取扱説明書/A5505SA

目　次
ご利用いただく前に
電話を使う
海外で使う
アドレス帳を使う
メールを使う
カメラでできること
カメラを使う
EZweb（インターネット）を使う
データフォルダを使う
miniSD メモリカードを使う
EZナビウォークでできること
EZナビウォークを使う
EZアプリ（BREW™）を使う
FMラジオで楽しむ
文字を入力する
目覚まし／予定管理
着信音／バイブ
画面／表示
セキュリティ
その他便利な機能を使う
auのネットワークサービス
その他・索引

はじめに

このたびは、「A5505SA」をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に、このA5505SA取扱説明書および基本操作ガイドを必ずお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。
このA5505SA取扱説明書および基本操作ガイドを紛失されたときは、お近くのご相談窓口までご連絡ください。

なお、auのホームページでも、この取扱説明書と基本操作ガイドをダウンロードいただけます。

auのホームページ http://www.au.kddi.com/

英語版の取扱説明書が必要な方へ
基本操作ガイドの英訳版を au のホームページからダウンロードすることができます。
For the person who needs English Instruction Manual
Basic Operation Guide can be downloaded from the au website.

●本機の一部には、米国製品及びプログラムを使用しております。
米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。（2005年2月現在）
キューバ、イラン、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア

A5505SA は国際ローミング対応携帯電話ですが、本書で説明しております EZwebの各ネットワークサービスは日本および韓国国内でしかご利用になれません。（韓国においては地域やサービスの内容によってご利用できない場合があります。）
上記以外の地域ではたとえエリアを設定しローミング可能状態になっていても、EZwebの各ネットワークサービスをご利用になることはできません。

また、ご利用になる国とエリア設定とに不整合（例：アメリカにいて「日本」等に設定している場合）が生じた場合の動作についても保証しかねますので、あらかじめご了承ください。

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない所(トンネル、地下など)では通話できません。また、電波状況の悪い所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状況の悪い所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性が無いとは言えませんのでご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。
この「安全上のご注意」には、A5505SAを使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。

●各事項は以下の区分に分けて記載しています。

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容」を示しています。

● 絵表示の意味は次のようになっています。

	絶対におこなわないでください。
	水場では使用しないでください。
	分解をしないでください。
	必ず指示に従い、実施してください。
	電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。

A5505SA本体、電池パック、充電用機器共通、miniSDメモリカード

⚠ 危険 必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

〈A5505SA専用周辺機器〉

・電池パック	5505UNA／5505UVA／5505USA
・三洋ACアダプタ02	02SAPQA
・卓上ホルダ	5505PUA
・三洋DCアダプタ01	01SAPEA（別売）

高温になる場所（火のそば、ストーブのそば、炎天下など）や引火性ガスの発生するような場所での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯等）が触れたり、内部に入れたりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

三洋ACアダプタ02をコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

⚠ 警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。

分解や改造をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりau電話・車両などに不具合が生じてもKDDI㈱・沖縄セルラー電話㈱では一切の責任を負いかねます。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

miniSDメモリカードを幼児の手の届く場所に置かないでください。けがの原因となります。

miniSDメモリカード挿入状態から無理に引き抜かないでください。故障・内部データ消失の原因となります。

水など液体をかけたりしないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対しないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。（雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。）万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。水濡れや湿気による故障は保証外となり、修理ができません。

充電端子やその他接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

miniSDメモリカードは指定品以外のものを使用した場合は、データの消失や故障の原因となります。指定品についてはauショップ等にてお問い合わせください。

⚠ 注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所(自動車内など)や高温になる所、極端に低温になる所、湿気やほこりの多い所に保管しないでください。変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下してケガや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

幼児の手の届く場所には置かないでください。傷害などの原因となる場合があります。

湿気の多い場所で使用しないでください。身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

金属製のストラップを使用されている場合は、充電の際に卓上ホルダや電池パックの端子、特にコンセントなどに触れないように十分注意してください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

使用中に煙が出たり、においがする、異常な音がする、発熱しているなど異常が起きたら使用しないでください。異常が起きた場合は電源を切り電池パックを外して、お近くのご相談窓口までご連絡ください。また、落下したり、破損した場合などもそのまま使用せず、上記にご連絡ください。

お客様による修理等は危険ですから、絶対にしないでください。

外部から電源が供給されている状態のA5505SA本体・電池パック・充電用機器に長時間、触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

miniSDメモリカードを取り付け、取り外す際にはご注意ください。手や指を傷つける可能性があります。

A5505SA本体について

⚠ 警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車運転中の使用は危険なため法律で禁止されています。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。(電波OFFモード含む)

※オートパワーON機能やアラーム機能など電源が自動的に入る設定をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

植え込み型心臓ペースメーカや医用電気機器のお近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与える恐れがありますので、次の事を守ってください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカを装着されている方は、携帯電話をペースメーカから22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカを装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次の事に注意してご使用ください。
   - 手術室・集中治療室(ICU)・冠状動脈疾患監視病室(CCU)には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。(オートパワーON機能やアラーム機能など自動的に電源が入る設定をしている場合は、あらかじめ設定を解除してから電源をお切りください。)
   - ロビー等であっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切ってください。
   - 医療機関が個々に使用禁止・持ち込み禁止等の場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で植え込み型心臓ペースメーカ以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養等)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカ等にご確認ください。

高精度な電子機器の近くでは電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与える恐れがある機器の例:ペースメーカ・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドア等。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

A5505SAはフラッシュを内蔵しています。フラッシュをご使用になる場合、人の目の前で発光させないよう、ご注意ください。視力障害を起こす原因となります。

撮影ライト(ポケットライト)を目に近づけて点灯させないでください。また、撮影ライト(ポケットライト)点灯時は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師と相談してください。

⚠ 注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なう恐れがありますので、その場合は使用しないでください。

人の混雑している場所では使用しないでください。アンテナが人にあたり思わぬケガをする場合があります。

キャッシュカード・フロッピーディスク等の磁気を帯びたものを近づけないでください。記録内容が消去される場合があります。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

通常は平型イヤホンマイク端子カバー・外部接続端子カバー等をはめた状態で使用してください。カバーをはめずに使用していると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

アンテナを折り曲げたり、アンテナを伸ばした状態でau電話を振り回さないでください。傷害やアンテナの変形・破損の原因となります。

本体を閉じるときには物をはさまないようご注意ください。LCD（液晶）等の破損の原因となります。
また、本体を開くときはヒンジ部（つなぎめ）に指を挟まないようご注意ください。傷害の原因となります。

使用箇所	使用材料	表面処理
外装ケース（下記以外）	PC/ABS樹脂	アクリル系ＵＶ硬化塗料
アンテナトップ(先端部)	PC樹脂	メッキ部分：クロームメッキ
アンテナ(先端以外)	ナイロン 金属部分：アルミまたは真鍮	メッキ部分：クロームメッキ
外部接続端子カバー	エラストマー	—
平型イヤホンマイク端子カバー	エラストマー	—
miniSDメモリカードスロットカバー	エラストマー	—
USB端子カバー	エラストマー	—
接写スイッチ	ABS樹脂	—
カメラ	アクリル樹脂・外周部：アルミ	メッキ部分：アルマイト
フラッシュ／ポケットライト	PC/ABS樹脂	メッキ部分：クロームメッキ
サイドキー	PC樹脂	メッキ部分：クロームメッキ

使用箇所	使用材料	表面処理
背面キー（カーソルキー）	PC樹脂	アクリル系ＵＶ硬化塗料
背面キー（センターキー・フレキシブルキー）	PC樹脂	メッキ部分：クロームメッキ
フレキシブルキー・センターキー・カーソルキー・クリア／マナーキー・サブメニュー／アプリキー	PC/ABS樹脂	メッキ部分：クロームメッキ
ダイヤルキー・開始キー メールキー・EZキー 電源／終了キー	PC樹脂	アクリル系ＵＶ硬化塗料
メインディスプレイ サブディスプレイ	アクリル樹脂	ハードコート
カバー(メインディスプレイ下部)	PET	ハードコート

電池パックについて

A5505SAの電池パックはリチウムイオン電池です。

⚠ **危険** 誤った取扱いをすると、発熱・漏液・破裂の恐れがあり危険です。
必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

(＋)(－)をショートさせないでください。

電池パックをau電話本体や充電機器に接続するときは、(＋)(－)を逆にしないでください。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片などと接続端子が触れないよう、専用のケースに入れてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害をおこす恐れがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明の恐れがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

充電用機器について

⚠ **警告** 誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電などの恐れがあります。
必ず下記の警告事項をよくお読みになってからお使いください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。火災や感電などの原因となります。三洋ACアダプタ02はAC100V～240Vを使用し、海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。また、三洋DCアダプタ01はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用してください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ三洋ACアダプタ02・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

三洋DCアダプタ01のヒューズが切れた場合は指定のヒューズ(定格250V 1A)と交換してください。発熱・発火の原因となります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電などの原因となります。

お手入れをするときには、電源プラグや三洋DCアダプタ01プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると感電やショートの原因となります。また、電源プラグや三洋DCアダプタ01プラグに付いたほこりはふき取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグ等の安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグを抜いてください。

⚠ 注意 誤った取扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などの恐れがあります。
必ず下記の注意事項をお読みになってからお使いください。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してケガや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。au電話が外れたり、火災や故障の原因となります。

電源プラグや三洋DCアダプタ01プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷する恐れがあります。

三洋DCアダプタ01は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

miniSDメモリカードについて

⚠ 警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

miniSDメモリカード（以下、miniSDカードとします。）を取り外す際に、必要以上に力を入れないでください。手や指で傷つける可能性があります。

乳幼児の手の届かない所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息、けがの原因となります。

miniSDカードを装着するとき、miniSDカード挿入口を顔の方に向けて取り付けたり、取り外したりしないでください。急に指を離すとminiSDカードが飛び出す場合がありますのでご注意ください。

⚠ 注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからお使いください。

端子部（接続面）に直接触れたり、金属をあてたりしないでください。静電気により故障、内部データ消失の原因となります。

端子部にゴミや異物がついた場合は、乾いたやわらかい布でふいてください。

曲げたり、重いものをのせたりしないでください。データ消失・故障の原因となります。

ICを傷つけないでください。データの消失・故障の原因となります。

データ書き込み、読出し中に振動、衝撃を与えたり引き抜いたり、電源を切らないでください。故障、内部データ消失の原因となります。

miniSDアダプタの装着口にゴミや異物、ほこりなどが入らないようにご注意ください。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障、内部データ消失の原因となります。

取扱上のお願い

1. A5505SA本体・電池パック・充電用機器・miniSDメモリカード共通
   - 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板等が破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、カバンの中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
   - 極端な高温・低温・多湿はお避けください。(周囲温度 5℃～35℃、湿度 35%～85% の範囲内でご使用ください。)
   - ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
   - 電源端子・充電端子・miniSDメモリカードスロットをときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。
   - 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤等を用いると外装や文字が変質する恐れがありますので使用しないでください。
   - 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
   - 通話中や充電中など、温かくなることがありますが異常ではありません。
2. A5505SA本体について
   - au電話本体(電池パックを取り外した側面)に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様の au 電話が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
   - au電話に登録されたアドレス帳・データフォルダ・E メール・C メール・お気に入りリストなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および損失利益についてはKDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
   - au電話に保存されたメールやダウンロードしたデータ(有料・無料は問わない)などは、機種変更・故障修理等による au電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
   - A5505SAで使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
   - 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。本体を開くときやご使用中は、ヒンジ部(つなぎ目)に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したりそらしたりして本体に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取扱には十分ご注意ください。
   - メインディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。本体を閉じたときキーが押されるなどして誤動作したり、閉じた状態でのキー操作ができなくなることがあります。また、A5505SA本体が損傷する恐れがあります。
3. 電池パックについて
   - 夏期、閉めきった車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池の容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
   - 長期間使用しない場合には、A5505SA本体から外し、専用ケースに入れて高温多湿を避けて保管してください。
   - 電池パックには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の新しい電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
   - 普通のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護のため、寿命がきた電池パックはお近くのauショップなどにお持ちください。
4. 充電用機器について
   - ご使用にならないときは、電源プラグや三洋DCアダプタ01プラグをコンセントまたはシガーライタソケットからはずしてください。

5. カメラ機能について

● カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。

● au電話の故障、修理、その他の取扱いによって、撮影した画像データ（以下「データ」といいます。）が変化または消失することがあり、この場合、当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。

● 大切な撮影（結婚式など）をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。

● 他人の容貌等をみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権等の侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。

● カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合など著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権者等の許諾を得ることなく使用することはできません。なお、実演、興行および展示物などには、個人として楽しむための撮影自体が制限されている場合がありますので、ご注意ください。

● 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。

6. miniSDメモリカードについて

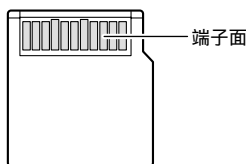
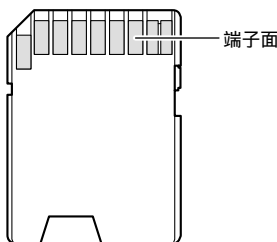
● 子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示のとおりに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

● 強い静電気や電気的ノイズの発生しやすい環境でのご使用、保管は避けてください。内部データが消失することがあります。

● miniSDカードおよびminiSDアダプタにラベルやシールなどを貼らないでください。

● miniSDは著作者の権利を保護する
SDMI（Secure Digital Music Initiative）規格に準拠した記録媒体です。メモリの一部をminiSDカードのシステム領域として使用するため、ご利用いただけるメモリ容量は、表示の容量より少なくなっています。

● 水をかけないでください。miniSDカード、miniSDアダプタは防水仕様にはなっておりません。風呂場など、湿気の多い場所でのご使用や、雨などにかかることはおやめください。また身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。

● miniSDカードおよびminiSDアダプタの端子面に触れたり、水にぬらしたり、汚さないようにしてください。

〈miniSDメモリカード〉　〈miniSDアダプタ〉

● miniSDカードを曲げたり、折ったりしないでください。

● エアコンの吹出し口近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

● miniSDカードをminiSDアダプタに装着したまま、高温下で保存しないでください。

● SDカード対応機器にminiSDカードをそのまま挿入しないでください。

● 持ち運びや保管の際には、付属の専用ソフトケースに入れてください。

● 長時間お使いになったあと、取り外したminiSDカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

● miniSDカードは不揮発性の半導体メモリを内蔵しています。通常のご使用で記録したデータが破壊（消滅）することはありませんが誤った使い方をするとデータが破壊することがあります。

● miniSDカードに保存したデータは、別のminiSDカードやパソコンなどにもコピーしてバックアップしておくことをおすすめします。miniSDカードの破損などにより、保存したデータが消失した場合、当社として責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

● miniSDカードは著作権の保護を目的としたセキュリティ機能に対応していますが、A5505SAは著作権保護機能には対応しておりません。このセキュリティ機能を利用するには対応可機器やソフトが必要です。ご利用にあたっては、これらの機器の取扱説明書をご覧ください。

目次

はじめに
au電話をご利用いただくにあたって
安全上のご注意 1
A5505SA本体、電池パック、充電用機器共通、miniSDメモリカード 1
A5505SA本体について 3
電池パックについて 5
充電用機器について 5
miniSDメモリカードについて 6
取扱上のお願い 7

目次 9

ご利用いただく前に

A5505SAでできること 17
各部の名称と機能 18
ディスプレイの見方 20
ディスプレイにこんな表示がでたら 22
メインディスプレイ 22
サブディスプレイ 24
本書の表記について 26
機能の呼び出し方 28
メインメニューについて 28
ランチャーメニューについて 29
サブディスプレイのメインメニューについて ... 30
基本設定一覧 31
ご利用いただく各種暗証番号について 33
ロックNo.について 33
電話をかけるまでの準備 34
Eメール・EZwebご利用の前に 35
日付・時刻を設定する[M71] 36

電話を使う

電話をかける 37
一般電話・携帯電話・PHSへかける 37
au電話からご利用いただけるダイヤルサービス 37
国際電話をかける 38
au電話から海外にかける場合（au国際電話サービス） 38
海外からau電話にかける場合 38
アドレス帳から電話をかける 38
スピードコールを使って電話をかける 39
もう一度かける（発信履歴） 39
発信履歴を表示する 39
本体を閉じているときの操作 40
電話番号の前に特別な番号を付加する 40
184、186、1612、131、1401付加機能を使う ... 40
国際アクセス番号とエリアコードを付加する .. 40
受話音量を調節する 41
待受中に調節する[M27] 41
小さな声で会話する（ナイショ通話） 41
ポーズ（プッシュ信号）について 41
ポーズダイヤルを登録する 41
プッシュ信号を一括して送る 42
声を録音する 42
通話音声メモを録音する 42
通話音声メモ、簡易留守メモを再生する 42
通話音声メモ、簡易留守メモを消去する 43
ダイヤルメモを利用する 43
ダイヤルメモを登録する 43
ダイヤルメモを呼び出す 43
ダイヤルメモ呼び出し後の各種操作（サブメニュー） 44
よくかける市外局番を登録する[M53] 44
前回かけた通話時間／料金の目安や累積通話時間／料金の目安を表示する[M11] ... 45
通話中に通話時間の目安を表示する[M12] 46
電話をかけた後に通話料金の目安を表示する[M13] .. 46
通話料金の倍率を設定する[M14] 46
通話が切れそうなときにアラームでお知らせする[M26] 47
相手が出ると振動でお知らせする[M28] 47
自分の電話番号を相手に知らせる[M42] 48
電話を受ける 48
着信時の表示 49
電話に出なかった場合 49
すぐに電話にでられないときは（応答保留） 49
着信拒否 50
登録・修正中に着信などがあったときは 50
着信履歴を呼び出す 51
着信履歴を表示する 51
拒否履歴を表示する 51
本体を閉じているときの操作 52
着信拒否に登録する 52
迷惑電話をゲキタイする（ゲキタイ機能） 52
迷惑電話（ワン切り）を区別する[M45] 52
指定番号や番号非通知の着信を拒否する[M44] ... 53
指定番号着信拒否に設定する電話番号を登録する 54
簡易留守メモを設定する 54
簡易留守メモを設定する[M61] 54
簡易留守メモの応答メッセージを選択する[M62] ... 55
応答メッセージを録音／再生／消去する 55
簡易留守メモの設定後に電話がかかってくると ... 56
マナーモードを設定する 56
マナーモードを設定／解除する 57
オリジナルマナーモードの内容を設定する ... 57
着信時に数字キーなどで応答する[M52] 58
A5505SAを開いた／閉じたときの動作を設定する[M54] 58

海外で使う

エリアを設定する 59
国際アクセス番号を登録する 59

エリアコードを登録・消去する 60
国際エリア情報を表示する 60
英単語辞書を使う 61
辞書で単語を探す 61
英単語クイズで楽しむ 61
外国語フレーズ集を利用する 62
航空機モードを設定する 62
PRL(ローミングエリア情報)を更新する 63
PRL(ローミングエリア情報)を取得する 63
PRL(ローミングエリア情報)を設定する 63
チップの計算や外貨・円を換算する 64
チップの計算をする 64
チップ率を設定する 64
チップ率を計算して表示する 64
円と外貨を換算する 64
換算レートを設定する 64
換算する 64

アドレス帳を使う

アドレス帳に登録する 65
項目1:メモリNo.を指定する 66
項目2:名前を入力しヨミを修正する 66
項目3:電話番号を入力する 66
項目4:Eメールアドレスを入力する 66
項目5:グループを指定する 66
項目6:画像を設定する 67
項目7:GPS情報を登録する 67
項目8:シークレット登録する 68
項目9:各着信動作を設定する 68
項目10:簡易留守メモの応答メッセージを設定する 68
項目11:オプション項目のあり／なしを設定する 68
項目12:各オプション項目を設定する 69
アドレス帳登録のご注意、お知らせ 69
他の機能からアドレス帳へ登録する 70
アドレス帳へ新規登録する 70
アドレス帳へ追加登録する 70
アドレス帳の内容を修正する 71
アドレス帳を検索する 71
アドレス帳の表示形式を変更する 71
検索条件を指定してアドレス帳を呼び出す 72
アドレス帳呼び出し後の各種操作(サブメニュー) 73
アドレス帳の生年月日を利用してスケジュールに誕生日を登録する 73
グループ名を登録する 73
アドレス帳一覧画面の文字サイズを設定する 74
アドレス帳に画像を表示する 74
発信頻度データを消去する 74
アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、日記の登録状況を確認する 74

メールを使う

Eメールを使う 75
Eメールのアイコンについて 76
Eメールに関する機能を設定する 77
Eメール設定画面を表示する 77
受信・表示に関する機能を設定する 77
シースルー表示を設定する 79
プライバシーを設定する 79
送信・作成に関する機能を設定する 80
その他の設定をする 82
Eメールアドレスを変更する 83
自動転送先を設定する 83
メールフィルターを設定する 84
Eメールヘッダ情報を表示する 86
その他の設定を確認する 86
auのメルマガサービス設定をする 86
Eメールの設定を確認する 86
Eメールを作成／送信する 87
作成したEメールを保存する 88
宛先を編集する 88
データを添付して送信する 89
送信待ちとして保存していたメールを一括送信する 91
パステルメールを使う 92
キャラ文字メールを使う 94
送信ボックスを使う 95
送信ボックスのEメールを確認する 95
送信ボックスのEメールを修正する 95
送信待ち・未送信・送信失敗メールを変更する 96
送信ボックスに関するご注意・お知らせ 96
Eメールを受信する 96
メールサーバへ新着メールの問い合わせをする 96
「全受信」および「指定全受信」の場合の受信 97
「差出人・件名受信」の場合の受信 98
Eメールの受信に関するご注意・お知らせ 98
受信ボックスを使う 98
フォルダに関する機能を設定する 99
添付データを確認する 102
未受信の添付データを受信する 102
添付データの内容を確認する 102
添付データ確認に関するお知らせ 102
パーソナルボックスを使う 103
フォルダに関する機能を設定する 103
miniSD内ボックスを使う 104
miniSD内の送信ボックス・受信ボックスを表示する 104
フォルダに関する機能を設定する 104
Eメール呼び出し後の各種操作(サブメニュー) 105
受信したメールに返信する 107
受信したメールを転送する 107
送信・受信したメールの宛先を確認する 108
送信・受信メールの文字サイズを設定する 108
送信・受信メールの表示方法を変更する 108
メールの件名・本文の一部をコピーする 109
送信・受信メールを検索する 110
送信・受信メールをminiSDカードへ保存する 110
本体を閉じているときの操作 112

Cメールを使う 113
Cメールのアイコンについて 114
Cメールに関する機能を設定する 114
Cメール設定画面を表示する 114
署名を設定する 115
蓄積機能を設定する 115
Cメール、おしゃべりモードの受信音量／通知パターンを設定する 115
おしゃべり中バイブを設定する 115
おしゃべりアイコンを設定する 115
受信フィルターを設定する 116
Cメールの件数を確認する 116
Cメールを作成／送信する 117
送信ボックスを使う 118
送信ボックスのCメールを確認／送信する ... 118
送信ボックスのCメールを修正する 118
Cメールを受信する 119
受信したCメールを確認する 119
受信ボックスを使う 120
miniSD内ボックスを使う 121
miniSD内の送信ボックス・受信ボックスを表示する 121
フォルダに関する機能を設定する 121
Cメール呼び出し後の各種操作（サブメニュー） 122
おしゃべりモードを使う 124
おしゃべりモードのメールを作成／送信する ... 124
おしゃべりモードでメールをやりとりする ... 124
おしゃべりモードのメールの本文をコピーする 125
おしゃべりモードから音声通話に移行する ... 125
おしゃべり履歴を確認する 125
おしゃべり履歴から返信する 126
おしゃべり履歴のメールを編集する 126
本体を閉じているときの操作 126
送信メール履歴／受信メール履歴を呼び出す 127
本体を閉じているときの操作 127

カメラでできること 128

カメラを使う

カメラをご利用になる前に 136
カメラについて 136
基本的な操作で撮影する 137
フォトを撮影する 137
ムービーを撮影する 137
フォト撮影／ムービー撮影に関するお知らせ ... 138
フォト撮影時のディスプレイ表示 138
ムービー撮影時のディスプレイ表示 139
接写で撮影する場合 140
フォトやムービーをEメールで送信する 140
データサイズと保存先について 140
撮影中に着信などがあった場合 141
調整などをおこなって撮影する 142
ズームを調整して撮影する 142
明るさや色合いを調整して撮影する 142
明るさを調整する 142
ホワイトバランスを調整する 142
ライト／フラッシュを使って撮影する 143
映像や撮影画像を2倍に拡大表示する 144
サブディスプレイを見て撮影する 144
サブディスプレイで撮影する 144
サブディスプレイでフォトを撮影する 144
サブディスプレイでムービーを撮影する 145
サブディスプレイでの撮影に関するお知らせ ... 145
サブディスプレイで撮影時におこなえる各種操作（メニュー） 146
カメラ機能呼び出し後の各種操作（サブメニュー） 146
フォト／ムービー撮影前のサブメニュー 146
フォトサイズを設定する 147
フレームを設定する 147
特殊効果を設定する 147
セルフタイマーを使って撮影する 148
連写モードで撮影する 148
撮影シーンを設定する 149
フォト画質を設定する 149
日付スタンプを設定する 149
シャッター音を設定する 149
音声を録音する／消す 149
ライト点灯時間を設定する 149
カメラ機能のアイコンを表示する／表示しない 150
録画モードを設定する 150
録画時間を設定する 150
フェードインやフェードアウトを設定する ... 150
ムービー再生画面のプレイヤーデザインを設定する 150
カメラ機能の操作方法を確認する 150
フォト／ムービー撮影後のサブメニュー 151
撮影し直す 151
保存先のフォルダを選択する 151
画像を編集する 151
静止画像データを編集する 151
画像を拡大／縮小する 152
画像データをサイズ調整する 152
画像にスタンプを貼り付ける 153
画像にフレーム枠を貼り付ける 153
画像にテキストを貼り付ける 153
画像を回転する 154
画像に特殊な加工をする 154
画像を左右反転させる 154
撮影した画像を元に戻す 155
静止画像を使ってスタンプ／フレーム／ランチャーアイコンを作成する 155
ムービーを編集する 156
ムービーの音声を変更する 157
ムービーにテロップを設定する 157
好きな場面を静止画像として保存する 158
ムービーの一部分を切り出して保存する 158
ビデオ用のムービーを添付可能なサイズに縮小する 159
ビデオ用のムービーを場面ごとに区切る .. 159
カメラ機能の初期値について 159

EZweb(インターネット)を使う

EZweb(インターネット)にアクセスする 160
EZトップメニューを表示する 160
ブラウジングとブラウザ履歴について 161
SSL/TLSについて 161
音や画像などをダウンロードする 162
EZムービーを使う 162
料金・申込・インフォを使う 162
料金照会をする 163
各種申込をおこなう 163
EZリストを確認する 163
EZパスワードを登録/変更する 164
カンタンアクセスを使う 164
EZトップメニューから 164
待受画面から 164
EZメニュー 165
EZメニューを表示する 165
お気に入りリストを使う 165
お気に入りリストを表示させる 165
お気に入りリストのメニューを表示する 165
お気に入りを登録する 166
フォルダを新規作成する 166
フォルダ名またはお気に入りを編集する 166
お気に入りにアクセスする 167
お気に入りを別のフォルダへ移動する 167
お気に入りリストの順番を並べ替える 167
ショートカットを使う 167
URLを指定して情報サイトを表示させる 168
前回最後に見た画面を表示させる 168
画面メモを表示/編集する 168
画面メモを表示させる 168
画面メモのタイトルを編集する 168
画面メモを更新する 168
キャッシュ内情報を消去する 169
SANYOケータイプラネットにアクセスする 169
ブラウザメニュー 169
表示中のサイトをお気に入りリストに登録する 169
データを保存する 170
画面メモを保存する 170
EZ設定 170
ブラウジング中の画面表示や音量を設定する 170
添付データ再生を設定する 170
画像サイズを設定する 171
文字サイズを設定する 171
スクロール量を設定する 171
タイトルを表示させる 171
音量を設定する 171
表示したサイトの履歴をクリアするかどうかを設定する 171
接続のタイムアウト時間を設定する 171
EZ設定を確認する 171
一発ジャンプ設定を変更する 172
一発ジャンプ設定されたURLに簡単にアクセスする 172
エリア(国)を表すコードを送信する 172
バージョン情報を表示する 172

データフォルダを使う

データフォルダを操作する 173
保存フォルダのデータ種類について 174
データフォルダのデータ再生中の動作を設定する 175
データの再生を繰り返す 175
再生時のランプ表示を設定する 175
再生時のバイブレータの動作を設定する 175
データフォルダのデータを添付してEメールを作成する 176
データフォルダ呼び出し後の各種操作(サブメニュー) 176
ムービーフォルダ/EZムービー/サウンドの各フォルダのデータを順に再生する 177
フォトフォルダ/グラフィックの各フォルダの画像データをスライドショーで表示する 178
データフォルダの使用状況を確認する 178
フォルダ名を変更する 178
GPS情報を付加する 178
タイトルを編集する 178
表示方法を変更する 179
チャプター編集されているムービーデータを再生する 179
詳細情報を表示する 179
フォルダ移動をおこなう 179
データをminiSDカードへ移動する 180
データをminiSDカードへコピーする 180
ユーザーフォルダから元のフォルダに移動する 181
データを検索する 181
大きな画像をスクロールして表示する 181
データを再生して登録する 182
再生中画面の操作方法を確認する 182
フォトフォルダ/グラフィック/アイコンの各フォルダのデータを再生して登録する 182
ボイスフォルダ/サウンド/ボイスの各フォルダのデータを再生して登録する 182
コレクションフォルダのデータを再生して設定する 183
時計データを設定する 183
辞書フォルダや祝日データフォルダのデータを設定する 183
応答メッセージフォルダのデータを設定する 183
PIM情報フォルダのデータを登録する 183
ムービーフォルダ/EZムービーの各フォルダのムービーデータを再生する 184
外部機器(パソコンなど)とデータ通信する[M553] 186
ファイル(データ)を他の機器へ送信する 186
ファイル(データ)を他の機器から受信する 186
PIMデータを他の機器へ送信する 187
PIMデータを他の機器から受信する 187
デジタルカメラの画像ファイルを受信する 187

Bluetooth(パスキー/機器名)を設定する 188

miniSDメモリカードを使う

miniSDメモリカードについて 189
miniSDメモリカードの概要 189
miniSDカードを取り付ける 189
miniSDカードを取り外す 189
miniSDカードをminiSDアダプタに装着する .. 190
miniSDフォルダを表示する 190
miniSDフォルダのデータ種類について ... 191
miniSDデータフォルダについて 191
miniSDデータフォルダ呼び出し後の各種操作(サブメニュー) 191
PCフォルダについて 192
miniSDカードの設定について 192
miniSDカードの使用状況を表示する 192
miniSDカードをフォーマットする 192
バックアップを使う 193
バックアップを保存する 193
バックアップを読み込む 193
バックアップを消去する 193
詳細情報を表示する 193
DPOFプリント予約を編集する 194
スタンダードプリントを編集する 194
インデックスプリントを編集する 195
登録を解除する 195
スタンダードプリントの印刷枚数を指定する 195
インデックスプリントの印刷部数を指定する 195
プリント設定をすべて解除する 195
プリント設定の確認をする 195
A5505SAで撮影したフォトを印刷する[M554] 196
印刷画像を設定する 197
印刷枚数を設定する 197
サイズを設定する 197
日付を設定する 197
A5505SAのminiSDメモリカードをリムーバブルディスクとして使う[M555] .. 198
A5505SAとパソコンを接続して通信する 198
miniSDカードをパソコンで表示したときのファイル構成 198
パソコンから三洋USBケーブル01を取り外す 199

EZナビウォークでできること 200

EZナビウォークを使う

EZナビウォークについて 204
EZナビウォークメニューを表示する 204
現在地マップを表示する 205
現在地マップ呼び出し後の各種操作(メニュー) 205
おでかけメニュー 206
自宅へ帰る 206
Myスポット 206
Myスポットを登録する 206
地図を表示する 207
ここへ行く 207
Myスポットを編集する 207
Myスポット呼び出し後の各種操作(サブメニュー) 208
GPS情報を貼り付けたEメールを作成する ... 208
データフォルダのフォト/ムービーにGPS情報を付ける 208
GPS情報をアドレス帳へ登録する 209
MyスポットのGPS情報を表示する 209
現在地メールを作成する 209
EZナビウォーク設定 209
EZナビウォーク設定画面を表示する 209
GPS情報通知を設定する 210
GPSメールに付ける地図サイトを変更する 210

EZアプリ(BREW™)を使う

EZアプリ(BREW™)について 211
EZアプリ(BREW™)のサービスを開始する ... 211
EZアプリカタログについて 211
検索メニューを表示する 211
EZアプリ(BREW™)をダウンロードして起動する 212
EZアプリ(BREW™)を起動する 212
EZアプリメニューからEZアプリ(BREW™)を起動する 212
指定した時刻にEZアプリ(BREW™)を起動させる(アラーム起動) 212
Cメールを受信してのEZアプリ(BREW™)の起動 212
EZwebからの起動 213
(SUB)を長押ししてEZアプリ(BREW™)を起動する 213
EZアプリ(BREW™)を一時停止/終了する ... 213
EZアプリ(BREW™)を起動中にできること ... 213
EZアプリ設定について 214
EZアプリ設定メニューを表示する 214
待受EZアプリを設定する 214
一発起動するEZアプリ(BREW™)を設定する 214
メニュー表示切替をおこなう 214
並べ替え設定をおこなう 215
システム情報を確認する 215
詳細情報の確認、削除、バージョンアップの確認をおこなう 215
詳細情報を確認する 215
EZアプリ(BREW™)を削除する 215
アプリケーションをバージョンアップする ... 215
2次元コードリーダーを使う 216

FMラジオで楽しむ

FMラジオをご使用になる前に 217
FMラジオ使用時のご注意 217

FMラジオを聴く 217
NOW ON AIR情報を表示する 217
FMラジオの設定をおこなう 218
FMラジオをクリアに聴くために 218
FMラジオの機能に関するお知らせ 218
FMラジオを一時停止／終了する 218
三洋オリジナルのFMラジオを聴く 219
チューニングをおこなう 219
FMラジオ画面でチューニングする 219
FMラジオMENU画面でチューニングする 219
FMラジオの音量を調節する 219
スピーカーでFMラジオを聴く 219
オートラジオOFFを設定する 219
FMラジオを一時停止／終了する 219
本体を閉じているときの操作 220
チューニングをおこなう 220
FMラジオの音量を調節する 220
FMラジオを終了する 220

文字を入力する

文字の入力方法 221
入力モードを切り替える 221
入力予測（入力予測ON）で文字を入力する 221
通常変換（入力予測OFF）で文字を入力する ... 222
英単語辞書を利用する 222
カーソル（▮）の移動について 224
文字を挿入したいとき 224
文字を消したいとき 224
スペースを入れたいとき 224
記号・絵文字・顔文字・キャラ文字を入力する ... 224
定型文を入力する 225
文字を移動／コピーする 228
文字または電話番号入力の各種操作（サブメニュー） 229
他の機能に保存されている文字や電話番号を引用して貼り付ける 229
文字の入力方式を切り替える 230
携帯電話方式／ポケベル方式を設定する 230
JIS区点コードを入力して文字を入力する ... 231
入力予測を設定する 231
入力文字のサイズを変更する 231
定型文［M512］、顔文字［M513］を編集する ... 231
ユーザ辞書を登録する［M514］ 232
よく使う言葉や単語を新規登録する 232
ダウンロードした辞書を登録する［M515］.. 232
文字のサイズを設定する［M341］ 233
文字のサイズを画面ごとに設定する 233
文字サイズを一括設定する 233
文字のフォントを設定する［M342］ 233

目覚まし／予定管理

目覚ましを使う 234
アラームの「ON」／「OFF」を設定する 234
アラームの内容を編集する 234
目覚ましを設定した時刻になると 235
カウントダウンタイマを設定する 236
設定した時間が経過すると 236
決まった時刻に電源を入れる［M72］ 237
決まった時刻に電源を切る［M73］ 237
カレンダーを表示する 238
カレンダー呼び出し後の各種操作（サブメニュー）... 239
日付を移動する 239
休日設定を変更する 239
休日設定を解除する 240
カレンダーにデータを登録する 240
スケジュールを一覧表示する 240
タスクリストを一覧表示する 240
日記を一覧表示する 240
背景画像を設定する 240
カレンダーに登録しているデータを消去または登録解除する 240
エリア（国）を指定してその国のカレンダーを表示する 241
祝日を設定する 241
スケジュールを作成する 241
スケジュールを新規登録する 242
「開始日時」を入力する 242
「終了日時」を入力する 242
「繰り返し」を設定する 242
「カテゴリ」を設定する 242
「用件」を入力する 242
「場所」を入力する 242
「アラーム」を設定する 243
「URL」を入力する 243
「詳細」を入力する 243
「画像」を設定する 243
「シークレット」を設定する 243
スケジュールの内容を確認する 244
スケジュール呼び出し後の各種操作（サブメニュー） 245
電話番号（Eメールアドレス、URL）をアドレス帳に登録する場合 245
アラーム設定時刻になると 245
タスクリストを作成する 246
タスクを新規登録する 246
「カテゴリ」を設定する 246
期限を設定する 246
「アラーム」を設定する 246
「シークレット」を設定する 246
タスクの内容を確認する 247
タスクを完了する 247
タスクリスト呼び出し後の各種操作（サブメニュー） 248
アラーム設定時刻になると 248
日記を作成する 248
日記を新規登録する 249
「設定日」を入力する 249
「画像」を設定する 249
「本文」を入力する 249
「シークレット」を設定する 249

日記の内容を確認する ... 249
日記呼び出し後の各種操作(サブメニュー) ... 250
日記メールを作成する場合 ... 250

着信音／バイブ

スピーカ音量を調節する[M21] ... 251
着信パターンを設定する[M22] ... 252
効果音を設定する[M23] ... 254
キーを押したときの操作音を設定する[M231] ... 254
OK効果音[M232]、NG効果音[M233]を設定する ... 254
オープントーン[M234]、クローズトーン[M235]を設定する ... 254
ウェイクアップ[M24]、パワーオフ[M25]の効果音パターンを設定する ... 255
未確認通知を音声でお知らせする[M56] ... 255

画面／表示

メインディスプレイの表示を設定する[M31] ... 256
待受画面を設定する[M311] ... 256
待受画面に壁紙を表示する ... 256
待受画面に時計を表示する ... 257
スクリーンセーバを設定する[M312] ... 258
メール通信中画面[M313]、EZ接続画面[M314]を設定する ... 258
電池の消費を抑える[M315] ... 258
サブディスプレイの表示を設定する[M32] ... 259
待受画面を設定する[M321] ... 259
待受画面に壁紙を表示する ... 259
待受画面に時計を表示する ... 259
通知を表示する[M322] ... 260
通話中の画面に画像を表示する[M323] ... 260
ディスプレイやキーの照明を設定する[M33] ... 260
各種照明を設定する[M331～M333] ... 260
ディスプレイの配色を設定する[M36] ... 261
ランプについて設定する[M37] ... 261
通話中のランプの色を設定する[M371] ... 261
着信、受信、アラーム通知時にランプでお知らせする[M372] ... 261
キー照明節電を設定する[M38] ... 261

セキュリティ

ロックNo.を変更する[M41] ... 262
電話の発信、メール、EZwebなどの操作に制限をかける[M43] ... 262
各種制限を設定する[M431～M437] ... 263
機能やメモリの内容を初期状態にする[M46] ... 263
各種リセットをおこなう[M461～M465] ... 263
リセット一覧 ... 264

その他便利な機能を使う

簡易電卓を使う ... 269
ポケットライトを使う ... 269
with Disney! ... 269
フォトミキサーを使う ... 270
フォトアニメを作成する ... 270
画像を設定する ... 270
テキストを設定する ... 270
タイトルを入力する ... 271
フォトミキサーでの各種操作(サブメニュー) ... 271
選択内容をリセットする ... 271
文字や音を最大値に設定する ... 272
ボイスレコーダを使う ... 272
音声を録音する ... 272
音声を再生する ... 272
ボイスレコーダ再生時の各種操作(サブメニュー) ... 273
簡易コンパスを使う ... 273
自分の声を録音する[M63] ... 274
Myボイスを録音する ... 274
MyボイスをEメールへ添付する ... 274
Myボイスを再生／消去する ... 274
サイドキーと背面キーの誤動作を防ぐ[M67] ... 274
メモ帳を利用する ... 275
メモ帳に登録する ... 275
メモ帳呼び出し後の各種操作(サブメニュー) ... 275
自分の電話番号やEメールアドレスを確認する[M0] ... 276
プロフィールを登録する ... 277
組織名称を登録する ... 277
プロフィール呼び出し後の各種操作(サブメニュー) ... 277
ガイド機能で操作方法を確認する[M#] ... 277
ジャンプメニューを利用する ... 278
ジャンプメニューに機能を登録する ... 278
ジャンプメニューの項目を移動する ... 278
ジャンプメニューの項目を消去する ... 278
ジャンプメニューを初期設定に戻す ... 278
通信関連の設定をする[M55] ... 278
通信モードを設定する[M551] ... 278
通信速度を設定する[M552] ... 279
画面表示を英語にする[M35] ... 279
FMラジオ用と通話用のイヤホンを切り替える[M58] ... 279
電源が入っているときに電波を出さないようにする[M65] ... 280
おうちモードを設定する[M66] ... 280

auのネットワークサービス

auのネットワークサービスについて ... 281
お留守番サービス ... 281
お留守番サービスをご利用になる前に ... 281
お留守番サービスの開始から停止まで ... 282
お留守番サービス総合案内(141) ... 282
お留守番サービスを開始する ... 282
留守番開始1(通話中にかかってきた電話も転送する場合) ... 282
留守番開始2(通話中にかかってきた電話は転送しない場合) ... 282

お留守番サービスを停止する 283
サービス中に電話がかかってくると 283
伝言お知らせ 283
伝言を聞く 284
着信お知らせ 284
応答メッセージを録音／確認／変更する 285
不在通知を設定する 285
不在通知を解除する 285
お留守番サービスを遠隔操作する
（遠隔操作サービス） 286
ボイスメール 286
A5505SAからボイスメールを送る 286
その他の電話からボイスメールを送る 286
ボイスメールを再生する 286
ボイスメールを遠隔操作で再生する
（遠隔操作サービス） 287
外国語ガイダンスを利用する 287
外国語（英語）ガイダンスに切り替える 287
日本語ガイダンスに切り替える 287
着信転送サービス 288
転送先の電話番号を登録する（転送先登録） ... 289
応答できない電話を転送する（無応答転送） ... 289
通話中にかかってきた電話を
転送する（話中転送） 289
かかってくる電話をすべて転送する
（フル転送） 290
手動で転送する（選択転送） 290
電話を転送するには 290
海外の電話に転送する 290
着信転送サービスを停止する（転送停止） 291
着信転送サービスを遠隔操作する
（遠隔操作サービス） 291
割込通話サービス 292
割込みされたくないときは 292
割込通話サービスを開始する／停止する 292
割込通話サービスを開始する 292
割込通話サービスを停止する 292
三者通話サービス 293
発信番号表示サービス 293
番号通知リクエストサービス 294
番号通知リクエストサービスを開始する 294
番号通知リクエストサービスを停止する 295
迷惑電話撃退サービス 295
最後に着信した電話番号を受信拒否
リストへ登録する 295
最後に登録した電話番号を受信拒否
リストから削除する 296
受信拒否リストに登録されている
電話番号をすべて削除する 296
通話明細分計サービス 296
データ通信サービス 297
PacketOne（Packet通信サービス） 297
PacketOneを利用する 297
回線交換通信サービス 300
ASYNC/FAX通信をおこなう前に 301
ASYNC/FAX通信を開始する 301

その他・索引

サブメニューの操作について 302
選択した電話番号に電話をかける 302
メールを作成する 302
Eメールアドレスを選択してEメールを
作成する 302
電話番号を選択してCメールを作成する ... 302
登録したURLを利用する 303
URLへ接続する 303
URLをお気に入りリストへ登録する 303
登録内容をデータフォルダに保存する 303
1件保存する 303
選択して保存する 303
全件保存する 303
登録内容を添付したEメールを作成する 304
項目をコピーする 304
登録内容を消去する 305
1件ずつ消去する 305
選択して消去する 305
全件消去する 305
シークレットを一時設定する 305
データを保護する 306
データをカレンダーへ登録する 306
周辺機器のご紹介 307
三洋ACアダプタ02での充電方法 308
三洋DCアダプタ01（別売）での充電方法 309
三洋平型ステレオイヤホン01の接続方法 310
三洋USBケーブル01の接続方法 310
平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）
の使い方 311
故障とお考えになる前に 312
アフターサービスについて 313
JIS区点コード一覧 314
主な仕様 319
スペック一覧表 320
索引 322
FCC notice 326

ご利用いただく前に

A5505SAでできること

■ 大画面でいろいろ使えるサブディスプレイ
端末を閉じたままでメールの確認やEZwebの操作ができます。

■ ワンコールカット機能(→P52)
アドレス帳に登録していない電話番号からの着信時に、指定した時間(2～9秒)着信音を鳴らさないようにできます。

■ アドレス帳(→P65)
よく使用する相手の電話番号やEメールアドレスなどを最大500件登録できます。

■ 充実のメール機能(→P75)
背景や文字に色を付けたり、点滅させたりしてカラフルなメールを送受信できる「パステルメール」や、キャラ文字のダウンロードができて、本文データを画像に変換し、添付データとして他社の携帯電話にも送信できる「キャラ文字メール」など、おもしろい機能が満載です。韓国でもEメールをご利用になれます。

■ カメラ(→P136)
カメラ機能を呼び出し、静止画(フォト)や動画(ムービー)を撮影できます。撮影した画像は編集したり、待受画面やアドレス帳に登録したり、Eメールに添付して送ることができます。

■ miniSDメモリカード(→P189)
静止画(フォト)や動画(ムービー)などのいろいろなデータをminiSDメモリカードに保存できます。
※本文中は、miniSDメモリカードを「miniSDカード」または「miniSD」と記載しています。

■ フォトをかんたんプリント!(→P196)
付属の三洋USBケーブル01をPictBridge対応のプリンタに接続すると、お好みの枚数、サイズでフォトを印刷できます。さらに、DPOFプリント予約(→P194)に登録しておけば、まとめて印刷することもできます。

■ 簡易コンパス機能(→P273)
方角を表示することができます。

■ 2次元コードリーダー(→P216)
A5505SAで2次元コード(QRコード)を撮影すると、QRコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った情報は、アドレス帳に登録したり、メール作成に利用したりすることができます。
※QRコード(Quick Response Code)とは、バーコードより高い情報力を持った2次元コードです。

■ EZweb(インターネット)(→P160)
EZweb(インターネット)の情報サイトからいろいろな情報にアクセスできます。
※本文中は、EZweb(インターネット)を「EZweb」と記載しています。

■ EZナビウォーク(→P204)
GPS情報を利用して、自分の現在地を地図上に表示したり、現在地をメールで知らせることができます。

■ EZアプリ(BREW™)(→P211)
表現力豊かで大容量のゲーム、待受などのアプリケーションを楽しめます。
※本文中は、「EZアプリ(BREW™)」を「EZアプリ」と記載しています。

■ FMラジオ(→P217)
付属のイヤホンを利用して手軽にFMラジオが楽しめます。

■ いろいろ役立つ辞書機能(→P61)
A5505SAには、英和、和英、カタカナ英語辞書が搭載されています。これらの辞書を使って、文字入力時に英語から日本語、日本語から英語への翻訳もできます。

■ ダウンロード辞書(→P232)
「SANYOケータイプラネット」から辞書をダウンロードすると、文字入力時に変換候補として利用できます。

■ フォトミキサー(→P270)
カメラで撮影した静止画(フォト)やEZwebでダウンロードした静止画などにメッセージを付けて、簡単にフォトアニメーションを作ることができます。フォトミキサーで作ったフォトアニメーションを、Eメールに添付して送ることもできます。

■ ポケットライト(→P269)
A5505SAを野外のガレージやキャンプ場、夜帰宅時の玄関の鍵穴などを照らすライトとして利用することができます。

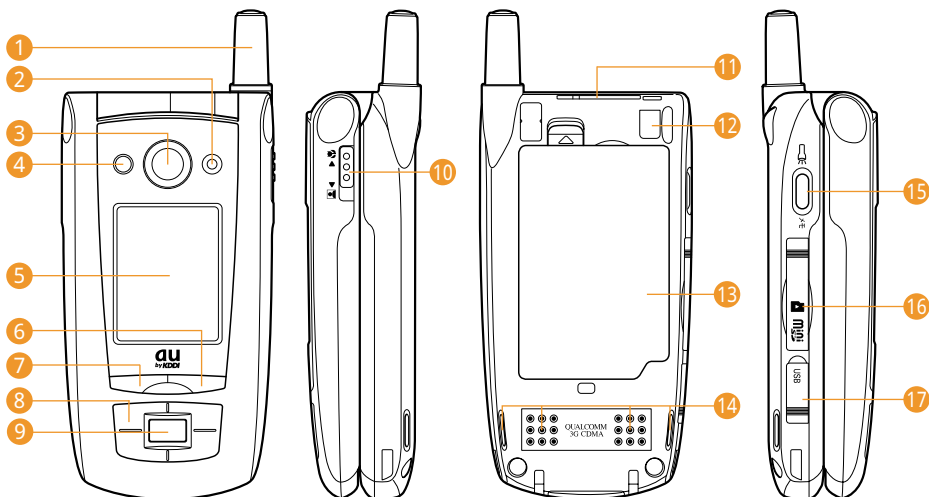
■ ボイスレコーダ(→P272)
A5505SAで長時間音声を録音したり、再生することができます。

■ with Disney!(→P269)
壁紙や着信音、発信・着信画像、ランチャーメニューなどをディズニーキャラクターの表示に一括変更できます。

■ マスストレージモード(→P198)
付属の三洋USBケーブル01をパソコンと接続すると、A5505SAのminiSDカードをフロッピーディスクやハードディスクと同じような感覚でデータの読み書きができます。A5505SAとパソコンとのデータのやりとりが簡単にでき、大変便利です。

■ グローバル機能(→P59)
A5505SAは海外でも使用できます。(ただし、Eメール、EZwebが利用できるのは日本および韓国のみです。)また、英語・北京語・韓国語の身近な単語や簡単な会話文を参照したり、チップの計算、外貨・円換算ができます。

各部の名称と機能

❶ **アンテナ**

❷ **着信ランプ**
電話がかかってくると点滅します。また充電中は赤色に点灯します。

❸ **内蔵カメラ**
こちらのレンズから撮影します。

❹ **フラッシュ／ポケットライト**
撮影するときやポケットライトとして使用するときに点灯します。

❺ **サブディスプレイ（背面液晶）**
本体を閉じているときに、待受画面や着信画面などを表示します。

❻ **背面右フレキシブルキー**
本体を閉じているときに、サブディスプレイの右下に表示される項目を選択します。（→P26）
また、EZwebを利用するときにも使用します。

❼ **背面左フレキシブルキー**
本体を閉じているときに、サブディスプレイの左下に表示される項目を選択します。（→P26）
また、Eメール／Cメールを確認するときにも使用します。

❽ **（背面カーソルキー）**
本体を閉じているときに、カーソル移動などに使用します。

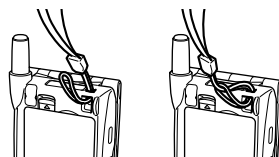
❾ **（背面センターキー）**
本体を閉じているときに、メインメニューを呼び出したり、選択されている項目の決定などに使用します。また、サブディスプレイ下部中央に表示される項目を選択します。

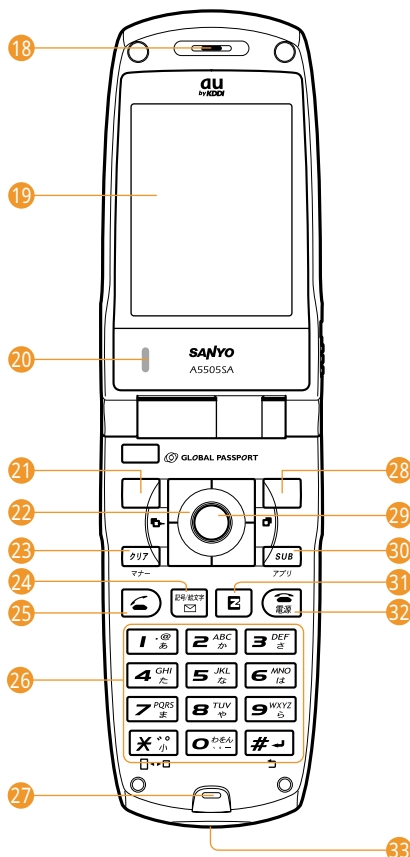
❿ **接写スイッチ**
接写モードで撮影するときに切り替えます。

⓫ **平型イヤホンマイク端子**
付属の三洋平型ステレオイヤホン01や、平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）を接続する端子です。

⓬ **ストラップ取付穴**

⓭ **電池パック**

ストラップの取り付け方（一例）

お知らせ

■カバンやポケットに入れているときに背面キーやサイドキーが誤動作しないように、閉じたときにキー操作が無効になる設定をしておくことをお勧めします。（→P274）

⑭ **スピーカ**
着信音や通知音が聞こえます。

⑮ **(サイドキー)**
現在時刻を音声でお知らせしたり(本体閉時)、簡易留守メモを設定したりすることができます。また、ポケットライト点灯にも使用します。

⑯ **miniSDメモリカードスロット**
miniSDメモリカードを挿入します。

⑰ **USB端子**
付属の三洋USBケーブル01を接続する端子です。

⑱ **レシーバ(受話口)**
相手の声や各種メッセージなどが聞こえます。

⑲ **メインディスプレイ**
いろいろな設定や、電話番号などを表示します。

⑳ **光センサ**
光を感知します。

㉑ **左フレキシブルキー**
メインディスプレイの左下に表示される項目を選択します。(→P26) また、カメラ機能を利用するときにも使用します。(→P137)

㉒ **カーソルキー**
カーソル移動などに使用します。

音量/変換/カレンダーキー
音量の設定や漢字変換などに使用します。
また、カレンダー(→P238)を表示するときにも使用します。

着信履歴( )キー
着信履歴や受信メール履歴を呼び出すときなどに使用します。

発信履歴( )キー
発信履歴(リダイヤル)や送信メール履歴を呼び出すときなどに使用します。

㉓ **(クリア/マナーキー)**
文字を消去したり、前の表示に戻るときに使用します。また、マナーモードを設定/解除するときに使用します。

㉔ **(メールキー)**
Eメール/Cメールを利用するときや文字入力中に記号を入力するときに使用します。

㉕ **(開始キー)**
電話をかけたり受けたりするときに使用します。

㉖ **ダイヤルキー**
電話番号や文字を入力するときに使用します。

㉗ **マイク(送話口)**
通話中にこちらの声を伝えます。

㉘ **右フレキシブルキー**
メインディスプレイの右下に表示される項目を選択します。(→P26) また、アドレス帳を利用するときにも使用します。(→P65)

㉙ **(センターキー)**
メインメニューを呼び出したり、選択されている項目を決定するときに使用します。また、メインディスプレイ下部中央に表示される項目を選択します。

㉚ **(サブメニュー/アプリキー)**
サブメニューを呼び出したり、EZアプリメニューを呼び出すときに使用します。

㉛ **(EZキー)**
EZwebを利用するときに使用します。

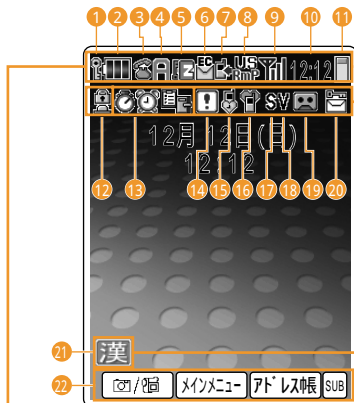
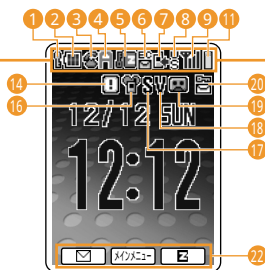
㉜ **(電源/終了キー)**
電源を入れたり切ったりします。また通話を切るとき、応答保留をするときなどに使用します。

㉝ **外部接続端子**
三洋DCアダプタ01(別売)など、各種オプションを使用するときに接続する端子です。

お知らせ

■外部接続端子・miniSDメモリカードスロット・USB端子・平型イヤホンマイク端子のカバーをはめるときは、カバーの端を片方ずつ押さえるようにしてはめてください。

ディスプレイの見方

メインディスプレイに、本機の状態を知らせるアイコンが表示されます。本体を閉じている場合は、サブディスプレイで本機の状態をお知らせします。

＜メインディスプレイ＞

＜サブディスプレイ＞

❶ （黄色）シークレット設定中（→P262）
（灰色）シークレット一時設定中（→P305）

❷ **電池レベル**
（※）レベル3、（※）レベル2
（※）レベル1、（※）電池残量なし
充 （※）充電中
※with Disney!設定中（→P269）

❸ **通話中・FMラジオ**
通話中
FMラジオ受信中（→P217）

❹ **EZアプリ**（→P211）
（赤色）EZアプリ起動中（通信中は点滅）
（灰色）EZアプリ一時停止中

❺ **EZweb**（→P160）
EZwebをご利用中
暗号化された情報を表示中
おしゃべりモード※（→P124）
※メインディスプレイ表示のみ
おしゃべりモードでメールを送信中
おしゃべりモードで相手のメールを受信中
外部メモリ（miniSDカード）※（→P189）
※miniSDカード挿入時に表示
（黒）miniSDカードへのデータの保存が有効
（グレー）保存先が本体のデータフォルダになっている場合（→P138）
（白）miniSDカードのフォルダやデータを閲覧中
（白点滅）miniSDカードにアクセス中（書き込み中、読み込み中）

❻ **メール受信状況**（→P96、119）
（赤色）メールサーバに未受信のEメールあり
（赤色）未読のEメールとメールサーバに未受信のEメールあり
（赤色）未読のCメールとメールサーバに未受信のEメールあり
（赤色）未読のEメール、Cメールとメールサーバに未受信のEメールあり
（水色）未読のEメールあり
（水色）未読のCメールあり
（水色）未読のEメールとCメールあり

❼ 未確認の不在着信があるとき（→P49）

❽ **ローミング先表示**※（→P59）

US アメリカ	TW 台湾
CA カナダ	HK 中国（香港）
NZ ニュージーランド	CN 中国（香港以外）
AU オーストラリア	TH タイ
ID インドネシア	OR オリジナル
KR 韓国	

Rm ローミング先で通話可能な状態のとき
P エリア設定を「韓国」に設定中、パケット通信が可能な状態のとき
※エリア設定が日本のときは表示されません

⑨ 電波状態表示※1

(※2)	(※2)	(※2)	(※2)
強	中	弱	微弱

圏外 (※2) サービスエリア外や電波の弱いところにいるとき
OFF (※2) 電波OFFモードに設定中（→P280）
※1 ローミング先でご利用の際は、地域によっては電波状態が良好でもご利用になれない場合があります。
※2 with Disney!設定中（→P269）

⑩ 時計表示

⑪ 下画面スクロールができるとき

EZweb利用中、前に表示した画面に戻れるとき

⑫ 背面キー操作無効設定中（→P274）

⑬ アラーム設定中
カウントダウンタイマ設定中（→P236）
目覚まし設定中（→P234）
スケジュールアラーム設定中（→P241）
タスクアラーム設定中（→P246）
スケジュールアラーム・タスクアラーム両方設定中

⑭ お知らせがあるとき（→P24）

⑮ マナーモードのタイマー設定中
期間設定モード
時間経過でOFFに設定

⑯ マナーモードの設定（→P56）
（赤色）サイレントバイブモード設定中
ポシェットモード設定中
（緑色）オリジナルマナーモード設定中
ドライブモード設定中

おやすみモード設定中
おうちモード設定中で充電しているとき（→P280）

⑰ 着信音量「OFF」に設定中（→P251）

⑱ バイブレータ設定中（→P252）

⑲ 簡易留守メモ（→P54）
（水色）設定中
（水色）設定中で未確認の簡易留守メモあり（数字は未確認件数）
（赤色）簡易留守メモと通話音声メモが合計して3件あり
（赤色）3件ある上記データの中に未確認の簡易留守メモあり（数字は未確認件数）

⑳ プライバシーメール表示設定中（→P79）

㉑ 文字入力モード表示（→P221）

漢（漢※）漢字・ひらがな
ア（ア※）全角カタカナ
アイ（アイ※）半角カタカナ
A 全角英数字（大文字）
※ポケベル型入力時に表示（→P230）

a 全角英数字（小文字）
AB 半角英数字（大文字）
ab 半角英数字（小文字）
Aa※半角英数（大／小文字）
1 全角数字

12 半角数字
記 記号
絵文字
顔 顔文字
キャラ キャラ文字

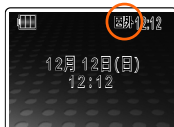
㉒ フレキシブルキー表示（→P26）
〈メインディスプレイ〉
フレキシブルキー（、）とキーで実行できる操作を表示
SUB は SUB キーでサブメニューを呼び出すことができるとき表示
〈サブディスプレイ〉
背面フレキシブルキー（、）と背面センターキー（）で実行できる操作を表示

お知らせ

■本書の画面表示と実際の電話機の画面表示では、字体や形状が若干異なります。
■画面に表示される壁紙や時計の種類を変更することができます。（→P256、259）
■with Disney!を設定すると画面表示が変わります。本書ではお買い上げ時の設定を前提に表記しています。あらかじめご了承ください。
■A5505SAでは電池の消費量を少なくするため、一定時間キー操作をおこなわなかった場合は、節電状態になりディスプレイが消灯します。キー操作をすると表示が復帰します。（→P258）

ディスプレイにこんな表示がでたら

メインディスプレイ

●「圏外」が表示されているとき

サービスエリア外やサービスエリア内でも電波の弱い場所にいるため、ご利用できません。

対処方法　圏外表示が消える、電波の状態が良好なところまで移動してください。

OFFが表示されている場合は、電波を受信していないので圏外表示と同様の状態です。電波OFFモード（→P280）を「OFF」に設定してください。

●「充電してください」が表示されているとき

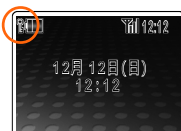
充電してください

＜通話中に表示されると＞
警告音が鳴ったあと、しばらくすると通話が切れます。その後電源が切れます。
＜待受中に表示されると＞
警告音が鳴り、しばらくすると電源が切れます。

対処方法　電池残量がないので電池パックを充電するか、充電が完了した電池パックと交換してください。
- 電池パックの充電方法（→P308）
- 電池パックの交換方法（→P34）

●「オートロック」が表示されているとき

オートロックが「ON」に設定されています。

対処方法　オートロックを「OFF」に設定してください。（→P262）

●「🔑」が表示されているとき

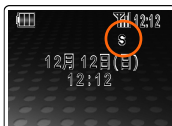
シークレットが「ON」に設定されています。

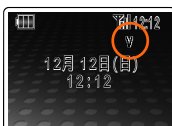
対処方法　シークレット登録されている情報を表示しないようにするには、シークレットを「OFF」に設定してください。（→P262）

●「EC」が表示されているとき

EC：未読メールがあります。未読メールを確認してください。「E」は未読のEメール、「C」は未読のCメールがあるときに表示されます。（→P96、119）
✉が赤色で点灯している場合は、メールサーバに未受信のEメールがあります。未受信Eメールを確認してください。（→P96）

●「S」または「V」が表示されているとき

「S」が点灯

スピーカ音量の音声着信が「OFF」に設定されています。電話がかかってきても着信音は鳴りません。(→P251)

「V」が点灯

バイブレータが設定されています。電話がかかってくると、本体が振動して電話がかかってきたことをお知らせします。(→P252)

● 各種の制限機能が設定されているとき(電源ON時)

ﾀﾞｲﾔﾙ発信制限
設定あり

〈例〉ダイヤル発信が制限されています。(→P262)
このほかにも以下の制限設定がある場合は、同様に表示されます。

- ワンコールカット機能(→P52)
- 着信拒否(→P53)
- アドレス帳制限(→P262)
- メール制限(→P262)
- EZweb制限(→P262)
- アプリ通信制限(→P263)
- GPS通信制限(→P263)

● 各種の制限機能が設定されているとき(制限対象の操作をおこなうとき)

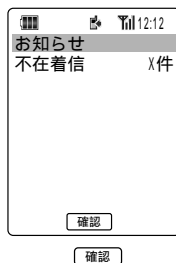
ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.(→P33)を入力すると、一時的に操作を続行することができます。
〈例〉ダイヤル発信制限が設定されています。
おこなっている操作にかかわる制限設定が2つ以上設定されている場合は、優先順位が高い方の機能が表示されます。
〈優先順位〉
1.ダイヤル発信制限、2.アドレス帳制限、3.メール制限、4.EZweb制限

次ページへ

● お知らせ画面が表示されているとき

第1お知らせ画面

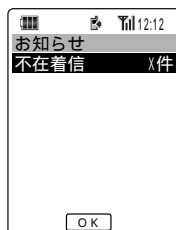
↓ 確認

↑ クリア

第2お知らせ画面

〈例〉着信があっても応答しなかった場合は、「不在着信　X件」と通知されます。

このほかにも以下の通知がある場合は、同様に通知されます。通知は新しいものから順番に表示されます。

「簡易留守メモ　X件」(→P54)
「Eメール　X件」(→P97)
「サーバメール　あり」(→P97)
「Cメール　X件」(→P119)
「スケジュールアラーム　X件」(→P241)
「タスクアラーム　X件」(→P246)

対処方法 確認を押すと、第2お知らせ画面が表示されます。不在通知表示から着信履歴を表示する(→P49)など、通知の内容を確認する操作をおこなってください。

お知らせ

■第1お知らせ画面が表示されているときに電源またはクリアを押すと待受画面が表示されます。待受画面には通知があることを示す!が表示され、クリアを押すと再び第1お知らせ画面が表示されます。

■第1お知らせ画面が表示されている場合は、電話をかけることができます。

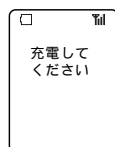
■通知の内容を確認する操作をおこなうと、その通知は消去されます。

■電源を切る(→P34)、メモリリセット(→P263)、機能リセット(→P263)、オールリセット(→P263)のいずれかをおこなうと、すべての通知が消去されます。

サブディスプレイ

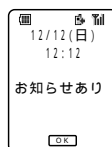
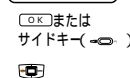
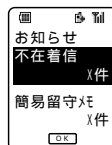
本体を閉じているとき、サブディスプレイには以下のように表示されます。

● 待受時の表示について

「圏外」が表示されているとき
サービスエリア外やサービスエリア内でも電波の弱い場所にいるため、ご利用できません。

「充電してください」が表示されているとき
電池残量が少ないので電池パックを充電するか、充電が完了した電池パックと交換してください。(→P308、34)

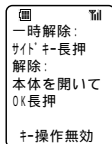
↓ OKまたはサイドキー( )

↑

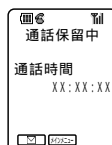
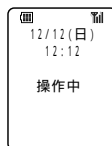
お知らせ
不在着信
X件
簡易留守メモ
X件
OK

お知らせ画面が表示されているとき
着信があっても応答しなかったとき、Eメール、Cメールを受信したとき、簡易留守メモがあるときなどは、「お知らせあり」が表示されます。
OKまたはサイドキー( )を押すと、通知の内容と件数が表示されます。

で項目を選択しOKまたはを押すと、通知の内容を確認することができます。

↓ キー操作

↑ 約5秒後

一時解除：
ｻｲﾄﾞｷｰ長押
解除：
本体を開いて
OK長押
ｷｰ操作無効

「キー操作無効」が表示されたとき

キー操作を無効にする設定がされているときに表示されます。（→P274）サイドキー（）を長押し（約1秒以上）すると、キー操作ができるようになります。
ただし、一時解除後、約30秒以上キー操作をしなかった場合は、キー操作無効に戻ります。一時解除後、本体を開閉したときもキー操作無効に戻ります。

● その他の表示について

通話中に本体を閉じると表示されます。本体を閉じると電話が切れる設定の場合（→P58）には表示されません。

各機能の操作中です。

ご注意

■オールリセット、データフォルダへの全件コピー、全件消去などの処理中に本体を閉じた場合は、サブディスプレイが点灯するのに時間がかかります。

お知らせ

■本体を閉じた状態でサイドキー（）を押すと、不在着信などの通知がある場合は、その最新の内容を音声でお知らせします。通知がない場合は、現在時刻をお知らせします。（→P255）

■本体を開いていても、下記の場合はサブディスプレイに画像などが表示されます。
・サブディスプレイの設定中（待受画面、通話中画面）
・通話中画面が「ON」のときの通話中
・配色パターンの設定中
・カメラ機能を使用中に でサブディスプレイ表示に切り替えた場合

■不在着信などの通知があるときに着信ランプを点滅させるよう設定できます。（→P261）

■通知表示が「OFF」の場合は、不在通知などがあると待受画面に が表示されます。 またはサイドキー（）を押すと、お知らせ画面が表示されます。

■オートロック設定中にメッセージの表示切り替えはできません。

■通知の内容を確認する操作をおこなうと、その通知は消去されます。

■電源を切る（→P34）、メモリリセット（→P263）、機能リセット（→P263）、オールリセット（→P263）のいずれかをおこなうと、通知はすべて消去されます。

本書の表記について

■ ◎(◎)キーについて

本書では◎(◎)の押す箇所を下記のように表現しています。

例) ◎(◎)または◎(◎)を押す→◎(◎)

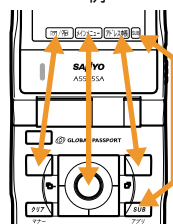
● 操作によっては、押し続けると連続移動ができます。

■フレキシブルキーの使い方

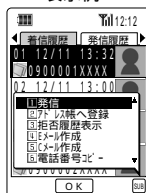
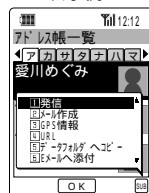
ディスプレイ下部に表示されている項目の機能(操作)は、いくつかのパターンがあり、画面によって異なります。

■本体を開いているとき

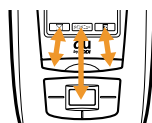
〈一例〉

右図の□、◎、□キーを、本書では、左からそれぞれ「カメラ/写真」、「メインメニュー」、「アドレス帳」と表記しています。

「SUB」が表示されているときに「SUB」を押すとサブメニューが表示されます。そのときの操作内容に応じて、表示される機能項目は異なります。

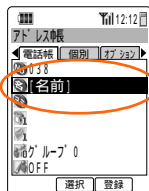
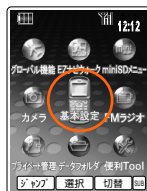
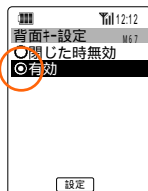
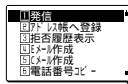
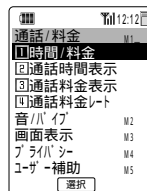
7項目以上機能がある場合は、もう一度「SUB」を押すと残りの項目が表示され、「閉」が表示されます。「SUB」を押すとサブメニューが消えます。

〈表示例 1〉

〈表示例 2〉

■本体を閉じているとき

右図の□、◎、□キーを、本書では、左からそれぞれ「メール」、「メインメニュー」、「EZ」と表記しています。

〈一例〉

■ メニュー（選択画面）について

A5505SAで表示されるメニューでは、現在選択されている項目を以下のように表記しています。

〈表示例 1〉

〈表示例 2〉

〈表示例 3〉

〈表示例 4〉

〈表示例 5〉

- 目的の項目をまたはで選択してを押すと次の画面へ移行したり、あるいはその機能を利用できます。
- 項目の先頭に番号がある場合は、その番号キーを押すことで次の画面へ移行したり、あるいはその機能を利用できます。〈表示例4、5〉
- 状況により実行できない項目は、グレーで表示されます。グレーで表示される項目は操作状況によって異なりますので、本書の画面ではグレー表示される項目も通常の表記になっています。あらかじめご了承ください。〈表示例1、4、5〉

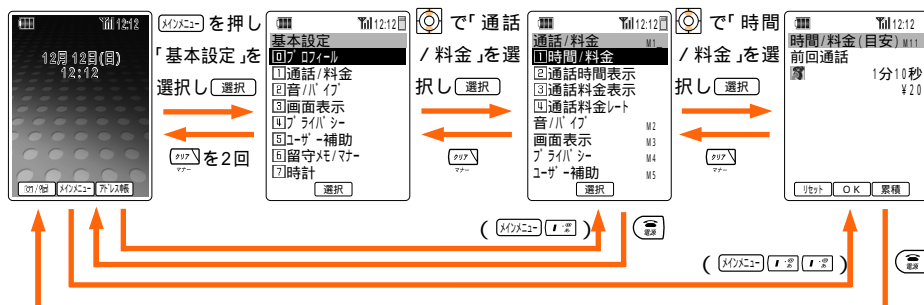
機能の呼び出し方

A5505SAでは、さまざまな機能を呼び出す方法として下記の2つの方法があります。

■メインメニューから呼び出す

待受画面で[メインメニュー]を押すと、メインメニューが表示されます。画面を見ながら[方向キー]で選択し、[選択]を押すと機能を呼び出すことができます。メインメニューの詳細については下記をご参照ください。

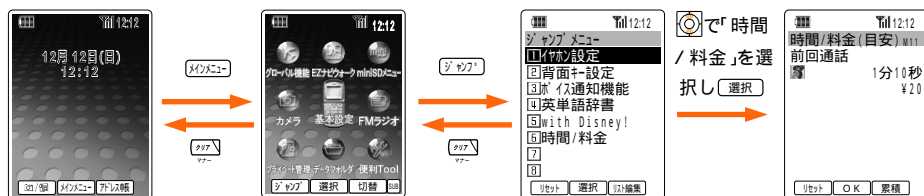
[クリア/マナー]を押すと1つ前の画面に戻ります。待受画面に戻るには、[電源]を押します。(通話中に[電源]を押すと通話が切れます。)

〈例〉「時間／料金」を呼び出す場合

■ジャンプメニューから呼び出す

メインメニューで[ジャンプ]を押すと、ジャンプメニュー画面が表示されます。よく使う機能をジャンプメニューに登録しておくと、登録した機能が簡単に呼び出せます。機能登録されていない状態でジャンプメニューを呼び出すと、機能を登録する画面になります。登録の方法など詳細についてはP278をご参照ください。

〈例〉あらかじめジャンプメニューに登録しておいた「時間／料金」を呼び出す場合

メインメニューについて

〈ランチャーメニュー〉　〈Disney メニュー〉

メインメニューは以下のように分類されています。

基本設定
基本設定に関する各種操作や設定をおこなうことができます。(→P31)

便利Tool
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
・簡易電卓(→P269)
・カウントダウンタイマ(→P236)
・目覚まし(→P234)
・フォトミキサー(→P270)
・ボイスレコーダ(→P272)
・簡易コンパス(→P273)
・with Disney!(→P269)
・一括最大設定(→P272)

カメラ
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
・フォト撮影(→P137)
・ムービー撮影(→P137)

プライベート管理
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
・プロフィール(→P276)
・アドレス帳(→P65)
・カレンダー(→P238)
・メモ帳(→P275)
・ダイヤルメモ(→P43)
・メモリ登録件数(→P74)
・発着信履歴(→P39、51)
・送受信メール履歴(→P127)

EZナビウォーク
EZナビウォークメニューを呼び出します。(→P204)

FMラジオ
FMラジオの操作や設定をおこなうことができます。(→P217)

データフォルダ
データフォルダに関する各種操作や設定をおこなうことができます。(→P173)

グローバル機能
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
・エリア設定(→P59)
・国際アクセス番号(→P59)
・エリアコード登録(→P60)
・国際エリア情報(→P60)
・英単語辞書(→P61)
・外国語フレーズ集(→P62)
・航空機モード(→P62)
・PRL設定(→P63)

miniSDメニュー
miniSDカードに関する各種操作や設定をおこなうことができます。(→P190)

ランチャーメニューについて

メインメニューのほかに、EZwebメニュー、EZナビウォークメニュー、Eメールメニュー、Cメールメニューのランチャーメニューがあります。ランチャーメニューの背景画像の表示、アイコンの表示位置の変更、表示するアイコンの変更は、各ランチャーメニューから同様の操作でおこなうことができます。

ランチャーメニューの背景に壁紙を表示する

ランチャーメニューの背景に、待受画面に設定されている壁紙を表示することができます。

1 メインメニュー→SUB(アプリ)→「背景画像」を選択→OK

2 「ON」を選択→OK

ランチャーメニューのアイコンの表示位置を変える

ランチャーメニューに表示されているアイコンの表示位置を並べ替えることができます。

1 メインメニュー→SUB(アプリ)→「並べ替え」を選択→OK

2 移動したい項目を選択→選択→移動先の項目を選択→選択

選んだ2つの項目の位置が入れ替わります。
保存を押すまでは変更内容が記憶されません。

3 保存

ランチャーメニューのアイコンの表示位置を初期設定にする

1 メインメニュー→SUB(アプリ)→「並べ替え」を選択→OK

2 リセット

3 「YES」を選択→OK

ランチャーメニューのアイコンを一括変更する

1 メインメニュー→SUB(アプリ)→「アイコン変更」を選択→OK

2 「アイコン一括変更」を選択→OK

3 フォルダを選択→選択

お買い上げ時は「オリジナル」のみ選択できます。
サブフォルダがある場合は、手順3を繰り返します。

4 アイコンデータを選択→設定→OK

再生を押すと、ランチャーメニューのアイコンを確認することができます。

お知らせ

■「アイコン一括変更」で、お買い上げ時に用意されているアイコンは「スマート」と「シンプル」です。

ランチャーメニューのアイコンを個別変更する

1 メインメニュー→SUB アプリ→「アイコン変更」を選択→OK

2 「アイコン個別変更」を選択→OK

3 フォルダを選択→選択
サブフォルダがある場合は、手順3を繰り返します。

4 アイコンデータを選択→設定

5 変更したいアイコンを選択→選択→OK

6 「NO」を選択→OK
他のアイコンも選択する場合は、「YES」を選択して同様の操作をおこないます。

お知らせ

■お買い上げ時は選択できるデータがありません。先にアイコンの作成(→P155)またはSANYOケータイプラネット(→P169)からダウンロードをおこなってください。

ランチャーメニューのアイコンを初期設定にする

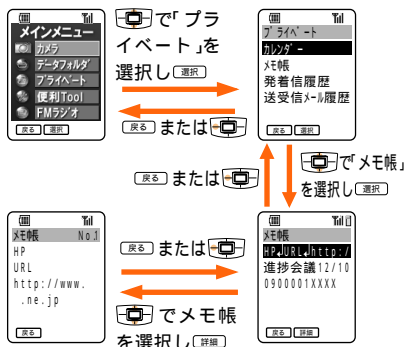
1 メインメニュー→SUB アプリ→「アイコン変更」を選択→OK

2 「アイコン変更解除」を選択→OK

3 「YES」を選択→OK
表示中のランチャーメニューのアイコンがお買い上げ時のアイコンに戻ります。

サブディスプレイのメインメニューについて

本体を閉じているときにサブディスプレイの待受画面でメインメニューを押すと、メインメニューが表示されます。項目を十字キーで選択し、選択を押すと機能を呼び出すことができます。

〈例〉「メモ帳」を呼び出す場合

サブディスプレイのメインメニューは、以下のように分類されています。

カメラ
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
・フォト撮影(→P144)
・ムービー撮影(→P145)

データフォルダ
データを再生して確認することができます。
(→P173)

プライベート
以下の機能の操作や設定をおこなうことができます。
・カレンダー(→P238)
・メモ帳(→P275)
・発着信履歴(→P40、52)
・送受信メール履歴(→P127)

便利Tool
下記の機能の操作や設定をおこなうことができます。
・ボイスレコーダ(→P272)
・簡易コンパス(→P273)

FMラジオ
FMラジオの操作をおこなうことができます。
(→P220)

お知らせ

■メインメニューとは別に、サブディスプレイの待受画面から以下のメニューを呼び出すことができます。
・メールキーを押す：Eメールメニュー
・メールキーを長押し(約1秒以上)：Cメールメニュー
・EZキーを押す：EZメニュー

■サブディスプレイの各メニューでできる操作は、メインディスプレイとは異なります。

基本設定一覧

■プロフィールについての機能

M0　自分の電話番号やEメールアドレスを確認する（プロフィール）……P276

■通話時間／通話料金についての機能（M1）

M11　前回かけた通話時間／料金の目安や累積時間／料金の目安を表示する（時間／料金）……P45
M12　通話中に通話時間の目安を表示する（通話時間表示）……P46
M13★　電話をかけた後に通話料金の目安を表示する（通話料金表示）……P46
M14★　通話料金の倍率を設定する（通話料金レート）……P46

■音／バイブレータについての機能（M2）

M21※　スピーカ音量を調節する（スピーカ音量）……P251
　M211※　音声着信時の音量を調節する（音声着信）……P251
　M212※　Eメール受信音の音量を調節する（Eメール受信）……P251
　M213※　指定外Eメール受信音の音量を調節する（指定外Eメール）……P251
　M214※　お知らせ受信音の音量を調節する（お知らせ受信）……P251
　M215※　Cメール受信音の音量を調節する（Cメール受信）……P251
　M216※　おしゃべりモードのメール受信音の音量を調節する（おしゃべり）……P251
　M217※　目覚まし、カウントダウンタイマ、スケジュール、タスクアラームの音量を調節する（アラーム）……P251
　M218※　ブラウザの音量を調節する（ブラウザ）……P251
M22※　着信パターンを設定する（着信音／バイブ）……P252
　M221※　音声着信の着信パターンを設定する（音声着信）……P252
　M222※　Eメールの受信パターンを設定する（Eメール受信）……P252
　M223※　指定外Eメールの受信パターンを設定する（指定外Eメール）……P252
　M224※　お知らせの受信パターンを設定する（お知らせ受信）……P252
　M225※　Cメールの受信パターンを設定する（Cメール受信）……P252
　M226※　おしゃべりモードのメールの受信パターンを設定する（おしゃべり）……P252
M23　効果音を設定する（効果音）……P254
　M231※　キーを押したときの確認音を設定する（キー操作音）……P254
　M232　設定を完了したときに音を鳴らす（OK効果音）……P254
　M233　設定ができなかったときに音を鳴らす（NG効果音）……P254
　M234※　A5505SAを開けたときの音を設定する（オープントーン）……P254
　M235※　A5505SAを閉じたときの音を設定する（クローズトーン）……P254
M24※　電源ON時の音を設定する（ウェイクアップ）……P255
M25※　電源OFF時の音を設定する（パワーオフ）……P255
M26　通話が切れそうなときにアラームでお知らせする（通話品質アラーム）……P47
M27　受話音量を調節する（受話音量調節）……P41
M28★　相手が出ると振動でお知らせする（呼出バイブ）……P47

■画面表示についての機能（M3）

M31　メインディスプレイの表示を設定する（メインディスプレイ）……P256
　M311※　待受画面を設定する（待受画面）……P256
　M312※　スクリーンセーバを設定する（スクリーンセーバ）……P258
　M313※　メール通信中画面を設定する（メール通信中画面）……P258
　M314※　EZ接続画面を設定する（EZ接続画面）……P258
　M315　電池の消費を抑える（節電画面）……P258
M32　サブディスプレイの表示を設定する（サブディスプレイ）……P259
　M321※　サブディスプレイの待受画面を設定する（待受画面）……P259
　M322　サブディスプレイに通知を表示する（通知表示）……P260
　M323　通話中のサブディスプレイに画像を表示する（通話中画面）……P260
M33　ディスプレイやキーの照明を設定する（照明）……P260
　M331　待受時の照明を設定する（通常画面）……P260
　M332　メール画面の照明を設定する（メール画面）……P260
　M333　EZweb画面の照明を設定する（EZweb画面）……P260
M34　文字のサイズとフォントを設定する（文字切替）……P233
　M341　文字のサイズを設定する（文字サイズ）……P233
　M342　文字のフォントを設定する（文字フォント）……P233
M35　画面表示を英語にする（Set Language）……P279
M36　ディスプレイの配色を設定する（配色パターン）……P261
M37　ランプについて設定する（イルミネーション）……P261
　M371　通話中のランプの色を設定する（通話イルミネーション）……P261
　M372　着信、受信、アラーム通知時にランプでお知らせする（お知らせランプ）……P261
M38　キー照明節電を設定する（キー照明節電）……P261

■プライバシーについての機能（M4）

M41　ロックNo.を変更する（ロックNo.変更）……P262
M42★　自分の電話番号を相手に知らせる（発信者番号通知）……P48
M43※　電話の発信、メール、EZwebなどの操作に制限をかける（アクセス制限）……P262
　M431※　オートロックを設定／解除する（オートロック）……P263
　M432※　ダイヤル操作を制限する（ダイヤル発信制限）……P263
　M433※　アドレス帳の利用を制限する（アドレス帳制限）……P263
　M434※　メールの利用を制限する（メール制限）……P263

次ページへ

M435※ EZwebの利用を制限する（EZweb制限） P263
M436※ EZアプリ（BREW™）の利用を制限する（EZアプリ制限） P263
M437※ シークレットモードを設定／解除する（シークレット） P263
M44★ 指定番号や番号非通知の着信を拒否する（着信拒否） P53
M45★ 迷惑電話を区別する（ワンコールカット機能） P52
M46※ 機能やメモリの内容を初期状態にする（リセット） P263
M461※ 文字入力の学習情報を初期状態にする（学習情報リセット） P263
M462※ すべての機能を初期状態にする（機能リセット） P263
M463※ メモリの内容を消去する（メモリリセット） P263
M464※ EZアプリ（BREW™）を初期状態にする（EZアプリリセット） P263
M465※ すべての機能とメモリ内容を初期状態にする（オールリセット） P263

■ユーザー補助についての機能（M5）

M51 文字入力の補助機能を設定する（文字入力） P230〜232
M511 入力方式／入力予測機能を設定する（入力設定） P230、231
M512 定型文を編集する（定型文編集） P231
M513 顔文字を編集する（顔文字編集） P231
M514 ユーザ辞書を登録する（ユーザ辞書編集） P232
M515※ ダウンロードした辞書を登録する（ダウンロード辞書） P232
M52 着信時に数字キーなどで応答する（エニーキーアンサー） P58
M53★ よくかける市外局番を登録する（市外局番メモリ） P44
M54 A5505SAを開いた／閉じたときの動作を設定する（開閉通話） P58
M55※ 通信関連の設定をする（通信） P186〜188、196〜199、278、279
M551※★ 通信モードを設定する（通信モード） P278
M552※★ 通信速度を設定する（通信速度） P279
M553※ 外部機器（パソコンなど）とデータ通信する（データ転送モード） P186
M554※ ピクトブリッジ対応プリンタと接続して画像を印刷する（プリントモード） P196
M555※ A5505SAに挿入されたminiSDカードをリムーバブルメディアとして扱い、外部機器と接続する（マスストレージモード） P198
M56 未確認通知を音声でお知らせする（ボイス通知機能） P255
M57 ネットワークサービスの設定をする（ネットワーク） P282〜285、287、289〜291、294、295
M571 お留守番サービスの設定をする（お留守番） P282〜285、287
M572 着信転送サービスの設定をする（着信転送） P289〜291
M573★ 番号通知リクエストサービスの設定をする（番号通知リクエスト） P294、295
M58※ FMラジオ用と通話用のイヤホンを切り替える（イヤホン設定） P279

■留守メモ／マナーについての機能（M6）

M61 簡易留守メモを設定する（簡易留守メモ） P54
M62※ 簡易留守メモの応答メッセージを選択する（応答メッセージ） P55
M63 ボイスデータを再生／消去／録音する（ボイスデータ操作） P42、274
M64※ 周囲の状況に合わせて着信方法を選ぶ（マナーモード） P56
M65※ 電源が入っているときに電波を出さないようにする（電波OFFモード） P280
M66 おうちモードを設定する（おうちモード） P280
M67 サイドキーと背面キーの誤動作を防ぐ（背面キー設定） P274

■時計についての機能（M7）

M71★ 日付・時刻を設定する（自動時刻補正） P36
M72 決まった時刻に電源を入れる（オートパワーON） P237
M73 決まった時刻に電源を切る（オートパワーOFF） P237

■ガイド機能（M#）

M# ガイド機能で操作方法を確認する（ガイド機能） P277

※ 通話中はご利用になれない機能です。
★ エリア設定を「日本」以外に設定中はご利用になれない機能です。

ご利用いただく各種暗証番号について

A5505SAをご利用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は以下のとおりとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

● 暗証番号

使用例	①お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合。 ②auお客様センター音声応答、auホームページ、EZwebでの各種照会・申込・変更をする場合。 ③Eメールの「その他の設定」から各種設定変更をする場合。
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号。

● ロックNo.

使用例	①電話機本体の各種設定等を変更する場合。
初期値	1234

● EZパスワード

使用例	①EZwebの有料コンテンツ契約・解除する場合。
初期値	初回有料コンテンツをご契約時に設定（4桁）。

● プレミアムEZパスワード

使用例	①まとめてau支払いを利用したEZweb有料コンテンツを契約・解除する場合。 ②まとめてau支払いを利用したEZwebサイトで商品を購入する場合。
初期値	初回まとめてau支払いをご利用時に設定（4〜8桁）。

（※2004年6月1日より、「プレミアムEZ回収代行サービス」は、「まとめてau支払い」に変更となります。）

ロックNo.について

ロックNo.を必ずご確認ください。

お買い上げ時には「1234」が設定されていますが、お客様が必要に応じてロックNo.を変更することができます。

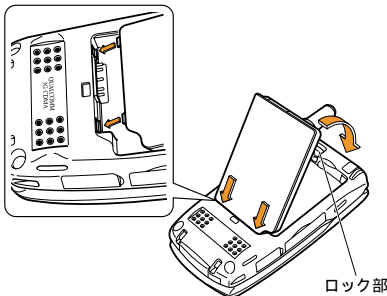
ロックNo.は、秘密保持および誤操作防止のために使用される大切なナンバーです。ロックNo.をお忘れになりませんようご注意ください。
ロック No. は必ず控えておいてください。

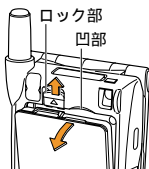
ロックNo.はそれぞれ次の機能をご利用いただく際に必要となります。

● 各種の制限機能が設定されているとき（制限対象の操作をおこなうとき） P23
● 累積通話時間・累積通話料金の目安をリセットする P45
● 通話料金の倍率を設定する［M14］ P46
● 拒否履歴を表示する P51
● 着信拒否に登録する P52
● 迷惑電話（ワン切り）を区別する［M45］ P52
● 指定番号や番号非通知の着信を拒否する［M44］ P53
● グループ名を登録する（リセット） P74
● 発信頻度データを消去する P74
● プライバシーを設定する P79
● フォルダの設定をリセットする P101
● フォルダを消去する P104
● 受信フィルターを設定する P116
● 画面メモを更新する（全件消去） P168
● データフォルダを操作する（プライベートフォルダ） P173
● Bluetooth（パスキー／機器名）を設定する（パスキー変更） P188
●miniSDカードをフォーマットする P192
●バックアップを保存する P193
●バックアップを読み込む P193
● バックアップを消去する P193
● 定型文［M512］、顔文字を編集する［M513］（リセット） P231
● 休日設定を解除する P240
● ロックNo.を変更する［M41］ P262
● 電話の発信、メール、EZwebなどの操作に制限をかける［M43］ P262
● 機能やメモリの内容を初期状態にする［M46］ P263
● 自分の電話番号やEメールアドレスを確認する［M0］ .. P276
● ジャンプメニューの項目を消去する（全件消去） P278
● 登録内容を消去する（全件消去する） P305
● シークレットを一時設定する P305

電話をかけるまでの準備

1 電池パックを取り付ける

①電池パックのツメを本体下部にある凹部のガイドに差し込む(図①)
②電池パックを矢印の方向へたおす(図②)

取り付けたときに、電池パックとロック部の間が離れていないことを確認してください。

電池パックを取り外すときは、電源をOFFにして、ロック部を電池パックと反対の方向に引きながら、凹部に指をかけて電池パックを引き上げてください。

2 電池パックを充電する(→P308)

お買い上げ時には、電池パックは十分に充電されていません。
初めてお使いになる場合や長時間ご使用にならなかった場合は、必ず専用の充電機器で充電してからご使用ください。

ご利用可能時間※

連続通話時間	連続待受時間
約210分	約220時間

※日本国内使用時の時間です。海外でのご利用可能時間についてはP319をご参照ください。

お知らせ

■通話時間が長くなると、待受時間が短くなります。
■連続通話時間および連続待受時間は、日本国内で電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定および利用国などによってご利用可能時間は半分以下になることがあります。
■圏外が表示される場所で多く待受をしている場合は、ご利用可能時間は短くなります。
■メール機能、EZweb機能、カメラ機能などを使用すると、ご利用可能時間は短くなります。
■節電画面(→P258)の待ち時間が長くなるほど、連続待受時間は短くなります。
■ダウンロードしたアニメーションをスクリーンセーバとしてご利用されますと、電池を著しく消耗し、連続待受時間が極端に短くなります。
■警告音が鳴り、ディスプレイに「充電してください」と表示されたら電池切れです。充電するか、充電済みの電池パックに交換してください。
■充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。

3 アンテナを伸ばす

アンテナを伸ばさないと電波を十分受信できません。地面に対し垂直になるようにして使用すると電波を送受信しやすくなります。

アンテナを伸ばすときは、止まるまで十分に引き上げてください。
アンテナを収納するときは、アンテナの下の方を持って止まるまで戻します。上の方を持って無理に押し込むと破損の原因になります。

ご注意

■アンテナに触れると、電波は弱まる特性を持っています。ご使用の際は、アンテナに触れないようにしてください。
■送受信する電波が弱まりますので、金属製のストラップなどをアンテナに絡ませたりしないでください。

4 電源を入れる

(電源)を長押し(約1秒以上)
auロゴが表示されて確認音(ウェイクアップトーン)が鳴ります。
ディスプレイの照明が約10秒間点灯します。
現在設定中のエリアが表示されます。しばらくすると待受状態の表示になります。
・圏外の場合は、再びエリア設定確認のポップアップが表示されます。
・フレキシブルキー以外のキーを押しても待受状態の表示になります。

◆電源を切るには
(電源)を長押し(約1秒以上)
しばらくするとauロゴが表示されて電源が切れます。

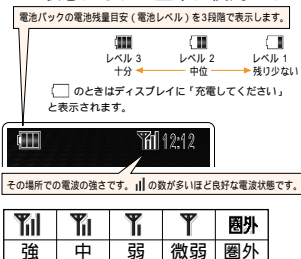
5 ディスプレイを確認する

電源を入れたら、ディスプレイが下図のようになるのを確認してください。
この状態になれば正常に使用できます。(＊)

電池パックの電池残量目安（電池レベル）を3段階で表示します。

● のときはディスプレイに「充電してください」と表示されます。

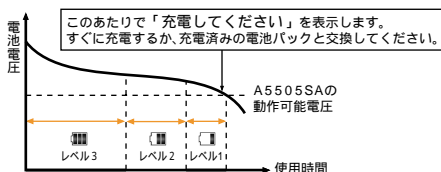
その場所での電波の強さです。の数が多いほど良好な電波状態です。

				圏外
強	中	弱	微弱	圏外

・サービスエリア内でも電波の弱い場所では、通話中に音声が聞きとりにくくなったり、通話が切れてしまうことがあります。ご了承ください。

上記電池レベルの表示は電池残量の目安です。
ご使用の状態により、レベル表示が変動する場合があります。

＊ローミング先でご利用の際は、地域によっては電波状態が良好でもご利用になれない場合があります。

■ ご参考

A5505SAの電池レベルは、ご使用の時間経過とともに下図のように変化します。電池レベル表示をご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。

電池残量の目安（常温で使用した場合の例）

● 電池パックには寿命があります。完全に充電したあとで使用できる時間が著しく短くなってきたら交換時期です。

ご使用の温度条件によって上図の電池レベルの表示は変化します。

6 EZwebの初期設定をおこなう（→右記）

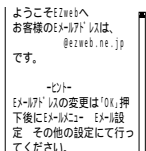
（EZwebをお申し込みのお客様へ）
EZサーバに接続したりEメールを使用するためには、あらかじめEZwebの初期設定をおこなう必要があります。

Eメール・EZweb ご利用の前に

Eメール、EZweb（インターネット）のご利用には、EZweb（インターネット）ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定をおこなってください。
初期設定の手順は以下のとおりです。

1 、、のいずれか

2 OK

EZwebの初期設定がおこなわれ、現在のEメールアドレスが表示されます。

OKを押すと、手順1の操作にしたがってEZメニュー、Eメールメニュー、EZアプリメニューが表示されます。

ご注意

■初期設定は必ずエリア設定（→P59）を「日本」にして、日本国内の電波状態の良い場所でおこなってください。また、電波状態の悪い場所や移動中におこなうと、正しく設定されない場合があります。

■高速パケットサービスにご加入のお客様は、「通信速度」を「高速」に変更してください。

■初期設定の所要時間は時間帯によって30秒～3分程度かかります。しばらくお待ちください。（特に機種変更によりEZwebを継続してご利用されるお客様で、変更以前に「お気に入り」の登録件数が多いお客様の場合は時間を要しますのでご注意ください。）

■初期設定途中で何らかの理由により設定が失敗した場合、エラー発生をお知らせする画面が表示されますので初期設定をやり直してください。

■画面のレイアウト、表示内容は予告なく変更される場合があります。

■Eメールアドレスの変更をご希望のお客様は、P83をご参照ください。

■次のサービスは初期設定が必要です。
Eメール・EZwebの初期設定をおこなうことによりご利用いただけます。
・Eメール（→P75）
・EZweb（→P160）
・EZムービー（→P162）
・EZナビウォーク（→P204）
・EZアプリ（BREW™）（→P211）
・FMラジオ（→P217）

日付・時刻を設定する[M71]

待受中にディスプレイに表示する時計の日付と時刻を合わせます。**(自動時刻補正)**
お買い上げ時の設定は、P266をご参照ください。

1 [メインメニュー][7][1]

2 **「ON」または「OFF」を選択→[設定]**

ON ：サービスエリア内で時刻情報の電波を受信すると、自動的に日付と時刻が設定されます。
OFF：手動で日付と時刻を設定する。手順3に進みます。

3 **年月日、時刻を入力→[設定]**

すでに日付、時刻が設定されている場合は、その日付と時刻が表示されます。
[方向キー]でも入力できます。
時刻は24時間表示で入力します。

ご注意

■エリア設定(→P59)を「日本」以外に設定している場合は、自動的に「ON」に設定されます。

■電波が届かない場所で自動設定をおこなった場合は、電波を受信したあとに自動設定されます。

■日付・時刻が設定されていないと次の機能は設定または表示できません。

- 累積通話時間・累積通話料金目安表示(→P45)
- マナーモードのタイマモード設定(→P56)
- カメラ(→P136)
- 目覚まし(→P234)
- オートパワーON(→P237)
- オートパワーOFF(→P237)
- スケジュール(→P241)
- タスクリスト(→P246)
- 日記(→P248)
- メインディスプレイ待受画面の時計表示(→P257)
- スクリーンセーバ(→P258)
- 節電画面(→P258)
- サブディスプレイ待受画面の時計表示(→P259)

お知らせ

■入力を間違えた場合は、[方向キー]で修正したい数字にカーソル(▮)を移動してから入力し直してください。
また、[クリア]を押すと、カーソル位置の数字が消去されます。

■月・日および時・分に誤った値(たとえば13月)は入力できません。

■曜日は自動的に設定されます。

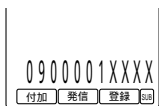
■設定した日時は電池パックを交換するときも保持されますが、長時間電池パックを外しているとリセットされることがあります。その場合は再度、時計の設定をおこなってください。

電話を使う

電話をかける

一般電話・携帯電話・PHSへかける

1　相手の電話番号を入力

入力した電話番号が画面に表示されます。
〈例〉090-0001-XXXX

2　または発信

相手につながるとお話しできます。
電話を切るときはを押します。

ご注意

■一般電話へかける場合には、必ず市外局番からダイヤルしてください。

■携帯電話・PHSへかける場合は、0から始まる11桁の電話番号をダイヤルしてください。

■相手の方の携帯電話・PHSの電源が切ってあったり、電波の届かない地域にいるときは、接続できないことをアナウンスでお知らせします。

■「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料金は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。

お知らせ

■番号は36桁まで入力できます。

■誤って電話番号を入力したら

- 1桁ずつ訂正する場合はクリアを短く押します。　123 → 12
- 全部訂正する場合はクリアを長押し（約1秒以上）します。　123 → （待受画面）
- 途中の桁を訂正する場合はを押してカーソル（▮）を表示させ、で訂正する番号まで移動してクリアを短く押します。番号を入力するとカーソルの左に挿入されます。訂正操作を終了するには、カーソルを右端に移動してからを押します。

■を押してから[相手の電話番号]をダイヤルしても電話をかけることができます。を押してからアドレス帳、発信履歴、着信履歴を検索すると、一定時間後に表示している相手に電話がかかります。

■電話番号表示中に付加を押すと特別な番号を付加して電話をかけることができます。（→P40）

■相手に自分の電話番号をお知らせすることができます。（→P40、48、293）

■通話中や電話を切ったときに通話時間の目安を表示させないようにすることができます。（→P46）

■電話を切ったときに通話料金の目安を表示させることができます。（→P46）

■相手が電話に出たことを、バイブレータを振動させてお知らせすることができます。（→P47）

■自動的に市外局番を付加して電話をかけることができます。（→P44）

■本体を閉じると電話が切れるように設定できます。（→P58）

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

●全国の一般電話との通話
●全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
●au国際電話サービス（005345：お申込みは不要です）
●ポケットベルの呼出し（市外局番が必要です）
●171（NTT災害対策用ボイスメール）
●177（天気予報：市外局番が必要です）
●117（時報）
●104（NTT電話番号案内）
●110（警察への緊急通報）★
●119（消防署への緊急通報）★
●118（海上保安本部への緊急通報）★
●船舶電話

※ 次のNTTサービスはご利用になれません。
コレクトコール、電報の発信、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、新幹線との通話、116（NTT営業案内）

★ 警察・消防署・海上保安本部へ緊急通報の際は、お客様の所在地を必ずご確認ください。
なお、おかけになった地域によっては管轄の通報先に接続されない場合があります。

国際電話をかける

au電話から海外にかける場合（au国際電話サービス）

A5505SAからは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。
〈例〉アメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

手順	操　作	補　足
1	「005345」を入力	アクセス番号
2	「1」を入力	アメリカの国番号：1
3	「212」を入力	市外局番※：212
4	「123-XXXX」を入力	相手の電話番号：123-XXXX
5	〔発話〕または〔発信〕を押す	あとの操作は、通常のかけかたと同じです。

※市外局番が「0」で始まる場合には「0」を除いてダイヤルしてください。

お知らせ

■海外へ電話を転送することもできます。（→P290）

■au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。各auにて、ご利用限度額を超過したことが確認できた時点から同月内の末日までの期間、au国際電話サービスをご利用いただけません。

■ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開いたします。また、ご利用停止中も国内通話は通常どおりご利用いただけます。

■通話料金は、各auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。

■ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話を不取扱いにすることもできます。

■au国際電話サービスに関するお問い合わせ：
au電話から（局番なしの）157番（通話料金無料）

海外からau電話にかける場合

〈例〉アメリカからau電話090-0001-XXXXにかける場合

手順	操　作	補　足
1	「011」を入力	アメリカからのアクセス番号：011※
2	「81」を入力	日本の国番号：81
3	「90-0001-XXXX」を入力	au電話番号の最初の「0」は省略してください。

※アクセス番号は国によって異なります。

アドレス帳から電話をかける

アドレス帳に登録した電話番号を呼び出して電話をかけることができます。

1 〔アドレス帳〕

一覧画面が表示されます。

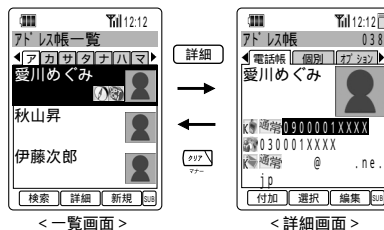
＜一覧画面＞　＜詳細画面＞

2 **相手を選択**

〔方向キー〕で見出し行（ア、カ、サ、タ、ナ・・・）を変更し、〔方向キー〕で相手を選択します。

3 〔発話〕

〔通常〕が表示されている電話番号に電話がかかります。

お知らせ

■2つ以上登録している電話番号を選択して電話をかける場合は、手順3で〔SUB〕→「発信」を選択→〔OK〕→電話番号を選択→〔発話〕（または〔OK〕→〔発信〕）

■アドレス帳に画像を登録しておくと、一覧画面と詳細画面に表示することができます。（→P65）

■詳細画面からも次の方法で電話をかけることができます。
・かけたい電話番号を選択→〔発話〕
・〔SUB〕→「発信」を選択→〔OK〕→電話番号を選択→〔発話〕
電話番号を選択したあとに〔OK〕→〔発信〕でもかけられます。

■シークレット登録されているアドレス帳に電話をかける場合は、シークレットを「ON」に設定してください。（→P262、305）

スピードコールを使って電話をかける

よくかける電話番号は、アドレス帳のメモリNo.000 ～ 099 に登録しておくと、検索せずに2桁または1桁のメモリNo. の入力で電話がかけられます。

〈例〉メモリNo.034の場合

1 [3] [4] [発信]

メモリNo.000～009は0～9の1桁を入力するだけで電話をかけることができます。

お知らせ

■2つ以上の電話番号が登録されている場合は、[通常]が表示されている電話番号に電話がかかります。

■速メール
[発信]ではなく[メール]を押すとEメールアドレスが登録されている場合のみ、Eメールの送信メール作成画面(→P87)が表示されます。[メール]を長押し(約1秒以上)するとCメールの送信メール作成画面(→P117)が表示されます。2つ以上の電話番号やEメールアドレスが登録されている場合は、通常設定されているEメールアドレスまたは電話番号へ送信できます。

■各種制限(→P262)を設定している場合は、ロックNo.を入力します。

もう一度かける(発信履歴)

過去20件の発信履歴(電話をかけた記録)を記憶できます。この発信履歴を使って電話がかけられます。

発信履歴を表示する

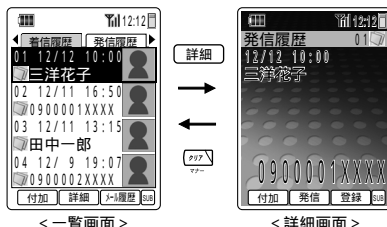
1 [○]

発信履歴がある場合は一覧表示されます。

<一覧画面>　　<詳細画面>

2 電話をかける履歴を選択→[発信]

選択した相手先に電話がかかります。

お知らせ

■[ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ]→「プライベート管理」を選択→[選択]→「発着信履歴」を選択→[選択]と押しても発信履歴一覧画面が表示されます。

■通話中も[○]を押すと発信履歴を表示できます。

■電源を切っても、発信履歴は消去されません。

■同じ電話番号に連続してかけた場合は、最新の履歴の日時のみ更新されます。

■発信履歴が20件を超えた場合は、一番古い履歴から消去されます。

■発信履歴一覧を表示中、[○]を押して、着信履歴一覧(→P51)を表示できます。また、[ﾒｰﾙ履歴]を押すと送信メール履歴一覧(→P127)が表示されます。

■お留守番サービス(→P281)、着信転送サービス(→P288)などの特番へかけた場合の履歴には、機能名称が表示されます。

■[SUB]を押すとサブメニューが表示されます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

項　目	ページ
発信	302
アドレス帳へ登録	70
拒否履歴表示	51
Eメール作成	302
Cメール作成	302
電話番号コピー	―
アドレス帳を検索	72
消去	305
フォト表示OFF（ON）	―
シースルー表示	―
プッシュ信号送信	42

■フォト表示・シースルー表示がONのとき、アドレス帳に画像を登録している電話番号が履歴と一致すると、その画像を表示します。

本体を閉じているときの操作

本体を閉じているときも、サブディスプレイで発信履歴を確認することができます。

1 **[ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ]→「プライベート」を選択→[選択]→「発着信履歴」を選択→[選択]**
発信履歴一覧画面が表示されます。

お知らせ

■発信履歴一覧が表示されている場合は、[マルチキー]を押すたびに発信履歴と着信履歴の表示が切り替わります。

電話番号の前に特別な番号を付加する

以下の特別な番号を電話番号の先頭に付けて電話をかけることができます。

184、186、1612、131、1401付加機能を使う

1 **電話番号を入力→[付加]**

2 **特別な番号を選択→[付加]**

項　目(特別な番号)	概　要
184	発信者番号通知(→P48)の設定にかかわらず、相手に発信者番号が通知されません。
186	発信者番号通知の設定にかかわらず、相手に発信者番号が通知されます。
ボイスメール(1612)	相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音できます。(→P286)
分計(131)	通常の通話明細書に加えて、分計明細書を発行するよう分計ダイヤルで電話をかけます。(→P296)
ぷりペイド(1401)	通話料金は、auぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。

特別な番号が付加されているときに同じ項目を選択して[削除]を押すと、付加した番号を消去することができます。

ご注意

■相手先の電話番号の前に「184」または「186」をダイヤルしない場合は、発信者番号通知の設定にしたがいます。

■発信者番号表示は、相手の電話機が発信者番号を表示可能な場合のみご利用できます。

■発信者番号は、お客様の大切な情報です。「184」または「186」を付加するにあたっては、十分にご注意ください。

お知らせ

■先に[発信]を押してから電話番号を入力するときも、特別な番号を先頭に付けることができます。

国際アクセス番号とエリアコードを付加する

国際アクセス番号とエリアコード(国番号)をつけて国際電話をかけることができます。**(国際プリフィックス)**

〈例〉エリア設定(→P59)を「日本」に設定している場合

1 **電話番号を入力→[付加]**

2 **「国際電話」を選択→[付加]**

3 **エリアコードを選択→[OK]**

お知らせ

■エリア設定を「日本」以外に設定している場合は、手順2で「国際電話：日本へ」が表示されます。また、エリアコードの選択はありません。

■電話番号の先頭が「0」の場合は、付加をおこなうと「0」が削除されます。

受話音量を調節する

相手の声の大きさを9段階に調節できます。

1
: 音量が大きくなります。
: 音量が小さくなります。

お知らせ

■設定を押さなくても変更したレベルに設定されます。

■マナーモードを設定している場合、通話中に変更した音量レベルは、そのときの通話でのみ有効です。（音量の設定は変更されません。）

待受中に調節する[M27]

待受中に相手の声の大きさを9段階に調節できます。お買い上げ時の設定は、P264をご参照ください。

1 メインメニュー 2 7

2 **音量を調節→設定**

：音量が大きくなります。

：音量が小さくなります。

お知らせ

■マナーモード設定中も変更したレベルに設定されます。

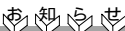
小さな声で会話する（ナイショ通話）

小声でも話せるように、マイクの感度を上げるモードです。

1 **通話中にナイショ**

ご注意

■ハンズフリー通話（ハンズフリーキットを使用しての通話）では、ナイショを押してもナイショ通話にはなりません。

お知らせ

■解除する場合は、解除を押します。

■通話を終了すると自動的に解除されます。

ポーズ（プッシュ信号）について

銀行の残高照会などのプッシュホンサービスを受けるために、一連の番号などをポーズでつないでアドレス帳に登録し、一括でプッシュ信号を送ります。

ポーズダイヤルを登録する

〈例〉電話番号（03-0001-XXXX）、ID番号（5555）、口座番号（8888）を登録する場合

1 **電話番号（03-0001-XXXX）を入力→付加→「P」を選択→付加**

ポーズ「P」が入力されます。

2 **ID番号（5555）を入力→付加→「P」を選択→付加**

3 **口座番号（8888）を入力→登録**

4 **「アドレス帳へ登録」を選択→OK**

以降の操作はP70をご参照ください。

お知らせ

■登録できる番号は、ポーズ「P」を含め最大36桁です。

プッシュ信号を一括して送る

〈例〉電話番号（03-0001-××××）に電話をかけて、ID番号（5555）、口座番号（8888）を送る場合

1 **アドレス帳を呼び出して電話をかける（→P38）**

2 **［発信］または［送信］**

ID番号（5555）を送ります。送り終わると点滅が止まり、［送信］が表示されます。

3 **［発信］または［送信］**

口座番号（8888）を送ります。
最後の番号を送り終わると通常の通話中画面に戻ります。

ご注意

■プッシュ信号は電波状況が悪いと送れないことがあります。なるべく電波の強い場所からご利用ください。

お知らせ

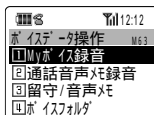
■通話中に次の機能を呼び出して［SUB アプリ］を押します。「プッシュ信号送信」を選択し［OK］を押すと、プッシュ信号を一括して送ることができます。
- ・発信履歴からの送信（→P39）
- ・ダイヤルメモからの送信（→P44）
- ・着信履歴からの送信（→P51）
- ・アドレス帳からの送信（→P73）
- ・送信メール履歴・受信メール履歴からの送信（→P127）
- ・スケジュールからの送信（→P245）
- ・メモ帳からの送信（→P275）
- ・プロフィールからの送信（→P277）

■通話中にダイヤルキー（［0］～［9］、［*］、［#］）を押してプッシュ信号を送ることもできます。

声を録音する

通話中の相手の声（通話音声メモ／約20秒）を録音できます。通話音声メモは簡易留守メモ（→P54）と合わせて3件まで録音できます。

通話音声メモを録音する

1 **通話中に［メインメニュー］［6］［3］**

＜ボイスデータ操作画面＞

2 **「通話音声メモ録音」を選択→［選択］→［録音］またはサイドキー（［メモ］）**

録音中に［停止］を押すか、サイドキー（［メモ］）を長押し（約1秒以上）すると録音が停止します。
約20秒経過すると自動的に終了します。
［電源］を押すと、録音終了と同時に通話も終了します。

ご注意

■電波の状態により録音内容が途切れたりする場合があります。

■録音した内容は電池パックを交換するときも保持されますが、長時間電池パックを外していると消えてしまう場合があります。

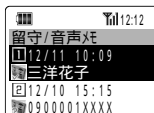
お知らせ

■通話音声メモ、簡易留守メモが3件登録済みの場合は、メッセージが表示されます。通話音声メモ、簡易留守メモを消去しないと録音できません。

■サイドキー（［メモ］）→「ボイスデータ操作」を選択→［選択］と押しても手順1の画面が表示されます。

通話音声メモ、簡易留守メモを再生する

通話音声メモ、簡易留守メモで録音した声を再生します。

1 **ボイスデータ操作画面（→上記）で「留守／音声メモ」を選択→［選択］**

＜留守／音声メモ選択画面＞

2 再生したいメモを選択→［再生］

録音内容が再生されます。
◎：音量が大きくなります。
◎：音量が小さくなります。

3 再生終了または［OK］

お知らせ

■留守／音声メモ選択画面に表示されるアイコンの意味は下表のとおりです。

簡易留守メモ	再生済み	
	未再生	
通話音声メモ		

■留守／音声メモ選択画面（→P42）または再生中画面で［SUB］を押すとサブメニューが表示されます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

項　目	ページ
発信	302
アドレス帳へ登録	70
着信拒否登録	52
Eメール作成	302
Cメール作成	302
電話番号コピー	－
アドレス帳を検索	72
消去	305
データフォルダへコピー	303

■留守／音声メモ選択画面または再生中画面で電話番号が表示されている場合は、［発信］を押すとその電話番号に電話をかけることができます。

■サブメニュー（→上記）で「データフォルダへコピー」を選択すると、簡易留守メモ、通話音声メモをデータフォルダに保存できます。
保存した簡易留守メモ、通話音声メモのタイトル名は、「録音年月日＋録音時間」の組み合わせで表示されます。

（例）2004.12.24.19:30に録音した簡易留守メモ／通話音声メモの場合、041224_1930と表示されます。

通話音声メモ、簡易留守メモを消去する

1 留守／音声メモ選択画面（→P42）で消去するメモを選択→［SUB］→「消去」を選択→［OK］

以降の操作はP305をご参照ください。

ダイヤルメモを利用する

通話中に入力した電話番号など（［0］～［9］、［＊］、［＃］）を5件まで記憶できます。1件あたりの入力桁数は、最大36桁までです。

ダイヤルメモを登録する

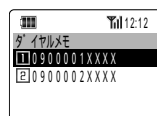
1 通話中に番号を入力→［登録］

番号の入力はP37をご参照ください。

2 「ダイヤルメモへ登録」を選択→［OK］

すでに5件登録されている場合は、一番古いメモが消去されて新しいメモが記録されます。

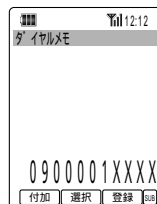
ダイヤルメモを呼び出す

1 ［ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ］→「プライベート管理」を選択→［選択］→「ダイヤルメモ」を選択→［選択］

<ダイヤルメモ選択画面>

2 番号を選択→［選択］

［登録］を押し、「新規登録」または「追加登録」を選択すると、ダイヤルメモをアドレス帳に登録できます。（→P70）

<ダイヤルメモ詳細画面>

お知らせ

■サイドキー（［メモ］）→「ダイヤルメモ」を選択→［選択］と押してもダイヤルメモを表示できます。

■［付加］を押すと、「184」などの特別な番号を付加することができます。（→P40）

ダイヤルメモ呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

ダイヤルメモに登録されている電話番号に電話をかけたり、Cメールを送信できます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

1 **ダイヤルメモ選択画面（→P43）またはダイヤルメモ詳細画面（→P43）で[SUB アプリ]**

項　目	ページ
発信	302
アドレス帳へ登録	70
Cメール作成	302
消去	305
プッシュ信号送信	42

お知らせ

■サブメニューを表示しなくても、ダイヤルメモを選択後、次のキー操作でも実行されます。
・「発信」　　　→[発信]
・「Cメール作成」→[Cメール]を長押し（約1秒以上）

よくかける市外局番を登録する［M53］

よく電話をかける地域の市外局番は、市外局番メモリに登録しておくと便利です。**（市外局番メモリ）**
au電話から一般電話にかけるには、必ず市外局番からダイヤルする必要がありますが、市外局番メモリ設定時は市内局番からダイヤルして[発信]を押せば、自動的に登録されている市外局番が付加されて電話がかかります。
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 [メインメニュー][5][3]

2 **「ON」を選択→[設定]→市外局番を入力→[OK]**

すでに登録されている市外局番がある場合は、入力画面にその番号が表示されます。
1桁目に0以外の数字は入力できません。
入力中の修正についてはP37をご参照ください。

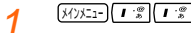
ご注意

■0から始まる2～5桁までの市外局番を1件だけ登録できます。

■登録した市外局番と合わせて36桁まで発信できます。

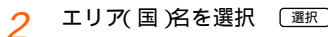
前回かけた通話時間／料金の目安や累積通話時間／料金の目安を表示する[M11]

前回かけた通話時間／料金の目安を表示します。また、累積通話時間と累積通話料金の目安を表示させることもできます。**（時間／料金）**

1 メインメニュー 1 1

前回かけた通話時間／料金の目安が表示されます。

累積通話時間、累積通話料金の目安を表示する

1 メインメニュー 1 1 →累積

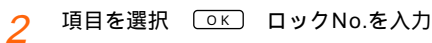
2 **エリア（国）名を選択→選択**

選択した各エリア（国）の累積通話時間（今月〜3カ月前の合計）の目安を表示します。
エリア（国）名を日本に選択した場合のみ、累積通話料金も表示されます。

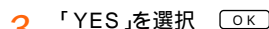
3 **◎または◎**

OKまたはクリアを押すと手順2の画面が表示されます。
◎を押すと今月→1ヵ月前→2ヵ月前→3ヵ月前の順で累積を表示します。◎で逆順に表示します。
月毎の累積通話時間、累積通話料金データがない場合は「*」で表示されます。

累積通話時間、累積通話料金の目安をリセットする

1 メインメニュー 1 1 →リセット

2 **項目を選択→OK→ロックNo.を入力**

累積時間／料金：全エリアのすべての累積時間／料金
全時間／料金　：前回時間／料金と全エリアのすべての累積時間／料金

3 **「YES」を選択→OK**

手順2で選択した項目がリセットされます。

ご注意

■この表示は目安であり、正確なものではありません。

■ご加入の料金プランによっては倍率設定が必要です。「通話料金レート[M14]」の設定倍率表（→P47）をご参照ください。（通話料金目安表示のみ）

■次のような場合の通話料金は表示されません。
1. 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
2. 電話がかかってきた場合
3. 通話料金無料の電話番号へ発信した場合
4. Cメールを送信した場合
5. Eメールを送受信した場合
6. EZwebを利用した場合
7. クイックダイヤルにかけた場合
8. エリア設定（→P59）を「日本」以外に設定している場合

お知らせ

■累積通話料金は、999,999,999円を超えると、0円から始まります。

■累積通話時間は、999時間59分59秒を超えると、0秒から始まります。

■電源を切っても、累積通話時間と累積通話料金の記録は消えません。

■月毎の累積通話時間、累積通話料金は、毎月1日〜月末までを集計したものです。

■月が変わると自動的に月毎の累積通話時間と累積通話料金の目安が集計され、3ヵ月よりも前の情報は消去されます。

■各エリア（国）の累積通話時間・累積通話料金をリセットするには、累積を表示中にリセットを押します。ロックNo.を入力し、「YES」を選択しOKを押してください。リセット時に表示されていたエリアのすべての累積が消去されます。

通話中に通話時間の目安を表示する[M12]

設定しておくと、通話中に通話経過時間の目安を表示できます。
通話終了後には、その通話時間の目安を表示できます。(**通話時間表示**)
お買い上げ時の設定は、P264をご参照ください。

1 メインメニュー 1 2

2 **「ON」を選択→設定**

電話をかけた後に通話料金の目安を表示する[M13]

こちらからかけた通話を終了後、通話料金の目安を表示します。(**通話料金表示**)
お買い上げ時の設定は、P264をご参照ください。

1 メインメニュー 1 3

2 **「ON」を選択→設定**

ご注意

■この表示は目安であり、正確なものではありません。

■エリア設定(→P59)を「日本」以外に設定している場合は設定できません。

■次のような場合の通話料金は表示されません。
1. 通話が途切れるなど正常に終了できなかった場合
2. 電話がかかってきた場合
3. 通話料金無料の電話番号へ発信した場合
4. Eメールを送受信した場合
5. Cメールを送信した場合
6. EZwebを利用した場合
7. クイックダイヤルにかけた場合
8. エリア設定を「日本」以外に設定している場合

お知らせ

■ご契約の内容にしたがって通話料金の倍率を設定して、より実際の料金に近い通話料金の目安を表示することができます。(→右記)

通話料金の倍率を設定する[M14]

A5505SAで倍率設定をすることにより、通話終了時に、お客様ご加入の料金プランに応じた通話料金の目安を表示できます。(**通話料金レート**)
お買い上げ時の設定は、P264をご参照ください。

1 メインメニュー 1 4

2 **「YES」を選択→選択→ロックNo.を入力**

3 **倍率を入力→設定**

入力できる倍率は0.1～9.9までです。小数点を入力する必要はありません。
でも入力できます。

ご注意

■エリア設定(→P59)を「日本」以外に設定している場合は設定できません。

お知らせ

■各料金プランごとに設定の必要がある倍率は以下のとおりです。設定する倍率が「1.0倍」のプランの場合は、お買い上げ時の設定のままで変更の必要はありません。

・首都圏／中部圏でご契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定する倍率
コミコミ One ビジネス	1.0倍
コミコミ One スタンダード	1.0倍
コミコミ One エコノミー	1.0倍
コミコミ One オフタイム	主に夜間、土日祝日にご利用になるお客様→1.6倍 主に深夜、早朝にご利用になるお客様→1.4倍 主に平日昼間にご利用になるお客様→5.0倍
デイタイムプランEN	1.0倍
コミコミ One ライト	1.0倍
コミコミデイタイム	主に平日昼間にau電話にかけるお客様→1.0倍 主に平日昼間に au 電話以外にかけるお客様→1.0倍 主に夜間、土日にご利用になるお客様→3.0倍

・首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様

ご加入の料金プラン	設定する倍率
コミコミコールスーパー	1.5倍
コミコミコールジャンボ	2.0倍
コミコミコールL	3.0倍
コミコミコールS	4.0倍
標準プラン	1.0倍
ちょっとコール	主に夜間、土日祝日にご利用になるお客様→1.0倍 主に平日昼間にご利用になるお客様→1.4倍
デイタイムプランKO	1.0倍
コミコミデイタイム	主に平日昼間にau電話にかけるお客様→1.0倍 主に平日昼間に au 電話以外にかけるお客様→1.0倍 主に夜間、土日にご利用になるお客様→3.0倍

■表示される通話料金は、各種割引適用前の金額です。

■国際電話、Cメール、EZwebなどのご利用分は表示されません。

■表示される通話料金目安は、今後変更になることもあります。

通話が切れそうなときにアラームでお知らせする[M26]

通話中に電波状態が悪くなり始めたらアラーム音を鳴らしてお知らせします。**（通話品質アラーム）**
お買い上げ時の設定は、P264をご参照ください。

1 メインメニュー 2 6

2 「ON」を選択→設定

ご注意

■通話中に電波状態が急激に悪くなると、アラーム音が鳴る前に通話が切れてしまうことがあります。

お知らせ

■相手にアラーム音は聞こえません。

相手が出ると振動でお知らせする[M28]

電話をかけて相手につながると、バイブレータが振動してお知らせします。**（呼出バイブ）**
お買い上げ時の設定は、P264をご参照ください。

1 メインメニュー 2 8

2 「ON」を選択→設定

ご注意

■エリア設定（→P59）を「日本」以外に設定している場合は設定できません。

■電波状態が悪い場合は、相手に電話が通じてもバイブレータが振動しないことがあります。また相手によっては、電話が通じてもバイブレータが振動しないことがあります。

自分の電話番号を相手に知らせる[M42]

発信者番号通知は携帯電話とNTT一般電話およびPHSで使用できる便利な機能です。設定によって、お客様のau電話番号を相手の電話に表示したり、表示しないようにすることができます。**（発信者番号通知）**
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 [メインメニュー][4][2]

2 **設定を選択→[設定]**

現在の設定が表示されます。
ON ：「184」は自動付加されない
OFF：電話番号を知らせない（「184」自動付加）

ご注意

■発信者番号はお客様の大切な個人情報です。発信者番号通知の「ON」／「OFF」の変更にあたっては、十分ご注意ください。また、設定は電源を切っても記憶されています。ご注意ください。

■発信番号表示サービス（auのネットワークサービス）の契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知を「ON」に設定していても相手の方に電話番号が通知されません。番号を通知したい場合は、auお客様センターへお問い合わせください。

■一部のNTT一般電話、PHSとの通話には、現在ご利用になれません。

■エリア設定（→P59）を「日本」以外に設定している場合は設定できません。

お知らせ

■自動付加を設定していても、アドレス帳から呼び出して発信をおこなった場合は、アドレス帳で「184/186」を付けて登録した電話番号が優先されます。

■自動付加された番号（184）は、発信時や発信履歴で表示されません。

■市外局番メモリ（→P44）が設定されている場合は、どちらの設定も有効になります。

■発信者番号通知を「OFF」に設定してもCメール送信時の発信者番号は通知されます。

電話を受ける

電話がかかってくると、着信音が鳴り、着信ランプが点滅します。

1 **着信中に[通話]**

相手の方とお話しできます。
電話を切るときは[電源]を押します。

お知らせ

■エニーキーアンサー（→P58）を「ON」に設定している場合、着信から約3秒以上経過すると[通話]のほかに[0]～[9]、[*]、[#]、[SUB]、[クリア]、[記号/絵文字]、[E]、[◎]のどのキーを押しても通話状態になります。

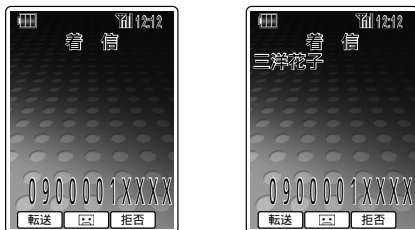
■電話がかかってきたときに[◎]で着信音量を調節できます。ただしスピーカ音量が「OFF」に設定されているマナーモード設定時には、着信音量を調節できません。

■電話がかかってきたときに本体が振動するように設定できます。（→P252）

■着信中に本体を開くだけで通話ができるように設定できます。（→P58）

■着信中に表示される画像にムービーを設定すると、画像が表示されてから動き出すまで少し時間がかかります。画像が止まっている間もキー操作はおこなうことができます。

着信時の表示

着信の際、相手が発信者番号を通知している場合は、かけてきた方の電話番号が表示されます。

相手が発信者番号を通知してこなかった場合は、通知されない理由が表示されます。

「非通知設定」：電話番号を通知してこなかった場合
「公衆電話」　：公衆電話からかけてきた場合
「通知不可能」：電話番号を通知できない相手からの場合

お知らせ

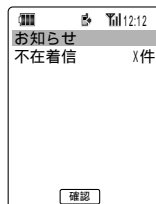
■名前表示について
相手が通知してきた発信者番号が、アドレス帳に登録されている電話番号と一致したとき、アドレス帳に登録されている名前も表示されます。
以下の機能にも、アドレス帳に名前と電話番号、またはEメールアドレスを登録していると、その相手の名前が表示されます。
- 発信履歴
- 着信履歴
- 拒否履歴
- 送信メール履歴
- 受信メール履歴
- 受信ボックス
- 送信ボックス

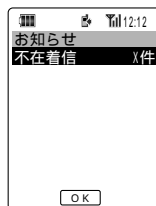
ただし、以下の場合は名前と電話番号、Eメールアドレスの登録があっても名前は表示されません。
- アドレス帳制限(→P262)が「ON」に設定されている場合
- アドレス帳をシークレット登録していて、シークレット(→P262)が「OFF」に設定されている場合

電話に出なかった場合

電話に出られなかったり電話を受ける前に相手が電話を切った場合(**不在着信**)は、「不在着信　X件」とディスプレイに表示されます。(Xには数字が表示されます。)

1 **電話に出なかったとき**

第1お知らせ画面が表示されます。

2 確認

第2お知らせ画面が表示されます。

3 **「不在着信　X件」を選択→OK**

着信履歴が表示されます。(→P51)

すぐに電話にでられないときは(応答保留)

電話がかかってきてもすぐに応答できない場合は、応答を保留することができます。

1 **着信中に**(電源キー)

警告音が鳴り、電話が保留されます。相手側にメッセージ(アナウンス)が流れます。

2 (通話キー)

お話しできます。
(通話キー)以外を押しても電話に出られます。(→P58)

電話を使う

次ページへ

ご注意

■応答保留中でも、相手に通話料金がかかります。

■応答保留中に再度[電源]を押すと、通話が切れます。

■応答保留中に相手が電話を切ると、通話は切れます。

■保留を解除したあと、もう一度応答保留にすることはできません。

■エリア設定(→P59)を「日本」以外に設定している場合は、着信中に[電源]を押すと応答保留されずに電話が切れます。

■エリア設定を「日本」以外に設定している場合は[転送]が表示されません。

お知らせ

■応答保留中は、約30秒ごとに警告音が鳴り、保留中であることをお知らせします。ただし音声着信のスピーカ音量(→P251)を「OFF」に設定している場合、またはスピーカ音量を「OFF」にしたマナーモードを設定している場合は、警告音は鳴りません。

■開閉通話(→P58)で本体を開くと電話を受けるように設定している場合は、着信中に本体を開くと通話状態になり、応答保留できません。

■着信中に[ ]を長押し(約1秒以上)、またはサイドキー( )を長押し(約1秒以上)すると、相手のメッセージを録音できます。(→P56)

■日本国内で使用する場合は、以下の条件で着信中に[転送]を押すと、かかってきた電話を転送します。

●お留守番サービス(→P281)を起動中
●着信転送サービスの選択転送(→P288)を設定中

着信拒否

かかってきた電話に応答しないで電話を切ることができます。

1 着信中に[拒否]を長押し(約1秒以上)

相手側では呼出音が止まり、接続できなかったことをアナウンスでお知らせします。

ご注意

■開閉通話(→P58)で本体を開くと電話を受けるように設定されている場合は、着信中に本体を開くと通話状態になり、着信拒否できません。

お知らせ

■お留守番サービス(→P281)または着信転送サービスの無応答転送(→P288)を設定している場合は、着信拒否をしてもお留守番サービスまたは着信転送サービスが優先されます。

登録・修正中に着信などがあったときは

データの登録中や修正中に電話がかかってきたときなどは、編集中の内容は一時的に保護されます。通話などが終了後、編集中データを編集できます。

〈例〉アドレス帳を登録中に電話がかかってきた場合

1 通話終了後、待受画面で[アドレス帳]

機能の呼び出し操作をおこなうと編集中データがある旨のメッセージが表示されます。

2 「継続」を選択→[OK]

編集中の入力画面が表示されます。データを編集してください。

継続　　　：編集中の入力画面が表示される
現状で登録　：編集中のデータの内容が登録される
データクリア：編集中のデータを消去する

お知らせ

■この方法で、次の機能のデータを編集することができます。

・アドレス帳の編集(→P65)
・定型文編集・顔文字編集(→P231)
・スケジュールの編集(→P242)
・タスクリストの編集(→P246)
・日記の編集(→P249)
・メモ帳の編集(→P275)
・プロフィールの編集(→P277)

■シークレット登録されている編集中データは、シークレット(→P262)を「OFF」に設定しているときに手順1をおこなうとシークレットデータである旨のメッセージが表示されます。「継続」または「データクリア」を選択して[OK]を押すとロックNo.の入力画面が表示されます。ロックNo.を入力してください。

着信履歴を呼び出す

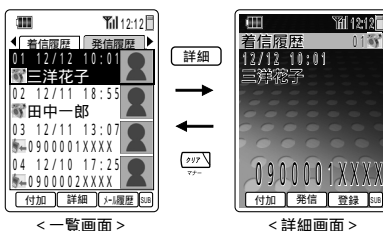
かかってきた電話の履歴を、新しいものから最大20件記憶できます。かけてきた相手の電話番号が表示されている場合は、を押して電話をかけ直すことができます。

着信履歴を表示する

着信履歴を呼び出して電話をかけます。

1

着信履歴がある場合は一覧表示されます。

＜一覧画面＞　＜詳細画面＞

2 **電話をかける履歴を選択→**

選択した相手先に電話がかかります。

拒否履歴を表示する

ワンコールカット機能（→P52）を「ON」に設定時、指定した時間以内で切れた不在着信、または着信拒否機能（→P53）で拒否した着信を、新しいものから最大20件まで記憶できます。

1 **→ SUB →「拒否履歴表示」を選択→OK→ロックNo.を入力**

拒否履歴がある場合は一覧表示されます。

お知らせ

■通話中もを押すと着信履歴を表示できます。

■電源を切っても着信履歴または拒否履歴は消去されません。

■相手から電話番号が通知されてきた場合のみ着信履歴または拒否履歴に電話番号が表示されます。

■着信履歴または拒否履歴には電話番号のほかに相手の名前、非通知理由が表示されることがあります。（→P49）

■着信履歴、拒否履歴に表示されるアイコンの意味は下表のとおりです。

アイコン	意 味	表示される履歴
（矢印青色）	不在着信	着信履歴
（矢印赤色）	ワンコールカット機能を「OFF」に設定時、約３秒以内で切れた不在着信	着信履歴
	ワンコールカット機能を「ON」に設定時、設定時間以内で切れた不在着信	拒否履歴
（赤色）	着信拒否機能の各拒否設定を「ON」にして、拒否した着信	拒否履歴
（緑色）	拒否 を長押し（約1秒以上）して拒否した着信	着信履歴
	伝言お知らせ（→P283）または着信お知らせ（→P284）	着信履歴

■着信履歴または拒否履歴がそれぞれ20件を超えた場合は、一番古い履歴から消去されます。

■着信履歴一覧または拒否履歴一覧を表示中、を押して、発信履歴一覧（→P39）を表示できます。また、ﾒｰﾙ履歴を押すと送信メール履歴一覧（→P127）が表示されます。

■伝言お知らせ（発番情報なし）の詳細画面には「auお留守番センター」と「留守伝言：」の表示があります。伝言お知らせ（発番情報あり）の詳細画面には「auお留守番センター」と「センターアクセス日時」の表示があります。

■着信お知らせの詳細画面には「センターアクセス日時」の表示がありますが、「auお留守番センター」の表示はありません。

■伝言お知らせ（発番情報なし）の場合は、詳細画面で発信→を押すと、留守伝言が再生されます。また、伝言お知らせ（発番情報あり）の場合は、詳細画面で発信→「メッセージ確認」を選択→OK→を押すと、留守伝言が再生されます。

■着信履歴または拒否履歴を使って電話をかける場合は、相手に電話番号をお知らせすることができます。（→P40、48）

次ページへ

■[SUB]を押すとサブメニューが表示されます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

項　目	ページ
発信	302
アドレス帳へ登録	70
着信拒否登録	下記
拒否履歴表示	51
Eメール作成	302
Cメール作成	302
電話番号コピー	—
アドレス帳を検索	72
消去	305
フォト表示OFF（ON）	39
シースルー表示	39
プッシュ信号送信	42

本体を閉じているときの操作

本体を閉じているときも、サブディスプレイで着信履歴を確認することができます。

1 [メインメニュー]→「プライベート」を選択→[選択]→「発着信履歴」を選択→[選択]→[ ]

着信履歴一覧画面が表示されます。

お知らせ

■着信履歴一覧が表示されている場合は、[ ]を押すたびに着信履歴と発信履歴の表示が切り替わります。

着信拒否に登録する

1 着信履歴または拒否履歴を表示(→P51)→着信拒否に登録する履歴を選択→

2 「着信拒否登録」を選択→[OK]→ロックNo.を入力

3 新規登録欄を選択→[選択]

4 「YES」または「NO」を選択→[OK]

「YES」を選択した場合は、以降の操作はP53をご参照ください。

お知らせ

■登録できるのは20件までです。

■登録した番号を消去／編集するにはP54をご参照ください。

■エリア設定(→P59)を「日本」以外に設定している場合は登録できません。

迷惑電話をゲキタイする(ゲキタイ機能)

迷惑な電話がかかってきた場合は、相手の声を送り返します。（こちらの声は相手に聞こえません。）

1 着信応答後に迷惑電話とわかったら

[メインメニュー]→[ゲキタイ]

ご注意

■こちらからかけた通話の場合は、ゲキタイ機能はご利用になれません。

お知らせ

■解除して相手と通話する場合は、[解除]または[ ]を押します。

■通話を終了すると、自動的に解除されます。

■ゲキタイ中に別の電話がかかってくると解除されます。

迷惑電話(ワン切り)を区別する[M45]

ワン切り（番号を通知した状態で1コールだけ鳴らして電話を切り、着信履歴を残して、その着信履歴へ折り返し電話をさせる悪質な迷惑電話）を区別することができます。

指定した時間（2～9秒）以内で切れた不在着信は、[ ]〈矢印赤色〉を付けて、拒否履歴(→P51)に記憶されます。（**ワンコールカット機能**）

お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 [メインメニュー][4][5]

2 「ON」を選択→[設定]→ロックNo.を入力

3 時間を入力

2～9秒の範囲で設定できます。

[ ]で入力することもできます。

4 [設定]

電話を使う

お知らせ

■ワンコールカット機能の対象になるのは、通知された電話番号がアドレス帳に登録されていない着信の場合です。

■ワンコールカット機能、着信拒否の指定番号またはアドレス帳外を同時に設定している場合は、着信拒否機能が優先されます。

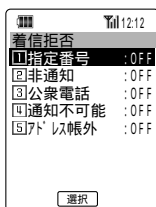
■指定時間中は着信画面に「ワンコールカット機能 機能中」と表示され、着信音、バイブレータ、着信ランプは動作しません。指定時間が過ぎると通常の着信動作をおこないます。

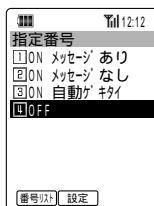
■ワンコールカット機能 が「OFF」に設定されている場合、約3秒以内で切れた不在着信は、着信履歴に赤色の矢印のアイコンで表示されます。

指定番号や番号非通知の着信を拒否する[M44]

番号拒否リストに登録した電話番号や番号非通知、公衆電話からの電話などを着信拒否することができます。また、アドレス帳に登録されていない電話番号からの電話を着信拒否することもできます。**(着信拒否)**
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 [メインメニュー][4][4]

2 **「ON」を選択→[設定]→ロックNo.を入力**

<項目選択画面>

3 **拒否する条件を選択→[選択]**

<指定番号を選択した場合>

4 **拒否の動作を選択→[設定]**

手順3～4を繰り返して各項目を設定してください。

お知らせ

■指定番号拒否を「自動ゲキタイ」に設定した場合は、相手の声を送り返します。こちらの声は相手に聞こえません。

■着信拒否された着信は、拒否履歴に記憶されます。(→P51)

■着信転送サービスのフル転送(→P288)を設定している場合は、指定番号拒否をしても着信転送サービスが優先されます。

■着信拒否設定した電話番号からの着信は、着信音、バイブレータ、着信ランプは作動しません。

■着信拒否設定のON/OFFにかかわらず、Cメールは受信できます。

■アドレス帳外の「留守メモ録音」を設定した場合は、アドレス帳に登録されていない電話番号からの着信があると、簡易留守メモ(→P54)の設定にかかわらず、簡易留守メモが起動します。

■エリア設定(→P59)を「日本」以外に設定している場合は設定できません。

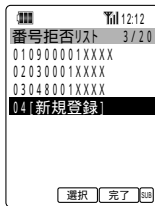
■P54の表の「メッセージなし」に設定した場合は着信拒否中はメッセージを流さずに、着信中に[拒否]を長押し(約1秒以上)したときと同じ動作になります。(→P50)

次ページへ

〈拒否設定内容一覧〉

	項　目	応答メッセージ	メッセージ内容
1	指定番号	メッセージあり	この電話番号からの電話はお受けできません
		メッセージなし	－
		自動ゲキタイ	－
2	非通知	応答メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		応答メッセージ2	発信者番号通知がされておりません。電話番号のあたまに186を付けておかけ直しください
3	公衆電話	応答メッセージ1	この電話番号からの電話はお受けできません
		応答メッセージ2	公衆電話からの電話はお受けできません
4	通知不可能		この電話番号からの電話はお受けできません
5	アドレス帳外	メッセージあり	この電話番号からの電話はお受けできません
		メッセージなし	－
		留守メモ録音	(簡易留守メモで設定されている応答メッセージの内容)

指定番号着信拒否に設定する電話番号を登録する

1 **P53手順3の画面で［番号ﾘｽﾄ］**

2 **［選択］→電話番号を入力→［OK］**

［SUB］を押してアドレス帳(→P65)や発信履歴(→P39)、着信履歴(→P51)、メモ帳(→P275)などから電話番号を呼び出すことができます。

3 **［完了］**

お知らせ

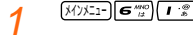
■電話番号を消去するには、手順1の画面で消去したい電話番号を選択して［消去］を押します。

簡易留守メモを設定する

簡易留守メモを設定すると、電話に出られないときに応答メッセージを流して、相手からの伝言を録音できます。1件の録音時間は最大約20秒で、通話音声メモ(→P42)と合わせて3件まで録音できます。

簡易留守メモを設定する［M61］

お買い上げ時の設定は、P266をご参照ください。

1 **［ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ］［6］［1］**

2 **「ON」を選択→［設定］**

3 **応答時間を入力**

電話がかかってきてから簡易留守メモの自動応答が開始されるまでの応答時間を設定します。01～30秒まで入力できます。

［◎］で時間を入力することもできます。

4 **［設定］**

待受画面に［アイコン］が表示されます。

ご注意

■録音件数がすでに3件ある場合は、簡易留守メモの設定ができません。また、簡易留守メモを設定後に録音件数が3件になった場合は、簡易留守メモは機能しなくなります。

■録音した内容は電池パックを交換するときも保持されますが、長時間電池パックを外していると消えてしまう場合があります。

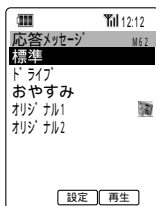
お知らせ

■本体を開いた状態でサイドキー(［メモ］)を長押し(約1秒以上)しても簡易留守メモを設定／解除できます。

■サイレントバイブ、ドライブ、おやすみ、オリジナルマナーのいずれかのマナーモード(→P56)を設定中に簡易留守メモの設定／解除操作をおこなうと、マナーモードを解除したあとに簡易留守メモの設定／解除が実行されます。

簡易留守メモの応答メッセージを選択する[M62]

簡易留守メモの応答メッセージを選択します。
相手に流れる応答メッセージは、あらかじめ用意されている固定メッセージ(「標準」、「ドライブ」、「おやすみ」)とお客様が録音できるオリジナルメッセージ(2件)、およびダウンロードした応答メッセージから選択できます。
お買い上げ時の設定は、P266をご参照ください。

1 [メインメニュー][6][2]

<応答メッセージ選択画面>

メッセージが録音されているオリジナルメッセージには [アイコン] が点灯します。

2 **応答メッセージを選択→[設定]**

お知らせ

■メッセージが録音されていないオリジナルメッセージは、応答メッセージとして設定できません。応答メッセージを録音してください。

■オリジナルメッセージを設定すると、海外の一部の地域を除いて1回目に録音したメッセージが流れます。

■「標準」、「ドライブ」、「おやすみ」の各メッセージの内容。

応答メッセージ	応答メッセージの内容
標準	ただいま電話にでることができません。ピーという発信音のあとに20秒以内でお名前、連絡先などをお話しください。
ドライブ	ただいま運転中です。電話にでることができません。ピーという発信音のあとに、20秒以内でお名前、連絡先などをお話しください。
おやすみ	ただいまおやすみ中です。電話にでることができません。ピーという発信音のあとに、20秒以内でお名前、連絡先などをお話しください。

応答メッセージを録音/再生/消去する

録音する

オリジナルメッセージは、お客様の声で2件まで録音できます。1件あたりの録音可能時間は最大約12秒です。

1 **応答メッセージ選択画面(→左記)で録音するオリジナルメッセージを選択**

固定メッセージ、ダウンロードメッセージは上書き録音できません。

2 **[SUB]→「録音」を選択→[OK]**

2回録音する旨のメッセージが表示されます。
海外で使う場合は、地域によってはメッセージの録音形式が異なる場合があります。
同じメッセージを2つの録音形式で録音することにより、各地域の録音形式に対応します。

3 **[録音]またはサイドキー([サイドキー])**

[停止]を押すか、サイドキー([サイドキー])を長押し(約1秒以上)すると録音が停止します。
約12秒経過すると自動的に終了します。

4 **[OK]→[録音]またはサイドキー([サイドキー])**

2回目の録音が開始します。
[停止]を押すか、サイドキー([サイドキー])を長押し(約1秒以上)すると録音が停止します。
約12秒経過すると自動的に終了します。

再生する

1 **応答メッセージ選択画面(→左記)で再生する応答メッセージを選択→[再生]**

[クリア]を押すと再生が終了します。
[前へ]または[次へ]を押すと応答メッセージを切り替えることができます。
[方向キー]を押して再生中の音量を調節できます。

消去する

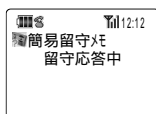
1 **応答メッセージ選択画面(→左記)で消去するオリジナルメッセージを選択**

固定メッセージ、ダウンロードメッセージは消去できません。

2 **[SUB]→「消去」を選択→[OK]**

3 **「YES」を選択→[OK]**

簡易留守メモの設定後に電話がかかってくると

1 **着信音が鳴り着信ランプが点滅 → 相手に応答メッセージが流れる**

簡易留守メモ
留守応答中

またはエニーキーアンサー(→P58)で相手と通話できます。

2 **相手の伝言が録音される**

1件の録音時間は最大約20秒です。
伝言録音中 通話 、 またはエニーキーアンサーで相手と通話できます。この場合それまでの相手の伝言は録音されません。
相手が電話を終了するか、約20秒を経過すると録音が終了します。

お知らせ

■開閉通話(→P58)で本体を開くと電話を受けるように設定されている場合は、応答メッセージ送信中や簡易留守メモを録音中に本体を開くと相手と通話できます。(この場合、録音内容は残りません。)
また、閉じると電話を切るように設定されている場合は、応答メッセージ送信中や簡易留守メモを録音中に本体を閉じても電話は切れません。

■簡易留守メモを設定していないときの着信中に、 を長押し(約1秒以上)、またはサイドキー( )を長押し(約1秒以上)すると、相手のメッセージを録音できます。(簡易留守メモは設定されません。)

■相手の伝言を確認、消去するにはP42をご参照ください。

マナーモードを設定する

周囲の状況に合わせて、着信などをお知らせする方法を変えることができます。
マナーモードは5種類あります。さらに、マナーモードが有効になる期間を「連続モード」、「期間設定モード」、「時間経過でOFF」のいずれかに設定することもできます。

マナーモード設定一覧

各マナーモードでは次のように設定されています。
○の機能はマナーモード設定に関係なく設定できます。

	サイレントバイブモード	ポシェットモード	ドライブモード おやすみモード	オリジナルマナーモード※2
スピーカ音量	OFF	STEP↓	OFF	OFF
バイブレータ	ON	ON	OFF	ON
簡易留守メモ	ON	○	ON※1	OFF
キー操作音	OFF	○	○	OFF
OK効果音	OFF	○	○	OFF
NG効果音	OFF	○	○	OFF
オープントーン	OFF	○	○	OFF
クローズトーン	OFF	○	○	OFF
背面キー設定	○	閉じた時無効	○	○

※1 ドライブモード、おやすみモードの応答メッセージはP55をご参照ください。
※2 オリジナルマナーモードはお買い上げ時の内容です。内容は変更できます。(→P57)

有効期間の設定(タイマモード)

連続モード	手動で解除するまでマナーモードを有効にする
期間設定モード	指定した開始時刻と終了時刻の間だけマナーモードを有効にする
時間経過でOFF	設定後から指定した時間が経つと自動的にマナーモードが解除される

マナーモードを設定／解除する

お買い上げ時の設定は、P266をご参照ください。

1 **待受中に[クリア/マナー]を長押し(約1秒以上)**

2 **マナーモードを選択→[設定]**

3 **タイマモードを選択→[設定]**

「連続モード」を選択した場合は、操作はここで終わりです。

「期間設定モード」を選択した場合

4 **開始時刻を入力→[設定]→終了時刻を入力→[設定]**

[方向キー]で入力することもできます。

「時間経過でOFF」を選択した場合

4 **時間を入力→[設定]**

マナーモードが解除されるまでの時間を001〜999分まで入力できます。
[方向キー]で入力することもできます。

ご注意

■「時間経過でOFF」モード設定中は、本体の電源を切っていても、タイマの時間は経過しています。

■安全のため、車を運転する際はあらかじめドライブモードを設定してください。

お知らせ

■マナーモードを設定すると待受画面にマナーモードの種類を表すアイコンが表示されます。

■マナーモードを解除するには待受中に[クリア/マナー]を長押し(約1秒以上)してください。

■期間設定モードに設定した場合は、マナーモードを解除するまで、毎日同じ時刻に起動します。有効時間中はマナーモードアイコンと[アイコン]が表示されますが、無効時間中は[アイコン]のみ表示されます。

■[メインメニュー][6][4]と押してもマナーモードを設定／解除できます。

オリジナルマナーモードの内容を設定する

オリジナルマナーモードはスピーカ音量、バイブレータ、簡易留守メモ設定、効果音を自分で設定できます。

1 **待受中に[クリア/マナー]を長押し(約1秒以上)→「オリジナルマナー」を選択→[編集]**

2 **[アイコン](スピーカ音量)を選択→[設定]→[方向キー]で音量を調節→[設定]**

3 **[アイコン](バイブレータ)を選択→[設定]→「ON」または「OFF」を選択→[設定]**

4 **[アイコン](簡易留守メモ)を選択→[設定]→「ON」または「OFF」を選択→[設定]**

「OFF」を選択した場合は手順6へ進みます。

5 **応答メッセージを選択→[設定]**

6 **[アイコン](効果音)を選択→[設定]→「ON」または「OFF」を選択→[設定]**

7 **[保存]**

お知らせ

■手順5で選択できる応答メッセージは簡易留守メモの応答メッセージです。

電話を使う

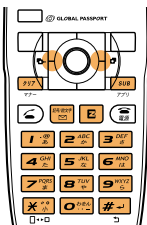
着信時に数字キーなどで応答する[M52]

電話がかかってきたときに、[終話]以外を押しても電話を受けることができます。**(エニーキーアンサー)**
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 [メインメニュー][5][2]

2 「ON」を選択→[設定]

お知らせ

■エニーキーアンサーが有効なキーは、右図で色付きのキーです。

A5505SAを開いた/閉じたときの動作を設定する[M54]

電話がかかってきたときにA5505SA本体を開くことで電話を受けたり、通話中に閉じることで電話を切ることができます。**(開閉通話)**
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 [メインメニュー][5][4]

2 動作を選択→[設定]

開通話/閉終話：本体を開けることで電話を受け、閉じることで電話を切る
開けたら通話：本体を開けることで電話を受け、閉じることで通話を保留にする
閉じたら終話：本体を閉じることで電話を切る
なし：機能を無効にする
ただし、通話中に閉じたときは通話を保留にする

お知らせ

■「開けたら通話」または「なし」設定時は、通話中に本体を閉じることで「申し訳ありませんが、しばらくお待ちください。」というメッセージが流れ、通話を保留します。また、通話音声メモの録音中に本体を閉じた場合にも、録音を終了して、通話を保留します。

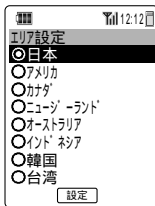
■平型(スイッチ付/ステレオ)イヤホンマイク(別売)接続時は、この機能は働きません。

海外で使う

韓国では、EメールやEZwebが利用できます。(地域やサービスの内容によっては、利用できない場合があります。)
EZwebへのご加入および初期設定は、日本でおこなってください。

エリアを設定する

A5505SAを使用するエリア(国)名を選択します。

1 **メインメニュー→「グローバル機能」を選択→選択→「エリア設定」を選択→選択**

2 **エリア(国)名を選択→設定**

エリア設定で「オリジナル」を選択する場合

PRL(ローミングエリア情報)(→P63)を更新できない場合などは、エリア設定に必要なシステム、ブロック、チャネル、VOCODERを手動で設定することができます。

〈例〉800MHzのシステムでAシステム、EVRCを設定する場合

1 **エリア設定(→上記手順2)で「オリジナル」を選択→設定→国際アクセス番号を入力→OK**

国際アクセス番号を入力せずにOKを押すと前回設定した番号に設定されます。

2 **「800MHz」を選択→設定**

1.9GHzを選択した場合は、Aブロック〜Fブロック、またはチャネル手動入力から選択して設定を押してください。

3 **「Aシステム」を選択→設定**

チャネル手動入力を選択した場合、チャネル番号(プライマリ、セカンダリ)を入力してください。

4 **「EVRC」を選択→設定**

お知らせ

■エリア設定を「日本」以外に設定すると、待受画面にローミング先が表示され、通話可能な状態の場合はRmが 表示されます。ただし、圏外の場合はRmは表示されません。また、待受画面に「通信エリア検索中」と表示されます。

■エリア設定の表示については、P20をご参照ください。

■システム、ブロック、チャネル、VOCODERについての詳細は、auお客様センターにお問い合わせください。

国際アクセス番号を登録する

国際プリフィックス機能(→P40)でご利用になる国際電話事業者の国際電話識別番号(国際アクセス番号)を設定します。

1 **メインメニュー→「グローバル機能」を選択→選択→「国際アクセス番号」を選択→選択**

2 **エリア(国)名を選択→設定→国際アクセス番号を入力→OK**

お知らせ

■あらかじめ以下の番号が登録されています。

エリア(国)名	国際アクセス番号
日本	005345(au国際電話サービス番号)
アメリカ	011
カナダ	011
ニュージーランド	00
オーストラリア	0011
インドネシア	001
韓国	002
台湾	005
中国(香港)	001
中国(香港以外)	00
タイ	001
オリジナル	011

エリアコードを登録・消去する

国際電話をかける先のエリア(国)名と6桁までのエリアコード(国番号)を3つまで登録できます。**(エリアコード登録)**
日本から国際電話をかけるときに、ここで登録した番号を付加することができます。(→P40)

1 **メインメニュー→「グローバル機能」を選択→選択→「エリアコード登録」を選択→選択**

登録する場合

2 **新規→エリア(国)名を入力→OK→エリアコードを入力→OK→登録**

エリア名は全角で最大5文字(半角で最大10文字)まで入力できます。

消去する場合

2 **消去→「1件消去」または「全件消去」を選択→OK**

「全件消去」を選択した場合は、確認メッセージが表示されます。「YES」を選択してOKを押します。

お知らせ

■手順1をおこなったあとにエリア名を選択して詳細を押すと、選択したエリア名とエリアコードを確認できます。エリア名またはエリアコードを選択して編集を押すと、登録した内容を変更できます。

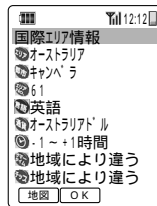
■エリア名とエリアコードのどちらか、または両方が未入力の場合と、同一のエリア名またはエリアコードがすでに登録されている場合は登録できません。

国際エリア情報を表示する

世界の主な国の概要や現地時間などを表示できます。**(国際エリア情報)**

1 **メインメニュー→「グローバル機能」を選択→選択→「国際エリア情報」を選択→選択**

2 **エリア(国)名を選択→詳細**

〈例〉オーストラリアを選択した場合

選択したエリア(国)のエリア(国)名、都市名、エリアコード、言語、通貨、時差、サマータイムの有無、チップの有無が詳細画面に表示されます。
ではほかの国の情報を表示できます。

3 **地図**

地図表示で◀ ▶が表示されている場合は、ではほかの都市を表示できます。

海外で使う

英単語辞書を使う

辞書で単語を探す

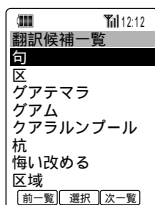
日本語から英語、英語から日本語、カタカナ読みから英語に翻訳することができます。翻訳結果は最大で5件表示されます。(**英単語辞書**)

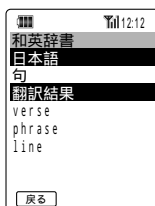
1 **メインメニュー→「グローバル機能」を選択→選択→「英単語辞書」を選択→選択**

2 **辞書を選択→選択**

和英辞書　　　　：日本語から英語に翻訳する（見出し語約9,800語を収録）
英和辞書　　　　：英語から日本語に翻訳する（見出し語約19,600語を収録）
カタカナ英語辞書：カタカナ読みから英語に翻訳する（見出し語約19,900語を収録）

3 **単語を入力→検索**

全角で最大8文字（半角で最大16文字）まで入力できます。単語入力時の入力モードは次のとおりです。
和英辞書　　　　：「漢」
英和辞書　　　　：「半角大英」、「半角小英」、「記号」
カタカナ英語辞書：「全角カタカナ」
〈例〉和英辞書で「く」を検索した場合

前一覧、次一覧を押して画面を切り替えることができます。

4 **単語を選択→選択**

カタカナ英語辞書で翻訳した場合は、英和を押すと英和辞書引きをおこなうことができます。カタカナ英語辞書での翻訳結果が複数件表示された場合は、翻訳したい単語を選択して英和を押します。

お知らせ

■英単語辞書を使って、文字入力時に英語から日本語、日本語から英語への翻訳もできます。（→P222）

■英単語辞書で翻訳中に電話がかかってきたり、アラームの通知があると各辞書は終了して通常どおりに電話を受けたり、通知表示を確認できます。また、入力中の文字は消去されます。

英単語クイズで楽しむ

和英・英和単語クイズが楽しめます。それぞれのクイズのレベルも表示できます。(**英単語クイズ**)

1 **メインメニュー→「グローバル機能」を選択→選択→「英単語辞書」を選択→選択**

2 **「英単語クイズ」を選択→選択**

3 **「和英ゲームスタート」または「英和ゲームスタート」を選択→選択**

クイズがスタートします。

4 **答えを選択→OK**

合計で10問出題されます。画像と音で正解／不正解をお知らせします。
正解して次の問題へ進むには次問題を押してください。
不正解またはTIME OVERになった時点でクイズは終了です。OKを押して手順3からクイズを再開してください。

5 **10問回答後→OK→OK**

英単語クイズの最初の画面に戻ります。

お知らせ

■10問連続正解でステージクリアできます。

■クイズをスタートする前に、でクリアした範囲でのレベルを変更できます。

■リセットを押すと、これまでにクリアしたレベルや挑戦した回数がお買い上げ時の状態（→P266）に戻ります。

■(1/2)を押すと、2択問題に変わります。ただし、使用できるのは10問中1回限りです。

■#()を押すと、時間制限がなくなります。ただし、使用できるのは10問中1回限りです。

■手順3で「ルール説明」を選択して選択を押すと、詳しいルールの説明を見ることができます。

外国語フレーズ集を利用する

日常的に役に立つ単語や文章を英語／中国語（北京語）／韓国語に訳して表示・再生できます。**（外国語フレーズ集）**

1 **メインメニュー→「グローバル機能」を選択→選択→「外国語フレーズ集」を選択→選択**

2 **言語を選択→選択→項目を選択→選択**

基本単語　　：旅行でよく使う基本的な単語を表示する
空港で　　　：空港での会話を表示する
ホテルで　　：ホテルでの会話を表示する
レストランで：レストランでの会話を表示する

3 **単語または文章を選択→選択**

お知らせ

■前へまたは次へを押すと他のフレーズを確認できます。ただし、手順2で「基本単語」を選択した場合は、前へまたは次へは表示されません。◎でほかの単語を確認してください。

■発音を押すと表示されている文章が音声で再生されます。ただし、手順2で「基本単語」を選択した場合は、発音は表示されません。

■スピーカ音量の音声着信で設定した音量で再生されます。また、再生中に◎でも調節することができます。

■スピーカ音量の音声着信を「OFF」に設定した場合や、着信音が鳴らないマナーモードを設定すると、再生音量も「OFF」になります。

航空機モードを設定する

指定時刻に自動的に電源が入るように設定されていても、電源が入らないようにできます。**（航空機モード）**

1 **メインメニュー→「グローバル機能」を選択→選択→「航空機モード」を選択→選択→「YES」を選択→選択**

しばらくすると電源が切れます。

お知らせ

■航空機モードを設定すると、電源が切れるときに「航空機モード」と表示されます。

■航空機モード設定後に手動で電源を入れると航空機モードは解除されます。

■航空機モードにする場合は、そのつど、この方法で電源を切ってください。

PRL(ローミングエリア情報)を更新する

お買い上げ時には、PRL(ローミングエリア情報)※があらかじめ設定されていますが、海外渡航前に以下の操作で最新のPRLデータを取得し、設定すると最新のエリア情報で利用できます。
詳しくは「GLOBAL PASSPORT ご利用の手引き」をご参照ください。

※「PRL(ローミングエリア情報)」とは
KDDI(au)と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。海外ではこの情報の更新は年に数回おこなわれることが一般的なため、海外渡航前に最新のPRLデータに更新していただくことが必要です。

PRL(ローミングエリア情報)を取得する

ダウンロードサイトから、PRLデータをデータフォルダに保存します。PRLデータをダウンロードするには、EZwebのお申し込みが必要です。

1 **[メインメニュー]→「グローバル機能」を選択→[選択]→「PRL設定」を選択→[選択]**

2 **[SUB アプリ]→「PRLデータダウンロード」を選択→[OK]**

3 **ダウンロードサイトにアクセスして取得するPRLデータを選択→[実行]**
ダウンロード実行後[設定]を押すと、取得したPRLデータを設定できます。

ご注意

■取得したPRLデータは運用予定日にしたがって設定してください。運用予定日はPRL設定画面(→右記)で[詳細]を押すと表示されます。

PRL(ローミングエリア情報)を設定する

ダウンロードで取得した最新のPRLデータを設定します。

1 **「PRL(ローミングエリア情報)を取得する」(→左記)でPRLデータを取得する**

2 **[メインメニュー]→「グローバル機能」を選択→[選択]→「PRL設定」を選択→[選択]**

データフォルダに保存されているPRLデータの一覧が表示されます。
[詳細]を押すと、選択しているPRLデータの運用予定日など、詳細情報が表示されます。
[消去]を押すと、PRLデータを消去できます。ただし、設定されているPRLデータは消去できません。

3 **PRLデータを選択→[設定]**

4 **「YES」を選択→[OK]**

ご注意

■PRLデータの運用予定日前に設定をおこなうと、海外のエリアによってはご利用できなくなる可能性があります。

■最新のPRLデータをダウンロードせず、古いバージョンのPRLデータを利用し続けますと、海外のエリアによってはご利用できなくなる可能性があります。あらかじめご了承ください。また、エリアによっては、「エリア設定」(→P59)で「オリジナル」を設定することにより、音声サービスのみご利用できます。詳しくはauお客様センターまでお問い合わせください。

■設定していないPRLデータは、メモリリセット(→P263)、オールリセット(→P263)をおこなうと消去されます。ただし設定中のPRLデータは消去されません。

チップの計算や外貨・円を換算する

簡易電卓を利用して海外で簡単にチップ計算や外貨換算ができます。

チップの計算をする

あらかじめ設定しておいたチップ率で、入力した金額に対するチップの金額を表示することができます。

チップ率を設定する

1 **電卓画面（→P269）で[SUB/アプリ]→「チップ率設定」を選択→[OK]**

2 **チップ率を入力→[設定]**

チップ率は0～99%の範囲で設定できます。[◎]でも入力できます。

チップ率を計算して表示する

1 **電卓画面（→P269）で金額を入力→[SUB/アプリ]→「チップ計算」を選択→[OK]**

入力した金額に対するチップの金額が表示されます。

お知らせ

■上記を参照してチップ率をあらかじめ設定しておいてください。

円と外貨を換算する

金額を入力した後で、あらかじめ登録しておいた換算レートにしたがって、円→外貨、外貨→円に換算できます。
次の通貨の換算レートを登録できます。

アメリカドル	カナダドル
ニュージーランドドル	オーストラリアドル
インドネシアルピア	韓国ウォン
台湾ドル	香港ドル
中国元	タイバーツ

換算レートを設定する

1 **電卓画面（→P269）で[SUB/アプリ]→「換算レート設定」を選択→[OK]→通貨を選択→[OK]**

〈例〉アメリカドルを選択した場合

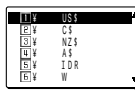
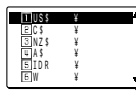
2 **「US＄1=」または「￥1=」を選択→[編集]→換算レートの値を入力→[設定]→[登録]**

[◎]でも入力できます。入力を取り消す場合は、[クリア/マナー]を押します。

換算する

1 **電卓画面（→P269）で金額を入力→[SUB/アプリ]→「円→外貨」または「外貨→円」を選択→[OK]**

＜円→外貨＞

＜外貨→円＞

2 **項目を選択→[OK]**

換算後の金額が表示されます。換算後の金額は、小数点以下の5桁目を四捨五入して表示します。

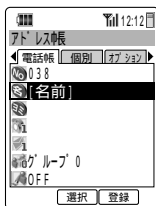
お知らせ

■上記を参照してあらかじめ換算レートを設定しておいてください。

アドレス帳を使う

アドレス帳に登録する

よく使用する相手の電話番号やEメールアドレスなどを500件まで登録できます。
アドレス帳には以下の項目を登録することができます。

1 [アドレス帳]を長押し（約1秒以上）

＜編集画面＞

一番小さい空きメモリNo.が表示されます。
[アドレス帳][新規]と押しても登録できます。

2 必要な項目を入力

各項目の入力方法はP66～69をご参照ください。

3 [登録]

アドレスが登録され、メモリ残り件数とオプション項目残り件数が表示されます。

ご注意

■アドレス帳に登録された電話番号や名前などは、事故や故障によって消えてしまうことがあります。大切な電話番号などは控えておかれることをお勧めします。なお、事故や故障が原因で登録内容が変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

お知らせ

■登録項目は「電話帳」、「個別」、「オプション」の画面に分けて表示されます。画面は[◎]で切り替えます。

■[🔑]（シークレット）は、シークレットが「ON」に設定中に表示されます。（→P262）

■「アドレス帳登録のご注意、お知らせ」はP69をご参照ください。

■登録、修正中に着信などがあった場合は、編集中の内容が一時的に保護され、通話などが終了後、編集中データを編集できます。（→P50）

	項目	最大入力文字数	備考	ページ
電話帳	メモリNo.	－	000～499	66
	名前	全角で最大12文字（半角で最大24文字）	－	66
	ヨミ	半角で最大24文字	「名前」を入力すると自動的に入力されます。	66
	電話番号1	36桁	スピードコール（→P39）で適用される通常使用電話番号です。	66
	電話番号2	36桁	「電話番号1」の入力があるときのみ入力できます。	66
	電話番号3	36桁	「電話番号2」の入力があるときのみ入力できます。	66
	Eメールアドレス1	半角英数記号で最大64文字	速メール（→P39）で適用される通常使用アドレスです。	66
	Eメールアドレス2	半角英数記号で最大64文字	「Eメールアドレス1」の入力があるときのみ入力できます。	66
	グループ	－	20のグループに分類管理できます。	66
	画像	－	静止画や動画を設定できます。	67
	GPS情報	－	EZナビ機能を利用して相手の位置を登録することができます。	67
	シークレット設定	－	他人に登録内容を知られないようにします。	68
個別	個別音声着信	－	特定の人からの着信時の動作を変えます。	68
	個別Eメール受信	－	特定の人からのEメール受信時の動作を変えます。	68
	個別Cメール受信	－	特定の人からのCメール受信時の動作を変えます。	68
	個別おしゃべり	－	特定の人からのおしゃべりモードのメール受信時の動作を変えます。	68
	個別伝言メッセージ	－	特定の人からの着信時の伝言メッセージを変えます。	68
オプション	オプション項目	－	オプション項目のあり／なしを設定します。	68
	血液型	－	オプション項目「あり」設定時に登録できます。オプション項目は100件までならどのメモリNo.にも登録できます。	69
	生年月日	－		
	星座	－		
	郵便番号	半角で最大7桁		
	住所	全角で最大40文字（半角で最大80文字）		
	趣味	全角で最大10文字（半角で最大20文字）		
	URL	半角英数記号で最大256文字		
	メモ	全角で最大40文字（半角で最大80文字）		

次ページへ

項目1：メモリNo.を指定する

アドレス帳を新規に登録するとメモリNo.には一番小さい空きNo.が表示されていますが、メモリNo.を指定して登録することもできます。
スピードコール（→P39）で使用したい電話番号はNo.000～No.099に登録してください。

1 **編集画面（→P65）で （メモリNo.）を選択→選択**

2 **メモリNo.を入力→OK**

でも入力できます。
空いているメモリNo.に、十または百の位を指定して、その範囲で一番小さい空きメモリNo.に自動登録することもできます。
〈例〉

*	000～499
0 0 *	000～009
4 9 *	490～499
0 *	000～099
4 *	400～499

項目2：名前を入力しヨミを修正する

1 **編集画面（→P65）で （名前）を選択→選択**

2 **名前を入力→確定→OK**

名前を入力すると自動的にヨミが入力されます。ヨミを修正する必要がある場合のみ手順3へ進んでください。

3 ** （ヨミ）を選択→選択→ヨミを修正→OK**

項目3：電話番号を入力する

「電話番号1」、「電話番号2」、「電話番号3」の3つを登録できます。登録した電話番号は6種類の番号種別で区分して管理できます。登録先が一般電話の場合は、市外局番を必ず入力してください。携帯電話・PHSの場合は、必ず11桁の番号を入力してください。電話番号2は電話番号1が、電話番号3は電話番号2が登録されていないと登録できません。

1 **編集画面（→P65）で （電話番号1）を選択→選択**

2 **電話番号を入力→OK→番号種別を選択→選択**

 が選択した番号種別のアイコンに変わり、その右に入力した電話番号が表示されます。
電話番号2、電話番号3を入力した場合は、メッセージが表示されます。通常使用する電話番号を選択してOKを押してください。

項目4：Eメールアドレスを入力する

「Eメールアドレス1」と「Eメールアドレス2」を登録できます。登録したEメールアドレスは6種類のEメール種別で区分して管理できます。
Eメールアドレス2はEメールアドレス1が登録されていないと登録できません。

1 **編集画面（→P65）で （Eメールアドレス1）を選択→選択**

2 **Eメールアドレスを入力→OK→Eメール種別を選択→選択**

Eメールアドレス2を入力した場合は、メッセージが表示されます。通常使用するEメールアドレスを選択してOKを押してください。

項目5：グループを指定する

グループは入力必須項目です。グループを指定しない場合は、自動的に「 グループ0」で登録されます。

1 **編集画面（→P65）で （グループ）を選択→選択**

2 **グループを選択→選択**

グループにはあらかじめ名前を付けておくことができます。（→P73）

項目6：画像を設定する

静止画や一部の動画を着信中・アドレス帳・発信履歴・着信履歴・送信メール履歴・受信メール履歴・Eメールの受信メールなどで表示させることができます。
ここではデータフォルダの画像を設定する方法を説明します。

1 **編集画面（→P65）で （画像）を選択→［選択］**

2 **「データフォルダ」を選択→［設定］**
アドレス帳に登録可能な画像があるフォルダが表示されます。

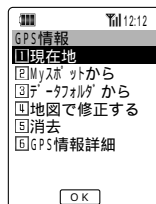
3 **フォルダを選択→［選択］**
サブフォルダを選択した場合は、［選択］を押します。

4 **画像を選択 →［設定］**
［再生］を押して画像を確認できます。［クリア］を押すと画像の選択画面に戻ります。
静止画を選択した場合は手順5へ進みます。

5 **画像位置を決定→［設定］**

項目7：GPS情報を登録する

EZナビ機能を利用して、相手の位置を登録することができます。

1 **編集画面（→P65）で （GPS情報）を選択→［選択］**

〈GPS情報選択画面〉

2 **項目を選択→［OK］**

現在地	：現在地のGPS情報を登録する
Myスポットから	：Myスポットに登録されているGPS情報から選択して登録する
データフォルダから	：データフォルダのデータに登録されているGPS情報から選択して登録する
地図で修正する	：登録されているGPS情報を地図で確認し、情報を更新する
消去	：登録されているGPS情報を消去する
GPS情報詳細	：選択したアドレス帳に登録されているGPS情報の詳細を表示する

3 **各項目の内容を登録**
各項目を登録するにはP206～209をご参照ください。
「GPS情報詳細」を選択した場合は、内容を確認して［OK］を押すと、GPS情報選択画面に戻ります。

GPS情報を消去する

1 **GPS情報選択画面（→上記）で「消去」を選択→［OK］**

2 **「YES」を選択→［OK］**
「GPS情報なし」と表示されます。

項目8：シークレット登録する

シークレットを「ON」に設定している場合は、アドレス帳をシークレット登録できます。シークレット登録したアドレス帳は、シークレットが「OFF」に設定されている場合は表示されません。

1 **編集画面（→P65）で（シークレット）を選択→選択**

2 **「ON」を選択→設定**

項目9：各着信動作を設定する

アドレス帳に登録されている相手から電話がかかってきた場合の着信音や、メールを受信した場合の受信音、着信ランプの色と通知時間を相手によって変えることができます。着信の種類と着信動作の設定内容は以下のとおりです。ただし、相手が電話番号を通知しなかった場合は、設定した着信動作をおこないません。

着信の種類	着信動作の設定内容
個別音声着信	「　」…着信音または受信音
個別Eメール受信	「　」…着信ランプの点灯や照明色
個別Cメール受信	「　」…受信音が鳴る時間の長さ
個別おしゃべり	（音声着信のみ設定不可能）

1 **編集画面（→P65）の「個別」見出しを選択→設定したい着信の種類のアイコンを選択→選択**

2 **「ON」を選択→設定**

各着信動作の設定方法については、P252～253をご参照ください。

項目10：簡易留守メモの応答メッセージを設定する

アドレス帳に簡易留守メモの応答メッセージを設定すると、その電話番号の相手から電話がかかってきたときに、簡易留守メモを設定していると、指定した応答メッセージで留守応答します。ただし、相手が電話番号を通知しなかった場合は設定した応答メッセージで応答しません。

1 **編集画面（→P65）の「個別」見出しを選択→（個別伝言メッセージ）を選択→選択**

2 **「ON」を選択→設定**

3 **応答メッセージを選択→設定**

再生を押すと選択した応答メッセージを再生して確認できます。

項目11：オプション項目のあり／なしを設定する

オプション項目を登録するかどうかを設定します。「あり」に設定すると、血液型、生年月日、星座、郵便番号、住所、趣味、URL、メモを登録できます。オプション項目はメモリNo.に関係なく100件まで登録できます。

1 **編集画面（→P65）の「オプション」見出しを選択→（オプション項目）を選択→選択**

2 **「あり」を選択→設定**

オプション項目が100件登録済みの場合は、メッセージが表示されます。

項目12:各オプション項目を設定する

オプション項目(→P65)を「あり」に設定すると、以下の8項目を設定できます。

- ・血液型
- ・生年月日
- ・星座*
- ・郵便番号
- ・住所
- ・趣味
- ・URL
- ・メモ

* 生年月日を入力すると、星座は12星座より自動的に入力されます。「へびつかい座」を設定する場合や、星座のみ入力する場合は、以下の操作をおこなってください。

1 **編集画面(→P65)の「オプション」見出しを選択→登録したい項目のアイコンを選択→選択**

2 **登録内容を選択または入力→設定またはOK**

「住所」以外の項目を選択した場合は、操作はここで終わりです。「住所」を選択した場合のみ手順3へ進んでください。

3 **住所種別を選択→選択**

アドレス帳登録のご注意、お知らせ

ご注意

■シークレット登録をする場合は、あらかじめシークレットを「ON」に設定してください。(→P262)

■画像と各着信動作は、通話中に設定できません。

■画像を設定しても、着信音(受信音)に画像付きのメロディなどを設定すると、着信時(受信時)に着信音(受信音)の画像が表示されます。

■通話中の場合、GPS情報の操作については制限されます。

お知らせ

■シークレットが「OFF」設定中でも、一時的にシークレットを「ON」に設定することができます。(→P305)

■「.ne.jp」などの文字列は定型文(→P225)が利用できます。

■画像設定の手順2で「フォト撮影」を選択した場合は、お買い上げ時には「壁紙サイズ」(横240×縦320)で静止画を撮影して画像に設定できます。(→P129)

■画像設定の手順2で「ムービー撮影」を選択した場合は、お買い上げ時には「M(メール用)」(横128×縦96)で動画を録画して画像に設定できます。(→P129)

■着信動作(、 、 、)はグループごとに設定することもできます。ただし、アドレス帳で設定した場合はアドレス帳の方を優先します。

■着信動作(、 、 、)設定中にリハーサルが表示されている場合はリハーサルを押して設定内容を再生して確認できます。

■着信(受信)時のバイブレータは、グループ別設定または着信音/バイブの設定で動作します。設定内容の優先順位は次のとおりです。
1.グループ別設定(→P73)→2.着信音/バイブ(→P252)

■着信(受信)時の画像は、アドレス帳画像設定、グループ別設定、着信音/バイブの設定で動作します。設定内容の優先順位は次のとおりです。
1.アドレス帳画像設定(→P67)→2.グループ別設定(→P73)→3.着信音/バイブ(→P252)

■ は、グループごとに設定することもできます。ただし、アドレス帳で「個別伝言メッセージ」を設定した場合はアドレス帳の設定を優先します。

■アドレス帳に生年月日を設定すると、カレンダーでその日付を選択したとき が表示されます。(→P238)

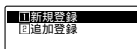
■メモに登録した内容を、電話番号やメールアドレス、URLとして認識できます。詳細はP221をご参照ください。

他の機能からアドレス帳へ登録する

他の機能に保存(登録)されている電話番号・Eメールアドレス・URL・GPS情報をアドレス帳に新規登録または追加登録することができます。

〈例〉発信履歴から電話番号を登録する

アドレス帳へ新規登録する

1 **発信履歴一覧画面のサブメニュー(→P39)で「アドレス帳へ登録」を選択→OK**

<登録方法選択画面>

2 **「新規登録」を選択→OK**

3 **番号種別を選択→選択**

登録する電話番号は、選択した番号種別とともにアドレス帳編集画面の「電話番号1」に表示されます。

4 **必要な項目を入力→登録**

入力する項目それぞれの操作方法については、P65〜69をご参照ください。

アドレス帳へ追加登録する

1 **登録方法選択画面(→左記)で「追加登録」を選択→OK**

アドレス帳一覧画面が表示されます。

2 **アドレス帳を検索する**

3 **追加登録する相手を選択→選択**

4 **番号種別を選択→選択**

5 **通常使用する電話番号を選択→OK→登録**

追加登録するアドレス帳に電話番号が登録されていなかった場合は、自動的に電話番号1に登録されます。

6 **「YES」を選択→OK**

YES:上書き保存する
NO :ほかのメモリNo.に新規登録する
「NO」を選択した場合は、メモリNo.の入力画面が表示されます。

お知らせ

■選択した電話番号がすでにアドレス帳に登録されている場合、「新規登録」を選択するとメッセージが表示されます。「YES」を選択してOKを押すと、別のメモリNo.へ新規登録できます。

■追加登録の手順2で検索を押すと、アドレス帳を検索できます。

■登録できる機能は以下のとおりです。
- ボイスデータ操作(→P42)
- ダイヤルメモ(→P44)
- 着信履歴、拒否履歴(→P51)
- Eメール、Cメール(→P108、122)
- 送信メール履歴、受信メール履歴(→P127)
- スケジュール(→P245)
- メモ帳(→P275)

■データフォルダのアドレスカードもアドレス帳へ登録することができます。(→P183)

アドレス帳の内容を修正する

1 **詳細画面を表示→[編集]**

2 **修正したい項目を選択→[選択]**

3 **内容を修正**

各項目を入力するにはP65～69をご参照ください。
修正したい項目が複数ある場合は手順2～3を繰り返します。

4 **[登録]→「YES」または「NO」を選択 →[OK]**

YES：上書き保存する
NO ：他のメモリNo.を指定して新規登録する

お知らせ

■登録、修正中に着信などがあった場合は、編集中の内容が一時的に保護され、通話などが終了後、編集中データを編集できます。(→P50)

■メモリNo.を変更すると、現在の登録内容は新しいメモリNo.に登録され、変更前メモリNo.のアドレス帳は消去されます。

■画像設定した場合は、「 」の部分に画像が表示されます。

■詳細画面に表示されている画像を で選択して[選択]を押すと確認できます。ただし、画像が動画などの場合は音やテロップは再生されません。

■GPS情報が登録されている場合は一覧画面に が表示されます。

■オプション項目が「あり」に設定されているアドレス帳には一覧画面に が表示されます。

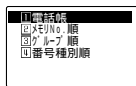
■オプション項目の設定を「あり」から「なし」に変更すると、メッセージが表示されます。オプション項目を残したい場合は、保存する前に「あり」に設定し直してください。

アドレス帳を検索する

アドレス帳に登録した内容を検索して電話をかけることができます。アドレス帳の一覧画面の表示を変更する方法と、検索条件を指定する方法があります。

アドレス帳の表示形式を変更する

アドレス帳一覧画面(→P38)の表示は、「電話帳」、「メモリNo.順」、「グループ順」、「番号種別順」の4種類から選択できます。

1 **[ｱﾄﾞﾚｽ帳]→[検索]→「並び替え」を選択 →[OK]**

2 **表示形式を選択→[OK]**

設定した表示順でアドレス帳が表示されます。

お知らせ

■お買い上げ時は「電話帳」が設定されています。

■設定した表示は機能リセット(→P263)をおこなうと「電話帳」に戻ります。

■グループ順または番号種別順で表示した場合は、 で他のグループまたは番号種別の表示に切り替えることができます。

■番号種別順を設定した場合は、電話番号を登録していないアドレス帳は を選択すると表示されます。

■電話をかけるには、P38をご参照ください。

アドレス帳を使う

検索条件を指定してアドレス帳を呼び出す

アドレス帳に登録した電話番号は以下の6通りの方法で呼び出すことができます。

パターン	概　要	ページ
1	ヨミの先頭の文字に対応するダイヤルキーを押して検索する（時短検索）	下記
2	名前の先頭の何文字かを入力して検索する（名前検索）	右記
3	ヨミの先頭の何文字かを入力して検索する（ヨミ検索）	右記
4	電話番号の一部を入力して検索する（電話番号検索）	右記
5	メールアドレスの一部を入力して検索する（メールアドレス検索）	右記
6	発信履歴などを利用して検索する	右記

お知らせ

■シークレット登録されているアドレス帳を検索するには、シークレットを「ON」に設定してください。（→P262）

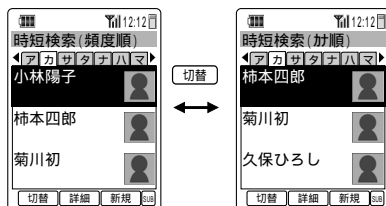
■該当するアドレス帳がない場合はメッセージが表示されます。

■時短検索は通話中にはご利用になれません。

■ パターン1の場合

〈例〉カ行、A、a、B、b、C、c、2のいずれかで始まるヨミを検索する

1 2を長押し（約1秒以上）

検索結果画面に発信頻度の多い順にアドレス帳が表示されます。
切替を押すとカナの順にアドレス帳が表示されます。（時短検索（カナ順））

2 相手を選択

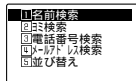
2または○を押すたびに名前の選択が移動します。
検索する見出しはダイヤルキーまたは○で変更できます。
電話をかけるにはP38の手順3に進んでください。

お知らせ

■0～9、#で検索した場合、または各見出しを選択した場合は、次の「ヨミ」のアドレス帳が表示されます。

キー	ヨミ
1	ア行、1
2	カ行、A、a、B、b、C、c、2
3	サ行、D、d、E、e、F、f、3
4	タ行、G、g、H、h、I、i、4
5	ナ行、J、j、K、k、L、l、5
6	ハ行、M、m、N、n、O、o、6
7	マ行、P、p、Q、q、R、r、S、s、7
8	ヤ行、T、t、U、u、V、v、8
9	ラ行、W、w、X、x、Y、y、Z、z、9
0	ワ、ヲ、ン、0
#	記号、「ヨミ」が登録されていないアドレス帳

■ パターン2～5の場合

1 アドレス帳→検索

2 検索方法を選択→OK

3 検索する名前、ヨミ、電話番号またはEメールアドレスを入力→検索→相手を選択

○を押すたびに名前の選択が移動します。
電話をかけるにはP38の手順3に進んでください。

■ パターン6の場合

〈例〉発信履歴から検索する

1 発信履歴を呼び出して、検索したい履歴を選択

2 SUB→「アドレス帳を検索」を選択→OK

検索結果が2件以上の場合は、○を押すたびに名前の選択が移動します。
電話をかけるにはP38の手順3に進んでください。

お知らせ

■以下の機能からもアドレス帳を検索できます。
・着信履歴、拒否履歴（→P51）
・通話音声メモ、簡易留守メモの再生操作中（→P42）
・送信メール履歴、受信メール履歴（→P127）

アドレス帳呼び出し後の各種操作(サブメニュー)

アドレス帳の一覧画面や詳細画面から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

1 **アドレス帳を表示(→P38)→SUB(アプリ)**

項 目	ページ
発信	302
メール作成	302
E メール作成	302
C メール作成	302
GPS 情報	207
URL	303
データフォルダへコピー	303
E メールへ添付	304
miniSD バックアップ	193
スケジュールへ登録	右記
項目コピー	304
消去	305
シークレット一時設定	305
グループ編集	右記
画面表示切替	74
頻度リセット	74
プッシュ信号送信	42

ご注意

■アドレス帳データをminiSDカードへバックアップ中にminiSDカードの空き容量が不足した場合は、保存が完了したデータまでがバックアップファイルとして保存されます。

お知らせ

■サブメニューの「GPS情報」と同様の操作は、GPS情報を登録してあるアドレス帳の詳細画面で「GPS情報あり」を選択して[選択]を押してもおこなうことができます。

アドレス帳の生年月日を利用してスケジュールに誕生日を登録する

アドレス帳に登録してある生年月日を誕生日としてスケジュール(→P241)に登録できます。

1 **アドレス帳の詳細画面を表示(→P38)→SUB(アプリ)→「スケジュールへ登録」を選択→[OK]**

2 **「YES」また「NO」を選択→[OK]**

お知らせ

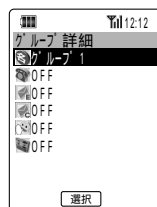
■登録したスケジュールのカテゴリには、「誕生日」が設定されます。

■登録したスケジュールには、登録日の年の誕生日にだけアラームが設定されます。(登録日が誕生日を過ぎている場合は翌年に設定されます。)

■登録したときの時刻がアラームの鳴る時間として設定されます。

グループ名を登録する

アドレス帳のグループに名前を付けたり、グループごとに着信動作を設定することができます。

1 **一覧画面のサブメニューで「グループ編集」を選択→[OK]→グループを選択→[編集]**

<グループ詳細画面>

グループ名を登録する

2 **(グループ名)を選択→[選択]→グループ名を入力→[OK]**

全角で最大9文字(半角で最大18文字)入力できます。

各種着信動作を設定する

〈例〉 Eメール受信の着信動作を設定する場合

3 **(グループEメール受信)を選択→[選択]**

次ページへ

4 「ON」を選択→［設定］

5 各項目を設定→［確定］

「（音）」、「（画像）」、「（バイブレータ）」、「（ランプ）」「（通知時間）」の設定方法は、着信パターンを設定する（→P252）をご参照ください。なお、［リハーサル］を押すと、設定した着信パターンを確認できます。

簡易留守メモの応答メッセージを設定する

6 （グループ伝言メッセージ）を選択→［選択］

7 「ON」を選択→［設定］

8 応答メッセージを選択→［設定］

各応答メッセージの内容についてはP55をご参照ください。
［再生］を押すと選択した応答メッセージを再生して確認できます。

9 ［保存］

お知らせ

■グループの名前や設定内容をリセットするには、グループを選択し、［リセット］を押してロックNo.を入力したあと、「1件リセット」または「全件リセット」を選択し、［OK］を押します。

■各着信動作や応答メッセージは、アドレス帳で個別に設定することもできます。その場合は、アドレス帳の設定が優先されます。

アドレス帳一覧画面の文字サイズを設定する

アドレス帳一覧画面の文字サイズを「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から設定することができます。

1 一覧画面のサブメニューで「画面表示切替」を選択→［OK］→「文字サイズ」を選択→［OK］→文字サイズを選択→［OK］

お知らせ

■文字サイズを「極小」または「小さめ」に設定すると、アドレス帳一覧画面に画像が表示されません。

■文字サイズ設定（→P233）でも設定できます。

アドレス帳に画像を表示する

登録されている画像を、アドレス帳に表示させることができます。

1 一覧画面のサブメニューで「画面表示切替」を選択→［OK］→「フォト表示ON（OFF）」を選択→［OK］

「フォト表示ON」を選択すると画像が表示され、「フォト表示OFF」を選択すると画像が表示されなくなります。

お知らせ

■アドレス帳一覧画面の文字サイズが「極小」または「小さめ」に設定されている場合は、フォト表示ON/OFFの切替ができません。

発信頻度データを消去する

時短検索（頻度順）（→P72）で利用される発信頻度データを消去します。時短検索の一覧画面からのみ、操作できます。

1 時短検索一覧画面のサブメニューで「頻度リセット」を選択→［OK］→ロックNo.を入力→「YES」を選択→［OK］

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、日記の登録状況を確認する

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、日記の登録状況（登録件数と最大登録件数、シークレット登録件数）を確認することができます。

1 ［メインメニュー］→「プライベート管理」を選択→［選択］

2 「メモリ登録件数」を選択→［選択］

シークレットが「ON」に設定されている場合は［切替］を押してシークレットデータの件数を確認できます。

Eメールを使う

Eメールのご利用には、EZweb（インターネット）ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合はP35をご参照ください。

韓国では、Eメールが利用できます。EZwebへのご加入および初期設定は、日本でおこなってください。

■ E メールではこんなことができます。

- A5505SA が電波の届かないところにいる場合や電源を OFF にしている場合でも、お客様にかわってメールをお預かりできます。
- お預かりしたメールはメールサーバ蓄積後、すぐにA5505SAに配信されます。配信されなかった場合は、通話終了後などにメールサーバから A5505SA に配信されます。
- 半角で最大 10000 文字の文字メッセージを送受信することができます。
- カメラで撮影した画像などを添付して送信することができます。（→ P89）
- 迷惑メールなど受信したくないメールを拒否したり、指定した相手からのメールだけを受信することができます。（→ P84 ～ 86）
- 一度に 5 件までの宛先：To（Cc、Bcc を含め、合計半角 640 文字以内）に送信できます。
- Eメールの送信時にアドレスのドメインを自動的に変更することで、au 電話以外の携帯電話との間で、フォトメール便送信、マイ絵文字送信、お手軽絵文字送信が簡単におこなえます。（→ P81）

上記のほかにもさまざまな機能がお使いいただけます。

ご注意

■通話中はEメールの送受信などはできません。

お知らせ

■Eメールの送信・受信には通信料がかかります。データ量に応じて変わるパケット方式です。

■Eメールに関する機能のお買い上げ時の設定については、P267をご参照ください。

■Eメールの設定には各種暗証番号が必要となる場合があります。各種暗証番号については、P33をご参照ください。

■エリア設定（→P59）を「日本」、「韓国」以外に設定している場合は、動作上の制約が発生します。

■ Eメールの基本的な流れ

送信するEメールを作成する（→P87）

↓

Eメールを送信する（→P87）

↓

↓

Eメールを受信する（→P96）

↓

受信したEメールを確認する（→P96）

■ Eメールメニューについて

1 待受中に[記号/絵文字]

<Eメールメニュー>

項　目	概　要	ページ
新規作成	Eメールを作成／送信します。	87
受信ボックス	受信したEメールを確認します。	98
送信ボックス	送信したEメールを確認／編集します。	95
新着メール問合せ	新着メールを確認します。	96
キャラ文字メール	本文データ（絵文字、キャラ文字を含む）を画像（PNG）に変換して、添付データとして送信します。	94
一括送信	送信待ちとして保存したEメールを一括送信します。	91
設定	Eメールの機能を設定します。	77
パーソナルボックス	特定の相手先との送受信メールを確認します。	103
設定確認	Eメール設定の内容を確認します。	－

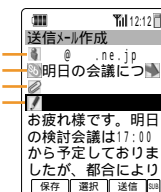
お知らせ

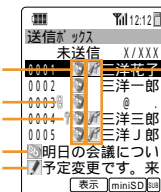
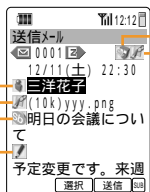
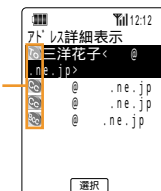
■ [Cメール]または[記号/絵文字]を押すと、Cメールメニューが表示されます。（→P113）

■ [切替]を押すと、画面表示をディズニーモードに切り替えることができます。再度[切替]を押すと、元のEメールメニューに戻ります。

Eメールのアイコンについて

送信メール作成画面や送受信ボックス・送受信メール画面では、以下のアイコンが表示されます。

送信メールに関するアイコン

<送信メール作成画面>

<宛先一覧画面>

<送信メール一覧画面>

<送信メール表示画面>

<アドレス詳細表示画面>

① 宛先
　1件の場合　　複数の場合
② 件名
③添付データ
　1件の場合　　複数の場合
④ 本文
⑤ 宛先
　To　Cc　Bcc
⑥メール送信状況
　送信済み　　サーバにメールなし
　未送信　　miniSD送信メール
　送信待ち　　miniSD送信メール（表示不可）
　送信失敗
⑦ カレンダー登録
⑧ 保護
⑨ 添付データ
　データフォルダに添付データあり
　　装飾添付データ　　音添付データ
　　動画添付データ　　その他添付データ
　　静止画添付データ
　データフォルダに添付データなし
　　装飾添付データ　　音添付データ
　　動画添付データ　　その他添付データ
　　静止画添付データ

受信メールに関するアイコン

＜受信メール一覧画面＞　＜受信メール表示画面＞

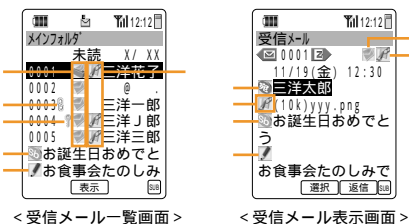
＜アドレス詳細表示画面＞

① メール受信状況
- 既読
- サーバにメールなし
- 未読（本文未受信）
- miniSD受信メール
- 未読（本文受信済み）
- miniSD受信メール（表示不可）

② カレンダー登録

③ 保護

④ 件名

⑤ 本文

⑥ 添付データ

添付データ未受信
- 装飾添付データ
- 音添付データ
- 動画添付データ
- その他添付データ
- 静止画添付データ

添付データ受信済み
- 装飾添付データ
- 音添付データ
- 動画添付データ
- その他添付データ
- 静止画添付データ

添付データサーバになし
- 装飾添付データ
- 音添付データ
- 動画添付データ
- その他添付データ
- 静止画添付データ

無効添付データ

⑦ 差出人（同報などを含む）

⑧ 差出人

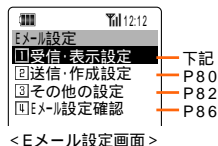
⑨ 宛先
- To
- Cc

Eメールに関する機能を設定する

Eメール設定画面を表示する

1 **Eメールメニュー（→P76）で「設定」を選択→［選択］**

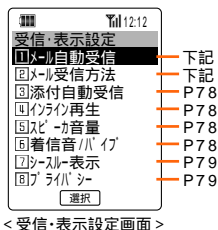
Eメール設定画面が表示されます。

下記
P80
P82
P86

＜Eメール設定画面＞

受信・表示に関する機能を設定する

Eメールや添付データの受信・表示に関する設定をします。受信・表示設定は次の操作から始めます。

1 **Eメール設定画面（→上記）で「受信・表示設定」を選択→［選択］**

下記
下記
P78
P78
P78
P78
P79
P79

＜受信・表示設定画面＞

メール自動受信を設定する

メールを自動受信するかしないかを設定します。

1 **受信・表示設定画面（→上記）で「メール自動受信」を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］**

メールの受信方法を設定する

メールの受信方法を3種類から選んで設定できます。

1 **受信・表示設定画面（→上記）で「メール受信方法」を選択→［選択］**

次ページへ

2 **受信方法を選択→[設定]**

全受信　　　　：差出人・件名・本文全文と「添付自動受信」（→下記）でONにした添付データを受信する
指定全受信　　：アドレス帳または受信フォルダに登録されているアドレス（→P99）が差出人と一致するとき、差出人・件名・本文全文と「添付自動受信」でONにした添付データを受信する
差出人・件名受信：差出人・件名のみ受信する。（本文の受信方法はP98をご参照ください）

添付データの受信方法を設定する

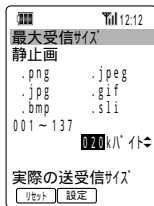
メールの添付データを自動受信するかしないか、および受信するデータの種類・サイズを設定します。

1 **受信・表示設定画面（→P77）で「添付自動受信」を選択→[選択]→「ON」を選択→[設定]**

2 **受信するデータの種類を選択→[設定]**

3 **「ON」を選択→[設定]**

〈例〉手順2で「静止画」を選択した場合

最大受信ｻｲｽﾞ
静止画
.png　.jpeg
.jpg　.gif
.bmp　.sli
001〜137
020kﾊﾞｲﾄ
実際の送受信ｻｲｽﾞ
[ﾘｾｯﾄ][設定]

4 **データサイズの数値を入力→[設定]**

サイズはいずれも最大137KBまで設定できます。
[ﾘｾｯﾄ]を押すと、初期設定値（静止画：20KB、音声：20KB、動画：30KB、装飾データ：10KB）に戻ります。

お知らせ

■「添付自動受信」を「OFF」に設定している場合に、添付データを受信したいときはP102をご参照ください。
■設定した数値は、リセットするまで保存されます。

添付データを本文に続いて表示させる

添付データ付きの送信・受信メールの内容や送信メールのプレビューを表示させて画面をスクロールしたとき、本文と同じ画面で添付データを再生するかしないか、および再生するデータの種類を設定します。自動再生の方法はデータの種類によって異なります。

1 **受信・表示設定画面（→P77）で「インライン再生」を選択→[選択]→「ON」を選択→[設定]**

2 **再生するデータの種類を選択→[設定]**

3 **「ON」を選択→[設定]**

Eメールの着信音量／通知パターンを設定する

Eメールの受信をお知らせする着信音量／通知パターンを設定できます。

1 **受信・表示設定画面（→P77）で「スピーカ音量」または「着信音/バイブ」を選択→[選択]**

2 **設定項目を選択→[選択]**

Eメール受信　：通常のEメール受信について設定する
指定外Eメール：メール受信方法を「指定全受信」（→左記）に設定している場合は、アドレス帳やフォルダに登録されていない差出人アドレスからのEメール受信について設定する
お知らせ受信　：待受画面以外を表示中にEメールを受信したときのお知らせ受信について設定する

以降の操作は以下をご参照ください。
スピーカ音量　：P251
着信音／バイブ：P252

シースルー表示を設定する

メール表示画面(→P96)で、背景に画像をシースルー表示するかしないかを設定します。

1 **受信・表示設定画面(→P77)で「シースルー表示」を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］**

2 **シースルー表示する画像を選択→［設定］**

添付データ：受信メールに添付されている画像データを表示する(画像データが複数ある場合は、最上行のものが表示されます)
アドレス帳リンク：アドレス帳に画像を登録しているアドレスが差出人と一致するとき、画像を表示する
Disney：ディズニーのキャラクターを表示する

お知らせ

■メール表示画面の背景に画像が表示されているときに［画像OFF］を押すと、背景画像は非表示になります。［画像ON］を押すと表示されます。

■メール表示画面で［SUB］を押し、シースルー表示OFF／ONを選択しても、背景画像を非表示／表示することができます。

■背景画像が非表示のときには、添付データの再生はインライン再生の設定にしたがいます。

■パステルメールを表示したときは、装飾設定が優先されるため背景画像は表示されません。

プライバシーを設定する

メール表示を「OFF」に設定したときに、プライバシーメール(プライバシーにメンバー登録されているメール)を表示させないように設定できます。Eメールアドレスは最大10件まで登録できます。また、登録したEメールアドレスからの受信メールの添付データの保存先を指定することもできます。

1 **受信・表示設定画面(→P77)で「プライバシー」を選択→［選択］→ロックNo.を入力**

メール表示を設定する

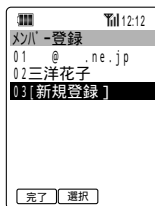
プライバシーにメンバー登録したEメールアドレスの送受信メールを表示するかしないかを設定します。

2 **「メール表示」を選択→［選択］→「OFF」を選択→［設定］**

「OFF」に設定すると、プライバシーにメンバー登録したEメールアドレス(→下記)の送受信メールは表示されなくなります。
「ON」に設定すると、待受画面に［アイコン］が表示されます。

メンバー登録をする

送受信メールを表示させないようにするメンバーのEメールアドレスを登録します。

3 **「メンバー登録」を選択→［選択］**

<メンバー登録一覧画面>

新規登録欄が自動的に選択されています。

4 **［選択］→入力方法を選択→［OK］**

アドレス帳引用：アドレス帳からEメールアドレスを引用する
履歴引用：送受信メール履歴からEメールアドレスを引用する
プロフィール引用：プロフィールからEメールアドレスを引用する
アドレス入力：Eメールアドレスを直接入力する

■ アドレス帳／履歴／プロフィール引用を選択した場合

5 **各画面からEメールアドレスを選択→［選択］**

■ アドレス入力を選択した場合

5 **Eメールアドレスを入力する→［OK］**

手順4～5を繰り返して、メンバーを登録します。

6 **［完了］**

登録したメンバーを修正／消去する

1 **メンバー登録一覧画面（→P79）で登録済みのメンバーを選択→[修正]または[消去]**

[修正]を押したあと「YES」を選択して[OK]を押した場合は、入力方法選択画面が表示されます。入力方法を選択して[OK]を押し、アドレスを修正してください。
[消去]を押した場合は、選択したメンバーを1件／全件消去することができます。

受信メールの添付データの保存先を指定する

登録したEメールアドレスからの受信メールの添付データの保存先を指定することができます。

1 **メンバー登録一覧画面（→P79）で登録済みのメンバーを選択→[SUB]→「添付保存先設定」を選択→[OK]**

2 **保存先を選択→[OK]**

通常　　　　　　：データの種類に応じたフォルダに保存する
ユーザーフォルダ：「フォルダ1」～「フォルダ9」、「プライベート」のいずれかに保存する（手順3へ進みます。）

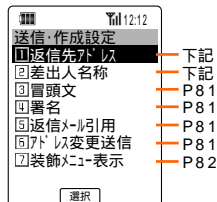
3 **フォルダを選択→[選択]**

お知らせ

■送受信メールの本文中にEメールアドレスが含まれている場合は、[◎]で選択して[選択]→「プライバシー登録」を選択→[OK]→ロックNo.入力で、プライバシーにメンバー登録することができます。

■メール表示を「OFF」に設定したときの動作は以下のとおりです。
- ・プライバシーメール（プライバシーにメンバー登録されているメール）を受信したときは、着信音は鳴らず、着信ランプも点灯せず、通知画面も表示されません。
- ・プライバシーメールは、送受信ボックス画面に表示されません。また、送受信メール履歴も表示されません。
- ・送信待ちメールにプライバシーメールが含まれている場合は、一括送信の際にプライバシーメール以外が送信されます。
- ・送信メールの宛先（To、Cc、Bcc）にプライバシー設定されているアドレスが1件でも含まれている場合は、プライバシーメールとして扱われます。
- ・カレンダー登録されたプライバシーメールは、カレンダー画面でも表示されません。
- ・フォルダ移動の全件移動／メール消去のフォルダ内消去と全件消去／保護の全解除／検索の操作では、プライバシーメールは操作対象となりません。

送信・作成に関する機能を設定する

1 **Eメール設定画面（→P77）で「送信・作成設定」を選択→[選択]**

＜送信・作成設定画面＞

返信先アドレスを設定する

送信する方が返信を希望するアドレスを設定します。

1 **送信・作成設定画面（→上記）で「返信先アドレス」を選択→[選択]→「ON」を選択→[設定]**

2 **返信先アドレスを入力→[OK]**

半角で最大64文字入力できます。

差出人名称を設定する

相手の受信メールに表示される差出人名称を設定します。

1 **送信・作成設定画面（→上記）で「差出人名称」を選択→[選択]→「ON」を選択→[設定]**

2 **差出人名称を入力→[OK]**

全角で最大10文字（半角で最大20文字）入力できます。

冒頭文を設定する

送信メールに、登録した冒頭文を「冒頭文＋改行」の形式で自動的に挿入します。冒頭文は最大3件まで作成しておくことができ、選択して利用できます。設定した冒頭文は、Eメールの文字数に含まれます。

1 **送信・作成設定画面（→P80）で「冒頭文」を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］**

2 **冒頭文を選択→［編集］→「タイトル」を選択→［選択］→タイトルを入力→［OK］**

全角で最大8文字（半角で最大16文字）入力できます。

3 **「冒頭文」を選択→［選択］→冒頭文を入力→［OK］**

全角で最大128文字（半角で最大256文字）入力できます。

4 **［完了］→登録した冒頭文を選択→［設定］**

メール本文を作成する際にその冒頭文が自動的に入力されます。

署名を設定する

送信メールに、登録した署名を「改行＋署名」の形式で自動的に挿入します。署名は最大3件まで登録しておくことができ、選択して利用できます。設定した署名は、Eメールの文字数に含まれます。

1 **送信・作成設定画面（→P80）で「署名」を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］**

2 **署名を選択→［編集］→「タイトル」を選択→［選択］→タイトルを入力→［OK］**

全角で最大8文字（半角で最大16文字）入力できます。

3 **「署名」を選択→［選択］→署名を入力→［OK］**

全角で最大128文字（半角で最大256文字）入力できます。

4 **［完了］→登録した署名を選択→［設定］**

メール本文を作成する際にその署名が自動的に入力されます。

返信メール引用を設定する

メールに返信する場合に、元のメールを引用するかしないかを設定します。引用すると、引用文の先頭および各改行のあとに引用符（>）が自動的に挿入されます。

1 **送信・作成設定画面（→P80）で「返信メール引用」を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］**

送信時にEメールアドレスのドメインを変更する（アドレス変更送信）

「フォトメール便」、「絵文字め〜る」（「マイ絵文字送信機能」、「おてがる送信機能」）を利用するために、アドレスの一部を自動的に変更します。

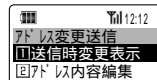
- 「フォトメール便送信」は、撮影したフォトや録画したムービーを他社の携帯電話、ムービーメール非対応のau電話で正しく表示することができる「フォトメール便」を利用するためにアドレスを自動変更します。
- 「マイ絵文字送信」は、絵文字をそのまま他社の携帯電話、新しい絵文字に対応していないau電話で表示することができる（マイ絵文字送信機能）を利用するために、アドレスを自動変更します。
- 「お手軽絵文字送信」は、他の携帯電話の絵文字に変換して表示する（おてがる送信機能）を利用するために、アドレスを自動変更します。

お知らせ

■「マイ絵文字送信」、「お手軽絵文字送信」は有料サービスです。EZwebコンテンツ「絵文字め〜る」のお申し込みが別途必要です。

■ 送信時のアドレス変更を設定する

Eメールの送信時に、送信方法の選択画面を表示するかしないかを設定します。

1 **送信・作成設定画面（→P80）で「アドレス変更送信」を選択→［選択］**

<アドレス変更送信画面>

2 **「送信時変更表示」を選択→［選択］**

3 **「ON」を選択→［設定］**

メールを使う

次ページへ

■ 変更内容を編集する

自動変更するEメールアドレスおよびタイトルを編集します。アドレスは各項目に5つまで設定できます。

<初期値>

タイトル	基本アドレス	フォトメール便送信	マイ絵文字送信	お手軽絵文字送信
アドレス1	@docomo.ne.jp	@d.nepm.jp	@d.ne-u.jp	@d.ne-a.jp
アドレス2	@jp-*.ne.jp	@jp-*.nepm.jp	@jp-*.ne-u.jp	@jp-*.ne-a.jp
アドレス3	@ezweb.ne.jp	@ezweb.nepm.jp	@ezweb.ne-u.jp	なし
アドレス4	@*.vodafone.ne.jp	@*.vodafone.nepm.jp	@*.vodafone.ne-u.jp	@*.vodafone.ne-a.jp
アドレス5	なし	なし	なし	なし

※表中の「*」は地域ごとに異なります。

アドレス1～4の相手は以下のとおりです。
アドレス1：ドコモ
アドレス2：ボーダフォン
アドレス3：ツーカー／ムービーメール非対応のau電話
アドレス4：ボーダフォン

1 **アドレス変更送信画面(→P81)で「アドレス内容編集」を選択→選択**

2 **編集する項目を選択→編集**

「基本アドレス」、「フォトメール便送信」、「マイ絵文字送信」、「お手軽絵文字送信」から選択します。

リセットを押し、「YES」を選択してOKを押すと、編集した内容を初期値に戻すことができます。

3 **「YES」を選択→OK**

4 **タイトルまたはアドレスを選択→選択**

5 **編集する→OK→完了**

アドレスは半角で最大英数字64文字、タイトルは全角で最大8文字(半角で最大16文字)入力できます。

ご注意

■変更内容を編集すると、Eメールが送信できなくなる場合があります。

■基本アドレスのタイトルは編集できません。

■タイトルを入力せずに登録することはできません。

■ フォトメール便

相手がau以外の携帯電話でも、画像が正しく見られるように、画像を自動変換して送る「フォトメール便」が利用できます。フォトメール便を利用するには、相手のEメールアドレスをフォトメール便専用のアドレスへ変更する必要があります。
送信する際にアドレス自動変更機能で「フォトメール便送信」を選択すると、相手のEメールアドレスを自動的に変更して送信されます。

本文入力画面に装飾メニューを表示する

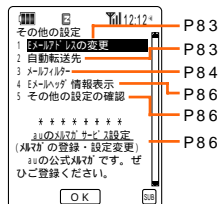
Eメール本文入力画面に「 :装飾メニュー表示」のガイドを表示する／しないを設定します。

1 **送信・作成設定画面(→P80)で「装飾メニュー表示」を選択→選択→「ON」を選択→設定**

その他の設定をする

サーバに接続して「Eメールアドレスの変更」「自動転送先」「メールフィルター」「Eメールヘッダ情報表示」「その他の設定の確認」「auのメルマガサービス設定」などの各設定や操作がおこなえます。

1 **Eメール設定画面(→P77)で「その他の設定」を選択→選択**

サーバへの接続が開始されます。接続が完了すると、その他の設定画面が表示されます。

<その他の設定画面>

ご注意

■操作をおこなう場合は、暗証番号(→P33)が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。

■暗証番号を1日に3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

■EZweb契約初日は、暗証番号による認証はありません。

■「auのメルマガサービス設定」の操作時は暗証番号による認証は必要ありません。

お知らせ

■設定終了後には、「その他の設定を確認する」(→P86)で設定を確認し、更新をおこなってください。

■画面のレイアウトや表示内容はひとつの例を示しており、変更される場合があります。

Eメールアドレスを変更する

変更できるのは次の部分です。

Eメールアドレス
△△△@ezweb.ne.jp など
変更可能部分　ドメイン

1 **その他の設定画面(→P82)で「Eメールアドレスの変更」を選択→OK**

2 **入力欄を選択→入力→暗証番号を入力→OK→「送信」を選択→OK**

3 **注意事項を確認→「承諾する」を選択→OK**

4 **画面をスクロールして入力欄を選択→入力→Eメールアドレスを入力→OK**

5 **「送信」を選択→OK**

6 **新しいアドレスを確認→画面をスクロールして「OK」を選択→OK**

アドレスが正常に変更されると、メッセージが表示されます。

ご注意

■Eメールアドレスを変更する場合は、変更前のアドレスを再度ご利用になることはできません。Eメールアドレスの変更直後は、しばらくの間メールが受信できないことがあります。

■Eメールアドレスの変更は1日3回までです。Eメールアドレスが変更できない期間にこの操作をおこなうとメッセージが表示されます。

■画面のレイアウト、表示内容は予告なく変更される場合があります。

お知らせ

■Eメールアドレスは、半角英数小文字、「-」(ハイフン)、「.」(ピリオド)を含め20文字まで入力できます。ただし、「.」(ピリオド)を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また最初に数字の「0」を使用することもできません。

■Eメールアドレスは以下を考慮すると取得しやすくなります。
・文字と文字の間に「-」(ハイフン)、「.」(ピリオド)の記号を使う。
・英字と数字とを組み合わせる。
・できるだけ長い文字とする。(20文字以内)

■Eメールアドレスが未入力あるいは入力間違いがある場合は、メッセージに続いて入力時のヒントが表示されます。内容をご確認の上、再入力してください。

■入力したEメールアドレスがすでに使われている場合は、メッセージが表示されます。Eメールアドレスを変えて再入力してください。

自動転送先を設定する

転送先のEメールアドレスを登録しておくと、A5505SAで受信したEメールを自動的に転送し、パソコンなどの転送先でEメールが見られます。

1 **その他の設定画面(→P82)で「自動転送先」を選択→OK**

2 **入力欄を選択→入力→暗証番号を入力→OK→「送信」を選択→OK**

3 **入力欄を選択→入力→転送先アドレスを入力→OK**

アドレスを2件入力する場合は、1件目を入力後、もう一つの入力欄を選択して入力を押します。

4 **画面をスクロールして「送信」を選択→OK→「終了」を選択→OK**

ご注意

■自動転送先の登録や変更は1日3回までです。3回を越えた場合、翌日まで登録や変更ができません。

お知らせ

■「エラー！Eメールアドレスを確認してください。」と表示される場合、以下の原因が考えられます。
・自動転送先として入力した文字が使用できない。
・Eメールアドレスが規制されている。

■Eメールアドレスを誤って設定すると、ほかの方に迷惑をかける場合があります。設定する際は正しいメールアドレスを入力してください。

メールフィルターを設定する

メールフィルターには、特定のメールを受信しない「指定拒否設定」と、特定のメールのみ受信する「指定受信設定」があります。
また、件名に「未承諾広告※」を含むメールを受信または拒否する設定もあります。

ご 注 意

■メールフィルターを設定して受信しなかったEメールを再度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。

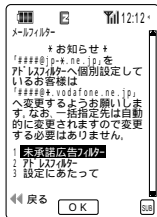
■指定受信・指定拒否が設定されている場合は、設定項目の変更をおこなうと、以前の登録内容はクリアされます。

■受信拒否されたメールは、すべて下記のエラーメッセージとともに発信者に返送されます。
「次のあて先へのメッセージはエラーのため送信できませんでした。
送信先メールアドレスが見つからないか、送信先メールサーバの事由により送信できませんでした。メールアドレスをご確認の上、再送信してください。
Each of the following recipients was rejected by a remote mail server.」

■ 未承諾広告フィルターを設定する

件名に「未承諾広告※」を含むメールを受信または拒否します。

1 **その他の設定画面（→P82）で「メールフィルター」を選択→ OK**

2 **入力欄を選択→ 入力 →暗証番号を入力→ OK →「送信」を選択→ OK**

<メールフィルター画面>

「設定にあたって」を選択して OK を押すと、メールフィルターについての説明が表示されます。

3 **「未承諾広告フィルター」を選択→ OK**

4 **「設定する」または「解除する」を選択→ 選択 →「OK」を選択→ OK**

「ご注意」を選択して OK を押すと、未承諾広告フィルターについての注意事項が表示されます。

5 **「OK」を選択→ OK**

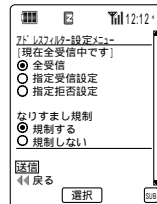
ご 注 意

■未承諾広告※メールとは
受信者の同意なしに一方的に広告・宣伝をおこなうために送信されるメールのことです。送信者はメール件名欄の最前部に「未承諾広告※」と記載することが法律で義務づけられています。未承諾広告※メールの多くは、出会い系サイトへの勧誘やアダルトサイトへの勧誘に代表される迷惑メールが該当します。

■広告メールであるか否かにかかわらず、件名に「未承諾広告※」と記載されたメールが対象となります。

■ アドレスフィルター（全受信）を設定する

アドレスフィルターには、特定のメールを受信しない「指定拒否設定」と、親しいお友達やご家族の携帯電話からのEメール、学校や会社でご利用のEメールなど、お客様が指定するEメールアドレス／ドメインからのEメールのみ受信できる「指定受信設定」とがあります。すべてのEメールを受信する場合は、「全受信」に設定します。
また、全受信、指定受信、指定拒否設定において個別になりすまし規制をおこなうことができます。なりすまし規制をおこなうと、携帯電話、PHSのメールアドレスになりすまして送られてくる「なりすましメール」を自動的に受信拒否できます。

1 **メールフィルター画面（→P84）で「アドレスフィルター」を選択→ OK**

<アドレスフィルター設定メニュー>

2 **「全受信」を選択→ 選択 →「規制しない」を選択→ 選択**

3 **「送信」を選択→ OK**

4 **「終了」を選択→ OK**

メールを使う

アドレスフィルター（指定受信設定）を設定する

Eメールを受信するEメールアドレス・ドメインを指定します。ドメインを一括指定する方法と、個別にEメールアドレスやドメインを指定する方法があります。
一括指定では、次のドメインを対象として指定できます。また、一括指定をおこなった後に個別に受信拒否するアドレスを登録できます。

- ドメイン（au／ツーカー（EZweb）、NTT DoCoMo、ボーダフォン、ツーカー、PHS、またはそれ以外のインターネット）

1 **アドレスフィルター設定メニュー（→P84）で「指定受信設定」を選択→［選択］→「規制しない」を選択→［選択］→「送信」を選択→［OK］**

2 **登録内容を選択または入力**

一括指定する場合は、一括指定先を選択し、［選択］を押します。
個別指定する場合は、画面をスクロールして入力欄を選択し、［入力］を押して登録内容を入力し、［OK］を押します。
個別に拒否するアドレスを登録する場合は手順3へ、しない場合は手順4へ進みます。

3 **画面をスクロールして「拒否リスト設定」を選択→［OK］→入力欄を選択→［入力］→アドレスを入力→［OK］→画面をスクロールして「OK」を選択→［OK］**

4 **画面をスクロールして「登録」を選択→［OK］**

5 **「登録」を選択→［OK］→画面をスクロールして「終了」を選択→［OK］**

アドレスフィルター（指定拒否設定）を設定する

いたずらメールなどの迷惑なメールを受信したくないときに、お客様が指定するアドレス／ドメイン／@の前部分の文字を登録することによって、Eメールの受信を拒否することができます。

1 **アドレスフィルター設定メニュー（→P84）で「指定拒否設定」を選択→［選択］→「規制しない」を選択→［選択］→「送信」を選択→［OK］**

2 **入力欄を選択→［入力］→アドレスを入力→［OK］→ 画面をスクロールして「登録」を選択→［OK］**

入力したアドレスの確認画面が表示されます。

3 **「登録」を選択→［OK］**

4 **「終了」を選択→［OK］**

アドレスフィルターに関するご注意・お知らせ

ご注意

■文字入力を間違えた場合は、指定先からの受信／受信拒否ができませんのでご注意ください。

■指定受信設定で、個別指定先のEメールアドレスに含まれるドメインが一括指定先のドメインと重複している場合は、一括指定が優先されます。

■指定受信設定の個別指定で、Eメールアドレスとそれに含まれるドメインを同時に登録すると、ドメインが優先されます。

■パソコン宛のメールを転送してA5505SAで受信されている方は、アドレスフィルター（指定受信設定・指定拒否設定）設定時に、なりすまし規制を「規制しない」と設定してください。「規制する」へ設定すると、携帯電話・PHSから送信されたメールであっても、プロバイダなどのメール転送サービスを経由したメールはなりすましメールとして扱われ、受信拒否の対象となります（「規制しない」と設定すると、すべてのなりすましメールは受信することとなりますのでご注意ください）。

お知らせ

■指定受信設定の一括指定先が未選択で個別指定先も未入力の場合、または入力した内容に間違いがあった場合は、「設定エラー」に続いてエラー内容が表示されます。内容をご確認の上、再入力してください。

■指定受信設定で拒否リストを設定している場合は、設定を変更しようとすると確認メッセージが表示されます。問題なければ「OK」を選択して［OK］を押してください。

Eメールヘッダ情報を表示する

Eメールヘッダ情報表示を利用してサーバにある30日前(最大500件)までのメールのヘッダ情報を表示したり、内容を確認することができます。また、表示したメールを転送したり、サーバ上から削除することもできます。

1 **その他の設定画面(→P82)で「Eメールヘッダ情報表示」を選択→OK**

2 **入力欄を選択→入力→暗証番号を入力→OK→「送信」を選択→OK**

Eメールヘッダ情報表示画面が表示されます。

3 **「メール一覧へ」を選択 → OK**

サーバにある受信メールの一覧が表示されます。
「次のページへ」を選択し、OKを押すと次のページが、「前のページへ」を選択し、OKを押すと前のページが表示されます。
「このページのメールを削除」を選択し、OKを押すと、表示されているすべてのメールを削除することができます。

4 **メールを選択 → OK**

選択したメールのヘッダ情報が表示されます。
「転送」を選択し、OKを押すと選択したメールを転送することができます。
「削除」を選択し、OKを押すと選択したメールを削除することができます。

■ 選択したメールを転送する

5 **「転送」を選択 → OK → 入力欄を選択 → 入力→ アドレスを入力 → OK → OK**

6 **「本文として転送」または「元のメールを添付ファイルとして転送」のいずれかを選択 → OK → 「送信」を選択→OK**

ご注意

■ヘッダ情報とは、Eメールの送信日時や受信日時、送信や経由したサーバなどの詳細情報です。

■転送は1日に100件まで可能です。宛先は1件のみ入力できます。本文を入力することはできません。

その他の設定を確認する

1 **その他の設定画面(→P82)で「その他の設定の確認」を選択→OK**

2 **入力欄を選択→入力→暗証番号を入力→OK→「送信」を選択→OK**

3 **設定内容を確認 → 画面をスクロールして「更新」を選択→OK**

auのメルマガサービス設定をする

auからお届けするメールマガジン配信の設定をすることができます。メールマガジンではauからの最新情報やオトクな情報を配信しております。詳細はサイト上にてご確認いただけます。

Eメールの設定を確認する

Eメールに関する機能の設定内容を一覧表示させて確認できます。

1 **Eメール設定画面(→P77)で「Eメール設定確認」を選択→選択**

2 **◎で内容を確認→OK**

ご注意

■その他の設定内容(「自動転送先」、「メールフィルター」)については、この画面で確認できません。

お知らせ

■Eメールメニュー(→P76)の「設定確認」でも確認できます。

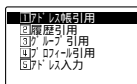
メールを使う

Eメールを作成／送信する

新しい内容のEメールを作成します。作成したメールは、送信ボックスに保存せずにそのまま送信できます。作成後に保存あるいは送信したメールは、送信ボックスに保存されます。一度に5件までの宛先：To（Cc、Bccを含め、合計半角640文字以内）に送信できます。
宛先・件名・添付データ・本文のどの項目からでも入力できますが、ここでは宛先→件名→本文の順で入力して通常送信する基本的な操作について説明します。添付データの設定方法についてはP89をご参照ください。

1 **Eメールメニュー（→P76）で「新規作成」を選択→選択**

＜送信メール作成画面＞

2 **[宛先]を選択→選択**

＜入力方法選択画面＞

3 **「アドレス入力」を選択→OK**

「グループ引用」を選択して、宛先にアドレス帳のグループを指定することができます。（→P88）
「アドレス帳引用」、「履歴引用」、「プロフィール引用」を選択して、宛先に指定することができます。（→P229）

4 **宛先を入力→OK**

一度に送信できるのは5件までの宛先：To（Cc、Bccを含め、合計半角640文字以内）です。宛先入力画面で「,」（カンマ）で区切ると複数の宛先を入力できます。
宛先を追加しない場合は手順7へ進んでください。

5 **を選択→選択**

＜宛先一覧画面＞

6 **選択→宛先を追加→完了**

手順3～4を繰り返し、宛先を追加します。

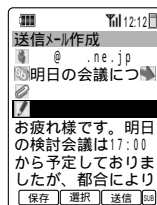
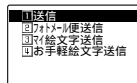
7 **[件名]を選択→選択→件名を入力→OK**

件名は、全角で最大50文字（半角で最大100文字）入力できます。

8 **[本文]を選択→選択→本文を入力→OK**

本文は、全角で最大5000文字（半角で最大10000文字）入力できます。

＜送信メール作成画面＞

9 **送信**

「送信」以外の送信方法を選択することもできます。（→P81）

10 **「送信」を選択→OK**

Eメール送信中の画面が表示され、送信が完了するとメッセージが表示されます。

ご注意

- 宛先（To）が入力されていない状態では送信できません。必ず宛先を入力してください。
- 宛先：To（Cc、Bccを含め、合計半角640文字以内）に6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。
- 件名、本文に半角カタカナを入力することはできません。
- メールの送信は、電波の届くところでおこなってください。圏外で送信することはできません。
- 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、受信側で一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
- Eメールの宛先（To、Cc、Bcc）を設定する際に、Eメールアドレス（変更可能部分）を入力するだけで“@”以降を入力しなくても自動的に「@ezweb.ne.jp」が付与される便利な機能がありますが、Eメールの宛先に誤った文字が入力されてしまっている場合でも「@ezweb.ne.jp」が付与されますので、必ずクリアで誤った文字を消去してから宛先入力を終了してください。

次ページへ

お知らせ

■アドレス変更送信の送信時変更表示(→P81)が「OFF」に設定されている場合は、手順9で[送信]を押すと送信方法の選択画面は表示されず、そのまま送信が始まります。

■速メール(→P39)や履歴を利用して新規メールを作成できます。

■宛先、件名、本文入力画面で[SUB アプリ]を押すと、アドレス帳などからEメールアドレスなどを引用することができます。(→P229)

■送信する前に[◎]を押すと、各項目で入力した内容を確認できます。(送信プレビュー)

作成したEメールを保存する

作成済みのEメールを送信ボックスに保存します。保存したメールを修正することもできます。(→P95)

1 **メール作成後の送信メール作成画面(→P87)で[保存]**

2 **「保存」または「送信待ち保存」を選択→[OK]**

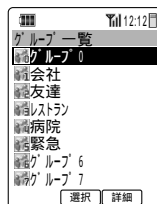
保存　　　　　：未送信メールとして保存
送信待ち保存：送信待ちメールとして保存

お知らせ

■送信待ちメールとして保存したメールは、後で一括送信できます。(→P91)

宛先を編集する

アドレス帳のグループを宛先に入力する

1 **入力方法選択画面(→P87)で「グループ引用」を選択→[OK]**

<グループ一覧画面>

[詳細]を押すと、登録されているメンバーを確認できます。

2 **登録するグループを選択→[選択]**

ご注意

■グループ登録をおこなうと入力可能文字数を超える場合や、アドレス帳のグループ登録が1件もない場合は、宛先を追加できません。

■宛先:To(Cc、Bccを含め、合計半角640文字以内)に6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

お知らせ

■宛先一覧画面(→P87)で[ｸﾞﾙｰﾌﾟ]を押して、グループを宛先に追加することもできます。

■アドレス帳のEメールアドレスを複数登録している場合は、Eメールアドレス1のアドレスが登録されます。アドレス帳についての詳細はP65をご参照ください。

宛先を修正/消去する

1 **宛先一覧画面(→P87)で入力済みの宛先を選択→[修正]または[消去]**

[修正]を押したあと「YES」を選択して[OK]を押した場合は、入力方法選択画面が表示されます。入力方法を選択して[OK]を押し、アドレスを修正してください。
[消去]を押した場合は、選択した宛先が消去されます。

2 [完了]

メールを使う

宛先のToをCcまたはBccに変更する

宛先には「To」のほかに「Cc」、「Bcc」があり、宛先入力前／入力後のいずれの場合にも変更できます。
「Cc」とはEメールを同報する際に使用します。「Bcc」と違って、そのメールの受信者が他の誰宛に同報されているのかがわかります。「To」が直接宛先として指定されるのに対し、参考までにといったニュアンスの人を入力してください。
「Bcc」とは「Cc」と同じく、Eメールを同報する際に使用しますが、そのメールの受信者に他の誰宛にそのメールが送信されているかはわかりません。

1 **宛先一覧画面（→P87）で[To]を選択→[SUB アプリ]**

2 **「Ccへ変更」または「Bccへ変更」を選択→[OK]→[完了]**

選択したアドレスがCcまたはBccに変更されます。
手順1で未入力欄を選択し、「Ccへ変更」または「Bccへ変更」を選択して[OK]を押したあと、宛先を入力することもできます。

ご注意

■宛先：To（Cc、Bccを含め、合計半角640文字以内）に6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

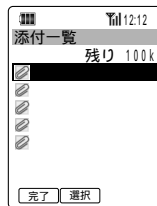
お知らせ

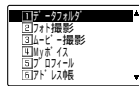
■宛先一覧画面（→P87）から入力済みの宛先を選択し、サブメニューから「アドレス自動変更」を選択すると、「フォトメール便送信」／「マイ絵文字送信」／「お手軽絵文字送信」に対応するドメインに自動的に変更できます。（→P81）

データを添付して送信する

データフォルダに保存されているデータやカメラで撮影した画像、録音したボイスデータなどをEメールに添付できます。添付できるデータ件数は最大5件、合計で最大100KB（データフォルダでのサイズ）です。

データフォルダから添付する

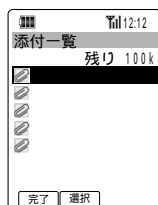
1 **送信メール作成画面（→P87）で[添付]を選択→[選択]**

＜添付一覧画面＞

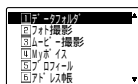
2 **[添付]を選択→[選択]**

＜添付方法選択画面＞

3 **「データフォルダ」を選択→[OK]→フォルダ一覧画面でフォルダを選択→[選択]→添付するデータを選択→[選択]→[実行]**

フォルダを選択したあと、さらにフォルダがある場合は、再度フォルダを選択してください。
データフォルダについてはP173をご参照ください。
[再生]を押すとデータの内容を表示できます。
添付を完了する場合は、[完了]を押します。

データフォルダ以外から添付する

1 **送信メール作成画面（→P87）で [添付]を選択→選択**

<添付一覧画面>

2 **を選択→選択**

<添付方法選択画面>

3 **添付したい項目を選択→OK**

「プロフィール」を選択した場合は、OKを押すと添付が完了します。

その他の各機能の操作方法については以下をご参照ください。

- フォト撮影（→P137）
- ムービー撮影（→P137）
- Myボイス（→P274）
- アドレス帳（→P65）
- スケジュール（→P241）
- タスクリスト（→P246）
- 落書きメール（→P91）
- フォトミキサー（→P270）

4 **各操作方法にしたがってデータを添付 → 添付または実行**

5 **添付一覧画面で完了**

添付一覧画面から、続けて別のデータを添付できます。

添付したデータを変更／解除する

1 **添付一覧画面（→P89）で添付データを選択→SUB**

添付データを解除する場合は、添付データを選択後解除を押します。

2 **「変更」を選択 →OK**

「詳細情報」を選択すると、手順1で選択した添付データの詳細情報を確認できます。

3 **添付方法を選択**

以降の操作は「データを添付して送信する」（→P89）をご参照ください。

お知らせ

■「フォト撮影」、「ムービー撮影」、「Myボイス」を添付したときの添付データ名は、西暦年月日、時分および管理番号を2桁でつないだ名称＋拡張子になり、Sサイズのムービーデータの場合は、年の前に「S_」が付加されます。

■「プロフィール」を添付したときの添付データ名は、「プロフィール登録名.vcf」になりますが、プロフィール名未登録時はヨミ（登録されている場合）→お客様の電話番号の順に名前が付きます。

■データ添付をすると、データ名に以下に示す拡張子（.XXX）が表示されます。ただし、著作権保護されたデータなど、Eメールに添付できないデータもあります。

データ属性	拡張子
ピクチャ	.png .jpg .jpeg .gif .sli
マルチメディア	.mmf .m3f .mqf
ボイス	.qcp .hvs
アドレス、スケジュール、タスクリスト	.vcf .vcs
ムービー	.amc
装飾データ	.ntl
テキスト	.txt（.mmf）

■miniSDカードに保存されているデータを添付したあとにminiSDカードを抜くと、添付データが解除されます。

■miniSDカードに保存されているデータを添付してメールを送信、または保存すると、添付データは本体のデータフォルダに保存されます。データフォルダの空き容量が不足になる場合は、メッセージが表示されます。添付データを解除するか、画面にしたがって容量が確保できるまでデータの消去をおこなってください。

落書きメールを作成する

静止画データにメッセージを入力（落書き）してメールに添付できます。

1 **添付方法選択画面（→P８９）で「落書きメール」を選択→OK→OK**

2 **データフォルダから静止画データを選択→選択→画像編集方法を選択→OK**

データフォルダについてはP173をご参照ください。

3 **画像を編集 →OK→確定**

画像編集についてはP151をご参照ください。

4 **OK→落書きメッセージの文字サイズを選択→選択**

文字サイズは「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から選択します。

5 **落書きメッセージを入力→OK**

入力できる最大文字数は次のとおりです。
極小　：縦21行×横半角39文字
小さめ：縦15行×横半角26文字
大きめ：縦11行×横半角18文字
極大　：縦8行×横半角13文字

色変更を押すと、入力した文字の色を白→赤→緑→水色→黒の順で切り替えられます。

6 **でメッセージの表示位置を選択→添付**

7 **添付データのタイトルを変更→OK**

タイトルは全角で最大20文字（半角で最大40文字）入力できます。変更しない場合は、そのままOKを押します。
落書きメールが添付データに設定されます。

8 **完了**

送信メール作成画面（→P87）に戻ります。

送信待ちとして保存していたメールを一括送信する

作成後に「送信待ち保存」をおこなったメールを、最大10件まで一括して送信できます。

1 **Eメールメニュー（→P76）で「一括送信」を選択 →選択→「YES」を選択→OK**

送信待ちメールがなかった場合は、メッセージが表示されます。

ご注意

■添付データがデータフォルダから削除されているメールが送信待ちメールに含まれている場合は、その時点で送信が中止されます。このようなメールが最初にある場合は、メール送信はおこなわれません。

■宛先：To（Cc、Bccを含め、合計半角640文字以内）に6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

お知らせ

■送信できなかった場合は、以下のメッセージが表示されます。
- １件も送信できなかった場合
「××エラー　送信できませんでした」
- 一部送信できなかった場合
「××件送信しました　送信失敗××件」

パステルメールを使う

メール本文全体の文字色(標準色)や背景色を変更したり、文字の一部を選択して色を変更・点滅させるなどの装飾を設定して、パステルメールを作成できます。パステルメールを作成すると、装飾データがEメールの添付データに設定されます。

ご注意

■パステルメールは対応機種同士でしかご利用になれません。

■本文以外のメールの文字は装飾できません。

■以下の場合、パステルメールは送信できません。
- 添付データが5件設定済みのとき
- 装飾データを添付すると、送信メール作成画面で添付データの合計サイズが100KBを超えるとき
- 文字色または点滅の装飾が200件を超えたとき

■宛先:To(Cc、Bccを含め、合計半角640文字以内)に6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

■パステルメールは送信待ちメールとして保存できません。

お知らせ

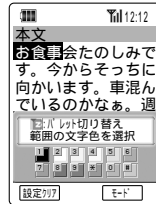
■範囲指定が設定されている場合には、[ﾓｰﾄﾞ]を押して背景色・標準色のモードには変更できません。

■以下の操作をおこなうと、装飾設定は解除されます。
- 装飾データを添付データから解除(→P90)した場合
- 装飾した部分の文字をすべて消去した場合

メール本文の文字を一部装飾する

メール本文に入力済みの文字を一部選択して、色を変えたり点滅させたりできます。

1 **メール本文を入力(→P87)→[◎]で選択したい文字の始点を選択→[範囲指定]**

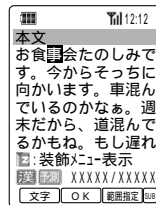
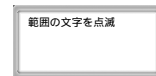
2 **[◎]で文字の終点を選択→[E]**

[E]を押すと、カラーパレットを切り替えることができます。

■ 文字色を変更する場合

3 **色に対応するダイヤルキーを押す**

ダイヤルキーを押すと、選択した文字がその番号の色に変わります。

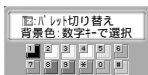
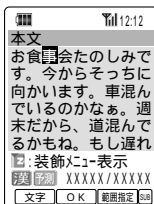
■ 点滅させる場合

3 **[ﾓｰﾄﾞ]→[設定]**

[ﾓｰﾄﾞ]を押すと、装飾メニューが次のように切り替わります。

お知らせ

■[E]を押してカラーパレットを表示させてから文字範囲を選択し、ダイヤルキーを押して色を変更または点滅させることもできます。

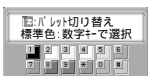
■文字範囲を選択せずに色を設定すると、次に入力する文字が設定した色で表示されます。

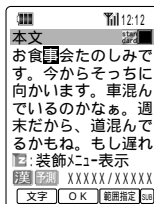
本文の背景色を変更する

1 **メール本文を入力（→P87）→[E]→[ﾓｰﾄﾞ]を2回**

[E]を押すと、カラーパレットを切り替えることができます。

2 **色に対応するダイヤルキーを押す**

ダイヤルキーを押すと本文の背景が選択した色に変更されます。

メール本文全体の文字色を変更する

1 **メール本文を入力（→P87）→[E]→[ﾓｰﾄﾞ]を3回**

[E]を押すと、カラーパレットを切り替えることができます。

2 **色に対応するダイヤルキーを押す**

ダイヤルキーを押すと、本文全体の文字色が選択した色に変更されます。画面右上には設定した色が表示されます。

設定した装飾を解除する

■ 個別に解除する

範囲指定をして装飾設定を解除したい場合は、あらかじめ同じ範囲を選択しておきます。

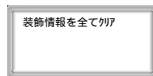
1 **装飾設定をしたメール本文画面で[E]→装飾設定の種類により[ﾓｰﾄﾞ]**

解除したい装飾設定のメニューを表示させます。
一部の文字色を変更した場合：[ﾓｰﾄﾞ]は押しません。
一部の文字を点滅させた場合：[ﾓｰﾄﾞ]を1回
文字の背景色を設定した場合：[ﾓｰﾄﾞ]を2回
文字全体の色を変更した場合：[ﾓｰﾄﾞ]を3回

2 [設定ｸﾘｱ]

■ すべて解除する

1 **装飾設定をしたメール本文画面で[E]→[ﾓｰﾄﾞ]を4回**

2 **[実行]→「YES」を選択→[OK]**

パステルメールを送信／保存する

1 **パステルメールを作成後、送信メール作成画面（→P87）で[送信]または[保存]**

[送信]を押した場合は、通常送信またはアドレス変更送信（→P81）がおこなえます。
装飾データが添付データに設定され、メールが送信または保存されます。

お知らせ

■パステルメールの送信・受信メール表示画面で[通常]を押すと、装飾を解除した状態で表示できます。[装飾]を押すとパステルメールに戻ります。なお、この操作では装飾設定は解除されません。

■添付データがすでに5件ある場合は、確認メッセージが表示されます。「YES」を選択すると添付データの一覧画面が表示されますので、消去するデータを選択して[解除]を押します。

■添付データの容量が送信メール作成画面で100KBを超える場合、またはデータフォルダの空き容量が不足になる場合は、装飾データの解除またはデータの消去を確認するメッセージが表示されます。画面にしたがって解除するか、容量が確保できるまでデータの消去をおこなってください。

■受信したパステルメールに返信すると装飾設定が解除され、通常のメール作成になります。また、受信したパステルメールは転送できません。

キャラ文字メールを使う

送信メールの本文データを画像に変換して、添付データとして送信することができるので、相手端末の機種に関係なく、絵文字やキャラ文字を送信することができます。キャラ文字はあらかじめ用意されていますが、自分でダウンロードして利用することもできます。

キャラ文字メールを作成／送信する

1 **Eメールメニュー（→P76）で「キャラ文字メール」を選択→選択→「新規作成」を選択→選択**

送信メール作成画面（→P87）でSUBを押して「キャラ文字メール作成」を選択し、OKを押して操作することもできます。

2 **画像サイズを選択→OK**

「小」「中」「大（QVGA）」の3種類から選択できます。

小　　　：横120×縦160ドット
中　　　：横132×縦176ドット
大（QVGA）：横240×縦320ドット

3 **文字サイズを選択→OK**

「小さめ」「大きめ」「極大」の3種類から選択できます。

4 **メール本文を入力（→P87）→OK**

絵文字やキャラ文字をご利用できます。（→P224）
入力できる文字数は、画像サイズと文字サイズの組み合わせによって変わります。

5 **宛先、件名を入力（→P87）**

6 **送信→「送信」を選択→OK**

「添付ファイル作成中」と表示されたあと、Eメール送信中の画面が表示され、送信が完了するとメッセージが表示されます。
保存を押すと、作成したキャラ文字メールを保存できます。
「フォトメール便送信」を選択すると、他社の携帯電話にも送ることができます。

ご注意

- 手順2～3で設定した画像／文字サイズは、キャラ文字メール作成中に変更することはできません。
- キャラ文字メールではデータを添付することはできません。

自分でダウンロードしたキャラ文字を登録する

自分でダウンロードしたキャラ文字を、キャラ文字一覧に上書き登録することができます。

1 **データフォルダのカスタムツール内キャラ文字フォルダから登録したいキャラ文字を再生（→P182）→設定**

2 **キャラ文字を登録する場所を選択→登録**

登録されていたキャラ文字が、ダウンロードしたキャラ文字に置き換えられます。リセットを押すと元に戻すことができます。

お知らせ

- Eメールメニュー（→P76）で「キャラ文字メール」を選択→選択→「キャラ文字ダウンロード」を選択→選択→「YES」を選択→OKを押すと、キャラ文字をダウンロードできるサイトに接続されます。
- ダウンロードの操作についてはP162をご参照ください。

送信ボックスを使う

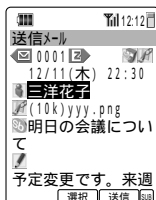
送信済み、未送信、送信待ち、および送信失敗のメールは送信ボックスに保存されます。添付データを含まずに最大192KBまたは250件まで保存できます。

送信ボックスのEメールを確認する

1 Eメールメニュー（→P76）で「送信ボックス」を選択→［選択］

＜送信メール一覧画面＞

2 メールを選択→［表示］

＜送信メール表示画面＞

［記号/絵文字］を押すと前のメールを、［E］を押すと次のメールを表示できます。
［アドレス帳アイコン］を選択して［選択］を押すと、アドレス詳細表示画面（→P108）が表示されます。

3 ［十字キー］でメールの内容を確認

お知らせ

■miniSDカードが挿入されている場合は、送信メール一覧画面（→上記）で［miniSD］を押すとminiSD内の送信ボックスを表示できます。（→P104）

送信ボックスのEメールを修正する

送信ボックスのメールを修正して、送信または保存できます。

1 送信メール一覧画面（→左記）または送信メール表示画面（→左記）で［SUB／アプリ］

2 「編集」を選択→［OK］

手順1で保護メール・カレンダー登録メール・送信済みメールを選択した場合は、「コピーして編集」を選択します。

3 編集する項目を選択→［選択］→送信メール作成（→P87）と同様の操作で編集

4 ［送信］または［保存］

［送信］を押した場合は、通常送信またはアドレス変更送信（→P81）がおこなえます。
［保存］を押した場合は、手順5へ進みます。

5 保存方法を選択→［OK］

上書き保存　　　：元のメールに上書き保存する
新規保存　　　　：新しい未送信メールとして保存する
送信待ち（上書き）：元のメールに、送信待ちメールとして上書き保存する
送信待ち（新規）　：新しい送信待ちメールとして保存する

保護メール・カレンダー登録メール・送信済みメールを編集した場合は、「保存」「送信待ち保存」と表示され、元のメールとは別のメールとして保存されます。

お知らせ

■一度に5件までの宛先：To（Cc、Bccを含め、合計半角640文字以内）に送信できます。

■宛先：To（Cc、Bccを含め、合計半角640文字以内）に6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

送信待ち・未送信・送信失敗メールを変更する

送信待ちメールを未送信メールに変更したり、未送信・送信失敗メールを送信待ちメールに変更できます。

1 **送信メール一覧画面（→P95）で送信待ち・未送信・送信失敗メールを選択→SUB**

2 **「未送信に変更」または「送信待ちに変更」を選択→OK**

手順1で送信待ちメールを選択した場合は「未送信に変更」、未送信または送信失敗メールを選択した場合は「送信待ちに変更」を選択します。

送信ボックスに関するご注意・お知らせ

ご注意

■以下の場合は送信待ちに変更できません。
・送信済みメール
・転送メール（→P107）
・パステルメール（→P92）
・添付データがデータフォルダから消去されたメール
・キャラ文字メール（→P94）
・宛先（To）が未入力のメール
・送信待ちメールがすでに10件ある場合

お知らせ

■送信ボックスはEメール専用です。Cメール送信データは含まれません。

■約192KBまたは最大250件を超えると古い送信済みメールから消去されます。消去されたくないメールは保護しておいてください。

Eメールを受信する

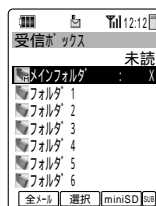
メールサーバへ新着メールの問い合わせをする

メールサーバに新しいメールが届いていないか確認します。「メール自動受信」（→P77）を「OFF」に設定している場合などに、ご都合に合わせたタイミングでメールを受信できます。

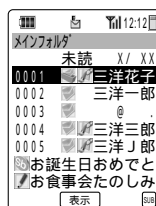
1 **Eメールメニュー（→P76）で「新着メール問合せ」を選択→選択**

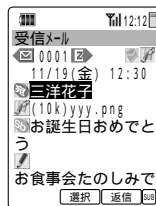
新着メールがある場合は、「新着メール問合せ中」に続いて「Eメール受信中」の画面が表示され、メールが受信されます。

2 **OK**

メールの受信が完了すると、新着メール件数が表示されます。

＜フォルダ一覧画面＞

新着メールが保存されたフォルダは文字の色が変わり、未読メール数が表示されます。

3 **フォルダを選択→選択**

＜受信メール一覧画面＞

4 **メールを選択→表示**

＜受信メール表示画面＞

（前）を押すと前のメール、（E）を押すと次のメールが表示されます。
（アドレスアイコン）を選択して選択を押すと、アドレス詳細表示画面（→P108）が表示されます。

お知らせ

■お知らせ画面（→右記）に「サーバメール」と表示されている場合は、[確認]を押し、「サーバメール」を選択して[受信]を押すと、新着メールの問い合わせが開始されます。

■受信メール一覧画面で◎を押すと、選択しているメールの受信日時と差出人、件名を確認できます。

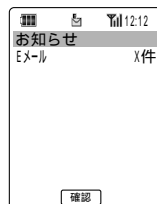
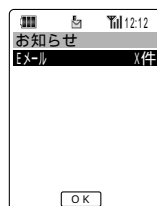
■スクロール方法の切り替えについて
スクロール方法には1行スクロール（1行単位で画面がスクロールする）とページスクロール（1ページ単位で画面がスクロールする）があります。送信・受信メール一覧画面または表示画面、受信ボックスのフォルダ一覧画面を表示中に次の操作で画面のスクロール方法を設定できます。
[ガイド]を押す→「次もガイドを出す」または「ガイドを出さない」を選択→[OK]

■Eメールの本文中に電話番号・Eメールアドレス・URLが含まれている場合は、◎で選択して[選択]を押すと、以下の操作をおこなうことができます。
・電話番号の場合
　電話発信
　アドレス帳へ登録（→P70）
　電話番号コピー
・Eメールアドレスの場合
　Eメール作成（→P302）
　アドレス帳へ登録（→P70）
　Eメールアドレスコピー
　振り分け登録（→P99）
　パーソナル登録（→P103）
　プライバシー登録（→P79）
　拒否リストへ登録（→P85）
・URLの場合
　地図を表示する※（→P207）
　ここへ行く※（→P207）
　Myスポットへ登録※（→P206）
　URLへジャンプ（→P303）
　お気に入りへ登録（→P303）
　アドレス帳へ登録（→P70）
　URLコピー
　※GPS情報がある場合にのみ表示されます。

■受信ボックスの表示方法を受信メール一覧に切り替えた場合は、フォルダ一覧は表示されません。（→P98）

「全受信」および「指定全受信」の場合の受信

Eメール設定の「メール受信方法」（→P77）を「全受信」または「指定全受信」に設定している場合は、新着メールは本文も含めて受信されます。メールを受信すると通知音が鳴ったあと下記のお知らせ第1画面が表示されます。

1 [確認]

お知らせ第2画面が表示されます。

2 **「Eメール」を選択→[OK]**

3 **P96の手順3～4をおこなう**

お知らせ

■指定全受信では、アドレス帳や受信フォルダに登録されているアドレスが差出人と一致する場合に受信されます。

■待受画面で[メール]を押してEメールメニューから表示させる方法もあります。（→P98）

「差出人・件名受信」の場合の受信

Eメール設定の「メール受信方法」(→P77)を「差出人・件名受信」に設定していると、メールの本文および添付データは受信されません。メールの内容を表示させてから、本文および添付データの受信をおこなってください。

■ 1件ずつ受信する

1 **受信メール表示画面(→P96)で「<未受信>」を選択→受信**

添付データがあるときは、本文に続けて添付データが受信されます。

■ 複数選択して受信する

1 **受信メール一覧画面(→P96)でSUB**

2 **「選択受信」を選択→OK**

3 **本文を受信するメールを選択→選択**

先頭のアイコンが □ → ■ に変わり、実行および解除が表示されます。
選択を解除する場合は、解除を押します。

4 **実行**

Eメールの受信に関するご注意・お知らせ

ご注意

■選択受信する場合は、選択できるメールは10件までです。また、選択するごとに受信ボックスの空き容量を比較するため、選択後に容量をオーバーする場合は、エラーメッセージが表示されます。

■受信ボックス内のメールは、約320KBまたは最大500件を超えると古い既読メールから消去されます。定期的に確認して不要なメールを消去してください。消去されたくないメールは保護しておいてください。

■受信状況および受信データにより正しく受信されなかった場合でも、通信料がかかることがあります。

■HTMLパートを含んだメールは正常に受信できない場合があります。

■本文の文字数が半角10000文字より多い場合は、超過分の文字がサーバで消去され、本文末尾にその旨のコメントが付加されます。

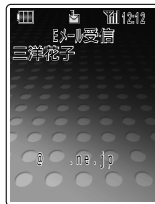
■文字数が多いメールの場合、表示に時間がかかる場合があります。

■メール受信中に終話を押したり、何らかの理由ですべてのメールが受信できなかったりした場合は、✉ が表示されます。再度新着メール問合せをおこなってください。

■受信したメールの内容によっては、正しく表示されない場合があります。

■添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データが受信できない場合もあります。

お知らせ

■着信音／バイブのEメール受信を「ON」に設定していると、通知時間設定(→P252)に応じて次の画面が表示され、続いて「Eメール　X件」などの表示に変わります。

■お買い上げ時は、すべての受信メールがメインフォルダに保存されます。

受信ボックスを使う

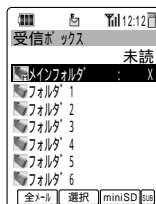
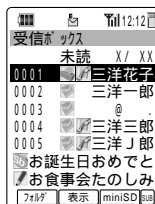
受信ボックスでは、受信メールを保存するフォルダの設定を変更するなどの操作がおこなえます。ここでは、受信ボックスのフォルダに関する操作について説明します。

1 **Eメールメニュー(→P76)で「受信ボックス」を選択→選択**

以降の操作は「Eメールを受信する」(→P96)をご参照ください。

お知らせ

■受信ボックスはEメール専用です。Cメール受信データは含まれません。

■受信ボックス画面で全メールまたはフォルダを押すと、メールの表示方法を切り替えられます。表示方法を切り替えると、次に切り替えるまで有効です。

<フォルダ一覧画面>　<受信メール一覧画面>

■miniSDカードが挿入されている場合は、受信ボックス画面(→上記)でminiSDを押すとminiSD内の受信ボックスを表示できます。(→P104)

フォルダに関する機能を設定する

振り分け条件を設定する

メールを受信した際、保存する受信フォルダを送信者またはメールの件名ごとに最大10フォルダに振り分けられます。振り分け条件に設定できるアドレス、件名は1件につき半角英数字で最大64文字以内で、フォルダ全体で最大200件設定でき、大文字・小文字の区別はありません。
振り分け条件を設定しない場合は、受信メールはすべてメインフォルダに保存されます。

■ 振り分け条件を新規に登録する

1 **フォルダ一覧画面（→P98）でフォルダを選択→[SUB アプリ]**

2 **「振り分け登録」を選択→[OK]**

＜振り分け登録画面＞

3 **[選択]**

[◎]でフォルダを選択し直すこともできます。

4 **「アドレス入力」または「件名入力」を選択→[OK]→アドレスまたは件名を入力→[OK]**

アドレスは直接入力する方法のほかに、アドレス帳／履歴／プロフィールから指定することができます。操作方法についてはP229をご参照ください。

5 **[完了]**

ご注意

■アドレス入力画面では「,」（カンマ）で区切って複数のアドレスを入力することはできません。そのように入力した場合は、「,」（カンマ）も含めて1件のアドレスと認識されます。

■振り分け条件に件名を登録した場合は、[Sb]が表示されます。

お知らせ

■同じフォルダに同一のアドレスを登録しようとすると、メッセージが表示され登録することはできません。また、他のフォルダに同一のアドレスを登録しようとすると確認メッセージが表示されます。「YES」を選択して[OK]を押すと、振り分け先のフォルダを変更できます。

■半角カタカナが含まれている件名を登録することはできません。

■アドレスのかわりにドメイン（@ezweb.ne.jpなど）も入力できます。ドメインを入力した場合は、ドメイン名の先頭に[@]が表示されます。

■1つのフォルダに対して、アドレスと件名を振り分け条件に設定することができます。

■送信・受信メール表示画面（→P95、96）で件名を選択→[選択]→「振り分け登録」を選択→[OK]で振り分け件名を指定し、[◎]でフォルダを選択して[選択]を押しても振り分け条件を設定できます。

■受信したメールの件名に振り分け登録した件名が含まれる場合は、設定されたフォルダに振り分けられます。また、登録した件名が部分的に一致するフォルダが複数ある場合は、フォルダ1〉フォルダ2…〉フォルダ0の順に優先して振り分けられます。

■メインフォルダに対して振り分け条件を設定することはできません。

■振り分け条件およびフォルダ内メールの消去についてはP100、105をご参照ください。

■ アドレス帳のグループを振り分け条件に登録する

アドレス帳のグループに登録されているメンバーを、まとめてフォルダ振り分け条件として設定できます。

1 **振り分け登録画面(→P99)で[ｸﾞﾙｰﾌﾟ]**

あらかじめ未登録の番号を選択しておきます。

2 **グループを選択→[選択]**

[詳細]を押すと、グループのメンバーを確認できます。
グループを登録すると、振り分け登録画面にグループ名とメンバー数が表示されます。続けて振り分け登録をおこなうことができます。

3 **[完了]**

ご注意

■グループ登録と個別登録で重複しているEメールアドレスがある場合は、個別登録されているフォルダに優先して振り分けられます。

■ 振り分け条件のアドレス、件名を修正する

1 **振り分け登録画面(→P99)から修正したいアドレスまたは件名を選択→[修正]→「YES」を選択→[OK]**

2 **「アドレス入力」または「件名入力」を選択→[OK]→アドレスまたは件名を入力→[OK]**

アドレスは直接入力する方法のほかに、アドレス帳／履歴／プロフィールから指定することができます。操作方法についてはP229をご参照ください。

3 **[完了]**

■ 振り分け条件のグループを修正する

1 **振り分け登録画面(→P99)から修正したいグループを選択→[確認]→[修正]**

[確認]を押すと、グループに登録されているメンバーが表示されます。

2 **変更方法を選択→[OK]→グループを選択またはアドレスを入力または件名を入力→[選択]または[OK]**

P99、上記をご参照ください。

ご注意

■グループに登録されているメンバーの構成は変更できません。

登録したアドレスを消去する

振り分け条件として登録したアドレス、件名、グループを1件ずつ／全件消去します。

1 **振り分け登録画面(→P99)から消去したいアドレスまたは件名またはグループを選択→[消去]→消去方法を選択→[OK]**

「全件消去」を選択したときは、「YES」を選択して[OK]を押します。

フォルダ名を変更する

フォルダ名を全角で最大5文字(半角で最大10文字)入力できます。

1 **フォルダ一覧画面(→P98)でフォルダを選択→[SUB/アプリ]**

2 **「フォルダ名編集」を選択→[OK]→フォルダ名を編集→[OK]**

メールの再振り分けをおこなう

フォルダの振り分け条件に一致するメールを、そのフォルダに移動できます。すべてのフォルダのメールが対象となります。振り分け条件の変更などの後、メールを整理するのに便利な機能です。

1 **フォルダ一覧画面(→P98)で[SUB/アプリ]→「メール再振り分け」を選択→[OK]**

2 **「YES」を選択→[OK]**

フォルダの設定をリセットする

フォルダに登録された振り分け条件やフォルダ名を初期状態に戻します。フォルダごとに、あるいはすべてのフォルダを一括してリセットできます。

1 **フォルダ一覧画面(→P98)で[SUB/アプリ]→「フォルダ設定リセット」を選択→[OK]**

フォルダごとに設定をリセットする場合は、あらかじめフォルダを選択しておきます。

2 **「フォルダ設定リセット」または「全フォルダ設定リセット」を選択→[OK]**

フォルダ設定リセット：選択しているフォルダの設定をリセットする
全フォルダ設定リセット：すべてのフォルダの設定を一括してリセットする

3 **ロックNo.を入力→「YES」を選択→[OK]**

ご注意

■全フォルダ設定リセットを実行すると、すべてのフォルダに登録された振り分け条件、フォルダ名が消去されます。実行するときはご注意ください。

お知らせ

■新着メールが保存されているフォルダの文字色も元の表示に戻ります。

■個々のフォルダあるいはすべてのフォルダに対してリセットをおこなっても、各フォルダに振り分けられたメールはそのまま残ります。メール再振り分け(→P100)をおこなってください。

表示件数を切り替える

各フォルダ内の件数表示を、未読メール・未受信メール・保護メール・カレンダー登録メール・フォルダ内メールのいずれかの件数表示または件数表示なしに切り替えます。

1 **フォルダ一覧画面(→P98)で[SUB/アプリ]→「表示件数切替」を選択→[OK]**

2 **表示項目を選択→[OK]**

お知らせ

■フォルダ一覧表示中に[#]を押して表示を切り替えることもできます。

メールを別のフォルダに移動する

1 **受信メール一覧画面(→P96)で[SUB/アプリ]→「フォルダ移動」を選択→[OK]**

1件移動する場合は、受信メール一覧画面から移動させたいメールを選択しておきます。受信メール表示画面で選択しておくこともできます。

2 **移動方法を選択→[OK]**

「1件移動」、「選択移動」、「フォルダ内全件移動」から選択します。

■「1件移動」または「フォルダ内全件移動」の場合

3 **移動先のフォルダを選択→[選択]**

4 **「YES」を選択→[OK]**

■「選択移動」の場合

3 **移動するメールを選択→[選択]**

先頭のアイコンが □ → ■ に変わり、[解除]および[実行]が表示されます。選択を解除する場合は[解除]を押します。
[詳細]を押すと、選択しているメールの内容を確認できます。

4 **[実行]**

以降の操作は1件移動またはフォルダ内全件移動の手順3〜4(→上記)と同じです。

お知らせ

■受信ボックスの表示方法を「全メール」に切り替えているときは、「全件移動」が表示されます。すべてのメールを1つのフォルダに移動できます。

■メールを検索(→P110)した結果画面で手順1をおこなうと、「検索メール全件移動」が表示されます。

添付データを確認する

受信メールに添付されているデータを5件まで受信できます。(データサイズは受信ボックスの各画面で1件あたり137KB以内)受信した添付データはデータフォルダに保存されます。

未受信の添付データを受信する

Eメール設定で「添付自動受信」(→P78)を「OFF」に設定している場合などに、未受信の添付データを手動で受信できます。

1 **受信メール表示画面(→P96)で未受信の添付データを選択→[受信]**

添付データ受信が完了すると、受信メール表示画面から添付データを確認できます。(→右記)

未受信の添付データを選択して受信する

1 **受信メール表示画面(→P96)で[SUB アプリ]→「添付受信」を選択→[OK]**

2 **受信する添付データを選択→[選択]**

先頭のアイコンが □ → ■ に変わり、[解除]および[実行]が表示されます。選択を解除するときは[解除]を押します。
[全選択]または[全解除]を押すと、すべて一度に選択／解除できます。

3 **[実行]**

お知らせ

■データフォルダの空き容量が足りない場合は、メッセージが表示されます。データの消去をおこなってください。

添付データの内容を確認する

1 **受信メール表示画面(→P96)で受信済みの添付データを選択→[再生]**

添付データが再生されます。

受信済みの添付データを自動的に再生する

Eメール設定の「インライン再生」(→P78)を「ON」に設定すると、受信済みの添付データを自動的に再生できます。

1 **受信メール表示画面(→P96)を[方向キー]で下方向へスクロールさせる**

本文の最後に続いて添付データが再生されます。送信メール表示画面(→P95)でもインライン再生できます。

添付データ確認に関するお知らせ

■添付データの受信状態を表すアイコンについては、P77をご参照ください。

■添付データが複数の場合は、受信メール一覧画面では1つでも受信すれば添付データは受信済みの表示になります。ただし、無効な添付データは受信できません。

■サーバからメールが削除されている場合は、添付データは受信できません。

■受信した添付データをデータフォルダから消去した場合は、その添付データは未受信の表示になります。

■添付データの受信に時間がかかる場合があります。なお、受信状況によっては、添付データを受信できない場合もあります。

■受信、確認できる添付データは次のとおりです。

データ属性	拡張子
ピクチャ	.png .jpg .jpeg .gif .bmp .sli
マルチメディア※1	.mmf .m3f .mqf
ボイス	.qcp .hvs
アドレス	.vcf
スケジュール、タスクリスト	.vcs
ムービー	.amc
装飾データ※2	.ntl
テキスト	.txt (.mmf)

※1 画像つきの音データの場合は、画像はインライン再生では再生されません。
※2 装飾データの内容は確認できません。

■インライン再生で再生できるデータは「ピクチャ」、「マルチメディア」(音)、「ボイス」および「ムービー」です。

メールを使う

パーソナルボックスを使う

パーソナルボックスでは、パーソナルフォルダに登録した特定の相手先との送受信メールを一覧表示し、やりとりを確認することができます。

フォルダに関する機能を設定する

パーソナル登録をする

メールを送受信した際、特定の相手先ごとに最大10フォルダに振り分けて保存することができます。設定できるアドレスは半角英数字で最大64文字以内で、1つのフォルダにつき1件です。

■ 新規に登録する

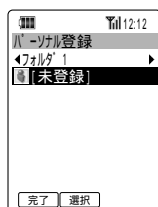
1 Eメールメニュー(→P76)で「パーソナルボックス」を選択→［選択］

<フォルダ一覧画面>

2 フォルダを選択→［SUB アプリ］

3 「パーソナル登録」を選択→［OK］

<パーソナル登録画面>

4 ［選択］

［◎］でフォルダを選択し直すこともできます。

5 入力方法を選択→［OK］→アドレスを入力→［OK］

アドレスは直接入力する方法のほかに、アドレス帳／履歴／プロフィールから指定することができます。操作方法についてはP229をご参照ください。

6 ［完了］

■ 登録したアドレスを修正する

1 パーソナル登録画面(→左記)から修正したいアドレスを選択→［修正］→「YES」を選択→［OK］

2 入力方法を選択→［OK］→アドレスを入力→［OK］

アドレスは直接入力する方法のほかに、アドレス帳／履歴／プロフィールから指定することができます。操作方法についてはP229をご参照ください。

3 ［完了］

登録したアドレスを消去する

パーソナル登録したアドレスを消去します。

1 パーソナル登録画面(→左記)から消去したいアドレスを選択→［消去］→「YES」を選択→［OK］

フォルダ名を変更する

フォルダ名を全角で最大5文字(半角で最大10文字)入力できます。

1 フォルダ一覧画面(→左記)でフォルダを選択→［SUB アプリ］

以降の操作はP100をご参照ください。

フォルダの設定をリセットする

パーソナル登録されたアドレスやフォルダ名を初期状態に戻します。フォルダごとに、あるいはすべてのフォルダを一括してリセットできます。

1 フォルダ一覧画面(→左記)で［SUB アプリ］→「フォルダ設定リセット」を選択→［OK］

フォルダごとに設定をリセットする場合は、あらかじめフォルダを選択しておきます。
以降の操作はP101をご参照ください。

表示件数を切り替える

各フォルダ内の件数表示を、未読メール・未送信メール・未受信メール・保護メール・カレンダー登録メール・フォルダ内メールのいずれかの件数表示または件数表示なしに切り替えます。

1 フォルダ一覧画面(→左記)で［SUB アプリ］→「表示件数切替」を選択→［OK］

以降の操作はP101をご参照ください。

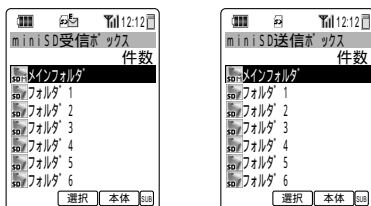
miniSD内ボックスを使う

miniSDのフォルダ内には本体のメールデータを移動またはコピーして保存しておくことができます。

miniSD内の送信ボックス・受信ボックスを表示する

1 **送信メール一覧画面(→P95)・受信ボックス画面(→P98)で[miniSD]**

<miniSD受信ボックス画面>

<miniSD送信ボックス画面>

[本体]を押すと、送信メール一覧画面、受信ボックス画面に戻ります。

ご注意

■miniSDカードへ保存したメールデータを、本体へ移動またはコピーすることはできません。

フォルダに関する機能を設定する

フォルダを作成する

miniSD内の送信ボックス・受信ボックスにフォルダを最大100個ずつ作成できます。フォルダ名は、全角で最大5文字(半角で最大10文字)入力できます。

1 **miniSD送信・受信ボックス画面(→上記)で[SUB]→「フォルダ作成」を選択→[OK]**

2 **フォルダ名を入力→[OK]**

フォルダを消去する

miniSD内の送信ボックス・受信ボックスのフォルダを消去します。ただし、メインフォルダは消去できません。

1 **miniSD送信・受信ボックス画面(→上記)で[SUB]→「フォルダ消去」を選択→[OK]**

2 **ロックNo.を入力→「YES」を選択→[OK]**

表示件数を切り替える

各フォルダの件数表示を、件数表示または件数表示なしに切り替えます。

1 **miniSD送信・受信ボックス画面(→左記)で[SUB]→「表示件数切替」を選択→[OK]**

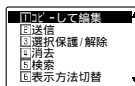
2 **表示項目を選択→[OK]**

お知らせ

■[#]を押して表示を切り替えることもできます。

Eメール呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

1 **送信ボックス（→P95）、受信ボックス（→P98）、パーソナルボックス（→P103）、miniSD内送信・受信ボックス（→P104）の各画面で** SUB（アプリ）

サブメニューが表示されます。

〈例〉送信メール一覧画面の場合

送信ボックスからのサブメニュー	受信ボックスからのサブメニュー	パーソナルボックスからのサブメニュー	概　要	ページ
保護（保護解除）	保護（保護解除）	保護（保護解除）	Eメールを誤って消去しないように保護します。	306
選択保護／解除	選択保護／解除	―		
消去	消去	消去	保存されているEメールを消去します。	305
検索	検索	検索	Eメールを検索します。	110
表示方法切替	表示方法切替	表示方法切替	送信ボックス・受信ボックス・パーソナルボックス各画面の表示方法を切り替えたり、メールを並べ替えます（ソート）。	108
アドレス詳細表示	アドレス詳細表示	アドレス詳細表示	Eメールの相手先を確認します。	108
カレンダー登録（カレンダー登録解除）	カレンダー登録（カレンダー登録解除）	カレンダー登録（カレンダー登録解除）	Eメールをカレンダーに登録／解除します。	306
miniSD	miniSD	miniSD	EメールをminiSDカードに保存します。	110
範囲指定	範囲指定	範囲指定	Eメールの件名・本文の文字を貼付けデータにコピーします。	109
文字サイズ	文字サイズ	文字サイズ	メール表示の文字サイズを設定します。	108
編集（コピーして編集）	―	編集（コピーして編集）	送信ボックスのメール・パーソナルボックスの送信メールを編集します。送信済みメール、保護メール、カレンダー登録メールの場合は、「コピーして編集」と表示されます。	95
送信	―	送信	宛先を設定済みの未送信、送信待ちまたは送信済みメールを送信します。	87
送信待ちに変更（未送信に変更）	―	送信待ちに変更（未送信に変更）	未送信・送信失敗メールを送信待ちメールに、送信待ちメールを未送信メールに変更します。	96
―	返信	返信	受信したEメールへの返信メールを作成します。	107
―	全員へ返信	全員へ返信	受信したEメールのすべての宛先に返信します。	107
―	転送処理	転送処理	受信したEメールの本文や添付データをすべて転送します。また、メールの本文のみを転送することもできます。	107
―	選択受信	―	未受信のEメールを選択して受信します。	98
	添付受信	添付受信	未受信の添付データを選択して受信します。	102
―	フォルダ移動	―	受信したEメールを別のフォルダに移動します。	101
―	シースルー表示OFF（ON）	シースルー表示OFF（ON）	受信メール表示画面の背景画像の表示／非表示を設定します。	79
―	振り分け登録	パーソナル登録	受信ボックス、パーソナルボックスのフォルダごとに、Eメールを振り分ける相手先を登録します。	99、103
―	フォルダ名編集	フォルダ名編集	受信ボックス、パーソナルボックスの各フォルダの名称を変更します。	100、103
―	メール再振り分け	―	受信ボックス内のすべてのメールを再度各フォルダに振り分けます。	100
―	メール消去	―	受信ボックスの各フォルダまたは受信ボックス内のメールを消去します。	305
	―	フォルダ内全件消去	パーソナルボックスの各フォルダ内のメールをすべて消去します。	305
	表示件数切替	表示件数切替	受信ボックス、パーソナルボックスの各フォルダ内の件数表示を切り替えます。	101、103
―	フォルダ設定リセット	フォルダ設定リセット	各フォルダに登録した振り分け条件やフォルダ名をリセットします。	101、103

次ページへ

miniSD送信ボックスからのサブメニュー	miniSD受信ボックスからのサブメニュー	概　要	ページ
消去	消去	保存されているEメールを消去します。	305
検索	検索	Eメールを検索します。	110
表示方法切替	表示方法切替	miniSD内送信・受信ボックス各画面の表示方法を切り替えたり、メールを並べ替えます（ソート）。	108
フォルダ移動	フォルダ移動	送信・受信したEメールを別のフォルダに移動します。	101
アドレス詳細表示	アドレス詳細表示	Eメールの相手先を確認します。	108
コピーして編集	―	miniSD内送信ボックスのEメールを編集します。	95
範囲指定	範囲指定	Eメールの件名・本文の文字を貼付けデータにコピーします。	109
文字サイズ	文字サイズ	メール表示の文字サイズを設定します。	108
―	返信	受信したEメールへの返信メールを作成します。	107
―	全員へ返信	受信したEメールのすべての宛先に返信します。	107
―	本文転送	受信したEメールの本文のみを転送します。	107
フォルダ名編集	フォルダ名編集	miniSD内送信・受信ボックスの各フォルダの名称を変更します。	100
メール消去	メール消去	miniSD内送信・受信ボックスの各フォルダ内、またはminiSD内の送信・受信ボックス内のメールを消去します。	305
フォルダ作成	フォルダ作成	miniSD内送信・受信ボックスに新たなフォルダを作成します。	104
フォルダ消去	フォルダ消去	miniSD内送信・受信ボックス内のフォルダを消去します。	104
表示件数切替	表示件数切替	miniSD送信・受信ボックスの各フォルダ内の件数表示を切り替えます。	104

お知らせ

■サブメニューの項目は、操作するときの状況（送信ボックス、受信ボックス、パーソナルボックス、フォルダ表示中、一覧画面表示中、内容表示中など）によって使用できないものがあります。

■パーソナルボックス内のメールの消去、保護などをおこなった場合は、送信ボックス／受信ボックス内のメールも消去、保護されます。

受信したメールに返信する

受信メールに添付データやコメントを付けて、そのメールの差出人と自分以外の受信者(合計5件まで)へ返信できます。受信メールから引用した本文も編集できます。Eメール設定の「返信メール引用」(→P81)を「OFF」に設定している場合は、受信メール自体は付加されず、返信用として入力した本文や添付データのみが相手に送信されます。

1 **受信メール一覧・表示画面(→P96)でSUB→「返信」または「全員へ返信」を選択→OK**

受信メール表示画面(→P96)で返信を押して返信することもできます。

2 **追加する本文を入力したり、データを添付→送信**

データの添付は、P89をご参照ください。

ご注意

■「返信メール引用」を「ON」に設定している場合は、引用文と追加する文の合計が半角10000文字を超えると新たに本文を入力することはできません。引用文だけで半角10000文字になっている場合は、不要な文字を消去してから本文を入力してください。

お知らせ

■件名( )には「Re:」が付加されます。

■「全員へ返信」をおこなう場合は、受信メールの差出人が「To」に、自分以外の宛先が「Cc」に設定されます。

■受信したEメールに6件以上の同報がある場合は、「全員へ返信」を選択し送信しても、エラーメッセージが表示され、送信できません。

受信したメールを転送する

受信したメールがサーバに保存されている場合は、そのメールを転送できます。サーバに保存されているメールが転送されるため、A5505SAで受信できなかった本文や添付データもすべて転送できます。また、メールの本文のみを転送することもできます。

1 **受信メール一覧・表示画面(→P96)でSUB→「転送処理」を選択→OK**

2 **「本文転送」または「転送」を選択→OK**

3 **転送先、本文などを入力(→P87)→送信**

ご注意

■受信メール一覧・表示画面のアイコンが に変わり、サーバにメールがない場合は、転送することはできません。

■転送メールは送信待ちメールとして保存できません。

お知らせ

■件名( )には、「Fw:」が付加されます。

■転送するメールの本文および添付データは送信を押した時点でサーバ側で付加されるため、送信メール作成画面上には表示されません。ただし、「本文転送」の場合は、受信メールの本文が引用されるため、転送する本文が表示されます。

■転送する元のメールがサーバから削除されていた場合は、エラーメッセージが表示され、サーバから削除されたメールとして送信ボックスに保存されます。

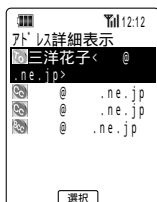
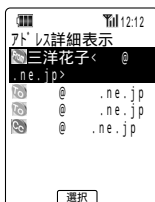
送信・受信したメールの宛先を確認する

送信メールの「(To)」、「(Cc)」、「(Bcc)」に指定されているアドレス、および受信メールの「(From)」、「(To)」、「(Cc)」に指定されているアドレス、受信メールに設定されている返信先アドレスが確認できます。

1 **送信・受信メールの一覧・表示画面のサブメニュー（→P105）で「アドレス詳細表示」を選択→OK**

アドレス詳細表示画面が表示されます。
送信・受信メール表示画面で宛先を選択し、選択を押して表示することもできます。

お知らせ

■アドレス詳細表示画面は次のようになります。

<送信メールの場合>

<受信メールの場合>

アドレス詳細表示画面でアドレスを選択して選択を押すと、以下の操作がおこなえます。
・Eメール作成（→P302）
・アドレス帳へ登録（→P70）
・Eメールアドレスコピー
・振り分け登録（→P99）
・パーソナル登録（→P103）
・プライバシー登録（→P79）
・拒否リストへ登録（→P85）

■受信メールに返信先アドレスが設定されている場合は、アドレス詳細表示画面にと返信先に設定されているアドレスが表示されます。

■メール1通あたりの情報量に応じて、すべてのアドレスを表示できない場合があります。

送信・受信メールの文字サイズを設定する

メールを表示させたときの文字サイズを4段階から選択できます。

1 **送信・受信メール表示画面（→P95、96）でSUB→「文字サイズ」を選択 →OK**

2 **文字サイズを選択→OK**

「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から選択します。

お知らせ

■送信・受信メールいずれの画面から操作をおこなっても、送受信メール両方の文字サイズが変更されます。

■ここでの設定内容はCメールでの表示にも反映されます。

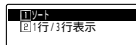
送信・受信メールの表示方法を変更する

送信・受信メールを並べ替えたり、送信・受信ボックスの表示方法を切り替えたりできます。

メールを並べ替える

メールを並べ替えることができます。

1 **送信・受信メール一覧画面のサブメニュー（→P105）で「表示方法切替」を選択→OK**

1ソート
2 1行/3行表示

<表示方法選択画面>

2 **「ソート」を選択→OK**

3 **並べ替える順番を選択→OK**

<送信・受信メール共通>

日付順（新→旧）	：日付の新しい順に並べ替える
日付順（旧→新）	：日付の古い順に並べ替える
保護順	：保護、未保護の順で日時の新しい順に並べ替える

<送信メール>

宛先名順	：最初のToのEメールアドレス順に、数字→英字の順で並べ替える（同一アドレスのメールは送信した順に、宛先未入力メールは最後になります。）

<受信メール>

差出人順	：FromのEメールアドレス順に、数字→英字の順で並べ替える（同一アドレスのメールは受信した順になります。）

メールを使う

メールボックスの表示を変更する

送信・受信メール一覧画面の表示方法を次のように切り替えられます。

1 **表示方法選択画面（→P108）で「1行／3行表示」を選択→[OK]**

2 **表示方法を選択→[OK]**

1行表示（件名）：メールの番号・件名を1行で表示する
1行表示（名前）：メールの番号・名前またはメールアドレスを1行で表示する
3行表示：メールの番号・送受信日時・名前またはメールアドレスを3行で表示する

お知らせ

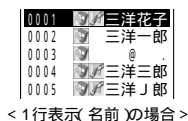
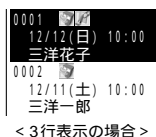
■表示は次のようになります。

＜3行表示の場合＞

0001 三洋花子
0002 三洋一郎
0003 △△△@□□□.
0004 三洋三郎
0005 三洋Ｊ郎

＜1行表示（名前）の場合＞

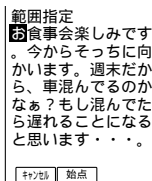
0001 お誕生日
0002 お食事会
0003 その日
0004 どうして
0005 気になる

＜1行表示（件名）の場合＞

■送信・受信メール一覧画面で[#]を押して、表示方法を切り替えることもできます。

メールの件名・本文の一部をコピーする

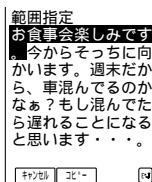
送信・受信メールを表示中に、件名や本文の一部を全角で最大128文字（半角で最大256文字）貼付けデータ一覧（→P228）に保存できます。

1 **送信・受信メール表示画面のサブメニュー（→P105）で「範囲指定」を選択→[OK]**

範囲指定
お食事会楽しみです。今からそっちに向かいます。週末だから、車混んでるのかなぁ？もし混んでたら遅れることになると思います・・・。
[ｷｬﾝｾﾙ] [始点]

[ｷｬﾝｾﾙ]を押すと、コピーを中止できます。

2 **コピーの開始位置を選択→[始点]→コピーの終了位置を選択**

範囲指定
お食事会楽しみです。今からそっちに向かいます。週末だから、車混んでるのかなぁ？もし混んでたら遅れることになると思います・・・。
[ｷｬﾝｾﾙ] [ｺﾋﾟｰ]

3 **[ｺﾋﾟｰ]**

コピーした文字列が貼付けデータ一覧に保存されます。別のメールを作成するときなどに呼び出して使用することができます。（→P228）

お知らせ

■送信・受信メール表示画面で件名を選択→[選択]→「範囲指定」を選択→[OK]→コピーの開始位置を選択→[始点]→コピーの終了位置を選択→[ｺﾋﾟｰ]で件名をコピーすることができます。

送信・受信メールを検索する

送信・受信したメールを検索できます。
検索結果が多すぎる場合などは、絞り込み検索をおこなうこともできます。

1 **送信・受信メールの一覧画面（→P95、98）で[SUB]→「検索」を選択→[OK]**

2 **検索方法を選択→[OK]**

<送信・受信メール共通>
添付ファイル検索　：添付データのあるメールを検索
カレンダー登録検索：カレンダー登録メールを検索
パーソナル検索　　：送受信メールを一度にEメールアドレスで検索

<受信メール>
差出人検索　：Eメールアドレスで検索
未読検索　　：未読メールを検索

<送信メール>
宛先名検索　：Eメールアドレスで検索
送信失敗検索：送信失敗メールを検索
未送信検索　：未送信・送信失敗・送信待ちメールを検索

「差出人検索」、「宛先名検索」、「パーソナル検索」を選択した場合のみ、手順3に進んでください。
それ以外の場合は、[OK]を押すとメール検索がおこなわれ、検索結果が表示されます。

3 **検索文字を入力→[検索]または[◎]**

半角英数字で最大64文字入力できます。
メール検索がおこなわれ、検索結果が表示されます。

お知らせ

■受信ボックスのフォルダ内のメールをパーソナル検索以外の方法で検索した場合は、フォルダ内のメールのみが検索対象となります。受信ボックス全体のメールを検索する場合は、表示方法を切り替えてください。（→P98）

■次のような状態のメールも検索対象となります。
- 未読検索　　　：本文未受信の場合
- 添付ファイル検索：添付データ未受信の場合
- 宛先名検索　　：検索する相手先が「To」以外、「Cc」、「Bcc」に含まれている場合

■パーソナルボックス、miniSD内ボックスを検索するときは使用できる項目が変わります。

■検索をおこなった後、結果が表示されている画面で[SUB]を押し、「検索」を選択して[OK]を押すと、次の操作がおこなえます。
- 絞り込み検索：検索結果が多すぎる場合などに、その検索結果を対象に再度検索をおこない、メールを絞り込む
- 新規検索　　：検索結果を消去して、新たに検索をおこなう
- 検索状態解除：検索をおこなう前のメール一覧表示状態に戻す

送信・受信メールをminiSDカードへ保存する

送信・受信メールをminiSD内の送信・受信フォルダへコピーしたり、移動したりできます。

メールをminiSDカードへ移動する

1 **送信・受信メールの一覧画面のサブメニュー（→P105）で「miniSD」を選択→[OK]**

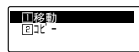
<保存方法選択画面>

2 **「移動」を選択→[OK]**

以降の操作はP101をご参照ください。

ご注意

■操作中はminiSDカードを抜かないでください。

お知らせ

■1件移動する場合、送信・受信メールの一覧画面から移動させたいメールを選択しておきます。

■miniSDカードへ移動できるのは、既読メールと送信済みメールです。

■パステルメールをminiSDカードへ移動した場合は、メールの装飾表示はおこなわれません。

■メールに添付データが付いている場合は、添付データも移動されます。ただし、以下の添付データは移動されません。
- 装飾データ
- 未受信の添付データ
- データフォルダにデータがない添付データ
- 著作権ありの添付データ

■miniSDカードの空き容量が不足になる場合、移動先のフォルダが件数オーバーになる場合は、メッセージが表示され、移動することができません。

■メールを検索（→左記）した結果画面で手順1をおこなうと、「検索メール全件移動」が表示されます。

■以下の状況では1件移動の操作になります。
- 送信・受信メール表示画面
- パーソナルボックスのメール一覧・表示画面
- パーソナル検索結果のメール一覧・表示画面

メールをminiSDカードへコピーする

1 **保存方法選択画面（→P110）で「コピー」を選択→OK**

1件コピーする場合は、送信・受信メールの一覧画面からコピーしたいメールを選択しておきます。

2 **コピー方法を選択→OK**

「1件コピー」、「選択コピー」、「フォルダ内全件コピー」から選択します。

■「1件コピー」または「フォルダ内全件コピー」の場合

3 **コピー先のフォルダを選択→選択**

4 **「YES」を選択→OK**

■「選択コピー」の場合

3 **コピーするメールを選択→選択**

先頭のアイコンが □ → ■ に変わり、解除および実行が表示されます。選択を解除する場合は、解除を押します。
詳細を押すと、選択しているメールの内容を確認できます。

4 **実行**

以降の操作は1件コピーまたはフォルダ内全件コピーの手順3～4（→上記）と同じです。

ご注意

■操作中はminiSDカードを抜かないでください。

お知らせ

■パステルメールをminiSDカードへコピーした場合、メールの装飾表示はおこなわれません。

■メールに添付データが付いている場合は、添付データもコピーされます。ただし、以下の添付データはコピーされません。
- 装飾データ
- 未受信の添付データ
- データフォルダにデータがない添付データ
- 著作権ありの添付データ

■未送信のキャラ文字メールはコピーできません。

■miniSDカードの空き容量が不足になる場合、コピー先のフォルダが件数オーバーになる場合は、メッセージが表示され、コピーすることができません。

■送信メール一覧画面または受信ボックスの表示方法を「全メール」に切り替えているときは、「全件コピー」が表示されます。

■メールを検索（→P110）した結果画面で手順1をおこなうと、「検索メール全件コピー」が表示されます。

■以下の状況では1件コピーの操作になります。
- 送信・受信メール表示画面
- パーソナルボックスのメール一覧・表示画面
- パーソナル検索結果のメール一覧・表示画面

本体を閉じているときの操作

送信ボックス、受信ボックス、パーソナルボックスのメールを確認することができます。

1 **待受中に［✉］**

2 **「受信ボックス」、「送信ボックス」、「パーソナルボックス」のいずれかを選択→［選択］**

受信ボックスを選択して受信メールの一覧が表示されている場合、または送信ボックスを選択した場合は手順4へ進みます。

3 **フォルダを選択→［選択］**

4 **メールを選択→［表示］**

お知らせ

■手順2で「新着問合せ」を選択して［選択］を押すと、新着メールの問い合わせをすることができます。

Cメールを使う

首都圏／中部圏でご契約のお客様は特別なお申し込みは必要ありません。
首都圏／中部圏以外でご契約のお客様は別途お申し込みが必要です。

Cメールは、KDDI㈱・沖縄セルラー電話㈱の「Cメール」対応携帯電話同士で漢字、ひらがな、カタカナ、英数字、記号を使った文字メッセージのやりとりができるサービスです。

■ Cメールではこんなことができます。

- ●Cメールは最大半角100文字／全角50文字のメッセージ（メール本文）を作成して送信することができます。
- ●送信完了時には、相手にCメールが届いたかどうかがわかります。
- ●受信したCメールでは、送信してきた相手の電話番号を確認することができます。（相手の方がおしゃべりモード対応のau電話の場合のみ）
- ●おしゃべりモード対応のau電話同士であれば、2者間で連続的にメールの送受信ができます。（→P124）
- ●相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていない等の理由でメール送信に失敗した場合は、au電話の操作により下記の選択ができます。
  - ・CメールセンターにCメールを蓄積しておき、相手が受信できるタイミングでCメールセンターから送信する。
  - ・メール送信を中止する。

■ Cメールの基本的な流れ

ご注意

■受信メール、登録メールなどは、故障・修理・その他の取り扱いによって変化・消失する場合があります。

■次の場合、登録内容が消えることがありますのでご注意ください。
- ・電池残量がなくなってから約20日間以上充電をおこなわず放置した場合
- ・電池パックを約1週間以上取り外した状態で放置した場合

■Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを送信できていない場合等にご注意ください。

■ Cメールメニューについて

1 [記号/絵文字]を長押し（約1秒以上）

<Cメールメニュー>

項　目	概　要	ページ
新規作成	Cメールを作成／送信する	117
受信ボックス	受信ボックスのCメールの内容を確認する	120
送信ボックス	送信ボックスのCメールの内容を確認する	118
おしゃべり履歴	おしゃべりモードで送受信したメールを確認する	125
設定	Cメールに関する設定をする	114

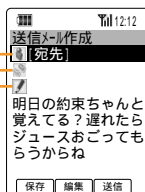
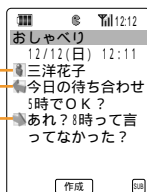
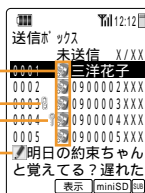
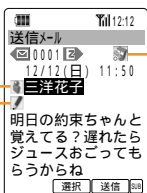
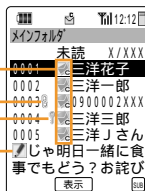
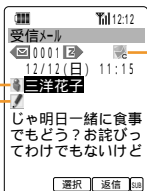
お知らせ

■待受画面で[記号/絵文字]を2回押して、Cメールメニューを表示することもできます。

■[Eメール]または[記号/絵文字]を押すと、Eメールメニューが表示されます。

■[切替]を押すと、画面表示をディズニーモードに切り替えることができます。再度[切替]を押すと、元のCメールメニューに戻ります。

Cメールのアイコンについて

送信メール作成画面や送受信ボックス画面では、以下のアイコンが表示されます。

＜送信メール作成画面＞

＜おしゃべり画面＞

＜送信メール一覧画面＞

＜送信メール表示画面＞

＜受信メール一覧画面＞

＜受信メール表示画面＞

① 宛先／おしゃべりモードの相手先
② 送信方法
③ 本文
④ 差出人
⑤ 自分
⑥ 送信メール種別、送信状況

Cメール

- 送信済み　未送信（送信方法あり）
- 送信失敗　未送信（送信方法なし）
- 蓄積※1　miniSD送信メール

おしゃべり※2

- 送信済み　未送信
- 送信失敗　miniSD送信メール
- 蓄積※1

ぷりペイド

- 送信済み　未送信
- 送信失敗

⑦ カレンダー登録
⑧ 保護
⑨ 受信メール種別、受信状況

Cメール

- 未読　miniSD受信メール
- 既読

Eメール通知

- 未読　既読

おしゃべり※3

- 未読　miniSD受信メール
- 既読

⑩ 差出人

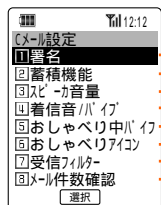
※1 相手が受信できなかったためCメールセンターへ蓄積したメールです。
※2 おしゃべりモードで送信した最初のメールのみ送信ボックスに保存されます。
※3 おしゃべりモードで受信した最初のメールのみ受信ボックスに保存されます。

Cメールに関する機能を設定する

Cメール設定画面を表示する

1 **Cメールメニュー（→P113）で「設定」を選択→** 選択

＜Cメール設定画面＞

ご注意

■通話中はCメール設定をおこなうことができません。

署名を設定する

送信メール本文に、登録した署名を自動的に挿入します。署名は最大3件まで登録しておくことができ、選択して利用できます。設定した署名は、Cメールの文字数に含まれます。

■ 署名の内容を登録する

1 **Cメール設定画面（→P114）で「署名」を選択→ 選択 →「ON」を選択→ 設定**

2 **署名を選択→ 編集 →「タイトル」を選択→ 選択 →タイトルを入力→ OK**

全角で最大8文字（半角で最大16文字）入力できます。

3 **「署名」を選択→ 選択 →署名を入力→ OK → 完了**

全角で最大40文字（半角で最大80文字）入力できます。

■ 署名の自動入力を設定する

1 **Cメール設定画面（→P114）で「署名」を選択→ 選択 →「ON」を選択→ 設定**

2 **登録した署名を選択→ 設定**

メール本文を作成する際に、選択した署名が自動的に挿入されます。

蓄積機能を設定する

Cメールを送信して、相手の方が圏外などで送信できなかった場合は、Cメールセンターにメールを蓄積できます。選択蓄積と自動蓄積の2種類の設定から選択できます。

1 **Cメール設定画面（→P114）で「蓄積機能」を選択→ 選択**

2 **「選択蓄積」または「自動蓄積」を選択→ 設定**

選択蓄積：Cメールが送信できなかったときに、Cメールセンターに Cメールを蓄積するかどうか選択する

自動蓄積：Cメールが送信できなかったときに、自動的にCメールセンターにCメールを蓄積する

ご注意

■おしゃべりモードのメール送信時は、すべて選択蓄積になります。

Cメール、おしゃべりモードの受信音量／通知パターンを設定する

Cメール、おしゃべりモードメッセージの受信をお知らせする受信音量／通知パターンを設定できます。

1 **Cメール設定画面（→P114）で「スピーカ音量」または「着信音/バイブ」を選択→ 選択**

2 **「Cメール受信」または「おしゃべり」を選択→ 選択**

以降の操作は以下をご参照ください。
スピーカ音量　：P251
着信音／バイブ：P252

おしゃべり中バイブを設定する

おしゃべりモード中に相手からのメールを受信したとき、バイブレータでお知らせします。

1 **Cメール設定画面（→P114）で「おしゃべり中バイブ」を選択→ 選択**

2 **「ON」を選択→ 設定**

ご注意

■おしゃべり中バイブは、おしゃべりモード中のメール受信時のみ有効です。

お知らせ

■相手がおしゃべりモードで送ってきた最初のメールは、スピーカ音量（→上記、P251）、着信音／バイブ（→上記、P252）で設定した内容でお知らせします。

おしゃべりアイコンを設定する

おしゃべりモードの送受信メッセージの先頭にアイコンを付けることができます。自分アイコンと差出人アイコンを設定することができます。差出人アイコン設定時には、最大10件の電話番号を登録でき、それぞれにアイコンを設定することができます。

■ 自分アイコンを設定する

1 **Cメール設定画面（→P114）で「おしゃべりアイコン」を選択→ 選択**

2 **「自分」を選択→ 選択**

3 **変更 →アイコンを選択→ 選択 → 完了**

お買い上げ時のアイコンに戻すには、リセット を押します。

■ 差出人アイコンを設定する

1 Cメール設定画面(→P114)で「おしゃべりアイコン」を選択→[選択]

2 「差出人」を選択→[選択]

3 [追加]→電話番号を入力→[OK]→アイコンを選択→[選択]

複数件登録するときは、手順3を繰り返します。内容を修正する場合は、差出人アイコンを選択して[修正]を押します。

4 [完了]

お知らせ

■差出人アイコンの登録を消去する場合は、手順2をおこなったあと、差出人アイコンを選択して[消去]を押し、P305の操作をおこないます。

受信フィルターを設定する

受信フィルターを設定すると、指定した電話番号からのCメールや電話番号非通知のCメールおよびEメール通知の受信を拒否することができます。

ご注意

■「指定番号」を「ON」に設定する場合は、あらかじめ指定番号を登録する必要があります。(→右記)

■「非通知」を設定した場合、おしゃべりモード非対応のau電話およびぷりペイド専用電話などから送信されたCメールが受信拒否されますのでご注意ください。

1 Cメール設定画面(→P114)で「受信フィルター」を選択→[選択]→ロックNo.を入力

2 拒否条件を選択→[選択]

・指定番号　　：指定した電話番号からのCメールを受信拒否する
・アドレス帳外：アドレス帳に登録されていない電話番号からのCメールを受信拒否する
・非通知　　　：発信者番号非通知のCメールを受信拒否する
・Eメール通知：Eメール通知(→P119)を受信拒否する

3 「ON」を選択→[設定]

お知らせ

■受信フィルターを設定しても相手側では正常に送信された形となり送信料がかかります。

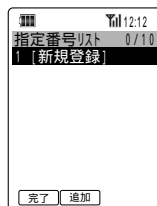
■電話がかかってきた場合の着信拒否は、別途設定する必要があります。(→P53)

指定番号を登録／修正する

1 受信フィルター設定(→左記)の手順1〜2をおこなう→[番号リスト]

手順2で「指定番号」を選択します。

<指定番号リスト画面>

2 [追加]

指定番号を修正する場合は、登録済みの番号を選択して[修正]を押します。

3 電話番号を入力→[OK]→[完了]

[SUB アプリ]を押して、サブメニューから電話番号を入力することもできます。(→P229)

お知らせ

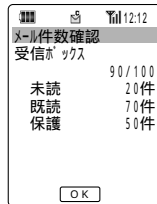
■指定番号を消去する場合は、手順1の画面で登録済みの番号を選択して[消去]を押したあと、P305の操作をおこないます。

■Cメール呼び出し後またはおしゃべり履歴呼び出し後のサブメニューから「受信フィルター登録」を選択した場合は、選択したCメールまたはおしゃべりモードのメールの相手先の電話番号が指定番号リストに登録されます。

Cメールの件数を確認する

1 Cメール設定画面(→P114)で「メール件数確認」を選択→[選択]

2 「受信ボックス」または「送信ボックス」を選択→[選択]

〈例〉「受信ボックス」を選択した場合

件数は「現在のメール件数／保存可能なメール件数」で表示されます。

Cメールを作成／送信する

新しい内容のＣメールを作成します。

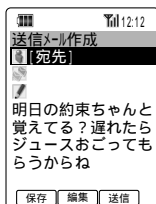
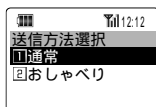
1 **Ｃメールメニュー(→Ｐ１１３)で「新規作成」を選択→選択**

本文入力画面が表示されます。

2 **本文を入力→OK**

署名設定がONの場合は、署名が表示されます。全角で最大50文字(半角で最大100文字)入力できます。

<送信メール作成画面>

3 **[宛先]を選択→編集**

<送信方法選択画面>

4 **「通常」を選択→選択**

5 **送信先の電話番号を入力→OK**

送信先の電話番号は最大19桁入力できます。入力画面でSUBを押して、アドレス帳などの登録内容から引用することもできます。(→P229)

6 **送信**

Cメール送信中の画面が表示され、送信が完了すると「相手にメールが届きました」と表示されます。

ご注意

■Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに「送信失敗しました」と表示される場合があります。

■通話中はCメールを作成できません。

■異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合は、受信側で一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。

お知らせ

■Cメールを送信して相手が受信できなかったときは、蓄積機能(→P115)の設定にしたがいます。

■送信メール作成画面で (送信方法)を選択して送信方法を選択することもできます。

■手順4で「おしゃべり」を選択した場合は、おしゃべりモードのメール(→P124)を送信できます。

■送信できなかったときはメッセージでお知らせします。

■手順6で送信せずに保存を押すと、送信ボックス(→P118)に保存されます。

■編集中に電話がかかってきたときなどは、編集中の内容は一時的に保護されます。通話などが終了後、編集中データを編集できます。

■A5505SAをぷりペイド専用電話としてお使いの場合、手順3の画面でSUBを押して「ぷりペイド」を選択しOKを押してください。

・ぷりペイド送信では相手に発信者番号を通知できません。

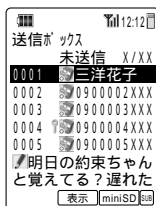
・ぷりペイド送信で送信できる絵文字は、、、、の4種類です。それ以外の絵文字は全角スペースで送信されます。

・一般契約のau電話からぷりペイド送信をおこなった場合、翌月に通信料として請求されます。(ぷりペイドの度数は減りません。)

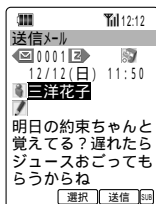
送信ボックスを使う

送信済、送信失敗、未送信メールなどを最大50件保存できます。

送信ボックスのCメールを確認／送信する

1 **Cメールメニュー(→P113)で「送信ボックス」を選択→[選択]**

<送信メール一覧画面>

送信ボックスにメールがあるときは送信メール一覧画面が表示されます。
メール種別、送信先と選択中のメールの冒頭が表示されます。

2 **メールを選択→[表示]**

<送信メール表示画面>

[✉]を押すと前のメール、[E]を押すと次のメールを表示できます。
(宛先)を選択して[選択]を押すと、アドレス詳細表示画面が表示されます。(→P123)

3 **[送信]**

ご注意

■送信ボックスの保存可能件数(50件)を超えたときは、送信済みメール→送信失敗メール→未送信メールの順に古いメールから消去されます。消去されたくないメールは保護しておいてください。

お知らせ

■一覧画面表示中に[#]を押すと、一覧画面の表示方法を1行表示／3行表示に切り替えることができます。

■送信メール一覧画面または送信メール表示画面で[SUB]を押すとサブメニューが表示されます。(→P122)

送信ボックスのCメールを修正する

1 **送信メール一覧画面(→左記)または送信メール表示画面(→左記)で[SUB]**

2 **「編集」を選択→[OK]**

手順1で保護メール・カレンダー登録メール・送信済みメールを選択した場合は、「コピーして編集」を選択します。

3 **メールを修正(→P117)→[送信]または[保存]**

お知らせ

■送信済のメールを修正した場合は、[保存]を押すと自動的に新規で保存されます。

■保護されていない未送信メール・送信失敗メールを修正した場合は、[保存]を押すと「上書き保存」か「新規保存」を選択できます。

Cメールを受信する

次のようなメールを受信できます。

- Cメール( )
  「Cメール」対応のau電話からのメール
- おしゃべり( )
  おしゃべりモードで送られてきたメール
- Eメール通知( )
  Eメール形式のお知らせメール

■ 配信されるタイミング

Cメール蓄積後すぐに配信

新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

リトライ機能による配信

相手の方が電波の届かない場所にいる時や、電源が入っていない等の理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを 配信します。

通話を終了したときに配信

蓄積後すぐに配信できなかった場合は、次にお客様がA5505SAを利用して、通話やEZwebを終了したときに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。

ご注意

■Cメールセンターでは次のとおりCメールをお預かりします。

お預かり可能時間	72時間まで※1
お預かり可能件数	制限なし※2

※1 Cメールセンターに蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。相手の方が電源を切っていた場合などの理由により、Cメールを受信できていない場合等にご注意ください。

※2 蓄積件数の制限はありません。ただし、受信されるお客様のご利用状況、または送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

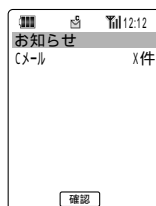
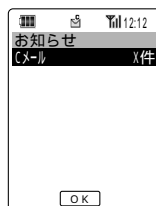
お知らせ

■Cメールの受信料は、無料です。

■Cメール受信音を鳴らさないようにできます。(→P115)

受信したCメールを確認する

Cメールセンターは「Cメール」をお預かりするとすぐにA5505SAにCメールを送信します。Cメールセンターから Cメールが送られてくると、Cメール通知音が鳴り、次のお知らせ第1画面が表示されます。

1 確認

お知らせ第2画面が表示されます。

2 「Cメール」を選択→OK

フォルダ一覧画面または受信メール一覧画面が表示されます。
以降の操作はP120をご参照ください。

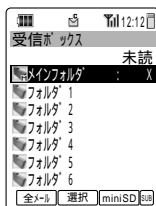
お知らせ

■Cメール受信音の通知時間についてはP252をご参照ください。

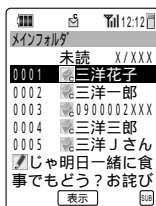
■ディスプレイ上部の は、「未読メール」があることを表します。

メールを使う

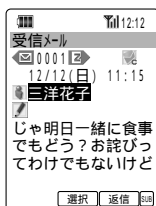
受信ボックスを使う

1 **Cメールメニュー(→P113)で「受信ボックス」を選択→[選択]**

<フォルダ一覧画面>

新着メールが保存されたフォルダは文字の色が変わり、未読メール数が表示されます。

2 **フォルダを選択→[選択]**

<受信メール一覧画面>

メール種別、送信者などが表示されます。選択されているメールは、メールの冒頭文が表示されます。

3 **メールを選択→[表示]**

<受信メール表示画面>

[記号]を押すと前のメール、[E]を押すと次のメールを表示できます。
[人](差出人)を選択して[選択]を押すと、アドレス詳細表示画面が表示されます。(→P123)

ご注意

■受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。

■メロディ添付機能のあるau電話から、メロディが添付されているCメールを受信しても、そのメールの内容は確認できません。ただし、C401SA・C405SA・C412SA・C1001SA・A3011SAからのメロディ添付メールを受信した場合は、メロディは再生されませんが、メールの内容を確認できます。

お知らせ

■受信ボックス画面で[全メール]または[フォルダ]を押すと、メールの表示方法を切り替えることができます。表示方法を切り替えると、次に切り替えるまで有効です。

■受信メール一覧画面で[#]を押すと、受信メール一覧画面の表示方法を1行表示／3行表示に切り替えることができます。

■受信メール一覧画面または受信メール表示画面で[SUB]を押すとサブメニューが表示されます。(→P122)

■受信メールの各画面でサブメニューから「アドレス詳細表示」を表示して、受信メールの相手へ電話をかけることができます。(→P123)

■Cメールの本文中に電話番号・Eメールアドレス・URLが含まれている場合は、[◎]で選択して[選択]を押すと、電話をかけたり、Eメールを作成したり、URLに接続するなどができます。(→P221)

■[返信]を押すと受信メールの相手にメールを作成して送信できます。

■スクロール方法の切り替えについて
スクロール方法には1行スクロール(1行単位で画面がスクロールする)とページスクロール(1ページ単位で画面がスクロールする)があります。送信・受信メール一覧画面または表示画面、受信ボックスのフォルダ一覧画面を表示中に次の操作で画面のスクロール方法を設定できます。
[メモ]を押す → 「次もガイドを出す」または「ガイドを出さない」を選択→[OK]

■受信ボックスの保存可能件数(100件)を超えたときは、既読メール→未読メールの順に古いメールから消去されます。消去されたくないメールは保護しておいてください。

メールを使う

miniSD内ボックスを使う

miniSDのフォルダ内に本体のメールデータを移動またはコピーして保存しておくことができます。

miniSD内の送信ボックス・受信ボックスを表示する

1 **送信メール一覧画面(→P118)・受信ボックス画面(→P120)で[miniSD]**

<miniSD受信ボックス画面>

<miniSD送信ボックス画面>

[本体]を押すと、送信メール一覧画面、受信ボックス画面に戻ります。

フォルダに関する機能を設定する

フォルダを作成する

miniSD内の送信ボックス・受信ボックスにフォルダを最大100個ずつ作成できます。フォルダ名は、全角で最大5文字(半角で最大10文字)入力できます。

1 **miniSD送信・受信ボックス画面(→左記)で[SUB]→「フォルダ作成」→[OK]**

以降の操作はP104をご参照ください。

フォルダを消去する

miniSD内の送信ボックス・受信ボックスのフォルダを消去します。ただし、メインフォルダは消去できません。

1 **miniSD送信・受信ボックス画面(→左記)で[SUB]→「フォルダ消去」を選択→[OK]**

以降の操作はP104をご参照ください。

表示件数を切り替える

各フォルダの件数表示を、件数表示または件数表示なしに切り替えます。

1 **miniSD送信・受信ボックス画面(→左記)で[SUB]→「表示件数切替」を選択→[OK]**

以降の操作はP104をご参照ください。

Cメール呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

1 **送信ボックス（→P118）、受信ボックス（→P120）、miniSD内送信・受信ボックス（→P121）の各画面で**[SUB/アプリ]

送信ボックスからのサブメニュー	受信ボックスからのサブメニュー	概　要	ページ
編集（コピーして編集）	編集	Cメールを編集します。	118
保護（保護解除）	保護（保護解除）	Cメールを誤って消去しないように保護します。	306
選択保護／解除	選択保護／解除		
消去	消去	保存されているCメールを消去します。	305
検索	検索	Cメールを検索します。	123
表示方法切替	表示方法切替	送信ボックス・受信ボックス各画面の表示方法を切り替えたり、メールを並べ替えます（ソート）。	108
アドレス詳細表示	アドレス詳細表示	送信メール・受信メールの相手先を確認します。	123
カレンダー登録（カレンダー登録解除）	カレンダー登録（カレンダー登録解除）	Cメールをカレンダーに登録／解除します。	306
miniSD	miniSD	CメールをminiSDカードに移動またはコピーします。	110
送信結果詳細	－	送信したCメールの送信結果を確認します。	－
本文操作	本文操作	Cメール本文の文字を貼付けデータにコピーします。	123
文字サイズ	文字サイズ	メール表示の文字サイズを設定します。	108
－	返信	受信したCメールへの返信メールを作成します。	－
－	フォルダ移動	受信したCメールを別のフォルダに移動します。	101
－	アドレス帳へ登録	Cメールの相手先の電話番号をアドレス帳へ登録します。	70
－	受信フィルター登録	相手先の電話番号を指定番号リストに登録します。	116
－	振り分け登録	受信ボックスのフォルダごとに、Cメールを振り分ける相手先電話番号を登録します。	99
－	フォルダ名編集	受信ボックスの各フォルダの名称を変更します。	100
－	メール再振り分け	受信ボックス内のすべてのメールを再度各フォルダに振り分けます。	100
－	メール消去	受信ボックスの各フォルダ内または受信ボックス内のメールを消去します。	305
－	表示件数切替	受信ボックスの各フォルダ内の件数表示を、未読メール・保護メール・カレンダー登録メール・フォルダ内メールのいずれかの件数表示または件数表示なしに切り替えます。	101
－	フォルダ設定リセット	各フォルダに登録した振り分け条件やフォルダ名をリセットします。	101

miniSD送信ボックスからのサブメニュー	miniSD受信ボックスからのサブメニュー	概　要	ページ
コピーして編集	編集	miniSD内送信・受信ボックスのCメールを編集します。	118
消去	消去	保存されているCメールを消去します。	305
検索	検索	Cメールを検索します。	123
表示方法切替	表示方法切替	miniSD内送信・受信ボックス各画面の表示方法を切り替えたり、メールを並べ替えます（ソート）。	108
フォルダ移動	フォルダ移動	送信・受信したCメールを別のフォルダに移動します。	101
アドレス詳細表示	アドレス詳細表示	Cメールの相手先を確認します。	123
－	返信	受信したCメールへの返信メールを作成します。	－
－	アドレス帳へ登録	Cメールの相手先の電話番号をアドレス帳に登録します。	70
－	受信フィルター登録	相手先の電話番号を指定番号リストに登録します。	116
本文操作	本文操作	Cメール本文の文字を貼付けデータにコピーします。	123
文字サイズ	文字サイズ	メール表示の文字サイズを設定します。	108
フォルダ名編集	フォルダ名編集	miniSD内送信ボックス・受信ボックスの各フォルダの名称を変更します。	100
メール消去	メール消去	miniSD内送信・受信ボックスの各フォルダ内、またはminiSD内の送信・受信ボックス内のメールを消去します。	305
フォルダ作成	フォルダ作成	miniSD内送信・受信ボックスに新たなフォルダを作成します。	121
フォルダ消去	フォルダ消去	miniSD内送信・受信ボックス内のフォルダを消去します。	121
表示件数切替	表示件数切替	miniSD送信・受信ボックスの各フォルダ内の件数表示を切り替えます。	121

お知らせ

■サブメニューの項目は、操作するときの状況（送信ボックス、受信ボックス、フォルダ表示中、一覧画面表示中、内容表示中など）によって使用できないものがあります。

■メールを検索できる条件は次のとおりです。（miniSD内ボックスを検索するときは使用できる項目が変わります。）
・送信ボックス：宛先検索、送信失敗検索、未送信検索、本文検索、カレンダー登録検索
・受信ボックス：差出人検索、未読検索、本文検索、カレンダー登録検索
宛先／差出人検索では、相手先の電話番号を入力して検索します。また「本文検索」では、本文に含まれる文字で検索できます。
検索操作の詳細についてはP110をご参照ください。

■メールを検索して、検索結果一覧画面から消去をおこなうと、「全件消去」ではなく「検索メール全件消去」が表示され、検索したメールを一括消去できます。

■メールをソート（並べ替え）できる条件は次のとおりです。
・送信ボックス：送信順（新→旧）、送信順（旧→新）、電話番号順、保護順※
・受信ボックス：受信順（新→旧）、受信順（旧→新）、電話番号順、保護順※
※保護順でソートできるのは本体のメールのみです。

■表示方法切替の「1行／3行表示」では、「1行表示（名前）」または「3行表示」のみ選択できます。

■アドレス詳細表示をおこなうと、送信・受信相手先の電話番号が表示されます。
アドレス詳細表示画面のサブメニューからは、表示中の電話番号について次の操作がおこなえます。
・電話発信：表示中の電話番号に電話をかけられます。
・Cメール作成（→P117）
・アドレス帳へ登録（→P70）
・電話番号コピー
・振り分け登録（→P99）
・受信フィルター登録（→P116）

■miniSDカードへ移動できるのは、既読メールと送信済みメールです。

■「本文操作」では、「本文全て」または「範囲指定」を選択してコピーできます。範囲指定のコピー操作については、P109をご参照ください。

おしゃべりモードを使う

おしゃべりモードのメールを作成／送信する

1 **「Cメールを作成／送信する」(→P117)の手順1～3をおこなう**

2 **「おしゃべり」を選択→［選択］**

3 **P117の手順5～6をおこなう**

おしゃべりモードでメールの送信が開始されます。相手にメールが届くとメッセージが表示され、待機中の画面に切り替わります。

相手が応答すると、おしゃべりモードが開始されます。応答しなかった場合は、メッセージが表示されます。

お知らせ

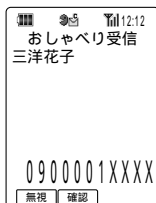
■相手の携帯電話がおしゃべりモードに対応していない場合は、相手にメールが届いてもおしゃべりモードに移行されません。

■受信ボックスにあるメールにおしゃべりモードで返信したり、送信ボックスにあるメールをおしゃべりモードで送信できます。

■おしゃべりモードでメールを送信して相手が受信できなかったときは、メッセージが表示されます。「YES」を選択して［OK］を押すと、Cメールセンターへ蓄積されます。「NO」を選択して［OK］を押すと、送信を中止して送信ボックスに送信失敗メールとして保存されます。

おしゃべりモードでメールをやりとりする

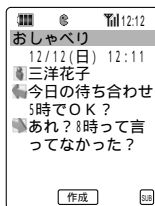
おしゃべりモードでは、1対1で連続的にメールのやりとりをすることができます。おしゃべりモードのメールを受信すると次の画面が表示され、おしゃべり受信音が鳴ります。

1 ［確認］

相手からのメールの内容が表示されます。
相手からのメールの先頭には「 」が付いています。自分のメールの先頭には「 」が付きます。

2 ［返信］

3 **メッセージを入力→［OK］**

全角で最大50文字（半角で最大100文字）入力できます。

4 ［送信］

<おしゃべり画面>

次回からの入力は［作成］を押してからおこなってください。

お知らせ

■おしゃべりモードのメールを受信したときに［無視］を押すか、何もしなかったときは、「Cメール X件」の表示に変わります。

■受信する直前の状態によっては［無視］が表示されないことがあります。

■おしゃべりモード中に一定時間、メールのやりとりがないときや、相手が切断したときは、おしゃべりモードが解除された旨のメッセージが表示されます。

■おしゃべりモードを終了するには、［電源］を押すか、［SUB］を押した後「おしゃべり終了」を選択して［OK］を押します。確認画面が表示されますので、終了する場合は、「YES」を選択して［OK］を押します。継続する場合は、「NO」を選択して［OK］を押します。

■おしゃべりモード中に［SUB］を押すと次の機能が使用できます。

項目	概要	ページ
先頭へ移動	おしゃべり画面の先頭へ移動します。	—
最後へ移動	おしゃべり画面の最後へ移動します。	—
本文操作	おしゃべりモードのメール本文を選択して貼付けデータ一覧にコピーします。	125
文字サイズ	おしゃべり画面の文字サイズを設定します。	108
電話発信	おしゃべりモードのメール相手先に電話をかけます。	125
おしゃべり終了	おしゃべりモードを終了します。	上記

おしゃべりモードのメールの本文をコピーする

本文の文字を貼付けデータとして保存できます。

1 おしゃべり画面(→P124)で[SUB アプリ]

2 「本文操作」を選択→[OK]

3 「メッセージ選択」を選択→[OK]

メッセージ選択：メッセージを選択してコピーする
範囲指定　　　：範囲指定をしてコピーする(→P109)

4 [十字キー]でメッセージを選択→[選択]

お知らせ

■おしゃべり履歴表示画面(→右記)を呼び出して、同様の操作でコピーできます。

■コピーした内容は、貼付けデータ一覧に保存され、別の場所へ貼り付けることができます。(→P228)

おしゃべりモードから音声通話に移行する

おしゃべりモード中に、相手とのおしゃべりモードを中断して通常の通話状態に切り替えることができます。ただし、再度おしゃべりモードに戻ることはできません。

1 おしゃべりモード中(→P124)に[SUB アプリ]

2 「電話発信」を選択→[OK]

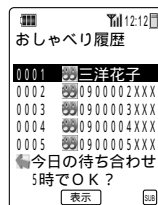
3 「YES」を選択→[OK]

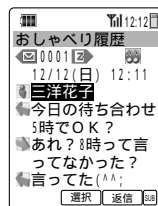
YES：電話をかける
NO　：おしゃべりモードを継続する

4 [発信]

おしゃべり履歴を確認する

おしゃべりモードで送受信したメールの内容は、履歴として最大10件保存されます。10件を超えると古いものから(保護履歴は除く)順に消去されます。

1 Cメールメニュー(→P113)で「おしゃべり履歴」を選択→[選択]

<おしゃべり履歴一覧画面>

2 履歴を選択→[表示]

<おしゃべり履歴表示画面>

[記号/絵文字]を押すと前の履歴、[E]を押すと次の履歴を表示できます。
[アイコン] を選択して[選択]を押すと、アドレス詳細表示画面が表示されます。(→P123)

次ページへ

お知らせ

■おしゃべり履歴の一覧画面または表示画面で[SUB アプリ]を押すと次の機能が使用できます。

項　目	概　要	ページ
先頭へ移動	おしゃべり履歴表示画面の先頭へ移動します。	－
最後へ移動	おしゃべり履歴表示画面の最後へ移動します。	－
編集	おしゃべり履歴を編集します。	右記
選択保護/解除	おしゃべり履歴を選択して保護または保護解除します。	306
保護(保護解除)	おしゃべり履歴を1件保護または保護解除します。	306
消去	おしゃべり履歴を消去します。	305
本文操作	おしゃべりモードのメール本文を選択して貼付けデーター覧にコピーします。	125
文字サイズ	おしゃべり履歴の文字サイズを設定します。	108
アドレス帳へ登録	おしゃべりモードのメール相手先をアドレス帳に登録します。	70
受信フィルター登録	おしゃべりモードのメール相手先を受信フィルターに登録します。	116

※サブメニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

■おしゃべり履歴の相手先へ電話をかけるには、手順2の画面で[選択]を押したあと[SUB アプリ]を押し、「電話発信」を選択→[OK]→[発信]と押します。

おしゃべり履歴から返信する

おしゃべり履歴の相手の方を送信先にしてCメールを作成できます。

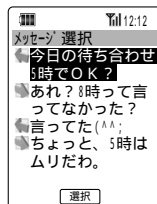
1 **おしゃべり履歴表示画面(→P125)で[返信]**

以降の操作はP117をご参照ください。

おしゃべり履歴のメールを編集する

おしゃべり履歴のメッセージをメール本文にして、Cメールを作成できます。

1 **おしゃべり履歴表示画面(→P125)で[SUB アプリ]**

2 **「編集」を選択→[OK]**

3 **[十字キー]でメッセージを選択→[選択]**

以降の操作はP117をご参照ください。

本体を閉じているときの操作

送信ボックス、受信ボックスのメール、おしゃべり履歴を確認することができます。

1 **[✉]を長押し(約1秒以上)**

2 **「受信ボックス」、「送信ボックス」、「おしゃべり」のいずれかを選択→[選択]**

受信ボックスを選択してフォルダの一覧が表示されている場合は、フォルダを選択し[選択]を押してから手順3へ進みます。

3 **メールを選択→[表示]**

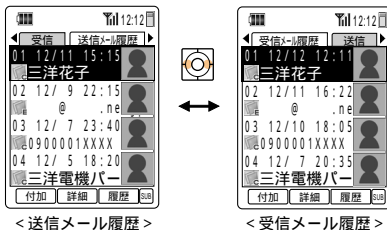
メールを使う

送信メール履歴／受信メール履歴を呼び出す

送信または受信に成功したEメールのEメールアドレスやCメールの電話番号が記憶されます。この履歴を使って電話をかけたり、EメールまたはCメールを作成して送信できます。

1 **[決定]を長押し（約1秒以上）または[決定]を長押し（約1秒以上）**

履歴があるときは一覧が表示されます。

＜送信メール履歴＞

＜受信メール履歴＞

Eメール履歴には「[E]」が表示されます。
Cメール履歴には「[C]」が表示されます。
[詳細]を押すと、選択している履歴の詳細画面が表示されます。[クリア]を押すと一覧画面に戻ります。

2 **履歴を選択→[記号/絵文字]または[記号/絵文字]を長押し（約1秒以上）**

[記号/絵文字]　：Eメール作成
[記号/絵文字]を長押し（約1秒以上）：Cメール作成

ご注意

■受信メール履歴に記憶されるのは、Eメールアドレスまたは相手の電話番号が通知された場合のみです。

お知らせ

■Eメール履歴には相手の名前またはEメールアドレスが表示されます。Cメール履歴には相手の名前または電話番号が表示されます。

■送信メール履歴、受信メール履歴はそれぞれ最大20件まで記憶されます。20件を超えた場合は、一番古い履歴から消去されます。

■メール履歴一覧表示中に[履歴]を押して発信履歴（→P39）、着信履歴（→P51）を表示させることができます。

■履歴の一覧または詳細表示中に[SUB]を押すとサブメニューが表示されます。

項　目	ページ
発信	302
アドレス帳へ登録	70
Eメール作成	302
Cメール作成	302
電話番号コピー	－
メールアドレスコピー	－
アドレス帳を検索	72
消去	305
フォト表示OFF（ON）	39
シースルー表示	39
プッシュ信号送信	42

サブメニューの項目は、操作するときの状況（待受中、通話中、Eメール履歴選択中、Cメール履歴選択中）によって使用できないものがあります。

本体を閉じているときの操作

本体を閉じたまま送信メール履歴や受信メール履歴の確認ができます。

1 **待受中に[メインメニュー]→「プライベート」を選択→[選択]→「送受信メール履歴」を選択→[選択]**

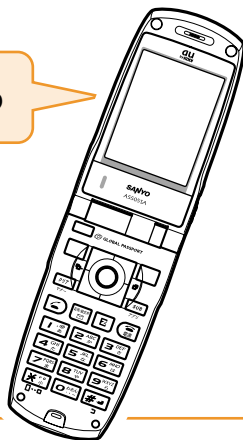
送信メール履歴一覧画面が表示されます。

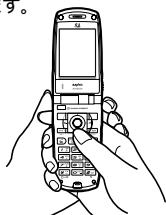
お知らせ

■送信メール履歴一覧が表示されているときは、[サイドキー]を押すたびに送信メール履歴と受信メール履歴の表示が切り替わります。

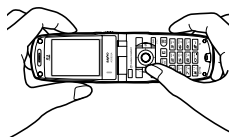
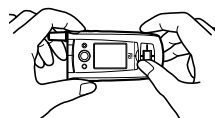
カメラでできること

フォト／ムービーを撮影しましょう

フォト・ムービーを撮影する
フォト撮影をしましょう。撮影方法→「フォトを撮影する（→P137）」
ムービー撮影をしましょう。撮影方法→「ムービーを撮影する（→P137）」

1 A5505SAの持ち方

ケータイサイズ／壁紙サイズでのフォトの撮影やムービーを撮影する場合
右手でA5505SAをしっかりと持ち、左手を右手に添えて持ちます。

＜メインディスプレイでの撮影＞

＜サブディスプレイでの撮影＞

VGAサイズ／メガピクセルサイズでフォトを撮影する場合
両手でA5505SAをしっかりと持ちます。
撮影するときは、がディスプレイの左下に見えるようにして撮影します。

＜メインディスプレイでの撮影＞

＜サブディスプレイでの撮影＞

2 構え方

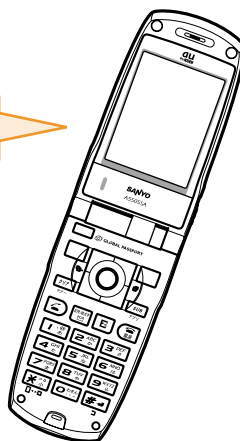
足を肩幅程度に開き、脇を軽くしめながらしっかりと構えて撮影します。

手ぶれを防止するには

1.シャッターを押してから、シャッター音が鳴るまでA5505SAを動かさないようにしてください。
2.セルフタイマーを使用して撮影することができます。セルフタイマーを使用すると、撮影の瞬間にシャッターを押す必要がないので、シャッターを押したときの手ぶれを防ぐことができます。

フォトサイズ／録画モードを選びましょう

フォトサイズ／録画モードと主な用途

撮影の前に、目的にあったフォトサイズ／録画モードを選択してください。
フォトサイズの選択方法→「フォトサイズを設定する（→P147）」
録画モードの選択方法　→「録画モードを設定する（→P150）」

■フォト

ケータイサイズ（横120×縦160ドット）

Eメールに添付してほかの携帯電話へ送信するためのフォトを撮影することができます。

壁紙サイズ（横240×縦320ドット）

A5505SAで待受画面の壁紙などに利用するフォトを撮影することができます。

VGAサイズ（横640×縦480ドット）

メモリを節約してたくさんのフォトを撮影できます。また、目的に合わせてフォト画質を選択することができます。

メガピクセルサイズ（横1144×縦880ドット）

L判サイズに引き伸ばしてもきれいにプリントできます。また、目的に合わせてフォト画質を選択することができます。

■ムービー

S（メール用）（横96×縦80ドット）
M（メール用）（横128×縦96ドット）

Eメールに添付してほかの携帯電話へ送信するためのムービーを撮影することができます。

S（ビデオ用）（横96×縦80ドット）
M（ビデオ用）（横128×縦96ドット）
L（ビデオ用）（横176×縦144ドット）

簡易のビデオカメラとして、長めのムービーを撮影することができます。

■フォト画質の設定

フォトサイズを「VGAサイズ」、「メガピクセルサイズ」に設定した場合は、フォト画質を選択できます。撮影したフォトをそのままのサイズで送信したいときは、フォト画質を「メールモード」に設定してください。
フォト画質の設定方法については、P149をご参照ください。

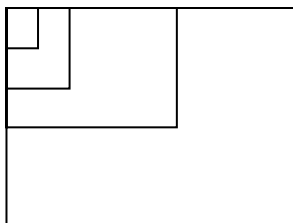
		ファインモード	ノーマルモード	メールモード
特長		細部を詳細に表現	標準的な画質	メガピクセルサイズをメールで送れる
主な用途		プリント向き	汎用的に利用	メール送信
メール添付携帯電話受信	VGA	○	○	○
	メガピクセル	×	×	○
プリント		○	○	○

フォト撮影の容量／撮影可能枚数について

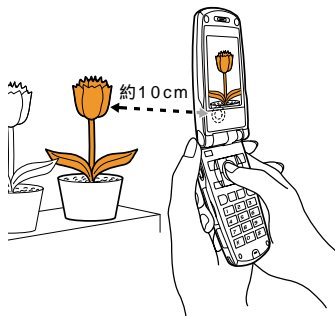
フォトサイズによってフォトの容量や撮影可能枚数が異なります。

フォトサイズ		保存可能枚数	1データあたりのデータサイズ
ケータイサイズ		約1023枚	約9KB
壁紙サイズ		約340枚	約30KB
VGAサイズ	ファインモード	約140枚※1	約100KB
	ノーマルモード	約175枚※1	約80KB
	メールモード	約280枚※1	約50KB
メガピクセルサイズ	ファインモード	約35枚※1	約400KB
	ノーマルモード	約70枚※1	約200KB
	メールモード	約140枚※1	約100KB

※1 付属のminiSDカード（16MB）に保存した場合の枚数の目安です。

・フォトサイズの比率は下図のとおりです。

①ケータイサイズ
②壁紙サイズ
③VGAサイズ
④メガピクセルサイズ

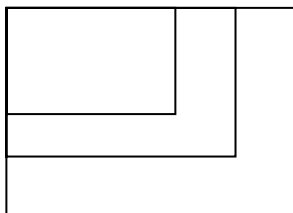
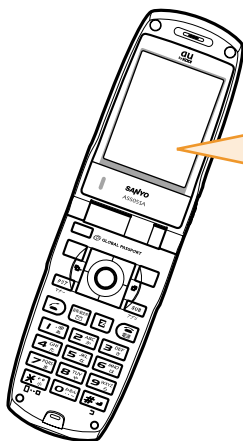
接写モードでの撮影について

A5505SAの接写スイッチを接写側(接写モード)にスライドさせることによって、約10cmまで被写体に近づいて撮影できます。(→P140)

ムービー撮影の容量／撮影可能件数について

録画モードによってムービーの容量や撮影可能件数が異なります。

録画モード	保存可能件数	1データあたりのデータサイズ
S(メール用)	約512件	約20KB※1
M(メール用)	約426件	約24KB※1
S(ビデオ用)	約59件※3	約235KB※2
M(ビデオ用)	約47件※3	約296KB※2
L(ビデオ用)	約25件※3	約542KB※2

※1 録画時間5秒の場合で算出しています。
※2 録画時間1分の場合で算出しています。
※3 付属のminiSDカード(16MB)に保存した場合の件数の目安です。

・録画モードの比率は下図のとおりです。

①S（メール用）／S（ビデオ用）
②M（メール用）／M（ビデオ用）
③L（ビデオ用）

このカメラで何ができるの？

1 A5505SAで利用できます

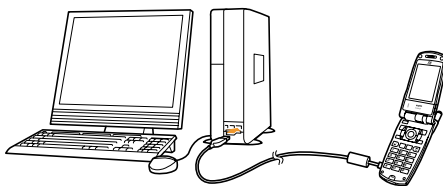
撮影したフォトを待受画面に表示（→P256）したり、着信時に表示（→P252）したり、アドレス帳に登録（→P67）したりできます。

2 Eメールで送れます

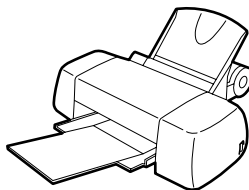
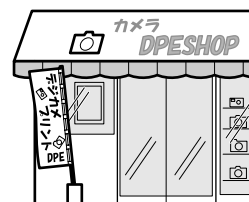
・100KB以内のフォト・ムービーは、Eメールに添付（→P134、135）して送ることができます。

・「フォトメール便」（→P135）を利用すれば、au以外の携帯電話でもフォト／ムービーを確認できる形式に変換して送信されます。

3 パソコンで利用できます

miniSDカードと三洋USBケーブル01を使用して、撮影したフォトをパソコンに転送できます。（マスストレージモード）（→P198）

撮影した画像をプリントできます

■miniSDカードの場合

撮影した画像をminiSDカードに保存。
フィルムを出す感覚でDPE（Development Printing Enlargement）ショップでプリントできます。

さらに「DPOF」に対応しているので
A5505SAでプリント枚数を指定できます
（→P194）

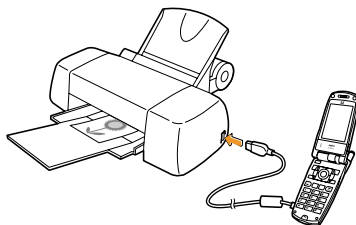
●DPOFとは

デジタルカメラで撮影した画像の中から、プリントしたいフォトや枚数などの指定情報を記録用メディアに記録するフォーマットです。

Exif Print対応

Exif Print(Exif2.2)対応プリンタをご使用の場合は、画像データに記憶された撮影情報を印刷出力に反映させることができます。

■三洋USBケーブル01の場合

自宅でも高画質の写真プリントができます。（プリントモード）

PictBridge対応

パソコンを使わなくてもA5505SAから直接プリンタに画像や撮影情報を印刷出力することができます。（→P196）

例 メガピクセルサイズ（1144×880ドット）でフォトを撮影してEメールで送る場合

1. 待受中に［カメラ/ビデオ］を押します。
2. ［SUB アプリ］（サブメニュー）を押し、「フォトサイズ」を選択して［OK］を押します。
3. フォトサイズから「メガピクセルサイズ」を選択して［設定］を押すと設定完了のメッセージが表示され、カメラ撮影画面に戻ります。
4. ［SUB アプリ］（サブメニュー）を押し、「フォト画質」を選択して［OK］を押します。
5. フォト画質から「メールモード」を選択して［設定］を押すと、設定完了のメッセージが表示され、カメラ撮影画面に戻ります。
6. ［人物アイコン］がディスプレイの左下に見えるようにA5505SAの向きを調整し、被写体にレンズを向けて［撮影］を押します。
7. ［Eメール］を押します。
8. 保存中のメッセージが表示され送信メール作成画面が表示されます。
9. 宛先、件名、本文などを入力してから［送信］を押し、「送信」を選択してから［OK］を押します。

各ビデオ用で撮影したムービーをEメールで送る場合

各ビデオ用で撮影したムービーをEメールに添付できるようにする「動画変換」が利用できます。動画変換をおこなった各ビデオ用のムービーは、メール用のムービーとして新規で保存され、Eメールに添付して送ることが可能になります。

動画変換前の録画モード	動画変換後の録画モード	動画変換可能時間
S(ビデオ用)	S(メール)用	15秒以内
M(ビデオ用)	M(メール用)	
L(ビデオ用)		

お知らせ

■動画変換については、「ビデオ用のムービーを添付可能なサイズに縮小する」(→P159)をご参照ください。

■各ビデオ用を動画変換することが可能な時間は15秒以内になります。

フォトメール便でau以外の携帯電話に画像を送る場合

相手がau以外の携帯電話でも画像が正しく見られるように、画像を自動変換して送る「フォトメール便」が利用できます。フォトメール便を利用するには、相手のEメールアドレスをフォトメール便専用のアドレスに変更する必要があります。メールを送信するときにアドレス自動変更機能(右の画面)で「フォトメール便送信」を選択すると、相手のEメールアドレスを次のように自動的に変更して送信されます。

相手	Eメールアドレス	変更後のアドレス
ドコモ	△△△@docomo.ne.jp	△△△@d.nepm.jp
ボーダフォン	△△△@□.vodafone.ne.jp	△△△@□.vodafone.nepm.jp
ツーカー／ムービーメール 非対応のau電話	△△△@ezweb.ne.jp	△△△@ezweb.nepm.jp

表中の□は地域ごとに異なります。

お知らせ

■アドレスの自動変更については、「送信時にEメールアドレスのドメインを変更する(アドレス変更送信)」(→P81)をご参照ください。

カメラをご利用になる前に

■内蔵カメラは CCD を使用しています

- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素もありますので、ご了承ください。
- A5505SA を暖かい場所に長時間置いていて画像を撮影したり、保存した場合は、画像が劣化することがあります。
- レンズ部に直射日光が長時間あたると、内部のカラーフィルターが変色して画像が変色することがあります。
- 撮影中に強い光が入ると白っぽい帯が発生することがありますが、故障ではありません。

■撮影時のご注意

- 携帯電話のカメラで撮影した画像は、実際の被写体と色味が異なる場合や明るさにムラがでる場合があります。また、広角レンズを使用しているため被写体が一部ゆがんで写る場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 非常に暗い場所での撮影では、青い点や白い点などが出ることがありますのでご了承ください。
- 撮影するときに手ぶれで本体(A5505SA)が動くと、画像がぶれる原因となります。本体が動かないようしっかり持って撮影するか、安定した場所に置いてセルフタイマー(→P148)で撮影してください。
  特に、室内等光量が十分でない場所では手ぶれが起きやすくなりますのでご注意ください。また、被写体が動いた場合もぶれた画像になりますのでご注意ください。
- 被写体がディスプレイに確実に表示されていることを確認してから、シャッターを押してください。カメラを動かしながらシャッターを押すと、画像がぶれる原因となります。
- 通常モードで撮影する場合は、被写体との距離を 30cm 以上とってください。
- レンズ部に指紋や油脂などがつくと、ピントが合わなくなります。撮影前に柔らかな布で拭いてください。
- 撮影する場合は、カメラに指や髪、ハンドストラップなどがかからないように注意してください。
- マナーモードを設定している場合でも、シャッター音が鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。
- A5505SA はフラッシュを内蔵しています。フラッシュをご使用になる場合は、人の目の前で発光させないよう、ご注意ください。視力障害を引き起こす原因となります。
  ※フラッシュは、暗い場所などでの撮影を補助するもので、通常のカメラのストロボのような光量はありません。
- 撮影ライトを目に近づけて点灯させないでください。また撮影ライト点灯中は発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。
- 蛍光灯照明の室内で撮影する場合は、蛍光灯のフリッカー(人の目では感じられない、ごく微妙なちらつき)を感知してしまい、うすい縞模様がでる場合がありますが、故障ではありません。
- ムービーを録画する場合は、マイクを手や指でおおわないようにご注意ください。また、録画時の声の大きさや周囲の環境によって、マイクの音声の品質が悪くなる場合があります。
- 撮影時の確認画面において、被写体の明るさの違いが波状に目立って見える場合があります。これはディスプレイ表示上の現象であり、保存される画像データには影響がありません。

カメラについて

A5505SAを利用して静止画(フォト)や動画(ムービー)を撮影・録画することができます。撮影・録画した画像はEメールに添付して送信することができます。

- A5505SAのメインディスプレイの最大表示色は26万色です。サブディスプレイの最大表示色は6万5千色です。
- カメラの画素数は100万画素です。一般のデジタルカメラに比べると画質が劣りますので、ご了承ください。
- フォト撮影した静止画はJPEG形式で、ムービー撮影した動画はAMC形式で保存されます。

基本的な操作で撮影する

フォトを撮影する

1 [カメラ/ムービー]

<フォト撮影時の確認画面>

フォト起動中の画面に続いて、メインディスプレイに画像が表示されます。必要に応じて、フォトサイズ（→P147）を変更できます。
[ムービー]を押すと、ムービー撮影に切り替えられます。

2 **ディスプレイを見ながら撮影範囲を選択→[撮影]**

撮影するとシャッター音（→P149）が鳴り、撮影したフォトが表示されます。

<フォト撮影後の確認画面>

[クリア]を押すと保存せずにフォト撮影時の確認画面に戻ります。

3 [保存]

保存すると処理中のメッセージが表示され、撮影したフォトが本体のフォトフォルダまたはminiSDカードのデジカメフォルダに保存されます。詳しくはP173、P191をご参照ください。
[保存]を長押し（約1秒以上）すると、保存先を選択して保存することができます。詳しくはP151をご参照ください。
ただし、フォトサイズを「VGAサイズ」、「メガピクセルサイズ」に設定して撮影し、miniSDカードに保存する場合は、保存先を選択できません。

ムービーを撮影する

1 **[カメラ/ムービー]を長押し（約1秒以上）**

<ムービー撮影時の確認画面>

ムービー起動中の画面に続いて、メインディスプレイに画像が表示されます。必要に応じて、録画モード（→P150）を変更できます。
[カメラ]を押すと、フォト撮影に切り替えられます。

2 **ディスプレイを見ながら撮影範囲を選択→[録画]**

録画を開始するとシャッター音（→P149）が鳴り、撮影中のムービーが表示されます。
[中断]を押すと、録画を一時中断できます。
[再開]を押すと再開します。

3 [停止]

<ムービー撮影後の確認画面>

録画終了音が鳴り、撮影したムービーが表示されます。[再生]で確認できます。
録画時間が経過すると、[停止]を押さなくても自動的に録画が終了します。
[クリア]を押すと保存せずにムービー撮影時の確認画面に戻ります。
録画モードを各ビデオモードに設定して撮影すると、録画時間経過後または[停止]を押したときに、本体またはminiSDカードのムービーフォルダに自動保存されます。

4 [保存]

保存すると処理中のメッセージが表示され、撮影したムービーが本体またはminiSDカードのムービーフォルダに保存されます。詳しくはP173、P191をご参照ください。
[保存]を長押し（約1秒以上）すると、保存先を選択して保存することができます。詳しくはP151をご参照ください。

フォト撮影／ムービー撮影に関するお知らせ

■通話中にカメラ機能をお使いになることはできません。

■カメラ機能を呼び出すにはP137手順1のほか、下記の方法でも呼び出すことができます。
・メインメニュー（→P28）で「カメラ」を選択して［選択］を押し、「フォト撮影」または「ムービー撮影」を選択して［選択］を押す

■保存したフォトのタイトル名は、ケータイサイズまたは壁紙サイズの場合は、「撮影年月日＋撮影時刻＋連番」の組み合わせで表示されます。VGAサイズ、メガピクセルサイズの場合は、「SA27＋連番」になります。

（例）2004.12.24 19：30に撮影した1枚目のフォトの場合
ケータイサイズ、壁紙サイズ ：041224_1930~01
VGAサイズ、メガピクセルサイズ：SA270001

■保存したムービーのタイトル名は、「撮影年月日＋撮影時刻＋連番」の組み合わせで表示されます。

（例）2004.12.24 19：30に撮影した1つ目のムービーの場合は、041224_1930~01 と表示されます。

※ 録画モードをS（メール用）、S（ビデオ用）に設定して撮影した場合は、タイトル名の頭に「S_」が付きます。（S_041224_1930~01 などと表示されます。）

撮影したフォト／ムービーのデータサイズによって保存できるフォトの枚数／ムービーのデータ数は変動します。

EZwebで入手したピクチャーデータやサウンドデータなどもデータフォルダに保存されます。これらのデータが保存されている場合は、フォト／ムービーの保存可能枚数はその分少なくなります。

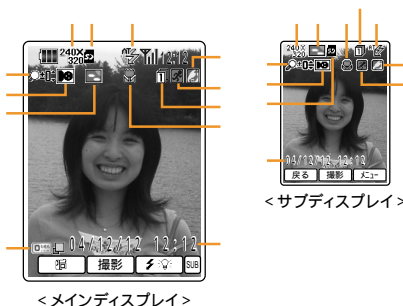
■録画モードを各メールモードで録画中に［終話］を押すと録画が中止され、確認画面が表示されます。「YES」を選択して［OK］を押すと保存せずに待受画面に戻り、「NO」を選択するとムービー撮影後の確認画面が表示されます。

各ビデオモードの場合は、自動保存されます。

■2分間以上キー操作をしなかった(タイムアウト)場合は、カメラ機能は強制終了されて待受画面が表示されます。

■ケータイサイズや壁紙サイズで撮影した場合は、フォト撮影後の確認画面（→P137）で［全画面］を押すと、ディスプレイのアイコンやソフトキー表示をすべて非表示にして撮影した画像を確認することができます。

■アドレス帳、スケジュール、日記、フォトミキサー、プロフィールからフォト撮影する場合に選択できるフォトサイズは「ケータイサイズ」、「壁紙サイズ」のみです。

フォト撮影時のディスプレイ表示

＜メインディスプレイ＞

＜サブディスプレイ＞

①フォトサイズ（→P147）
設定しているフォトサイズによって次のアイコンが表示されます。
表示なし ケータイサイズ
240×320 壁紙サイズ
640×480 VGAサイズ
1144×880 メガピクセルサイズ

②外部メモリ
miniSDカードの使用状況によって次のアイコンが表示されます。
※ miniSDカード挿入時に表示

（黒） miniSDカードへのデータの保存が有効
（グレー） 保存先が本体のデータフォルダになっている場合
例）フォトサイズが壁紙サイズの場合など
（白） miniSDカードのフォルダやデータを閲覧中
（白点滅） miniSDカードにアクセス中（書き込み中、読み込み中）

③ライト／フラッシュ設定（→P143）
設定や状況によって次のアイコンが表示されます。

④ズーム（→P142）
ズーム設定の設定状況を示すアイコンが表示されます。
1～5 ワイド1～ワイド5
±0 ズームなし
1～14 ズーム1～ズーム14

⑤VGAサイズ／メガピクセルサイズ（→P147）
フォトサイズを「VGAサイズ」または「メガピクセルサイズ」に設定している場合は、次のアイコンが表示されます。
VGAサイズ、メガピクセルサイズ設定時

⑥ホワイトバランス(→P142)
設定しているホワイトバランスによって次のアイコンが表示されます。
表示なし オート
MAN UAL マニュアル
晴天
電球
(白色) 蛍光灯(昼白色)
(黄色) 蛍光灯(昼光色)

⑦接写モード(→P140)
接写スイッチを「接写モード」に設定しているときに、が表示されます。

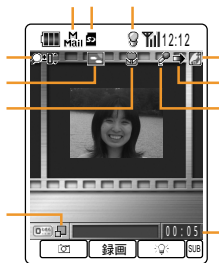
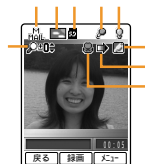
⑧連写モード(→P148)/フォト画質(→P149)
フォトサイズが「ケータイサイズ」、「壁紙サイズ」の場合は、連写モードを「ON」に設定しているときにが表示されます。
フォトサイズが「VGAサイズ」、「メガピクセルサイズ」の場合は、次のフォト画質のアイコンが表示されます。
表示なし ノーマルモード
Mail メールモード
Fine ファインモード

⑨シーンセレクト(→P149)
設定しているシーンによって次のアイコンが表示されます。
スポーツシーン
ナイトシーン

⑩GPS情報付加(→P178)
フォトにGPS情報を付加するように設定したときに、が表示されます。

⑪通常表示/拡大表示(→P144)
フォトサイズ(フォト撮影時)を「ケータイサイズ」に設定している場合、または録画モード(ムービー撮影時)を「L(ビデオ用)」以外に設定している場合は、次のアイコンが表示されます。
0キー(通常表示/拡大表示を切り替え)
通常表示
拡大表示

⑫日付スタンプ(→P149)
フォトサイズが「ケータイサイズ」、「壁紙サイズ」でフォトに日付スタンプを付加するように設定している場合は、撮影日時が表示されます。

ムービー撮影時のディスプレイ表示

<メインディスプレイ>

<サブディスプレイ>

①録画モード(→P150)
ムービーの録画モードによって次のアイコンが表示されます。
S Mail S(メール用)
M Mail M(メール用)
S Video S(ビデオ用)
M Video M(ビデオ用)
L Video L(ビデオ用)

③ライト設定(→P143)
設定や状況によって次のアイコンが表示されます。

⑧ボイス(→P149)
設定により、次のいずれかが表示されます。

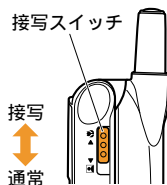
⑨フェード設定(→P150)
設定により、次のいずれかが表示されます。
ホワイト
ブラック
ワイプ

⑫録画/再生
録画可能な時間が表示されます。録画モードを「S(メール用)」、「M(メール用)」に設定している場合は「録画時間」(→P150)で設定した時間が表示され、「S(ビデオ用)」、「M(ビデオ用)」、「L(ビデオ用)」に設定している場合は、本体のデータフォルダまたはminiSDカードの残容量から計算した録画可能時間が表示されます。

②④⑥⑦⑩⑪はフォト撮影時と同様です。

カメラを使う

接写で撮影する場合

A5505SAの接写スイッチを接写側にスライドさせてください。接写モードを選択すると、約10cmまで被写体に近づいて撮影できます。

- 接写の状態でフォト撮影をおこなう場合は、その旨をメッセージでお知らせします。また、ディスプレイに が表示されます。
- 2次元コード(QRコード)を読み取る(→P216)場合は、接写モードを選択してください。

フォトやムービーをEメールで送信する

フォト撮影後や、S(メール用)、M(メール用)での録画後に[Eメール]を押すと、データが添付された送信メール作成画面が表示されます。送信方法の選択で「フォトメール便送信」を選択すれば、ムービー未対応の機種やau以外の携帯電話にもフォト、ムービー付きのメールを送信できます。詳しくは、P87をご参照ください。
メールモードで撮影したメガピクセルサイズのフォトをEメールに添付して送信できます。詳しくは、P134をご参照ください。
各ビデオ用で撮影したムービーをEメールに添付して送信できます。詳しくは、P159をご参照ください。

データサイズと保存先について

データサイズや保存先などについて知っておいてください。
撮影したフォト／ムービーは、フォトサイズ／録画モードによって保存先が変更されます。

フォトサイズ／録画モード		サイズ(横×縦ドット)	保存先
フォト	ケータイサイズ	120×160	本体 フォトフォルダ
	壁紙サイズ	240×320	
	VGAサイズ	640×480※1	miniSDカード デジカメフォルダ※2
	メガピクセルサイズ	1144×880※1	
ムービー	S(メール用)	96×80	本体 ムービーフォルダ
	M(メール用)	128×96	
	S(ビデオ用)	96×80	miniSDカード ムービーフォルダ※2
	M(ビデオ用)	128×96	
	L(ビデオ用)	176×144	

※1　メインディスプレイでは横240×縦320ドットで表示されます。
※2　撮影したフォト／ムービーをminiSDカードに保存できない、またはminiSDカードが挿入されていない場合は、本体のフォトフォルダ／ムービーフォルダに保存されます。

撮影中に着信などがあった場合

電話がかかってきたり、タイムアウトなどの理由によってカメラ機能が強制的に終了した場合は、撮影したフォト／ムービーは自動保存されます。この場合、次にカメラ機能を呼び出したときに、自動保存データがある旨のメッセージが表示されます。
詳細については下表をご参照ください。

発生した状況	カメラ機能の動作		
	撮影前のディスプレイでの確認中	撮影または録画を押したあと	保存、添付、作成、設定を押したあと（データ保存中）
電話がかかってきたり、おしゃべりモードのメールの受信があった場合	カメラ機能強制終了→着信動作→待受画面※	カメラ機能強制終了→着信動作→待受画面※ ・撮影したフォト／ムービーは自動保存される ・連写モードで撮影中のフォトは、撮影された部分のみ自動保存される ・録画中のムービーは自動保存される	保存終了後、カメラ機能強制終了→着信動作→待受画面※
E メールやＣメールの受信があった場合	カメラ機能継続 ・お知らせ音あり、バイブレータなし ・E メール：サーバに届いたときに受信アイコンを表示し、カメラ機能終了後、待受画面に戻るときにサーバに接続して受信する ・C メール：受信可能	カメラ機能継続 ・お知らせ音なし、バイブレータなし ・E メール：サーバに届いたときに受信アイコンを表示し、カメラ機能終了後、待受画面に戻るときにサーバに接続して受信する ・C メール：受信可能	カメラ機能継続 ・お知らせ音なし、バイブレータなし ・E メール：サーバに届いたときに受信アイコンを表示し、カメラ機能終了後、待受画面に戻るときにサーバに接続して受信する ・C メール：受信可能
各種アラームの通知時刻になった場合	カメラ機能強制終了→アラーム鳴動→待受画面※	カメラ機能強制終了→アラーム鳴動→待受画面※ ・撮影したフォト／ムービーは自動保存される ・連写モードで撮影中のフォトは、撮影された部分のみ自動保存される ・録画中のムービーは自動保存される	保存終了後、カメラ機能強制終了→アラーム鳴動→待受画面※
オートパワーOFF（→P237）で設定した時刻になった場合	カメラ機能継続 ・カメラ機能終了後、電源OFF	カメラ機能継続 ・カメラ機能終了後、電源OFF	カメラ機能継続 ・カメラ機能終了後、電源OFF
電池切れのアラームが鳴った場合	カメラ機能強制終了→待受画面※→警告画面	カメラ機能強制終了→待受画面※→警告画面	保存終了後、カメラ機能強制終了→待受画面※→警告画面

※E メールの添付一覧画面（→ P89）からカメラ機能を呼び出した場合は、添付一覧画面に戻ります。
アドレス帳、スケジュール、日記、フォトミキサー、プロフィールからカメラ機能を呼び出した場合は、呼び出したそれぞれの機能の画面に戻ります。

調整などをおこなって撮影する

キー操作によって、ズームや明るさレベルなどの調整／設定がおこなえます。各調整／設定の初期値については、P159をご参照ください。

調整／設定項目	概　要	ページ
ズーム	ズームを20段階で調整する	下記
明るさ調整	明るさレベルを11段階で調整する	右記
ホワイトバランス調整	ホワイトバランスを21段階で調整する	右記
ライト／フラッシュ設定	ライトやフラッシュを使うかどうかを設定する	143
拡大表示	撮影時／撮影後の確認画面の画像を拡大表示する	144
ディスプレイ切替	撮影時の確認画面をメインディスプレイ／サブディスプレイに切り替える	144

ズームを調整して撮影する

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P137）で◎**

◎を押すと縮小され、◎を押すと拡大されます。◎または◎を長押し（約1秒以上）すると、徐々に切り替えることができます。

お知らせ

■ズームは次のアイコンで表示されます。
1～5　ワイド1～ワイド5（縮小）
±0　ズームなし
1～14　ズーム1～ズーム14（拡大）

■ムービーを録画中にズームを切り替えることもできます。

■メガピクセルサイズで撮影する場合、ズームは使用できません。

明るさや色合いを調整して撮影する

撮影のときに自動で調節されるフォトの明るさや色合いをお好みに応じて調整できます。

明るさを調整する

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P137）で◎**

〈例〉フォト撮影の場合

◎を押すと明るくなり、◎を押すと暗くなります。

ｵｰﾄを押すと自動で設定されたレベルに戻ります。

お知らせ

■ｵｰﾄを押すと、自動的に被写体の明るさや撮影する場所の光源を検知し、状況に合った最適な明るさに調整されます。自動で検知される明るさをお好みに応じて◎で微調整できます。

ホワイトバランスを調整する

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P137）で✉または✉**

〈例〉フォト撮影の場合

✉（レベルを下げる）または✉（レベルを上げる）を押します。

ｵｰﾄを押すと自動で設定されたレベルに戻ります。

ﾓｰﾄﾞを押すごとに、晴天→電球→蛍光灯（昼白色）→蛍光灯（昼光色）→マニュアルの順で調整画面が切り替わります。

お知らせ

■シーンセレクト(→P149)を「ナイトシーン」に設定している場合は、[モード]を押して、ホワイトバランスを調整できません。

■[オート]を押すと、自動的に被写体の明るさや撮影する場所の光源を検知し、状況に合った最適なホワイトバランスに調整されます。自動で検知されるホワイトバランスをお好みに応じて[記号/絵文字]または[E]で微調整できます。

■ホワイトバランスの調整に応じて画面のアイコンも切り替わります。表示されるアイコンについては、P138、P139をご参照ください。

ホワイトバランスとは
撮影する場所の明るさや状況の違い（たとえば、屋内の照明や蛍光灯の下で撮影する場合と屋外の太陽光の下で撮影する場合など）によって、フォトの色合いが実際の色合いとは異なって撮影される場合があります。そのような場合に「ホワイトバランス」で色合いを調整することができます。

ライト／フラッシュを使って撮影する

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P137）で[フラッシュ/ライト]または[ライト]**

設定が切り替わります。
サイドキー（[メモ]）を押しても切り替えることができます。

ご注意

■連続してライト／フラッシュをご使用になる場合は、ご利用可能時間が短くなります。

■ライト／フラッシュをご使用になる場合は、人の目の前で発光させないようご注意ください。視力障害を引き起こす原因となります。

※ライト／フラッシュは、暗い場所などでの撮影を補助するもので、通常のカメラのストロボのような光量はありません。

■冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場所では、ライト／フラッシュが使用できない場合があります。フォト撮影時にライト／フラッシュが使用できない場合は[アイコン]が表示され、ムービー撮影時にライトが使用できない場合は[アイコン]が表示されます。

お知らせ

■[フラッシュ/ライト]（ムービー、連写モード、スポーツシーン、ナイトシーンの場合は[ライト]）を押すごとにライト／フラッシュの設定とアイコンが次の順番で切り替わります。（ムービー、連写モード、スポーツシーン、ナイトシーンの場合は、ライトのON[アイコン]／OFF（アイコンなし）のみ選択できます。）
①ライト：OFF／フラッシュ：AUTO→[アイコン]
②ライト：OFF／フラッシュ：ON→[アイコン]
③ライト：ON／フラッシュ：ON →[アイコン]
④ライト：OFF／フラッシュ：OFF →（アイコンなし）

■ライトを点灯すると、設定した時間（→ P149）が過ぎるまでライトが点灯し続けます。ただし、[SUB/アプリ]を押すと一時的にライトが消灯し、サブメニューでの操作が終わると再び点灯します。

■フラッシュは2回発光します。1回目の発光は、被写体の明るさや撮影する場所の光源などを検知するもので、撮影はおこなわれません。

映像や撮影画像を2倍に拡大表示する

確認画面の小さい撮影モードで撮影範囲を決めるときに、映像を2倍に拡大して見ることができます。ムービーの撮影中やフォト／ムービー撮影後の確認画面でも、同様の操作で拡大表示がおこなえます。

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P137）で[O]**

ムービー撮影中や、フォト／ムービー撮影後の確認画面（→P137）でも同様に操作します。
[O]を押すと通常の状態に戻ります。

お知らせ

■フォトサイズ／録画モードが「壁紙サイズ」、「VGAサイズ」、「メガピクセルサイズ」、「L（ビデオ用）」の場合は、拡大表示できません。また、サブディスプレイの映像や撮影画像は拡大表示できません。

■カメラを終了しても拡大表示の設定は保持されます。ただし、フォト撮影後にサブメニューを表示して（→P151）、「フォト編集」をおこなうと、拡大表示は解除されて通常表示に戻ります。

サブディスプレイを見て撮影する

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P137）で[＊]**

撮影時の確認画面がサブディスプレイに切り替わり、サブディスプレイに画像が表示されます。
[＊]を押すと通常の状態に戻ります。

サブディスプレイで撮影する

本体を閉じたまま背面キーを使って、サブディスプレイでフォトやムービーを撮影することができます。ここでは背面キーで操作します。

サブディスプレイでフォトを撮影する

1 **[メインメニュー]→「カメラ」を選択→[選択]**

2 **「フォト撮影」を選択→[選択]**

＜フォト撮影時の確認画面＞

フォト起動中の表示に続いて、サブディスプレイに画像が表示されます。
[メニュー]を押してフォトサイズなどを変更することができます。（→P146）
[戻る]を押すと、1つ前の画面が表示されます。

3 **サブディスプレイを見ながら撮影範囲を選択→[撮影]**

撮影するとシャッター音（→P149）が鳴り、撮影したフォトが静止画で表示されます。

＜フォト撮影後の確認画面＞

[撮直し]を押すと保存せずにフォト撮影時の確認画面に戻り、撮り直すことができます。

4 **[保存]**

保存すると処理中のメッセージが表示され、撮影したフォトが本体のフォトフォルダまたはminiSDカードのデジカメフォルダに保存されます。詳しくはP173、P191をご参照ください。

サブディスプレイでムービーを撮影する

1 [ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ]→「カメラ」を選択→[選択]

2 「ムービー撮影」を選択→[選択]

＜ムービー撮影時の確認画面＞

ムービー起動中の表示に続いて、サブディスプレイに画像が表示されます。
[ﾒﾆｭｰ]を押して録画モードなどを変更することができます。(→P146)
[戻る]を押すと1つ前の画面が表示されます。

3 サブディスプレイを見ながら撮影範囲を選択→[録画]

撮影するとシャッター音(→P149)が鳴り、撮影中のムービーが表示されます。

4 [停止]

録画終了音が鳴り、撮影したムービーが表示されます。

＜ムービー撮影後の確認画面＞

録画時間が経過すると、[停止]を押さなくても自動的に録画が終了します。
[再生]を押すとムービーを再生できます。
[撮直し]を押すと保存せずにムービー撮影時の確認画面に戻り、撮り直すことができます。
録画モードを各ビデオモードに設定して撮影すると、録画時間経過後または録画中に[停止]を押したときに、miniSDカードのムービーフォルダに自動保存されます。

5 [保存]

保存すると処理中のメッセージが表示され、撮影したムービーが本体またはminiSDカードのムービーフォルダに保存されます。詳しくはP173、P191をご参照ください。

サブディスプレイでの撮影に関するお知らせ

お知らせ

■サブディスプレイでカメラを起動中に本体を開くと、メインディスプレイに切り替わります。本体を閉じるとサブディスプレイに戻ります。

■サブディスプレイでフォト／ムービー撮影時の確認画面は、左右が反転した状態で表示されます。シャッターを押すと正常な向きで表示されます。

■サブディスプレイで連写撮影した場合、本体を開いて撮影したフォトを確認してください。

■メインディスプレイでの撮影と同様に、ズームと明るさの調整およびライト／フラッシュの設定ができます。(→P142、143)キー操作は次のとおりです。

調整／設定項目	キー操作
ズーム	(背面キー)
明るさ調整	(背面キー)
ライト／フラッシュ設定	(サイドキー)

■メインディスプレイから[*]を押してサブディスプレイに画面を切り替えた場合、背面キーは「背面キー設定」(→P274)が「閉じた時無効」に設定されている場合でも有効です。

■サブディスプレイで撮影をおこなう場合は、表示される画像は小さくなりますが、実際に保存される画像の大きさはメインディスプレイで撮影した場合の画像と同様です。

■ホワイトバランス調整(→P142)は、本体を開いてメインディスプレイに切り替えて、調整をおこなったあと本体を閉じて撮影します。

サブディスプレイで撮影時におこなえる各種操作（メニュー）

メインディスプレイと同様に、サブディスプレイでの撮影時にもメニューを表示して各項目を設定できます。ただし、設定できる項目は限られます。

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P144、145）で[メニュー]**

メニューが表示されます。
各項目の設定方法はメインディスプレイでの操作とほぼ同じです。メインディスプレイと操作が異なる点は下記の表のとおりです。

項　目	背面キーでの操作の特記事項		ページ
フォトサイズ※1	－		147
フレーム	－		147
特殊効果	－		147
セルフタイマーON（セルフタイマーOFF）	－		148
連写モード※1	撮影後は本体を開いて続きの操作をおこないます。		148
シーンセレクト※1	－		149
フォト画質※1	－		149
フォト／ムービー設定	日付スタンプ※1	「日付のみ」、「時間のみ」、「日付・時間」、「OFF」から選択します。色を変更するときは[色変更]を押して表示されたメニューから文字色を選択します。	149
	シャッター音	－	149
	ライト点灯時間	－	149
	情報表示	－	150
	ボイスOFF（ボイスON）※2	－	149
録画モード※2	－		150
録画時間※2	－		150
フェード設定※2	－		150

※1 フォト撮影時のみのメニュー項目
※2 ムービー撮影時のみのメニュー項目

お知らせ

■上記の項目以外の設定をおこなう場合や、サブディスプレイで撮影後サブメニューを表示して各設定／編集（→P151）をおこなう場合は、本体を開いてメインディスプレイに切り替えて操作してください。

カメラ機能呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

フォト／ムービー撮影前のサブメニュー

1 **フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P137）で[SUB アプリ]**

サブメニューが表示されます。

項　目	概　要		ページ
フォトサイズ※1	4種類のサイズから選択できます。		147
フレーム	フレームを付けて撮影できます。		147
特殊効果	セピアやモノクロ（白黒）などの色合いを設定して撮影できます。		147
セルフタイマーON（セルフタイマーOFF）	セルフタイマーを使って撮影できます。		148
連写モード※1	連写撮影の速度を設定して、連写モードを起動できます。		148
シーンセレクト※1	スポーツシーンや暗い場所でもきれいに撮影できるように設定します。		149
フォト画質※1	「VGAサイズ」、「メガピクセルサイズ」でフォト撮影する場合は、3種類のフォト画質から選択できます。		149
フォト／ムービー設定	日付スタンプ※1	フォトに日付スタンプを貼り付けることができます。	149
	シャッター音	シャッター音を選択できます。	149
	ライト点灯時間	ライトを点灯したときの点灯時間を設定します。	149
	情報表示	カメラ機能のアイコンを、メインディスプレイとサブディスプレイに表示するかしないかを設定できます。	150
	メモリ使用状況	本体とminiSDカードのメモリの使用状況を確認できます。	－
	ボイスOFF（ボイスON）※2	ムービー撮影時に音声を録音するかしないかを設定できます。	149
GPS情報付加	フォト／ムービーにGPS情報を付けられます。		178
フォトフォルダへ※1	データフォルダに保存したフォトを確認できます。		151
録画モード※2	5種類の録画モードから選択できます。		150
録画時間※2	撮影時間（5秒、10秒、15秒）を設定できます。		150
フェード設定※2	ホワイト／ブラックなどからのフェードインやフェードアウトを設定できます。		150
プレイヤーデザイン※2	ムービー再生画面のデザインを選択できます。		150
ムービーフォルダへ※2	データフォルダに保存したムービーを確認できます。		156

※1 フォト撮影時のみのサブメニュー項目
※2 ムービー撮影時のみのサブメニュー項目

お知らせ

■サブメニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。

■各項目の初期値および設定の保持期間については、P159をご参照ください。

フォトサイズを設定する

1 **フォト撮影前のサブメニュー(→P146)で「フォトサイズ」を選択→OK**

2 **フォトサイズを選択→設定**

「ケータイサイズ」、「壁紙サイズ」、「VGAサイズ」、「メガピクセルサイズ」から選択します。各フォトサイズの詳細についてはP129をご参照ください。

お知らせ

■フォトサイズを「VGAサイズ」、「メガピクセルサイズ」に設定すると、[icon]が表示されます。

フレームを設定する

1 **フォト／ムービー撮影前のサブメニュー(→P146)で「フレーム」を選択→OK**

2 **「ON」を選択→設定**

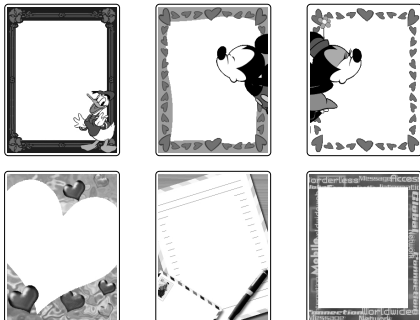
3 **前へまたは次へでフレームを選択→選択**

お知らせ

■「VGAサイズ」、「メガピクセルサイズ」のフォトおよびL(ビデオ用)のムービーにはフレームを設定できません。

■お買い上げ時に用意されているフレームは下記のフォトフレーム6種類、ムービーフレーム6種類(アニメーション3種類を含む)です。

なお、これらのほかにもEZwebからダウンロードしたフォトフレームをご利用できます。

〈フォトフレーム〉

〈ムービーフレーム〉

特殊効果を設定する

1 **フォト／ムービー撮影前のサブメニュー(→P146)で「特殊効果」を選択→OK**

2 **「ON」を選択→設定**

3 **前へまたは次へで特殊効果を選択→選択**

お知らせ

■特殊効果には、下記のような種類があります。

セピア	セピア色(古い写真のような色調)で撮影できます。
モノクロ	カラーをつけずに白黒で撮影できます。
レッド	設定した色調で撮影できます。
グリーン	
ブルー	
パープル	
ネガ	色調を反転させて撮影できます。

カメラを使う

セルフタイマーを使って撮影する

10秒間のセルフタイマーを使って撮影できます。

1 **フォト／ムービー撮影前のサブメニュー(→P146)で「セルフタイマーON」を選択→OK**

「セルフタイマーOFF」を選択すると、セルフタイマーが解除されます。
〈例〉フォト撮影の場合

が表示されます。

2 **開始**

<メインディスプレイ>

<サブディスプレイ>

セルフタイマーを開始すると、撮影時の確認画面がサブディスプレイに切り替わり、セルフタイマーが作動した後シャッター音が鳴って撮影されます。
セルフタイマー作動中でも撮影／録画を押すと撮影できます。
セルフタイマー作動中にクリアまたは✕を押すと、撮影を中止し、フォト／ムービー撮影時の確認画面(→P137)に戻ります。

お知らせ

■セルフタイマーを開始すると、撮影10秒前からランプが緑色で約1秒ごとに点滅します。3秒前になるとランプは赤色で速い点滅に変わり、タイマー音が3回鳴ったあと撮影します。

連写モードで撮影する

フォトサイズを「ケータイサイズ」、「壁紙サイズ」に設定している場合、最大で9枚連続して撮影できます。
〈例〉「ケータイサイズ」に設定している場合

1 **フォト撮影前のサブメニュー(→P146)で「連写モード」を選択→OK**

2 **連写の速度を選択→設定**

ON(速い) ：約0.25秒の間隔で撮影します。
ON(普通) ：約0.5秒の間隔で撮影します。
ON(遅い) ：約0.75秒の間隔で撮影します。
OFF ：設定を解除します。

3 **フォト撮影時の確認画面(→P137)で撮影**

撮影中の画面が表示され、9枚連続で撮影されます。撮影中に停止を押すと撮影が中止され、撮影した分のみ表示されます。

4 **全保存または選択**

全保存を押すと、画像をすべてデータフォルダに保存できます。
選択を押すと、選択した画像が全画面表示され、前へまたは次へで画像を切り替えられます。保存を押すと、選択した画像が保存されます。
撮直しを押すと撮影し直すことができます。

お知らせ

■連写モードを設定すると、が表示されます。

■シーンセレクトの「ナイトシーン」を設定している場合、フォトサイズを「VGAサイズ」、「メガピクセルサイズ」に設定している場合、アドレス帳など他の機能からフォト撮影をおこなう場合には、連写モードを設定できません。

■フォトサイズを「壁紙サイズ」に設定している場合は、ON/OFFのみ設定できます(連写の速度は約0.75秒間隔となります)。

■シャッター音は「カシャ」のみになります。

■連写モードで撮影したフォトを、1枚の9分割画像(横240×縦320ドット)として保存することができます。手順3のあとSUBを押し、「インデックス保存」を選択してOKを押します。確認画面で「YES」を選択し、OKを押します。

■連写モードで撮影したフォトを編集(→P151)することができます。手順3のあとSUBを押し、「フォト編集」を選択してOKを押します。画像の編集をおこなった場合、編集後のフォトが保存されます。

撮影シーンを設定する

1 **フォト撮影前のサブメニュー(→P146)で「シーンセレクト」を選択→OK**

2 **「スポーツシーン」、「ナイトシーン」、「OFF」のいずれかを選択→設定**

お知らせ

■撮影シーンには次の種類があります。

シーン	説　明	アイコン
OFF	通常の撮影をおこなう場合に設定します。	―
スポーツシーン	動いている被写体を撮影したい場合に設定します。	
ナイトシーン	暗い場所で撮影したい場合に設定します。	

■フォト撮影を「連写モード」に設定している場合は、「ナイトシーン」を設定できません。

フォト画質を設定する

フォトサイズを「VGAサイズ」または「メガピクセルサイズ」に設定中の場合は、画質を選択できます。

1 **フォト撮影前のサブメニュー(→P146)で「フォト画質」を選択→OK**

2 **フォト画質を選択→設定**

「ファインモード」、「ノーマルモード」、「メールモード」から選択します。各フォト画質の詳細についてはP129を参照してください。

ご注意

■メガピクセルサイズの「メールモード」で撮影したフォトは、画質よりも圧縮が優先されるため、画像が粗くなる場合があります。

お知らせ

■「メールモード」を設定するとMailが、「ファインモード」を設定するとFineが表示されます。

日付スタンプを設定する

1 **フォト撮影前のサブメニュー(→P146)で「フォト設定」を選択→OK**

2 **「日付スタンプ」を選択→OK**

3 **表示形式を選択→設定**

「年/月/日」、「時:分」、「年/月/日 時:分」、「OFF」から選択します。色変更を押すと日付スタンプの文字色を変更できます。「ブラック」、「ホワイト」、「レッド」、「グリーン」、「ライトブルー」から文字色を選択して設定を押します。

お知らせ

■日付スタンプを設定すると、フォト撮影時の確認画面(→P137)の右下に選択した形式の日付スタンプが表示されます。

■フォトサイズを「VGAサイズ」、「メガピクセルサイズ」に設定している場合は、日付スタンプを設定できません。

シャッター音を設定する

1 **フォト/ムービー撮影前のサブメニュー(→P146)で「フォト設定」または「ムービー設定」を選択→OK**

2 **「シャッター音」を選択→OK**

3 **シャッター音を選択→設定**

フォト撮影のシャッター音は、「カシャ」、「オルゴール」、「ディズニー「口笛」」から選択します。ムービー撮影のシャッター音は、「ピピッ」、「オルゴール」、「ミッキーマウス」から選択します。シャッター音を選択して再生を押すとシャッター音を確認できます。

お知らせ

■マナーモード(→P56)を設定している場合でも、シャッター音が鳴ります。シャッター音の音量は変更できません。

音声を録音する/消す

ムービー撮影時の音声を録音するかどうかを設定します。

1 **ムービー撮影前のサブメニュー(→P146)で「ムービー設定」を選択→OK**

2 **「ボイスOFF」を選択→OK**

「ボイスON」を選択すると、音声を録音する設定にすることができます。

お知らせ

■音声を設定すると、ムービー撮影時の確認画面(→P137)に以下のアイコンが表示されます。
・ボイスON設定時　:
・ボイスOFF設定時 :

ライト点灯時間を設定する

ライトを点灯したときの点灯する時間を設定します。

1 **フォト/ムービー撮影前のサブメニュー(→P146)で「フォト設定」または「ムービー設定」を選択→OK**

2 **「ライト点灯時間」を選択→OK**

3 **ライト点灯時間を選択→設定**

「1分」、「3分」、「5分」から選択します。

カメラ機能のアイコンを表示する／表示しない

ディスプレイにカメラ機能のアイコンを表示させるかどうかを設定します。

1 フォト／ムービーの撮影前のサブメニュー(→P146)で「フォト設定」または「ムービー設定」を選択→OK

2 「情報表示」を選択→OK

3 「ON」または「OFF」を選択→設定

録画モードを設定する

1 ムービー撮影前のサブメニュー(→P146)で「録画モード」を選択→OK

2 録画モードを選択→設定

「S（メール用）」、「M（メール用）」、「S（ビデオ用）」、「M（ビデオ用）」、「L（ビデオ用）」から選択します。各録画モードについてはP129をご参照ください。

録画時間を設定する

録画モードをメール用各モードに設定した場合に、録画時間を設定できます。

1 ムービー撮影前のサブメニュー(→P146)で「録画時間」を選択→OK

2 録画時間を選択→設定

「5秒」、「10秒」、「15秒」から選択します。

お知らせ

■撮影したムービーのデータサイズの目安は次のようになります。

	5秒	10秒	15秒
S（メール用）	約20KB	約40KB	約60KB
M（メール用）	約24KB	約48KB	約72KB

フェードインやフェードアウトを設定する

ムービーの始まりに徐々に画面を出したり（フェードイン）、終わりに徐々に画面を消したり（フェードアウト）して効果的な場面を演出できます。

1 ムービー撮影前のサブメニュー(→P146)で「フェード設定」を選択→OK

2 「ホワイト」、「ブラック」、「ワイプ」、「OFF」のいずれかを選択→設定

3 設定箇所を選択→設定

「フェードイン」、「フェードアウト」、「フェードイン・アウト」から選択します。

お知らせ

■フェード設定の各項目を設定したときの効果は、次のようになります。

ホワイト	白い画面からフェードイン／白い画面にフェードアウトする
ブラック	黒い画面からフェードイン／黒い画面にフェードアウトする
ワイプ	黒い画面から、画面上下方向へフェードイン／フェードアウトする
OFF	フェードイン／フェードアウトしない

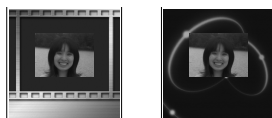
ムービー再生画面のプレイヤーデザインを設定する

1 ムービー撮影前のサブメニュー(→P146)で「プレイヤーデザイン」を選択→OK

2 「ON」を選択→設定

3 前へ または 次へ でデザインを選択→選択

お知らせ

■デザインは以下の2種類です。

■カメラ機能でのプレイヤーデザインの設定は、データフォルダでのデータ再生時にも適用されます。

カメラ機能の操作方法を確認する

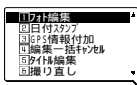
1 フォト／ムービー撮影前のサブメニュー(→P146)でｶﾞｲﾄﾞ

◎を押して操作方法を確認します。
OKを押すと撮影画面に戻ります。

カメラを使う

フォト／ムービー撮影後のサブメニュー

1 **フォト／ムービー撮影後の確認画面（→P137）で[SUB]**

サブメニューが表示されます。
〈例〉フォト撮影後のサブメニュー

項　目		概　要	ページ
フォト編集※1	フレーム	フレームを設定できます。	153
	特殊効果	フォトに特殊な加工が施せます。	154
	テキスト	フォトに文字を貼り付けることができます。	153
	スタンプ	フォトにスタンプを貼り付けることができます。	153
日付スタンプ※1		フォトに日付スタンプを貼り付けることができます。	149
GPS情報付加		フォト／ムービーにGPS情報を付けられます。	178
編集一括キャンセル※1		撮影後におこなったフォトの編集をキャンセルし、撮影直後の状態に戻せます。	155
タイトル編集		タイトルを変更できます。	－
撮り直し		撮影したフォト／ムービーを破棄して撮り直しをします。	下記
保存先選択		撮影したフォト／ムービーを保存するフォルダを選択できます。	右記
アフレコ※2		撮影後のムービーに音声を追加したり、別の音声に差し替えることができます。	157
テロップ※2		撮影後のムービーに文字を付けることができます。	157
プレイヤーデザイン※2		ムービー再生画面のデザインを選択できます。	150

※1 フォト撮影後のみのサブメニュー項目
※2 ムービー撮影後のみのサブメニュー項目

お知らせ

■サブメニューの項目は、操作するときの状況によって使用できないものがあります。
各項目の初期値については、P159をご参照ください。

撮影し直す

1 **フォト／ムービー撮影後のサブメニュー（→上記）で「撮り直し」を選択→[OK]**

フォト／ムービー撮影時の確認画面（→P137）に戻り、もう一度撮影できます。
撮影済みの画像は消去されます。[クリア]でも同様に撮り直しができます。

保存先のフォルダを選択する

撮影したフォト／ムービーを保存するフォルダを選択できます。データフォルダについてはP173をご参照ください。

1 **フォト／ムービー撮影後のサブメニュー（→左記）で「保存先選択」を選択→[OK]**

2 **保存先のフォルダを選択→[選択]**

撮影したフォト／ムービーが、選択したフォルダに保存されます。

お知らせ

■保存先として選択できるフォルダは、本体のフォトフォルダ、ムービーフォルダ、フォルダ1～9、プライベートフォルダです。

■フォト／ムービー撮影後の確認画面（→P137）で[保存]を長押し（約1秒以上）して保存先フォルダを選択することもできます。

画像を編集する

静止画像データを編集する

画像データ（JPEG、PNG、GIFデータ）を編集することができます。

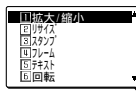
〈例〉フォトフォルダの横240×縦320ドット以下のデータを編集する場合

1 **フォト撮影前のサブメニュー（→P146）で「フォトフォルダへ」を選択→[OK]**

2 **フォルダを選択→[選択]**

3 **画像データを選択→[SUB]→「編集」を選択→[OK]→「画像編集」を選択→[OK]**

<画像編集のサブメニュー>

次ページへ

項　目	概　要	ページ
拡大／縮小	画像を拡大または縮小します。	右記
リサイズ	メインディスプレイやサブディスプレイの表示領域のサイズに合わせて画像を調節します。	右記
スタンプ	画像にスタンプを貼り付けます。	153
フレーム	画像にフレームを貼り付けます。	153
テキスト	画像にテキスト（文字）を貼り付けます。	153
回転	画像を90度単位で回転します。	154
特殊効果	画像を8種類の方法で加工します。	154
左右反転	画像を左右反転させます。	154

4 **画像を編集→[保存]→保存方法を選択→[OK]**

上書き保存：保存を確認するメッセージが表示されるので、上書きしてよければ「YES」を選択し[OK]を押す。
新規保存　：タイトル編集画面が表示されるので、タイトルを変更して[OK]を押す。

お知らせ

■画像サイズが横240×縦320ドットを超え、横640×縦480ドットまでのデータの場合は、手順3で「編集」から「リサイズ」を選択し、サイズを調整してから画像編集をおこなってください。
■以下の画像データは、メッセージが表示され画像編集できません。
- 画像サイズが横640×縦480ドットを超えるデータ
- 著作権保護されているデータ
- BMP形式のデータ
- 再生できないデータ
- 画像の縦横が34ドット未満のデータ

■以下の場合、データフォルダのデータを消去する旨のメッセージが表示されます。
・空き容量が不足している場合
・データフォルダの保存可能件数を超えている場合
「YES」を選択し[OK]を押すとデータフォルダのデータを消去する画面が表示されます。不要なデータを消去してください。（→P305）
■画像編集後[取消]を押すと、編集が取り消されます。再度編集する場合は、[SUB]を押して編集方法を選択してください。
■GIF形式のデータを編集した場合は、PNG形式に変換して保存されます。
■保護データまたは機能設定されているデータの場合は、保存するときには新規保存となります。
■静止画像データの各編集はカメラ起動時以外に、データフォルダからデータを呼び出してサブメニューからおこなうこともできます。詳しくはP176をご参照ください。

画像を拡大／縮小する

1 **画像編集のサブメニュー（→P151）で「拡大／縮小」を選択→[OK]**

2 **[拡大]または[縮小]→[OK]**

[拡大]：1回押すごとに5%拡大
[縮小]：1回押すごとに5%縮小
[取消]を押すと元の大きさに戻ります。
保存するには左記の手順4をご参照ください。保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■画像の縦横を320ドットより大きくしたり、34ドット未満に縮小することはできません。

画像データをサイズ調整する

メインディスプレイの表示領域よりも大きな画像データを2通りのサイズにトリミングしたり、サブディスプレイの壁紙に適したサイズにすることができます。

1 **画像編集のサブメニュー（→P151）で「リサイズ」を選択→[OK]**

[最適化]を押すと、枠に合わせて全体のサイズを変更します。
[解除]を押すと、元のサイズに戻ります。

2 **[◎]で画像位置を決定→[OK]**

横120×縦160ドットのサイズに調整されます。
保存するには左記の手順4をご参照ください。保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■横240×縦320ドットを超え、横640×縦480ドットまでの画像データの場合は、2種類の枠サイズを選択できます。[枠サイズ]を押すごとに、枠が横240×縦320ドット／横120×縦160ドットに切り替わります。
■以下の画像データは、メッセージが表示されリサイズできません。
- 画像サイズが横120×縦160ドット以下のデータ

画像にスタンプを貼り付ける

1 **画像編集のサブメニュー(→P151)で「スタンプ」を選択→OK**

2 **「オリジナル」または「データフォルダ」を選択→OK**

作成したスタンプやEZwebからダウンロードしたデータを貼り付ける場合は、「データフォルダ」を選択してください。

←、→を押すと、スタンプを「特大」、「大」、「中」、「小」の大きさ別に切り替えて表示します。(「特大スタンプ」は特大サイズのスタンプがある場合だけ表示できます。データフォルダから選択してください。)

3 **スタンプを選択→OK**

◎でスタンプを選択します。
画像内に選択したスタンプが表示されます。

4 **貼り付ける位置を決定→貼付**

◎でスタンプを貼り付ける位置を指定します。

別のスタンプを貼り付けるにはSUBを押してサブメニューを表示し、手順2～4を繰り返します。
ただし、21個以上のスタンプを貼り付けることはできません。
さらにスタンプを貼り付けたい場合は、確定を押して再度手順1からおこなってください。

クリアを押すと確定前のスタンプを1つずつ取り消すことができます。
取消を押すと確定前のスタンプをすべて取り消すことができます。

5 **確定**

保存するにはP152の手順4をご参照ください。
保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■お買い上げ時には、右記の大(4種類)、中(9種類)、小(25種類)のスタンプが用意されています。

〈例〉スタンプ大

〈例〉スタンプ中

〈例〉スタンプ小

画像にフレーム枠を貼り付ける

お買い上げ時はケータイサイズ用、壁紙サイズ用それぞれ6種類の中から選択できます。フレームの種類については、P147をご参照ください。また、EZwebからダウンロードしたデータを貼り付けることもできます。

1 **画像編集のサブメニュー(→P151)で「フレーム」を選択→OK**

2 **前へまたは次へでフレームを選択**

3 **画像の表示位置を指定→OK**

◎で表示位置を指定します。
保存するにはP152の手順4をご参照ください。
保存せずに続けて編集することもできます。

画像にテキストを貼り付ける

1 **画像編集のサブメニュー(→P151)で「テキスト」を選択→OK**

2 **文字サイズを選択→選択→テキストを入力→OK**

画像のサイズにより入力できる最大文字数が異なります。
文字サイズは、「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から選択できます。

3 **貼り付ける位置を決定→OK**

色変更を押すとテキストの色が白→赤→緑→水色→黒の順に切り替わります。
◎でテキストを貼り付ける位置を指定します。
保存するにはP152の手順4をご参照ください。
保存せずに続けて編集することもできます。

画像を回転する

1 **画像編集のサブメニュー（→P151）で「回転」を選択→OK**

［↶］：押すたびに画像が反時計回りに90度回転

［↷］：押すたびに画像が時計回りに90度回転

2 OK

保存するにはP152の手順4をご参照ください。保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

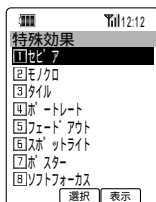
■回転で、はみだした画像部分は手順2を実行後、［◎］で確認できます。また、はみだした画像部分は切り取られることなく保存されます。

画像に特殊な加工をする

1 **画像編集のサブメニュー（→P151）で「特殊効果」を選択→OK**

<特殊効果選択画面>

2 **表示→前へまたは次へで特殊効果を選択**

3 選択

編集画面が表示されます。
右下のキーは選択した効果により異なります。詳しくはお知らせをご参照ください。
取消を押すと編集が取り消され特殊効果選択画面に戻ります。

4 OK

保存するにはP152の手順4をご参照ください。保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■特殊効果選択画面で効果を選択して選択を押しても設定できます。

■特殊効果について

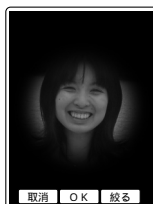
セピア	セピア色（古い写真のような色調）で編集できます。
モノクロ	白黒で編集できます。
タイル	縮小して同じ画像をタイルのように並べた編集をすることができます。
ポートレート	下記サンプル画像参照。
フェードアウト	下記サンプル画像参照。
スポットライト	下記サンプル画像参照。
ポスター	画像をポスターのようなタッチで編集できます。
ソフトフォーカス	画像を少しぼかしたようなタッチで編集できます。

■特殊効果編集画面のキー操作について

特殊効果	操作キー	備考
タイル	16枚、64枚、4枚	キーにしたがって複数枚表示されます。
ポートレート	絞る	3段階で調節できます。
フェードアウト	絞る	3段階で調節できます。
スポットライト	絞る	3段階で調節できます。
ポスター	中、強、弱	キーにしたがって色合いを調節できます。

〈例〉ポートレート

〈例〉フェードアウト

〈例〉スポットライト

画像を左右反転させる

1 **画像編集のサブメニュー（→P151）で「左右反転」を選択→OK**

切替を押して左右を反転させます。

2 OK

保存するにはP152の手順4をご参照ください。保存せずに続けて編集することもできます。

撮影した画像を元に戻す

撮影後に画像編集されたすべての編集を取り消すことができます。（連写撮影後の編集は除く）

1 **フォト撮影後のサブメニュー（→P151）で「編集一括キャンセル」を選択→OK**

2 **「YES」を選択→OK**

編集前の画像が表示されます。

静止画像を使ってスタンプ／フレーム／ランチャーアイコンを作成する

フォトフォルダの静止画像（JPEGデータ）を使って、画像に貼り付けて使えるスタンプ／フレームや、一覧画面などに表示するアイコンを作ることができます。

お知らせ

■下記の画像データはメッセージが表示され、スタンプ、フレーム、アイコンの作成ができません。
- 著作権のあるスタンプやキャラ文字、フレームが貼り付けられている画像データ
- 再生できないデータ
- 画像の縦横が34ドット未満のデータ

■画像サイズが横120×縦160ドット、横240×縦320ドット以外の画像データは、スタンプを作成できません。

■画像サイズが横80×縦86ドットより小さい画像データは、アイコンを作成できません。

■作成したスタンプ／フレームはPNG形式で、ランチャーアイコンはSLI形式で、スタンプ／フレーム／アイコンの各フォルダに新規保存されます。

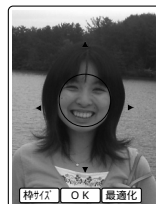
■静止画像データの各編集は、カメラ起動時以外にデータフォルダからデータを呼び出してサブメニューからおこなうこともできます。詳しくはP176をご参照ください。

■ スタンプを作成する場合

1 **フォト撮影前のサブメニュー（→P146）で「フォトフォルダへ」を選択→OK**

2 **フォルダを選択→選択**

3 **画像データを選択→SUB（アプリ）→「作成」を選択→OK**

4 **「スタンプ」を選択→OK**

5 **スタンプ枠を選択→選択**

最適化を押すと、画像の短い辺を枠に合わせて全体のサイズを変更します。
解除を押すと、元の画像に戻ります。
枠ｻｲｽﾞを押すと、押すたびに枠のサイズが中（59ドット）→小（34ドット）→大（95ドット）の順に切り替わります。最適化してから枠サイズを変更することもできます。

6 **画像位置を決定→OK**

（方向キー）で画像を動かして位置を決定します。

取消を押すと編集を取り消し手順5で再度スタンプ枠を選択できます。

7 **保存→タイトルを入力→OK**

■ フレームを作成する場合

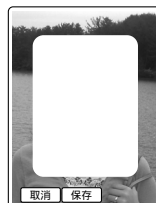
1 **「スタンプを作成する場合」の手順1〜3をおこなう。**

2 **「フレーム」を選択→OK**

3 **フレーム枠を選択→選択**

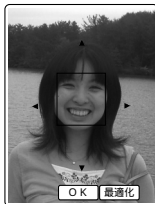
4 **OK**

取消を押すと編集を取り消し手順3で再度フレーム枠を選択できます。

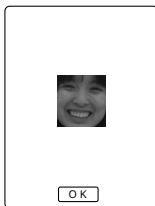
5 **保存→タイトルを入力→OK**

■ ランチャーアイコンを作成する場合

通常時のアイコン用画像と選択時のアイコン用画像を作成します。「スタンプを作成する場合」(→P155)の手順3で通常時のアイコンに使用する画像を選択してください。

1 **「スタンプを作成する場合」(→P155)の手順1〜3をおこなう**

2 **「アイコン」を選択→OK**

最適化を押すと、画像の短い辺を枠に合わせて全体のサイズを縮小します。
解除を押すと、元の画像に戻ります。

3 **画像位置を決定→OK**

で画像を動かして位置を決定します。

4 **OK→OK→フォルダを選択→選択**

5 **選択時のアイコンに使用する画像を選択→選択**

6 **画像位置を決定→OK**

で画像を動かして位置を決定します。最適化を押すと、画像の短い辺を枠に合わせて全体のサイズを縮小します。
取消を押すと、選択時の画像編集を取り消し、再度画像を選び直すことができます。

7 **保存→タイトルを入力→OK**

ムービーを編集する

ムービーデータを編集することができます。

〈例〉ムービーフォルダのデータを編集する場合

1 **ムービー撮影前のサブメニュー(→P146)で「ムービーフォルダへ」を選択→OK**

2 **フォルダを選択→選択**

3 **動画データを選択→SUB/アプリ→「編集」を選択→OK→「動画編集」を選択→OK**

サブメニューが表示されます。

項　目	概　要	ページ
アフレコ	メール用各モードで撮影したムービーに音声を追加したり、別の音声に差し替えることができます。	157
テロップ	メール用各モードで撮影したムービーに文字を付けることができます。	157
キャプチャ	ムービーの中の1場面を、1つの静止画像データとして保存することができます。	158
切り出し／カット	ビデオ用の各モードで撮影したムービーから、任意の部分を切り出すことができます。	158
動画変換	ビデオ用の各モードで撮影したムービーを、Eメールに添付できるサイズに縮小することができます。	159
チャプター	ビデオ用の各モードで撮影したムービーを、任意の部分で区切ることができます。	159

4 **ムービーを編集→保存→保存方法を選択→OK**

上書き保存　：保存を確認するメッセージが表示されるので、上書きしてよければ「YES」を選択してOKを押す。

新規保存　：タイトル編集画面が表示されるので、タイトルを変更してOKを押す。

お知らせ

■以下の場合、データフォルダのデータを消去する旨のメッセージが表示されます。
・空き容量が不足している場合
・データフォルダの保存可能件数を超えている場合

■以下のムービーデータは、メッセージが表示され、編集できません。
・著作権保護されているデータ
・再生できないデータ
・再生制限のあるデータ

■保護データまたは機能設定されているデータの場合、保存するときには新規保存となります。

■ムービーデータの各編集はカメラ起動時以外に、データフォルダからデータを呼び出してサブメニューからおこなうこともできます。詳しくはP176をご参照ください。

ムービーの音声を変更する

ボイスONで撮影した各メール用ムービーの音声を、新たに録音した音声に差し替えたり、ボイスOFFで撮影した各メール用ムービーに録音した音声を追加できます。

1 **編集のサブメニュー(→P156)で「アフレコ」を選択→[OK]**

2 **[録音]→[終了]**

録音が開始され、撮影したムービーが再生されます。
録音が終了するとメッセージが表示されます。

3 **[OK]**

音声を変更したムービーが再生されます。
再生終了後[添付]を押すとデータ保存後、データを添付したEメールが作成されます。[再生]を押すと、音声を変更したムービーを確認できます。

4 **再生終了後[保存]**

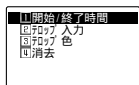
以降の操作はP156右側の手順4をご参照ください。

ムービーにテロップを設定する

1つの各メール用ムービーに4つまでのテロップを付けることができます。

1 **編集のサブメニュー(→P156)で「テロップ」を選択→[OK]**

[再生]を押すとムービーデータが再生されます。

2 **テロップ(1～4)を選択→[編集]**

<編集方法選択画面>

項　目	概　要	ページ
開始／終了時間	テロップの開始／終了時間を設定します。	右記
テロップ入力	テロップ表示の文字を入力します。	158
テロップ色	テロップの色を設定します。	158
消去	テロップを消去します。	158

3 **テロップを編集**

[再生]を押すと編集したテロップを確認することができます。

4 **[保存]**

以降の操作はP156右側の手順4をご参照ください。

開始／終了時間を設定する

1 **編集方法選択画面(→左記)で「開始/終了時間」を選択→[OK]**

2 **[▶]でムービーを再生→テロップ開始位置で[始点]→テロップ終了位置で[終点]**

開始時間を変更する場合は、[やり直し]を押します。
終了時間を変更する場合は、[クリア]を押して手順2をやり直します。

3 **挿入するテロップを選択→[選択]**

[方向キー]でテロップを選択し、[選択]で決定します。すでに設定されているテロップを選択した場合は、開始時間や終了時間が表示されます。

4 **テロップを入力→[OK]**

テロップの入力はP158をご参照ください。

5 **テロップ色を選択→[確定]**

テロップ色の選択はP158をご参照ください。
手順2～5を繰り返して、最大で4つまでのテロップを挿入できます。

6 **[確定]**

保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■テロップは最大4つまで挿入できます。1つのテロップ作成が終了するとテロップの始点と終点を設定する画面に戻りますので、手順2～5を繰り返してください。[確定]を押すとテロップが確定します。

■テロップを設定済みのムービーにテロップを追加挿入する場合は、始点／終点を設定する画面で[▶]を押し、テロップを挿入したいところまでムービーを再生させてから[始点]および[終点]を押してください。

■すでにテロップが設定されているムービーデータを選択した場合は、再生時にテロップも一緒に再生されます。

■他のテロップが表示されているときに[始点]を押した場合は、その時点からテロップが書き換えられ、初めに設定していたテロップの終了時間は[始点]が押された時間までに変更されます。

〈例〉テロップ1が00秒から05秒に設定されているときの3秒めで[始点]を押すと、テロップ1の再生時間は00秒から03秒に変更されます。

テロップを入力する

1 **編集方法選択画面(→P157)で「テロップ入力」を選択→OK**

2 **テロップを入力→OK**

全角で最大20文字(半角で最大40文字)入力できます。
入力文字数が半角18文字以内であれば、一度だけ改行を入力できます。
保存せずに続けて編集することもできます。

テロップの色を設定する

再生時に表示されるテロップの文字色や背景色を変えることができます。

1 **編集方法選択画面(→P157)で「テロップ色」を選択→OK**

2 **文字色と背景色を選択→確定**

で「文字色」または「背景色」を選択し、で色を選択します。色は「ブラック」、「ホワイト」、「イエロー」、「グリーン」、「ブルー」、「レッド」、「ピンク」の中から選択できます。
保存せずに続けて編集することもできます。

お知らせ

■テロップ背景色を、テロップごとに変更することはできません。最後に設定した背景色がすべてのテロップに設定されます。

■文字色や背景色を設定すると、ムービー再生時下記の文字色や背景色が変わります。

テロップを消去する

1 **編集方法選択画面(→P157)で「消去」を選択→OK**

2 **「1件消去」または「全件消去」を選択→OK**

「1件消去」を選択した場合は、操作はここで終わりです。

3 **「YES」を選択→OK**

好きな場面を静止画像として保存する

ムービーの1場面を、JPEG形式の静止画像として保存することができます。**(キャプチャ)**

1 **編集のサブメニュー(→P156)で「キャプチャ」を選択→OK**

2 **▶でムービーを再生→保存する場面でⅡ**

保存位置を変更したい場合は、やり直しを押します。

3 **保存→「YES」を選択→OK→タイトルを入力→OK**

本体またはminiSDカードのグラフィックフォルダに保存されます。

ムービーの一部分を切り出して保存する

各ビデオ用ムービーの一部分を切り出して、データを上書きまたは新規保存できます。

1 **編集のサブメニュー(→P156)で「切り出し/カット」を選択→OK**

2 **始点→終点**

切り出しの始点を変更したい場合は、やり直しを押します。
ムービーの途中から切り出す場合は、▶でムービーを再生させてから始点、終点を押します。

3 **「YES」を選択→OK**

以降の操作はP156右側の手順4をご参照ください。

お知らせ

■切り出し/カットをできる時間は次のとおりです。

S(ビデオ用)	5分
M(ビデオ用)	
L(ビデオ用)	3分

カメラを使う

ビデオ用のムービーを添付可能なサイズに縮小する

保存する部分(15秒以内)を指定して保存します。Lビデオ用およびMビデオ用のムービーはMメール用に、Sビデオ用のムービーはSメール用に変換されます。

1 **編集のサブメニュー(→P156)で「動画変換」を選択→OK**

2 **始点→終点**

切り出しの始点を変更したい場合は、やり直しを押します。
ムービーの途中から切り出す場合は、▶でムービーを再生させてから始点、終点を押します。

3 **「YES」を選択→OK→再生後にムービーのタイトルを入力→OK**

ビデオ用のムービーを場面ごとに区切る

各ビデオ用のムービーを場面ごとに区切って保存することができます。設定すると区切りをつけた部分からの再生が可能になります。**(チャプター)**

1 **編集のサブメニュー(→P156)で「チャプター」を選択→OK**

2 **登録**

3 **▶でムービーを再生→チェック**

ムービーを区切る部分でチェックを押します。
区切りを変更したい場合は、クリアを押します。

4 **タイトルを入力→OK**

5 **確定**

保存せずに続けて編集する場合は、手順2〜5をご参照ください。

6 **保存→「YES」を選択→OK**

お知らせ

■チャプターの区切りはⅡを押してからチェックを押しても設定できます。

■チャプター一覧画面で編集した項目を選択して解除を押すと、設定したチャプターを解除できます。

■チャプターを、最大で100件のムービーに設定することができます。

カメラ機能の初期値について

カメラ機能には、カメラを終了しても設定が保持されるものとカメラを終了すると初期値に戻るものがあります。

■ カメラを終了しても設定が保持される機能

機能名	初期値	ページ
拡大表示	拡大表示	144
フォトサイズ※1	壁紙サイズ	147
日付スタンプ※1	OFF	149
シャッター音	カシャ(フォト)、ピピッ(ムービー)	149
録画モード※2	M(メール用)	150
録画時間※2	5秒	150
プレイヤーデザイン※2	ON、シンプル	150
情報表示	ON	150
フォト画質※1	ノーマルモード	149

※1 フォト撮影時のみの機能
※2 ムービー撮影時のみの機能

■ カメラを終了すると初期値に戻る機能

機能名	初期値	ページ
ズーム	ズーム±0	142
明るさ調整	オート	142
ホワイトバランス調整	オート	142
ライト/フラッシュ設定	フラッシュAUTO(フォト)、ライトOFF(ムービー)	143
ディスプレイ切替	メインディスプレイ	144
フレーム	OFF	147
特殊効果	OFF	147
セルフタイマーON(セルフタイマーOFF)※3	セルフタイマーOFF	148
連写モード※1	OFF	148
シーンセレクト※1	OFF	149
ライト点灯時間	1分	149
ボイスOFF(ボイスON)※2※3	ボイスON	149
フェード設定※2	OFF	150
保存先選択※3	フォトフォルダ(ムービーフォルダ)	151

※1 フォト撮影時のみの機能
※2 ムービー撮影時のみの機能
※3 1回の撮影で設定が解除され、初期値に戻る

EZweb(インターネット)を使う

EZweb(インターネット)のご利用には、EZweb(インターネット)のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になる前には、初めに必ず初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合は、P35をご確認ください。
※本文中はEZweb(インターネット)をEZwebと表記しています。

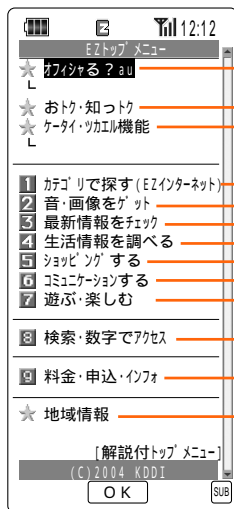
韓国では、EZwebが利用できます。EZwebへのご加入および初期設定は、日本でおこなってください。

EZweb(インターネット)にアクセスする

EZトップメニューを表示する

EZトップメニューでは、「音・画像をゲット」、「最新情報をチェック」、「生活情報を調べる」、「ショッピングする」、「コミュニケーションする」、「遊ぶ・楽しむ」といった生活に密着したカテゴリーがあり、ほしい情報にアクセスしやすくなっています。

1 **待受中に[E] → EZメニュー(→P165)で「トップメニュー」を選択→[選択]**

EZブラウザが起動し、EZサーバへの接続が完了すると、EZトップメニューが表示されます。
各項目を選択して[OK]を押すと、情報サイトにアクセスすることができます。

<トップメニュー>

お知らせ

■画面表示までしばらく時間のかかることがあります。
■通信料金は通常の音声通話料・データ通信料とは異なるEZweb専用の料金が適用されます。
接続時間に関係なく、送受信したデータ量に応じて課金されるシステムです。
詳しくは、各auのカタログや料金表などをご参照ください。
■エリア設定(→P59)を「日本」「韓国」以外に設定した場合、動作上の制約が発生します。
■EZwebはインターネットを利用したサービスです。インターネット上のコンテンツには、一部の方に不快感を与えるものも存在します。本サービスによる検索の結果、このようなデータがリンクされたり、参照されたりすることも予想されます。ご利用に関してはご注意いただきますようお願いいたします。
■画面のレイアウトや表示内容はひとつの例を示しており、変更される場合があります。
■EZwebの情報サイトの中には、内容によっては通話料金がかかるものがあります。

■EZwebでご利用いただけるメニューおよびその情報につきましては、情報提供をおこなう企業、団体の責任に基づき提供をさせていただいておりますので、ご了承ください。

■当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

■提供されるメニューにはインターネットを経由しているものがあり、混雑などにより情報の取得に時間がかかる場合があります。その際、お客様のご契約内容によっては、データ量に応じた通信料金（EZweb通信料金）が必要となる場合がありますのでご了承ください。

■情報サイトによっては、表示に数分かかることがあります。このときA5505SAの操作ができなくなることがありますが表示されるまでお待ちください。この間、別の操作を必要とされる場合は、電源を長押し（約1秒以上）して電源をOFFにし、再度電源をONにすることで操作可能になります。なお、この場合は表示中のコンテンツは破棄されますのでご了承ください。

■A5505SAは、EZアプリ（Java™）に対応しておりません。

ブラウジングとブラウザ履歴について

EZブラウザを起動させ、EZwebに接続して情報を閲覧している状態を「ブラウジング」といいます。
EZwebでは、すべての情報はEZサーバを通して供給されており、A5505SAで情報を閲覧しているときは、EZサーバから受信した情報を一時的にA5505SA内のメモリに記録して表示しています。これを「ブラウザ履歴（キャッシュ内情報）」といいます。
A5505SA内のメモリには常に新しい情報が記録されるため、メモリ範囲を超える情報を受信すると、古い情報から自動的に消去されます。EZブラウザを起動し、すでに見たことのある情報を選択したとき、そのサイトのキャッシュ内情報がA5505SAのメモリに残っていると、EZサーバに接続せずに、メモリから情報を呼び出します。このため、同じ情報を繰り返し確認したいときには、通信料がかからずに呼び出すことができます。
情報サイトなどの新しい情報がEZサーバ内に入ってきているのに、A5505SAのメモリ内に前回の情報が残っていると、EZブラウザはEZサーバに接続せずにA5505SAのメモリ内から古い情報を呼び出してしまう場合があります。新しい情報を見たいときは、「ブラウザ履歴クリア」（→P169）または「ページ更新」（→P169）をおこなってA5505SA内のメモリの情報を消去してから、再度見たい情報を選択してください。

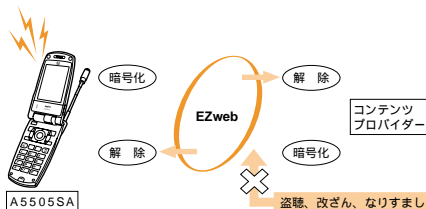
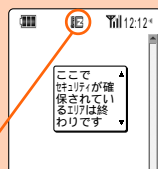
ご注意

■「初期設定」以外の接続失敗時には接続料金がかかります。

お知らせ

■EZブラウザをご利用中は、Eメールキーを押してEメールを起動することはできません。

SSL/TLSについて

EZweb対応携帯電話から特別な操作なしに、SSL/TLS対応サイト（SSL/TLSページ）を表示できます。
SSL（Secure Sockets Layer）とTLS（Transport Layer Security）は、データを暗号化して送受信するためのプロトコルです。SSL/TLSページではデータを暗号化することで、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から守ります。たとえばインターネット上で買い物をし、代金の支払いのためにクレジットカード番号を自分の携帯電話から店舗に送るとき、カード番号が送信中に他人に盗まれないようにするためなどに使用されます。

当社および当社が指定する認証機関は、お客様に対しSSL（Secure Sockets Layer）/TLS（Transport Layer Security）通信の安全性に関し何ら保証をおこなうものではなく、お客様はご自身の判断と責任においてSSL/TLS通信を利用するものとします。
認証会社：VeriSign,Inc/Entrust.net/RSA Data Security,Inc./GTE Corporation

音や画像などをダウンロードする

EZwebには、音声や画像などのデータをダウンロードできる情報サイトが数多くあります。ダウンロードしたデータはデータフォルダに保存して、お好みに合わせて利用できます。

1 **EZwebのダウンロードサイトにアクセスする**

アクセス方法についてはP160をご参照ください。

2 **ダウンロードするデータを選択**

3 実行

ダウンロードが開始されます。
ダウンロードが完了すると、自動的に画面が切り替わります。
再生を押すとダウンロードしたデータが再生されます。
以降の操作はP173をご参照ください。

お知らせ

■データフォルダ内のデータは、機種変更、故障修理等によるau電話の交換の際、当該データが有料または無料であるかを問わず、引き継がれません。

EZムービーを使う

A5505SAでは、情報サイトにあるEZムービーをご覧になることができます。動画の再生方法には動画の種類によって「ダウンロード再生」と「ショートストリーミング再生」があります。再生方法は、自動的に選択されます。

〈例〉ショートストリーミング再生の場合

1 **EZwebの情報サイトにアクセスする**

アクセス方法についてはP160をご参照ください。

2 **コンテンツを選択→OK**

3 **選択した動画が自動的にダウンロード後再生される**

OKを押すとショートストリーミング再生が終了します。

お知らせ

■再生回数や再生期間に期限がある場合は、ダウンロード終了後再生直前にメッセージが表示されます。

■ショートストリーミング再生の場合、データフォルダにデータが保存されません。

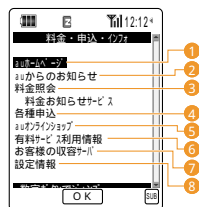
■添付データの再生設定（→P170）が「再生する」に設定されていないと、EZムービーをダウンロードすることができません。

■情報サイトにより操作方法が異なります。表示される動画の指示にしたがって操作してください。

料金・申込・インフォを使う

EZwebにアクセスして、当月ご利用いただいた通話料金など（料金は目安です）や過去の料金請求額等の照会ができます。
また、料金プランやオプションサービスの変更など、さまざまなお申し込みをすることができます。

1 **EZトップメニュー（→P160）で「料金・申込・インフォ」を選択→OK**

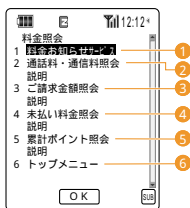
料金・申込・インフォメニューが表示されます。

<料金・申込・インフォメニュー>
（画面は一例です）

❶各auから耳寄りな情報などをお知らせします。
❷メンテナンス情報などの重要なお知らせが含まれています。頻繁に内容を確認してください。
❸当月のご利用通話料等（料金は目安です）や過去の料金請求額などを照会することができます。（→P163）
❹料金プランやオプションサービスの変更など、さまざまなお申し込みをすることができます。（→P163）
❺携帯電話のオプション品を購入もしくは、ポイントで交換することができます。
❻お客様が購入されている有料情報サービスのリストや料金などが確認できます。また、有料情報サービスをご利用の際に必要なEZパスワードやプレミアムEZパスワードの登録、変更ができます。
❼お客様が収容されているサーバを表示します。
❽お客様を識別するためのID番号（サブスクライバID）を表示します。

お知らせ

■EZパスワード、プレミアムEZパスワードについては、P33をご参照ください。

料金照会をする

1 **料金・申込・インフォメニュー(→P162)で「料金照会」を選択→OK**

(画面は一例です)

❶料金お知らせサービスの新規お申し込み、料金照会やサービス内容の変更、サービスについての説明が表示されます。
❷当月の通話料・通信料が表示されます。
❸当月を含む過去6カ月分のご請求金額が表示されます。
❹まだお支払いいただいていない料金の合計が表示されます。
❺お客様がご利用できるポイントの累計が表示されます。
❻EZトップメニュー(→P160)に戻ります。

各項目の「説明」を選択して説明を押すと、各項目の説明が表示されます。なお、各項目で表示される金額、料金は目安です。

2 **項目を選択→OK**

お知らせ

■照会内容は、ご契約いただいた各auによって異なります。詳しい内容につきましては、各auにお問い合わせください。

各種申込をおこなう

1 **料金・申込・インフォメニュー(→P162)で「各種申込」を選択→OK**

2 **暗証番号の入力欄を選択→入力→暗証番号を入力→OK**

3 **「送信」を選択→OK**

各種申込画面が表示され、各サービスの変更などの操作がおこなえます。

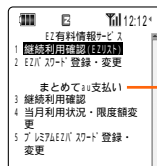
ご注意

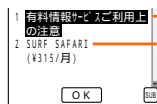
■暗証番号(→P33)のお取扱いには十分にご注意ください。

■複数の申し込みを続けておこなっている場合は、申し込みを完了する前に何らかの理由で通信が切断されると、すべての申し込みが無効になります。

EZリストを確認する

お客様が購入されている有料情報サービスのリストを確認できます。

1 **料金・申込・インフォメニュー(→P162)で「有料サービス利用情報」を選択 →OK**

EZwebのメニューからお客様が入会されているEZweb有料情報サービス(まとめてau支払い利用の商品購入を含みます)等の内容をご確認いただけます。

2 **「継続利用確認(EZリスト)」を選択→OK**

(画面は一例です)

お客様が現在購入されている有料情報が表示されます。(表示は一例です)

有料情報サービスご利用上の注意事項を閲覧できます。

EZパスワードを登録／変更する

EZ有料情報サービスをご利用になるためのEZパスワード（4桁の数字）を登録／変更します。

EZパスワードを登録する

1 料金・申込・インフォメニュー（→P162）で「有料サービス利用情報」を選択→OK
2 「EZパスワード登録・変更」を選択→OK
3 ◎で画面をスクロールさせ、「承諾する」を選択→OK
4 EZパスワードの入力欄を選択→入力→EZパスワードを入力→OK
5 確認のためのEZパスワードの入力欄を選択→入力→手順4と同じパスワードを入力→OK
6 「OK」を選択→OK→OK

EZパスワードを新規に登録した場合は、登録完了画面に注意事項が表示されます。

EZパスワードを変更する

1 料金・申込・インフォメニュー（→P162）で「有料サービス利用情報」を選択→OK
2 「EZパスワード登録・変更」を選択→OK
3 入力欄を選択→入力
4 登録済みのEZパスワードを入力→OK→「OK」を選択→OK

以降の操作はEZパスワード登録の手順4〜6と同様です。（→上記）

ご注意

■EZパスワード（→P33）のお取扱いには十分にご注意ください。

お知らせ

■EZパスワードの登録または変更をおこなう際は、同じパスワードを2回入力する必要があります。1回目に入力した内容と2回目の内容が違っている場合は、エラーが表示されますので、最初から入力し直してください。

カンタンアクセスを使う

アクセス番号を入力して、閲覧したいコンテンツにダイレクトにアクセスできます。

EZトップメニューから

EZトップメニューから「検索・数字でアクセス」→「カンタンアクセス」を選択し、サイトの番号を入力する方法です。

1 EZトップメニュー（→P160）で「検索・数字でアクセス」を選択→OK→「カンタンアクセス」を選択→OK
2 「番号入力」を選択→OK

「カンタンアクセスとは」を選択すると、アクセス番号に関する説明が表示されます。
「ご利用上の注意」を選択すると、サイトや情報のご利用に関する注意事項が表示されます。

3 番号の入力欄を選択→入力→サイトの番号を入力→OK→「OK」を選択→OK
4 アクセス方法を選択→OK

アクセス番号を間違えた場合は、エラーが表示されます。

待受画面から

待受画面で直接サイトの番号を入力する方法です。

1 待受画面でアクセス番号を入力→E
2 「YES」を選択→OK
3 カンタンアクセス画面（→上記）でアクセス方法を選択→OK

アクセス番号を間違えた場合は、エラーが表示されます。

EZメニュー

EZメニューを表示する

1 待受中に[EZ]

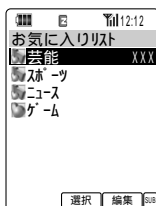
EZメニューが表示されます。

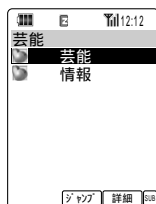
＜EZメニュー＞

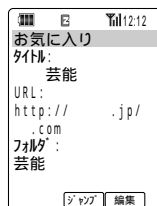
お気に入りリストを使う

あらかじめお気に入りのサイトのURLを登録しておき、あとから呼び出すことができます。お気に入り1件につきタイトル（100文字以内）とURL（1024文字以内）を最大100件登録でき、最大9つのフォルダに分けて管理することができます。

お気に入りリストを表示させる

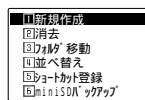
1 EZメニュー（→上記）で「お気に入りリスト」を選択→[選択]

＜お気に入りリスト画面＞

2 フォルダを選択→[選択]

＜フォルダ内一覧画面＞

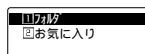
3 お気に入りを選択→[詳細]

＜お気に入り詳細画面＞

お気に入りリストのメニューを表示する

1 お気に入りリスト画面またはフォルダ内一覧画面（→左記）で[SUB]

お気に入りリストのメニューが表示されます。

項　目	概　要	ページ
新規作成	お気に入りの新規登録、フォルダの作成をおこないます。	166
消去	登録されているお気に入りを消去します。	－
フォルダ移動	フォルダに登録されていないお気に入りをフォルダに移動します。フォルダに登録されているお気に入りを別のフォルダに移動することもできます。	167
並べ替え	お気に入りリストのフォルダやリストの順番を並べ替えます。	167
ショートカット登録	EZweb接続中に[1]～[9]を長押し（約1秒以上）すると、その番号に登録されているお気に入りのURLへアクセスできるようにします。	167
miniSDバックアップ	お気に入りをminiSDカードに保存したり、miniSDカードに保存されているお気に入りを読み込みます。	193

お気に入りを登録する

1 お気に入りリストのメニュー(→P165)で「新規作成」を選択→ OK

<作成方法選択画面>

2 「お気に入り」を選択→ OK

タイトル、URLはどちらからでも入力できます。

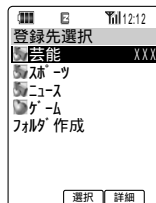
3 タイトルの入力欄を選択→ 選択 →タイトルを入力→ OK

タイトルは全角で最大50文字(半角で最大100文字)入力できます。

4 URLの入力欄を選択→ 選択 →URLを入力→ OK

URLは半角で最大1024文字入力できます。

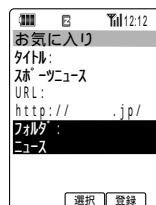
5 フォルダ選択欄を選択→ 選択

お気に入りをフォルダに登録しない場合は、登録 を押すと登録が完了します。

<登録先選択画面>

すでにあるフォルダに登録する場合

6 登録するフォルダを選択→ 選択

<お気に入り登録画面>

7 登録

フォルダを作成して登録する場合

6 「フォルダ作成」を選択→ 選択

7 フォルダ名を入力→ OK

フォルダ名は全角で最大6文字(半角で最大12文字)入力できます。

8 登録

お知らせ

■情報サイトを表示中に SUB を押してお気に入りに登録することもできます。(→P169)

■お気に入りを100件登録済みの場合は、手順1をおこなうとメッセージが表示されます。画面の指示にしたがって不要なお気に入りを削除してから登録してください。

フォルダを新規作成する

お気に入りリスト画面から、フォルダを新規に作成することができます。

1 作成方法選択画面(→左記)で「フォルダ」を選択→ OK

2 フォルダ名を入力→ OK

フォルダ名は全角で最大6文字(半角で最大12文字)入力できます。

フォルダ名またはお気に入りを編集する

フォルダ名を変更したり、お気に入りのタイトルやURLなどを変更することができます。

フォルダ名を編集する

1 お気に入りリスト画面(→P165)で 編集

フォルダ名を編集できます。

お気に入りを編集する

1 お気に入り詳細画面(→P165)で 編集

お気に入りのタイトル、URL、登録先を編集できます。

お気に入りにアクセスする

1 **フォルダ内一覧画面(→P165)またはお気に入り詳細画面(→P165)で、表示させたいお気に入りを選択→[ｼﾞｬﾝﾌﾟ]**

選択したお気に入りのURLへアクセスが開始され、情報サイトが表示されます。

お気に入りを別のフォルダへ移動する

フォルダに登録されているお気に入りを別のフォルダへ移動したり、フォルダに未登録のお気に入りをフォルダに登録することができます。

1 **お気に入りリストのメニュー(→P165)で「フォルダ移動」を選択→[OK]**

2 **移動方法を選択→[OK]**

「1件移動」、「選択移動」、「全件移動」から選択します。
フォルダ内一覧画面(→P165)から全件移動する場合は、「フォルダ内全件移動」を選択します。

■「1件移動」または「全件移動」の場合

3 **移動先のフォルダを選択→[選択]**

■「選択移動」の場合

3 **移動するお気に入りを選択→[選択]→[実行]**

先頭のアイコンが□→■に変わり、[解除]および[実行]が表示されます。選択を解除する場合は、[解除]を押します。

4 **移動先のフォルダを選択→[選択]**

お知らせ

■移動先で「フォルダなし」と「フォルダ作成」を選択することができます。

お気に入りリストの順番を並べ替える

お気に入りリスト画面のフォルダまたはお気に入りの順番を変更することができます。

1 **お気に入りリストのメニュー(→P165)で「並べ替え」を選択→[OK]**

2 **並べ替えるフォルダまたはお気に入りを選択→[選択]**

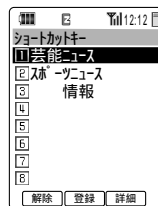
3 **移動先を選択→[確定]**

4 **[保存]**

ショートカットを使う

[1]～[9]に対応するお気に入りを登録して、EZweb接続中に長押し(約1秒以上)すると登録先にアクセスできるようにします。

ショートカットを登録する

1 **お気に入りリストのメニュー(→P165)で「ショートカット登録」を選択→[OK]**

<ショートカット一覧画面>

2 **登録先の番号を選択→[登録]**

未登録の番号を選択します。
登録済みの番号を選択して[登録]を押した場合は、登録内容を再指定できます。

3 **登録するお気に入りを選択→[詳細]**

お気に入りリスト画面(→P165)またはフォルダ内一覧画面(→P165)からお気に入りを選択します。

4 **[選択]**

ショートカットの登録内容を解除する

1 ショートカット一覧画面(→P167)で［解除］

2 「1件解除」または「全件解除」を選択→［OK］

URLを指定して情報サイトを表示させる

URLを入力して、見たい情報を表示させることができます。

1 EZメニュー(→P165)で「URLダイレクト入力」を選択→［選択］

2 URLの入力欄を選択→［入力］→URLを入力→［OK］

半角で最大1000文字入力することができます。

3 「OK」を選択→［OK］

入力したURLへのアクセスが開始され、情報サイトが表示されます。

前回最後に見た画面を表示させる

前回最後に表示させた画面を再度表示させることができます。A5505SAのメモリ(キャッシュ)に情報が残っていない場合は、EZトップメニューが表示されます。

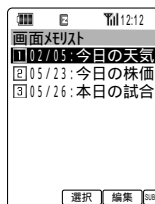
1 EZメニュー(→P165)で「前回画面表示」を選択→［選択］

前回最後に見た画面が表示されます。

画面メモを表示／編集する

表示中の情報サイトの画面を登録した画面メモを表示させたり、修正／削除することができます。保存した内容を最新のものに更新することもできます。
画面メモの登録方法は、P170をご参照ください。

画面メモを表示させる

1 EZメニュー(→P165)で「画面メモリスト」を選択→［選択］

<画面メモリスト画面>

2 画面メモを選択→［選択］

選択した画面メモが表示されます。

画面メモのタイトルを編集する

1 画面メモリスト画面(→上記)で編集したい画面メモリストを選択 →［編集］

2 タイトルを編集→［OK］

タイトルは全角で最大25文字(半角で最大50文字)入力できます。

お知らせ

■タイトルを入力せずに画面メモを登録することはできません。

画面メモを更新する

1 画面メモリスト画面(→上記)から更新したい画面メモリストを選択→［SUB アプリ］

2 「画面メモ更新」を選択→［OK］

3 「YES」を選択→［OK］

画面メモが更新され、情報サイトの画面が表示されます。

お知らせ

■画面メモを消去するには、画面メモリスト画面(→上記)から［SUB アプリ］を押し、「消去」を選択して［OK］を押します。「1件消去」を選択して［OK］を押すと、選択した画面メモが1件消去されます。
「全件消去」を選択して［OK］を押すと、ロックNo.入力画面が表示されます。ロックNo.を入力し「YES」を選択して［OK］を押すと、画面メモが全件消去されます。

キャッシュ内情報を消去する

A5505SAのメモリ(キャッシュ)に保存されているブラウザの履歴をすべて消去します。

1 EZメニュー(→P165)で「ブラウザ履歴クリア」を選択→選択

2 「YES」を選択→OK

SANYOケータイプラネットにアクセスする

便利な辞書などのオリジナルコンテンツをダウンロードできるSANYOケータイプラネットにアクセスします。

1 EZメニュー(→P165)で「ケータイプラネット」を選択→選択

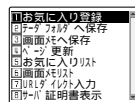
アクセスが開始され、情報サイトが表示されます。

お知らせ

■お買い上げ時は、Eを長押し(約1秒以上)しても、SANYOケータイプラネットにアクセスできます。

ブラウザメニュー

1 情報サイトを表示中にSUB

ブラウザメニューが表示されます。

<ブラウザメニュー>

項目	概要	ページ
お気に入り登録	表示している情報サイトをお気に入りリストに登録します。	下記
データフォルダへ保存	ブラウジング中に表示される画像などをデータフォルダに保存します。	170
画面メモへ保存	表示中に情報サイトをそのまま画面メモとして保存します。	170
ページ更新	サーバに接続して、表示中の画面を最新状態に更新します。	−
お気に入りリスト	お気に入りリストに登録済みの内容を表示します。EZメニューの「お気に入りリスト」と同じです。	165
画面メモリスト	画面メモとして保存した内容を表示します。EZメニューの「画面メモリスト」と同じです。	168
URLダイレクト入力	お好きな情報サイトのURLを入力し、接続します。EZメニューの「URLダイレクト入力」と同じです。	168
サーバ証明書表示	表示中の情報サイトのサーバの証明書を確認できます。	−

表示中のサイトをお気に入りリストに登録する

表示中の情報サイトをお気に入りリストに登録できます。登録時にはタイトルやURLを変更することができます。お気に入りリストの編集方法はP166をご参照ください。

1 ブラウザメニュー(→上記)で「お気に入り登録」を選択→OK

2 タイトル、フォルダを設定(→P166)

3 登録

お知らせ

■情報サイトによっては、お気に入りリストに登録できないことがあります。

データを保存する

情報サイトのデータをデータフォルダに保存して、A5505SAの各機能で利用できます。データフォルダについてはP173をご参照ください。

1 **ブラウザメニュー(→P169)で「データフォルダへ保存」を選択→OK**

2 **保存**

保存できるデータが複数ある場合は、次へを押して保存したいデータを表示させてから保存を押します。

お知らせ

■データフォルダに空き容量がない場合は、不要なデータを消去してから新しいデータを保存してください。(→P305)

画面メモを保存する

表示中の情報サイトを、画面メモとして10件または50KBまで保存することができます。保存されるのは、タイトル、保存日時、添付データです。タイトルは保存時に変更することもできます。

画面メモリストの編集方法はP168をご参照ください。

1 **ブラウザメニュー(→P169)で「画面メモへ保存」を選択→OK**

2 **タイトルを変更する(→P168)**

変更しない場合は手順3へ進みます。

3 **OK**

お知らせ

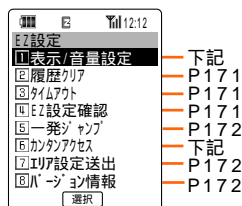
■著作権保護されたデータ、サポートされていないデータが画面メモに含まれている場合は、そのデータを除いて保存されます。

EZ設定

1 **EZメニュー(→P165)で「設定」を選択→選択**

EZ設定画面が表示されます。

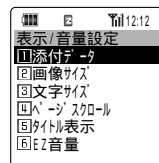
＜EZ設定画面＞

お知らせ

■カンタンアクセスについて
カンタンアクセスはすでに入力済みです。設定を変更するとカンタンアクセス(→P164)がご利用できなくなります。
お買い上げ時には下記のURLが設定されています。
http://number.ezweb.ne.jp/nads/select.jsp?num=

ブラウジング中の画面表示や音量を設定する

添付データ再生を設定する

ブラウジング中にページに含まれている画像などの添付データを読み込んで再生するかしないかを設定できます。

1 **EZ設定画面(→上記)で「表示/音量設定」を選択→選択**

＜表示/音量設定画面＞

2 **「添付データ」を選択→選択**

3 **「再生する」または「再生しない」を選択→設定**

ご注意

■添付データの再生設定を「再生しない」に設定すると、EZ「着うた™」とEZムービーはダウンロードすることができません。

画像サイズを設定する

1 **表示／音量設定画面(→P170)で「画像サイズ」を選択→選択**

2 **画像サイズを選択→設定**

画像サイズは「標準」、「拡大」から選択します。ブラウジング中に を長押し(約1秒以上)してページに含まれている画像の表示サイズを切り替えることができます。

文字サイズを設定する

1 **表示／音量設定画面(→P170)で「文字サイズ」を選択→選択**

2 **文字サイズを選択→設定**

文字サイズは「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から選択します。

スクロール量を設定する

ブラウジング中に を長押し(約1秒以上)した場合は、1行単位／1ページ単位のどちらでスクロールさせるかを設定できます。

1 **表示／音量設定画面(→P170)で「ページスクロール」を選択→選択**

2 **「1行」または「1ページ」を選択→設定**

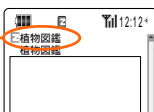
タイトルを表示させる

情報サイトのタイトルを表示するかしないかを設定できます。

1 **表示／音量設定画面(→P170)で「タイトル表示」を選択→選択**

2 **「表示する」または「表示しない」を選択→設定**

お知らせ

■「表示する」に設定した場合は、右のような画面表示になります。情報サイトによってはタイトルが表示されない場合もあります。

タイトル表示

音量を設定する

ブラウザで再生される音データの音量を、OFF、LEVEL1～5の間で設定できます。

1 **表示／音量設定画面(→P170)で「EZ音量」を選択→選択**

2 **で音量を選択→設定**

表示したサイトの履歴をクリアするかどうかを設定する

ブラウジング終了後、サイトの履歴を自動的にクリアするかしないかを設定できます。

1 **EZ設定画面(→P170)で「履歴クリア」を選択→選択**

2 **「自動設定する」または「自動設定しない」を選択→設定**

接続のタイムアウト時間を設定する

サイトへの接続を待つ時間を30秒または60秒に設定できます。設定時間内に接続できなかった場合は、自動的に切断されます。

1 **EZ設定画面(→P170)で「タイムアウト」を選択→選択**

2 **「30秒」または「60秒」を選択→設定**

EZ設定を確認する

初期設定(→P35)で設定されたEZサーバのドメイン名を確認できます。

1 **EZ設定画面(→P170)で「EZ設定確認」を選択→選択**

ドメイン名が表示されます。

一発ジャンプ設定を変更する

簡単な操作でお好きな情報サイトを呼び出すことができます。**(一発ジャンプ)**

1 **EZ設定画面(→P170)から「一発ジャンプ」を選択→[選択]**

2 **[変更]**

3 **設定方法を選択→[選択]**

SANYOケータイプラネット：三洋オリジナルサイトへ接続する
お気に入り選択：お気に入りリストから選択する
手動設定：URLとタイトルを入力して設定する

「お気に入り選択」の場合

4 **情報サイトを選択→[詳細]→[選択]**

フォルダを選択→[選択]を押してお気に入りを登録することもできます。

「手動設定」の場合

4 **URLを入力→[OK]→タイトルを入力→[OK]**

URLは半角で最大1024文字、タイトルは全角で最大50文字(半角で最大100文字)入力できます。

一発ジャンプ設定されたURLに簡単にアクセスする

1 **待受中またはブラウジング中に[E]を長押し(約1秒以上)**

情報サイトにアクセスし、画面が表示されます。

お知らせ

■お買い上げ時は「SANYOケータイプラネット」が設定されています。

エリア(国)を表すコードを送信する

EZwebを利用するときに、エリア(国)を表すコードを送信するかしないかを設定できます。

1 **EZ設定画面(→P170)で「エリア設定送出」を選択→[選択]**

2 **「送出する」または「送出しない」を選択→[設定]**

バージョン情報を表示する

A5505SAに搭載されているEZブラウザのバージョン、およびSSL/TLS(→P161)対応ページに接続する際に必要な認証情報を確認できます。

1 **EZ設定画面(→P170)で「バージョン情報」を選択→[選択]**

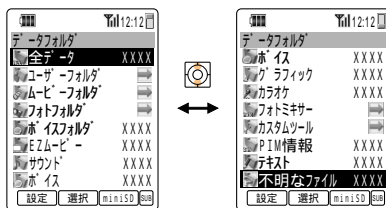
2 **[◎]で認証情報を選択→[OK]**

選択した項目の情報が表示されます。

データフォルダを操作する

EZwebの情報サイトからダウンロードしたデータをA5505SAの各機能で利用できるように登録することができます。なお、お買い上げ時は、データフォルダ内にデータがございません(PRLデータを除く)ので、ダウンロード(→P162)のほか、Eメール(→P75)、データ転送(→P186)、miniSDカード(→P189)を利用し、データフォルダにデータを保存するか、A5505SAで撮影したフォト、ムービーやアドレス帳などを保存してから各操作をおこなってください。

1 **メインメニュー→「データフォルダ」を選択→選択**

データフォルダ画面が表示されます。
データの種類ごとにフォルダが分かれて保存されます。
データがあるフォルダのみ表示します。ただし、全データ、ユーザーフォルダはデータがなくても表示されます。

<フォルダ一覧画面>

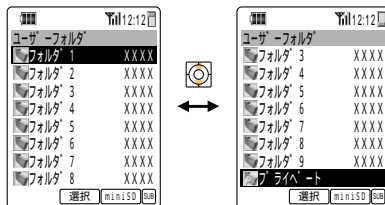
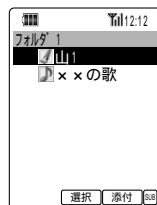
➡が表示されているフォルダはサブフォルダが存在します。
着信などで画像編集(→P151)やスタンプ/フレーム/ランチャーアイコン作成(→P155)が中断された場合は、着信などが終了後、データフォルダを表示すると編集中のデータが保存されたという旨のメッセージを表示してお知らせします。ただし、編集画面であっても変更前に中断した場合は、メッセージは表示されません。

2 **「ユーザーフォルダ」を選択→選択**

<サブフォルダ一覧画面>

3 **フォルダを選択→選択**

<データ一覧画面>

お知らせ

- データフォルダに保存できる最大データ量は約10MB以下または1024件以下です。
- 何らかの理由で携帯電話を取り替えられた場合は、データフォルダ内のデータを引き継ぐことはできません。
- 通話中はデータフォルダの操作ができません。
- miniSDを押すと、miniSDデータフォルダが表示されます。
- プライベートフォルダのデータは、ロックNo.を入力しないと表示できません。音声着信やEメール受信などに登録する場合にも(→P252)、ロックNo.の入力画面が表示されます。他人に知られたくないデータを保存するときに使います。

保存フォルダのデータ種類について

保存フォルダとデータ種類との関係は以下のとおりです。

フォルダ名		サブフォルダ名		データ種類	
	全データ			—	全種類(プライベート、装飾データ、PRLデータフォルダのデータを除く)
	ユーザーフォルダ		フォルダ1～9	—	任意のデータ
			プライベート	—	任意のデータ
	ムービーフォルダ		全ムービー		A5505SAのカメラで撮影したムービー(Sメール用)(GPS情報あり)
					A5505SAのカメラで撮影したムービー(Mメール用)(GPS情報あり)
			日付フォルダ		A5505SAのカメラで撮影したムービー(Sビデオ用)(GPS情報あり)
					A5505SAのカメラで撮影したムービー(Mビデオ用)(GPS情報あり)
			過去フォルダ		A5505SAのカメラで撮影したムービー(Lビデオ用)(GPS情報あり)
	フォトフォルダ		全フォト		A5505SAのカメラで撮影したフォト(GPS情報あり)
			日付フォルダ		A5505SAのカメラのVGAサイズ、メガピクセルサイズで撮影したフォト(GPS情報あり)
			過去フォルダ		
	ボイスフォルダ				A5505SAで録音したボイスデータ
					ボイスレコーダ
	EZムービー				動画(GPS情報あり)
	サウンド				メロディ、メロディ&ボイス
					EZ「着うた™」
					アニメ&メロディ、アニメ&ボイス、アニメ&ボイス&メロディ
	ボイス				ボイス
					通話音声メモ
					簡易留守メモ
	グラフィック				ピクチャ(GPS情報あり)
					VGAサイズ以上のピクチャ(GPS情報あり)
					アニメ
	カラオケ				テキスト&メロディ、テキスト&ボイス、メロディ&テキスト&ボイス
					アニメ&テキスト&メロディ、アニメ&テキスト&ボイス、アニメ&テキスト&ボイス&メロディ
					アニメ&テキスト
	フォトミキサー		コレクション		アニメ&メロディ
					アニメ
			テンプレート		テンプレートデータ
					テンプレートデータ(大)
	カスタムツール		スタンプ		スタンプ専用データ
			フレーム		フレーム専用データ
			アイコン		アイコンデータ
			辞書		辞書データ
			祝日データ		祝日データ
			時計		時計データ
			キャラ文字		キャラ文字データ
			応答メッセージ		応答メッセージデータ
			装飾データ※1	—	パステルメール属性データ
			PRLデータ※1		PRLデータ
	PIM情報				アドレスカード
					スケジュールカード
					タスクカード
	テキスト				テキスト※2
	不明なファイル※3				不明なデータ
—	—				再生できないデータ

※1 フォルダ内のデータは表示できません。
※2 MMF形式、TXT形式のデータが(テキスト)として表示されます。TXT形式のデータは10KBまで再生が可能です。
※3 機能登録、再生ができません。

□部のデータは再生のみです。

お知らせ

■データフォルダの各フォルダ内のデータで何らかの機能に設定(音声着信など)されているデータやカレンダー登録されているデータは、データ名が黄緑色に変わります。また、長いデータ名はデータ名が横スクロールし、すべて表示されます。

■カメラで静止画(フォト)・動画(ムービー)を撮影すると、本体のフォトフォルダ・ムービーフォルダに撮影した日付のフォルダが自動で作成され、撮影した画像は日付フォルダに保存されます。
日付フォルダはそれぞれ6個まで作成され、6個を超えた場合は、古いフォルダのデータから自動的に作成された過去フォルダに移動し、新しい日付フォルダが作成されます。
フォトフォルダの全フォトフォルダ、ムービーフォルダの全ムービーフォルダには、それぞれのフォルダのすべてのデータが保存されます。

■次のフォルダに画像や動画データが存在すれば、サムネイル(縮小画像)表示されます。
・ ムービーフォルダ
・ フォトフォルダ
・ EZムービー
・ グラフィック
・ フォトミキサー
・ スタンプ
・ フレーム
・ キャラ文字

データフォルダのデータ再生中の動作を設定する

データフォルダのデータを再生しているときの動作について設定します。お買い上げ時の状態については、P173をご参照ください。

データの再生を繰り返す

1 フォルダ一覧画面(→P173)で 設定

2 「リピート」を選択→ 選択

3 「ON」または「OFF」を選択→ 設定

お知らせ

■GIF形式のアニメデータは、「OFF」に設定した場合も、10秒間繰り返し再生されます。

再生時のランプ表示を設定する

1 フォルダ一覧画面(→P173)で 設定

2 「ランプ」を選択→ 選択

3 方法を選択→ 設定

データ優先 ：マルチメディアファイル(メロディデータなど)の指示にしたがう
音声着信に従う：音声着信の着信ランプの設定(→P252)にしたがって点灯する
点灯させない ：ランプを点灯させない

再生時のバイブレータの動作を設定する

1 フォルダ一覧画面(→P173)で 設定

2 「バイブレータ」を選択→ 選択

3 方法を選択→ 設定

データ優先 ：マルチメディアファイル(メロディデータなど)の指示にしたがう
音声着信に従う：音声着信のバイブレータの設定(→P252)にしたがって振動する
振動させない ：バイブレータを振動させない

データフォルダのデータを添付してEメールを作成する

お買い上げ時の状態については、P173をご参照ください。

1 **データ一覧画面（→P173）でデータを選択→[添付]**

2 **「1件添付」または「選択添付」を選択**

「選択添付」を選択した場合は、[OK]を押してから添付するデータを選択して[選択]を押します。[解除]を押すと選択を取り消すことができます。

3 **[OK]または[実行]**

Eメール作成画面に添付するデータ名が表示されます。以降の操作はP87をご参照ください。

お知らせ

■Eメール添付できないデータは以下のとおりです。
100KB以上のデータ、各ビデオ用で撮影したムービーデータ、キャラ文字データ、BMP形式の画像データ、ボイスレコーダのデータ、簡易留守メモ、通話音声メモ、応答メッセージ、時計、辞書、祝日データ、著作権保護されているデータなど

■画像サイズが横640×縦480ドット以上で100KBを超えるデータの場合、「QQVGAサイズで添付」を選択すると横120×縦160ドットのデータとしてEメールに添付できます。

■画像（→P67）が設定されているアドレスカードを選択した場合は、画像が著作権保護されている画像データならばその旨メッセージが表示されます。「画像なしで実行」を選択し[OK]を押すとアドレスカードのみ添付できます。

■GPS情報（→P67）付きのデータを選択し、手順2で「1件添付」を選択した場合は、表示される画面で「GPS情報」を選択すると、Eメール添付できないデータの場合でも、付加されているGPS情報のみを添付することができます。

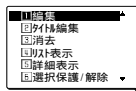
■GIF形式のアニメデータが設定されているアドレスカードやスケジュールカードを選択した場合は、アニメデータを外してEメールに添付されます。

データフォルダ呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

お買い上げ時の状態については、P173をご参照ください。

1 **フォルダ一覧画面（→P173）でフォルダを選択→[選択]**

2 **データを選択→[SUB アプリ]**

1 編集
2 タイトル編集
3 消去
4 リスト表示
5 詳細表示
6 選択保護／解除

サブメニューの項目は、操作するときの状況（一覧画面表示中、データ再生中）によって異なります。
「プレイヤーデザイン」、「プレイリスト」、「スライドショー」、「使用状況」は、フォルダ一覧画面（→P173）で[SUB アプリ]を押して項目を選択します。

項目		概要	ページ
プレイヤーデザイン		ムービー再生画面のデザインを選択できます。	150
プレイリスト		ムービーフォルダ／EZムービー／サウンドの各フォルダのデータをプレイリストに登録し、自動で連続再生します。	177
スライドショー		フォトフォルダやグラフィックフォルダなどの画像データを自動で連続再生します。	178
使用状況		データフォルダ全容量の使用状況を表示します。	178
フォルダ名編集		ユーザーフォルダ（サブフォルダ）のフォルダ名を編集します。	178
編集	画像編集	フォトフォルダ／グラフィックフォルダの画像データを編集します。	151
	リサイズ	メインディスプレイの表示領域より大きい画像データを画面に収まるように調整したり、サブディスプレイのサイズに合わせて画像を調整します。	152
	動画編集	ムービーフォルダ／EZムービーの動画データを編集します。	156
	GPS情報	データのGPS情報を編集／確認します。	178
作成	スタンプ	フォトフォルダの静止画像を使ってスタンプを作成します。	155
	フレーム	フォトフォルダの静止画像を使ってフレームを作成します。	155
	アイコン	フォトフォルダの静止画像を使ってアイコンを作成します。	156
フォトミキサー		テンプレートを指定して、メロディ付きアニメを作成します。	270

項　目	概　要	ページ
タイトル編集	データ名を変更します。	178
消去	データを消去します。	305
サムネイル表示（リスト表示）	データ一覧画面の表示をサムネイル表示／リスト表示に切り替えます。	179
チャプター再生	チャプター編集しているムービーを再生します。	179
詳細情報	データの情報や設定先を表示します。	179
選択保護/解除	データを誤って消去しないように保護します。	306
フォルダ移動	ユーザーフォルダ（サブフォルダ）にデータを移動します。	179
miniSDへ移動	データフォルダのデータをminiSDカードへ移動します。	180
miniSDへコピー	データフォルダのデータをminiSDカードへコピーします。	180
元フォルダへ戻す	属性によって決められた元のフォルダにデータを移動します。	181
データ転送	データフォルダのデータをパソコンなどへ転送します。	186
検索	全データフォルダ内でデータを検索します。	181
発信	登録されている電話番号に電話をかけます。	302
Eメール作成	登録されているEメールアドレスを宛先にしたEメール作成画面が表示されます。	302
Cメール作成	登録されている電話番号を相手先にしたCメール作成画面が表示されます。	302
URL	登録されているURLへ接続します。	303
GPS情報	登録されているGPS情報を利用して地図を表示したり、ナビゲーション表示をおこないます。GPS情報を貼り付けたEメールも作成できます。	207、208、209
Eメールへ添付	データフォルダのデータを添付データとしたEメール作成画面が表示されます。	304
全画面表示	フル画面で画像を確認できます。	181
EZナビウォーク	データに付加されているGPS情報を利用して地図を表示したり、ナビゲーション表示をおこないます。	207

お知らせ

■データを消去するときに選択したデータが壁紙や着信音などに設定されている場合や保護されている場合は、確認画面が表示されます。消去してよければ「YES」を選択し OK を押します。また、装飾データの消去は装飾データフォルダを選択し 消去 を押します。

ムービーフォルダ／EZムービー／サウンドの各フォルダのデータを順に再生する

ムービーフォルダ、EZムービー、サウンドの各フォルダのデータを10件選択し、順番に再生できます。

1 **フォルダ一覧画面（→P173）→ SUB(アプリ) →「プレイリスト」を選択→ OK**

2 **順番を選択→ 編集**

3 **フォルダを選択→ 選択**

再生できるデータのあるフォルダが表示されます。

4 **データを選択→ 選択**

再生回数制限、再生期限制限があり、その期限が過ぎているEZムービーを選択した場合は、メッセージが表示され選択できません。制限内のEZムービーは残り回数や、期限が表示された後、確認メッセージが表示されます。「YES」を選択して OK を押してください。
手順2～4を繰り返して、データを選択します。
登録を解除するには、登録されているデータを選択し 解除 を押し「1件解除」または「全件解除」を選択し OK を押します。

5 再生

お知らせ

■サウンドフォルダで登録できるのは、EZ「着うた™」のみです。

フォトフォルダ／グラフィックの各フォルダの画像データをスライドショーで表示する

フォルダ内の画像を約2秒ごとに表示します。

1 **フォルダ一覧画面(→P173)→[SUB]→「スライドショー」を選択→[OK]**

2 **フォルダを選択→[選択]**

再生中に[前へ]または[次へ]を押すと前後の画像データを表示できます。[終了]を押すとスライドショーを終了し、フォルダ一覧画面に戻ります。

お知らせ

■画像データ以外のデータ(アニメデータなど)は再生されません。

データフォルダの使用状況を確認する

データフォルダ全体の容量、空き容量、データ登録件数などを確認することができます。

1 **フォルダ一覧画面(→P173)→[SUB]→「使用状況」を選択→[OK]**

データフォルダの使用状況が表示されます。

フォルダ名を変更する

ユーザーフォルダ内のサブフォルダの名前を編集することができます。フォルダ名は全角で最大6文字(半角で最大12文字)まで入力できます。

1 **サブフォルダ一覧画面(→P173)→[SUB]→「フォルダ名編集」を選択→[OK]**

2 **サブフォルダ名を編集→[OK]**

GPS情報を付加する

1 **サブメニュー(→P176)で「編集」を選択→[OK]**

2 **「GPS情報」を選択→[OK]**

3 **付加する方法を選択→[OK]**

項　目	ページ
現在地	207
Myスポットから	206
アドレス帳から	65
プロフィールから	276
地図で修正する	207
消去	305
GPS情報詳細	209

お知らせ

■以下のデータは、メッセージが表示されGPS情報を付加できません。
- GIF形式のデータ
- 再生できないデータ
- 再生制限のある動画データ
- 512KBを超えるデータ

タイトルを編集する

1 **サブメニュー(→P176)で「タイトル編集」を選択→[OK]**

2 **タイトルを変更→[OK]**

タイトルは全角で最大20文字(半角で最大40文字)入力できます。

お知らせ

■入力できない文字は半角カタカナ、半角記号の < > \ */ : ; ? " | , .の12種類および絵文字です。(全角記号は可)

■Sサイズのムービーは、タイトル名の「S_」は変更できません。

表示方法を変更する

データ一覧画面の表示をサムネイル表示／リスト表示に切り替えます。

1 **サブメニュー(→P176)で「サムネイル表示」を選択→OK**

画面の表示がサムネイル表示に切り替わります。

お知らせ

■ムービーフォルダ、フォトフォルダ、EZムービー、グラフィック、フォトミキサー、スタンプ、フレーム、キャラ文字の各フォルダは、サムネイル表示されます。サムネイルが表示されるまで時間がかかることがあります。
サムネイル表示できないデータは、画像表示部分にデータの種類のアイコンが表示されます。

■サムネイル表示されている場合は、「リスト表示」が表示されます。

■◎で画像を選択することができます。

チャプター編集されているムービーデータを再生する

各ビデオ用のムービーを場面ごとに区切って保存したデータのチャプターを選択して、チャプターごとに再生します。

1 **サブメニュー(→P176)で「チャプター再生」を選択→OK**

<チャプター一覧画面>

2 **再生するデータを選択→選択**

選択したデータが再生されます。
前へまたは次へを押すと、登録されているチャプターを選択できます。
IIを押すと、再生しているムービーを一時停止することができます。
クリアを押すと、ムービーのチャプター再生が終了します。

お知らせ

■チャプターの設定については、P159をご参照ください。

詳細情報を表示する

1 **サブメニュー(→P176)で「詳細情報」を選択→OK**

選択しているデータの詳細情報が表示されます。

フォルダ移動をおこなう

ユーザーフォルダ内のサブフォルダにデータ(カスタムツールフォルダ内のデータは除く)を移動することができます。また、サブフォルダ間の移動も可能です。

1 **サブメニュー(→P176)で「フォルダ移動」を選択→OK**

2 **項目を選択→OK**

1件移動	：選択中の1件のみ移動する
選択移動	：データを選択して移動する
フォルダ内全件移動	：フォルダ内のすべてのデータを移動する

■「1件移動」または「フォルダ内全件移動」を選択した場合

3 **移動先フォルダを選択→選択**

■「選択移動」を選択した場合

3 **移動するデータを選択→選択**

選択を解除するには選択されているデータを選択し解除を押します。

4 **実行**

5 **移動先フォルダを選択→選択**

データをminiSDカードへ移動する

データフォルダのデータを、miniSDカード内の「miniSDデータフォルダ」、「PCフォルダ」、「デジカメフォルダ」へ移動します。

1 **サブメニュー（→P176）で「miniSDへ移動」を選択→OK**

以降の操作は「フォルダ移動をおこなう」（→P179）の手順2以降をご参照ください。

データをminiSDカードへコピーする

データフォルダのデータを、miniSDカード内の「miniSDデータフォルダ」、「PCフォルダ」、「デジカメフォルダ」へコピーします。

1 **サブメニュー（→P176）で「miniSDへコピー」を選択→OK**

2 **項目を選択→OK**

1件コピー　　　　　：選択中の1件のみコピーする
選択コピー　　　　　：データを選択してコピーする
フォルダ内全件コピー：フォルダ内のすべてのデータをコピーする

■「1件コピー」または「フォルダ内全件コピー」を選択した場合

3 **コピー先フォルダを選択→選択**

■「選択コピー」を選択した場合

3 **コピーするデータを選択→選択**

選択を解除するには選択されているデータを選択し解除を押します。

4 **実行**

5 **コピー先フォルダを選択→選択**

■「データをminiSDカードへ移動／コピーする」に関するご注意・お知らせ

ご注意

■データをminiSDカードへ移動／コピーするときには、miniSDカードを抜かないでください。

お知らせ

■miniSDカードをA5505SAに正しく取り付けてから操作をおこなってください。

■「デジカメフォルダ」へ移動／コピーできるデータは、画像サイズが横640×縦480ドットを超える画像データのみです。

■著作権保護されているデータ、BMP形式のデータは移動／コピーできません。また、各機能に設定中のデータは、コピーできますが、移動することはできません。

■チャプター編集されているムービーデータは、100件まで「miniSDデータフォルダ」に移動／コピーすることが可能です。100件を超えると、ムービーデータの移動／コピーはできますが、チャプター情報は消去されます。miniSDカードから本体のデータフォルダに移動／コピーする場合も同様です。

■miniSDカードから移動／コピーする場合は、「本体へ移動」または「本体へコピー」を選択します。

■チャプター編集されているムービーデータを「PCフォルダ」に移動／コピーすると、チャプター情報は消去されます。

■「miniSDデータフォルダ」にデータを移動／コピーする場合は、データの属性に対応したフォルダに移動／コピーします。

■著作権保護付きの画像を含むアドレスカードやスケジュールカードをminiSDカードへ移動する場合は、メッセージが表示されます。「著作権以外を移動」を選択すると、アドレスカードやスケジュールカードは移動できますが、著作権保護付き画像は消去されます。著作権保護付きの画像を含むアドレスカードやスケジュールカードをminiSDカードへコピーする場合は、著作権保護付き画像は消去されません。

■GIF形式のアニメデータが設定されているアドレスカードやスケジュールカードは、アニメデータを外して移動／コピーされます。

ユーザーフォルダから元のフォルダに移動する

ユーザーフォルダ内のサブフォルダからデータを属性に対応したフォルダに戻します。

1 サブメニュー(→P176)で「元フォルダへ戻す」を選択→OK

2 項目を選択→OK

1件戻す：1件のみ元フォルダへ戻す
選択戻す：データを選択して元フォルダへ戻す
フォルダ内全件戻す：現在のフォルダ内のすべてのデータを元フォルダへ戻す

「選択戻す」を選択した場合は、「「選択移動」を選択した場合」(→P179)の手順3～4をおこなってください。

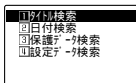
お知らせ

■「元フォルダへ戻す」では戻し先のフォルダを選択できません。

データを検索する

全データフォルダのデータを、条件を指定して検索することができます。検索結果の画面からサブメニューを使って絞込みや新たな検索をおこなうこともできます。

条件を選択して検索する

1 サブメニュー(→P176)で「検索」を選択→OK

■ タイトルで検索する場合

2 「タイトル検索」を選択→OK

3 タイトルを入力→検索

入力したタイトルと前方一致するタイトルのデータを検索します。
全角で最大20文字(半角で最大40文字)まで入力できます。

■ 保存した日付で検索する場合

2 「日付検索」を選択→OK

3 日付を入力→検索

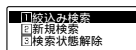
■ 保護データまたは設定データを検索する場合

2 「保護データ検索」または「設定データ検索」を選択→OK

検索結果のサブメニューを使う

〈例〉絞り込み検索の場合

1 検索結果画面でSUB→「検索」を選択→OK

2 「絞込み検索」を選択→OK

「条件を選択して検索する」の操作をおこなってください。

■ 検索を終了する場合

2 「検索状態解除」を選択→OK

お知らせ

■絞り込んだデータを消去することができます。検索結果のサブメニューから「消去」を選択すると、検索結果のデータを1件消去／選択消去／検索データ全件消去できます。

■手順2で「新規検索」を選択した場合は、検索を解除して新たに検索が開始されます。

大きな画像をスクロールして表示する

メインディスプレイの表示領域よりも大きな画像をスクロールして表示させることができます。

1 サブメニュー(→P176)で「全画面表示」を選択→OK

でスクロールさせて画像を確認できます。

データを再生して登録する

撮影したデータやダウンロードしたデータを再生したり、A5505SAの各機能に登録します。
お買い上げ時の状態については、P173をご参照ください。

再生中画面の操作方法を確認する

ボイスフォルダ、サウンド、ボイス、ムービーフォルダ、EZムービーの各フォルダのデータを再生するときには、操作ガイドを表示させてキーの操作方法を確認することができます。

1 **フォルダ一覧画面（→P173）でフォルダを選択→選択**

サブフォルダ内のデータを再生する場合は、手順1を繰り返します。

2 **データを選択→選択**

データが再生されます。

3 **ｶﾞｲﾄﾞ**

お知らせ

■再生中画面では、以下の操作がおこなえます。
データによっては、操作どおりの動作をしない場合があります。

音量調整	（上下キー）
早送り	（右キー）
巻き戻し	（左キー）
頭出し	（左キー）を長押し（約1秒以上）
テンポ調整	9（テンポアップ）　7（テンポダウン）
キー調整	#（半音アップ）　*（半音ダウン）
一時停止／解除	Ⅱ／▶

■ムービー、フォト、EZムービー、サウンド、グラフィック、カラオケ、フォトミキサーの各フォルダのデータを再生中に、0を押すと、画像部分を拡大して見ることができます。0を押すごとに静止画データの場合は、最適化／通常サイズが切り替わり、動画データの場合は、拡大（2倍）／通常サイズに切り替わります。切り替えたサイズは、電源OFF後も保持されます。

■ダウンロードしたデータによっては、再生のみで機能登録できないものがあります。（→P174）

■選択したデータによって登録できる機能（設定先）は異なります。

■サブディスプレイでは、Lサイズの動画は再生できません。

フォトフォルダ／グラフィック／アイコンの各フォルダのデータを再生して登録する

〈例〉グラフィックフォルダのデータを登録する場合

1 **フォルダ一覧画面（→P173）で「グラフィック」を選択→選択**

ピクチャデータを登録する場合

2 **登録したいピクチャデータを選択→選択**

選択した画像が表示されます。
画像が画面より大きい場合は、画像サイズが横240×縦240ドットに縮小表示されます。

3 **設定→設定先を選択→選択**

以降の操作は、設定先の機能により異なります。
各操作のページを参照してピクチャデータを設定してください。

アニメデータを登録する場合

2 **登録したいアニメデータを選択→選択**

選択したアニメが表示されます。
表示位置はデータによって異なります。

3 **設定→設定先を選択→選択**

以降の操作は、設定先の機能により異なります。
各操作のページを参照してアニメデータを設定してください。

ボイスフォルダ／サウンド／ボイスの各フォルダのデータを再生して登録する

再生中画面の操作については、左記の表をご参照ください。

〈例〉サウンドフォルダ内のデータを登録する

1 **フォルダ一覧画面（→P173）で「サウンド」を選択→選択**

メロディデータを登録する場合

2 **登録したいメロディデータを選択→選択**

メロディが再生されます。

3 **設定→設定先を選択→選択**

以降の操作は、設定先の機能により異なります。
各操作のページを参照してメロディデータを設定してください。

アニメ&メロディデータを登録する場合

2 **登録したいアニメ&メロディデータを選択→[選択]**

画像とメロディが再生されます。
画像表示位置はデータによって異なります。

3 **[設定]→設定先を選択→[選択]**

以降の操作は、設定先の機能により異なります。各操作のページを参照してアニメ&メロディデータを設定してください。

お知らせ

■ボイスフォルダ、ボイスの各フォルダ内のデータも同様に設定してください。

■EZ「着うた™」も同様の操作で再生、登録することができます。

■カラオケフォルダ内のデータについても同様の操作で再生できます。操作についてはP182のお知らせをご参照ください。

■ボイスレコーダのデータは再生のみです。

コレクションフォルダのデータを再生して設定する

1 **フォルダ一覧画面(→P173)で「フォトミキサー」を選択→[選択]→「コレクション」を選択→[選択]**

2 **設定したいデータを選択→[選択]**

データが再生されます。

3 **[設定]→設定先を選択→[選択]**

以降の操作は、設定先の機能により異なります。各操作のページを参照してデータを設定してください。

時計データを設定する

SANYOケータイプラネット(→P169)からダウンロードした時計データをサブディスプレイに設定できます。

1 **フォルダ一覧画面(→P173)で「カスタムツール」を選択→[選択]→「時計」を選択→[選択]**

2 **設定したい時計を選択→[選択]**

[前へ]または[次へ]でほかの時計を確認することもできます。

3 **[設定]**

辞書フォルダや祝日データフォルダのデータを設定する

SANYOケータイプラネット(→P169)からダウンロードした辞書、祝日データを設定できます。

1 **フォルダ一覧画面(→P173)で「カスタムツール」を選択→[選択]→「辞書」または「祝日データ」を選択→[選択]**

2 **設定したい辞書または祝日データを選択→[設定]**

以降の操作はP232、241をご参照ください。

応答メッセージフォルダのデータを設定する

SANYOケータイプラネット(→P169)からダウンロードした応答メッセージを設定できます。
応答メッセージの設定については、P55をご参照ください。

PIM情報フォルダのデータを登録する

アドレスカード、スケジュールカード、タスクカードを登録します。

〈例〉アドレスカードをアドレス帳に登録する場合

1 **フォルダ一覧画面(→P173)で「PIM情報」を選択→[選択]**

2 **登録したいアドレスカードを選択→[選択]**

アドレスカードの詳細画面が表示されます。詳細内容についてはP65をご参照ください。
画像を含むアドレスカードは名前の右横に画像がサムネイル表示されます。

3 **[登録]**

4 **メモリNo.を選択→[OK]**

メモリNo.の入力画面に最小の空きメモリNo.が表示されます。

5 **グループを選択→[選択]**

画像サイズが横640×縦480ドットを超える画像は登録できません。
データフォルダの空きメモリ不足で画像が保存されなかった場合は、メッセージが表示されます。不要なデータを消去して再度実行してください。

次ページへ

お知らせ

■選択したアドレスカード内に複数のアドレスカードがある場合は、P183右側の手順3で登録方法選択画面が表示されます。「1件登録」、「選択登録」、「全件登録」から選択します。
「1件登録」を選択した場合は、P183右側の手順4に進みます。
「選択登録」を選択した場合は、登録したいアドレスカードを選択し[選択]を押します。選択を解除する場合は、[解除]を押します。[実行]を押し「YES」を選択し[OK]を押すと選択したアドレスカードが登録されます。
「全件登録」を選択した場合は、確認メッセージが表示されます。「YES」を選択し[OK]を押します。
「選択登録」、「全件登録」を選択した場合は、メモリNo.の選択画面やグループの選択画面は表示されません。

■オプション項目ありのアドレスカードを登録する場合は、アドレス帳の オプション項目ありのデータがすでに100件登録されている状態では、P183右側の手順4でメッセージが表示されます。オプション項目なしで登録する場合は、「YES」を選択し[OK]を押してください。

■シークレットデータを登録する場合は、シークレット(→P262)を「ON」に設定してください。

■スケジュールカードやタスクカードの登録では、メモリNo.の選択画面やグループの選択画面は表示されません。

■アドレスカードやスケジュールカードに電話番号、Eメールアドレス、URLのいずれかが登録されている場合は、いずれかを選択後、[発信]、[メール]、[EZ]、を押して電話をかけたり(→P302)、メールを作成したり(→P302)、URLに接続(→P303)することができます。

■GIF形式のアニメデータが設定されているアドレスカードやスケジュールカードは、アニメデータを外して登録されます。

ムービーフォルダ／EZムービーの各フォルダのムービーデータを再生する

カメラで撮影したムービーフォルダのムービーデータなどを再生できます。また、EZwebのサイトからダウンロードしたEZムービーおよびEメールやデータ転送で取得したムービーをEZムービーフォルダから再生することもできます。
再生中画面の操作については、P182をご参照ください。

〈例〉ムービーフォルダのムービーデータを再生する場合

1 **フォルダ一覧画面(→P173)で「ムービーフォルダ」を選択→[選択]**

2 **フォルダを選択→[選択]→データを選択→[選択]**

ムービーが再生されます。
テロップがあるときはテロップが表示されます。
EZムービーフォルダで再生制限のあるデータや再生できないデータを選択した場合は、メッセージが表示されます。

お知らせ

■EZムービーでは、データ内に下記のような著作権保護情報が登録されている場合があります。

保護情報	内容
著作権保護指定	EZムービーに著作権が登録されています。この情報が登録されているデータの場合は、EZムービーをEメールに添付したり、シリアル転送することなどはできません。
再生回数制限	EZムービーの再生可能な回数が決められています。この情報が登録されているデータの場合は、EZムービーを再生すると「再生可能回数」と「再生済回数」が表示されます。※1
再生可能期限制限（有効年月日チェック）	EZムービーの再生可能な期日が決められています。この情報が登録されている場合は、EZムービーを再生すると「再生可能期限」が表示されます。※1
再生可能期間制限（有効日数チェック）	EZムービーの再生可能な日数が決められています。この情報が登録されているデータの場合は、EZムービーを再生すると「再生可能日数」が表示されます。※1

※ 著作権がある場合は、データの詳細情報で「Eメール添付：不可」「シリアル転送：不可」と表示されます。

※ 保護情報により無効となったEZムービーを再生しようとすると無効なデータを消去するかどうかの確認メッセージが表示されますので「YES」を選択してデータを消去してください。

※ これら（※1）の保護情報が登録されているEZムービーは「著作権保護指定」と同様にEメールに添付したりシリアル転送することができません。また、これらのデータを機能に設定することもできません。

■著作権保護情報により再生可能期限／期間が設定されているEZムービーデータは Yıll が表示されているサービスエリアで、自動的に受信する日時情報を利用して期限／期間の確認をおこなっています。本体の電源を入れた後、再生可能期限／期間内であっても時計の設定が必要な旨のメッセージが表示され再生できないことがあります。

■ダウンロードした後の有効日数は、「ダウンロード日時+有効日数+最終日の24:00まで」となります。例として、有効日数が5日で2004年12月12日にダウンロードした場合は、2004年12月13日の0:00を基準として2004年12月17日24:00（12月18日の0:00）まで再生可能となります。

■音声のみ（動画が含まれない）のデータ再生時には、固定のアニメーションが表示されます。

テロップ中の電話番号などを利用する

EZムービーフォルダのムービーデータを再生中にテロップ内の電話番号に電話をかけたり、Eメールアドレス宛にEメールを作成したり、URLに接続できます。

1 ムービーを再生

＜再生画面＞

■ 電話をかける場合

2 [ﾘﾝｸ]→「YES」を選択→[OK]

■ Eメールを作成する場合

2 [ﾘﾝｸ]

以降の操作はP87をご参照ください。

■ URLに接続する場合

2 [ﾘﾝｸ]→「YES」を選択→[OK]

ダウンロード後すぐにEZムービーを再生する

EZwebのサイトなどからEZムービーデータをダウンロードした後すぐに再生することができます。

1 ダウンロード完了

ダウンロード完了画面が表示されます。

2 [再生]

EZムービーが再生されます。
再生中の操作についてはP182のお知らせをご参照ください。

ムービーデータを再生して登録する

1 再生画面（→上記）で[設定]

2 設定先を選択→[選択]

著作権のないEZムービーや自作ムービーを選択した場合は、「音設定」または「画像設定」を選択して[OK]を押してください。

お知らせ

■ムービーフォルダのムービー（自作ムービー）データを着信音などに登録する場合は、ムービー再生までに時間がかかることがあります。

外部機器（パソコンなど）とデータ通信する［M553］

A5505SAと外部機器などを、データ通信用機器を利用して接続します。**（データ転送モード）**
接続方法などは、データ通信用機器付属の説明書をご参照ください。
※付属の三洋USBケーブル01では、データ転送モードをご利用できません。

ファイル（データ）を他の機器へ送信する

外部機器へファイル（データ）を送信します。**（ファイル送信）**

1 [メインメニュー][5][5][3][1]

送信先の機器に接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 **フォルダを選択→[選択]**

ファイルの一覧が表示されます。送信できないファイルは、グレーで表示されます。
[再生]を押すと、選択されているファイルを確認できます。[クリア]を押すと一覧に戻ります。

3 **[送信]→送信方法を選択→[OK]**

1件送信 ：1件のみ送信する
選択送信：送信するファイルを選択して送信する
全件送信：全データフォルダ内のすべてのファイルを送信する

手順2で全データフォルダ以外を選択した場合、「全件送信」は「フォルダ内全件送信」と表示されます。

■「選択送信」を選択した場合

4 **送信するデータを選択→[選択]**

同様の操作を繰り返して複数のファイルを選択できます。
選択済みのファイルを選び[解除]を押すと選択が解除されます。[再生]を押してファイルを再生し、確認できます。

5 **[送信]→「YES」を選択→[OK]**

■「全件送信」を選択した場合

4 **「YES」を選択→[OK]**

お知らせ

■ファイル送信できないデータは以下のとおりです。キャラ文字データ、BMP形式の画像データ、簡易留守メモ、通話音声メモ、著作権保護されているデータなど。

■アドレス帳vCardファイルを送信するときに、著作権情報があるリンク画像が設定されている場合は、その旨メッセージが表示されます。「画像なしで実行」を選択して[OK]を押すと画像なしでファイルを送信します。

■手順2でプライベートフォルダを選択した場合は、ロックNo.の入力画面が表示されます。正しいロックNo.を入力し、データを表示してください。ただし、全データフォルダを選択した場合は、プライベートフォルダのデータは表示されません。

ファイル（データ）を他の機器から受信する

外部機器からファイル（データ）を受信します。**（ファイル受信）**

1 [メインメニュー][5][5][3][2]

受信可能なファイルの一覧が表示されます。
接続できなかったときやファイルリストが取得できなかったときはその理由が表示されます。

2 **[受信]→受信方法を選択→[OK]**

1件受信 ：1件のみ受信する
選択受信：受信するファイルを選択して受信する
全件受信：すべてのファイルを受信する

■「選択受信」を選択した場合

3 **受信するデータを選択→[選択]**

同様の操作を繰り返して複数のファイルを選択することができます。
選択済みのファイルを選び[解除]を押すと選択が解除されます。

4 **[受信]→「YES」を選択→[OK]**

■「全件受信」を選択した場合

3 **「YES」を選択→[OK]**

お知らせ

■データフォルダに空きメモリが少ない場合は、データフォルダ内のデータを消去する旨のメッセージが表示されます。受信操作を続行する場合は、「YES」を選択し[OK]を押して不要なデータを消去してください。

■手順1で一度に表示できるファイルリストは100件までです。受信可能なファイルが100件以上あるとき、101件目以降のファイルリストを表示するには100件目のファイルリストで[下]を押します。前100件分のファイルを表示するには101件目のファイルリストで[上]を押します。

PIMデータを他の機器へ送信する

アドレス帳、スケジュール、タスクリストを他の機器へ送信します。**(PIMデータ送信)**

1 メインメニュー 5 5 3 3

送信先の機器に接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 **送信するデータの種類を選択→実行**

「アドレス帳」、「スケジュール」、「タスクリスト」から選択します。

3 **「YES」を選択→OK**

PIMデータを他の機器から受信する

他の機器からアドレス帳／スケジュール／タスクリストを受信します。**(PIMデータ受信)**

1 メインメニュー 5 5 3 4

接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 **受信するデータの種類を選択→実行**

「アドレス帳」、「スケジュール」、「タスクリスト」から選択します。

3 **「YES」を選択→OK**

お知らせ

■受信したアドレス帳、スケジュール、タスクリストは、A5505SAで登録可能な範囲(電話番号の件数や桁数、文字数など)で、それぞれ登録されます。

デジタルカメラの画像ファイルを受信する

接続したデジタルカメラから静止画ファイルを受信して表示させたり、A5505SAのデータフォルダに保存できます。(出力可能な画像サイズ／フォーマットの静止画ファイルのみ)また、デジタルカメラ内のファイルを消去することもできます。**(外部カメラモード)**
接続方法などはデジタルカメラの説明書をご参照ください。

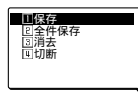
1 メインメニュー 5 5 3 5

2 **「ファイル名表示」を選択→選択**

静止画ファイルが表示されます。
接続できなかった場合は、その理由が表示されます。

3 **画像ファイルを選択→表示**

選択している静止画を表示できます。◎を押して別の静止画を表示させることもできます。静止画を表示する必要がなければ手順4へ進んでください。

4 SUB アプリ

5 **「保存」を選択→OK**

選択したファイルを保存します。
取得した静止画ファイルをすべて保存する場合は、「全件保存」を選択し、「YES」を選択してOKを押します。

「切断」を選択しOKを押すと、接続を終了するかどうか、確認のメッセージが表示されます。「YES」を選択しOKを押すと、外部カメラモード画面に戻ります。
「消去」については、P305をご参照ください。

お知らせ

■選択した静止画の情報量が、データフォルダの容量より多い場合は、保存できません。

■データフォルダに空きメモリが少ない場合は、データフォルダ内のデータを消去する旨のメッセージが表示されます。画像ファイルを受信する場合は、「YES」を選択しOKを押し、データフォルダ内の不要なデータを消去してください。

■「保存中止:クリアキー」が表示されないことがあります。この場合は、保存の中止ができません。

■一度に表示できるファイルリストは100件までです。受信可能なファイルが100件以上あるとき、101件目以降のファイルリストを表示するには100 件目のファイルリストで◎を押します。前100件分のファイルを表示するには101件目のファイルリストで◎を押します。

■待受中に、対応するデジタルカメラをA5505SAに接続すると、デジタルカメラによっては手順1をおこなったときの画面が自動的に表示されます。そのまま手順2以降の操作をおこなってファイルを受信することができます。

■ デジタルカメラ内のファイルを消去する

接続したデジタルカメラの中の静止画ファイルを消去できます。

1 **[メインメニュー][5][5][3][5]→「ファイル名表示」を選択→[選択]**

接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 **消去するファイルを選択→[SUB]→「消去」を選択→[OK]**

3 **「1件消去」または「全件消去」を選択→[OK]**

「全件消去」を選択した場合は、メッセージが表示されます。消去するには「YES」を選択し[OK]を押してください。

■ 受信するファイルの画像サイズとフォーマットを指定する

1 **[メインメニュー][5][5][3][5]→「設定」を選択→[選択]**

接続できなかったときはその理由が表示されます。

2 **ファイル形式を選択→[選択]**

デジタルカメラがサポートしている画像サイズとファイル形式が表示されます。
ファイル形式は以下のとおりです。
「PNG」：PNG
「JPG」：JPEG
「YC」 ：YCraw
「RGB」：RGBraw

お知らせ

■A5505SAではファイル形式「PNG」と「JPG」が保存できます。

■A5505SAで表示できないファイル形式を選択した場合は、選択できない旨が表示されます。

Bluetooth（パスキー／機器名）を設定する

au電話対応のBluetooth機器（Bluetoothアダプタなど）を使用して、他のBluetooth機器（パソコン等）とデータの送受信（Bluetooth通信）をするための設定をおこないます。パスキーを変更したり、Bluetooth機器の機器名の表示・変更やデバイスアドレスの表示をおこなうことができます。**（Bluetooth設定）**
接続方法については、Bluetooth機器の取扱説明書をご参照ください。

1 **[メインメニュー][5][5][3][6]**

2 **項目を選択→[設定]**

接続できなかったときはその理由が表示されます。
パスキー変更：パスキーを変更する
機器名変更　：機器の名前を変更する

■「パスキー変更」を選択した場合

3 **ロックNo.を入力 → パスキーを入力→[OK]**

■「機器名変更」を選択した場合

3 **[編集]**

4 **新しい名前を入力→[OK]**

機器名は全角で最大12文字（半角で最大24文字）まで入力できます。

お知らせ

■Bluetooth通信は、無線通信のためデータ通信料金はかかりません。

■表示されているデバイスアドレスを変更することはできません。

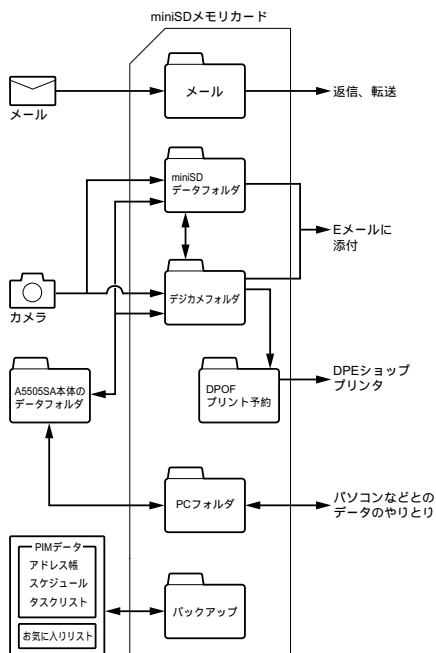
データフォルダを使う

miniSDメモリカードを使う

miniSDメモリカードについて

A5505SAは、外部メモリとしてminiSDメモリカードが利用できます。
A5505SAで撮影したフォトやムービー、ダウンロードした様々なデータを保存したり、データフォルダ内のデータやアドレス帳などのデータを保存することができます。
本文中は、miniSDメモリカードをminiSDカードと記載しています。

miniSDメモリカードの概要

■ miniSDメモリカードでできること

miniSDカードを取り付ける

1. miniSDカードスロットのカバーを開ける
2. miniSDカードスロットにminiSDカードを差し込み、ロックするまで押し込む

   miniSDカードを取り付けると、ディスプレイに「[icon]」が表示されます。
3. miniSDカードスロットのカバーを閉じる

ご注意

■miniSDカードは正しく取り付けてください。正しく取り付けていないとminiSDカードの利用ができません。

■miniSDカードを取り付けるときは、無理に差し込まないでください。

miniSDカードを取り外す

1. miniSDカードスロットのカバーを開ける
2. miniSDカードを軽く押し込む

   miniSDカードを軽く押し込んで手を離すと、miniSDカードが少し飛び出てきます。
3. miniSDカードをゆっくりと引き抜く
4. miniSDカードスロットのカバーを閉じる

ご注意

■miniSDカードを取り付けたり取り外すときにつめではじいたりするとminiSDカードが勢いよく飛び出す場合があります。顔などに向けないようにご注意ください。

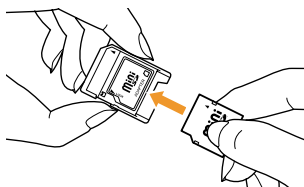
■miniSDカードを取り外すときは、無理に引き抜かないでください。

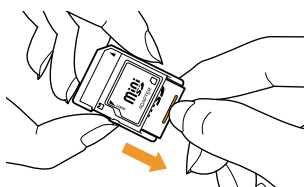
■データの読み取りまたは書き込みをしているときは、絶対にminiSDカードを抜かないでください。

miniSDカードをminiSDアダプタに装着する

SDカードを使用できるパソコンなどの機器でお使いになる場合は、miniSDアダプタにminiSDカードを装着して使用します。

●miniSDアダプタの取り付け方法

下図のように、miniSDカードとminiSDアダプタの印刷面を上にして、miniSDカードをminiSDアダプタの奥まで差し込みます。

●miniSDアダプタの取り外し方法

取り外すときは、下図のようにminiSDカードの溝の部分を持って引き抜きます。

ご注意

■miniSDアダプタを持つときは、図のようにminiSDアダプタの両端を持ってください。miniSDアダプタの印刷面を持つと、miniSDアダプタが破損する場合があります。

■miniSDアダプタにminiSDカードが装着されていない状態でSDカード対応機器に挿入しないでください。このような使い方をすると、機器に不具合が生じる場合があります。

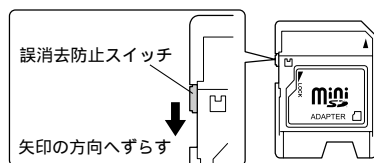
■miniSDアダプタをSDカード対応機器に挿入する場合は、正しい方向をご確認の上ご使用ください。

■miniSDアダプタには、miniSDカード以外のものを挿入しないでください。miniSDアダプタの故障や破損の原因になります。

■miniSDアダプタをねじったり、曲げたりしないでください。miniSDアダプタが破損します。

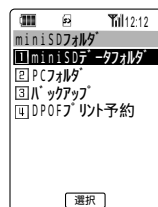
■パソコンなどに接続するときは、その取扱説明書にしたがってください。

お知らせ

■miniSDカードをminiSDアダプタに装着して使用する場合は、miniSDアダプタの「誤消去防止スイッチ」を使用することによって、データのコピー、フォルダの作成・編集、データの削除、フォーマットができなくなります。

miniSDフォルダを表示する

1 メインメニュー→「miniSDメニュー」を選択→選択→「miniSDフォルダ」を選択→選択

<miniSDフォルダ画面>

お知らせ

■miniSDカードにデータを移動／コピーしているときは、miniSDカードをA5505SAから抜いたり、A5505SAの電源を切ったり、電池パックを取り外さないでください。

■A5505SAの電池残量が少ない場合は、miniSDカードに保存などができなくなる場合があります。電池残量が十分なときに、ご利用することをお奨めします。

■miniSDカードに保存したメールデータを本体へ移動／コピーすることはできません。

■miniSDカード内のシークレットデータ(アドレス帳、スケジュールなど)は、パソコンなどから内容を確認することができますので、データの取扱いには十分ご注意ください。

■miniSDカード内のデータに保護設定はできません。また、本体で保護設定されていても、移動／コピーすると解除されます。

miniSDフォルダのデータ種類について

miniSDフォルダとデータの関係は以下のとおりです。

miniSDフォルダ内メニュー名称	データ種類
miniSDデータフォルダ	データフォルダと同様(デジカメフォルダを除く)
	デジカメフォルダ ・VGAサイズの画像 ・メガピクセルサイズの画像 ・DCFに準拠したデータ
PCフォルダ	すべてのデータ種
バックアップ	・アドレス帳 ・スケジュール ・タスクリスト ・お気に入りリスト
DPOFプリント予約	Exif対応のJPEG形式の画像

※「Exif」とは、JEIDA(日本電子工業振興協会)によって規格されたデジタルカメラ用画像ファイルフォーマット規格です。JPEGファイルの中にさまざまな撮影情報やサムネイル画像などのデータを埋め込むことができます。現在発売されているデジタルカメラは、ほとんどのものが画像の保存形式にExifを採用しています。

※「DCF」とは、Exifファイルのファイル名規則やフォルダ構成規則などを定めた規格です。また、Exifファイル内の細かな規定も加えられています。デジタルカメラ画像をさまざまな機械間で交換できることを目的としています。
Exifと同じくJEIDA(日本電子工業振興協会)によって規格されています。DCF基本ファイルは、Exif-JPEG形式と定められています。現在発売されているデジタルカメラは、ほとんどのものが画像の保存形式にDCF規格を採用しています。

お知らせ

■デジカメフォルダのメガピクセルサイズで撮影された画像の再生は、サムネイル表示で再生したものを表示しており、実際に撮影したデータを再生しているものではありません。そのため、実際の撮影データよりも粗く表示されます。

miniSDデータフォルダについて

1 miniSDフォルダ画面(→P190)で「miniSDデータフォルダ」を選択→［選択］

お知らせ

■本体のデータフォルダで［miniSD］、miniSDデータフォルダで［本体］を押すことによって各データフォルダに表示を切り替えられます。

■miniSDデータフォルダでは、データが保存されているフォルダのみ表示されます(ユーザーフォルダ、デジカメフォルダは除く)。

■miniSDデータフォルダ内の再生設定(リピート／ランプ／バイブレータ)は、本体データフォルダの再生設定(→P175)にしたがって動作します。

■miniSDデータフォルダに保存されているデータをEメールに添付する場合、本体のデータフォルダにデータがコピーされます。添付方法についてはP89をご参照ください。

■miniSDデータフォルダに保存されているデータを音声着信やカレンダーなどの各機能に登録する場合、本体のデータフォルダにコピーする旨のメッセージが表示されます。「YES」を選択して登録を続けてください。

miniSDデータフォルダ呼び出し後の各種操作(サブメニュー)

サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。
サブメニューの項目はP176をご参照ください。

お知らせ

■miniSDカードに保存されているデータを、本体に移動(→P180)またはコピー(→P180)することができます。

■デジカメフォルダ内に保存されているフォルダを消去することができます。デジカメフォルダ画面で［SUB］を押し、「フォルダ1件消去」または「フォルダ全件消去」を選択します。ロックNo.を入力し、「YES」を選択してから［OK］を押すとフォルダが消去されます。

■miniSDカードのデジカメフォルダから本体のデータフォルダにデータを移動／コピーする場合は、以下のようになります。

データの内容	移動／コピー先フォルダ
・A5505SAで撮影したVGAサイズ以上のフォトデータ ・本体のフォトフォルダから移動／コピーしたデータ	フォトフォルダ
・本体のグラフィックフォルダから移動／コピーしたデータ ・上記以外のデータ	グラフィックフォルダ

■ユーザーフォルダ内にフォルダを作成することができます。ユーザーフォルダ画面で［SUB］を押し、「フォルダ作成」を選択してからフォルダ名を入力すると、フォルダが作成されます。ユーザーフォルダ内には最大で100個までフォルダを作成できます。

■ユーザーフォルダ内に保存されているフォルダを消去することができます。ユーザーフォルダ画面で［SUB］を押し、「フォルダ消去」を選択します。ロックNo.を入力し、「YES」を選択してから［OK］を押すとフォルダが消去されます。

PCフォルダについて

1 **miniSDフォルダ画面(→P190)で「PCフォルダ」を選択→選択**

お知らせ

■パソコンなどとデータのやりとりをする場合は、PCフォルダをご利用ください。(→P198)お買上げ時やフォーマット(初期化)後はPCフォルダが存在しませんので、miniSDフォルダ画面(→P190)でPCフォルダを選択し、「YES」を押してPCフォルダを作成してください。本体またはminiSDデータフォルダからPCフォルダにデータを移動／コピーした場合も作成されます。

■パソコンなどとデータをやりとりする場合は、データフォルダ(本体、miniSDカード)のデータをPCフォルダに移動／コピーしてください。(→P180)

■パソコンなどからPCフォルダに保存されたデータは、SUBを押して「本体へ移動」をおこなってください。(→P180)本体のデータフォルダにデータが移動し、再生や機能登録などをおこなうことができます。

■PCフォルダのデータを消去する場合は、SUBを押して「消去」をおこなってください。(→P305)

miniSDカードの設定について

miniSDカードの使用状況を表示する

miniSDカードの全体の容量や空き容量の目安などを確認することができます。**(miniSD使用状況)**

1 **メインメニュー→「miniSDメニュー」を選択→選択→「miniSD設定」を選択→選択**

2 **「miniSD使用状況」を選択→選択**

使用状況が表示されます。

お知らせ

■付属のminiSDカードの容量は、16MBです。ただし、メモリの一部をminiSDカードのシステム領域として使用するため、ご利用いただけるメモリ容量は、表示の容量より少なくなっています。

miniSDカードをフォーマットする

miniSDカードをフォーマットすることができます。**(miniSD初期化)**
お買い上げ時に付属しているminiSDカードは、あらかじめフォーマットされています。

1 **メインメニュー→「miniSDメニュー」を選択→選択→「miniSD設定」を選択→選択**

2 **「miniSD初期化」を選択→選択→ロックNo.を入力→「YES」を選択→OK**

miniSDカードがフォーマットされます。

ご注意

■付属されている以外のminiSDカードをご使用になる前は必ずフォーマットしてください。

■miniSDカードをフォーマットすると、miniSDカードのデータはすべて削除され、元に戻すことはできませんのでご注意ください。

■パソコンなどでフォーマットするとA5505SAで認識できない場合があります。

バックアップを使う

アドレス帳、スケジュール、タスクリスト、お気に入りリストのバックアップを保存できます。また、保存したバックアップを読み込むことができます。

バックアップを保存する

1 **miniSDフォルダ画面(→P190)で「バックアップ」を選択→［選択］→項目を選択→［選択］**

2 **［SUB/アプリ］→「miniSDへ保存」を選択→［OK］→ロックNo.を入力**

バックアップが保存されます。

お知らせ

■アドレス帳などのサブメニューから「miniSDバックアップ」を選択しても、バックアップの保存や読み込みができます。

■アドレス帳やスケジュールにフォトまたはムービーを設定している場合は、画像を含めてバックアップするかどうかを選択できます。

■アドレス帳やスケジュールに設定している著作権情報付きのフォトやムービーは、miniSDカードに保存できません。

■GIF形式のアニメデータが設定されているアドレス帳やスケジュールは、アニメデータを外してバックアップされます。

■保存したバックアップのタイトルは、「作成年月日+作成時刻」の組み合わせで表示されます。
(例)2004.12.24 19:30に作成したフォルダの場合、2004/12/24 19:30と表示されます。

バックアップを読み込む

1 **miniSDフォルダ画面(→P190)で「バックアップ」を選択→［選択］→項目を選択→［選択］**

2 **読み込むデータを選択→［SUB/アプリ］→「miniSDから読込」を選択→［OK］→ロックNo.を入力→「YES」を選択→［OK］**

ご注意

■バックアップの読み込みをおこなうと、A5505SAにある記録は消去されます。

■GIF形式のアニメデータが設定されているアドレス帳またはスケジュールのバックアップを読み込む場合は、アニメデータを外して読み込まれます。

バックアップを消去する

1 **miniSDフォルダ画面(→P190)で「バックアップ」を選択→［選択］→項目を選択→［選択］**

2 **［SUB/アプリ］→「消去」を選択→［OK］→ロックNo.を入力**

3 **項目を選択**

1件消去：1件のみ消去
選択消去：選択した項目を消去
全件消去：保存されているデータをすべて消去
以降の操作はP305をご参照ください。

詳細情報を表示する

1 **miniSDフォルダ画面(→P190)で「バックアップ」を選択→［選択］→項目を選択→［選択］**

2 **詳細情報を確認するデータを選択→［SUB/アプリ］→「詳細情報」を選択→［OK］**

選択しているデータの詳細情報が表示されます。

DPOFプリント予約を編集する

DPOF(Digital Print Order Format)は、デジタルカメラの印刷用フォーマットです。A5505SAでは、印刷したい画像や枚数などの情報をあらかじめ予約することができます。

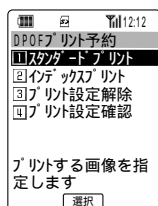
■ DPOFとは

デジタルカメラで撮影した画像の中から、プリントしたいフォトや枚数などの指定情報を記録用メディアに記録するフォーマットです。

■ DPOFプリント予約でできること

- miniSDカードに保存されている画像から、プリントしたい画像や枚数をA5505SAであらかじめ設定できるので、DPEショップでの注文が楽になり、たいへん便利です。
- DPOF対応のプリンタにminiSDカードを差し込んで、画像を直接印刷することができます。

1 **メインメニュー→「miniSDメニュー」を選択→選択→「miniSDフォルダ」を選択→選択→「DPOFプリント予約」を選択→選択**

<DPOFプリント予約画面>

スタンダードプリントを編集する

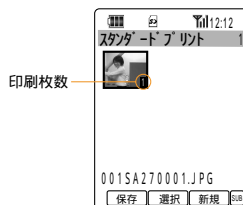
1枚の用紙に対して1つの画像を印刷する場合に編集します。

1 **DPOFプリント予約画面(→上記)で「スタンダードプリント」を選択→選択→新規→フォルダを選択→選択→画像を選択→登録**

編集する画像を選択します。

SUBを押し、「新規登録」を選択して画像を登録することもできます。

2 **「1件登録」または「選択登録」を選択→OK**

「選択登録」を選択した場合、複数の画像を選択できます。
画像を選択して選択を押してから実行を押します。解除を押すと、選択を解除できます。

<スタンダードプリント画面>

SUBを押すと、登録の解除や全画像に対して印刷枚数の設定ができます。(→P195)

3 **画像を選択→選択→設定→◎で項目を選択**

印刷枚数、日付印刷を変更できます。

<スタンダードプリント編集画面>

印刷枚数:印刷する枚数を設定します。変更を押して◎で印刷枚数を設定します。
日付印刷:日付の印刷を設定します。ONまたはOFFで日付を印刷するかしないかを設定します。

4 **編集が終了→登録→OK**

5 **保存→「YES」または「NO」を選択→OK**

インデックスプリントを同時に作成する場合は、「YES」を選択します。
すでにインデックスプリントが登録されている場合は、「追加登録」、「上書き登録」、「作成しない」から選択できます。

追加登録 :現状のインデックスプリントに追加登録します。
上書き登録:スタンダードプリントに登録している内容でインデックスプリントを作成し直します。
作成しない:現状のインデックスプリントは変更されません。

インデックスプリントを編集する

1枚の用紙に対して複数の画像を印刷する場合に編集します。

1 **DPOFプリント予約画面(→P194)で「インデックスプリント」を選択→[選択]→[新規]→フォルダを選択→[選択]→画像を選択→[登録]**

編集する画像を選択します。
[SUB/アプリ]を押し、「新規登録」を選択して画像を登録することもできます。

2 **「1件登録」または「選択登録」を選択→[OK]**

「選択登録」選択した場合、複数の画像を選択できます。

<インデックスプリント画面>

[SUB/アプリ]を押すと、登録の解除や印刷部数の設定ができます。(→右記)

3 **[保存]→「YES」または「NO」を選択→[OK]**

日付を印刷する場合は、「YES」を選択します。

お知らせ

■DPOFプリント予約をできるのは、miniSDカード内のデジカメフォルダに保存されているExif対応のJPEG形式のデータのみです。

■プリンタや選択した画像によっては、日付が印刷されない場合があります。

■スタンダードプリント画面(→P194)またはインデックスプリント画面(→上記)で[SUB/アプリ]を押して「詳細情報」を選択すると、登録した画像の詳細情報を確認することができます。

登録を解除する

1 **スタンダードプリント画面(→P194)またはインデックスプリント画面(→上記)で[SUB/アプリ]→「登録解除」を選択→[OK]**

2 **解除する項目を選択→[OK]**

1件解除 :選択している画像の登録を解除します。
選択解除:複数の画像を選択して登録を解除します。
全件解除:すべての画像の登録を解除します。
保存方法については、P194の手順5または上記手順3をご参照ください。

スタンダードプリントの印刷枚数を指定する

スタンダードプリントに登録されているすべての画像の印刷枚数を指定します。

1 **スタンダードプリント画面(→P194)で[SUB/アプリ]→「全枚数指定」を選択→[OK]→「YES」を選択→[OK]**

2 **印刷枚数を入力→[設定]**

一度に指定できる印刷枚数は999枚までです。
保存方法については、P194の手順5をご参照ください。

インデックスプリントの印刷部数を指定する

インデックスプリントの印刷部数を指定します。

1 **インデックスプリント画面(→左記)で[SUB/アプリ]→「部数指定」を選択→[OK]**

2 **印刷部数を入力→[設定]**

一度に指定できる印刷部数は999部までです。
保存方法については、左記手順3をご参照ください。

プリント設定をすべて解除する

スタンダードプリント、インデックスプリントのプリント設定をすべて解除します。

1 **DPOFプリント予約画面(→P194)で「プリント設定解除」を選択→[選択]**

2 **「YES」を選択→[OK]**

プリント設定の確認をする

1 **DPOFプリント予約画面(→P194)で「プリント設定確認」を選択→[選択]**

プリント設定の詳細が表示されます。

お知らせ

■設定を確認できる項目は以下のとおりです。
・登録画像数　・印刷枚数／部数
・日付印刷(インデックスプリントのみ)
・最終更新日

■[切替]を押すごとに、「スタンダードプリント画面」と「インデックスプリント画面」に切り替わります。

A5505SAで撮影したフォトを印刷する[M554]

三洋USBケーブル01を使ってA5505SAとPictBridge(ピクトブリッジ)対応のプリンタを接続することで、A5505SAで撮影したフォトはもちろん、デジタルカメラで撮影した画像※をパソコンなどを使わずにダイレクトプリントすることができます。**(プリントモード)**
※Exif形式のJPEG画像のみです。

1 **A5505SAのUSB端子のカバーを開けます。(→P310)**

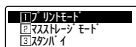
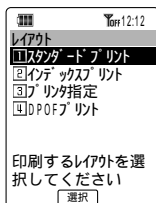
2 **待受画面が表示されている状態で三洋USBケーブル01をA5505SAに接続します。**

3 **三洋USBケーブル01をプリンタのUSBコネクタと接続します。**

三洋USBケーブル01を接続する前に、プリンタの電源を入れてください。

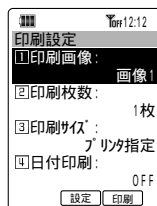
4 **OK**

電池残量が少ない場合、画面は表示されません。
「スタンバイ」を選択すると、待受画面に戻ります。

1プリントモード
2マストレージモード
3スタンバイ

5 **「プリントモード」を選択→OK**

＜レイアウト画面＞

スタンダードプリント：1枚の用紙に対して、1つの画像を印刷します。
インデックスプリント：1枚の用紙に対して、複数の画像を印刷します。
プリンタ指定：プリンタで指定されたレイアウトで印刷します。
DPOFプリント：DPOF(Digital Print Order Format)によって設定された画像を印刷します。DPOFはA5505SAでも編集が可能です。詳細はP194をご参照ください。

6 **「スタンダードプリント」または「インデックスプリント」を選択→選択**

「プリンタ指定」を選択した場合は、スタンダードプリントと同様の操作となります。
「DPOFプリント」を選択した場合は、「YES」を選択→OKで印刷を開始します。

＜印刷設定画面＞

7 **印刷画像、枚数、サイズ、日付を設定してから印刷を押すと、印刷が開始されます。**

印刷中にクリアを押すと、印刷を中止することができます。

お知らせ

■インデックスプリントを選択した場合、用紙のサイズによっては印刷が複数枚にわたる可能性があります。
■DPOFプリントで印刷する場合は、プリンタで指定された用紙サイズで印刷されます。
■印刷中にエラーが発生した場合、メッセージが表示されます。プリンタ側のエラーが発生したときはプリンタの取扱説明書をご参照していただき、エラーを解除してから印刷を再開してください。
■印刷が再開できないエラーが発生する場合があります。メインディスプレイに表示される指示にしたがって、状況に応じてプリントモードを終了させてください。
■印刷中は三洋USBケーブル01を抜かないでください。(三洋USBケーブル01を抜くと印刷を強制的に終了します)
■プリントモード中は、A5505SAから三洋USBケーブル01を抜くまでは、着信、発信、メール送受信、EZweb接続はできません。
■プリントモードを終了するときは、メインディスプレイに表示される指示にしたがって三洋USBケーブル01を抜いてください。
■手順5で誤って「マスストレージモード」を選択した場合は、プリンタ側でエラーが発生し、プリンタのリセットをおこなわないと再接続できない場合があります。リセットの方法は、プリンタの取扱説明書をご参照ください。

印刷画像を設定する

1 **印刷設定画面(→P196)で「印刷画像」を選択→[設定]**

2 **フォルダを選択→[選択]→画像を選択→[印刷]**

miniSDカードに画像を保存している場合は、[miniSD]を押すとminiSDカードの画像を選択できます。

3 **「1件印刷」または「選択印刷」を選択→[OK]**

「選択印刷」を選択した場合は、複数の画像を印刷できます。画像を選択して[選択]を押してから[確定]を押します。[解除]を押すと選択を解除できます。

お知らせ

■著作権保護されている画像やExif形式のJPEG画像以外の画像など、印刷できない画像は選択できません。

■選択した画像が印刷できない場合もあります。

■一度に選択できる画像数は99枚までです。

印刷枚数を設定する

1 **印刷設定画面(→P196)で「印刷枚数」を選択→[設定]**

2 **印刷枚数を入力→[設定]→[OK]**

お知らせ

■インデックスプリントを選択した場合、印刷枚数は1枚(固定)となります。

サイズを設定する

指定したサイズで画像を印刷することができます。

1 **印刷設定画面(→P196)で「印刷サイズ」を選択→[設定]**

2 **印刷サイズを選択→[設定]→[OK]**

プリンタ指定：プリンタで指定された用紙サイズで印刷されます。
ハガキサイズ：ハガキサイズで印刷されます。
A4：A4サイズで印刷されます。
L版：L版サイズで印刷されます

日付を設定する

画像データに記録されている日付を印刷します。

1 **印刷設定画面(→P196)で「日付印刷」を選択→[設定]**

2 **「ON」を選択→[設定]→[OK]**

お知らせ

■日付の印字位置はプリンタによって異なります。

■画像データによっては日付が印字されない場合があります。

■ プリントモードに関するお知らせ

■PictBridge(ピクトブリッジ)とは、デジタルカメラなどで撮影した画像をパソコンを使わずにダイレクトプリントするなど、多様なデジタルフォトソリューションを提供するために策定された標準規格です。PictBridgeを採用しているプリンタであれば、メーカーや機種を問わず簡単な操作で美しい画像を直接出力することができます。

■DPOFプリント予約(→P194)しておけば、プリンタのメモリカードスロットにminiSDカードを差し込んで直接印刷することができます。

■[メインメニュー][5][5][4]→「YES」を選択→[選択]でもプリントモードを利用できます。

■電池残量が少ない場合、プリントモード機能はご利用できません。充電をしながら、または電池残量が十分なときにご利用になることを推奨します。

■プリントモードをご利用になるときは、接続先のプリンタの取扱説明書を十分にお読みください。

■A5505SAにminiSDカードが挿入されていない場合やDPOFの設定が読み込めない場合は、DPOFプリントはできません。

■プリンタが対応していないレイアウトは指定することができません。

■印刷時の処理速度などは、プリンタによって異なります。

A5505SAのminiSDメモリカードをリムーバブルディスクとして使う[M555]

三洋USBケーブル01を使ってA5505SAとパソコンを接続することで、フロッピーディスクやハードディスクと同じようにA5505SAのminiSDカード内でデータの読み書きができます。
miniSDカードに保存したフォトやアドレス帳などのバックアップをパソコンに簡単に転送できるので、大変便利です。**(マスストレージモード)**
※接続するパソコンのOSはWindows® XP/2000/Meを推奨します。(Windows® 98には対応しておりません)上記以外のOSでの動作は保証しておりません。

Windows® XPは、Windows® XP operating systemの略です。
Windows® 2000は、Windows® 2000 operating systemの略です。
Windows® Meは、Windows® Millennium Edition operating systemの略です。
Windows® 98は、Windows® 98 operating systemの略です。

A5505SAとパソコンを接続して通信する

マスストレージモードを開始する前に、PCフォルダが作成されているか確認してください。お買い上げ時やフォーマット(初期化)後は作成されていませんので、miniSDフォルダ画面(→P190)でPCフォルダを選択し、「YES」を押してPCフォルダを作成してください。本体またはminiSDデータフォルダからPCフォルダにデータを移動/コピーした場合も作成されます。

1 **A5505SAにminiSDカードを取り付けます。(→P189)**

2 **A5505SAのUSB端子のカバーを開けます。(→P310)**

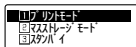
3 **待受画面が表示されている状態で三洋USBケーブル01をA5505SAに接続します。**

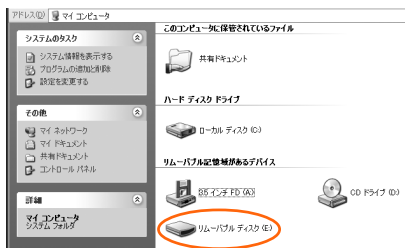
4 **三洋USBケーブル01をパソコンのUSBポートに接続します。**

パソコンが完全に起動している状態で、三洋USBケーブル01を接続してください。

5 OK

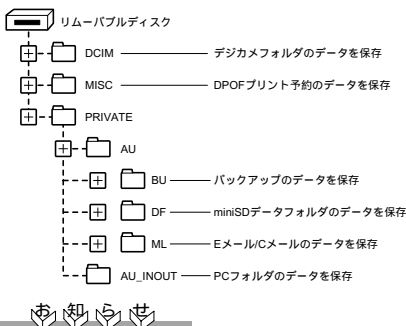
電池残量が少ない場合、画面は表示されません。
「スタンバイ」を選択すると、待受画面に戻ります。

1プリントモード
2マスストレージモード
3スタンバイ

6 **「マスストレージモード」を選択→OK**

パソコン側で自動的に標準ドライバがインストールされ、A5505SAのminiSDカードが「マイコンピュータ」の「リムーバブルディスク」として認識されます。認識されたあとは、フロッピーディスクやハードディスクと同じようにデータの読み書きができます。

※画面例はWindows® XPです。

miniSDカードをパソコンで表示したときのファイル構成

- **リムーバブルディスク**
  - DCIM ― **デジカメフォルダのデータを保存**
  - MISC ― **DPOFプリント予約のデータを保存**
  - PRIVATE
    - AU
      - BU ― **バックアップのデータを保存**
      - DF ― **miniSDデータフォルダのデータを保存**
      - ML ― **Eメール/Cメールのデータを保存**
      - AU_INOUT ― **PCフォルダのデータを保存**

お知らせ

■パソコンとのデータの読み書きは、PCフォルダ(AU_INOUTフォルダ)をご利用ください。
・A5505SAからパソコンにデータを保存する場合
マスストレージモードを開始する前に、データフォルダ(本体、miniSDカード)のデータは、PCフォルダに移動またはコピーしてください。(→P180)
・パソコンからA5505SAにデータを保存する場合
「AU_INOUT」フォルダにデータを保存してマスストレージモードを終了後、miniSDフォルダ画面(→P190)からPCフォルダを選択し、SUBを押して「本体へ移動」をおこなってください。本体のデータフォルダにデータが移動し、再生や機能登録などをおこなうことができます。
「AU_INOUT」フォルダ以外にデータを書き込んだ場合、A5505SAでデータを再生・認識できない場合があります。

ご注意

■A5505SAとパソコンを通信しているときは、以下の点にご注意ください。パソコンのエラーやデータの破損、A5505SAの不具合の原因となります。
- ・通信中に三洋USBケーブル01を抜かないでください。
- ・通信中にminiSDカードを取り出さないでください。
- ・通信中に電池パックを取り外さないでください。
- ・パソコン上でminiSDカード内のフォルダ名・ファイル名を変更したり、無理にデータを書き込んだりしないでください。
- ・電池の残量には十分ご注意ください。電池の残量が少なくなったときは、電池が切れる前に充電するか、通信を終了させてください。

パソコンから三洋USBケーブル01を取り外す

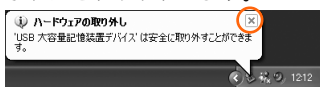
パソコンとの通信を終了して三洋USBケーブル01を取り外す場合は、以下の手順でおこなってください。

●Windows® XPの場合

1 **Windows® XPのタスクバー上のアイコンをクリックし、「USB大容量記憶装置デバイス」をクリックします。**

12:12

USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (E:) を安全に取り外します

2 **「ハードウェアの取り外し」というポップアップ画面が表示されたら、「クローズ」ボタンをクリックします。**

右記手順3に進んでください。

●Windows® 2000の場合

1 **Windows® 2000のタスクバー上のアイコンをクリックし、「USB大容量記憶装置デバイス」をクリックします。**

USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (F:) を停止します

2 **「ハードウェアの取り外し」ダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。**

右記手順3に進んでください。

●Windows® Meの場合

1 **Windows® Meのタスクバー上のアイコンをクリックし、「USB大容量記憶装置デバイス」をクリックします。**

USB Mass Storage - ドライブ (E:) を停止します

2 **「ハードウェアの取り外し」ダイアログが表示されたら、「OK」ボタンをクリックします。**

3 **パソコンでの操作は終了です。三洋USBケーブル01をA5505SAとパソコンから取り外してください。**

お知らせ

■「ハードウェアの取り外し」手順を終了すると、A5505SAの待受画面に三洋USBケーブル01を抜いても良い旨のメッセージが表示されますので、確認してから抜いてください。

■「ハードウェアの取り外し」手順をおこなわずに三洋USBケーブル01を抜くと、パソコン上での編集内容が反映されない場合があります。

■データの読み書きをしているときは、取り外し手順をおこなわないでください。
※Windows® Meでは表示が消えてもデータの読み書きをおこなっている場合がありますのでご注意ください。

■ マスストレージモードに関するお知らせ

■[ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ][5][5][5]→「YES」を選択→[選択]でもマスストレージモードを利用できます。

■マスストレージモード中は、A5505SAから三洋USBケーブル01を抜くまでは、着信、発信、メール送受信、EZweb接続はできません。

■マスストレージモードは、充電をしながら、または電池残量が十分なときにご利用になることを推奨します。

■miniSDカードはA5505SAでフォーマットされたものをご使用ください。(→P192)パソコンなどではフォーマットできない場合や、フォーマットをおこなってもA5505SAで認識できない場合があります。

■マスストレージモード中は、パソコンの電源を切ったり、休止状態にしないでください。再度パソコンを起動しても、通信できなくなる場合があります。

EZナビウォークでできること

ケータイにカーナビが付いた！

EZナビウォークは目的地までの本格的歩行者ナビゲーション。お出かけ時や道に迷ったとき気軽に使える機能がいろいろあります。さっそく使ってみましょう。

<メインメニュー>　<EZナビウォークメニュー>

1 ココどこ？と思ったら「現在地マップ」

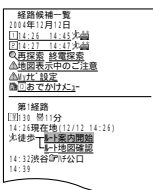
初めて行った場所や道に迷って「ここどこ？」と思ったらこの機能。「現在地マップ」を選択するだけで、今いる場所の地図をリアルタイムに表示します。「EZナビウォークメニューを表示する」（→P204）

初回測位結果が★で表示されます。地図表示後は連続測位により、で リアルタイムな現在地を表示します。

2 お家へ帰るには「自宅へ帰る」

あらかじめ自宅の場所を登録しておけば、どこにいても、自宅までのルートを簡単にナビゲーションしてくれます。電車の乗り換え、到着予定時刻を調べるのにも大変便利です。

「自宅へ帰る」（→P206）　「Myスポットを登録する」（→P206）

EZナビウォークでできること

3 外出先では「おでかけメニュー」(→P206)

おすすめスポット

デートのときなど、いつもと違う場所へ行きたい人には、「おすすめスポット」で人気のスポットをご紹介します。

地図検索

目的地の場所をいろいろな方法で検索できます。新規にMyスポットを登録することもできます。

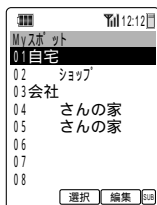
電車／終電ナビ

出発駅と到着駅を指定して、電車の乗り換え情報や終電時刻を検索できます。

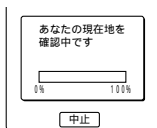
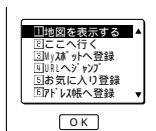
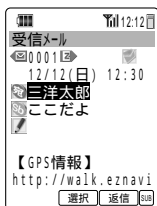
道路交通情報

全国主要道路のリアルタイムな交通情報(VICS)を確認できます。

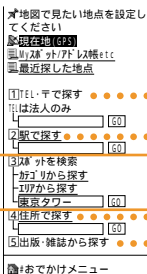
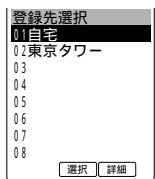
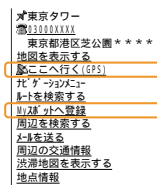
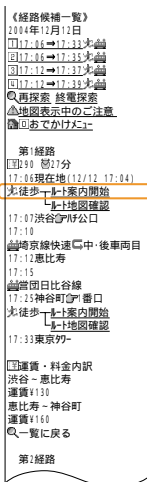
4 お気に入りの場所は、「Myスポット」へ登録

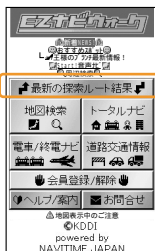
よく行く場所や、お気に入りの場所(自宅、会社、友人宅、お店など)を登録しておけば、どこにいてもその場所まで簡単にナビゲーションをしてくれます。「Myスポットを登録する」(→P206)

5 居場所を知らせるには「現在地メール」

待ち合わせのときなど、待ち合わせの相手に、今いる場所をメールでお知らせします。受け取った人は、そのメールが送信された場所までナビゲーションをおこなうことができます。「現在地メールを作成する」(→P209)

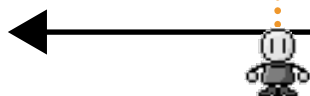
EZナビウォークでできること

実際にナビゲーションを試してみよう！

初めて行く場所を目的地に設定する場合は、おでかけメニューの「地図検索」を使います。また、目的地を検索した際、Myスポットへ登録すれば、次回からは簡単にナビゲーションを開始できます。

（例）「東京タワー」を検索する場合

前回、検索したルートを再度表示する

直前の検索結果は、「最新の探索ルート結果」を選ぶだけで簡単に表示できます。

ナビゲーション中は…

〔リルート機能〕
ルートからはずれても現在地から目的地まで再検索（リルート）することができます。

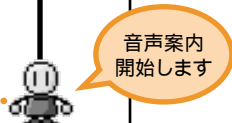
〔ヘディングアップ機能〕
電子コンパス内蔵により、常に自分の向いている方向が地図の上向きになるように地図を自動的に回転します。

地図が回転

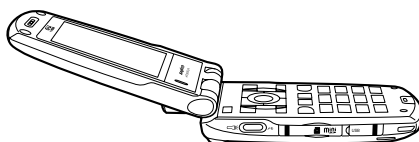
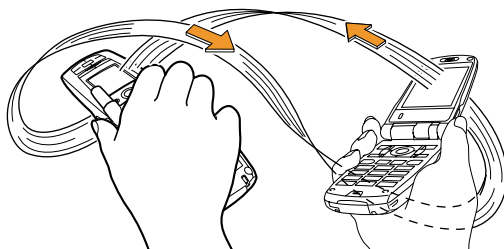
〔音声ガイダンス機能〕
曲がり角が近づくと音声でお知らせします。

50m先
左方向です

〔テキスト・アイコン機能〕
途中で目的地をテキストやアイコン、バイブレーションで案内します。

〔リアルタイム地図表示〕
自分が動くと地図も動く。自分がどのように移動しているかがわかります。

音声案内
開始します

EZナビウォークを上手に使うコツ

■ナビゲーション中に内蔵電子コンパス機能を使う場合は、キー操作部が水平になるように持つともっとも精度が高くご利用いただけます。

■ナビゲーション中、A5505SAを持ちながら8の字を描くように約5秒動かすことで電子コンパスの方位が自動補正され、より高い精度で方角を表示できます。

EZナビウォークを使う

EZナビウォークのご利用には、EZweb（インターネット）ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になるには、初めに必ず初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合は、P35をご参照ください。

EZナビウォークは海外では利用できません。

EZナビウォークについて

目的地までの本格的歩行者ナビゲーション、電車経路検索、周辺検索など、おでかけ時や道に迷ったときに気軽に使える大変便利なサービスです。

ご注意

■本機能をご利用になるには、EZナビウォークアプリが必要です。EZナビウォークアプリがない場合はご利用時にダウンロードできますので、画面の指示にしたがって操作してください。

■本サービスはGPS衛星を利用した高精度な位置情報サービスです。周囲の環境により正しいGPS情報が取得できない場合は、天空が見える場所へ移動してください。

■本サービスをご利用になるには、EZナビウォークへの登録（有料）が必要です。

■当社では、提供したGPS情報に起因する損害について、その原因のいかんによらず一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

■画面は表示例ですので、実際の画面とは異なることがあります。

■エリア設定（→P59）が「日本」以外の場合は、GPS情報の取得ができません。

※Navigation engine by NAVITIME JAPAN／
地図©昭文社

EZナビウォークメニューを表示する

1 **[メインメニュー]→「EZナビウォーク」を選択→[選択]**

EZナビウォークメニューが表示されます。

<EZナビウォークメニュー>

[設定]を押すと、GPS情報通知の確認画面のON/OFFなど、EZナビウォークに関する各種設定をおこなうことができます。（→P209）
EZナビウォークメニューは以下のように分類されています。

現在地マップ
GPS情報を取得し、現在地をリアルタイムに地図上に表示します。（→P205）

おでかけメニュー
GPS情報を取得し、おでかけ時に役立つ各種ナビゲーションサービスメニューを表示します。（→P206）

自宅へ帰る
GPS情報を取得し、現在地から自宅までの簡単ナビゲーションができます。（→P206）

Myスポット
GPS情報を20件まで登録することができます。登録した場所へのナビゲーションをおこないます。（→P206）

現在地メール
GPS情報を取得し、現在地情報をメールに付けて送ることができます。（→P209）

EZナビウォーク設定
EZナビの環境設定をおこないます。（→P209）

お知らせ

■「EZアプリ制限」の「アプリ通信制限」、「GPS通信制限」を設定していてもEZナビウォークを使うことができます。

■「現在地マップ」「おでかけメニュー」「自宅へ帰る」はEZナビウォークアプリを利用しています。リセットなどで消去した場合はダウンロード確認画面が表示されます。[はい]を押してください。他の機能から「地図を表示する」「ここへ行く」を選択し、EZナビアプリを利用する場合も同様です。

■EZナビウォークは周囲に建物などがなく、空が見える場所ではGPS情報の精度が高くなります。GPS情報取得後は、その情報を利用してさまざまな機能やコンテンツサービスなどをお楽しみいただけます。

■地下街など、GPS衛星と基地局からの電波の受信環境が悪い場所では、正確な位置情報が取得できない場合があります。

■サービスエリア内でも、GPS衛星と基地局からの電波が届かない場所ではご利用いただけません。また、電波状態が悪い場所ではご利用いただけない場合があります。

現在地マップを表示する

GPS情報を取得し、簡単操作で、高精度な現在地を地図上に表示します。
お客様の移動に合わせて自動的に現在地情報を更新し、地図を自動スクロールします。
A5505SAは内蔵電子コンパスにより進む方向が常に画面の上になる「ヘディングアップ機能」を搭載しています。

1 EZナビウォークメニュー（→P204）で「現在地マップ」を選択→［選択］→「はい」を選択→［◎］

EZナビウォークアプリが起動し、現在地マップが表示されます。
EZナビウォークアプリがない場合は、利用時にダウンロードすることができます。

＜現在地マップ＞

お知らせ

■GPS情報の取得中に電話をかけることはできません。

■A5505SAの内蔵電子コンパスは、地球のわずかな磁場を感知して方位を算出しています。以下の場合は、正しい方位が表示できないことがあります。
- ●電子コンパス起動直後やA5505SAの開閉時、miniSDカードの抜差し時や、ラジオ・テレビ・鉄製品・マグネット類などに近づけたり、その付近に長時間置いたままにした場合。
  この場合はA5505SAを持ちながら、8の字を描くように約5秒動かすことで、自動補正がおこなわれます。
- ●建物、鉄製品（特にスチールデスクなど）、ラジオ、テレビ、高圧線、岩盤（磁気を含むもの）、急激な温度変化がともなう環境下、電車、バス、自動車の付近、または電車、バス、自動車の車内
- ●磁性体材料を含むストラップ・時計・指輪をご使用の場合
- ●充電しながらご使用する場合

■現在地マップでは、以下の操作がおこなえます。

拡大	［ZOOM IN］を押すと地図が拡大します。
縮小	［ZOOM OUT］を押すと地図が縮小します。
スクロール※	［◎］でカーソルが移動します。
左回転	［*］で地図が左に回転します。
右回転	［#］で地図が右に回転します。

※無料サービスでは地図をスクロールできる範囲が限られています。

現在地マップ呼び出し後の各種操作（メニュー）

1 現在地マップ（→左記）で［MENU］

メニューが表示されます。

項　目	概　要	ページ
現在地確認ON／OFF	現在地のリアルタイム確認ON／OFFを切り替えます。	－
Myスポット登録	地点をMyスポットに登録します。（20件まで）	206
ナビゲーションメニュー	ナビゲーションメニューを表示します。地図上の現在地点またはカーソル位置を元に各種機能をご利用いただけます。	－
場所を修正※	カーソルで移動した位置へ場所を修正します。	207
電子コンパスON/OFF	電子コンパスON/OFFの設定ができます。	－
地図の拡大縮小	地図の縮尺を選択できます。	－
おでかけメニューへ	おでかけメニューに接続します。	206
ユーザー設定	音声案内、位置補正機能などの各種設定ができます。	－

※現在地マップ表示時は表示されません。

おでかけメニュー

おでかけ時に役立つ各種ナビゲーションサービスメニューを表示します。

1 **EZナビウォークメニュー(→P204)で「おでかけメニュー」を選択→選択**

おでかけメニューは以下のように分類されています。

最新の探索ルート結果
前回に検索したルートを表示します。

地図検索
現在地に加え、電話番号、郵便番号や名称検索など、各種地図検索メニューをご利用になれます。地図で確認したあと、ルート検索、メール送信、Myスポット登録などの各種メニューをご利用いただけます。

トータルナビ
出発地と目的地を、駅を含め任意設定し、ポイント間をナビゲーションします。検索条件や歩く速度など、お客様にあわせたきめ細かい設定も可能です。

電車／終電ナビ
出発駅と到着駅を設定し、電車乗り換え案内と終電検索ができます。

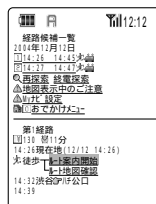
道路交通情報
全国の道路交通情報(通行止めや渋滞、混雑状況)をリアルタイムに検索(VICSによるデータ作成)するサービスです。

自宅へ帰る

簡単操作で、現在地から自宅までのナビゲーションをおこないます。
電車と徒歩ルートを組み合わせた最短ルートが検索できます。

1 **EZナビウォークメニュー(→P204)で「自宅へ帰る」を選択→選択**

2 **経路を選択する**

お知らせ

■本機能をご利用になるには、あらかじめ自宅のGPS情報を登録する必要があります。(→下記)

■ナビゲーション中は、以下の操作がおこなえます。

拡大	ZOOM INを押すと地図が拡大します。
縮小	ZOOM OUTを押すと地図が縮小します。
スクロール	でカーソルが移動します。
左回転	でマナーモード地図が左に回転します。
右回転	で地図が右に回転します。

Myスポット

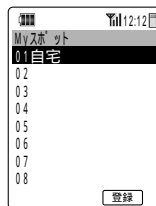
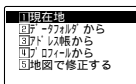
よく利用する場所(自宅、会社、友人宅、お店など)をお好みに合わせて登録できます。登録された場所へのナビゲーションは、簡単操作で開始することができます。

Myスポットを登録する

〈例〉現在地を自宅に登録

1 **EZナビウォークメニュー(→P204)で「Myスポット」を選択→選択**

＜Myスポット一覧画面＞

EZナビウォークを使う

2 「自宅」を選択→[登録]

<登録方法選択画面>

3 「現在地」を選択→[OK]

登録方法は、現在地の他にも以下の項目を選択できます。
現在地：
　現在地のGPS情報を登録する
データフォルダから：
　データフォルダのGPS情報付きデータから登録する（→P174）
アドレス帳から：
　アドレス帳のGPS情報付きデータから登録する（→P65）
プロフィールから：
　プロフィールのGPS情報から登録する（→P276）
地図で修正する：
　地図を見ながらMyスポットを修正する（→下記）

4 [登録]

測位した現在地を、Myスポットとして登録します。
自宅以外の場所を登録するときは、タイトルを入力し[OK]を押します。
タイトルは全角で最大40文字（半角で最大80文字）入力できます。

お知らせ

■おでかけメニューの地図検索により住所や電話番号などから、任意の場所を検索して登録することができます。

地図で修正する

すでにMyスポット登録している場合、地図を表示して地点を修正することができます。

1 登録方法選択画面（→上記）で「地図で修正する」を選択→[OK]

GPS情報通知が「ON（確認画面なし）」に設定されている場合、手順3に進みます。

2 [はい]

3 カーソルを移動→[◎]

4 「場所を修正」を選択→[◎]

5 「はい」を選択→[◎]

6 「YES」を選択→[OK]

地図を表示する

登録されている場所の地図を表示します。

1 Myスポット一覧画面（→P206）で項目を選択→[選択]

2 「地図を表示する」を選択→[OK]

GPS情報通知が「ON（確認画面なし）」に設定されている場合、地図が表示されます。

3 [はい]

ここへ行く

現在地から登録されている場所までのナビゲーションを開始します。

1 Myスポット一覧画面（→P206）で項目を選択→[選択]

2 「ここへ行く」を選択→[OK]

GPS情報通知が「ON（確認画面なし）」に設定されている場合、手順4に進みます。

3 「はい」を選択→[◎]

4 「ルート案内開始」を選択→[◎]

Myスポットを編集する

登録されている場所のタイトルやGPS情報を編集します。自宅のタイトルは変更できません。

〈例〉タイトルとGPS情報を編集

1 Myスポット一覧画面（→P206）で項目を選択→[編集]

自宅を選択した場合は、手順4へ進みます。

2 「タイトル＋GPS情報」を選択→[OK]

タイトル　　　　　　：タイトルを編集する
GPS情報　　　　　　：GPS情報を編集する
タイトル＋GPS情報：タイトルとGPS情報を編集する

EZナビウォークを使う

次ページへ

3 「YES」を選択→OK

4 登録方法を選択→OK

登録方法は、以下の項目を選択できます。
現在地：
　現在地のGPS情報を登録する
データフォルダから：
　データフォルダのGPS情報付きデータから登録する（→P174）
アドレス帳から：
　アドレス帳のGPS情報付きデータから登録する（→P65）
プロフィールから：
　プロフィールのGPS情報から登録する（→P276）
地図で修正する：
　地図を見ながらMyスポットを修正する（→P207）

5 GPS情報を登録する

6 タイトルを入力→OK

タイトルは全角で最大40文字（半角で最大80文字）入力できます。

ご注意

■GPS情報通知（→P210）が「OFF」に設定されている場合は、メッセージが表示され、GPS情報を通知することができません。「ON（確認画面あり）」または「ON（確認画面なし）」に設定してください。

お知らせ

■GPS情報通知画面は、地図表示等でお客様のGPS情報をコンテンツへ通知するための確認画面です。
■おでかけメニューの地図検索より任意の場所を登録することができます。

Myスポット呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

Myスポットの一覧画面から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

1 Myスポット一覧画面（→P206）でSUB アプリ

あらかじめMyスポット項目を選択しておきます。

項　目	ページ
GPSメール作成	下記
フォト／ムービーへ付加	下記
アドレス帳へ登録	209
詳細情報	209
消去	305

GPS情報を貼り付けたEメールを作成する

Myスポットに登録されているGPS情報を貼り付けて、Eメールを作成することができます。

1 一覧のサブメニュー（→上記）で「GPSメール作成」を選択→OK

以降の操作はP87をご参照ください。

データフォルダのフォト／ムービーにGPS情報を付ける

データフォルダに保存されている静止画（フォト）や動画（ムービー）にGPS情報を付けることができます。

1 一覧のサブメニュー（→上記）で「フォト／ムービーへ付加」を選択→OK

フォト、ムービーが保存されているフォルダの一覧が表示されます。

2 フォルダを選択→選択

3 データを選択→付加

お知らせ

■GPS情報を付加するとデータ容量がオーバーするときはメッセージが表示され、GPS情報を付加できません。
■すでにGPS情報を付加しているときは、GPS情報を上書きするかどうかを確認するメッセージが表示されます。上書きする場合は、「YES」を選択しOKを押します。

GPS情報をアドレス帳へ登録する

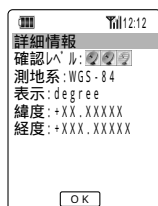
MyスポットのGPS情報をアドレス帳に登録することができます。

1 **一覧のサブメニュー(→P208)で「アドレス帳へ登録」を選択→OK**

以降の操作はP70をご参照ください。

MyスポットのGPS情報を表示する

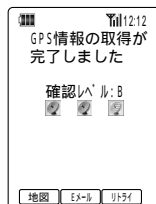
Myスポットに登録されているGPS情報の確認レベル、測地系、緯度、経度などの情報を表示します。

1 **一覧のサブメニュー(→P208)で「詳細情報」を選択→OK**

現在地メールを作成する

GPS情報を取得し、現在地を相手にお知らせするEメールを作成します。

1 **EZナビウォークメニュー(→P204)で「現在地メール」を選択→選択**

GPS情報の取得が完了すると、確認レベルがA～Cの3段階で表示されます。リトライを押すと、GPS情報を再取得します。
地図を押すと、地図を表示して位置を修正することができます。(→P205)

2 **Eメール**

以降の操作はP87をご参照ください。取得したGPS情報は本文に貼り付けられます。

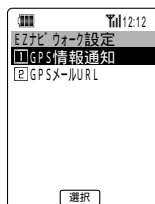
お知らせ

■GPS情報の確認レベルは、以下のとおりです。
A:ほぼ正確です。
B:精度に幅がありますが、比較的正確です。
C:正確なGPS情報が取得されていない可能性があります。

EZナビウォーク設定

EZナビウォーク設定画面を表示する

1 **EZナビウォークメニュー(→P204)で設定**

<EZナビウォーク設定画面>

GPS情報通知を設定する

地図情報等でお客様のGPS情報(現在地情報)を通知する際、確認画面を表示する/しないの設定ができます。また、GPS情報(現在地情報)を通知できなくすることもできます。

1 **EZナビウォーク設定画面(→P209)で「GPS情報通知」を選択→[選択]**

2 **通知方法を選択→[設定]**

ON(確認画面あり):GPS情報を通知する際、確認画面を表示する
ON(確認画面なし):GPS情報を通知する際、確認画面を表示しない
OFF:GPS情報を通知できなくする

ご注意

■GPS情報通知を「OFF」に設定すると、EZナビウォークがご利用できなくなります。

GPSメールに付ける地図サイトを変更する

GPSメール作成時に付ける地図サイトのURLを設定します。お買い上げ時は、EZナビウォーク(http://walk.eznavi.jp/map/)に設定されています。
GPSメール受信者は、ここで設定したURLに接続して地図を表示します。

1 **EZナビウォーク設定画面(→P209)で「GPSメールURL」を選択→[選択]**

2 **[変更]**

GPSメールURLの設定をお買い上げ時の設定から他のサイトに変更している場合、[リセット]を押すと、お買い上げ時の設定に戻すことができます。

3 **「YES」を選択→[OK]**

4 **URLを入力→[OK]**

URLは半角で256文字入力できます。

5 **「YES」を選択→[OK]**

ご注意

■本設定を変更すると、GPSメール受信者が正しく地図を表示できなくなる可能性があります。

EZアプリ(BREW™)を使う

EZアプリ(BREW™)のご利用には、EZweb(インターネット)ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になるには、初めに必ず初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合は、P35をご参照ください。

EZアプリは海外でも利用できます。EZwebへのご加入および初期設定は、日本でおこなってください。エリア設定(→P59)を「日本」以外に設定している場合は、アプリ通信、GPS通信、アプリのダウンロードはできません。

EZアプリ(BREW™)について

EZアプリ(BREW™)は、アプリケーションなどをダウンロードして利用することができる機能です。
表現力豊かで大容量のゲームや待受などのアプリケーションが楽しめます。
EZアプリ(BREW™)は最大2MBまで保存できます。
※ BREW及びBREWに関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
※ 本文中は「EZアプリ(BREW™)」を「EZアプリ」と表記しています。

ご注意

■接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては、ここに記載されている以外の操作の場合もあります。その場合は画面表示にしたがってください。

EZアプリ(BREW™)のサービスを開始する

1 待受中に[SUB アプリ]

<EZアプリメニュー>

お知らせ

■メモリリセット(→P263)、EZアプリリセット(→P263)、オールリセット(→P263)をおこなうと、EZアプリ(サービスダウンロードアプリを含む)が削除されます。

■EZアプリカタログとEZアプリ設定は削除されません。また、各リセットをおこなうとEZアプリ設定(→P214)の設定内容はお買い上げ時に戻ります。

■EZアプリメニューからは[クリア マナー]でも終了して待受画面に戻れます。

■EZアプリメニューの一覧の表示方法は、メニュー表示切替(→P214)で切り替えることができます。

■お買い上げいただいてすぐEZアプリをご利用いただけるよう、以下のサービスダウンロードアプリケーションがあらかじめインストールされています。ご利用の前に必ず利用許諾契約をお読みください。(→P328〜331)
・EZナビウォーク
・Team Factory
・EZ・FM
・2次元コードリーダー

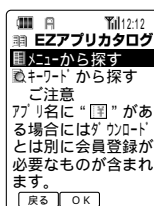
■画面は表示例ですので、EZアプリの名称など実際の画面とは異なることがあります。

■EZアプリの操作方法は、各EZアプリのヘルプなどを参照するか、EZアプリの提供元にお問い合わせください。

EZアプリカタログについて

EZアプリカタログは、アプリサーバに登録されているEZアプリをダウンロードするためのメニューです。
EZアプリカタログでのEZアプリのダウンロードは、カテゴリから検索してダウンロードする方法と、EZアプリのアプリ名もしくはカテゴリ名を文字で検索してダウンロードする方法の2通りがあります。
なお、EZアプリによっては、ダウンロードとは別に会員登録が必要なものがあります。

検索メニューを表示する

1 **EZアプリメニュー(→左記)で「EZアプリカタログ」を選択→[OK]**

<検索メニュー画面>

EZアプリ(BREW™)をダウンロードして起動する

メニューから探す

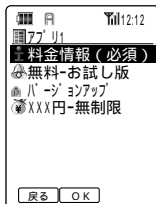
〈例〉ゲームカテゴリからダウンロードする

1 検索メニュー(→P211)で「メニューから探す」を選択→OK

2 「ゲーム」を選択→OK

3 EZアプリを選択→OK

4 OK

5 はい

ダウンロードを開始します。

6 EZパスワードを入力→OK→「OK」を選択→◎

7 はい

EZアプリが起動します。

キーワードから探す

1 検索メニュー(→P211)で「キーワードから探す」を選択→OK

2 編集

3 キーワードを入力→OK

4 検索

該当するEZアプリが表示されます。

5 EZアプリを選択→OK

6 OK

7 はい

ダウンロードを開始します。

8 EZパスワードを入力→OK→「OK」を選択→◎

9 はい

EZアプリが起動します。

メモリに空きがない場合

EZアプリ用の空きメモリが足りない場合は、メッセージが表示されます。はいを押して不要なEZアプリを消去し、空きメモリを確保してください。

お知らせ

■画面は表示例ですので、EZアプリの名称など実際の画面とは異なることがあります。

■接続されるEZアプリのダウンロード先や、EZアプリの種類によっては操作手順や表示画面が異なることがあります。

■接続アニメーションの表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、A5505SA内のメモリ(キャッシュ)に記憶して表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。

■EZパスワードについて(→P33)

■プレミアムEZパスワードについて(→P33)

EZアプリ(BREW™)を起動する

EZアプリメニューからEZアプリ(BREW™)を起動する

1 EZアプリメニュー(→P211)でEZアプリを選択→起動

指定した時刻にEZアプリ(BREW™)を起動させる(アラーム起動)

EZアプリには、起動させる時刻をあらかじめ設定できるものがあります。時刻設定などの操作は、EZアプリによって異なります。

お知らせ

■起動時刻に電源OFFの場合は、EZアプリは起動しません。

Cメールを受信してのEZアプリ(BREW™)の起動

EZアプリには、サイトからCメール受信により自動的に起動するものがあります。
起動の条件などは、EZアプリにより異なります。

EZwebからの起動

EZwebサイトには、カーソルを合わせて選択することによりEZアプリを起動することができるものもあります。起動するEZアプリがダウンロードされていない場合は、EZアプリをダウンロードしてから起動をおこないます。
操作方法などはEZwebのサイト、EZアプリによって異なります。

SUBを長押ししてEZアプリ(BREW™)を起動する

一発起動設定(→P214)で設定されたEZアプリが起動します。

1 **待受中にSUBを長押し(約1秒以上)**

ご注意

■削除されたサービスダウンロードアプリケーションは、EZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

お知らせ

■有効期限が過ぎたEZアプリを起動することはできません。起動する場合は、再度EZアプリのライセンスを購入してください。

■EZアプリを起動した場合に、メモリエラーのため携帯電話の電源を切り、再起動する必要がある内容のメッセージが表示される場合があります。電源を長押し(約1秒以上)し、一度電源をOFFにして、再度電源ONにしてからEZアプリを起動してください。

EZアプリ(BREW™)を一時停止/終了する

1 **EZアプリ起動中に電源**

2 **「中断」または「終了」を選択→OK**

中断: 起動中のEZアプリを一時停止する
終了: 一時停止を含むすべてのEZアプリを終了する

ご注意

■EZアプリによっては一時停止を解除したあとの動作が保証されないものもあります。

■EZアプリによってはクリアで終了できず、EZアプリ指定の終了キーでのみ終了させる場合があります。

お知らせ

■EZアプリ起動中にSUBを押して一時停止することもできます。

■一時停止したEZアプリを再開するときは、SUBを押します。

■本機能は「待受EZアプリを設定する」(→P214)で設定したEZアプリには動作しません。

EZアプリ(BREW™)を起動中にできること

EZアプリ起動中に表示されている情報(電話番号、メールアドレス、URL)を利用して簡単な操作で電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、サイトへジャンプすることができます。

項　目	ページ
電話をかける(Phone to)	302
メールを送る(Mail to)	302
サイトへジャンプする(URL to)	303
アドレス帳の内容を引用する	229
EZアプリ通信	—
GPS情報を取得する	205

ご注意

■ダイヤル発信制限(→P262)が設定されている場合は、電話をかけることができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

■メール制限(→P262)が設定されている場合は、Eメールを作成することができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

■EZweb制限(→P262)が設定されている場合は、サイトにジャンプすることができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

■アドレス帳制限(→P262)が設定されている場合は、アドレス帳を呼び出すことができません。ロックNo.を入力して設定を一時的に解除してください。

■EZアプリでアドレス帳から取り込むことができる「名前」と「ヨミガナ」は全角で最大12文字(半角で最大24文字)までです。

■EZアプリ制限の「アプリ通信制限」(→P262)が設定されている場合は、通信をおこなうことができません。「アプリ通信制限」を「OFF」に設定し直してください。

■EZアプリ制限の「アプリ通信制限」が設定されている場合でも、EZナビウォーク(→P204)の通信やEZアプリのダウンロード(→P211)をおこなうことができます。

■EZアプリ制限の「GPS通信制限」(→P262)が設定されている場合は、現在地を確認することができません。「GPS通信制限」を「OFF」に設定し直してください。

■EZアプリ制限の「GPS通信制限」が設定されている場合でも、EZナビウォークで、現在地を確認する(→P205)ことができます。

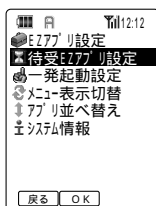
EZアプリ設定について

EZアプリの管理をおこないます。

EZアプリ設定メニューを表示する

1 **EZアプリメニュー(→P211)で「EZアプリ設定」を選択→OK**

<EZアプリ設定メニュー画面>

お知らせ

■画面は表示例ですので、EZアプリの名称など実際の画面とは異なることがあります。

待受EZアプリを設定する

待受画面でしばらくキー操作をしなかったときに、待受EZアプリが起動するように設定できます。

1 **EZアプリ設定メニュー(→上記)で「待受EZアプリ設定」を選択→OK**

2 **待受EZアプリを選択→OK**

お知らせ

■待受EZアプリを設定することのできるEZアプリが1つもない場合は、メッセージが表示され、設定できません。

■「設定OFF」を選択すると、設定は解除されます。

一発起動するEZアプリ(BREW™)を設定する

待受中にアプリを長押し(約1秒以上)して起動するEZアプリを設定します。

1 **EZアプリ設定メニュー(→左記)で「一発起動設定」を選択→OK**

2 **EZアプリを選択→OK**

お知らせ

■「設定OFF」を選択すると、設定は解除されます。

■EZアプリメニュー(→P211)で一発起動したいEZアプリを選択→メニュー→「一発起動に設定」を選択→OKと押しても、一発起動に設定できます。

メニュー表示切替をおこなう

EZアプリメニューの表示方法を以下の3パターンから選択できます。

アイコン表示大

アイコン表示小

一覧表示

1 **EZアプリ設定メニュー(→左記)で「メニュー表示切替」を選択→OK**

2 **表示方法を選択→OK**

お知らせ

■画面は表示例ですので、EZアプリの名称など実際の画面とは異なることがあります。

並べ替え設定をおこなう

EZアプリメニューのEZアプリを並べ替えることができます。

1 EZアプリ設定メニュー(→P214)で「アプリ並べ替え」を選択→OK

2 移動したいアプリを選択→OK

3 移動先を選択→OK

4 保存

システム情報を確認する

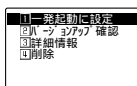
EZアプリのメモリの使用状況、バージョン情報を確認します。

1 EZアプリ設定メニュー(→P214)で「システム情報」を選択→OK

詳細情報の確認、削除、バージョンアップの確認をおこなう

EZアプリの詳細情報の確認、削除、バージョンアップをおこないます。

詳細情報を確認する

1 EZアプリメニュー(→P211)でEZアプリを選択→メニュー

<サブメニュー画面>

2 「詳細情報」を選択→OK

EZアプリ(BREW™)を削除する

1 EZアプリメニュー(→P211)でEZアプリを選択→メニュー

2 「削除」を選択→OK

3 はい

お知らせ

■削除されたサービスダウンロードアプリケーションは、EZアプリカタログから再取得可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。

アプリケーションをバージョンアップする

1 EZアプリメニュー(→P211)でEZアプリを選択→メニュー

2 「バージョンアップ確認」を選択→OK

3 OK

4 はい

お知らせ

■バージョンアップの情報がない場合、バージョンアップが必要ないという内容、または最新のEZアプリがないという内容のメッセージが表示されます。

■接続アニメーションの表示中でも、EZアプリサーバと接続せず、A5505SA内のメモリ(キャッシュ)に記憶して表示を呼び出しているときは、接続料金はかかりません。

■EZアプリ起動中は以下のようになります。
- 電話がかかってきたときは、EZアプリが一時停止し、電話を受けることができます。通話が終わるとEZアプリが再開します。
- メール自動受信(→P77)が「ON」の場合は、Eメールを受信するとEZアプリ終了後または待受EZアプリを終了して本文を受信します。
- Cメールを受信した場合は、EZアプリを継続します。受信しても着信音やバイブレータは動作しません。アイコンを表示してお知らせします。
- おしゃべりメールを受信したときはEZアプリが一時停止し、受信することができます。おしゃべりメールを終了すると、EZアプリが再開します。
- アラームの時刻になると、EZアプリが一時停止し、アラームが鳴ります。アラームが終わるとEZアプリが再開します。
- オートパワーオフの時間になっても、EZアプリが終了するまでオートパワーオフを実行しません。ただし、EZアプリが一時停止中、待受EZアプリ起動中はオートパワーオフを実行します。

2次元コードリーダーを使う

A5505SAで2次元コード(QRコード)を撮影すると、QRコード化された文字などを読み取ることができます。読み取った情報は、アドレス帳に登録したりメール作成に利用したりすることができます。
QRコード(Quick Response Code)とは、バーコードより高い情報力を持った2次元コードです。

QRコードを読み取る

1 **カメラを接写モードに切り替える(→P140)**

2 **待受中に［SUB アプリ］→で「2次元コードリーダー」を選択→［起動］**

3 **カメラをQRコードにかざしてQRコードを読み取る**
自動で読み取ります。

続けて読み取る場合

1 **QRコード読み取り後、［継続］を押す**
次に読み取るQRコードにかざしてQRコードを読み取ります。

読取結果を保存する

1 **QRコード読み取り後、［結果］を押す**
読取結果画面が表示されます。

2 **［保存］→［はい］→［OK］**

読み取りに失敗した場合

1 **QRコード読み取り後、［再読取］を押す**
再度、QRコードにかざしてQRコードを読み取ります。

アドレス帳に登録する

1 **読取結果画面で登録したい項目を選択→［選択］→「アドレス帳に登録する」を選択→［選択］→［はい］→［OK］**

2次元コードリーダーの使い方

QRコードを発見！

「2次元コードリーダー」を起動、接写モードでQRコードを読み込みます。

三洋太郎
サンヨウタロウ
090-0001-
□□□@ezweb.ne.jp

コード内の情報を表示

アドレス帳登録
通話Eメール
URLジャンプ

ご注意

- QRコードが汚れているか、かすれている、薄いなどの場合は、読み取れないことがあります。
- ディスプレイ内に複数のQRコードが表示されている場合は、読み取れないことがあります。

お知らせ

- 画面は表示例ですので実際の画面とは異なることがあります。
- 読取結果画面から電話をかけたり、URLに接続したり、メールを送ることもできます。
- QRコードを読取中に［ﾒﾆｭｰ］を押し、読取結果や保存データなどの表示ができます。
- 2次元コードリーダーをEZアプリメニューから削除した場合は、EZアプリカタログよりダウンロードしてください。
- 続けて読み取る場合は、5件以上読み取ると最初に読み込んだQRコードから順に上書きされます。

FMラジオで楽しむ

FMラジオのご利用には、EZweb（インターネット）ご利用のお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auお客様センターまたはauショップなどにお問い合わせください。
また、ご利用になるには、初めに必ず初期設定をおこなってください。初期設定をおこなっていない場合は、P35をご参照ください。

FMラジオは海外でも利用できます。（NOW ON AIRなど、海外では利用できない機能があります。）EZwebへのご加入および初期設定は、日本でおこなってください。

FMラジオをご使用になる前に

必ず、付属の三洋平型ステレオイヤホン01を接続してからFMラジオを起動してください。イヤホンコードがアンテナの役割をしています。

お知らせ

■FMラジオの視聴にはパケット通信料がかかりません。NOW ON AIRなどのサービスを利用するとパケット通信料がかかります。

■画面は表示例ですので、実際の画面とは異なることがあります。

FMラジオ使用時のご注意

■自動車やバイク、自転車などの運転中は、FMラジオを聴かないでください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因になります。また、歩行中でも周囲の交通に十分注意してください。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。

■耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますので、ご注意ください。

■FMラジオを聴いているときにカメラを使用すると、FMラジオが一時停止します。また着信があったときも同様に一時停止します。カメラや通話を終了するとそのまま聞くことができます。

■FMラジオを聴いているときにプリントモード（→P196）やマスストレージモード（→P198）を使用すると、ノイズが入る場合があります。

FMラジオを聴く

付属の三洋平型ステレオイヤホンマイク01を接続してから操作します。

1 メインメニュー→「FMラジオ」を選択→選択

2 ◎

<FMラジオ画面>

リスニング中は次の操作ができます。

◎：チューニングする（放送局を選択する）
◎を長押し（約1秒以上）：自動チューニングする
◎：音量を1段階ずつ調節する
◎を長押し（約1秒以上）：消音にする

お知らせ

■音量は1～10段階、消音に設定できます。

■FMラジオを初めて起動した場合は、エリアを選択する画面が表示されます。使用する地域を選択してください。

■仕様は予告なしに変更することがあります。

■本アプリを削除した場合でも、EZアプリカタログ（→P211）から再度ダウンロードすることができます。

NOW ON AIR情報を表示する

放送中の曲名、アーティスト名、放送局名などの情報を確認することができます。

1 **FMラジオ画面（→上記）で◎**

曲名、アーティスト名などがスクロール表示されます。番組によっては、情報提供されない場合があります。

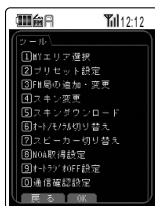
お知らせ

■取得したNOW ON AIR情報をクリップしておき、あとで関連情報を閲覧することもできます。（有料）

FMラジオの設定をおこなう

FMラジオアプリに関する各種設定をおこないます。

1 **FMラジオ画面(→P217)で ツール**

＜FMツール画面＞

項　目	概　要
MY エリア選択	使用する地域を選択します。
プリセット設定	ダイヤルキーに放送局と周波数を割り当てます。
FM 局の追加・変更	プリセットされた放送局の周波数変更および放送局の追加ができます。
スキン変更	FMチューナー画面などを変更します。
スキンダウンロード	スキンを EZweb からダウンロードできます。
オート／モノラル切り替え	「モノラル」と「オート」を切り替えできます。
スピーカー切り替え	スピーカーで聴くかイヤホンで聴くか選択できます。
NOA 取得設定	NOW ON AIR 情報を自動取得する間隔を設定します。
オートラジオ OFF 設定	一定時間操作をおこなわないとFMラジオが終了するように設定できます。
通信確認設定	ネットワーク接続を確認するかしないかを設定することができます。

FMラジオをクリアに聴くために

室内など電波の弱いところでは聴こえない場合があります。そのような場合は、以下のことをお試しください。

■イヤホンコードを伸ばして聴こえる方向を探してみる。
A5505SAのFMラジオは、イヤホンコードがアンテナの役割をしています。イヤホンコードをいっぱいに伸ばして一番よく聴こえる方向を探してみてください。

■できるかぎり窓のそばで聴くようにする。
電波は外から入ってきますので、できるだけ窓のそばで聴くようにしましょう。

FMラジオの機能に関するお知らせ

スピーカー切り替え

・イヤホンコードがアンテナの役割をしています。付属の三洋平型ステレオイヤホン01を接続してから操作してください。

・お買い上げ時は、イヤホンで聴くように設定されています。

・スピーカーに切り替えたときの音量レベルは、イヤホン時のレベルと同じです。

・マナーモード設定時はイヤホンからのみ聴くことができます。スピーカーで聴くときはマナーモード設定を解除してください。

・スピーカーでラジオを聞く場合の音量は、FMラジオ画面で◎を押して調整します。スピーカ音量(→P251)では、調整できません。

・スピーカーに切り替えた場合、イヤホンでFMラジオを聴いたり、平型スイッチ付きイヤホンマイク(別売)で電話をかける／受ける(→P311)ことができません。

海外で利用できる機能

海外では、EZwebを利用した機能(NOW ON AIRなど)は、利用できません。ご利用できる機能は、チューニングや音量調節の他、ダイレクトチューニング、スキン変更、オート／モノラル切り替え、スピーカー切り替え、オートラジオOFF設定などの機能に制限されます。

FMラジオを一時停止／終了する

FMラジオアプリを中断または終了します。FMラジオアプリを中断しても、バックグラウンドでFMラジオを聴くことができます。

1 **FMラジオ画面(→P217)で 電源**

2 **「中断」または「終了」を選択→ OK**

中断：FMラジオアプリは終了するが、FMラジオは継続して聴くことができる
終了：FMラジオアプリとFMチューナーを終了する

お知らせ

■お買い上げ時は、一定時間操作をおこなわないで2時間経過すると自動的にFMラジオが終了します。オートラジオOFF設定(→左記)で設定を変更できます。

■ クリア/マナー を押し「終了」を選択してFMラジオを終了することもできます。

■ SUB/アプリ を押してFMラジオを中断することもできます。

三洋オリジナルのFMラジオを聴く

お買い上げ時に起動するFMラジオアプリを削除すると、三洋オリジナルのFMラジオアプリが起動します。こちらは、FMラジオアプリとはサービス／メニューが異なりますので、ご注意ください。FMラジオアプリにつきましては、EZアプリカタログ（→P211）から再度ダウンロードすることができます。

1 メインメニュー→「FMラジオ」を選択→選択→OK

<FMラジオ画面>

チューニングをおこなう

任意の周波数を指定して放送を受信します。指定可能な周波数領域は76～108 MHzです。

FMラジオ画面でチューニングする

1 FMラジオ画面（→上記）で上または下

上：0.1MHz上げる
下：0.1MHz下げる
上下を長押し（約1秒以上）：自動チューニングする

FMラジオMENU画面でチューニングする

1 FMラジオ画面（→上記）でMENU

2 「チューニング」を選択→OK

3 0～9または決定

カーソルを移動するときは、左右を押します。

4 設定→OK

FMラジオの音量を調節する

イヤホンから聞こえるFMラジオの音量を調節します。

1 FMラジオ画面（→左記）で右または左

右：1段階上げる
左：1段階下げる

スピーカーでFMラジオを聴く

スピーカーでFMラジオを聴くことができます。

1 FMラジオ画面（→左記）で切替

2 「イヤホン」または「スピーカー」を選択→設定→OK

オートラジオOFFを設定する

一定時間操作をおこなわないと、FMラジオアプリとFMラジオが終了するように設定することができます。

1 FMラジオMENU画面（→左記）で「オートラジオOFF」を選択→OK

2 終了するまでの時間を選択→設定

「OFF」に設定すると、FMラジオは終了しません。

3 OK

FMラジオを一時停止／終了する

1 FMラジオ画面（→左記）で電源

2 「中断」または「終了」を選択→OK

中断：FMラジオアプリは終了するが、FMラジオは継続して聴くことができる
終了：FMラジオアプリとFMラジオを終了する

本体を閉じているときの操作

本体を閉じているときでも、FMラジオの操作ができます。

1 メインメニュー

2 「FMラジオ」を選択→選択

チューニングをおこなう

1 **FMラジオ画面（→P219）でまたは**

	：0.1MHz上げる
	：0.1MHz下げる
を長押し（1秒以上）	：自動チューニングする

FMラジオの音量を調節する

1 **FMラジオ画面（→P219）でまたは**

	：一段階上げる
	：一段階下げる
を長押し（1秒以上）	：消音にする※

※三洋オリジナルのFMラジオでは使用できません。

FMラジオを終了する

1 **を長押し（1秒以上）**

FMラジオで楽しむ

文字を入力する

文字の入力方法

アドレス帳に登録する名前やメールで送るメッセージなどの入力方法です。
P223の表にしたがって文字を入力します。1つのキーに複数の文字が割り当てられていますので、目的の文字が表示されるまで、同じキーを押してください。

入力モードを切り替える

1 文字入力画面で［文字］

＜入力モード選択画面＞

各モードで入力できる文字種についてはP21をご参照ください。

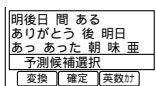
2 入力モードを選択→［OK］

選択した入力モードが点灯します。

入力予測（入力予測ON）で文字を入力する

〈例〉Cメールの本文に「明日」と入力する

1 本文入力画面（→P117）で「あ」を入力する

［1］（1回）…「あ」
予測候補が表示されます。
「あ」でよい場合は、［確定］を押します。

2 「明日」を選択→［確定］

［◎］で予測候補を選択します。
［変換］を押すと通常変換に切り替えることができます。入力予測に戻したいときは［予測］を押してください。

ご注意

■目的の漢字に変換されない場合は、変換された文字の区切りを変えるか、あるいは読み方を変えて入力して、目的の漢字を探してください。

■変換された文字の区切りを変える場合は、変換中に［◎］でカーソル（■）を移動させてください。

お知らせ

■入力画面により使用できる入力モードが異なります。

■お買い上げ時は「入力予測ON」に設定されています。（→P231）

■漢字入力モードで変換や確定する前に［英数ｶﾅ］を押すと、次の入力モードでキーに割り当てられた文字が候補として表示されます。（　）内は「か」入力時に［英数ｶﾅ］で表示される候補です。ただし、入力画面によって使用できない入力モードの文字は表示されません。
・大文字全角英数字（A）
・大文字半角英数字（A）
・小文字全角英数字（a）
・小文字半角英数字（a）
・全角数字（2）
・半角数字（2）
・全角カタカナ（カ）
・半角カタカナ（ｶ）

■［確定］を押したすぐ後に［やり直し］を押すと、変換可能な状態に戻ります。

■次の機能に電話番号やEメールアドレス、URLとして認識可能な文字列を登録した場合、それぞれの機能から電話をかけたりメールの送信先にしたり、URLに接続できます。
・アドレス帳（メモ）
・プロフィール（メモ）
・スケジュール（用件、詳細）
・メモ帳
・Eメール（本文）
・Cメール（本文）

また、電話番号、Eメールアドレス、URLとして認識される文字列は次の条件です。
・電話番号として認識
「☎」「📱」「TEL」「tel」「tel:」（「TEL」「Tel」などのように大文字または大文字と小文字が混在していても認識されます。）に続く36桁までの数字（「＊」「＃」「P」「―」「（」「）」があっても認識されます。）
「0」または「（0」で始まる9～11文字の数字（「―」「（」「）」があっても認識されます。）
・Eメールアドレスとして認識
「@」の前後に各1文字以上の半角英数記号がある64文字以内の文字列
・URLとして認識
「http://」「https://」で始まる256文字以内の半角英数記号の文字列

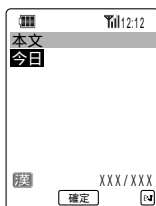
通常変換（入力予測OFF）で文字を入力する

〈例〉Cメールの本文に「今日」と入力する

1 **本文入力画面（→P117）で「きょう」を入力する**

[2]（2回）…「き」
[8]（6回）…「ょ」
[1]（3回）…「う」

2 [○]

漢字変換されます。

変換された漢字でよいときは、[確定]を押してください。文字が確定されます。

3 [○]

他の変換候補が一覧表示されます。

変換候補が一画面に表示しきれていないときは、[次一覧]を押すと続きの画面が表示されます。

4 **「今日」を選択→[確定]**

英単語辞書を利用する

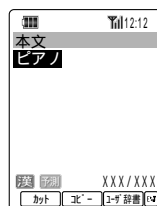
日本語の（漢字・ひらがな・カタカナで入力した）単語を英単語に、英単語を日本語に翻訳して入力することができます。

〈例〉「ピアノ」（カタカナ）→「piano」（英語）に翻訳して入力する

1 **文字入力画面で「ピアノ」と入力**

2 **「ピアノ」を範囲指定**

範囲指定については「文字を移動／コピーする」（→P228）をご参照ください。

3 [SUB]

該当する単語がない場合は、メッセージが表示されます。

4 **単語を選択→[挿入]または[置換]**

お知らせ

- 手順3の画面で[英和]を押すと、選択中の翻訳結果の英和辞書引きをおこなうことができます。
- 英和辞書引きを利用するには、手順2で英単語を範囲指定します。
- 単語を探す辞書としてご利用になる場合は、P61をご参照ください。

各キーの文字割り当てと機能

下表にしたがって各キーを必要回数押して、目的の文字を入力します。

キー ＼ 入力モード	漢字・ひらがな(全角) 漢・かな	カタカナ ア・アイ	大文字英・数字 A・AB	小文字英・数字 a・ab	数字 1・12
1	▶あいうえおおえういあ◀	▶アイウエオオエウイア◀	▶.@-_/:~1▶(注1)	▶.@-_/:~1▶	1
2	▶かきくけこ▶	▶カキクケコ▶	▶ABC2▶	▶abc2▶	2
3	▶さしすせそ▶	▶サシスセソ▶	▶DEF3▶	▶def3▶	3
4	▶たちつてとっ▶	▶タチツテトッ▶	▶GHI4▶	▶ghi4▶	4
5	▶なにぬねの▶	▶ナニヌネノ▶	▶JKL5▶	▶jkl5▶	5
6	▶はひふへほ▶	▶ハヒフヘホ▶	▶MNO6▶	▶mno6▶	6
7	▶まみむめも▶	▶マミムメモ▶	▶PQRS7▶	▶pqrs7▶	7
8	▶やゆよゃゅょ▶	▶ヤユヨャュョ▶	▶TUV8▶	▶tuv8▶	8
9	▶らりるれろ▶	▶ラリルレロ▶	▶WXYZ9▶	▶wxyz9▶	9
0	▶わをんゎ、。ー(スペース)？！～・◀	▶ワヲン、。ー-(スペース)？！~・◀	0	0	0
＊	゛(濁音) ゜(半濁音) 大文字/小文字切替		大文字/小文字切替		
＃	入力した文字をキーに割り当てられた1つ前の文字にする（文字確定前）、改行（文字確定後）(注2)				
記号/絵文字	▶全角記号 ▶半角記号 ▶絵文字 ▶キャラ文字 ▶顔文字▶(注1)				

注１　入力画面により、使用できない記号は表示されません。
注２　一部の入力画面では改行できないことがあります。

お知らせ

■濁音または半濁音を入力するには、文字を入力してカーソルを当てた状態で＊を押します。また、大文字を入力してカーソルを当てた状態で＊を押すと小文字に、小文字を入力してカーソルを当てた状態で＊を押すと大文字に変換されます。
(例：た→だ→た…、は→ば→ぱ→は…、つ→づ→っ→つ…、A→a→A…)

■文字入力時に0～9を押して文字を入力したあと、確定しないで＃を押すと逆順に文字が表示されます。
(例：か→こ→け→く→き→か…)

■ポケベル方式を設定すると、2桁の数字で文字を入力できます。(→P230)

■JIS区点コード(4桁)を利用して文字を入力できます。(→P231)

■全角カタカナ入力モードのとき、0の文字割り当ては「ワ→ヲ→ン→ヮ→、→。→ー→・→～→!→？→(スペース)」となります。

■全角英数入力モードのとき、1の文字割り当ては「.→@→ー→_→/→:→～→1」となります。

文字を入力する

カーソル(▮)の移動について

- 前に入力した文字のキーと異なるキーの文字を入力すると、カーソルは自動的に右に移動します。
- 同じキーで続けて入力するときは、◎でカーソルを右に移動します。(例:「あお」、「みみ」など)

文字を挿入したいとき

- ◎でカーソルを移動して文字を入力すると、カーソルがあたっていた文字の左側に挿入されます。

文字を消したいとき

- 文字の上で［クリア］を短押し。
  → カーソルの位置にある1文字が消えます。
- 文字列の最後尾で［クリア］を短押し。
  → カーソルの左の1文字が消えます。
- 文字列の最後尾で［クリア］を長押し(約1秒以上)。
  → すべての文字が消えます。
- 文字列の先頭または途中で［クリア］を長押し(約1秒以上)。
  → カーソルから後ろの文字がすべて消えます。

お知らせ

■消去した後すぐに［やり直し］を押すと、消去した文字が再表示されます。

スペースを入れたいとき

- ◎でカーソルを進めます。文字を入力しているときは、文字を確定後に◎を押します。
- 漢字入力モード、カタカナ入力モードでは［0］にスペースが割り当てられています。
- すでに入力済みの文章の途中にスペースを挿入する場合は、挿入したい位置まで◎でカーソルを移動し、［0］または記号入力(→下記)を使います。

記号・絵文字・顔文字・キャラ文字を入力する

キー操作で、記号、絵文字、顔文字、キャラ文字のうち現在の入力画面で入力可能な特殊文字の一覧を呼び出せます。

〈例〉絵文字を入力する

1 文字入力画面で［文字］→［絵］を選択→［OK］

絵文字一覧画面の左上には分数で「表示中のページ／絵文字画面の全ページ数」が表示されます。
［次一覧］で続きの画面が表示されます。または数字キーでページを指定してください。

2 ◎で絵文字を選択→［連続］または［選択］

〈例〉［連続］を押した場合
選択した記号が入力されます。

続けて他の絵文字を選択するときは、絵文字を選んで［連続］を押します。

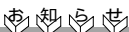
3 ［閉じる］

絵文字一覧画面が消えます。
［やり直し］を押すと入力した絵文字はキャンセルされます。

ご注意

■挿入すると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む場合は、以下のいずれかの動作になります。

・挿入されない。
・入力可能な文字数までは挿入される。
・入力できない文字をスペースに置き換えて挿入される。

お知らせ

■手順2で［選択］を押すと1文字だけ入力され、文字入力画面に戻ります。

■記号を入力するには手順1で［記］を選びます。

■顔文字を入力するには手順1で［顔］を選びます。顔文字一覧画面では［カテゴリ］または◎でカテゴリ(→P226)を切り替えることができます。

■キャラ文字を入力するには手順1で［キャラ］を選びます。［キャラ］は、キャラ文字メール(→P94)の本文、落書きメールの落書きメッセージ(→P91)、画像編集(→P151)のテキスト入力時に選択できます。

■文字入力画面で［記号絵文字］を押すと一覧画面を呼び出せます。［記号絵文字］を押すごとに、入力可能な特殊文字の一覧が次々に表示されます。

■お買い上げ時に登録されている顔文字は編集できます。(→P231)ただし、メモリリセット(→P263)、オールリセット(→P263)を実行するとお買い上げ時の状態に戻ります。

■漢字入力モードでも変換候補から記号、絵文字、顔文字を選択して入力できます。

■操作状況によって入力できない入力モードや記号などは、入力モード選択画面や一覧画面(選択画面)に表示されません。

定型文を入力する

あらかじめ登録されている文字列を挿入できます。

1 **文字入力画面のサブメニュー（→P229）で「定型文」を選択→OK**

2 **カテゴリを選択→選択→定型文を選択→選択**

入力画面に定型文が挿入されます。

ご注意

■挿入すると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む定型文を挿入しようとした場合は、以下のいずれかの動作になります。
- エラーメッセージを表示して挿入されない。
- 入力可能な文字数までは挿入される。
- 入力できない文字をスペースに置き換えて挿入される。

お知らせ

■お買い上げ時に表示されている定型文は、編集できます。（→P231）ただし、メモリリセット（→P263）またはオールリセット（→P263）を実行するとお買い上げ時の状態に戻ります。

■定型文一覧表示中に詳細を押すと、定型文の全文を確認できます。一覧またはクリアを押すと一覧表示に戻ります。

定型文一覧表

カテゴリ	No.	内　容
インターネット	0	TEL（自局電話番号）※1
	1	（マイアドレス）※2
	2	@ezweb.ne.jp
	3	http://www.
	4	.ne.jp
	5	.co.jp
	6	.com
	7	.or.jp
	8	http://www.au.kddi.com/download/ezmovie_player
	9	.dion.ne.jp
挨拶	0	ありがとうございました
	1	おはようございます
	2	お疲れ様です
	3	お久しぶりです
	4	こんにちは
	5	こんばんは
	6	おやすみなさい
	7	Happy birthday!
	8	A HAPPY NEW YEAR!
	9	Merry Christmas!
伝言	0	連絡ください
	1	携帯に電話して
	2	メールして
	3	あとで電話するね
	4	またメールするね
	5	遅れます
	6	すぐ行きます
	7	待ってます
	8	迎えに来て！
	9	がんばって！！
返事	0	Thank you!
	1	ありがとう
	2	ごめんなさい
	3	ＯＫ！
	4	ＮＧ！
	5	了解！
	6	ゴメン！
	7	大丈夫！
	8	もう少し待っててね！
	9	今電話できない
ビジネス	0	いつもお世話になっております。
	1	至急電話ください。
	2	電車遅延のため、遅れます。
	3	申し訳ありません。
	4	よろしくお願いいたします。
	5	後ほどご連絡いたします。
	6	変更します。
	7	中止します。
	8	延期します。
	9	至急
自由定型文※3	0	
	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	

※1 「TEL」に続いてお客様のau電話番号が表示されます。
※2 @メールで取得したマイアドレス（Eメールアドレス）が表示されます。
※3 初期値は空白です。

記号一覧表

〈全角記号〉

␣、。，．・：；？！゛゜´｀¨＾￣＿ヽヾゝゞ〃仝々〆〇ー―‐／＼～‖｜…‥‘’“”（）〔〕［］｛｝〈〉《》「」『』【】＋－±×÷＝≠＜＞≦≧∞∴♂♀°′″℃￥＄¢£％＃＆＊＠§☆★○●◎◇◆□■△▲▽▼※〒→←↑↓〓∈∋⊆⊇⊂⊃∪∩∧∨￢⇒⇔∀∃∠⊥⌒∂∇≡≒≪≫√∽∝∵∫∬Å‰♯♭♪†‡¶◯ゎゐゑヮヰヱヴヵヶΑΒΓΔΕΖΗΘΙΚΛΜΝΞΟΠΡΣΤΥΦΧΨΩαβγδεζηθικλμνξοπρστυφχψωАБВГДЕЁЖЗИЙКЛМНОПРСТУФХЦЧШЩЪЫЬЭЮЯабвгдеёжзийклмнопрстуфхцчшщъыьэюя─│┌┐┘└├┬┤┴┼━┃┏┓┛┗┣┳┫┻╋┠┯┨┷┿┝┰┥┸╂①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳ⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧⅨⅩ㍉㌔㌢㍍㌘㌧㌃㌶㍑㍗㌍㌦㌣㌫㍊㌻㎜㎝㎞㎎㎏㏄㎡㍻〝〟№㏍℡㊤㊥㊦㊧㊨㈱㈲㈹㍾㍽㍼∮∟⊿

〈半角記号〉

␣!"#$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_`{|}~｡｢｣､･ｰﾞﾟ

※１　␣ はスペースを表します。
※２　入力する画面によっては入力できない記号があります。その場合は、一覧画面に表示されません。

キャラ文字一覧表

顔文字一覧表

カテゴリ	No.	顔文字
笑い	1	o(^-^)o
	2	(^0^)
	3	(^o^)／
	4	(*^_^*)
	5	(^_^)v
泣き	1	(T_T)
	2	(ToT)
	3	(>_<)
	4	(;_;)
	5	(∋_∈)
怒り	1	(｀ε´)
	2	(`へ´)
	3	(-_-#)
	4	(-"-;)
	5	(`o´)
挨拶	1	(-^〇^-)
	2	(*^o^*)
	3	(‘o‘)ノ
	4	(・o・)ノ
	5	(~っ~)/
汗	1	(^_^;)
	2	(-.-;)
	3	(^。^;)
	4	(-o-;)
	5	f^_^;
えっ？	1	(・_・)エッ..?
	2	(・_・;)
	3	(*_*)
	4	(?_?)
	5	(￣〇￣;)
その他	1	(-.-)zzZ
	2	m(_ _)m
	3	ZZzz。。..
	4	V(^-^)V
	5	(^з^)-☆Chu!!

絵文字一覧表

部の絵文字はアニメーションです。

お知らせ

■異なる機種に送信した場合は、正しく表示されないことがあります。

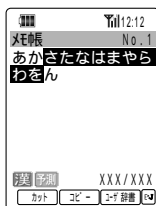
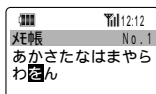
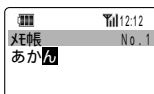
文字を移動／コピーする

文字入力のときに、文字を削除（カット）またはコピーして、別の場所へ貼り付けることができます。

1 文字入力画面で[◎]

[◎]でカットまたはコピーしたい範囲の最初の文字の上にカーソルを移動させます。

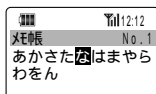
2 [範囲指定]

[◎]でカットまたはコピーしたい範囲を指定します。

3 [コピー]または[カット]

＜コピー＞　　＜カット＞

[コピー]：範囲指定した文字をコピーするときに選択します。

[カット]：範囲指定した文字を移動するときに選択します。

4 [◎]

[◎]で範囲指定した文字を貼り付け（挿入）したい位置の右側へカーソルを移動させておきます。

5 [SUB アプリ]→「貼付けデータ」を選択→[OK]

貼付けデータ一覧が表示されます。

6 貼り付ける文字を選択→[選択]

文字が貼り付けられます。
貼付けデータNo.を入力してデータを選択することもできます。
[やり直し]を押すと貼り付けした文字はキャンセルされます。

ご注意

■貼り付けると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む貼付けデータを貼り付けようとした場合は、以下のいずれかの動作になります。

- ・エラーメッセージを表示して貼り付けられない。
- ・入力可能な文字数までは貼り付けられる。
- ・入力できない文字をスペースに置き換えて貼り付けられる。

お知らせ

■貼付けデータは1件あたり全角で最大128文字（半角で最大256文字）、最大16件まで記憶することができます。

■貼付けデータは16件を超えると古いデータから消去されます。

■貼付けデータを消去する場合は、消去したいデータを選択して[消去]を押します。以降の操作はP305をご参照ください。

■貼付けデータはメモリリセット（→P263）またはオールリセット（→P263）を実行すると消去することができます。

■貼付けデーター覧表示中に[詳細]を押すと、データの全文を確認することができます。[一覧]または[クリア マナー]を押すと一覧表示に戻ります。

■手順3で[ユーザ辞書]を押すと、ユーザ辞書登録画面が表示されます。よみを入力して[OK]を押すと範囲指定した文字をユーザ辞書へ登録できます。（→P232）

■電話番号入力画面ではサブメニューの「電話番号コピー」を選択すると、表示されている電話番号を貼付けデータとして保存できます。電話番号を貼り付けるには電話番号入力画面でサブメニューの「電話番号貼付け」を選択してください。

文字または電話番号入力の各種操作（サブメニュー）

文字入力画面で[SUB]を押すと、入力画面から文字（または電話番号）の入力に関する以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

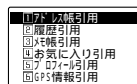
項目		概要	ページ
引用	アドレス帳引用	アドレス帳を呼び出して、登録されている内容から目的の項目を選択して入力します。	右記
	履歴引用	発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴を呼び出して、記憶されている内容から目的の項目を選択して入力します。	右記
	メモ帳引用	メモ帳を呼び出して、登録されている内容から目的の項目を選択して入力します。	右記
	お気に入り引用	お気に入りリストを呼び出して、登録されている内容から目的の項目を選択して入力します。	右記
	プロフィール引用	プロフィールを呼び出して、登録されている内容から目的の項目を選択して入力します。	右記
	GPS情報引用	各種のGPS情報の中から目的の情報を選択して、Eメールの本文に入力します。	右記
貼付けデータ		コピー、カットしたデータ（貼付けデータ）を一覧表示します。	228
定型文		お買い上げ時にあらかじめ登録されている文字列です。	225
文字サイズ		入力文字の表示サイズを変更します。	231
入力方式		文字入力の方法を変更します。	230
入力予測OFF／入力予測ON		文字入力の予測機能を「OFF」／「ON」に設定します。	231
冒頭文		Eメールの冒頭文または署名に登録した内容を貼付けデータのように利用することができます。	右記
署名(Eメール)			
署名(Cメール)		Cメールの署名に登録した内容を貼付けデータのように利用することができます。	右記
電話番号コピー		入力した電話番号を貼付けデータ一覧に保存します。	－
電話番号貼付け		貼付けデータ一覧中の数字データを一覧表示します。	－

他の機能に保存されている文字や電話番号を引用して貼り付ける

アドレス帳、履歴（発信履歴・着信履歴・送信メール履歴・受信メール履歴）、メモ帳、お気に入りリスト、プロフィール、GPS情報、Eメールの冒頭文や署名、Cメールの署名に保存されているデータを貼付けデータのように利用できます。

〈例〉Eメールの本文入力時にアドレス帳を引用する場合

1 文字入力画面のサブメニュー（→左記）で項目を選択→[OK]

〈例〉「引用」を選択した場合

2 引用する機能を選択→[OK]

〈例〉「アドレス帳引用」を選択した場合

名前一覧が表示されます。

[検索]を押すとアドレス帳を検索できます。（→P72）

3 [詳細]→入力したい項目を選択→[選択]

選択した項目が入力されます。

[やり直し]を押すと入力した文字はキャンセルされます。

ご注意

■貼り付けると入力可能文字数を超える場合、または入力できない文字を含む項目を貼り付けようとした場合は、以下のいずれかの動作になります。
- ・エラーメッセージを表示して貼り付けられない。
- ・入力可能な文字数までは貼り付けられる。
- ・入力できない文字をスペースに置き換えて貼り付けられる。

■無効な項目の場合は、貼り付けられません。

■アドレス帳、プロフィール、メモ帳を編集中に同じ機能を引用することはできません。

文字の入力方式を切り替える

携帯電話方式／ポケベル方式を設定する

1 文字入力画面のサブメニュー（→P229）で「入力方式」を選択→OK

2 「携帯電話方式」または「ポケベル方式」を選択→OK

携帯電話方式：携帯電話文字入力方式を設定する
ポケベル方式：ポケベル型文字入力方式を設定する

お知らせ

■文字の入力方式は次の手順で切り替えることもできます。
メインメニュー 5 1 1 を押して「入力方式」を選択し、選択 を押します。「携帯電話方式」または「ポケベル方式」を選択して 設定 を押します。

■ポケベル方式の入力コードは下記をご参照ください。

ポケベル型文字入力表
（Aa 点灯時）

2桁目（横）／1桁目（縦）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	a	b	c	d	e
2	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	f	g	h	i	j
3	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	k	l	m	n	o
4	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	p	q	r	s	t
5	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	u	v	w	x	y
6	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	z	?	!	ｽﾍﾟｰｽ	／
7	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	¥	&	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ
8	ｽﾍﾟｰｽ	（	ｽﾍﾟｰｽ	）	ｽﾍﾟｰｽ	＊	#	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ
9	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	1	2	3	4	5
0	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	ｽﾍﾟｰｽ	6	7	8	9	0

※ 大文字／小文字の切替は、文字入力後に＊を押します。
※ 半角英数字のみ入力できます。入力画面によってはAaは表示されません。
※ 入力表以外の記号も入力できます。（→P224）

ポケベル型文字入力表
（漢、かな 点灯時）

2桁目（横）／1桁目（縦）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	?	!	ー	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&	⏰	☎	☕
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	#	ｽﾍﾟｰｽ	♥	ｽﾍﾟｰｽ
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

※ かな の点灯時は、■ の部分のみ入力可能です。
※ ⏰、☎、☕、♥、はCメールのメッセージ作成時のみ入力できます。
※「゛」、「゜」は単独では入力できません。
※ 入力表以外の記号や絵文字も入力できます。（→P224）

（アイ または ｱｲ 点灯時）

2桁目（横）／1桁目（縦）

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ア	イ	ウ	エ	オ	A	B	C	D	E
2	カ	キ	ク	ケ	コ	F	G	H	I	J
3	サ	シ	ス	セ	ソ	K	L	M	N	O
4	タ	チ	ツ	テ	ト	P	Q	R	S	T
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	U	V	W	X	Y
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	Z	?	!	ー	／
7	マ	ミ	ム	メ	モ	¥	&	⏰	☎	☕
8	ヤ	（	ユ	）	ヨ	＊	#	ｽﾍﾟｰｽ	♥	ｽﾍﾟｰｽ
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	1	2	3	4	5
0	ワ	ヲ	ン	゛	゜	6	7	8	9	0

※ ■ 部分の記号はCメールのメッセージ作成時のみ入力できます。
※ ｱｲ の点灯時は、すべて半角で入力されます。また ■ の部分は半角スペースが入力されます。
※ アイ の点灯時は、「゛」、「゜」は単独では入力できません。
※ 入力表以外の記号や絵文字も入力できます。（→P224）

JIS区点コードを入力して文字を入力する

JIS区点コード(→P314)を使って、文字を入力できます。

1 **文字入力画面のサブメニュー(→P229)で「入力方式」を選択→OK**

2 **「区点コード」を選択→OK**

3 **◎で文字を選択→選択または区点コード(4桁)を入力→選択**

ご注意

■この操作では1文字ずつしか入力できません。

入力予測を設定する

〈例〉入力予測を「OFF」に設定する場合

1 **文字入力画面のサブメニュー(→P229)で「入力予測OFF」を選択→OK**

予測が消灯します。

お知らせ

■入力予測を「ON」に設定する場合は、「入力予測ON」を選択します。

■入力予測のON/OFFにかかわらず、一度入力した文字とその前後の文字列は予測変換候補として記憶されています。

■文字の入力予測は次の手順で設定することもできます。メインメニュー 5 1 1を押して「入力予測」を選択し、選択を押します。「ON」または「OFF」を選択して設定を押します。

入力文字のサイズを変更する

文字を入力するときの文字サイズを変更できます。

1 **文字入力画面のサブメニュー(→P229)で「文字サイズ」を選択→OK**

2 **文字サイズを選択→OK**

「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から選択できます。

お知らせ

■次に設定を変更するまで、表示される文字サイズは変わりません。

■電源を切っても設定は変わりません。

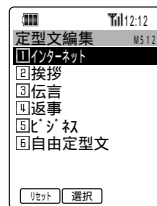
■メインメニュー 3 4 1を押して文字サイズを設定することもできます。(→P233)

定型文[M512]、顔文字[M513]を編集する

・[M512] 編集可能な定型文が57件用意されています。1つの定型文につき全角で最大32文字(半角で最大64文字)入力できます。(**定型文編集**)

・[M513] 編集可能な顔文字が35件用意されています。1つの顔文字につき全角で最大7文字(半角で最大14文字)入力できます。(**顔文字編集**)

〈例〉定型文を編集する場合

1 メインメニュー 5 1 2

<カテゴリ画面>

2 **カテゴリを選択→選択**

選択したカテゴリの定型文一覧が表示されます。
内容については、定型文一覧表(→P225)、顔文字一覧表(→P226)をご参照ください。

3 **定型文を選択→編集**

直接、定型文No.を入力して指定することもできます。

4 **定型文を入力→OK**

お知らせ

■定型文や顔文字を編集中に着信などで操作が中断された場合は、入力中のデータが一時的に保護されます。(→P50)

■インターネット項目の1は、EZwebの初期設定(→P35)をおこなうと表示されます。また、項目0(お客様の電話番号)、1、2は編集できません。

■手順4でクリアを長押し(約1秒以上)してOKを押すと、お買い上げ時の内容に戻ります。

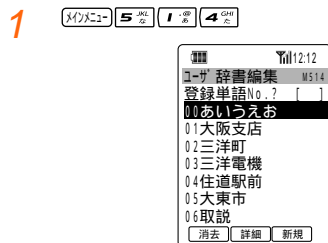
■定型文編集または顔文字編集のカテゴリ画面でリセットを押すと、定型文または顔文字の編集内容を一括してお買い上げ時の内容に戻すことができます。

ユーザ辞書を登録する[M514]

よく使う言葉や単語をユーザ辞書に登録しておくことができます。長い言葉などを短い文字で登録しておくと文字入力するときに便利です。100件登録することができます。**(ユーザ辞書編集)**

よく使う言葉や単語を新規登録する

〈例〉「さんよう」を「三洋電機」と漢字変換させるよう登録する

1 メインメニュー 5 1 4

＜単語一覧画面＞

詳細を押すか、登録No.を入力すると、登録されている内容を確認できます。

2 新規

「よみ」入力画面が表示されます。

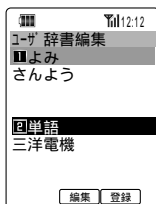
3 **「よみ」を入力→OK**

ひらがな(全角)のみで最大20文字入力できます。

4 **単語を入力→OK**

全角で最大20文字(半角で最大40文字)入力できます。

5 登録

お知らせ

■新規を押したときにすでに100件登録済の場合は、上書きするかどうかのメッセージが表示されます。「YES」を選択しOKを押した後、上書きするデータを選択して選択を押すと、新規登録の「よみ」入力画面が表示されます。

■登録している単語を消去する場合は、手順1の単語一覧画面で消去を押してください。以降の操作は、P305をご参照ください。

ダウンロードした辞書を登録する[M515]

EZwebでダウンロード(→P169)してデータフォルダに保存されている辞書データを、文字入力時に使えるように登録します(最大64KBまたは5件)。登録した辞書は予測候補の表示に使用されます。**(ダウンロード辞書)**
登録は、辞書データを「SANYOケータイプラネット」よりダウンロードしてからおこなってください。

1 メインメニュー 5 1 5

辞書データの一覧が表示されます。
登録中のデータはタイトル表示色が変わります。

2 **設定→辞書を選択→選択**

情報：ファイルサイズや辞書タイプなどの詳細が表示されます。(→P179)

選択を解除するには選択されているデータを選択し解除を押します。

3 実行

4 **「YES」を選択→OK**

お知らせ

■手順2で選択した辞書データが64KBを超えた場合や6件以上選択した場合は、辞書の設定ができません。

文字を入力する

文字のサイズを設定する［M341］

画面に表示される文字のサイズを変えることができます。場面ごとに設定することもできます。**（文字サイズ）**

文字のサイズを画面ごとに設定する

次の各画面の文字のサイズが切り替えられます。
- 入力文字
- メール表示
- EZweb表示
- アドレス帳一覧
- 電話番号入力

お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

〈例〉入力文字サイズを変更する場合

1. メインメニュー 3 4 1
2. **「入力文字」を選択→選択**
3. **文字のサイズを選択→設定**
   「極小」、「小さめ」、「大きめ」、「極大」から選択できます。

文字サイズを一括設定する

1. メインメニュー 3 4 1
2. **一括設定→文字のサイズを選択→設定**
3. **「YES」を選択→OK**

文字のフォントを設定する［M342］

画面に表示される文字のフォントを切り替えることができます。**（文字フォント）**

お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1. メインメニュー 3 4 2
2. **文字のフォントを選択→設定**
   「標準」、「丸文字」から選択できます。

目覚まし／予定管理

目覚ましを使う

一度アラームを止めても指定した時間が経過したあとに再び鳴りだすスヌーズ機能付きの目覚ましの設定ができます。目覚ましは8件まで登録できます。

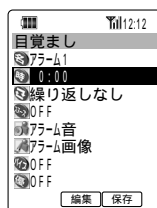
項　目		備　考
	アラーム名	全角で最大6文字（半角で最大12文字）
	アラーム時刻	―
	繰り返し	アラーム通知の繰り返しを曜日などで指定します。
	スヌーズモード	1～5分の範囲でスヌーズ音を設定します。
	アラーム音	―
	アラーム通知画像	通知の際にディスプレイ表示させる画像を選択します。
	バイブレータ	―
	アラーム優先	マナーモード設定中の優先順位を設定します。

アラームの「ON」／「OFF」を設定する

1 [ﾒｲﾝﾒﾆｭｰ]→「便利Tool」を選択→[選択]→「目覚まし」を選択→[選択]

目覚ましアラームの一覧が表示されます。「ON」に設定されている目覚ましには が表示されます。

2 アラーム1～8を選択→[設定]

3 「ON」を選択→[設定]

アラームの内容を編集する

アラームの名前を設定する

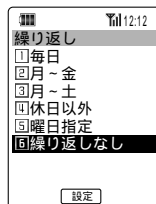
1 （アラーム名）を選択→[編集]→名前を入力→[OK]

時刻を設定する

1 （アラーム時刻）を選択→[編集]→アラーム時刻を入力→[設定]

で入力することもできます。

繰り返す曜日を設定する

1 （繰り返し）を選択→[編集]

2 設定を選択→[設定]

「曜日指定」を選択した場合は手順3へ、それ以外の設定を選択した場合は、下記手順1へ進んでください。

3 曜日を選択→[ON]→[完了]

曜日は複数選択できます。

[ON]：指定した曜日の時刻にアラームを鳴らす

[OFF]：曜日指定を「解除」に設定する

スヌーズモードを設定する

1 （スヌーズモード）を選択→[編集]→項目を選択→[設定]

ON 音固定：音を固定で設定する。手順5へ進んでください。

ON 音選択：音を選択して設定する。手順2へ進んでください。

OFF　　　：スヌーズを「OFF」に設定する。「アラーム音／アラーム通知画像／バイブレータを選択する」（→P235）の手順1へ進んでください。

2 スヌーズ音1～6を選択→[設定]

フォルダ選択画面が表示されます。操作方法はP252をご参照ください。

3 スヌーズ音を選択→[設定]

手順2～3を繰り返して各スヌーズ音を設定することができます。

4 [確定]

5 時間を入力→[設定]

スヌーズ時間は1～5分の範囲で設定できます。[◎]で入力することもできます。

アラーム音／アラーム通知画像／バイブレータを設定する

1 設定したい項目を選択→[編集]→ 設定を変更→[設定]

「(アラーム音)」、「(アラーム通知画像)」、「(バイブレータ)」の設定方法はP252をご参照ください。

アラームの優先順を設定する

マナーモード設定中にアラーム通知時刻になった場合、アラーム音量・通知バイブレータを、マナーモードの設定内容と、アラームの設定内容のどちらを優先して動作させるかを設定します。

1 (アラーム優先)を選択→[編集]→「ON」または「OFF」を選択→[設定]→[保存]

ON ：アラーム音量はアラーム(→P251)の設定内容を、バイブレータは上記手順1の設定内容を優先する

OFF ：アラーム音量・バイブレータともにマナーモードの設定内容を優先する

お知らせ

■編集した目覚ましを有効にするには、「アラームの「ON」/「OFF」を設定する」(→P234)の手順3でアラームを「ON」に設定して[保存]を押してください。「ON」に設定すると、待受画面に が表示されます。(→P21)また、「OFF」に設定すると が消え、編集した内容を保存したまま目覚ましアラームを無効にできます。

■編集した目覚ましをリセットして、お買い上げ時の設定に戻すことができます。選択中の1件だけでなく、すべてのアラームを一括リセットすることもできます。「アラームの「ON」／「OFF」を設定する」(→P234)の手順1のあと[ﾘｾｯﾄ]を押し、「1件リセット」または「全件リセット」を選択して[OK]を押します。「全件リセット」を選択した場合は、「YES」を選択して[OK]を押します。

目覚ましを設定した時刻になると

1 アラーム音が鳴る

設定した通知動作でお知らせします。
そのままにしておくと、約1分後にアラーム音は止まります。

2 通知後約1分経過または[停止]

アラーム音が止まります。
スヌーズモード(→P234)を「ON」に設定している場合は、設定時刻からスヌーズ設定で設定した時間ごとにスヌーズ音が鳴ります。そのままにしておくと、6回目の通知が終了後にスヌーズモードは自動的に解除されます。
途中で解除するには[解除]またはサイドキー()を長押し(約1秒以上)します。

お知らせ

■[◎]以外のいずれかのキーを押してもアラーム音は止まります。また、背面キー設定(→P274)が「有効」に設定されている場合は、本体を閉じた状態でサイドキー()、背面カーソルキー()、背面フレキシブルキー()を押すとアラーム音が止まります。

■電源が切れているときでも、自動的に電源が入って通知されます。通知後も電源はONのままです。

■通知時のアラーム音量はスピーカ音量のアラーム(→P251)の設定にしたがいます。

■電話の発信中、通話中、着信中、EメールやCメールの送受信中、EZweb接続中、データ消去中、本体とminiSDカードの間でのデータ移動中、コピー中、USB通信中は、設定した時間が経過しても通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。

■アラーム音やスヌーズ音にメロディアニメを設定している場合は、鳴動時にメロディアニメの画像が表示されます。

■スヌーズモード中にカウントダウンタイマ、スケジュール、タスクリスト、マナーモードのタイマ解除、オートパワーOFFの時刻となった場合は、スヌーズモード解除後にそれぞれの通知や解除が作動します。

■スヌーズモード中に、電話がかかってきたり、おしゃべりモードのメールを受信した場合は、スヌーズモードが自動的に解除されます。

■複数の通知が同時に発生した場合の優先順位は、以下のとおりです。

1. タスクアラーム
2. スケジュールアラーム
3. 目覚まし(スヌーズモードを設定しているときはスヌーズモード終了まで)
4. カウントダウンタイマ

カウントダウンタイマを設定する

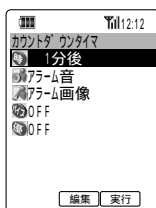
1分～180分までのタイマを1分単位で、簡単に設定することができます。

項　目		備　考
時	時間設定	001～180分まで
	アラーム音	ー
	アラーム通知画像	通知の際にディスプレイ表示させる画像を選択します。
バイ	バイブレータ	ー
優	アラーム優先	マナーモード設定中の優先順位を設定します。

1 メインメニュー→「便利Tool」を選択→選択→「カウントダウンタイマ」を選択→選択

2 「ON」を選択→設定

アラーム時間を設定する

1 時（時間設定）を選択→編集→時間を入力→設定

で入力することもできます。

アラーム音／アラーム通知画像／バイブレータ／アラームの優先順を設定する

1 設定したい項目を選択→編集→ 設定を変更→実行

他の項目も同様に設定します。
「（アラーム音）」、「（アラーム通知画像）」、「バイ（バイブレータ）」の設定方法はP252をご参照ください。
「優（アラーム優先）」の設定方法は「アラームの優先順を設定する」（→P235）をご参照ください。

ご注意

■設定後に電源を切ると設定が解除されます。設定時間が経過してもアラーム音は鳴りません。

お知らせ

■カウントダウンタイマ設定中は、待受画面に が表示されます。（→P21）

■自動時刻補正（→P36）で時計を設定していなくてもカウントダウンタイマはご利用になれます。

■実行を押した時点から時間のカウントが開始されます。

設定した時間が経過すると

1 **アラーム音が鳴る**

設定した通知動作でお知らせします。

2 **通知後約1分経過または停止**

アラーム音が止まります。

お知らせ

■以外のいずれかのキーを押しても、アラーム音は止まります。また、背面キー設定（→P274）が「有効」に設定されている場合は、本体を閉じた状態でサイドキー（）、背面カーソルキー（）、背面フレキシブルキー（）を押すとアラーム音が止まります。

■通知時のアラーム音量はスピーカ音量のアラーム（→P251）の設定にしたがいます。

■電話の発信中、通話中、着信中、EメールやCメールの送受信中、EZweb接続中、データ消去中、本体とminiSDカードの間でのデータ移動中、コピー中、USB通信中は、設定した時間が経過しても通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。

■カウントダウンタイマと他の通知が同時に発生した場合の優先順位は、P235右側のお知らせをご参照ください。

決まった時刻に電源を入れる[M72]

あらかじめ指定した時刻に、自動的に電源を入れることができます。**(オートパワーON)**
お買い上げ時の設定は、P266をご参照ください。

1 メインメニュー 7PQRSま 2ABCか

2 **「ON」を選択→設定→時刻を入力→設定**

ご注意

■オートパワーONを「ON」に設定していると、毎日同じ時刻に電源が入ります。必要のないときは「OFF」に設定してください。

■オートパワーONとオートパワーOFF(→右記)は、同じ時刻を設定できません。

お知らせ

■オートパワーONを日本で設定し海外へ行った場合は、画面に表示されている時間に動作します。

決まった時刻に電源を切る[M73]

あらかじめ指定した時刻に、自動的に電源を切ることができます。**(オートパワーOFF)**
お買い上げ時の設定は、P266をご参照ください。

1 メインメニュー 7PQRSま 3DEFさ

2 **「ON」を選択→設定→時刻を入力→設定**

ご注意

■オートパワーOFFを「ON」に設定していると、毎日同じ時刻に電源が切れます。必要のないときは「OFF」に設定してください。

お知らせ

■オートパワーOFFを日本で設定し海外へ行った場合は、画面に表示されている時間に動作します。

■通話中やメールの送受信中、EZweb接続中、簡易留守メモ動作中などに、オートパワーOFFの時刻になった場合は、各操作が終了してから電源が切れます。

カレンダーを表示する

カレンダーを表示できます。カレンダーからスケジュール（→P241）やタスクリスト（→P246）、日記（→P248）を呼び出して確認したり、休日（赤色表示）の日付を任意に設定できます。またカレンダーに登録されていれば、Eメール、Cメール、メモ帳、データフォルダのデータも確認できます。エリアを選択して、その国の祝祭日を確認することもできます。

1 [◎]または[◎]を長押し（約1秒以上）

エリア設定（→P59）で設定されているエリアの当月のカレンダーが表示されます。
待受画面に表示されていた日付が選択表示されます。
シースルー表示（→P240）を「ON」に設定している場合は、設定していることをお知らせするガイドが先に表示されます。「ガイドを出さない」を選択して[OK]を押すと、次回からはガイドは表示されません。

＜月間表示画面＞

2 日付を選択→[選択]

当日表示画面に当日の予定が表示されます。
[◎]で他の日付の予定を確認できます。

＜当日表示画面＞

登録があれば、期限切れ未完了、未完了、完了のタスク、スケジュール、日記、以下Eメール、Cメール、データフォルダ内のデータ、メモ帳は登録順で表示されます。
[新規]を押すとスケジュール、タスクリスト、日記を新規登録できます。

3 表示したいデータを選択→[詳細]

タスクリスト、スケジュール、日記表示中に[編集]を押すと編集画面になります。
メモ帳表示中に[メモ帳]を押すとメモ帳の表示画面に、EメールまたはCメール表示中にそれぞれ[Eメール]または[Cメール]を押すと、メールの表示画面になります。

お知らせ

■自動時刻補正（→P36）で日時が設定されていないときは、今日の日付を「2004年1月1日」としてカレンダーを表示します。

■祝日は2004年、2005年（日本以外のエリアは2004年のみ）が設定されています。以降は年ごとに修正してください。また、祝日データをダウンロードして設定することもできます。（→P241）

■シークレット登録されているスケジュールやタスクリストを表示するには、シークレット（→P262）を「ON」に設定してください。カレンダー利用中は、シークレットを一時設定することもできます。（→P305）

■[メインメニュー]→「プライベート管理」を選択→[選択]→「カレンダー」を選択→[選択]でもカレンダーが表示されます。

■手順1の画面で、カレンダーの下には、選択されている日付に登録されている種別がアイコンで表示されます。アイコンの意味は次のとおりです。

アイコン	意　味	ページ
:仕事 :プライベート :学校 など	カテゴリ別のスケジュール（21種類）	242
	完了したタスクリスト	246
	未完了のタスクリスト	246
	期限切れの未完了のタスクリスト	246
	日記	248
	メモ帳	275
	Eメール	75
	Cメール	113
:ピクチャ など	データフォルダ	174
	生年月日※	65、276

※アドレス帳／プロフィールの生年月日に登録がある場合

目覚まし／予定管理

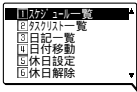
■カレンダーの右上には、表示されているカレンダーのエリアが表示されます。

〈例〉アメリカに設定した場合　USA

■日付の左に「S（ピンク）」が表示されている場合は、繰り返し設定されている2回目以降のスケジュール、「S（青）」が表示されている場合は、それ以外のスケジュールが作成されています。
日付の左上に「T」が表示されている場合は、タスクが作成されています。
日付の左下に「D」が表示されている場合は、日記が作成されています。
メモ帳、データフォルダ、Eメール、Cメールのデータが登録されている日付はピンクで表示されます。

カレンダー呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

カレンダーの月間表示画面（→P238）や当日表示画面（→P238）から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

1 **カレンダーを表示→[SUB アプリ]**

項　目	ページ
スケジュール一覧	240
タスクリスト一覧	240
日記一覧	240
Eメールへ添付	304
日記メール作成	250
日付移動	右記
休日設定	右記
休日解除	240
カレンダー登録	240
シースルー表示	240
消去／登録解除	240
シークレット一時設定	305
カレンダーエリア選択	241
祝日設定／解除	241

日付を移動する

1 **サブメニュー（→左記）で「日付移動」を選択→[OK]→日付を変更→[設定]**

日付の変更は、P36をご参照ください。
変更した日付に移動します。

休日設定を変更する

1 **サブメニュー（→左記）で「休日設定」を選択→[OK]**

休日に設定する条件が表示されます。カレンダー当日表示から選択した場合は、設定が完了します。

2 **項目を選択→[OK]**

当日のみ：選択した日だけ休日にする
毎週　　：選択した日と同じ曜日の日を休日にする
期間設定：指定した期間を休日にする

3 **エリアを選択→[OK]**

表示エリアのみ：表示中のエリアのみ設定する
全エリア　　　：すべてのエリアに設定する
「当日のみ」、「毎週」を選択した場合は、操作はここで終わりです。

4 **開始日を入力→[設定]→終了日を入力→[設定]**

[◎]でも入力できます。

休日設定を解除する

1 **サブメニュー(→P239)で「休日解除」を選択→OK**

休日を解除する条件が表示されます。カレンダー当日表示から選択した場合は、解除が完了します。

2 **項目を選択→OK**

当日のみ：選択した休日だけ解除する
毎週　　：選択した日と同じ曜日の休日を解除する
期間設定：指定した期間の休日を解除する
リセット：休日をお買い上げ時の状態に戻す
リセットを選択した場合は、「リセットを選択した場合」(→下記)へ進んでください。

3 **エリアを選択→OK**

表示エリアのみ：表示中のエリアのみ解除する
全エリア　　　：すべてのエリアを解除する
「当日のみ」、「毎週」を選択した場合は、操作はここで終わりです。

■ 期間設定を選択した場合

1 **上記手順1～3をおこなう**

2 **開始日を入力→設定→終了日を入力→設定**

でも入力できます。

■ リセットを選択した場合

1 **上記手順1～2をおこなう**

2 **ロックNo.を入力 →エリアを選択(→上記手順3)→OK→「YES」を選択→OK**

カレンダーにデータを登録する

〈例〉データフォルダの画像を登録する場合

1 **サブメニュー(→P239)で「カレンダー登録」を選択→OK**

2 **「データフォルダ」を選択→OK**

Eメール、Cメール、メモ帳も登録できます。(→P306)

3 **フォルダを選択→選択→登録したいデータを選択→登録**

スケジュールを一覧表示する

1 **サブメニュー(→P239)で「スケジュール一覧」を選択→OK**

登録されているスケジュールが一覧表示されます。

タスクリストを一覧表示する

1 **サブメニュー(→P239)で「タスクリスト一覧」を選択→OK**

登録されているタスクリストが一覧表示されます。

日記を一覧表示する

1 **サブメニュー(→P239)で「日記一覧」を選択→OK**

登録されている日記が一覧表示されます。

背景画像を設定する

カレンダーの背景画像の表示／非表示を切り替えます。
〈例〉背景画像を表示する場合

1 **月間表示画面のサブメニュー(→P239)で「シースルー表示」を選択→OK**

2 **「ON」を選択→設定**

3 **「カレンダー登録画像」または「撮影画像」を選択→ON→完了**

お知らせ

■「撮影画像」をONに設定すると、カレンダーの背景には、選択した日付にカメラ撮影した画像(フォト／ムービーの開始画像)が自動的に表示されます。画像が複数ある場合は、撮影時間が最新の画像、また連写機能で撮影した画像は1枚目に撮影した画像が表示されます。

■「カレンダー登録画像」と「撮影画像」の両方をONに設定すると、本体のデータフォルダの画像をカレンダー登録(→左記)している場合は、その画像が優先して表示されます。「シースルー表示ON/OFF」で背景画像の表示／非表示を切り替えることができます。

カレンダーに登録しているデータを消去または登録解除する

カレンダー当日表示から消去または登録解除できます。

1 **当日表示画面のサブメニュー(→P239)で「消去／登録解除」を選択→OK→「YES」を選択→OK**

エリア(国)を指定してその国のカレンダーを表示する

1 **月間表示画面のサブメニュー(→P239)で「カレンダーエリア選択」を選択→OK→エリアを選択→選択**

お知らせ

■表示できるエリアはエリア設定(→P59)で設定できるエリアと同じです。

■「オリジナル」を選択した場合は、祝日は設定されていません。

祝日を設定する

祝日データをカレンダーに設定できます。SANYOケータイプラネット(→P169)の「祝日データ」からダウンロードしてください。登録された祝日は赤で表示されます。

1 **月間表示画面のサブメニュー(→P239)で「祝日設定／解除」を選択→OK→設定**

2 **祝日データを選択→選択**

データを選択すると、チェックボックスが■に変わります。設定済みの祝日データには、すでにチェックが付いています。
選択を取り消すには、設定したデータを再度、選択して解除を押してください。
情報を押すとデータの詳細情報を確認できます。

3 **実行→「YES」を選択→OK**

お知らせ

■お買い上げ時は設定できるデータがありませんので、まずSANYOケータイプラネット(→P169)からダウンロードしてから設定をおこなってください。

■選択した祝日データと同一のデータがすでに設定されていると確認メッセージが表示されます。変更する場合は、「YES」を選択し、OKを押します。その場合は、前回設定されていた祝日データは解除されます。

■選択した祝日データは、同じエリアのカレンダーにのみ設定されます。
〈例〉日本の祝日データは日本のカレンダーにのみ反映されます。

■オリジナルカレンダーに複数のエリアの祝日データを設定することはできません。

スケジュールを作成する

あらかじめ指定した日時になるとスケジュールを表示し、アラーム設定(アラーム音やメロディなど)やバイブレータなどでお知らせします。スケジュールは最大100件まで登録できます。
スケジュールには以下の項目が登録できます。

	項目	備考	ページ
始	開始日時	―	242
終	終了日時	―	242
	繰り返し	繰り返し単位、期限、回数、例外日が設定できます。	242
類	カテゴリ	21種類の中から選択できます。	242
用件	用件	全角で最大20文字(半角で最大40文字)	242
場	場所	全角で最大20文字(半角で最大40文字)	242
	アラーム設定	アラーム日時、アラーム音、アラーム通知画像、バイブレータ、アラーム優先が設定できます。	243
URL	URL	半角で最大256文字	243
詳	詳細	全角で最大40文字(半角で最大80文字)	243
	画像	静止画や動画を設定できます。	243
	シークレット設定	他人に登録内容を知られないようにします。	243

1 **またはを長押し(約1秒以上)→新規→「スケジュール」を選択→OK**

編集画面が表示されます。

2 **必要な項目を入力**

始(開始日時)と終(終了日時)には現在の日時が表示されます。
各項目の入力方法は、P242～243をご参照ください。

3 **登録**

お知らせ

■スケジュールを編集中に着信などで操作が中断された場合は、入力中のデータが一時的に保護されます。(→P50)

■シークレット登録するには、あらかじめシークレット(→P262)を「ON」に設定してください。シークレットに登録されているスケジュールは、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

スケジュールを新規登録する

「開始日時」を入力する

1 **編集画面で（開始日時）を選択→［選択］→開始日時を入力→［設定］**

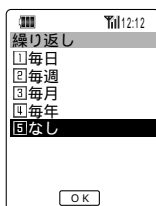
［終日］を押すと開始／終了日時を終日にできます。

「終了日時」を入力する

1 **編集画面で（終了日時）を選択→［選択］→ 終了日時を入力→［設定］**

開始日時の時刻を0：00、終了日時を開始日時の翌日0：00に設定すると開始、終了日時が「終日」と表示されます。

「繰り返し」を設定する

1 **編集画面で（繰り返し）を選択→［選択］**

2 **設定を選択→［OK］**

アラーム日時、繰り返し設定、繰り返し期間設定の組み合わせについてはP244をご参照ください。
「なし」を選択した場合は、「カテゴリ」設定へ進んでください。

3 **「あり」を選択→［OK］**

繰り返し期限を設定します。
「なし」を選択した場合は、繰り返し例外日の選択画面が表示されます。手順5に進んでください。

4 **繰り返し回数を入力→［OK］**

繰り返し回数を2桁の数字で入力します。繰り返し回数は02～99回の範囲で設定できます。
で入力することもできます。

5 **「あり」を選択→［OK］**

繰り返し例外日を設定します。
「なし」を選択した場合は、「カテゴリ」設定に進んでください。

6 **繰り返し例外日を選択→［選択］→［完了］**

20件まで複数の日を選択できます。
選択を解除するには、選択されている日付を選択し［解除］を押します。
［全解除］を押すとすべての選択を解除できます。
例外日を指定すると が表示されます。

お知らせ

■繰り返し例外日を設定した場合は、開始日時または繰り返しを編集しようとすると確認メッセージが表示されます。編集する場合は、「YES」を選択し、［OK］を押します。ただし設定されている例外日はすべて消去されます。

「カテゴリ」を設定する

1 **編集画面で（カテゴリ）を選択→［選択］→カテゴリを選択→［設定］**

21種類の中から選択できます。

「用件」を入力する

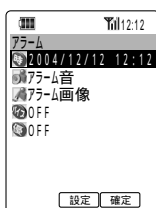
1 **編集画面で（用件）を選択 →［選択］→ 用件を入力→［OK］**

電話番号、Eメールアドレス、URLを入力すると電話をかけたり、メールを作成したり、URLにアクセスすることができます。（→P244）
電話番号、Eメールアドレス、URLの入力は、P221をご参照ください。

「場所」を入力する

1 **編集画面で（場所）を選択 →［選択］→ 場所を入力→［OK］**

「アラーム」を設定する

1 編集画面で（アラーム設定）を選択→選択→「ON」を選択→設定

2 （アラーム日時）を選択→設定

3 アラーム日時を入力→設定

4 設定したい項目を選択→設定

〈例〉「（アラーム音）」を選択した場合

5 フォルダを選択→選択→ アラーム音を選択→設定

他の項目も同様に設定します。
「（アラーム通知画像）」、「（バイブレータ）」の設定方法はP252を、「（アラーム優先）」の設定方法は「アラームの優先順を設定する」(→P235)をご参照ください。

6 確定

「URL」を入力する

1 編集画面で（URL）を選択→選択→URLを入力→OK

「詳細」を入力する

1 編集画面で（詳細）を選択 →選択→詳細を入力→OK

電話番号、Eメールアドレス、URLを入力すると電話をかけたり、メールを作成したり、URLにアクセスすることができます。(→P244)
電話番号、Eメールアドレス、URLの入力は、P221をご参照ください。

「画像」を設定する

データフォルダに保存されている画像を設定します。

1 編集画面で（画像）を選択→選択→「データフォルダ」を選択→設定

以降の操作はP67手順3〜4をご参照ください。
設定したい画像を選択して設定を押すと、編集画面に戻ります。
フォト撮影、ムービー撮影の操作はP137をご参照ください。

「シークレット」を設定する

シークレット(→P262)を「ON」に設定している場合は、シークレット登録ができます。シークレット登録されているスケジュールは、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

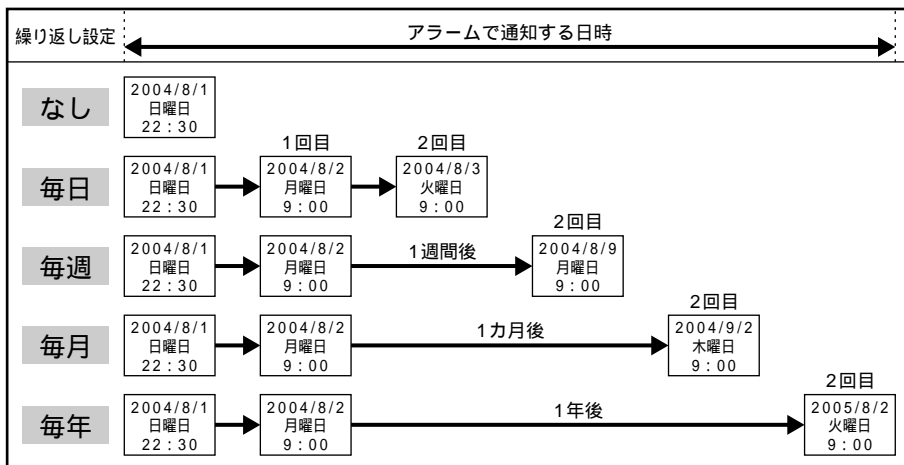
1 編集画面で（シークレット設定）を選択→選択→「ON」を選択→設定

お知らせ

- スケジュールをアラームが鳴る設定で登録すると待受画面に が表示されます。(→P21)
- スケジュールを新規登録する場合は、「（開始日時）」と「（終了日時）」にはカレンダーで選択した日時が表示されます。
- 以下の場合は、登録を押すとメッセージが表示され、登録できません。
  - 登録を押す前に、現在日時がアラーム日時より未来、開始日時より過去になった場合
  - 登録を押す前に、現在日時がアラーム日時、開始日時より未来になった場合

お知らせ

■「アラーム設定」で入力した日時、「繰り返し設定」で選択した時期、「繰り返し期限設定」のなし／あり、ありの場合は「繰り返し回数」（最大99回まで）の組み合わせによってアラーム通知のタイミングが以下のように変わります。また、繰り返し例外日（→P242）を設定すると設定した日はスケジュールが通知されません。

〈例〉アラーム設定日時を2004年8月1日（日）22：30、スケジュール開始日時を2004年8月2日（月）9：00、繰り返し期限設定を2回にした場合

■繰り返し期限設定と繰り返し例外日を「なし」に設定すると、通知対象期間はアラーム設定日時以降、繰り返し設定にしたがって無期限に通知します。

■繰り返し回数は02〜99回、繰り返し例外日は20件まで設定できます。

スケジュールの内容を確認する

1 ◎または◎を長押し（約1秒以上）

2 ［SUB アプリ］→「スケジュール一覧」を選択→［OK］

スケジュールの一覧が表示されます。

＜一覧画面＞

［新規］を押すと、スケジュールを新規登録することができます。（→P242）

「（終了日時）」で設定した日時を過ぎたスケジュールは日付と用件の表示色が赤色に変わります。

3 確認したいスケジュールを選択→［詳細］

＜詳細画面＞

［編集］：編集画面になります。修正する場合は、◎で項目を選択→［選択］を押して修正します。

お知らせ

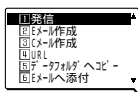
■電話番号やEメールアドレス、URLが入力されているスケジュールを選択している場合、以下の操作で発信や送信、接続ができます。

- ［発信］を押す：電話をかける
- ［メール］を押す：登録アドレスを宛先にしたEメールを作成する
- ［メール］を長押し（約1秒以上）：Cメールを作成する
- ［EZ］を押す：EZwebに接続する

スケジュール呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

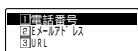
スケジュールの一覧画面や詳細画面（→P244）から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

1 **スケジュールを表示→［SUB］**

スケジュールを表示するにはP244をご参照ください。

項　目	ページ
発信	302
Eメール作成	302
Cメール作成	302
URL	303
データフォルダへコピー	303
Eメールへ添付	304
アドレス帳へ登録	下記
miniSDバックアップ	193
項目コピー	304
消去	305
フォト表示OFF（ON）	74
シークレット一時設定	305
プッシュ信号送信	42

電話番号（Eメールアドレス、URL）をアドレス帳に登録する場合

〈例〉電話番号を登録する場合

1 **サブメニュー（→上記）で「アドレス帳へ登録」を選択→［OK］**

2 **「電話番号」を選択→［OK］**

3 **電話番号を選択→［OK］**

P70左側手順2またはP70右側手順1へ進みます。

アラーム設定時刻になると

1 **アラーム音が鳴る**

用件が表示されます。
シークレット（→P262）を「OFF」に設定していると、シークレット登録されているスケジュールの用件は表示されません。

2 **通知後約1分経過または［停止］**

アラーム音が止まり、通知画面が表示されます。

3 **［確認］→「スケジュールアラーム　X件」を選択→［OK］**

通知されたスケジュールが2件以上の場合は、一覧が表示されます。1件の場合は、詳細画面が表示され操作はここで終わりです。
シークレットを「OFF」に設定していると、シークレット登録されているスケジュールは表示されずに、一覧が表示されます。［SUB］を押してシークレットを一時的に設定してください。
（→P305）

4 **［詳細］**

ご注意

■日本で設定し海外へ行った場合は、画面に表示されている日時に動作します。

■オートロック設定中は、アラーム音を止めたあと、ロックNo.を入力しないと登録内容を確認することができません。

お知らせ

■［決定］以外のいずれかのキーを押してもアラーム音は止まります。また、背面キー設定（→P274）が「有効」に設定されている場合は、本体を閉じた状態でサイドキー（［サイドキー］）、背面カーソルキー（［背面カーソルキー］）、背面フレキシブルキー（［背面フレキシブルキー］）を押すとアラーム音が止まります。

■電源が切れているときでも、自動的に電源が入って通知されます。通知後も電源はONのままです。

■通知時のアラーム音量はスピーカ音量のアラーム（→P251）の設定にしたがいます。

■電話の発信中、通話中、着信中、EメールやCメールの送受信中、EZweb接続中、データ消去中、本体とminiSDカードの間でのデータ移動中、コピー中、USB通信中は、設定した時間が経過しても通知されません。これらの動作が終了してから通知されます。

■アラーム音停止後または［停止］を押したあと［クリア］や［電源］を押すと待受画面に戻ります。詳しくはP24のお知らせをご参照ください。

■複数の通知が同時に発生した場合の優先順位は、P235右側のお知らせを参照してください。

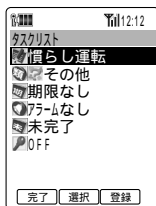
タスクリストを作成する

大切な用事や、やらなければいけないことなどを最大50件まで登録できます。また、あらかじめ指定した日時になるとタスクリストを表示し、アラーム（アラーム音やメロディなど）やバイブレータなどでお知らせします。
タスクリストには以下の項目が登録できます。

項　目		備　考	ページ
	内容	全角で最大20文字（半角で最大40文字）まで入力できます。	下記
	カテゴリ	21種類の中から選択できます。	右記
	期限日時	タスクの期限を設定します。	右記
	アラーム設定	アラーム日時、アラーム音、アラーム通知画像、バイブレータ、アラーム優先が設定できます。	右記
	状態	「完了」「未完了」「期限切れ未完了」を表示します。	247
	完了日時	タスクが完了したときに日時を入力します。	247
	シークレット設定	他人に登録内容を知られないようにします。	右記

1 または を長押し（約1秒以上）→［新規］→「タスクリスト」を選択→［OK］

2 内容を入力→［OK］

内容が入力されていない場合は、その旨メッセージが表示されます。

<編集画面>

3 必要な項目を入力→［登録］

各項目の入力方法は右記をご参照ください。

お知らせ

■タスクリストを編集中に着信などで操作が中断された場合は、入力中のデータが一時的に保護されます。（→P50）

■シークレット登録するには、あらかじめシークレット（→P262）を「ON」に設定してください。シークレット登録されているタスクリストは、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

タスクを新規登録する

「カテゴリ」を設定する

1 編集画面（→左記）で（カテゴリ）を選択→［選択］→カテゴリを選択→［設定］

21種類の中から選択できます。

期限を設定する

1 編集画面（→左記）で（期限日時）を選択→［選択］→期限を入力→［設定］

「アラーム」を設定する

1 編集画面（→左記）で（アラーム設定）を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］

以降の操作は「「アラーム」を設定する」（→P243）手順2～6をご参照ください。

「シークレット」を設定する

シークレット（→P262）を「ON」に設定している場合は、シークレット登録ができます。シークレット登録されているタスクリストは、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

1 編集画面（→左記）で（シークレット設定）を選択→［選択］→「ON」を選択→［設定］

お知らせ

■以下の場合は、［登録］を押すとメッセージが表示され登録できません。
- ［登録］を押す前に、現在日時がアラーム日時、期限日時より未来になった場合
- ［登録］を押す前に、現在日時がアラーム日時より未来、期限日時より過去になった場合

■タスクリストをアラームが鳴る設定で登録すると待受画面に が表示されます。（→P21）

■入力した期限が現在の日付より過去の場合は、が と表示されます。

タスクの内容を確認する

1 ◎または◎を長押し(約1秒以上)

2 [SUB アプリ]→「タスクリスト一覧」を選択→[OK]

＜一覧画面＞

[未]：終了していないタスク(未完了)
[完]：終了したタスク(完了)
[切]：期限が過ぎたタスク(期限切れ未完了)※
※タスク内容の表示色が変わります。

[新規]　:タスクリストを新規登録する(→P246)

3 ◎

「全データ」「期限切れ」「未完了」「完了」と、タスクリスト一覧を切り替えて表示できます。

4 確認したいタスクリストを選択→[詳細]

＜詳細画面＞

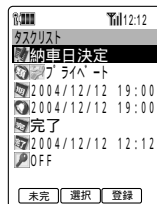
[編集]：編集画面になります。修正する場合は、◎で項目を選択→[選択]を押して修正します。

タスクを完了する

登録しているタスクを完了したり、完了日を編集したりすることができます。

1 タスクリストの詳細画面(→左記)で[編集]→[完了]

完了日時として、現在時刻が自動的に表示されます。
[未完]を押すと「未完了」になります。
期限日時が設定されていて、期限が切れているタスクを選択し、[未完]を押すと「期限切れ未完了」になります。

2 [登録]

完了日時設定後は、アラームが鳴らなくなります。

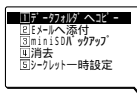
お知らせ

■[完了]を押したあと、完了日時を変更できます。また、「未完了」、「期限切れ未完了」を変更した場合も、完了タスクとなります。

タスクリスト呼び出し後の各種操作(サブメニュー)

タスクリストの一覧画面や詳細画面(→P247)から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況により異なります。

1 **タスクリストを表示→[SUB アプリ]**

タスクリストを表示するにはP247をご参照ください。

項　目	ページ
データフォルダへコピー	303
Eメールへ添付	304
miniSDバックアップ	193
項目コピー	304
消去	305
シークレット一時設定	305

アラーム設定時刻になると

1 **アラーム音が鳴る**

内容が表示されます。
シークレット(→P262)を「OFF」に設定していると、シークレット登録されているタスクリストの内容は表示されません。

2 **通知後約1分経過または[停止]**

アラーム音が止まり、通知画面が表示されます。
以降の操作はP245右側の手順3～4をご参照ください。

日記を作成する

指定した日付に、カメラで撮影した画像などを表示させて、簡単な日記を作成することができます。日記は最大50件まで登録でき、1日に複数件の日記を作成することもできます。また、日記を日記メール(→P250)としてEメールで送信することもできます。
日記には以下の項目が登録できます。

項　目		備　考	ページ
	設定日	指定した日付に日記を登録します。	249
	画像	静止画や動画を設定できます。	249
	本文	絵文字、改行も入力できます。全角で最大100文字(半角で最大200文字)まで入力できます。	249
	シークレット設定	他人に登録内容を知られないようにします。	249

1 **[◎]または[◎]を長押し(約1秒以上)→[新規]→「日記」を選択→[OK]**

2 **必要な項目を入力**

<編集画面>

各項目の入力方法はP249をご参照ください。

3 **[登録]**

お知らせ

■日記を編集中に着信などで操作が中断された場合は、入力中のデータが一時的に保護されます。(→P50)

■シークレット登録するには、あらかじめシークレット(→P262)を「ON」に設定してください。シークレット登録されている日記は、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

日記を新規登録する

「設定日」を入力する

1 **編集画面(→P248)で(設定日)を選択→選択→設定日を入力→設定**

カレンダーで選択した日付が表示されます。

「画像」を設定する

データフォルダに保存されている画像を設定します。

1 **編集画面(→P248)で(画像)を選択→選択→「データフォルダ」を選択→設定**

以降の操作はP67手順3〜4をご参照ください。
設定したい画像を選択して設定を押すと、編集画面に戻ります。
フォト撮影、ムービー撮影の操作はP137をご参照ください。

「本文」を入力する

1 **編集画面(→P248)で(本文)を選択→選択→本文を入力→OK**

「シークレット」を設定する

シークレット(→P262)を「ON」に設定している場合は、シークレット登録ができます。シークレット登録されている日記は、シークレットを「OFF」に設定すると表示されなくなります。

1 **編集画面(→P248)で(シークレット設定)を選択→選択→「ON」を選択→設定**

お知らせ

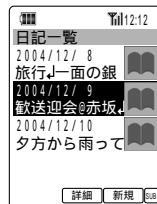
■日記を新規登録する場合は、「(設定日)」にはカレンダーで選択した日付が表示されます。

■本文に半角カタカナを入力することはできません。

日記の内容を確認する

1 **または を長押し(約1秒以上)**

2 **→「日記一覧」を選択→OK**

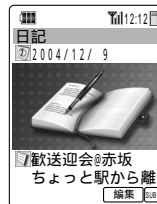
日記の一覧が表示されます。

<一覧画面>

新規を押すと、日記を新規登録することができます。(→左記)

3 **確認したい日記を選択→詳細**

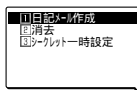
<詳細画面>

編集:編集画面になります。修正する場合は、で項目を選択→選択を押して修正します。

目覚まし/予定管理

日記呼び出し後の各種操作（サブメニュー）

日記の一覧画面や詳細画面（→P249）から以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作するときの状況によって異なります。

1 **日記を表示→SUB**

日記を表示するにはP249をご参照ください。

項　目	ページ
日記メール作成	下記
消去	305
シークレット一時設定	305

日記メールを作成する場合

1 **サブメニュー（→上記）で「日記メール作成」を選択→OK**

Eメールの送信メール作成画面が表示されます。以降の操作はP87をご参照ください。

お知らせ

■送信メール作成画面では以下のように表示されます。
- 件名：「日記：XXXX/XX/XX（設定日）」が表示される
- 添付ファイル：画像が登録されている場合は、添付される
- 本文：日記の本文内容が表示される

■著作権情報のある画像が登録されている場合は、確認メッセージが表示されます。「画像なしで実行」または「中止」を選択してOKを押してください。

■登録されている画像のデータ容量が100KBを超える場合は、確認メッセージが表示されます。画像を添付せずに送信するときは「YES」を選択してOKを押してください。

スピーカ音量を調節する[M21]

電話がかかってきたときに鳴る着信音、EメールやCメールを受信したときに鳴る受信音などのスピーカ音量を、場面ごとに調節し、設定することができます。**(スピーカ音量)**
音量は5段階で調節できます。音がだんだん大きく鳴るようにしたり、小さく鳴るようにしたり(ステップトーン)、音が鳴らないようにすることもできます。
以下の場合の音量を設定します。

- [M211]　電話がかかってきたとき**(音声着信)**
- [M212]　Eメールを受信したとき**(Eメール受信)**
- [M213]　指定外のEメール(→P78)を受信したとき**(指定外Eメール)**
- [M214]　待受画面以外の状態でサーバにEメールやボイスメールが届いたとき**(お知らせ受信)**
- [M215]　Cメールを受信したとき**(Cメール受信)**
- [M216]　おしゃべりモードのメールを受信したとき**(おしゃべり)**
- [M217]　アラームが鳴動するとき**(アラーム)**
- [M218]　EZweb中ブラウザで音データが再生されるとき**(ブラウザ)**

お買い上げ時の設定は、P264をご参照ください。

〈例〉「音声着信」を選択した場合

1 [メインメニュー][2][1][1]

2 **音量を調節→[設定]**

[↑]：音量が大きくなります。
[↓]：音量が小さくなります。
[STEP↓][STEP↑]を押すと、簡単にステップトーンを設定できます。(ブラウザの音量設定画面では、表示されません。)

お知らせ

■音声着信のスピーカ音量を変えると下記の音量も変更されます。

- ウェイクアップ
- パワーオフ
- ボイス通知機能
- Eメールに添付されている音データの再生音
- データフォルダにある音データの再生音

■音声着信音量を「OFF」に設定した場合や、着信音が鳴らないマナーモードを設定すると、ディスプレイに[マナー]が表示されます。(→P21)

■電話がかかってきたときに[↕]で着信音量を調節できます。ただし、着信音が鳴らないマナーモードを設定している場合は、音量を調節できません。

■付属の平型三洋ステレオイヤホン01または平型(スイッチ付/ステレオ)イヤホンマイク(別売)をご利用の場合は、スピーカ音量を「OFF」に設定していても、イヤホンマイクからは最小の音量で着信音が聞こえます。

■[メインメニュー][2][1]→[一括設定]を押すとすべてのスピーカ音量を一括で設定できます。ただし、ステップトーンを設定することはできません。

■スピーカ音量を「OFF」に設定した場合は、着信ランプの点滅・ディスプレイ表示・バイブレータなどで着信(受信)を確認してください。

着信パターンを設定する[M22]

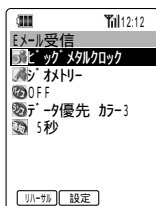
次の場合の着信パターンを設定します。**(着信音/バイブ)**

- [M221]　電話がかかってきたとき**(音声着信)**
- [M222]　Eメールを受信したとき**(Eメール受信)**
- [M223]　指定外Eメール(→P78)を受信したとき**(指定外Eメール)**
- [M224]　待受画面以外の状態でサーバにEメールやボイスメールが届いたとき**(お知らせ受信)**
- [M225]　Cメールを受信したとき**(Cメール受信)**
- [M226]　おしゃべりモードのメールを受信したとき**(おしゃべり)**

お買い上げ時の設定は、P264をご参照ください。

着信の種類	着信動作の設定内容
音声着信	「(音)」･･･着信音または受信音
Eメール受信	「(画像)」･･･着信画像または受信画像(お知らせ受信では設定不可能)
指定外Eメール	「(バイブ)」･･･バイブレータの「ON」または「OFF」
お知らせ受信	「(ランプ)」･･･着信ランプの点灯や照明色
Cメール受信	「(通知)」･･･受信音が鳴る時間の長さ
おしゃべり	(音声着信では設定不可能)

〈例〉Eメール受信を設定する場合

1 [メインメニュー][2][2][2]

2 **「ON」を選択→[設定]**

[リハーサル]を押すと、設定した着信パターンを確認できます。

3 **(音)を選択→[設定]**

4 **フォルダを選択→[選択]**

フォルダの種類についてはP174をご参照ください。

[miniSD]を押すと、登録可能なデータがある場合はminiSDデータフォルダ(→P191)が表示されます。

5 **メロディを選択→[再生]→[設定]**

再生中は次の操作ができます。

[上下]:音量調節

[左右]:巻戻し・早送り

[決定]を長押し(約1秒以上):先頭から再生

6 **(画像)を選択→[設定]→「ON」を選択→[設定]**

「OFF」を選択した場合は、手順10へ進んでください。

7 **フォルダを選択→[選択]**

8 **画像を選択→[設定]**

設定した画像のサイズが画像表示サイズと異なる場合は、手順9へ、画像表示サイズと同じ大きさの場合は、手順10へ進んでください。

9 **画像を配置→[設定]**

[方向キー]を押して画像の配置を決めます。

10 **(バイブレータ)を選択→[設定]→項目を選択→[選択]**

ONデータ優先 : 音データのバイブレータパターンまたはパターン1で振動します。手順11に進んでください。

ONパターン1～5 : 設定したパターンでバイブレータが振動します。手順11へ進んでください。

OFF : バイブレータは振動しません。手順12へ進んでください。

[リハーサル]を押すと、選択中のバイブレータパターンを確認することができます。

11 **バイブレータ強度を選択→[設定]**

着信音/バイブ

12 (ランプ)を選択 →[設定]→項目を選択→[選択]

ON データ優先：音データのランプパターンまたは「パターン1」で点滅する
ON パターン1〜3：設定したパターンで点滅する
OFF　：着信ランプは点滅しない。手順14へ進んでください。

13 カラーを選択→[設定]

色を選択時に、着信ランプを見て色を確認することができます。「ALL」に設定すると、6種類の色でランプが点滅します。
音声着信を設定している場合は、手順17へ進んでください。

14 (通知時間)を選択→[設定]

15 「一曲鳴動」または「時間設定」を選択→[設定]

一曲鳴動：着信音の長さに合わせて通知する。手順17へ進んでください。
時間設定：着信音の長さに関係なく通知時間を設定する。手順16へ進んでください。

16 通知時間を入力→[設定]

通知時間は01〜60秒まで入力できます。[◎]で入力することもできます。

17 [確定]

お知らせ

■アドレス帳で着信動作を設定している相手から着信があったときは、その設定内容が優先されます。優先順位は次のとおりです。
①アドレス帳(個人)の個別設定(→P68)、②アドレス帳(グループ)のグループ別設定(→P73)、③着信音／バイブ

■お知らせ受信、Cメール受信の(音)に画像つきの音データを設定することはできません。

■手順8で画像を選択するとき、[SUB]でデータの表示をサムネイルまたはリストに切り替えることができます。[再生]を押すと選択している画像を再生して確認できます。

■(画像)を設定しても、(音)に画像つきのメロディを設定すると、着信時には(音)の画像が表示されます。

■音声着信のバイブレータの設定を「ON」にすると、ディスプレイにVが表示されます。(→P21)

■音声着信の(ランプ)を「OFF」に設定することはできません。

■お買い上げ時は以下の中から選択することができます。

・ビッグメタルクロック
・インディ
・ビープシング
・ガレージ
・ミッキーマウス「ラッキー」
・ミニーマウス「あなたにメッセージよ」
・音なし※1
・お知らせ通知音※2
・パターン1
・パターン2
・パターン3
・パターン4
・パターン5
・愛の夢
・私のお父さん
・ロンドンデリーの歌
・Call Me!
・“蒸気船ウィリー”(ディズニー)※3

※1：着信音(または受信音)が鳴らなくなります。電話がかかってきたときに[◎]を押しても音量を調節できません。
※2：音声着信では選択できません。
※3：お知らせ受信、Cメール受信では選択できません。

効果音を設定する[M23]

キーを押したときの確認音(**キー操作音**)、設定・登録完了時の効果音(**OK効果音**)、エラー時の効果音(**NG効果音**)、本体を開閉したときの効果音(**オープントーン、クローズトーン**)を設定できます。

お知らせ

■ メインメニュー 2 3 → 一括設定 を押すとすべての効果音の音量を一括で設定できます。

キーを押したときの操作音を設定する[M231]

キーが確実に押されたかどうかを音で確認しながら操作できます。キー操作音の音量は3段階に調節でき、音色も選べます。音が鳴らないようにすることもできます。
お買い上げ時の設定は、P264をご参照ください。

1 メインメニュー 2 3 1

現在の音量と音色が表示されます。
音量を設定しない場合は、手順3へ進んでください。

2 **音量を調節**

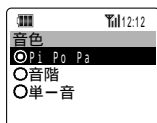
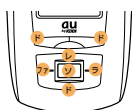
：音量が大きくなります。
：音量が小さくなります。
音色を設定しない場合は、手順5へ進んでください。

3 音色

音色の選択画面が表示されます。

4 **音色を選択→** 設定

5 設定

お知らせ

■キー操作音の音色を「音階」に設定した場合のキーと音階は、右のようになります。

■「Pi Po Pa」、「音階」を設定していてもロックNo.やパスワードの入力時には、「単一音」が鳴ります。

OK効果音[M232]、NG効果音[M233]を設定する

設定・登録完了時の効果音(**OK効果音**)とエラー時の効果音(**NG効果音**)の音量を設定します。音量は3段階に調節できます。音が鳴らないようにすることもできます。
お買い上げ時の設定は、P264をご参照ください。

〈例〉「OK効果音」を設定する場合

1 メインメニュー 2 3 2

2 **音量を調節→** 設定

：音量が大きくなります。
：音量が小さくなります。

オープントーン[M234]、クローズトーン[M235]を設定する

本体を開閉したときの効果音や音量を設定します。音量は3段階に調節でき、音色も選べます。音が鳴らないようにすることもできます。
お買い上げ時の設定は、P264をご参照ください。

〈例〉「オープントーン」を設定する場合

1 メインメニュー 2 3 4

現在の音量と音色が表示されます。
音量を設定しない場合は、手順3へ進んでください。

2 **音量を調節**

：音量が大きくなります。
：音量が小さくなります。
音色を設定しない場合は、手順4へ進んでください。

3 音色 **→音色を選択→** 設定

音色の変更方法は、着信パターンを設定する(→P252)の手順4〜5をご参照ください。

4 設定

お知らせ

■お買い上げ時は以下の中から選択することができます。

・オープントーン：オープントーン
　　　　　　　　　ミッキーマウス「やったー！」
・クローズトーン：クローズトーン
　　　　　　　　　ミッキーマウス「ハハッ」

■音色はデータフォルダ(→P173)・miniSDデータフォルダ(→P191)のデータからも選択できます。

ウェイクアップ[M24]、パワーオフ[M25]の効果音パターンを設定する

電源を入れたり切ったりしたときの効果音や画像など各種効果を設定します。
お買い上げ時の設定は、P264をご参照ください。

〈例〉「ウェイクアップ」を設定する場合

1 メインメニュー 2 4

2 「ON」を選択→ 設定 →項目を変更→ 確定

「(音)」、「(画像)」、「(バイブレータ)」、「(ランプ)」の設定方法は、着信パターンを設定する(→P252)をご参照ください。

お知らせ

■お買い上げ時は以下の中から選択することができます。

- ウェイクアップ音 ：ファンタジー
ミッキーマウス「グッドモーニング」
- ウェイクアップ画像：ウェイクアップアニメ
ミッキーマウス
- パワーオフ音 ：ファンタジー
ミッキーマウス「またね！」
- パワーオフ画像 ：パワーオフアニメ
ミッキーマウス

■音や画像はデータフォルダ(→P173)・miniSDデータフォルダ(→P191)のデータからも選択できます。

未確認通知を音声でお知らせする[M56]

A5505SAを閉じた状態でサイドキー( )を押すと現在の時刻や不在着信などの通知があることをアナウンス(ボイスモニター)でお知らせします。**(ボイス通知機能)**
お買い上げ時の設定は、P266をご参照ください。

1 メインメニュー 5 6

2 「ON」を選択→ 設定

■ アナウンス(ボイスモニター)の内容

通知の種類	アナウンス
不在着信通知	「不在着信があります」
簡易留守メモ通知	「簡易留守メモがあります」
メール通知(Eメール、Cメール、サーバメール)	「メールがあります」
アラーム通知(タスクアラーム、スケジュールアラーム)	「アラームがあります」
未確認通知がない場合	「XX時XX分です」

お知らせ

■音声着信音量(→P251)を「OFF」に設定またはスピーカ音量が「OFF」になるマナーモードを設定しているときは、バイブレータが振動してお知らせします。

■以下の場合にはボイスモニターもバイブレータも動作しません。

- オートロック設定中(→P262)
- 背面キー設定を「閉じた時無効」に設定中(→P274)
- 電池残量がなくなった場合

メインディスプレイの表示を設定する[M31]

メインディスプレイに表示される画像の設定などができます。待受画面には壁紙や時計を選んで表示することができます。また、スクリーンセーバやアニメーションの表示（メールを送信中、EZwebに接続中など）を設定することもできます。

■ 画像表示サイズ一覧

各画面で表示できる画像の最大サイズは以下のとおりです。

画面設定	メインディスプレイ（横×縦）
壁紙	240×320
スクリーンセーバ	240×291
EZ接続	240×201
Eメール、Cメール送信	

待受画面を設定する［M311］

待受画面に壁紙や時計を選んで表示することができます。

待受画面に壁紙を表示する

お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 メインメニュー 3 1 1

2 「壁紙設定」を選択→選択

3 「ON」を選択→設定

4 フォルダを選択 →選択

フォルダの種類についてはP174をご参照ください。
miniSDを押すと、登録可能な画像がある場合はminiSDデータフォルダ（→P191）が表示されます。

5 画像を選択→設定

壁紙の画像表示サイズと同じサイズの画像を設定した場合は、操作終了です。

6 画像の表示位置を決定

◎を押して画像の配置を決めます。

7 設定

お知らせ

■手順5で画像を選択する場合、SUBでデータの表示をサムネイルまたはリストに切り替えることができます。再生を押すと選択している画像を再生して確認できます。

■手順6の画面でサイズ変更を押すと、壁紙の画像表示サイズに合わせて画像サイズを変更することができます。次のようにサイズを変更します。
サイズ変更を1回押す ：画像表示サイズの横幅に合わせてサイズ変更する
サイズ変更を2回押す ：画像表示サイズの縦幅に合わせてサイズ変更する
解除を押す ：元の画像サイズに戻る

■データフォルダからデータを呼び出して待受画面に設定することもできます。データフォルダで画像を再生し、設定を押して「メインディスプレイ」を選択し選択を押します。画像位置設定の画面が表示された場合は、手順6～7をおこなってください。データの再生については、P182をご参照ください。

■壁紙設定を「OFF」に設定すると、待受画面に画像は表示されず配色パターン（→P261）で設定した色が表示されます。

■お買い上げ時は以下の中から選択することができます。
・ドット
・アース
・マップ
・ミッキー＆フレンズ

■お買い上げ時に登録されている画像のほかに、内蔵のカメラで撮影したフォト（→P137）やEZwebからダウンロードした画像も設定できます。ダウンロードはP162をご参照ください。

壁紙を編集する

壁紙の大きさを変えたり、フレームやスタンプを付けたり、メッセージを表示したり、回転することができます。

1 「待受画面に壁紙を表示する」(→P256)の手順1～4をおこなう

2 画像を選択→[SUB]

サブメニューが表示されます。

3 「画像編集」を選択→[OK]

4 項目を選択→[OK]

項　目	概　要	ページ
拡大／縮小	画像を拡大または縮小します。	152
リサイズ	画面の表示領域のサイズに合わせて画像を調節します。	152
スタンプ	画像にスタンプを貼り付けます。	153
フレーム	画像にフレームを貼り付けます。	153
テキスト	画像にテキスト(文字)を貼り付けます。	153
回転	画像を90度単位で回転します。	154
特殊効果	画像を8種類の方法で加工します。	154
左右反転	画像を左右反転させます。	154

お知らせ

■画像編集できない画像については、P152をご参照ください。

待受画面に時計を表示する

待受画面に時計を表示することができます。
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

「時計」、「拡大時計」、「日本時計」を表示する

1 [メインメニュー][3][1][1]→「時計設定」を選択→[選択]→項目を選択→[設定]

時計　　：時計を表示する
拡大時計：拡大時計を表示する
日本時計：日本の時刻を表示する

2 位置を指定→[設定]

[◎]で表示する位置を指定します。

「世界時計」を表示する

1 [メインメニュー][3][1][1]→「時計設定」を選択→[選択]→「世界時計」を選択→[設定]

2 都市を選択→[設定]

選択中の都市が地図上に点滅表示されます。
[◎]で都市を選択します。
サマータイムが設定できる都市では、[サマータイム]を押すと[アイコン]が表示され、時刻が1時間進みます。もう一度押すと、サマータイムが解除されます。

3 位置を指定→[設定]

[◎]で表示する位置を指定します。

「カレンダー」を表示する

1 [メインメニュー][3][1][1]→「時計設定」を選択→[選択]→「カレンダー」を選択→[設定]

カレンダーが表示されます。
[変更]を押すと、カレンダーの表示形式(3種類)を切り替えることができます。2カ月表示、1カ月表示(小)は[◎]でカレンダーを表示する位置を指定できます。

2 [設定]

「スケジュール」を表示する

1 [メインメニュー][3][1][1]→「時計設定」を選択→[選択]→「スケジュール」を選択→[設定]

2 スケジュールを選択→[選択]

[詳細]を押すとスケジュールの詳細画面が表示されます。[クリア]を押すと一覧画面に戻ります。

3 時計の位置を指定→[設定]

[◎]で表示する位置を指定します。

時計を表示しない

1 [メインメニュー][3][1][1]→「時計設定」を選択→[選択]→「時計なし」を選択→[設定]

お知らせ

■画面に「色変更」が表示されている場合は、[色変更]を押すごとに、黒→白→赤→緑→水色と時計の色を変更できます。

■スケジュールの用件(→P242)とスケジュールの開始日時(→P242)までの日時を表示します。設定したスケジュールを消去すると、待受画面からこれらの表示が消えます。

■スケジュールの用件が空白または、参照しているスケジュールがシークレットデータで、シークレットを「OFF」に設定している場合は、「開始日時」と表示されます。
表示例：「開始日時まで あと××分」

スクリーンセーバを設定する[M312]

指定時間内に何も操作をしなかった場合に、スクリーンセーバが働くように設定できます。
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 メインメニュー 3 1 2

2 「ON」を選択→設定

3 フォルダを選択→選択→アニメーションを選択→設定

再生を押すとアニメーションを表示して選択できます。再生中に設定を押しても手順4に進めます。
miniSDを押すと、登録可能なアニメーションがある場合はminiSDデータフォルダ(→P191)が表示されます。

4 待ち時間を入力→設定

待ち時間を1〜3分まで入力できます。
◎で入力することもできます。

ご注意

■ダウンロードしたアニメーションをスクリーンセーバとしてご利用されますとバッテリーを著しく消耗し、連続待受時間が極端に短くなりますのでご注意ください。

お知らせ

■スクリーンセーバの待ち時間が節電画面(→右記)の待ち時間より長い場合は、スクリーンセーバは起動しません。

■実際にスクリーンセーバが起動する時間は、待ち時間で設定した時間よりも少し長くなることがあります。

■お買い上げ時は以下の中から選択することができます。
・スペクトラム
・ミッキー＆ミニー

■アニメーションはデータフォルダ(→P173)・miniSDデータフォルダ(→P191)のデータからも選択できます。

メール通信中画面[M313]、EZ接続画面[M314]を設定する

Eメールや Cメールを送信中、EZサーバに接続中に画面に表示する静止画やアニメーションを設定します。
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

〈例〉EZ接続画面を設定する場合

1 メインメニュー 3 1 4

2 「ON」を選択→設定

3 フォルダを選択→選択→画像を選択→設定

再生を押すと画像を表示して選択できます。
再生中に設定を押しても手順4に進めます。
miniSDを押すと、登録可能なアニメーションがある場合はminiSDデータフォルダ(→P191)が表示されます。
画像表示サイズと同じサイズの画像を選択した場合は、設定が完了します。画像表示サイズと異なるサイズの画像を選択した場合は、手順4へ進んでください。

4 表示位置を指定→設定

◎で表示する位置を指定します。

ご注意

■アニメのサイズや種類によっては、表示されない場合や、表示に時間がかかる場合があります。

お知らせ

■画像はデータフォルダ(→P173)・miniSDデータフォルダ(→P191)の画像からも選択できます。

■お買い上げ時は以下の中から選択することができます。
・スターライズ
・グーフィー

■設定した画像はメインディスプレイでのみ表示されます。本体を閉じるとサブディスプレイには「スターライズ」(お買い上げ時の画像)が表示されます。サブディスプレイの表示画像を変更することはできません。

電池の消費を抑える[M315]

しばらくキー操作をしなかった場合は、節電状態にして電池の消費量を少なくできます。**(節電画面)**
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 メインメニュー 3 1 5

2 待ち時間を選択→設定

お知らせ

■節電状態でキー操作をすると、表示が復帰します。また、本体を開閉したり、画面表示が待受画面から変わるような場合にも復帰します。

■実際に節電状態に変わる時間は、待ち時間で設定した時間よりも少し長くなることがあります。

サブディスプレイの表示を設定する[M32]

サブディスプレイに表示される画面を設定します。待受画面には壁紙や時計を選んで表示することができます。また、着信通知表示の有無や、通話中のアニメーションの表示を設定することもできます。

■ 画像表示サイズ一覧

画像データは、以下のサイズ内で表示します。

画面設定	サブディスプレイ（横×縦）
壁紙	120×160
通話中アニメ	

待受画面を設定する[M321]

サブディスプレイの待受画面に画像や時計を表示することができます。

待受画面に壁紙を表示する

お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 メインメニュー 3 2 1

以降の操作はP256をご参照ください。

お知らせ

■壁紙設定を「OFF」に設定すると、待受画面に画像は表示されず配色パターン（→P261）で設定した色が表示されます。

■電池の消費を抑える節電状態（→P258）になると、壁紙は表示されなくなります。

待受画面に時計を表示する

お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

「デジタル時計」または「アナログ時計」を表示する

1 **メインメニュー 3 2 1→「時計設定」を選択→選択→「デジタル時計」または「アナログ時計」を選択→選択**

時計が表示されます。
型変更を押すごとに、表示デザインを変更できます。
サイズ変更を押すごとにサイズが変わります。
小さいサイズの時計を設定する場合は、◎を押して表示位置を指定できます。

2 設定

「デザイン時計」を表示する

1 **メインメニュー 3 2 1→「時計設定」を選択→選択→「デザイン時計」を選択→選択**

2 **フォルダを選択→選択→時計を選択**

再生を押すと、選択している時計を再生して確認できます。
miniSDを押すと、登録可能な時計データがある場合はminiSDデータフォルダ（→P191）が表示されます。

3 設定

デザイン時計が表示されます。
サイズ変更を押すごとにサイズが変わります。
小さいサイズの時計を設定する場合は、◎を押して表示位置を指定できます。

4 設定

「世界時計」を表示する

1 **メインメニュー 3 2 1→「時計設定」を選択→選択→「世界時計」を選択→選択**

2 **都市を選択→設定**

選択中の都市が地図上に点滅表示されます。
◎で都市を選択します。
サマータイムが設定できる都市では、サマータイムを押すと が表示され、時刻が1時間進みます。もう一度押すと、サマータイムが解除されます。

「日本時計」、「カレンダー」を表示する

1 **メインメニュー 3 2 1→「時計設定」を選択→選択→「日本時計」または「カレンダー」を選択→選択**

時計を表示しない

1 **メインメニュー 3 2 1→「時計設定」を選択→選択→「時計なし」を選択→選択**

お知らせ

■デジタル時計の型変更では、時計の文字デザイン（3種類）を変更できます。

■アナログ時計の型変更では、時計の文字盤（3種類＋非表示）、時計の針（3種類）、日付・曜日の文字（3種類＋非表示）を変更できます。

■お買い上げ時は以下のデザイン時計を選択することができます。

・クラシック
・アンティーク
・サークル
・ディズニークロック
・ミニーマウス
・ミッキーマウス

■デザイン時計ではダウンロードした時計も設定できます。ダウンロードはP169をご参照ください。

通知を表示する[M322]

着信や受信、アラームなどの通知をサブディスプレイに表示することができます。また、着信時に発信者の名前や電話番号などの情報も表示できます。**(通知表示)**
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 [メインメニュー][3][2][2]

2 **「ON」を選択→[設定]**

お知らせ

■各通知表示を確認するにはP24をご参照ください。

■通知表示を「OFF」に設定した場合の動作は以下のとおりです。
・通知があってもお知らせ画面が自動的に表示されません。確認方法はP25をご参照ください。
・着信中の画面に発信者の名前や電話番号、または非通知理由は表示されません。

通話中の画面に画像を表示する[M323]

通話中のサブディスプレイに画像を表示させることができます。**(通話中画面)**
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 [メインメニュー][3][2][3]

2 **「ON」を選択→[設定]→パターンを選択→[設定]**

「パターン1」、「パターン2」から選択できます。

ディスプレイやキーの照明を設定する[M33]

キーを押したときにメインディスプレイ、サブディスプレイ、キーが点灯する／しないと点灯する時間を設定します。通常画面、EZweb画面、メール画面それぞれに設定できるほか、すべての画面を一括で設定することもできます。

各種照明を設定する[M331～M333]

・[M331]：通常画面
・[M332]：メール画面
・[M333]：EZweb画面
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

〈例〉通常画面を設定する場合

1 [メインメニュー][3][3][1]

2 **「ON」を選択→[設定]→点灯時間を入力→[設定]**

点灯時間は01～60秒まで入力できます。
[◎]で入力することもできます。

お知らせ

■[メインメニュー][3][3]を押して[一括設定]を押すと、すべての画面の照明を一括して設定できます。

■各画面の照明を「OFF」に設定すると、キーを押してもディスプレイとキーは点灯しません。ただし、電源を入れた場合は、約10秒間点灯します。

■各照明設定を「ON」に、キー照明節電(→P261)を「ON」に設定している場合は、キーを押すと、明るいところではキー照明は点灯せず、暗いところでは設定した時間点灯します。

■通常画面を「OFF」に設定すると、サブディスプレイと背面キーの照明も点灯しません。

■通常画面の点灯時間に関係なく、サブディスプレイと背面キーの照明は約10秒間点灯します。

ディスプレイの配色を設定する[M36]

ディスプレイの配色を3種類の中から選択できます。**(配色パターン)**
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 [メインメニュー][3][6]

2 **配色を選択→[設定]**

「パープル」、「ホワイト」、「ゴールド」から選択できます。

ランプについて設定する[M37]

通話中のランプの色を設定できます。不在着信やメール受信、アラームなど通知があるときに点滅するように設定できます。**(イルミネーション)**

通話中のランプの色を設定する[M371]

通話中に点滅させるランプの色を6種類の中から選択できます。**(通話イルミネーション)**
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 [メインメニュー][3][7][1]

2 **「ON」を選択→[設定]→色を選択→[設定]**

色を選択時に、ランプを見て色を確認することができます。「ALL」に設定すると、6種類の色でランプが点滅します。

着信、受信、アラーム通知時にランプでお知らせする[M372]

不在着信やメールの受信、アラーム、簡易留守メモの通知がある場合に、本体を閉じていると、着信ランプが点滅してお知らせします。**(お知らせランプ)**
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 [メインメニュー][3][7][2]

2 **「ON」を選択→[設定]**

お知らせ

- お知らせランプは緑色で点滅します。未確認通知が残っているとランプは点滅し続け、未確認通知がなくなると消灯します。

キー照明節電を設定する[M38]

キーを押した場合に、明るいところではキー照明を点灯させないで、暗いところではキー照明を点灯させるようにして電池の消費量を少なくできます。**(キー照明節電)**
お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

1 [メインメニュー][3][8]

2 **「ON」を選択→[設定]**

ご注意

- 光センサ(→P19)を指でふさいだり、光センサの上にシールなどを貼ると光センサが反応しない場合がありますのでご注意ください。
- キー照明節電を「ON」に設定した場合でも、薄暗い所など周囲の明暗に光センサが反応しにくい場合は、照明の点灯/消灯が働かないことがあります。

お知らせ

- キー照明節電を「ON」に、各種照明設定(→P260)をそれぞれ「ON」に設定している場合は、キーを押すと、キー照明は明るいところでは点灯せず、暗いところのみ各種照明設定で設定した時間点灯します。また、暗いところでの動画再生中は点灯し続けます。

ロックNo.を変更する[M41]

機能設定やロック解除する際に使用するロックNo.を変更できます。**(ロックNo.変更)**
お買い上げ時は「1234」に設定されています。

1 [メインメニュー][4][1]

2 **「YES」を選択→[選択]→ロックNo.を入力**

入力したロックNo.が正しい場合は、現在のロックNo.が表示されます。

3 **新ロックNo.を入力→[設定]**

入力途中で修正する場合は、[クリア]を短く押すと1桁ずつ数字が消え、長押し(約1秒以上)すると入力前の表示に戻ります。

お知らせ

■ロックNo.については「ご利用いただく各種暗証番号について」(→P33)をご参照ください。

電話の発信、メール、EZwebなどの操作に制限をかける[M43]

制限をかけた各機能は、操作時にロックNo.を入力することで、一時的に続きの操作をおこなうことができます。

- [M431] 電源を入れるたびに自動的にダイヤルロックをかけます。オートロックを設定するとダイヤルロックのかけ忘れが防げ、第三者の電話の使用を防げます。**(オートロック)**
- [M432] ダイヤルキーで電話番号を入力した場合に、発信を制限します。**(ダイヤル発信制限)**
- [M433] アドレス帳の利用を制限します。**(アドレス帳制限)**
- [M434] メールの利用を制限します。**(メール制限)**
- [M435] EZwebの利用を制限します。**(EZweb制限)**
- [M436] EZアプリ通信、GPS通信を個別に制限します。**(EZアプリ制限)**
- [M437] 他人に知られたくないアドレス帳、スケジュール、タスクリスト、日記を登録するときに設定します。**(シークレット)**

お買い上げ時の設定は、P265をご参照ください。

お知らせ

■オートロック設定中は、電源を入れるたびにダイヤルロックがかかります。ダイヤルロックを一時的に解除するには、ロックNo.を入力してください。

■オートロック設定中でも以下の操作は可能です。
●特定の番号へ電話をかける(→下記)
・日本　　：110、118(海上保安本部への緊急通報)、119
・アメリカ：911(アメリカにおける緊急通報)
●BREW™の緊急起動
●かかってきた電話を受ける(エニーキーアンサーおよび平型(スイッチ付／ステレオ)イヤホンマイク(別売)での応答)
●電源を切る
●通話中の受話音量調節、着信中の着信音量調節
●着信中に[拒否]を長押し(約1秒以上)、[電源]を押す、[転送]を押す、[ ]を長押し(約1秒以上)またはサイドキー( )長押し(約1秒以上)(→P50)
●オートロック一時解除

■オートロック設定中でも各種アラームの設定時刻には一時解除され[停止]または[解除]を押すことができます。

■ダイヤル発信制限を設定中でも以下の操作は可能です。
●スピードコール(→P39)を使って電話をかける
●アドレス帳を呼び出して電話をかける
●特定の番号へ電話をかける(→上記)

■アドレス帳制限設定中にアドレス帳の登録・呼び出し・修正・消去をおこなう場合や、EZweb制限設定中にEZwebに関する操作をおこなう場合は、ロックNo.の入力が必要となります。

■アドレス帳制限を設定中でもメモリリセット、オールリセット(→P263)でアドレス帳を消去できます。

■メール制限設定中でもメールは受信されます。

■メール制限設定中にメールに関する操作をおこなう場合は、ロックNo.の入力が必要となります。

■シークレットが「OFF」に設定されている場合は、シークレット登録されているアドレス帳、スケジュール、タスクリスト、日記の検索(呼び出し)はできません。

■シークレットを「ON」に設定すると が表示されます。(→P20)

■シークレットは電源OFF、機能リセット、オールリセット(→P263)でも「OFF」に設定されます。

各種制限を設定する［M431〜M437］

ダイヤル発信制限を設定する場合

1 [メインメニュー][4][3][2]

2 「ON」を選択→[設定]→ロックNo.を入力

お知らせ

■ダイヤル発信制限設定中に、発信履歴(→P39)、着信履歴(→P51)、メモ帳(→P275)などで電話をかける場合はロックNo.の入力が必要となります。

EZアプリ制限を設定する場合

1 [メインメニュー][4][3][6]

2 「アプリ通信制限」または「GPS通信制限」を選択→[選択]

アプリ通信制限：EZアプリで通信ができないようにする
GPS通信制限　：現在地が確認できないようにする

3 「ON」を選択→[設定]→ロックNo.を入力

お知らせ

■EZアプリ制限の「アプリ通信制限」が設定されている場合は、通信をおこなうことができません。「アプリ通信制限」を「OFF」に設定し直してください。

■EZアプリ制限の「アプリ通信制限」が設定されている場合でも、EZナビウォーク(→P204)の通信やEZアプリのダウンロード(→P211)をおこなうことができます。

■EZアプリ制限の「GPS通信制限」が設定されている場合は、現在地を確認することができません。「GPS通信制限」を「OFF」に設定し直してください。

■EZアプリ制限の「GPS通信制限」が設定されている場合でも、EZナビウォークで、現在地を確認する(→P205)ことができます。

機能やメモリの内容を初期状態にする［M46］

アドレス帳、発信履歴、着信履歴などのメモリ内容を一度に消去したり、ブラウザ設定や各機能の設定をお買い上げ時の状態に戻すことができます。また、すべてのメモリと機能を一度にお買い上げ時の状態に戻すこともできます。
大切な情報は、消去する前に控えをとってください。

- ［M461］ 文字入力時の予測候補や文節区切りなどの情報を消去して、初期状態に戻します。**(学習情報リセット)**
- ［M462］ 設定に関するすべての機能をリセットして、初期状態に戻します。ただし、ロックNo.はリセットされません。**(機能リセット)**
- ［M463］ すべてのメモリ内容をリセットして、初期状態に戻します。貼付けデータも消去されます。**(メモリリセット)**
- ［M464］ EZアプリに関するすべての内容をリセットして、初期状態に戻します。**(EZアプリリセット)**
- ［M465］ ロックNo.および日付・時刻をのぞくすべての機能、すべてのメモリをリセットして、初期状態に戻します。**(オールリセット)**

機能リセット、メモリリセット、オールリセットによってリセットされる項目については、P264〜268の一覧表をご参照ください。

お知らせ

■お買い上げ時には、EZアプリがあらかじめダウンロードされています。「メモリリセット」、「EZアプリリセット」、「オールリセット」をおこなうとEZアプリが削除されます。再度、ご利用になる場合は、EZアプリカタログ(→P211)からダウンロードしてください。

各種リセットをおこなう［M461〜M465］

〈例〉オールリセットする場合

1 [メインメニュー][4][6][5]

2 「YES」を選択→[選択]→ロックNo.を入力

次ページへ

リセット一覧

番号	機能名称	機能リセット（→P263）	メモリリセット（→P263）	オールリセット（→P263）	ページ
M0	プロフィール	－	消去※1	消去※1	276
M11	時間／料金 前回通話 累積	－ －	－ －	0秒／0円 0秒／0円	45
M12	通話時間表示	ON	－	ON	46
M13	通話料金表示	OFF	－	OFF	46
M14	通話料金レート	1.0	－	1.0	46
M21	スピーカ音量	－	－	－	251
M211	音声着信	LEVEL3	－	LEVEL3	251
M212	Eメール受信	LEVEL3	－	LEVEL3	251
M213	指定外Eメール	LEVEL3	－	LEVEL3	251
M214	お知らせ受信	LEVEL3	－	LEVEL3	251
M215	Cメール受信	LEVEL3	－	LEVEL3	251
M216	おしゃべり	LEVEL3	－	LEVEL3	251
M217	アラーム	LEVEL3	－	LEVEL3	251
M218	ブラウザ	LEVEL3	－	LEVEL3	251
M22	着信音／バイブ	－	－	－	252
M221	音声着信※2 音、画像、 バイブレータ、ランプ	愛の夢、ジオメトリー、 OFF、データ優先(カラー3)	愛の夢、ジオメトリー、 －、－	愛の夢、ジオメトリー、 OFF、データ優先(カラー3)	252
M222	Eメール受信※2 音、画像、 バイブレータ、ランプ、 通知時間	ON ビッグメタルクロック、ジオメトリー、 OFF、データ優先(カラー3)、 5秒	－ ビッグメタルクロック、ジオメトリー、 －、－、 －	ON ビッグメタルクロック、ジオメトリー、 OFF、データ優先(カラー3)、 5秒	252
M223	指定外Eメール※2 音、画像、 バイブレータ、ランプ、 通知時間	ON インディ、OFF、 OFF、データ優先(カラー3)、 5秒	－ インディ、OFF、 －、－、 －	ON インディ、OFF、 OFF、データ優先(カラー3)、 5秒	252
M224	お知らせ受信※2 音、バイブレータ、 ランプ、通知時間	ON お知らせ通知音、OFF、 データ優先(カラー3)、5秒	－ お知らせ通知音、－ －、－、	ON お知らせ通知音、OFF、 データ優先(カラー3)、5秒	252
M225	Cメール受信※2 音、画像、 バイブレータ、ランプ、 通知時間	ON ビープシング、OFF、 OFF、データ優先(カラー3)、 5秒	－ ビープシング、OFF、 －、－、 －	ON ビープシング、OFF、 OFF、データ優先(カラー3)、 5秒	252
M226	おしゃべり※2 音、画像、 バイブレータ、ランプ、 通知時間	ON ガレージ、OFF、 OFF、データ優先(カラー3)、 30秒	－ ガレージ、OFF、 －、－、 －	ON ガレージ、OFF、 OFF、データ優先(カラー3)、 30秒	252
M23	効果音	－	－	－	254
M231	キー操作音	LEVEL1、Pi Po Pa	－	LEVEL1、Pi Po Pa	254
M232	OK効果音	LEVEL1	－	LEVEL1	254
M233	NG効果音	LEVEL1	－	LEVEL1	254
M234	オープントーン※2	LEVEL1、オープントーン	－、オープントーン	LEVEL1、オープントーン	254
M235	クローズトーン※2	LEVEL1、クローズトーン	－、クローズトーン	LEVEL1、クローズトーン	254
M24	ウェイクアップ※2 音、画像、 バイブレータ、ランプ	ON ファンタジー、ウェイクアップアニメ、 OFF、データ優先(カラー3)	－ ファンタジー、ウェイクアップアニメ、 －、－	ON ファンタジー、ウェイクアップアニメ、 OFF、データ優先(カラー3)	255
M25	パワーオフ※2 音、画像、 バイブレータ、ランプ	ON ファンタジー、パワーオフアニメ、 OFF、データ優先(カラー3)	－ ファンタジー、パワーオフアニメ、 －、－	ON ファンタジー、パワーオフアニメ、 OFF、データ優先(カラー3)	255
M26	通話品質アラーム	ON	－	ON	47
M27	受話音量調節	LEVEL6	－	LEVEL6	41
M28	呼出バイブ	OFF	－	OFF	47

※1：自局電話番号とマイアドレスは消去されません。
※2：メモリリセットをおこなってもオリジナルフォルダ内のデータを設定中はリセットされません。

番号	機能名称	機能リセット (→P263)	メモリリセット (→P263)	オールリセット (→P263)	ページ
M31	メインディスプレイ	−	−	−	256
M311	待受画面※1 壁紙設定、時計設定	ON、ドット、時計	ON、ドット、−	ON、ドット、時計	256
M312	スクリーンセーバ※1	OFF	−、スペクトラム、−	OFF	258
M313	メール通信中画面※1	ON、スターライズ	−、スターライズ	ON、スターライズ	258
M314	ＥＺ接続画面※1	ON、スターライズ	−、スターライズ	ON、スターライズ	258
M315	節電画面	30秒	−	30秒	258
M32	サブディスプレイ	−	−	−	259
M321	待受画面※1 壁紙設定、時計設定	ON、ドット、 デジタル時計	ON、ドット、 デジタル時計	ON、ドット、 デジタル時計	259
M322	通知表示	ON	−	ON	260
M323	通話中画面	OFF	−	OFF	260
M33	照明	−	−	−	260
M331	通常画面	ON、10秒	−	ON、10秒	260
M332	メール画面	ON、10秒	−	ON、10秒	260
M333	EZweb画面	ON、10秒	−	ON、10秒	260
M34	文字切替	−	−	−	233
M341	文字サイズ 入力文字、メール表示、 EZweb表示、アドレス帳一覧、 電話番号入力	大きめ、大きめ、 小さめ、大きめ、 大きめ	−、−、 −、−、 −	大きめ、大きめ、 小さめ、大きめ、 大きめ	233
M342	文字フォント	標準	−	標準	233
M35	Set Language	日本語	−	日本語	279
M36	配色パターン	パープル	−	パープル	261
M37	イルミネーション	−	−	−	261
M371	通話イルミネーション	OFF	−	OFF	261
M372	お知らせランプ	OFF	−	OFF	261
M38	キー照明節電	ON	−	ON	261
M42	発信者番号通知	ON	−	ON	48
M43	アクセス制限	−	−	−	262
M431	オートロック	OFF	−	OFF	262
M432	ダイヤル発信制限	OFF	−	OFF	262
M433	アドレス帳制限	OFF	−	OFF	262
M434	メール制限	OFF	−	OFF	262
M435	EZweb制限	OFF	−	OFF	262
M436	EZアプリ制限 アプリ通信制限 GPS通信制限	OFF OFF	− −	OFF OFF	262
M437	シークレット	OFF	−	OFF	262
M44	着信拒否	OFF	指定番号拒否OFF※2	OFF	53
M45	ワンコールカット機能	OFF、3秒	−	OFF、3秒	52
M51	文字入力	−	−	−	230
M511	入力設定 入力方式 入力予測	携帯電話方式 ON	− −	携帯電話方式 ON	230、 231
M512	定型文編集	−	初期化	初期化	231
M513	顔文字編集	−	初期化	初期化	231
M514	ユーザ辞書編集	−	消去	消去	232
M515	ダウンロード辞書	設定クリア	消去	消去	232
M52	エニーキーアンサー	ON	−	ON	58
M53	市外局番メモリ	−	OFF（消去）	OFF（消去）	44
M54	開閉通話	なし	−	なし	58

※1：メモリリセットをおこなってもオリジナルフォルダ内のデータを設定中はリセットされません。
※2：指定番号リストに登録されている番号も消去されます。

次ページへ

番号	機能名称	機能リセット (→P263)	メモリリセット (→P263)	オールリセット (→P263)	ページ
M55	通信	—	—	—	278
M551	通信モード	Packet	—	Packet	278
M552	通信速度	高速	—	高速	279
M56	ボイス通知機能	ON	—	ON	255
M57	ネットワーク	—	—	—	282
M572	着信転送 転送先登録	—	消去	消去	289
M58	イヤホン設定	マイクなし	—	マイクなし	279
M61	簡易留守メモ	OFF、10秒	—	OFF、10秒	54
M62	応答メッセージ	標準	標準※1	標準※1	55
M63	ボイスデータ操作	—	消去	消去	274
M64	マナーモード／オリジナルマナー スピーカ音量、バイブレータ、 簡易留守メモ、効果音	OFF OFF、ON、 OFF(標準)、OFF	— —、—、 —(標準)※2、—	OFF OFF、ON、 OFF(標準)※2、OFF	57
M65	電波OFFモード	OFF	—	OFF	280
M66	おうちモード	OFF	—	OFF	280
M67	背面キー設定	有効	—	有効	274
M71	自動時刻補正	ON	—	ON	36
M72	オートパワーON	OFF(消去)	—	OFF(消去)	237
M73	オートパワーOFF	OFF(消去)	—	OFF(消去)	237
	簡易電卓 換算レート設定 チップ率設定	— 初期値 3%	— — —	— 初期値 3%	64
	カウントダウンタイマ※3 時間設定、アラーム音、 アラーム通知画像、バイブレータ、 アラーム優先	OFF 1分後、アラーム音、 アラーム画像、OFF、 OFF	— —、アラーム音、 アラーム画像、—、 —	OFF 1分後、アラーム音、 アラーム画像、OFF、 OFF	236
	目覚まし※3 アラーム名、アラーム時刻、 繰り返し、スヌーズモード、 スヌーズ音、アラーム音、 アラーム通知画像、バイブレータ、 アラーム優先	OFF 初期化、0：00、 なし、OFF、 アラーム音、アラーム音、 アラーム画像、OFF、 OFF	— —、—、 —、—、 アラーム音、アラーム音、 アラーム画像、—、 —	OFF 初期化、0：00、 なし、OFF、 アラーム音、アラーム音、 アラーム画像、OFF、 OFF	234
	with Disney!	OFF	—	OFF	269
	一括最大設定	OFF	—	OFF	272
	グローバル機能 エリア設定、国際アクセス番号、 エリアコード登録、PRL設定	日本、初期化、 —、—	—、—、 消去、設定中のデータ以外消去	日本、初期化、 消去、設定中のデータ以外消去	59
	英単語クイズ 和英／英和クイズの挑戦回数 和英クイズ、英和クイズ	0 レベルなし、レベルなし	— —、—	0 レベルなし、レベルなし	61
	ジャンプメニュー登録データ	—	イヤホン設定、背面キー設定、 ボイス通知機能、英単語辞書、 with Disney!	イヤホン設定、背面キー設定、 ボイス通知機能、英単語辞書、 with Disney!	278
	発信履歴	背景画像、フォト表示ON	消去	消去／背景画像、フォト表示ON	39
	着信履歴	背景画像、フォト表示ON	消去	消去／背景画像、フォト表示ON	51
	拒否履歴	背景画像、フォト表示ON	消去	消去／背景画像、フォト表示ON	51
	送信メール履歴	背景画像、フォト表示ON	消去	消去／背景画像、フォト表示ON	127
	受信メール履歴	背景画像、フォト表示ON	消去	消去／背景画像、フォト表示ON	127
	Myボイス録音データ	—	消去	消去	274
	簡易留守メモ録音データ	—	消去	消去	55
	通話音声メモ録音データ	—	消去	消去	42
	サブディスプレイ通知表示	消去	消去	消去	24
	ランチャーアイコン アイコンデータ アイコン配置	スマート 初期値	スマート —	スマート 初期値	29
	ボイスレコーダ 録音モード	会議用	—	会議用	272

※1：オリジナル1、2を設定中はリセットされ録音データも消去されます。
※2：簡易留守メモに「オリジナル1」または「オリジナル2」が設定されていた場合は「標準」となります。
※3：メモリリセットをおこなってもオリジナルフォルダ内のデータを設定中はリセットされません。

番号	機能名称	機能リセット（→P263）	メモリリセット（→P263）	オールリセット（→P263）	ページ
	文字入力の学習情報	―	初期化	初期化	―
カレンダー	カレンダー休日設定	―	―	2004年、2005年は日曜・祝日※1 他の年は日曜	239
	月間カレンダー背景画像	背景画像ON	―	背景画像ON	240
	カレンダーリンク	初期化	初期化	初期化	306
アドレス帳	アドレス帳	電話帳ソート順、フォト表示ON	消去	消去、電話帳ソート順、フォト表示ON	65
	時短検索	頻度順	―	頻度順	72
	グループ登録	―	初期化	初期化	73
	スケジュール	フォト表示ON	消去	フォト表示ON	241
	タスクリスト	―	消去	消去	246
	日記	―	消去	消去	248
	メモ帳	―	消去	消去	275
	ダイヤルメモ	―	消去	消去	43
カメラ	拡大表示	拡大表示	―	拡大表示	144
	フォト画質	ノーマルモード	―	ノーマルモード	149
	フォトサイズ	壁紙サイズ	―	壁紙サイズ	147
	フォト、ムービー設定 日付スタンプ シャッター音	 OFF カシャ(フォト)、ピピッ(ムービー)	 ― ―	 OFF カシャ(フォト)、ピピッ(ムービー)	149
	録画モード	M（メール用）	―	M（メール用）	150
	録画時間	5秒	―	5秒	150
	プレイヤーデザイン	ON、シンプル	―	ON、シンプル	150
	情報表示	ON	―	ON	150
Eメール	受信ボックス	―	消去	消去	98
	送信ボックス	―	消去	消去	95
	送受信ボックス1行／3行表示	1行表示(名前)	―	1行表示(名前)	109
	フォルダ／全メール切替	フォルダ表示	フォルダ表示	フォルダ表示	98
	フォルダ表示件数切替	未読	―	未読	101
	miniSDフォルダ 表示件数切替	 件数	 ―	 件数	104
	メール自動受信	ON	―	ON	77
	メール受信方法	全受信	―	全受信	77
	添付自動受信	すべてON※2	―	すべてON※2	78
	インライン再生	すべてON	―	すべてON	78
	シースルー表示	OFF	OFF	OFF	79
	プライバシー メール表示 メンバー登録 添付保存先設定	 OFF 消去 通常	 ― ― ―	 OFF 消去 通常	79
	返信先アドレス	OFF(消去)	―	OFF(消去)	80
	差出人名称	OFF(消去)	―	OFF(消去)	80
	冒頭文	OFF(消去)	―	OFF(消去)	81
	署名	OFF(消去)	―	OFF(消去)	81
	返信メール引用	ON	―	ON	81
	アドレス変更送信 送信時変更表示 基本アドレス フォトメール便送信 マイ絵文字送信 お手軽絵文字送信	 ON 初期値 初期値 初期値 初期値	 ― ― ― ― ―	 ON 初期値 初期値 初期値 初期値	81
	装飾メニュー表示	ON	―	ON	82
	文字サイズ	大きめ	―	大きめ	108
	振り分け登録	―	消去	消去	99
	パーソナル登録	―	消去	消去	103
	フォルダ名	―	初期化	初期化	100

※1：2005年の祝日は、日本のみ設定されています。
※2：各種データの初期値は、静止画：20KB、音声：20KB、動画：30KB、装飾データ：10KBです。

次ページへ

番号	機能名称	機能リセット (→P263)	メモリリセット (→P263)	オールリセット (→P263)	ページ
Cメール	受信ボックス	―	消去	消去	120
	送信ボックス	―	消去	消去	118
	送受信ボックス／おしゃべり履歴での1行／3行表示	1行表示(名前)	―	1行表示(名前)	109
	おしゃべり履歴	―	消去	消去	125
	フォルダ／全メール切替	フォルダ表示	フォルダ表示	フォルダ表示	98
	フォルダ表示件数切替	未読	―	未読	101
	miniSDフォルダ表示 件数切替	件数	―	件数	121
	署名	OFF(消去)	―	OFF(消去)	115
	文字サイズ	大きめ	―	大きめ	108
	振り分け登録	―	消去	消去	99
	フォルダ名	―	初期化	初期化	100
	蓄積機能	選択蓄積	―	選択蓄積	115
	おしゃべり中バイブ	ON	―	ON	115
	おしゃべりアイコン 自分アイコン 電話番号 差出人アイコン	 初期化 ― ―	 ― 消去 消去	 初期化 消去 消去	115
	受信フィルター 指定番号 アドレス帳外 非通知 Eメール通知	 OFF OFF OFF OFF	 OFF(消去)※1 ― ― ―	 OFF(消去)※1 OFF OFF OFF	116
EZweb	キャッシュ	消去	消去	消去	169
	お気に入りリスト	―	消去	消去	165
	画面メモリスト	―	消去	消去	168
	添付データ	再生する	―	再生する	170
	画像サイズ	標準	―	標準	171
	文字サイズ	小さめ	―	小さめ	171
	ページスクロール	1行	―	1行	171
	タイトル表示	表示しない	―	表示しない	171
	EZ音量	LEVEL3	―	LEVEL3	171
	履歴クリア	自動設定しない	―	自動設定しない	171
	タイムアウト	30秒	―	30秒	171
	一発ジャンプ	SANYOケータイプラネット※2 http://www.stel-web.com/ezweb/	SANYOケータイプラネット http://www.stel-web.com/ezweb/	SANYOケータイプラネット http://www.stel-web.com/ezweb/	172
	カンタンアクセス	―	http://number.ezweb.ne.jp/ nads/select.jsp?num=	http://number.ezweb.ne.jp/ nads/select.jsp?num=	170
	エリア設定送出	送出する	―	送出する	172
EZナビウォーク	GPS情報通知	ON(確認画面あり)	―	ON(確認画面あり)	210
	GPSメールURL	http://walk.eznavi.jp/map/	―	http://walk.eznavi.jp/map/	210
EZアプリ※3	待受EZアプリ	初期化※4	初期化※5	初期化※5	214
	一発起動設定	初期化※4	初期化※5	初期化※5	214
	メニュー表示切替	初期化※4	初期化※5	初期化※5	214
	アプリ並べ替え	初期化※6	初期化※5	初期化※5	215
	ダウンロードアプリケーション	―	消去	消去	211
データフォルダ	データ	―	消去	消去	―
	ユーザーフォルダ内サブフォルダ名称	―	初期化	初期化	178
	再生中の動作 リピート ランプ バイブレータ	 OFF データ優先 データ優先	 ― ― ―	 OFF データ優先 データ優先	175
	表示方法切替	サムネイル	―	サムネイル	179

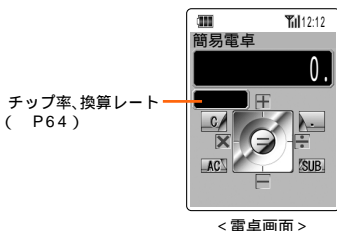
※1：指定番号リストに登録されている番号も消去されます。※2：「お気に入り選択」、「手動設定」の登録内容は消去されません。
※3：EZアプリリセットの動作はメモリリセット、オールリセットと同じです。
※4：EZアプリは削除せず、設定のみリセットします。
※5：EZアプリの削除と設定のリセットをおこないます。※6：EZアプリは削除せず、アプリの並びのみリセットします。

その他便利な機能を使う

簡易電卓を使う

10桁までの足し算、引き算、かけ算、わり算ができます。

1 メインメニュー→「便利Tool」を選択→選択→「簡易電卓」を選択→選択

＜電卓画面＞

2 計算式を入力→◉

- 数字：0〜9
- ＋（足し算）：◉
- －（引き算）：◉
- ×（かけ算）：◉
- ÷（わり算）：◉
- .（小数点）：
- C（数字消去）：
- AC（全消去）：クリア
- ＝：◉

お知らせ

■計算結果が＋10,000,000,000以上の場合は、右端に「E」が表示されます。

■計算結果が－10,000,000,000以下の場合は、左端に「－」右端に「E」が表示されます。

■計算結果は最大で小数点以下9桁まで表示できます。

■簡易電卓を使用中に、電話がかかってきたり、アラームの通知があると簡易電卓は終了します。
また、計算途中のデータは消去されます。

■SUBを押すと、チップの計算や外貨と円を換算することができます。(→P64)

ポケットライトを使う

カメラ撮影時のライトを、野外のガレージやキャンプ場、夜帰宅時の玄関の鍵穴などを照らすライトとして利用することができます。（**ポケットライト**）

1 A5505SAを閉じた状態でサイドキー（メモ）を長押し（1秒以上）

ライトが点灯します。キーを離すとライトが消えます。また、サイドキー（メモ）を押した状態で約5分経つとポケットライトは消えます。

ご注意

■ポケットライトを目に近づけて点灯させないでください。また、ポケットライト点灯中は、発光部を直視しないようにしてください。視力低下などの障害を引き起こす原因となります。

お知らせ

■ライト点灯中に電話がかかってきたりメールを受信した場合や、目覚まし、タスクリスト、スケジュール、カウントダウンタイマのアラーム、オートパワーオフ、データ転送があった場合は、ライトが消えます。

■連続してポケットライトをご使用になる場合は、ご利用可能時間が短くなります。

with Disney!

壁紙や各種着信音、着信画像などをディズニーのキャラクターに変更することができます。（**with Disney!**）

1 メインメニュー→「便利Tool」を選択→選択→「with Disney!」を選択→選択

2 「ON」を選択→設定

お知らせ

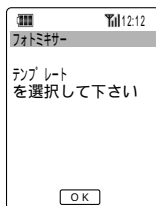
■設定を一括で元に戻す場合は、「OFF」を選択します。
個別に設定を変更する場合は、以下を参照してそれぞれの設定を変更してください。ただし、設定を一括で変更したあと、個別に変更した設定は元の設定には戻りません。

- メインメニューについて(→P28)
- 着信パターンを設定する(→P252)
- 効果音を設定する(→P254)
- ウェイクアップ、パワーオフの効果音パターンを設定する(→P255)
- メインディスプレイの表示を設定する(→P256)
- サブディスプレイの表示を設定する(→P259)
- シャッター音を設定する(→P149)

フォトミキサーを使う

テンプレートに、静止画やメッセージを組み合わせてオリジナルのメロディ付きアニメを作成できます。作成したアニメは、Eメールに添付して送信できます。お買い上げ時は8種類のテンプレートが用意されています。設定できる画像やテキストの数はテンプレートにより異なります。各項目を参照して設定してください。

フォトアニメを作成する

1 **メインメニュー→「便利Tool」を選択→選択→「フォトミキサー」を選択→選択**

2 **OK→フォルダを選択→選択→テンプレートを選択**

選択できるテンプレートがあるフォルダのみが表示されます。miniSDを押すとminiSDカードのテンプレートを選択できます。
再生を押してテンプレートを再生できます。

3 **選択**

選択したテンプレートが表示されます。
リハーサルを押すと、選択したテンプレートを再生して確認できます。スキップを押すと項目閲覧画面（→P271）が表示されます。
選択したテンプレートによっては、データ異常のため表示されない場合があります。OKを押して、テンプレートを選び直してください。また、画像の表示サイズが大きいテンプレートを選択した場合は、編集するかどうかを確認する画面が表示されます。「YES」を選択してOKを押すと、編集を続けることができます。

4 **各項目を設定**

画面表示にしたがって各項目を設定してください。各項目を設定するときは、初めにOKを押してから各操作へ進みます。操作方法は、右記～P271をご参照ください。

5 **保存**

本体のコレクションフォルダ（→P174）に保存されます。
なお、保存したデータは編集することはできません。

画像を設定する

1 **「データフォルダ」または「フォト撮影」を選択→OK**

■「データフォルダ」を選択した場合

2 **フォルダを選択→選択**

選択できる画像があるフォルダのみが表示されます。miniSDを押すとminiSDカードの画像を選択できます。

3 **画像を選択→選択**

再生を押すと選択しているデータを確認できます。再生画面で設定を押して、手順4に進むこともできます。

4 **画像の表示位置を決定**

○で表示位置を決定します。
サイズ変更を押すと、画像サイズを変更することができます。解除を押すと元の画像サイズに戻ります。

5 **設定**

■「フォト撮影」を選択した場合

2 **撮影**

フォト撮影についてはP137をご参照ください。
全画面を押すと、画像が全画面表示されます。
SUBアプリを押して画像編集することもできます。（→P151）

3 **作成**

撮影した画像が本体のフォトフォルダに保存されます。
以降の操作は、「データフォルダ」を選択した場合の手順4～5をおこなってください。

テキストを設定する

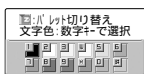
〈例〉テキストを入力して文字色を変更する場合

1 **テキストを入力**

入力できる文字数はテンプレートにより異なります。
文字色を変更しない場合は、手順4へ進んでください。

その他便利な機能を使う

2 [E]

カラーパレットが表示されます。

カラーパレットは2種類あり、カラーパレットを表示中に[E]を押して切り替えることができます。
背景色が透過でない場合で、文字色が透過でない場合に[文字透過]が表示されます。
[文字透過]を押すと、文字を透過させることができます。文字透過を設定すると画面右上に[CLR]が表示されます。

3 **色を選択**

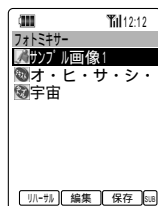
対応するダイヤルキー([0]～[9]、[*]、[#])を押して、色を選択します。
選択した色が画面の右上に表示されます。
[設定クリア]を押すと、設定した文字色や文字透過はテンプレートの初期設定に戻ります。

4 [OK]

タイトルを入力する

1 **タイトルを入力→[OK]**

お知らせ

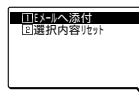
■[ｽｷｯﾌﾟ]が表示されている場合は、[ｽｷｯﾌﾟ]を押すと、項目閲覧画面(→下記)が表示されます。項目閲覧画面で設定したい項目を選択して[編集]を押し、各項目を設定することもできます。

<項目閲覧画面>

■項目閲覧画面で[ﾘﾊｰｻﾙ]を押すと、設定内容を再生して確認できます。

■文字色を変更するとすべての文字が設定した色に変更されます。文字の範囲を指定して色を設定することはできません。

フォトミキサーでの各種操作(サブメニュー)

1 **項目閲覧画面(→左記)で項目を選択→[SUB]**

Eメールへ添付する場合は、項目を選択する必要はありません。

項　目	ページ
Eメールへ添付	304
選択内容リセット	下記

選択内容をリセットする

作成したメロディ付きアニメの画像、テキスト、タイトルなどの各項目内容を、テンプレートの初期設定に戻すことができます。

1 **項目閲覧画面(→左記)でリセットする項目を選択→[SUB]**

2 **「選択内容リセット」を選択→[OK]**

3 **「YES」を選択→[OK]**

文字や音を最大値に設定する

各種文字サイズや、受話音量の設定を一括して最大値に変更できます。**(一括最大設定)**

1 **メインメニュー→「便利Tool」を選択→選択→「一括最大設定」を選択→選択**

2 **「ON」を選択→設定**

「OFF」に設定すると、一括最大設定を「ON」に設定する前の設定に戻ります。
一括最大設定で設定される項目は次のとおりです。

機能名	設定値	ページ
受話音量調節	LEVEL9	41
入力文字	極大	233
メール表示	極大	233
EZweb表示	極大	233
アドレス帳一覧	極大	233
電話番号入力	極大	233

ボイスレコーダを使う

待受中に音声を録音／再生することができます。**(ボイスレコーダ)**
最大20時間まで録音できます。付属のminiSDカード(16MB)使用時は、約2.5時間までになります。
ただし、他のデータがある場合は、録音可能時間が短くなります。

音声を録音する

1 **メインメニュー→「便利Tool」を選択→選択→「ボイスレコーダ」を選択→選択**

2 **「録音」を選択→選択**

「録音残り」は、データフォルダまたはminiSDカードの残容量から計算した録音可能時間を表示します。

<録音画面>

3 **録音**

録音を開始します。
停止を押すと、録音を停止して録音データをボイスフォルダに保存します。

お知らせ

■録音前(ボイスレコーダ録音画面)にSUBを押すと、録音モードを設定できます。
録音モードは以下から選択します。

会議用	マイクの感度は、マイクから比較的遠距離の録音に適した設定になります。
口述用	マイクの感度は、マイクから比較的近距離の録音に適した設定になります。

■平型(スイッチ付／ステレオ)イヤホンマイク(別売)をご利用の場合は、イヤホンマイクから音声を録音します。

音声を再生する

1 **メインメニュー→「便利Tool」を選択→選択→「ボイスレコーダ」を選択→選択**

2 **「再生」を選択→選択→ボイスフォルダを選択→選択**

miniSDが挿入状態でminiSDカードにボイスレコーダのデータがある場合は、miniSDカードのボイスフォルダが表示されます。
miniSDまたは本体を押すと、miniSDカードと本体の表示を切り替えることができます。

3 **データを選択→選択→再生**

<再生画面>

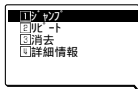
再生中は次の操作ができます。

II	:一時停止
遅くまたは速く	:再生速度の変更
(右)	:早送り
(左)	:巻き戻し

■サブディスプレイでは早送り、巻き戻し、再生速度の変更はできません。

ボイスレコーダ再生時の各種操作（サブメニュー）

聞きたい部分にジャンプしたり、繰り返し再生したり、録音内容を消去したりできます。また、録音データについての詳細情報を表示できます。

1 **再生画面（→P272手順3）で→**[SUB アプリ]

項　目	概　要
ジャンプ	任意の時間を入力し、その場所にジャンプします。
リピート	任意の録音範囲を繰り返し再生します。
消去	録音データを消去します。（→P305）
詳細情報	音声の情報や設定先を表示します。

リピート再生をおこなう

1 **再生画面のサブメニュー（→上記手順1）で「リピート」を選択→**[OK]

2 [再生]**→繰り返し再生を始める時点で**[始点]**→繰り返し再生を停止する時点で**[終点]

3 [再生]

選択した範囲を繰り返し再生します。

簡易コンパスを使う

方角を表示します。**（簡易コンパス）**

1 [メインメニュー]**→「便利Tool」を選択→**[選択]**→「簡易コンパス」を選択→**[選択]

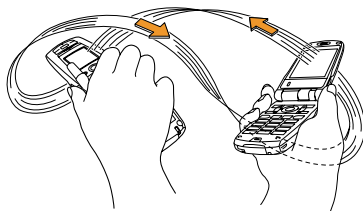
2 **キー操作部を水平にする→**[更新]

方角が表示されます。（コンパスの矢印が北の方角を指します。）

[調整]を押すと、方位修正をおこないます。画面の指示にしたがって操作してください。

ご注意

■A5505SAの簡易コンパスは、地球のわずかな磁場を感知して方位を算出しています。以下の場合は、正しい方位が表示できないことがあります。

●簡易コンパス起動直後や、A5505SAの開閉時、miniSDカードの抜き差し時、またはラジオ・テレビ・鉄製品・マグネット類などに近づけたり、その付近に長時間置いたままにした場合
この場合は、[調整]を押して、[実行]を押してからA5505SAを持ちながら8の字を描くように約5秒動かすことで方位補正が行われます。

●建物、鉄製品（特にスチールデスクなど）、ラジオ、テレビ、高圧線、岩盤（磁気を含むもの）、急激な温度変化を伴う環境下、電車、バス、自動車の付近、または電車、バス、自動車の車内

●磁性体材料を含むストラップ・時計・指輪をご使用の場合

お知らせ

■簡易コンパスの調整は、測定精度を確保するために定期的におこなうことをおすすめします。

■通話中または充電中の場合は、簡易コンパスは使用できません。

■簡易コンパスを起動中に電話がかかってきたり、メールの受信、目覚ましなどのアラーム、充電を開始した場合は、簡易コンパスは終了します。

自分の声を録音する［M63］

待受中に自分の声を約15秒録音できます。**（ボイスデータ操作）**

Myボイスを録音する

1 メインメニュー 6 3

2 **「Myボイス録音」を選択→選択**

3 録音

録音可能な残り時間と録音状況が表示されます。録音開始時と終了時に音が鳴ります。
停止を押すか、サイドキー（）を長押し（約1秒以上）すると、録音を停止します。また、約15秒経過すると自動的に録音が終了します。

4 保存

処理中のメッセージが表示され、録音したMyボイスが本体のボイスフォルダに保存されます。
やり直しを押すと録音をやり直すことができます。
再生を押すと録音したMyボイスを確認できます。
データフォルダの空き容量のない場合は、その旨をメッセージでお知らせします。保存する場合は、すでに登録されているデータを消去してください。（→P305）

お知らせ

■サイドキー（）を押して、メモメニュー画面から「ボイスデータ操作」を選択し選択を押してもボイスデータ操作を呼び出すことができます。

■録音したMyボイスのタイトル名は、「録音年月日＋録音時間＋連番」の組み合わせで表示されます。

〈例〉2004.12.24 19:30に録音したMyボイスの場合、041224_1930~01 と表示します。

■Myボイス録音中に電話がかかってきたり、アラームの通知があると録音は中断され、通常どおりに電話を受けたり、通知表示を確認できます。また、録音データは消去されます。

MyボイスをEメールへ添付する

録音したMyボイスをEメールに添付して送信することができます。

1 **「Myボイスを録音する」（→左記）の手順1～3をおこなう→SUB**

2 **「Eメールへ添付」を選択→OK**

Eメールの送信メール作成画面が表示されます。
以降の操作はP87をご参照ください。

Myボイスを再生／消去する

再生するにはP182をご参照ください。消去はデータフォルダでおこなってください。（→P176）

サイドキーと背面キーの誤動作を防ぐ［M67］

電源を入れたまま本体を閉じた状態でカバンやポケットなどに入れて持ち運ぶ場合に、誤動作しないようにサイドキー（）と背面キーにロックをかけることができます。**（背面キー設定）**

1 **を長押し（約1秒以上）**

キー操作がロックされ、待受画面にが表示されます。（→P21）
「閉じた時無効」の状態でを長押し（約1秒以上）すると、ロックを解除できます。

お知らせ

■メインメニュー 6 7 を押して、「閉じた時無効」または「有効」を選んで設定を押して、設定／解除をおこなうこともできます。

■マナーモード（→P56）で「ポシェット」を設定した場合は、マナーモードの設定が優先されます。また、マナーモード設定中に背面キー設定を変更しても、設定が反映されるのはマナーモードを解除したあとになります。

その他便利な機能を使う

メモ帳を利用する

メモ帳に簡単なメモを登録できます。1件あたり全角で最大128文字(半角で最大256文字)、最大10件まで登録できます。

メモ帳に登録する

1 [メインメニュー]→「プライベート管理」を選択→[選択]

2 「メモ帳」を選択→[選択]

<一覧画面>

3 メモを入力したい箇所を選択→[編集]

すでに、メモが入力されている箇所で[詳細]を押すとメモの内容を確認できます。[クリア]を押すと一覧画面に戻ります。

4 メモを入力→[OK]

メモを電話番号、Eメールアドレス、URLとして利用したい場合は、P221の条件を参照して入力してください。

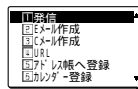
お知らせ

■サイドキー(…)を押して、メモメニュー画面から「メモ帳」を選択し[選択]を押してもメモ帳を呼び出すことができます。

■メモ帳の編集中に電話がかかってきたり、アラームの通知がある場合は、メモ帳の編集は中断され、電話を受けたり、通知表示を確認できます。また、入力中のデータは一時的に保護されます。(→P50)

メモ帳呼び出し後の各種操作(サブメニュー)

メモ帳に登録している内容が電話番号やメールアドレスやURLの場合、登録している番号に電話をかけたり、メールアドレスにメールを送信したり、URLに接続できます。また、カレンダーに登録するとカレンダーから登録したメモ帳を参照できます。サブメニューの項目は、操作する場合の状況によって異なります。

1 一覧画面(→左記手順2)でメモを選択 →[SUB]

項　目		ページ
発信		302
Eメール作成		302
Cメール作成		302
URL	URLへジャンプ	303
	お気に入りへ登録	303
アドレス帳へ登録	電話番号	70
	Eメールアドレス	70
	URL	70
カレンダー登録(カレンダー登録解除)		306
消去	1件消去	305
	全件消去	305
プッシュ信号送信		42

お知らせ

■次の操作は、サブメニューを表示しなくても、メモの一覧画面からおこなうことができます。

発信　：電話番号のメモを選択して[発信]を押し、電話番号を選択して[発信]を押す

Eメール作成　：Eメールアドレスのメモを選択して[メール]を押し、Eメールアドレスを選択して[メール]または[OK]を押す

Cメール作成　：電話番号のメモを選択して[メール]を長押し(約1秒以上)し、電話番号を選択して[メール]を長押し(約1秒以上)または[OK]を押す

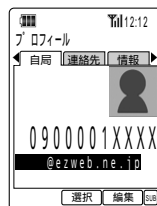
URLへジャンプ：URLのメモを選択して[E]を押し、URLを選択して[E]または[OK]を押す
「YES」を選択して[OK]を押す

その他便利な機能を使う

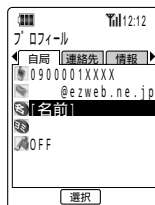
自分の電話番号やEメールアドレスを確認する[M0]

お客様のプロフィールを登録することができます。登録した内容を確認する操作については、右記をご参照ください。

	項目	備考	ページ
自局	自局電話番号	編集できません。	—
自局	マイアドレス	編集できません。	—
自局	名前	全角で最大12文字（半角で最大24文字）まで入力できます。	66
自局	ヨミ	「名前」を入力すると自動的に入力されます。半角で最大24文字	66
自局	画像	静止画や動画を設定できます。	67
連絡先	郵便番号1	半角で最大7桁まで入力できます。	69
連絡先	住所1	全角で最大40文字（半角で最大80文字）まで入力できます。	69
連絡先	電話番号1	36桁まで入力できます。	66
連絡先	Eメールアドレス1	半角英数記号で最大64文字まで入力できます。	66
連絡先	組織名称	全角で最大20文字（半角で最大40文字）まで入力できます。	277
連絡先	所属	全角で最大20文字（半角で最大40文字）まで入力できます。	277
連絡先	郵便番号2	半角で最大7桁まで入力できます。	69
連絡先	住所2	全角で最大40文字（半角で最大80文字）まで入力できます。	69
連絡先	電話番号2	36桁まで入力できます。	66
連絡先	Eメールアドレス2	半角英数記号で最大64文字まで入力できます。	66
情報	GPS情報	GPS情報を登録できます。	67
情報	血液型	4種類と不明から選択できます。	69
情報	生年月日	—	69
情報	星座	13星座と不明から選択できます。	69
情報	趣味	全角で最大10文字（半角で最大20文字）まで入力できます。	69
情報	URL	半角英数記号で最大256文字まで入力できます。	69
情報	メモ	全角で最大40文字（半角で最大80文字）まで入力できます。	69

1 メインメニュー 0 わをん

お客様のau電話番号とEメールアドレスが表示されます。

2 **編集→ロックNo.を入力**

◎で自局と連絡先／情報画面を切り替えることができます。

<編集画面（自局）>　<編集画面（情報）>

3 **必要な項目を入力→登録**

ご注意

- お客様ご自身（プロフィール）の携帯電話番号を編集することはできません。
- EZwebの初期設定（→P35）をおこなうと、プロフィールにマイアドレス（お客様自身の携帯電話のEメールアドレス）が表示されます。
- マイアドレスをプロフィールで編集することはできません。「Eメールアドレスを変更する」（→P83）で変更することができます。
- プロフィールを編集中に電話がかかってきたり、アラームの通知がある場合は、プロフィールの編集は中断され、電話を受けたり、通知表示を確認できます。また、入力中のデータは一時的に保護されます。（→P50）

プロフィールを登録する

登録項目のうち、組織名称と所属の項目以外についてはアドレス帳を参照して操作してください。(→P66～69)

組織名称を登録する

1 **編集画面(→P276手順2)で (組織名称)を選択→選択→名称を入力→OK**

「所属」を登録する場合も、同様に操作します。

プロフィール呼び出し後の各種操作(サブメニュー)

1 メインメニュー 0 → SUB

項　目		ページ
発信		302
Eメール作成		302
Cメール作成		302
GPS情報	GPSメール作成	208
	地図を表示する	207
	ここへ行く	207
	GPS情報詳細	209
URLへジャンプ		303
Eメールへ添付		304
プッシュ信号送信		42

お知らせ

■次の操作は、サブメニューを表示しなくてもプロフィールの連絡先／情報画面(→P276)からおこなうことができます。

発信：連絡先画面で電話番号を選択して発信キーを押す
(電話番号を選択→選択→「発信」を選択→OK→発信でも同様に発信できます。)

Eメール作成：連絡先画面でEメールアドレスを選択してメールキーまたは選択を押す

Cメール作成：連絡先画面で電話番号を選択してメールキーを長押し(約1秒以上)
(電話番号を選択→選択→「Cメール作成」を選択→OKでも同様にCメールが作成されます。)

URLへジャンプ：情報画面でURLを選択してEまたは選択を押す
「YES」を選択してOKを押す

ガイド機能で操作方法を確認する[M#]

操作方法をディスプレイ上で確認できます。

1 メインメニュー #

2 方向キー

各機能の操作方法を順次切り替えて表示できます。
実行が表示されている場合は、押すとその機能を実行できます。

お知らせ

■ディスプレイの表示内容

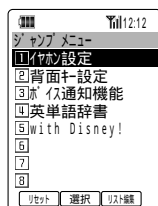
■auお客様センターへの電話は、ガイドの画面から直接発信できます。発信キーを押して発信してください。

ジャンプメニューを利用する

基本設定、アドレス帳などよく使う機能を登録してジャンプメニューから簡単に呼び出すことができます。ジャンプメニューで機能を呼び出す操作については、P28をご参照ください。

ジャンプメニューに機能を登録する

1 メインメニュー→ジャンプ

ジャンプメニューが表示されます。

お買い上げ時には、上記の機能が登録されています。

選択：項目を選択して押すと、選択した機能を呼び出します。

2 リスト編集

3 登録先（1～8）を選択→変更

4 登録する機能を選択→登録

P28を参照して呼び出してください。

一括設定が表示されている場合に、一括設定を押すと、表示されている機能の一括設定を登録します。

ジャンプメニューの項目を移動する

1 メインメニュー→ジャンプ→リスト編集→項目を選択→移動

2 移動先を選択→選択

すでに機能登録されている場所に移動をおこなうと、移動元と移動先の機能の登録場所が入れ替わります。

ジャンプメニューの項目を消去する

1 メインメニュー→ジャンプ→リスト編集→項目を選択→消去

2 「1件消去」または「全件消去」を選択→OK

1件消去：1件のみ消去する
操作はここで終わりです。
全件消去：すべて消去する

3 ロックNo.を入力→「YES」を選択→OK

ジャンプメニューを初期設定に戻す

1 メインメニュー→ジャンプ→リセット

項目が登録されていない状態でリセットする場合は、ジャンプを押した後、クリア/マナーを押してからリセットを押します。

2 「YES」を選択→OK

通信関連の設定をする[M55]

USBケーブルC（別売）を使用して、パソコンなどでデータ通信をおこなうことができます。(操作方法の詳細については、USBケーブルCの説明書をご参照ください。)

通信モードを設定する[M551]

お買い上げ時の設定は、P266をご参照ください。

1 メインメニュー 5 5 1

2 「Packet」または「Async／Fax」を選択→設定

通信速度を設定する[M552]

お買い上げ時の設定は、P266をご参照ください。

1 メインメニュー 5 5 2

2 **「高速」または「標準」を選択→設定**

通信モード設定がAsync/Faxモードの場合は、通信速度のどちらを設定しても、最高14.4kbpsで通信されます。

お知らせ

■エリア設定(→P59)を「日本」以外に設定している場合は、ご利用になれません。

■EZwebおよび高速パケットサービスのお申し込みをされていないお客様は、通信速度設定を「標準」に変更してください。「高速」のままですとPacket通信(インターネット接続、LAN接続等)ができません。

■A5505SAは電波を利用しているため、電波状態の悪い地域では、データの送受信に影響を受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

■移動しながらデータの送受信をおこなう場合、電波の状態によりデータの送受信に影響を受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

■実効通信速度(スループット)はお使いになる環境(ネットワークの混雑状況など)や通信相手(相手先モデムの性能)によって変わります。

■データ通信中は、通信モード設定の変更はできません。

■付属の三洋USBケーブル01ではデータ通信できません。

画面表示を英語にする[M35]

A5505SAの画面表示を英語に切り替えます。**(Set Language)**

1 メインメニュー 3 5

2 **「English」を選択→Set**

「日本語」を選択すると、画面表示が日本語に戻ります。

FMラジオ用と通話用のイヤホンを切り替える[M58]

A5505SAでは、FMラジオ用のイヤホン(マイクなしイヤホン)と通話用のイヤホン(マイク付きイヤホン)を使用することができます。イヤホンを使用する場合は、イヤホンの種類を正しく設定してください。**(イヤホン設定)**

イヤホンの接続方法についてはP310をご参照ください。

お買い上げ時の設定は、P266をご参照ください。

1 メインメニュー 5 8

2 **「マイクなし」または「マイクつき」を選択→設定**

マイクなし:付属の平型三洋ステレオイヤホン01など、マイクなしのイヤホンを使用するときに選択する

マイクつき:通話用のマイク付きイヤホン(別売)を使用する場合に選択する

お知らせ

■接続したイヤホンと、イヤホン設定が合っていないと、通話ができないことがあります。

・マイクなしイヤホンを接続した場合
「マイクつき」に設定されていると、A5505SAのマイクを使用できません。

・マイク付きイヤホンを接続した場合
「マイクなし」に設定されていると、イヤホンマイクを使用できません。A5505SAのマイクは使用できます。

電源が入っているときに電波を出さないようにする[M65]

設定すると、着信などにさえぎられることなくメールを作成したりムービーを撮ることができます。**(電波OFFモード)**
お買い上げ時の設定は、P266をご参照ください。

1 メインメニュー 6 5

2 **「ON」を選択→設定**

ご注意

■電波OFFモードが「ON」に設定されている場合は、電話をかける、受ける、EZwebに接続する、メールを送信する、受信するなどの動作がおこなえません。ただし、BREW™緊急起動時、緊急通話電話番号(日本:110、118(海上保安本部への緊急通報)、119　アメリカ:911(アメリカにおける緊急通報))へは電話をかけることができます。

■航空機内や医療機器、電子機器のそばなど携帯電話の使用が禁止されている場所では、電波OFFモードではなく、電源をOFFにしてください。

お知らせ

■電波OFFモードが「ON」に設定されている場合は、ディスプレイにが表示されます。(→P21)

■電波OFFモードの設定にかかわらず、FMラジオを聴くことができます。

おうちモードを設定する[M66]

A5505SAを充電機器(三洋ACアダプタ02、卓上ホルダなど)に接続している場合に、マナーモードを一時的に解除し、あらかじめ設定した着信音量(→P251)で着信をお知らせします。
お買い上げ時の設定は、P266をご参照ください。

1 メインメニュー 6 6

2 **「ON」を選択→設定**

お知らせ

■おうちモードを設定中の充電時にはマナーモードは動作しません。

■マナーモードのタイマモード(→P57)で「期間設定モード」や「時間経過でOFF」を設定中は、設定した時間を経過すると、おうちモード設定中の充電時でもマナーモードは解除されます。

■おうちモードを設定中に充電機器に接続すると、ディスプレイにが表示されます。(→P21)
また、バイブレータは動作しなくなります。

その他便利な機能を使う

auのネットワークサービスについて

auでは以下のような便利なサービスを提供いたしております。

■ 首都圏／中部圏でご契約のお客様

サービス		ページ
標準サービス	Cメール	113
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	右記
	着信転送サービス	288
	発信番号表示サービス	293
	番号通知リクエストサービス	294
	データ通信サービス	297
有料オプションサービス	割込通話サービス	292
	三者通話サービス	293
	迷惑電話撃退サービス	295
	通話明細分計サービス	296
	高速パケットサービス※	297

※EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります。（特別なお申し込みは不要です）

■ 首都圏／中部圏以外でご契約のお客様

サービス		ページ
標準サービス	着信転送サービス	288
	発信番号表示サービス	293
	番号通知リクエストサービス	294
	データ通信サービス	297
有料オプションサービス	Cメール	113
	お留守番サービス（ボイスメール含む）	右記
	割込通話サービス	292
	三者通話サービス	293
	迷惑電話撃退サービス	295
	通話明細分計サービス	296
	高速パケットサービス※	297

※EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります。（特別なお申し込みは不要です）

ご注意

■オプションサービスは別途ご契約が必要になります。お申し込み／お問い合わせは、お客様センターやauショップ等までご連絡ください。

■各種操作をおこなう場合、暗証番号が必要になることがあります。暗証番号については、P33をご参照ください。

お留守番サービス

首都圏／中部圏でご契約されたお客様は特別なお申し込みは必要ありません。
首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様は別途お申し込みが必要です。

電源を切っているとき、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに「お留守番サービス」で留守応答して相手からの伝言をお預かりするサービスです。

お留守番サービスをご利用になる前に

- ご契約時は、お留守番サービスは開始状態に設定されています。
- お留守番サービスを開始しているときに電話がかかってきても、着信音が鳴っている間（約20秒間）は電話に出ることができます。このとき、お留守番サービス以外にau電話の簡易留守メモ（→P54）が同時に設定されているときは、応答時間の短いものが優先されます。
- お留守番サービスと着信転送サービス（→P288）を同時に開始することはできません。お留守番サービスを起動中に、着信転送サービスを開始するとお留守番サービスは自動的に停止されます。
- お留守番サービスと番号通知リクエストサービス（→P294）を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- ダイヤル発信制限（→P262）が設定されているときは、お留守番サービスの設定を呼び出すことはできません。設定を解除してください。

お留守番サービスの開始から停止まで

お留守番サービスを開始する(→右記) ▶ 伝言を再生する(→P284) ▶ お留守番サービスを停止する(→P283)

お知らせ

■お留守番サービスでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり(保存)時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2 21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、お預かりできないことをガイダンスでお知らせします。この中にはボイスメール(→P286)の伝言も含まれます。

■海外に行かれた場合のお留守番サービスの操作方法については、「GLOBAL PASSPORT ご利用の手引き」をご参照ください。

お留守番サービス総合案内(141)

総合案内への接続番号「141」を覚えていただければ、個々のダイヤル操作の番号を覚える必要がないので便利です。

1 1 4 1

2 [発信]→ガイダンスにしたがって操作

総合案内(141)では、次の機能を利用できます。

- 伝言再生(=1417)
- 応答メッセージ確認/変更/録音(=1414)
- 外国語ガイダンスの設定/解除(=14191/14190)
- 不在通知の設定/解除(=1610/1611)
- 着信お知らせの開始/停止
- 伝言お知らせの選択/変更

お留守番サービスを開始する

留守番開始1(通話中にかかってきた電話も転送する場合)

1 [メインメニュー] 5 7 1 2
または 1 4 1 1

エリア設定(→P59)を「日本」以外に設定している場合は、[メインメニュー] 5 7 1 2 を押すと「*68」と表示されます。

2 [発信]→ガイダンスを確認→[電源]

留守番開始2(通話中にかかってきた電話は転送しない場合)

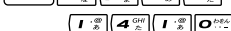
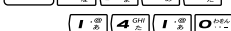
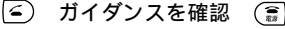
1 [メインメニュー] 5 7 1 3
または 1 4 1 3

2 [発信]→ガイダンスを確認→[電源]

電話がかかってきたときに、au電話の状態が以下の場合にお留守番サービスへ転送され、留守応答します。

- 無応答転送:電波の届かない場所にいた場合や電源を切っていた場合、または一定時間(約20秒間)呼び出しても電話に出なかった場合
- 話中転送:通話中にかかってきた場合(留守番開始1で設定した場合のみ)
- 選択転送:着信中に[転送]を押した場合

本設定は、開始操作・サービスとも日本国内のみ有効です。日本でサービスを開始したまま海外へ行かれた場合は、通話中の着信もお留守番サービスに転送します。

ご注意

■着信転送サービスと異なり、接続される条件を選択して設定することはできません。

■お留守番サービスを開始しているとき電話がかかってきても、電源がON状態であれば、着信音がおよそ20秒間鳴り、この間は電話に出ることができます。

■エリア設定を「日本」以外に設定している場合は、選択転送できません。

お留守番サービスを停止する

1 [メインメニュー][5][7][1][4]
または[1][4][1][0]

エリア設定（→P59）を「日本」以外に設定している場合は、[メインメニュー][5][7][1][4]を押すと「*680」と表示されます。

2 [発信]→ガイダンスを確認→[電源]

ご注意

■お留守番サービスを停止しても、録音された伝言や応答メッセージは消去されません。

■お留守番サービスを停止していても、伝言再生「1417」、応答メッセージの録音／確認／変更「1414」の操作をすることができます。また、着信お知らせ、および伝言お知らせの設定変更の操作も可能です。

サービス中に電話がかかってくると

ここでご説明するのは、電話をかけてきた方が伝言を録音する操作です。よく電話をかけてくる方にお知らせしておくことをお勧めします。

1 **お留守番サービスで留守応答**

かかってきた電話がお留守番サービスに転送されると、お客様が設定された応答メッセージで留守応答します。
電話をかけてきた相手は[#]を押すと、応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）手順2に進むことができます。ただし、応答メッセージのスキップが禁止されている場合（→P285）は[#]を押しても応答メッセージはスキップしません。

2 **伝言を録音**

録音時間は3分以内です。
伝言を録音したあと、手順3へ進む前に電話を切っても伝言をお預かりします。

3 **[#]を押して録音を終了**

録音終了後、ガイダンスにしたがって以下のキーを押して操作をすることができます。

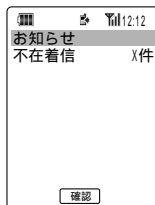
操　作	押すキー
録音した伝言を再生して、内容を確認します。	[1]
録音した伝言を「至急扱い」にできます。「至急扱い」にした伝言は、お客様が伝言を確認すると、他の「至急扱い」でない伝言より先に再生されます。	[2]
録音した伝言を消去して、取り消します。	[9]
録音した伝言を消去して、録音し直します。	[*]

4 **電話を切る**

ご注意

■お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しませんが、転送されて応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

伝言お知らせ

伝言をお預かりしたことを通知音と文字でお知らせします。
伝言お知らせは着信履歴（→P51）で確認することができます。

お知らせ
不在着信　X件
確認

<通知されるタイミング>

- 伝言お預かり後
  ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番センターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

ご注意

■伝言お知らせには「発番情報なし」（伝言の未聴/総件数のみのお知らせ）、「発番情報あり」（お預かりした時間、相手の電話番号などをお知らせ）の2種類があります。

■「発番情報なし」、「発番情報あり」の保持期間はともに48時間ですが、それぞれ保持件数が異なります。「発番情報なし」は1件まで、「発番情報あり」は20件までですが、「発番情報あり」の場合、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。

■ご契約時は、「発番情報あり」に設定されていますが、総合案内（→P282）で「発番情報なし」へ設定変更することができます。

■伝言お知らせが届く前に伝言を再生して消去した場合は、その伝言についてのお知らせは届きません。

伝言を聞く

1 [メインメニュー][5][7][1][1]
または[1][4][1][7]

2 [発信]→ガイダンスにしたがって操作

操　作	押すキー
同じ伝言をもう一度聞く	[1]
伝言を保存する	[2]
5秒間巻き戻して聞き直す	[4]
伝言を一時停止（20秒間）する※1	[5]
5秒間早送りして聞く	[6]
伝言を消去する	[9]
伝言再生中の操作方法を聞く	[0]
次の伝言を聞く※2	[#]
前の伝言を聞く※2	[*]

※1 [電源]以外のキーを押すと伝言の再生を再開します。
※2 再生中の伝言は保存されません。

3

お知らせ

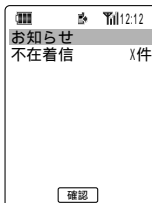
■エリア設定（→P59）を「日本」以外に設定している場合は、[メインメニュー][5][7][1][1]を押すと「国際アクセス番号＋81＋9044440141」と表示されます。[発信]を押すと総合案内（→P282）に接続され、伝言を聞くことができます。

■伝言を再生する前に、伝言が録音された日時を音声で通知します。

■伝言再生後、保存または消去を選択しないと、その伝言は常に新しい伝言として保存されます。

■伝言は、お留守番サービスの留守応答でお預かりした場合も、ボイスメール（→P286）でお預かりした場合も同じものとして扱われます。

着信お知らせ

お留守番サービスセンターに着信があったことを通知音と文字でお知らせします。
着信お知らせは着信履歴（→P51）で確認することができます。

<通知されるタイミング>
・相手の方が伝言を残さず電話を切った後
ただし、通話中、EZweb利用中などですぐにお知らせできない場合がありますが、お留守番センターのリトライ機能によりお知らせすることができます。

ご注意

■着信お知らせは、電話をかけてきた相手が伝言を残さずに電話を切った場合に、着信があった時間と、相手の電話番号をお知らせします。ただし、一定時間（約20秒間）呼び出しても電話に出なかった場合は、au電話に転送前の着信履歴が残ってしまいます。

■電話番号通知のない着信についてはお知らせしません。ただし、番号通知であっても番号の桁数が20桁以上の場合もお知らせしません。

■着信お知らせの保持期間は約6時間、保持件数は最大4件です。ただし、1回のお知らせに2件分の情報が入る場合があります。

■ご契約時は、「着信お知らせ有り」に設定されていますが、総合案内（→P282）で「着信お知らせ無し」へ設定変更することができます。

応答メッセージを録音／確認／変更する

現在設定している応答メッセージの内容を確認／変更／録音／スキップ禁止などの設定をおこなうことができます。

1 メインメニュー 5 7 1 5
または 1 4 1 4

2 発信 →ガイダンスにしたがってキー操作

- すべてお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
  →1→3分以内で応答メッセージを録音→#→#→電源
- 名前のみお客様の声で録音するタイプの応答メッセージに設定する
  →2→10秒以内で名前を録音→#→#→電源
- 設定されている応答メッセージを確認する
  →3→応答メッセージを確認→電源

お知らせ

■録音できる応答メッセージは、各1件です。

■応答メッセージは、お留守番サービスが停止中でも録音できます。

■ご契約時は既製タイプの応答メッセージに設定されています。

■通常は、電話をかけてきた方が ＃ を押すと応答メッセージを最後まで聞かずに（スキップして）伝言の録音を開始できますが、応答メッセージを最後まで聞いてほしい場合は、応答メッセージ選択後の設定でスキップができないようにすることもできます。

不在通知を設定する

長期間の海外出張やご旅行でご不在の場合などに不在通知を設定することもできます。この機能はお留守番サービスとボイスメールで伝言をお預かりせずに、お客様が録音された声で留守応答するものです。なお、この機能をご利用になる場合は、事前に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始しておく必要があります。

1 メインメニュー 5 7 1 5
または 1 4 1 4

2 発信

3 蓄積停止メッセージを録音
→7→3分以内で応答メッセージを録音→#→#

4 電源

5 1 6 1 0 → 発信
お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を停止した旨のガイダンスが流れます。

6 電源

不在通知を解除する

1 1 6 1 1

2 発信
お留守番サービス、ボイスメールの蓄積を開始した旨のガイダンスが流れます。

3 電源

ご注意

■本機能ご利用後、「1410」でお留守番サービスを停止しても不在通知機能は解除できません。この状態で次に「1411」もしくは「1413」でお留守番サービスを開始すると、通常のお留守番サービスではなく、再び不在通知機能が設定されます。通常のお留守番サービスをご利用になるには、「1611」にダイヤルして不在通知を解除する必要があります。

お留守番サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などからお留守番サービスの開始／停止、伝言の再生、応答メッセージの録音／確認／変更などができます。

1 **「090-4444-XXXX」に電話をかける**

上記XXXXは、サービスの使用目的によって下記のようになります。
総合案内（伝言再生など）：「0141」
お留守番サービスの開始：「1411」／「1413」
お留守番サービスの停止：「1410」
伝言再生　　　　　　　：「1417」

2 **自分のau電話番号を入力 → ＃**

3 **暗証番号（→P33）を押す → ＃**

4 **ガイダンスにしたがって操作**

ご注意

■操作をおこなう場合、暗証番号（→P33）が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。

■暗証番号を3回連続して間違えると、通話は中断されます。

■遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作をおこなうことはできません。

ボイスメール

相手がau電話でお留守番サービスをご利用の場合、相手を呼び出すことなくお留守番サービスに直接伝言を録音するサービスです。また、相手がお留守番サービスを停止していても伝言を残すことができます。

A5505SAからボイスメールを送る

1 **1 6 1 2 ＋［送信先のau電話番号］を入力**

2 **発信→ガイダンスにしたがって伝言を録音**

その他の電話からボイスメールを送る

1 **「090-4444-0001」に電話をかける**

2 **ガイダンスにしたがって伝言を録音**

お知らせ

■ボイスメールでは、次のとおりに伝言をお預かりします。

お預かり（保存）時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1　お預かりから48時間以上経過している伝言は、順次自動的に消去されます。

※2　21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、録音できないことをガイダンスでお知らせします。この中にはお留守番サービスの伝言も含まれます。

■ボイスメールを送信したときに相手が電話に出ることはありません。

ボイスメールを再生する

ボイスメールを預かると、お留守番サービスの伝言と同様に、通知音と文字でお知らせします。（→P283）
ボイスメールの再生は、お留守番サービスの「伝言を聞く」（→P284）と同じ手順で再生してください。

ボイスメールを遠隔操作で再生する（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから伝言を再生することができます。
ボイスメールの遠隔操作は、お留守番サービスの「お留守番サービスを遠隔操作する」（→P286）と同じ手順で操作してください。

外国語ガイダンスを利用する

お留守番サービスの操作ガイダンスや応答メッセージを外国語（英語）／日本語に切り替えることができます。

外国語（英語）ガイダンスに切り替える

1 [メインメニュー][5][7][1][6]
または[1][4][1][9][1]

2 [発信]

外国語ガイダンスに切り替わったことが英語でアナウンスされます。

3 [電源]

日本語ガイダンスに切り替える

1 [メインメニュー][5][7][1][7]
または[1][4][1][9][0]

2 [発信]

日本語ガイダンスに切り替わったことが日本語でアナウンスされます。

3 [電源]

お知らせ

■ご契約時は日本語ガイダンスに設定されています。

ご利用料金について

1. 月額使用料について

首都圏／中部圏でご契約されたお客様 …… 無料
首都圏／中部圏以外でご契約されたお客様 …… 有料

2. 特番へのダイヤル操作

ダイヤルする特番にかかわりなく、蓄積された伝言を聞いた場合は通話料金がかかります。
伝言がない時など、伝言を聞かなかった場合は通話料金がかかりません。

3. 遠隔操作

遠隔操作を行った場合、すべての操作について遠隔操作を行った電話に対して通話料金がかかります。

4. 伝言の録音

伝言を残す場合、伝言を残した方の電話に通話料金がかかります。（お留守番サービスに転送する旨のガイダンス中に電話を切った場合には通話料金は発生しません。）
転送され応答メッセージが流れ始めた時点から通話料金が発生します。

着信転送サービス

標準サービス

電話がかかってきたときに、登録した別の電話に転送するサービスです。電波が届かない地域にいるときや通話中にかかってきた電話など、転送する条件を次の4つから選べます。
着信転送サービスをご利用になるには、次の特番+転送先電話番号をダイヤルし、アナウンスにしたがって各操作をおこないますが、A5505SAではこの特番を基本設定で簡単に呼び出すことができ、あらかじめ登録しておいた転送先電話番号を付加してダイヤルできます。

サービス内容	操　作	基本設定
無応答転送	1422→転送先電話番号→[発信]→[電源]	M5721
話中転送	1423→転送先電話番号→[発信]→[電源]	M5722
フル転送	1424→転送先電話番号→[発信]→[電源]	M5723
選択転送	1425→転送先電話番号→[発信]→[電源]	M5724
サービスの停止	1420→[発信]→[電源]	M5725

無応答転送	電波の届かない場所にいるときや、かかってきた電話に出られないとき、電源を切っているときにかかってきた電話を転送します。
話中転送	他の電話との通話中にかかってきた電話を転送します。
フル転送	かかってくる電話をすべて転送します。
選択転送	電話がかかってきたとき、その電話に出られないときに手動で転送します。

ご注意

■海外へ転送することもできます。(→P290)

■緊急電話(110／119／118(海上保安本部への緊急通報))、時報／天気予報(117／177)など一般に転送先としてのぞましくないと思われる番号には転送できないようになっています。

■着信転送サービスを開始していても、電話をかけることができます。また、着信転送サービスをセットしているときに電話がかかってくると、着信音が鳴っている間(約20秒間)は、電話に出ることができます。このとき簡易留守メモ(→P54)が同時に設定されている場合は、応答時間の短い方が優先されます。なお、着信転送サービスの応答時間(約20秒間)は変更することはできません。

■着信転送サービスとお留守番サービス(→P281)を同時に開始することはできません。着信転送サービスが起動中に、お留守番サービスを開始すると着信転送サービスは自動的に停止されます。

■着信転送サービスと番号通知リクエストサービス(→P294)を同時に開始すると、番号通知リクエストサービスを優先します。

■ダイヤル発信制限(→P262)を設定しているときは、着信転送サービスを呼び出すことはできません。設定を解除してください。

■転送の種類を変更するときは、転送を停止してから設定し直してください。

■海外に行かれた場合の着信転送サービスの操作方法については、「GLOBAL PASSPORT ご利用の手引き」をご参照ください。

転送先の電話番号を登録する(転送先登録)

着信転送サービスで転送する先の電話番号を登録します。

1 [メインメニュー][5][7][2][6]

2 「YES」を選択→[選択]

3 電話番号を入力→[OK]

最大32桁まで入力できます。

お知らせ

■転送先電話番号に「184」や「186」をつけて登録しないでください。着信転送サービスが設定できなくなります。

■転送先が一般電話またはポケットベルのときは、市外局番からダイヤルしてください。転送先が携帯電話・PHSのときは、0から始まる11桁の電話番号をダイヤルしてください。

■転送先が登録されていない状態でM5721〜M5724の各操作を行うと「転送先が未登録です」と表示されます。

■転送先の登録を変更しても、すでに設定されている着信転送サービスの転送先は変わりません。もう一度、設定し直してください。

応答できない電話を転送する(無応答転送)

電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるときなど、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。

1 [メインメニュー][5][7][2][1]

2 [発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [電源]

お知らせ

■手順1で1422+[転送先電話番号]をダイヤルしても設定できます。

■前回と同じ転送先へ設定する場合には、14212+[発信]で再設定することができます。

■エリア設定(→P59)を「日本」以外に設定している場合は、*92+[転送先電話番号]が表示されます。

通話中にかかってきた電話を転送する(話中転送)

通話中にかかってきた電話を転送します。

1 [メインメニュー][5][7][2][2]

2 [発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [電源]

お知らせ

■手順1で1423+[転送先電話番号]をダイヤルしても設定できます。

■前回と同じ転送先へ設定する場合には、14213+[発信]で再設定することができます。

■話中転送と割込通話サービス(→P292)を同時に設定している場合は、割込通話サービスが優先されます。

■エリア設定(→P59)を「日本」以外に設定している場合は、*90+[転送先電話番号]が表示されます。

かかってくる電話をすべて転送する（フル転送）

かかってくるすべての電話を転送します。

1 メインメニュー 5 7 2 3

2 発信

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 電源

ご注意

■お客様のA5505SAは呼び出されません。

お知らせ

■手順1で1424+[転送先電話番号]をダイヤルしても設定できます。

■前回と同じ転送先へ設定する場合には、14214+発信で再設定することができます。

■エリア設定（→P59）を「日本」以外に設定している場合は、✱72+[転送先電話番号]が表示されます。

手動で転送する（選択転送）

電話がかかってきたとき、電話に出られないときなどに手動で転送します。

1 メインメニュー 5 7 2 4

2 発信

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 電源

お知らせ

■手順1で1425+[転送先電話番号]をダイヤルしても設定できます。

■前回と同じ転送先へ設定する場合には、14215+発信で再設定することができます。

■エリア設定（→P59）を「日本」以外に設定している場合は、選択転送できません。

電話を転送するには

電話に出られないときに、次の操作をおこなうと登録先に転送されます。

1 着信中 転送

同時に開始している場合の優先順位

1. フル転送
2. 話中転送
3. 選択転送
4. 無応答転送

海外の電話に転送する

KDDI（001）の国際電話サービスをお申し込みになれば、海外の電話へ転送することができます。

〈例〉アメリカの「212-123-XXXX」に無応答転送する場合

1 **1422※→発信**

※ 転送の種類によって以下の番号をダイヤルしてください。

無応答転送（1422）　話中転送（1423）
フル転送（1424）　選択転送（1425）

2 **001（KDDI国際アクセスコード）+010+1（国番号）+212（市外局番）+123XXXX（転送先電話番号）を入力→電源**

KDDI国際電話サービスについてのお申込み・お問合せは下記へ
■ 一般加入電話・au 電話から 0120-786-001（通話料金無料） 受付時間　毎日 9:00 ～ 20:00

※ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC、日本テレコム、NTTコミュニケーションズの国際電話サービスもご利用いただけます。
別途、ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC（0066-11）、日本テレコム（0088-41）、NTTコミュニケーションズ（0120-506-506）とのご契約が必要です。

着信転送サービスを停止する（転送停止）

着信転送サービスを停止します。

1 [メインメニュー][5][7][2][5]

2 [発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [電源]

お知らせ

■手順1で1420をダイヤルしても停止できます。

■エリア設定（→P59）を「日本」以外に設定している場合は、*730と表示されます。

着信転送サービスを遠隔操作する（遠隔操作サービス）

お客様ご契約以外のau電話、他社の携帯電話、PHS、NTT一般電話、海外の電話などから着信転送サービスの転送開始（無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送）、サービス停止ができます。

1 **「090-4444-XXXX」に電話をかける**

上記XXXXは、サービスの使用目的によって下記のようになります。
無応答転送開始：「1422」
話中転送開始　：「1423」
フル転送開始　：「1424」
選択転送開始　：「1425」
サービス停止　：「1420」

2 **自分のau電話番号を入力→#**

3 **暗証番号（→P33）を押す→#**

4 **ガイダンスに従って操作**

ご注意

■操作をおこなう場合、暗証番号（→P33）が必要になりますので、お忘れになりませんようご注意ください。

■暗証番号を3回連続して間違えると、通話は切断されます。

■遠隔操作には、プッシュトーンを使用します。プッシュトーンが送出できない電話を使って遠隔操作をおこなうことはできません。

ご利用料金について

月額使用料 .... 無料

相手先からA5505SAまでの通話料金 .... 相手の方のご負担

A5505SAから転送先までの通話料金 .... お客様のご負担

※海外の電話に転送した場合は、ご契約された国際通信事業者からのご請求となります。

割込通話サービス

※ 別途お申し込みが必要です。

通話中に別の方から電話がかかってきたときに、現在通話中の電話を一時的に保留して、あとからかけてこられた方と通話することができます。

〈例〉Aさんとの通話中にBさんが電話をかけてきた場合

1 **通話中に割込音が聞こえる→[発信]**

Aさんとの通話は保留になり、Bさんと話せます。[発信]を押すたびにAさん・Bさんとの通話を切り替えられます。

ご注意

■ [電源]を押すと、通話中／保留中の両方の通話が終了します。

お知らせ

■割込中に相手が電話を切ったときは、保留中の相手との通話に切り替わります。

■割込通話時の着信は着信履歴に記録されます。ただし、発信者番号通知／非通知などの情報がない着信については記録されない場合があります。

割込みされたくないときは

大事な用件などで割込みされたくない通話相手の場合は、その相手との通話だけ、割込みを禁止させることができます。

[1][4][5][2]
＋［相手先電話番号入力］→[発信]

ご注意

■発信の際に、発信者番号を通知する／しないを設定することができます。その場合は「186／184」を先にダイヤルしてください。

186＋1452＋相手先電話番号「発信者番号を通知する」

184＋1452＋相手先電話番号「発信者番号を通知しない」

※1452 ＋ 186 ＋ 相手先電話番号では発信することができません。184についても同じです。

お知らせ

■電話番号は発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、アドレス帳から呼び出すこともできます。[1][4][5][2]と押したあと、[SUB]を押してください。(→P229)

割込通話サービスを開始する／停止する

お申込みされた時点で、割込通話は開始されています。割込通話サービスの設定（開始／停止）を切り替えることができます。

割込通話サービスを開始する

1 [1][4][5][1]

2 [発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [電源]

割込通話サービスを停止する

1 [1][4][5][0]

2 [発信]

設定が解除された旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [電源]

お知らせ

■割込通話サービスと番号通知リクエストサービス（→P294）を同時に開始していると、番号通知リクエストサービスが優先されます。

■割込通話サービスと迷惑電話撃退サービス（→P295）を同時に開始していると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■Packet通信ご利用の際、EZwebご利用の際（特に有料データをダウンロード中など）やEメール送受信中、割込通話を受けたくない場合は、「割込通話サービス」停止の設定後、ご利用ください。

■海外に行かれた場合の割込通信サービスの操作方法については、「GLOBAL PASSPORT ご利用の手引き」をご参照ください。

ご利用料金について

月額使用料 .... 有料
通話料金 .... 電話をかけた方のご負担
（保留中でも通話料金はかかります。）

三者通話サービス

※ 別途お申し込みが必要です。

通話中にほかのもう1人に電話をかけて、3人で通話ができます。

〈例〉Aさんと通話中にBさんに電話をかけて3人で話す場合

1 **通話中にBさんの電話番号を入力**

2 [発信キー]

Bさんが電話に出ると、Bさんと話せます。

3 [発信キー]

3人で話せます。
もう一度[発信キー]を押すとBさんとの通話を終了し、Aさんとの通話に戻ります。

ご注意

- ■三者通話中に[電源キー]を押すと、すべての通話が終了します。
- ■三者通話ではAさんとの通話、Bさんとの通話それぞれに通話料金がかかります。通話料金は、それぞれ電話をかけた方のご負担になります。
- ■三者通話ではCメールを送ることはできません。
- ■三者通話中は、割込通話サービスをご契約のお客様でも割り込みはできません。
- ■三者通話の2人目の相手として割込通話サービスをご契約のau電話を呼び出したとき、相手の方が割込通話中であれば、割り込みはできません。
- ■海外に行かれた場合の三者通話サービスの操作方法については、「GLOBAL PASSPORT ご利用の手引き」をご参照ください。

お知らせ

- ■Bさんが電話に出ないときは、[発信キー]を2回押すとAさんとの通話に戻ります。
- ■通話中に相手が電話を切ったときは、もう1人の相手との通話になります。
- ■三者通話開始後の操作

操　作	結　果
自分で[発信キー]を押す	最初の方との二者通話に戻ります。2人目の相手との電話は切れてしまうため、三者通話に戻すには、もう一度電話をかけ直す必要があります。
2番目の人が電話を切る	最初の方との二者通話に戻ります。
最初の人が電話を切る	2人目の相手との二者通話になります。
自分で[電源キー]を押す	最初の方との電話も2人目の相手との電話も切れます。

ご利用料金について

月額使用料 .... 有料
通話料金 .... 電話をかけた方のご負担

発信番号表示サービス

標準サービス

電話をかけるときにお客様の電話番号を相手の方の電話機に通知したり、電話がかかってきたときに相手の方の電話番号をディスプレイに表示させたりすることができます。

発信時の操作について（自分の電話番号の通知）

相手の方の電話番号の前に「184」または「186」をつけてダイヤルすることによって、通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知する場合	相手先電話番号＋[発信キー]
	186 ＋ 相手先電話番号＋[発信キー]
電話番号を通知しない場合	184 ＋ 相手先電話番号＋[発信キー]

ご注意

- ■発信者番号はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にお気を付けください。
- ■電話番号を通知しても、相手方のネットワークおよび電話機によってはお客様の電話番号が表示されないことがあります。

お知らせ

- ■三者通話（→左記）、ASYNC／FAX通信（→P301）をおこなう場合でも、電話番号を通知するかどうかを指定できます。
- ■「184」または「186」をダイヤルしたあとに、発信履歴、着信履歴、送信メール履歴、受信メール履歴、アドレス帳の電話番号を呼び出して電話をかけることもできます。（→P229）
- ■発信者番号通知（→P48）により、お客様の電話番号を通知したり、通知しないようにすることもできます。発信番号表示サービスの契約内容が非通知の場合は、発信者番号通知の設定を「ON」にしていても相手の方に電話番号が通知されません。番号を通知したい場合は、auお客様センターへお問い合わせください。

着信時の表示について（かけてきた相手の電話番号の表示）

電話がかかってきたときに相手の方の電話番号がディスプレイに表示されます。相手の方が電話番号を通知しない設定で電話をかけてきたときや、電話番号が通知できない電話からかけてきた場合は、その理由がディスプレイに表示されます。

au電話の表示（英語表示）	非通知理由
非通知設定（ID Unsent）	相手の方が発信者番号を通知しない設定で電話をかけた場合
公衆電話（Payphone）	相手の方が公衆電話から電話をかけた場合
通知不可能（Not Support）	相手の方が国際電話、一部地域系電話、CATV電話など、発信者番号を通知できない電話から電話をかけてきた場合

お知らせ

■電話をかけてきた相手の方の名前と電話番号がアドレス帳に登録してあると、電話がかかってきたときに電話番号と名前が表示されます。

■割込通話に対しても発信者番号の表示ができます。

番号通知リクエストサービス　標準サービス

電話をかけてきた相手の方が電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をして電話をかけ直してほしいことをガイダンスでお伝えするサービスです。

お知らせ

■お買い上げ時は「サービス停止」に設定されています。

■お留守番サービス（→P281）、着信転送サービス（→P288）、割込通話サービス（→P292）、三者通話サービス（→P293）それぞれと番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。

■番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービス（→P295）を同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

番号通知リクエストサービスを開始する

1 [メインメニュー][5][7][3][1]
または[1][4][8][1]

2 [発信]

設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [電源]

お知らせ

■電話をかけてきた相手の方が、意図的に電話番号を通知してこない場合は相手の方に「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れます。

■番号通知リクエストサービスを開始したまま海外（国際ローミングエリア）へ行かれた場合にも、電話番号を通知してこない相手からの着信には、相手の方にガイダンスが流れます。

番号通知リクエストサービスを停止する

1 [メインメニュー][5][7][3][2]
または[1][4][8][0]

2 [発信]
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [電源]

お知らせ

■サービスの開始／停止には通話料金はかかりません。

■国際ローミング中には、サービスの開始／停止の操作はできません。

■電話をかけてきた相手の方にガイダンスが流れると相手の方へ通話料金がかかります。

■以下の条件の着信時には、番号通知リクエストサービスは動作せず、通常の接続となります。
●公衆電話、国際電話
●Cメール
●その他、相手の電話網の事情により電話番号を通知できない電話からの発信の場合
●エリア設定（→P59）を「日本」以外に設定している場合

迷惑電話撃退サービス

※ 別途お申し込みが必要です。

迷惑電話やいたずら電話がかかってきた後に「1442」とダイヤルすると、次回からその発信者からの電話を「受信拒否ガイダンス」に接続するサービスです。

最後に着信した電話番号を受信拒否リストへ登録する

1 **迷惑電話などの着信後、**[1][4][4][2]

2 [発信]
設定が完了した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 [電源]

お知らせ

■お留守番サービス（→P281）、着信転送サービス（→P288）、番号通知リクエストサービス（→P294）、割込通話サービス（→P292）、三者通話サービス（→P293）それぞれと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

■受信拒否リストへ登録できる電話番号は10件までです。10件を超えて登録すると一番古い電話番号を削除して、新しい電話番号を登録します。

■電話番号の通知のない着信についても、受信拒否リストに登録できます。

■国際ローミング中には、受信拒否リストの登録／削除の操作はできません。また、受信拒否リストに登録された相手から着信があった場合にも、受信拒否ガイダンスに接続されます。

■以下の条件からの着信時には、受信拒否リストへは登録できません。
●警察、消防、海上保安本部
●公衆電話、国際電話
●Cメール
●エリア設定（→P59）を「日本」以外に設定している場合

■電話をかけてきた相手の方には、「こちらはauです。おかけになった電話番号への通話は、お客様のご希望によりおつなぎできません。」という受信拒否ガイダンスが流れます。受信拒否ガイダンスが流れると相手の方に通話料金がかかります。

■受信拒否リストに登録された相手の方が、電話番号を非通知で発信した場合も受信拒否ガイダンスに接続されます。

■受信拒否リストに登録した相手でも以下の条件の場合は、迷惑電話撃退サービスは動作せず、通常の接続となります。
●Cメール
●国際ローミング中のau電話からの着信

最後に登録した電話番号を受信拒否リストから削除する

1 1448

2 （発信キー）

最後に登録した電話番号を削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 （電源キー）

お知らせ

■受信拒否リストに複数の電話番号が登録されている場合、常に新しい登録から順に1件ずつ削除します。

受信拒否リストに登録されている電話番号をすべて削除する

1 1449

2 （発信キー）

登録した電話番号をすべて削除した旨を伝えるガイダンスが流れます。

3 （電源キー）

ご利用料金について

月額使用料 .... 有料
サービス使用料
　受信拒否リスト登録「1442」.......... 無料
　最後の登録を削除　「1448」.......... 無料
　すべての登録を削除「1449」.......... 無料

通話明細分計サービス

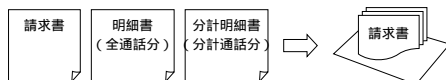
※ 別途お申し込みが必要です。

分計したい通話について相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計ダイヤルした通話分について分計明細書を発行するサービスです。（それぞれの通話明細書には、「通話先・通話時間・通話料金」が記載されます）

1 131＋相手の電話番号を入力

2 （発信キー）

3 （電源キー）

お知らせ

■分計したい通話ごとに、相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルする必要※があります。

※簡単な発信方法についてはP40をご参照ください。

■次のようにダイヤルすることにより、分計したい通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

	操作手順
電話番号を通知して分計する場合	131＋相手先電話番号＋（発信キー）
	186＋131＋相手先電話番号＋（発信キー）
電話番号を通知しないで分計する場合	184＋131＋相手先電話番号＋（発信キー）

■フリーダイヤル、110、118、119、Cメールなどの一部の番号では「131」を付けてダイヤルすることができません。分計対象外の番号へ「131」を付けてダイヤルした場合は、ご利用できない旨のガイダンスが流れます。

■月の途中でサービスに加入されても、加入日以前から「131」を付けてダイヤルされていた場合には、月初まで遡って分計対象として明細書へ記載致します。

4/1　4/15（サービス加入）　5/1
サービス未加入｜サービス加入

4/1　5/1（サービス加入）
サービス未加入｜サービス加入

（灰・黒）「131」付加した通話は分計対象となる
（白）「131」付加した通話は分計対象とならない

auのネットワークサービス

データ通信サービス

PacketOne（Packet通信サービス）

PacketOneとはPacket通信方式を採用したCDMA2000 1X／cdmaOneのデータ通信サービスです。Packet通信によるインターネット接続やLAN接続をおこなうことができます。
A5505SAは「au.NET（エーユードットネット）」のご利用によりパソコンなどを手軽にインターネットに接続し、Packet通信をおこなうことができます。通信速度については、最新のauカタログ、auホームページをご参照ください。

ご注意

■ご利用にはUSBケーブルC（別売）の接続機器※1が必要です。三洋USBケーブル01はご利用になれません。
■別途ご契約により、PacketOne対応プロバイダ※2による接続もできます。
■高速データ通信をおこなうには、高速パケットサービスのお申し込みが必要です。
■Packet通信モード設定中でPacket通信をおこなっていないときは、音声通話の割込みが可能です。
■Packet通信では、発信履歴、着信履歴、通話時間の記憶がされません。
■パソコンなどからの接続のしかた、Packet通信のしかたは、USBケーブルC（別売）およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
■実効速度（スループット）は、接続する機器の種類やお使いになる環境（天候、電波状況やネットワークの混雑状況）により設定した通信速度にならない場合があります。
■Packet通信をしながら充電するときは、卓上ホルダを使って充電してください。
■Async／Fax通信モードが設定されている場合は、Packet通信ができません。
※1：フォトパレット、ウェブパレット、トリコメールをご使用の場合、別売の接続機器は不要です。
※2：対応プロバイダについてはauホームページをご参照ください。また、設定方法は通信ソフトによって異なりますので、各対応プロバイダの設定手順書をご参照ください。

お知らせ

■EZwebおよび高速パケットサービスのお申し込みをされていないお客様は、通信速度設定を「標準」に変更してください。「高速」のままですとPacket通信（インターネット接続、LAN接続等）ができません。

PacketOneを利用する

〈利用するための準備〉
PacketOneを利用するためには次の準備が必要となります。

1 A5505SAの設定を「Packet」に設定する

通信ﾓｰﾄﾞ
Packet
に設定しました

通信モード（→P278）で設定します。

2 通信速度を設定する

通信速度
標準
に設定しました

通信速度（→P279）で設定します。

3 接続機器（USBケーブルC）をパソコンなどに接続する

4 接続機器のモデム設定をする

5 ダイヤルアップネットワーク（TCP/IP）を設定する

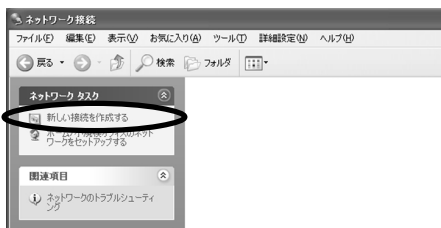
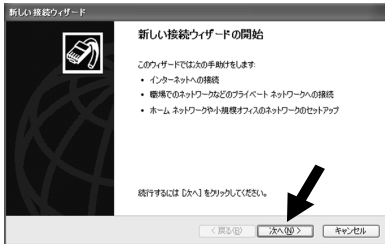
au.NETご利用の場合の設定

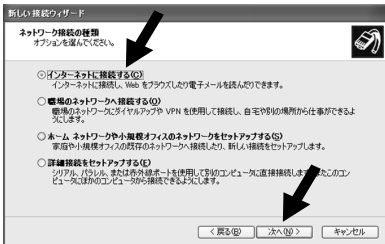
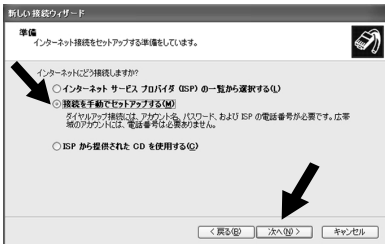
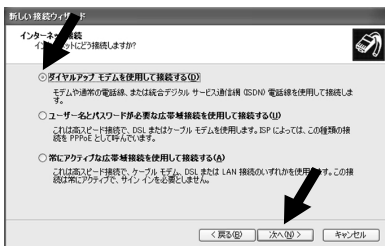
ユーザー名	「au@au-net.ne.jp」：全ユーザー共通
パスワード	「au」：全ユーザー共通
電話番号	9999：任意の数字で可
DNSアドレス	・プライマリDNS：210.196.3.183 ・セカンダリDNS：210.141.112.163

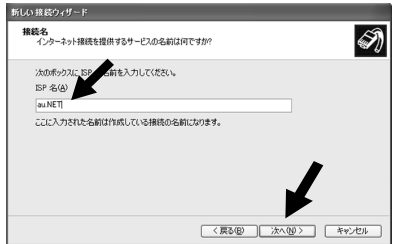
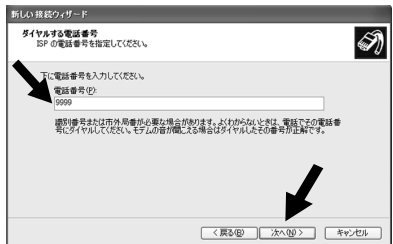
〈例〉Windows® XPでのau.NETご利用の設定

1 「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、ネットワークタスクの中の「新しい接続を作成する」をダブルクリックする

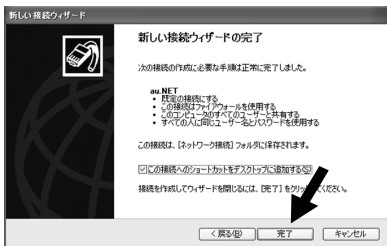
auのネットワークサービス

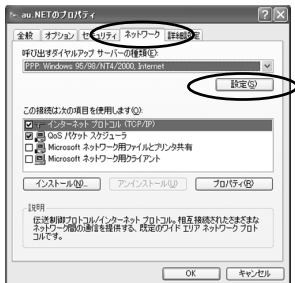
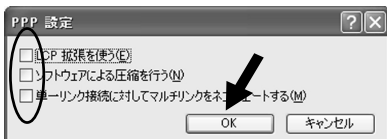
次ページへ

2 「次へ」をクリックする

3 「インターネットに接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

4 「接続を手動でセットアップする」をチェックし、「次へ」をクリックする

5 「ダイヤルアップモデムを使用して接続する」をチェックし、「次へ」をクリックする

6 使用するモデムを選択し、「次へ」をクリックする

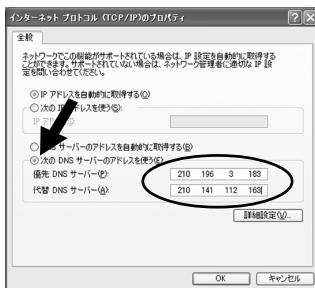
7 「ISP名」に任意の名前（例:au.NET）を入力し、「次へ」をクリックする

8 「電話番号」に任意の数字（例:9999）を入力し、「次へ」をクリックする

9 「ユーザー名」に「au@au-net.ne.jp」、「パスワード」・「パスワードの確認入力」に「au」と入力し、「次へ」をクリックする

※「パスワードの確認入力」の下にあるチェックボックスはお客様がお使いになる環境にあわせて選択してください。

10 「完了」をクリックする

11 「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前（例：au.NET）のアイコンを選択し、右クリックしてプロパティを開く

12 プロパティ画面の「ネットワーク」タブを選択し、「設定」をクリックする

13 「PPP設定」ですべてのチェックを外して「OK」をクリックする

14 プロパティ画面で「インターネットプロトコル（TCP/IP）」にチェックして、「プロパティ」をクリックする

15 「次のDNSサーバーのアドレスを使う」をチェックし、「優先DNSサーバー」・「代替DNSサーバー」に以下のような値を入力し、「OK」をクリックする

- 優先DNSサーバー：210.196.3.183
- 代替DNSサーバー：210.141.112.163

16 プロパティ画面で「OK」をクリックする

次ページへ

17 「スタート」から「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」を開き、任意の名前(例:au.NET)のアイコンをダブルクリックする

18 「ダイヤル」をクリックする

PacketOneのご利用料金について

月額使用料(標準パケット) .... 無料
(高速パケットサービス) .... 有料※
PacketOne通信料金 .... 有料

※EZwebmultiコースにご加入されたお客様は、高速パケットサービスの月額使用料が無料となります。(特別なお申し込みは不要です)

Packet通信中の表示

Packet通信中は次のように表示されます。

＜送信中＞

＜受信中＞

＜送受信中＞

回線交換通信サービス

USBケーブルC(別売)を利用して、パソコンなどから最高速度14.4kbps(無線区間)のASYNC/FAX通信をおこなうことができます。

ご注意

- パソコンなどの接続のしかた、ASYNC/FAX通信のしかたは、USBケーブルC(別売)およびパソコンなどでご利用になる通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。
- 実効速度(スループット)は、通信相手(相手モデムの性能)により異なります。
- 音声通話をおこなっているときに、電話を切らずにそのままASYNC/FAX通信を開始することはできません。
- ASYNC/FAX通信を終了すると、自動的に回線が切断されます。ASYNC/FAX通信終了後に電話を切らずにそのまま音声通話を開始することはできません。
- au電話以外の電話からau電話に対してASYNC/FAX通信をおこなう場合は、特別なダイヤル操作が必要になります。(→P301)
- ASYNC/FAX通信は、電波の強い地域で静止した状態でおこなうことをお勧めいたします。
- ASYNC/FAX通信をしながら充電するときは、卓上ホルダを使って充電してください。
- Packet通信モードが設定されている場合は、ASYNC/FAX通信ができません。
- 三洋USBケーブル01はご利用になれません。

ASYNC/FAX通信をおこなう前に

1 **A5505SAの設定を「Async/Fax」に設定する**

通信ﾓｰﾄﾞ
Async/Fax
に設定しました

通信モード(→P278)で設定します。
※ASYNC／FAX通信は、通信速度の設定は必要ありません。

2 **接続機器(USBケーブルC)をパソコンなどに接続する**

3 **接続機器のモデム設定をする**

ASYNC／FAX通信を開始する

A5505SAからASYNC／FAX通信をする場合

A5505SAからは、パソコンなどの操作により発信するだけでASYNC／FAX通信を開始することができます。

1 **通信ソフトを起動する**

2 **通信相手に接続する**

接続方法は使用する通信ソフトによって異なります。詳しくは、通信ソフトの取扱説明書をご参照ください。

その他の電話からA5505SAへASYNC／FAX通信をする場合

au電話以外の電話からA5505SAへASYNC／FAX通信をする場合、アクセス番号を使用します。相手にアクセス番号をお伝えください。

■ ASYNC通信(PC通信)をおこなう場合

1 **通信ソフトを起動する**

2 **アクセス番号をダイヤルする**
090-4444-4444

3 **プー音を確認する**

4 **通信相手先の電話番号＋#を入力**

5 **ASYNC通信開始**

お知らせ

■ポーズダイヤル機能のあるモデム等から発信する場合は、手順2で以下のように入力するとASYNC通信を開始します。
「ATDT09044444444,,,(相手の電話番号)」を入力

■ FAX通信をおこなう場合

1 **アクセス番号をダイヤルする**
090-4444-4445

2 **プー音を確認する**

3 **通信相手先の電話番号＋#を入力**

4 **FAX通信開始**

お知らせ

■ポーズボタンのあるFAXから発信する場合は、手順1で以下のように入力するとFAX通信を開始します。
「09044444445[ﾎﾟｰｽﾞ][ﾎﾟｰｽﾞ][ﾎﾟｰｽﾞ](相手の電話番号)」を入力

ご利用料金について

月額使用料 .... 無料
通信料金 .... 有料

ASYNC通信／FAX通信の画面表示

ASYNC通信

受信中	通信中
12:12 ASYNC 着信	12:12 ASYNC X時間XX分XX秒

FAX通信

受信中	通信中
12:12 FAX 着信	12:12 FAX X時間XX分XX秒

サブメニューの操作について

各機能の画面で[SUB]を押し、サブメニューから以下の操作をおこなうことができます。サブメニューの項目は、操作する状況により異なります。

選択した電話番号に電話をかける

1 **サブメニューで「発信」を選択→[OK]**

2 [発信]

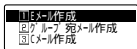
機能によっては、電話番号を選択して[発信]を押します。

メールを作成する

Eメールアドレスを選択してEメールを作成する

1 **サブメニューで「Eメール作成」を選択→[OK]**

アドレス帳の一覧画面から操作する場合は、サブメニューで「メール作成」を選択して[OK]を押し、メール作成方法選択画面で「Eメール作成」を選択して[OK]を押します。

1 Eメール作成
2 グループ宛メール作成
3 Cメール作成

<メール作成方法選択画面>

2 **Eメールアドレスを選択→[OK]**

選択したアドレス帳の名前またはEメールアドレスが宛先に表示されます。
以降の操作はP87をご参照ください。

お知らせ

■機能によっては以下の方法でEメールを作成できます。
- 詳細画面でEメールアドレスを選択し、[記号/絵文字]または[選択]を押す
- 一覧画面で[記号/絵文字]を押す（アドレス帳の場合は、送信先が通常設定されているEメールアドレスに固定されています。）

■速メール（→P39）を使ってEメールを作成できます。

■アドレス帳のグループ順一覧画面から操作した場合は、「グループ宛メール作成」で複数の相手（通常設定されているEメールアドレス）に同じメールを作成できます。グループ順表示を設定（→P71）したアドレス帳一覧画面からEメールを送るグループを表示させ、メール作成方法選択画面（→左記）から「グループ宛メール作成」を選択して[OK]を押してください。送信する相手は50音順に選択されます。ただし、宛先：To（Cc、Bccを含め、合計半角640文字以内）に6件以上のEメールアドレスを入力して送信操作をすると、エラーメッセージが表示され、送信できません。

■通話中にEメールの作成はできません。

電話番号を選択してCメールを作成する

1 **サブメニューで「Cメール作成」を選択→[OK]**

アドレス帳の一覧画面から操作する場合は、サブメニューで「メール作成」を選択して[OK]を押し、メール作成方法選択画面で「Cメール作成」を選択して[OK]を押します。

2 **電話番号を選択→[OK]**

選択したアドレス帳の名前または電話番号が宛先に表示されます。
以降の操作はP117をご参照ください。

ご注意

■選択した電話番号が19桁を超えている場合は、Cメールを作成できません。

お知らせ

■機能によっては以下の方法でCメールを作成できます。
- 詳細画面で電話番号を選択し、[記号/絵文字]を長押し（約1秒以上）または[選択]を押す
- 一覧画面で[記号/絵文字]を長押し（約1秒以上）（アドレス帳の場合は、送信先が通常設定している電話番号に固定されています。）

■速メール（→P39）を使ってCメールを作成できます。

■通話中にCメールの作成はできません。

登録したURLを利用する

URLへ接続する

1 **サブメニューで「URL」を選択→OK**

プロフィールから操作する場合は、サブメニューで「URLへジャンプ」を選択してOKを押します。

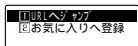
1URLへジャンプ
2お気に入りへ登録

<URL操作画面>

2 **「URLへジャンプ」を選択→OK**

3 **URLを選択→OK**

4 **「YES」を選択→OK**

お知らせ

■機能によっては以下の方法でURLへ接続できます。
- 詳細画面でURLを選択し、Eまたは選択を押す
- 一覧画面でEを押す（アドレス帳の場合は、URL項目に登録しているURLへ接続されます。）

■通話中に「URLへジャンプ」はできません。

URLをお気に入りリストへ登録する

1 **サブメニューで「URL」を選択→OK**

2 **「お気に入りへ登録」を選択→OK**

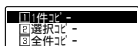
3 **URLを選択→OK**

お気に入りリストへ登録されます。

登録内容をデータフォルダに保存する

1件保存する

1 **サブメニューで「データフォルダへコピー」を選択→OK**

1件コピー
2選択コピー
3全件コピー

<コピー方法選択画面>

2 **「1件コピー」を選択→OK→「YES」を選択→OK**

選択して保存する

1 **コピー方法選択画面（→上記）で「選択コピー」を選択→OK**

2 **保存したい項目を選択→選択**

アイコンが□→■に変わり実行および解除が表示されます。選択を解除する場合は、解除を押します。

クリアを押して「YES」を選択し、OKを押すと操作を中止します。

3 **実行→「YES」を選択→OK**

全件保存する

1 **コピー方法選択画面（→上記）で「全件コピー」を選択→OK**

2 **「YES」を選択→OK**

お知らせ

■シークレット登録しているアドレス帳などをデータフォルダに保存する場合は、シークレットを「ON」に設定してください。（→P262）

■複数のデータを1回の操作で保存した場合も、1つのデータ名で保存されます。

■通話中は保存できません。

■アドレス帳などに著作権情報のある画像が設定されている場合は、メッセージが表示されます。「画像なしで実行」を選択してOKを押すと該当する画像だけを外して保存されます。「中止」を選択してOKを押すと保存は中止されます。

■簡易留守メモ／通話音声メモを選択した場合は「データフォルダへコピー」を選択しOKを押すと1件コピーの処理を開始します。

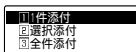
■GIF形式のアニメデータが設定されているアドレス帳やスケジュールは、アニメデータを外して保存されます。

登録内容を添付したEメールを作成する

1 **サブメニューで「Eメールへ添付」を選択→OK**

1件のみ添付する場合は、あらかじめ添付する項目を選択しておくか、詳細画面を表示しておきます。

1 1件添付
2 選択添付
3 全件添付

2 **「1件添付」を選択→OK→「YES」を選択→OK**

処理が終了するとEメールの送信メール作成画面が表示されます。以降の操作はP87をご参照ください。

お知らせ

■シークレット登録されているアドレス帳などをEメールへ添付する場合は、シークレットを「ON」に設定してください。(→P262)

■プロフィールを添付する場合は、手順1をおこなうと確認画面が表示されます。「YES」を選択してOKを押してください。

■「選択添付」、「全件添付」を選択した場合の操作については「登録内容をデータフォルダに保存する」(→P303)をご参照ください。

■1回の操作で添付できるのは100KBまでです。

■通話中は添付できません。

■アドレス帳などに著作権情報のある画像が設定されている場合は、メッセージが表示されます。「画像なしで実行」を選択してOKを押すと該当する画像だけを外して添付されます。「中止」を選択してOKを押すと操作は中止されます。

■複数のデータを1回の操作で添付した場合も1つのデータ名で添付されます。

■GIF形式のアニメデータが設定されているアドレス帳やスケジュールは、アニメデータを外してEメールに添付されます。

項目をコピーする

1 **詳細画面のサブメニューで「項目コピー」を選択→OK**

〈例〉アドレス帳

2 **項目を選択→選択**

貼付けデータ一覧に保存されます。
貼付けデータ一覧についてはP228をご参照ください。

お知らせ

■アドレス帳の項目コピー対象項目は下記のとおりです。
名前、電話番号、Eメールアドレス、生年月日、郵便番号、住所、趣味、URL、メモ

■スケジュールの項目コピー対象項目は以下のとおりです。
開始日時、終了日時、用件、場所、アラーム日時、URL、詳細

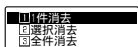
■タスクリストの項目コピー対象項目は以下のとおりです。
完了日時、内容、期限日時、アラーム日時

登録内容を消去する

登録内容の一覧画面または詳細画面から、消去できます。

1件ずつ消去する

1 **サブメニューで「消去」を選択→OK**

あらかじめ、消去したい項目を選択しておきます。

<消去方法選択画面>

2 **「1件消去」を選択→OK**

3 **「YES」を選択→OK**

お知らせ

■消去する内容により、手順2までで操作が終了する場合があります。

■詳細画面から手順1をおこなうとメッセージが表示されます。「YES」を選択してOKを押すと消去されます。

選択して消去する

1 **消去方法選択画面（→上記）で「選択消去」を選択→OK**

2 **消去したい項目を選択→選択**

アイコンが□→■に変わり実行および解除が表示されます。選択を解除する場合は、解除を押します。
クリアを押して「YES」を選択し、OKを押すと操作を中止します。

3 **実行→「YES」を選択→OK**

全件消去する

1 **消去方法選択画面（→上記）で「全件消去」を選択→OK**

2 **ロックNo.を入力**

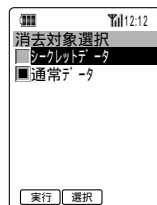
3 **「YES」を選択→OK**

お知らせ

■機能によっては全件消去する場合に、ロックNo.を入力しない場合があります。

■EメールやCメールの受信メールを消去する場合、「フォルダ内全件消去」または「検索メール全件消去」という操作があります。フォルダ一覧画面で選択したフォルダ内のメールを全件消去したり、検索したメールのみ全件消去できます。

■選択消去／全件消去をおこなう場合、消去する内容によっては消去対象選択画面が表示されます。対象を選択して選択を押し、実行を押すと該当するデータが消去されます。

〈例〉シークレットデータが含まれている場合

<消去対象選択画面>

■機能によっては、「選択消去」がおこなえない場合があります。

■パーソナルボックスのフォルダ一覧画面で「フォルダ内全件消去」をおこなった場合は、送信済み・既読以外のメールが含まれていても消去対象選択画面は表示されずにフォルダ内のメールを全件消去します。

シークレットを一時設定する

1 **一覧画面のサブメニューで「シークレット一時設定」を選択→OK**

2 **ロックNo.を入力**

お知らせ

■アドレス帳などの機能の操作を終了すると、シークレット一時設定は解除されます。

データを保護する

1 **サブメニューで「選択保護/解除」を選択→OK**

すでに保護中のデータは🔑が表示されます。（すでに選択されている状態になります。）

2 **保護するデータを選択→選択**

選択を解除するには選択されているデータを選び解除を押します。
全解除を押すと、すべての選択を解除できます。

3 **実行→OK**

保護が完了すると🔑が表示されます。

お知らせ

■Eメール、Cメールの保護可能件数は次のとおりです。
・Eメール：送受信ボックス最大容量の50％またはカレンダー登録メールも含めて、送信メール125件、受信メール250件
・Cメール：カレンダー登録メールも含めて、送信ボックス25件、受信ボックス50件、おしゃべり履歴5件

■データフォルダの保護件数に制限はありません。

■Eメール・Cメール表示画面で保護する場合、または保護を解除する場合は、サブメニューで「保護」または「保護解除」を選択し、OKを押します。

データをカレンダーへ登録する

1 **サブメニューで「カレンダー登録」を選択→OK**

あらかじめ、登録したいデータを選択しておきます。

日付移動を押すと、指定した日付に移動できます。（→P239）

2 **日付を選択→選択**

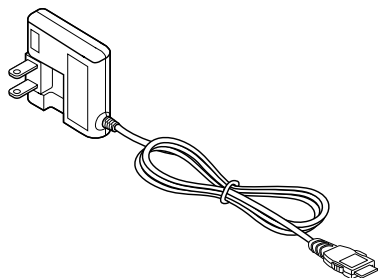
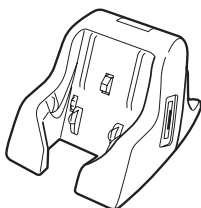
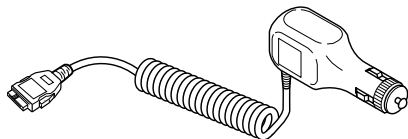
選択した日付が不正の場合は、メッセージが表示されます。

お知らせ

■データフォルダのデータを登録する場合は、データを再生し、設定先選択画面から「カレンダー」を選択します。カレンダーに登録可能な件数は300件です。
データフォルダで登録できないデータは下記のとおりです。
・MP4（再生制限付きデータ）
・Qcelpのみ含有するMP4
・PIM情報データ
・フォトミキサーテンプレートデータ
・スタンプデータ
・フレームデータ
・時計データ
・辞書データ
・祝日データ
・不明なファイル（未サポートデータ）
・再生できないデータ
・ランチャーアイコンデータ
・キャラ文字データ
・ボイスレコーダ
・応答メッセージデータ
・テキストデータ

■カレンダー登録の可能な件数を超える場合、メッセージが表示され登録することができません。不要なカレンダー登録を解除してください。
登録可能な件数は下記のとおりです。
・Eメール：送信ボックス最大容量の50％または保護メールも含めて125件、受信ボックス最大容量の50％または保護メールも含めて250件
・Cメール：保護メールも含めて、送信ボックス25件、受信ボックス50件
・メモ帳　：10件

■登録を解除するには、登録されているデータを選択してSUBを押します。次に「カレンダー登録解除」を選択してOKを押すと、解除を確認するメッセージが表示されます。「YES」を選択してOKを押すと登録が解除されます。

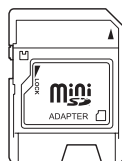
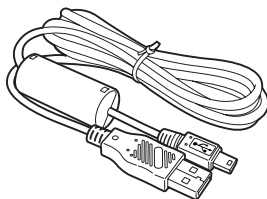
周辺機器のご紹介

●三洋ACアダプタ02（02SAPQA）

●電池パック
シャインゴールド（5505UNA）
シャドウパープル（5505UVA）
シーンシルバー　（5505USA）

●三洋平型ステレオイヤホン01（01SAQPA）

●三洋USBケーブル01（01SAHUA）

●卓上ホルダ（5505PUA）

●三洋DCアダプタ01（別売）（01SAPEA）

●miniSD メモリカード（試供品）

●miniSD アダプタ（試供品）

※ソフトケース付

●平型スイッチ付イヤホンマイク(別売)
●平型ステレオイヤホンマイク(別売)
●カーホルダ（別売）
●USBケーブル C（別売）

注：USBケーブルBはご使用になれません。

三洋ACアダプタ02での充電方法

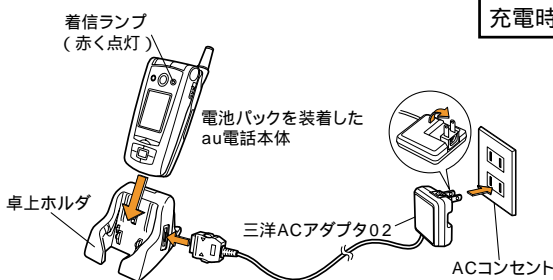
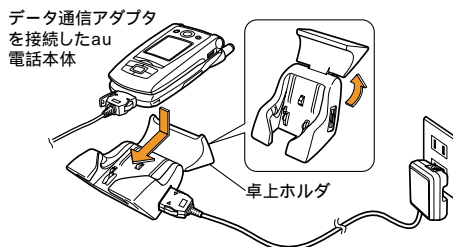
1 **三洋ACアダプタ02のコネクタを卓上ホルダに接続します。(図①)**

2 **三洋ACアダプタ02の電源プラグをACコンセントに差し込みます。(図②)**
海外でご使用になる場合は、ご使用先でのコンセント形状に応じた交換プラグ(市販品)を三洋ACアダプタ02の電源プラグに取り付けてください。

3 **電池パックを装着したA5505SA本体を、向きに注意して卓上ホルダに取り付けます。(図③)**
確実に装着し、本体の着信ランプが赤く点灯したことを確認してください。

	着信ランプ	メインディスプレイ・サブディスプレイ表示
充電中	赤く点灯	充 点灯
充電完了	消灯	電源ON時→▮▮▮点灯 電源OFF時→消灯

4 **充電が完了したらA5505SA本体を卓上ホルダから取り外し、電源プラグをACコンセントから抜きます。**

充電時間： 約120分

● データ通信しながら充電する場合

- 海外でご使用になる場合は、ACコンセントの「電圧」と「コンセントの形状」を必ずお確かめください。
- 本体の電源を入れた状態でも充電はできますが、充電時間がやや長くなります。
- 電池パックを長時間使わなかったり、電池交換警告音が鳴った後で充電せずに放置した場合、充電しないことがあります。電池パックの寿命や故障でない場合は、数分後に着信ランプが点灯し、**充**が点灯して充電を開始します。
- 本体を卓上ホルダに取り付ける際、前後左右にむやみに本体をこじらせたりしないようにしてください。本体が傷ついたり、接触不良の原因となります。
- コネクタを抜くときは、コネクタの両側にあるリリースボタンを押しながら抜いてください。
- 三洋ACアダプタ02のコネクタをA5505SAの外部接続端子に接続して充電することもできます。

三洋DCアダプタ01（別売）での充電方法

1 A5505SA本体の下部にある外部接続端子（図①）に三洋DCアダプタ01のコネクタを差し込みます。（図②）

2 シガーライタソケットへ三洋DCアダプタ01プラグを差し込みます。（図③）着信ランプが赤く点灯し、ディスプレイの 充 が点灯して、充電が開始されます。

	着信ランプ	メインディスプレイ・サブディスプレイ表示
充電中	赤く点灯	充 点灯
充電完了	消灯	電源ON時→▮▮▮点灯 電源OFF時→消灯

3 充電が完了したらコネクタをA5505SA本体から外し、三洋DCアダプタ01プラグをシガーライタソケットから抜きます。（使用後は必ず端子キャップを閉じてください。）

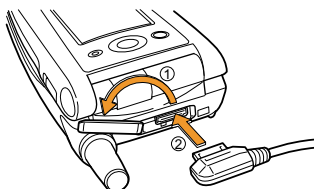
- 三洋DCアダプタ01は12Vまたは24Vバッテリー使用（マイナスアース）の自動車専用です。
- 本体の電源を入れた状態でも充電はできますが、充電時間がやや長くなります。
- 三洋DCアダプタ01は、必ずA5505SA本体に電池パックを取り付けた状態でご使用ください。三洋DCアダプタ01を接続していると本体が温かくなりますが異常ではありません。
- バッテリーあがりの原因となりますので、エンジンをかけない状態でのご使用はお避けください。
- コネクタを抜くときは、コネクタの両側にあるリリースボタンを押しながら抜いてください。
- 三洋DCアダプタ01が正常に作動しない場合、プラグ内のヒューズが切れている可能性があります。指定のヒューズ（定格250V 1A）と交換してください。

三洋平型ステレオイヤホン01の接続方法

1 **A5505SAの平型イヤホンマイク端子についているカバーを回転させます。**

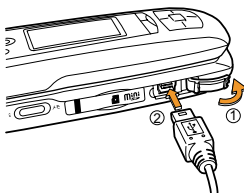
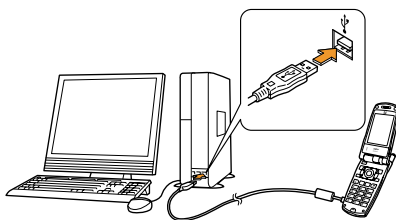
カバーを回転させずに無理に接続すると破損の原因になります。

2 **三洋平型ステレオイヤホン01を接続します。**

A5505SAの平型イヤホンマイク端子にしっかり差し込みます。
下図の向きに接続してください。
FMラジオの操作方法についてはP217をご参照ください。

三洋USBケーブル01の接続方法

1 **A5505SAのUSB端子についているカバーを開けます。**

2 **三洋USBケーブル01を接続します。**

A5505SAのUSB端子にしっかり差し込みます。

3 **USBの端子をパソコンまたはプリンタに接続します。**

- パソコンで利用する場合は、A5505SAを接続するだけで利用できます。パソコン側で特別な設定やインストールは必要ありません。(→P198)
- プリンタで利用する場合は、「A5505SAで撮影したフォトを印刷する［M554］」(→P196)をご参照ください。
- パソコンから三洋USBケーブル01を取り外す場合は、パソコンの操作を終了してから取り外してください。(→P199)

平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）の使い方

電話をかけるとき

あらかじめかけたい電話番号をメモリNo.499に登録しておけば、平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）のスイッチを押すだけで電話をかけることができます。

1 **平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイクをA5505SA本体に接続する**

2 **平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す**
音がしたらすぐにスイッチをはなしてください。

3 **通話を終了するときは、平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す**
スイッチをはなすと通話が終了します。

お知らせ

■メインディスプレイに電話番号が表示されているときは、その電話番号に電話がかかります。

電話を受けるとき

平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク接続時に平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイクのスイッチで電話を受けることができます。

1 **着信中に平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイクのスイッチを音がするまで押す**
音がしたらすぐにスイッチをはなしてください。

お知らせ

■スピーカ音量を「OFF」に設定（→P251）しても、平型（スイッチ付／ステレオ）イヤホンマイク（別売）からは着信音が聞こえます。

■ご利用になるときは、イヤホン設定（→P279）を「マイクつき」に設定してください。

故障とお考えになる前に

こんなときは	ここをご確認ください	参照ページ
電源が入らない	● 電池パックが正しく装着されていますか？ ● (電源)を長押し（約1秒以上）していますか？ ● 電池切れになっていませんか？	34 34 35
電話がかけられない	● サービスエリア外や電波の弱い場所にいませんか？ ● オートロックがかかっていませんか？ ● アンテナを十分伸ばしていますか？ ● 電源が入っていますか？ ● 電話番号を間違っていませんか？ ● 電話番号を入力後(発信)を押していますか？ ● 市外局番を忘れていませんか？ ● エリア設定を間違っていませんか？ ● 電波OFFモードを「ON」に設定していませんか？	22 22 34 34 37 37 37 59 280
電話をかけたとき、「プーッ、プーッ」という音がしてつながらない	● 相手の方がお話し中です。	―
電話がかかってこない	● サービスエリア外や電波の弱い場所にいませんか？ ● 電源が入っていますか？ ● 着信拒否を設定していませんか？ ● エリア設定を間違っていませんか？ ● 電波OFFモードを「ON」に設定していませんか？ ● 着信転送（フル転送）を設定していませんか？	22 34 53 59 280 290
充電ができない	● 充電用機器のコネクタが汚れていませんか？ ● 電池パックを正しく取り付けていますか？ ● 三洋ACアダプタ02を正しく接続していますか？	7 34 308
キー操作ができない	● オートロックがかかっていませんか？ ● キー操作を「閉じた時無効」に設定していませんか？	22 274
電源が勝手に切れる	● 電池切れになっていませんか？ ● オートパワーOFFの設定をしていませんか？	35 237
「充電してください」の表示がでる	● 電池が少なくなっています。 （充電してください。）	308
着信音が鳴らない	● サイレントバイブモード、ドライブモード、おやすみモード、スピーカ音量を「OFF」に設定してあるオリジナルマナーモードのいずれかに設定していませんか？ ● スピーカ音量を「OFF」に設定していませんか？	56 251
電池パックを利用できる時間が短い	● 電池パックの寿命ではありませんか？ ● 「圏外」表示が出る場所で待受することが多くありませんか？ （ご利用時間は短くなります。）	35 22
画面の表示が消える	● 節電状態です。キー操作をすると表示が復帰します。	―
電源を入れて、耳に当てても音がしない	● 故障ではありません。電話をかけるには、電話番号を入力してから(発信)を押してください。	37
相手の声が聞こえない	● 受話音量を「LEVEL1」に設定していませんか？	41
ディスプレイの照明がつかない	● 節電画面の時間を短く設定していませんか？ ● 照明を「OFF」に設定していませんか？	258 260

アフターサービスについて

1. 修理を依頼されるときは

修理についてはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有料修理いたします。

（ご注意）
- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、必ずお控えください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および損失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

2. 補修用性能部品について

当社はこのA5505SA本体およびその周辺機器の補修用性能部品を製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3. 保証書について

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」 などの記入をご確認の上、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

4. アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記auお客様センターへお問い合わせください。

auお客様センター（故障案内）

一般電話からは　　0077-7-113（通話料金無料）
au電話からは　　局番なしの113番（通話料金無料）

5. auあんしんサービスについて

盗難、紛失などで、ご利用のau電話が使用できなくなったとき、通常の機種変更価格よりお求めやすい価格で新しいau電話をご提供させていただくサービスです。

補償対象	盗難・紛失など
補償期間	お買い上げ後1年間（補償は1回限りとなります。）
補償内容	同一機種同一色のau電話（携帯電話本体および電池パック） ※在庫状況によっては、同一機種をご提供できない場合もあります。

※ 盗難・紛失されたau電話が後日発見された場合でも、お客様ご負担金の返却はございません。
※ 以前、利用されていたau電話を持ち込みで新規加入、機種変更をした場合は、「auあんしんサービス」が受けられません。
※ 補償によりご提供したau電話は「auあんしんサービス」は受けられません。
※ お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。
※ 充電機器類は補償対象に含まれません。
※ 契約者ご本人以外のお客様が事故にあった場合でも、お客様ご負担金は契約者ご本人の負担になります。
※「auあんしんサービス」にて変更されたau電話のご利用期間は0からとなります。（auご加入年数は継続されます。）
※ auショップ、PiPitでのサービスとなります。
※ 販売台数が限定されるau電話は対象外となります。

auあんしんサービスお問い合わせ先

一般電話からは　　0077-7-111（通話料金無料）
au電話からは　　局番なしの157番（通話料金無料）

JIS区点コード一覧

JIS区点番号の文字の並びは次のようになっています。

●01区〜13区…記号・英字・数字などが収められています。
●16区〜47区…（JIS第1水準）比較的よく使われている漢字が五十音順に並んでいます。
●48区〜84区…（JIS第2水準）普段はあまり使わない漢字が部首別に並んでいます。

お知らせ

■「JIS区点コードを入力して文字を入力する」（→P231）の「区点コード」はこの一覧のコードを入力してください。

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	010			、	。	，	．	・	：	；	？
	011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
	012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
	013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
	014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
	015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
	016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
	017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
	018	＄	¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
	019	★	○	●	◎	◇					
	020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
	021	→	←	↑	↓	〓					
	022							∈	∋	⊆	⊇
	023	⊂	⊃	∪	∩						
	024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
	026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡		≪	≫	√
	027	∽	∝	∵	∫	∬					
	028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
	029					◯					
	031							0	1	2	3
	032	4	5	6	7	8	9				
	033				A	B	C	D	E	F	G
	034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
	035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
	036						a	b	c	d	e
	037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
	038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
	039	z									
	040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
	041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
	042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
	043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で
	044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
	045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
	046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
	047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
	048	ゐ	ゑ	を	ん						
	050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
	051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
	052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
	053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
	054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
	055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
	056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
	057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
	058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
	060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
	061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
	062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
	063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
	064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
	065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
	070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
	071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
	072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
	073	Ь	Э	Ю	Я						
	074										а
	075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
	076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
	077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
	078	ю	я								
	080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤
	081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
	083	┥	┸	╂							
	130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
	131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
	132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
	133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
	134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
	135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
	136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
	137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
	138		≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
	139	∵	∩	∪							
あ	160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
	161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
	162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
	163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
	164	鞍	杏								
い	164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
	165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
	166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
	167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
	168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
	169	引	飲	淫	胤	蔭					
	170		院	陰	隠	韻	吋				
う	170							右	宇	烏	羽
	171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
	172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
	173	云	運	雲							
え	173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映
	174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
	175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
	176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
	177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
	178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
お	178								於	汚	甥
	179	凹	央	奥	往	応					
	180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
	181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
	182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
か	182									下	化
	183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
	184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
	185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
	186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
	187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
	188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
	189	恢	懐	戒	拐	改					
	190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
	191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
	192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
	193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
	194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
	195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
	196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
	197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
	198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
	199	噛	鴨	栢	茅	萱					
	200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
	201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
	202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
	203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
	204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
	205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
か	206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫
	207	贋	雁	頑	顔	願					
き	207						企	伎	危	喜	器
	208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
	209	旗	既	期	棋	棄					
	210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
	211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
	212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
	213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
	214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
	215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
	216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
	217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
	218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
	219	禦	魚	亨	享	京					
	220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
	221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
	222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
	223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
	224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
	225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
	226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
く	226										九
	227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
	228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
	229	串	櫛	釧	屑	屈					
	230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
	231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
	232	郡									
け	232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
	233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
	234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
	235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
	236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
	237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件
	238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
	239	建	憲	懸	拳	捲					
	240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
	241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
	242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
	243	絃	舷	言	諺	限					
こ	243						乎	個	古	呼	固
	244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
	245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
	246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
	247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
	248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
	249	効	勾	厚	口	向					
	250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
	251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
	252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
	253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
	254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
	255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
	256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
	257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
	258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
	259	忽	惚	骨	狛	込					
	260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
	261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
さ	261										些
	262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
	263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
	264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
	265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
	266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
	267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
	268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
	269	鮭	笹	匙	冊	刷					

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
さ	270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐
	271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
	272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
	273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
し	273								仕	仔	伺
	274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
	275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
	276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
	277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
	278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
	279	字	寺	慈	持	時					
	280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
	281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
	282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
	283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
	284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
	285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
	286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
	287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
	288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
	289	綬	需	囚	収	周					
	290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
	291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
	292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
	293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
	294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
	295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
	296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
	297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
	298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
	299	恕	鋤	除	傷	償					
	300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
	301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
	302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
	303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
	304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
	305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔
	306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
	307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
	308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
	309	醸	錠	嘱	埴	飾					
	310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
	311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
	312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
	313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
	314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
	315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
す	315									笥	諏
	316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
	317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
	318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
	319	椙	菅	頗	雀	裾					
	320		澄	摺	寸						
せ	320					世	瀬	畝	是	凄	制
	321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
	322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
	323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
	324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
	325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
	326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
	327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
	328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
	329	煽	旋	穿	箭	線					
	330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
	331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
	332	全	禅	繕	膳	糎					
そ	332						噌	塑	岨	措	曾
	333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
	334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
そ	335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
	336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽
	337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
	338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
	339	霜	騒	像	増	憎					
	340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
	341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
	342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
た	343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
	344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
	345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
	346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
	347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
	348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
	349	諾	茸	凧	蛸	只					
	350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
	351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
	352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
	353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
	354	暖	檀	段	男	談					
ち	354						値	知	地	弛	恥
	355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
	356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
	357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
	358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
	359	丁	兆	凋	喋	寵					
	360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
	361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
	362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
	363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
つ	363								津	墜	椎
	364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
	365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
	366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
て	366							亭	低	停	偵
	367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
	368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
	369	艇	訂	諦	蹄	逓					
	370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
	371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
	372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
	373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
と	373									兎	吐
	374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
	375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
	376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
	377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
	378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
	379	答	筒	糖	統	到					
	380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
	381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
	382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
	383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
	384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
	385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
	386	頓	呑	曇	鈍						
な	386					奈	那	内	乍	凪	薙
	387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
	388	軟	難	汝							
に	388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
	389	虹	廿	日	乳	入					
	390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
ぬ	390									濡	
ね	390										禰
	391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
	392	粘									
の	392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
	393	脳	膿	農	覗	蚤					
は	393						巴	把	播	覇	杷

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
は	394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
	395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
	396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
	397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
	398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
	399	爆	縛	莫	駁	麦					
	400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
	401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
	402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
	403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
	404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
	405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
ひ	405										匪
	406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
	407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
	408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
	409	枇	毘	琵	眉	美					
	410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
	411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
	412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
	413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
	414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
	415	敏	瓶								
ふ	415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
	416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
	417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
	418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
	419	伏	副	復	幅	服					
	420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
	421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮
	422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
へ	422							丙	併	兵	塀
	423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
	424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
	425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
	426	鞭									
ほ	426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
	427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
	428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
	429	抱	捧	放	方	朋					
	430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
	431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
	432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
	433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
	434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
	435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
	436	本	翻	凡	盆						
ま	436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
	437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
	438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
	439	繭	麿	万	慢	満					
	440		漫	蔓							
み	440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
	441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
む	441										務
	442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
め	442										冥
	443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
	444	免	棉	綿	緬	面	麺				
も	444							摸	模	茂	妄
	445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
	446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
	447	紋	門	匁							
や	447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
	448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
	449	鑓									
ゆ	449		愉	愈	油	癒					
	450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
	451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ゆ	452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
よ	452										予
	453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
	454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
	455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
	456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
ら	456										羅
	457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
	458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
り	458									利	吏
	459	履	李	梨	理	璃					
	460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
	461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
	462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
	463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
	464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
	465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
る	466	瑠	塁	涙	累	類					
れ	466						令	伶	例	冷	励
	467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
	468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐
	469	漣	煉	簾	練	聯					
	470		蓮	連	錬						
ろ	470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
	471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
	472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
	473	肋	録	論							
わ	473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
	474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
	475	碗	腕								
	480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
	481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
	482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
	483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
	484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
	485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
	486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
	487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
	488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
	489	傀	傚	傅	傴	傲					
	490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
	491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
	492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
	493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
	494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
	495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
	496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
	497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
	498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
	499	劒	剱	劈	劑	辨					
	500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
	501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈
	502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
	503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
	504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
	505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
	506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
	507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
	508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
	509	咥	咬	哄	哈	咨					
	510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
	511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
	512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
	513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
	514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
	515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
	516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
	517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
	519	囹	圀	囿	圄	圉					
	520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
	521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
	522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
	523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
	524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
	525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
	526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
	527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
	528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
	529	奢	奠	奧	奬	奩					
	530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
	531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
	532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
	533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
	534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
	535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
	536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
	537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
	538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸
	539	尹	屁	屆	屎	屓					
	540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
	541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
	542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
	543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
	544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
	545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
	546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
	547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
	548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
	549	廁	廂	廈	廐	廏					
	550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
	551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
	552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
	553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
	554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
	555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
	556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
	557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
	558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
	559	悁	悍	惧	悃	悚					
	560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
	561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
	562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
	563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
	564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
	565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
	566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
	567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
	568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
	569	戉	戍	戌	戔	戛					
	570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
	571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
	572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
	573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
	574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
	575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
	576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
	577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
	578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
	579	撓	撥	撩	撈	撼					
	580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
	581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
	582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
	583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
	584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
	585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
	586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴

区分	区点 1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
	588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
	589	曁	暹	曉	暾	暼					
	590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
	591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
	592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
	593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
	594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
	595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
	596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
	597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
	598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
	599	椢	椦	棡	椌	棍					
	600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
	601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
	602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
	603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
	604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
	605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
	606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
	607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
	608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
	609	檍	檠	檄	檢	檣					
	610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
	611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
	612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
	613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
	614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
	615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
	616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
	617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
	618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
	619	泅	泝	沮	沱	沾					
	620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
	621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
	622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
	623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
	624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
	625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
	626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
	627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
	628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
	629	滲	漱	滯	漲	滌					
	630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
	631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
	632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
	633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
	634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
	635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
	636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
	637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
	638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
	639	燠	燬	燧	燵	燼					
	640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
	641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
	642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
	643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
	644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
	645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
	646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
	647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
	648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
	649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					
	650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
	651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
	652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
	653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
	654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
	655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙

区分	区点	4桁目									
	1~3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
	657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
	658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
	659	癩	癪	癧	癬	癰					
	660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
	661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
	662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
	663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
	664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
	665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
	666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
	667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
	668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
	669	碾	碼	磅	磊	磬					
	670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
	671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
	672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
	673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
	674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
	675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
	676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
	677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
	678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
	679	笞	笵	笨	笶	筐					
	680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
	681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
	682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
	683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
	684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
	685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
	686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤
	687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
	688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
	689	糲	糴	糶	糺	紆					
	690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
	691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
	692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
	693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
	694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
	695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
	696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
	697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
	698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
	699	纎	纛	纜	缸	缺					
	700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
	701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
	702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
	703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
	704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
	705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
	706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
	707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
	708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
	709	脛	脩	脣	脯	腋					
	710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
	711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
	712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
	713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
	714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
	715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
	716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
	717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
	718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
	719	苞	茆	苜	茉	苙					
	720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
	721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
	722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
	723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁
	724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
	725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
	726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
	727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
	728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
	729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
	730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
	731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
	732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
	733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
	734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
	735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
	736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
	737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
	738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
	739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
	740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
	741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
	742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
	743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
	744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
	745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
	746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
	747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
	748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
	749	褸	襌	褝	襠	襞					
	750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
	751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
	752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
	753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
	754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
	755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
	756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
	757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
	758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
	759	證	譖	譛	譚	譫					
	760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒
	761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
	762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
	763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
	764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
	765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
	766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
	767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
	768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
	769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
	770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
	771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
	772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
	773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
	774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
	775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
	776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
	777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
	778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
	779	逧	逶	逵	逹	迸					
	780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
	781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
	782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
	783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
	784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
	785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
	786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
	787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
	788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
	789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
	790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
	791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
	792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
	793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
	794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
	795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
	796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
	797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖
	798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
	799	陏	陋	陷	陜	陞					
	800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
	801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
	802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
	803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
	804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
	805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
	806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
	807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
	808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
	809	顏	顋	顫	顯	顰					
	810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
	811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
	812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
	813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
	814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
	815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
	816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
	817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
	818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
	819	髫	髮	髴	髱	髷					
	820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
	821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
	822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
	823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
	824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
	825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
	826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
	827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
	828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
	829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
	830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
	831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
	832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
	833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
	834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪
	835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
	836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
	837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
	838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
	839	齲	齶	龕	龜	龠					
	840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

主な仕様

項　目	
質　量	約130g（電池パック装着時）
連続通話時間	日本国内：約210分 オーストラリア／ニュージーランド／タイ：約160分 アメリカ（ハワイ）／中国本土／中国（香港）／韓国（ソウル）／台湾／インドネシア：約160分 カナダ：約160分 アメリカ（グアム／サイパン）：約160分 アメリカ本土：約160分
連続待受時間	日本国内：約220時間 オーストラリア／ニュージーランド／タイ：約210時間 アメリカ（ハワイ）／中国本土／中国（香港）／韓国（ソウル）／台湾／インドネシア：約140時間 カナダ：約120時間 アメリカ（グアム／サイパン）：約80時間 アメリカ本土：約70時間
FMラジオの受信時間	約44時間
サイズ (幅×高さ×奥行き)	約51mm × 約99mm × 約26mm (アンテナ、突起物を含まない寸法)

※高さ、奥行きは閉じているときの寸法です。

- 連続通話時間および連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境、使用場所の電波状態・機能の設定および利用状況などによって、半分以下になることもあります。

■ 携帯電話機の比吸収率（SAR）について

この機種A5505SAの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。
この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。
すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの証明（技術基準適合証明）を受ける必要があります。この携帯電話機A5505SAも財団法人テレコムエンジニアリングセンターから技術基準適合証明を受けており、SARは0.601W/kgです。この値は、技術基準適合証明のために財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html
au のホームページ http://www.au.kddi.com
三洋電機株式会社テレコムカンパニーのホームページ http://www.sanyo-keitai.com
※技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の 2）で規定されています。

スペック一覧表

■ Eメール

新規作成	宛先	5 件（To、Cc、Bcc を含め合計半角 640 文字）
	件名	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
	本文	全角で最大 5000 文字、半角で最大 10000 文字（ただし、転送の引用文はサーバが後付けをして送信するので本文の文字数には含まれません。）
	添付データ	5 件まで添付可能。サイズ合計で最大約 137KB（送信メール作成画面でご確認ください）※1
受信	差出人	差出人名称を含み半角で最大 88 文字以内
	件名	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
	本文	全角で最大 5000 文字、半角で最大 10000 文字
	添付データ	5 件まで受信可。サイズ最大約 137KB（1 データ）※2
受信ボックス	保存容量	約 320KB または最大 500 件です。（容量を超えると、受信日時の古い既読メールに上書きして受信します。）※3
	保存期間	無期限
	保護数	受信ボックスの最大容量の50%またはカレンダー登録メールも含めて最大 250 件
送信ボックス	保存容量	約 192KB または最大 250 件（容量を超えると、古いメールから順に上書きされます。）
	保存期間	無期限
	保護数	送信ボックスの最大容量の50%またはカレンダー登録メールも含めて最大 125 件
サーバ	保存容量	3MB
	保存期間	30 日

※ 1：添付データは、E メールの作成画面で添付をおこなった際に、符号化されて実際より大きなデータとなります。（例：100KB のデータは E メールに添付すると約 137KB になります。）
※ 2：受信状況によっては添付データが受信できない場合があります。
※ 3：添付データを含みません。

■ EZweb

お気に入りリスト	タイトル	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
	最大登録件数	100 件
	URL の最大入力数	半角で最大 1024 文字（http:// や https:// を含む）
URL ダイレクト入力	最大入力数	半角で最大 1000 文字（http:// や https:// を含む）
一発ジャンプ	URL の最大入力数	半角で最大 1024 文字（http:// や https:// を含む）
データフォルダへ保存	データ名	全角で最大 20 文字、半角で最大 40 文字
画面メモリスト	タイトル	全角で最大 25 文字、半角で最大 50 文字
	最大登録件数	10 件または最大 50KB

■ Cメール

新規作成	本文	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
受信	本文	全角で最大 50 文字、半角で最大 100 文字
受信ボックス	保存件数	100 件
	保存期間	無期限
	保護数	カレンダー登録メールも含めて 50 件
送信ボックス	保存件数	50 件
	保存期間	無期限
	保護数	カレンダー登録メールも含めて 25 件
おしゃべり履歴	保存件数	おしゃべりモードで送受信したメールを 10 件
	保存期間	無期限
	保護数	5 件
C メール センター	保存件数	無制限
	保存期間	C メールセンターに蓄積されてから 72 時間まで

■ カメラ

画素数	有効画素数	100 万画素
フォト	フォトサイズ（横×縦）	ケータイサイズ（120 × 160 ドット） 壁紙サイズ（240 × 320 ドット） VGA サイズ（640 × 480 ドット）※1 メガピクセルサイズ（1144 × 880 ドット）※1
	ズーム	ケータイサイズ：最大 7 倍(20 段階)、壁紙サイズ：最大 3.5 倍(20 段階)、VGA サイズ：最大 1.75 倍(20 段階)、メガピクセルサイズ：－
	撮影可能枚数	ケータイサイズ：約 1023 枚、壁紙サイズ：約 340 枚、 VGA サイズ：(ファインモード：約 140 枚※2、ノーマルモード：約 175 枚※2、メールモード：約 280 枚※2) メガピクセルサイズ：(ファインモード：約 35 枚※2、ノーマルモード：約 70 枚※2、メールモード：約 140 枚※2)
ムービー	録画モード（横×縦）	S メール用（96 × 80 ドット）、M メール用（128 × 96 ドット）、 S ビデオ用（96 × 80 ドット）、M ビデオ用（128 × 96 ドット）、 L ビデオ用（176 × 144 ドット）
	録画時間	メール用　5 秒、10 秒、15 秒 ビデオ用　S サイズ：30 分、M サイズ：20 分、L サイズ：3 分
	ズーム	S サイズ：最大 9 倍(20 段階)、M サイズ：最大 3.4 倍(20 段階)、L サイズ：最大 2.5 倍(20 段階)
	録画可能件数	S メール用：約 512 件※3、M メール用：約 426 件※3、S ビデオ用：約 59 件※2※4、M ビデオ用：約 47 件※2※4、L ビデオ用：約 25 件※2※4

※ 1：メインディスプレイには、240 × 320 ドットのサイズで表示されます。
※ 2：付属の miniSD カード（16MB）に保存した場合の枚数／件数の目安です。
※ 3：録画時間 5 秒の場合で算出しています。
※ 4：録画時間 1 分の場合で算出しています。

■ miniSDメモリカード

動作電圧	2.7V ～ 3.6V
外形寸法	約 20mm × 21.5mm × 1.4mm（W × L × T）
使用条件	－ 25℃～ 85℃（結露のないこと）

● 仕様は予告なしに変更することがあります。

索引

英数

A5505SAでできること ……… 17
ASYNC/FAX通信 ……… 301
au国際電話サービス ……… 38
auのネットワークサービス ……… 281
auのメルマガサービス設定 ……… 86
Cメール ……… 113
Cメール設定 ……… 114
Cメールメニュー ……… 113
miniSD受信ボックス ……… 121
miniSD送信ボックス ……… 121
アイコン ……… 114
おしゃべりアイコン ……… 115
おしゃべり中バイブ ……… 115
おしゃべりモード ……… 115,124
おしゃべり履歴 ……… 125,126
各種操作 ……… 122
受信 ……… 119
受信フィルター ……… 116
受信ボックス ……… 120
署名 ……… 115
新規作成 ……… 117
送信ボックス ……… 118
蓄積機能 ……… 115
DPOFプリント予約 ……… 194
インデックスプリント ……… 195
スタンダードプリント ……… 194
全枚数指定 ……… 195
登録解除 ……… 195
部数指定 ……… 195
プリント設定解除 ……… 195
プリント設定確認 ……… 195
EZweb(インターネット) ……… 160
EZ設定 ……… 170
EZ設定確認 ……… 171
EZパスワード ……… 164
EZメニュー ……… 165
SANYOケータイプラネット ……… 169
URLダイレクト入力 ……… 168
一発ジャンプ ……… 172
エリア設定送出 ……… 172
お気に入りリスト ……… 165
画面メモ ……… 168,170
画面メモリスト ……… 168
カンタンアクセス ……… 164
前回画面表示 ……… 168
タイムアウト ……… 171
ダウンロード ……… 162
データフォルダへ保存 ……… 170
トップメニュー ……… 160
バージョン情報 ……… 172
表示／音量設定 ……… 170
ブラウザメニュー ……… 169
ブラウザ履歴 ……… 161
ブラウザ履歴クリア ……… 169
ブラウジング ……… 161
料金・申込・インフォ ……… 162
履歴クリア ……… 171
EZwebご利用の前に ……… 35
EZweb制限 ……… 262
EZアプリ(BREW™) ……… 211
EZアプリカタログ ……… 211
EZアプリ設定 ……… 214
アプリ並べ替え ……… 215
一発起動設定 ……… 214
削除 ……… 215
システム情報 ……… 215
詳細情報 ……… 215
ダウンロード ……… 212
バージョンアップ確認 ……… 215
待受EZアプリ設定 ……… 214
メニュー表示切替 ……… 214
EZアプリ制限 ……… 262
アプリ通信制限 ……… 263
GPS通信制限 ……… 263
EZアプリリセット ……… 263
EZ接続画面 ……… 258
EZ「着うた™」 ……… 160,174
EZナビウォーク ……… 204
EZナビウォーク設定 ……… 209
EZナビウォークメニュー ……… 204
Myスポット ……… 206
おでかけメニュー ……… 206
各種操作 ……… 205,208
現在地マップ ……… 205
現在地メール ……… 209
自宅へ帰る ……… 206
トータルナビ ……… 206
EZナビウォークでできること ……… 200
EZパスワード ……… 33,164
EZムービー ……… 162
再生 ……… 184,185
テロップ ……… 185
リンク ……… 185
Eメール ……… 75
Eメール設定 ……… 77
Eメールメニュー ……… 76
miniSD受信ボックス ……… 104
miniSD送信ボックス ……… 104
アイコン ……… 76
アドレス変更送信 ……… 81
一括送信 ……… 91
インライン再生 ……… 78
各種操作 ……… 105
キャラ文字メール ……… 94
検索 ……… 110
差出人名称 ……… 80
シースルー表示 ……… 79
自動転送先 ……… 83
受信 ……… 96
受信ボックス ……… 98
署名 ……… 81
新規作成 ……… 87
新着メール問合せ ……… 96
設定確認 ……… 76,86
装飾メニュー表示 ……… 82
送信ボックス ……… 95
その他の設定の確認 ……… 86
転送処理 ……… 107
添付自動受信 ……… 78
添付データ ……… 78,89,102
パーソナルボックス ……… 103
パステルメール ……… 92
フォルダ ……… 99,103,104
プライバシー ……… 79
返信 ……… 107
返信先アドレス ……… 80
返信メール引用 ……… 81
冒頭文 ……… 81
メール自動受信 ……… 77
メール受信方法 ……… 77
メールフィルター ……… 84
落書きメール ……… 91
Eメールアドレス ……… 83,276
表示 ……… 276
変更 ……… 83
Eメールご利用の前に ……… 35
Eメールヘッダ情報表示 ……… 86
Eメールへ添付 ……… 304
FMラジオ ……… 217
三洋オリジナル ……… 219
スピーカー切り替え ……… 218
GPS情報通知 ……… 210
GPSメールURL ……… 210
JIS区点コード一覧 ……… 314
miniSDメモリカードを使う ……… 189
DPOFプリント予約 ……… 194
miniSDアダプタ ……… 190
miniSD初期化 ……… 192
miniSD使用状況 ……… 192
miniSD設定 ……… 192
miniSDデータフォルダ ……… 191
miniSDフォルダ ……… 190
miniSDメニュー ……… 29,190
PCフォルダ ……… 190,192
取り付ける ……… 189
取り外す ……… 189
バックアップ ……… 193
Myボイス ……… 274
消去 ……… 274
再生 ……… 274
録音 ……… 274
NG効果音 ……… 254

OK効果音 254
PacketOne
(Packet通信サービス) 297
PRL設定 63
SANYOケータイプラネット 169
Set Language 279
SSL/TLS 161
URL 303
USBケーブル 17,19,132
133,186,196,198
199,278,279,297
300,301,307,310
with Disney! 269
2次元コードリーダー 216

ア

アクセス制限 262
　EZweb制限 262
　EZアプリ制限 262
　アドレス帳制限 262
　オートロック 262
　シークレット 262
　ダイヤル発信制限 262
　メール制限 262
アドレス帳 65
　アドレス帳一覧画面 38
　各種操作 73
　グループ編集 73
　検索 72
　修正 71
　消去 73
　他の機能からの登録 70
　電話をかける 38
　登録 65
アドレス帳制限 262
アドレスフィルター 84
　指定拒否設定 85
　指定受信設定 85
　全受信 84
アドレス変更送信 81
アフターサービス 313
アフレコ 157
アラーム 234,236,243,246
暗証番号 33
安全上のご注意 1
アンテナ 18,34
一括最大設定 272
イヤホン設定 279
イルミネーション 261
インターネット 160
ウェイクアップ 255
英単語クイズ 61
英単語辞書 61
英和辞書 61
エニーキーアンサー 58
絵文字 224
エリアコード登録 60
エリア設定 59
おうちモード 280
応答保留 49
応答メッセージ設定 55
応答メッセージ(ダウンロードデータ) 183
オートパワーOFF 237
オートパワーON 237
オートロック 262
オープントーン 254
オールリセット 263
お知らせ画面 24
お知らせランプ 261
主な仕様 319
お留守番サービス 281
　遠隔操作 286
　応答内容変更 285
　外国語ガイダンス 287
　開始 282
　着信お知らせ 284
　停止 283
　伝言お知らせ 283
　伝言再生 284
　不在通知 285
　ボイスメール 286

カ

外国語フレーズ集 62
回線交換通信サービス 300
ガイド機能 277
開閉通話 58
カウントダウンタイマ 236
顔文字 224,231
　編集 231
学習情報リセット 263
各部の名称と機能 18
画像編集 151
　回転 154
　拡大／縮小 152
　左右反転 154
　スタンプ 153
　テキスト 153
　特殊効果 154
　フレーム 153
　リサイズ 152
壁紙設定 256,259
カメラ 128,136,144
　GPS情報付加 146,151
　明るさ 142
　アフレコ 157
　各種操作 146,151
　画像編集 151
　キャプチャ 158
　切り出し／カット 158
　撮影シーン 149
　撮影時のディスプレイ表示 138,139
　サブディスプレイ 144
　シャッター音 149
　ズーム 142
　スタンプ 153,155
　接写モード 130,140
　セルフタイマー 148
　テキスト 153
　テロップ 157
　動画変換 159
　特殊効果 147,154
　撮り直し 151
　日付スタンプ 149
　フェードアウト 150
　フェードイン 150
　フォト画質 149
　フォトサイズ 147
　フォト撮影 137,144
　フラッシュ 143
　プレイヤーデザイン 150
　フレーム 147,153,155
　編集一括キャンセル 155
　ボイスOFF(ON) 149
　保存先選択 151
　ホワイトバランス 142
　持ち方 128
　ムービー撮影 137,145
　容量／撮影可能枚数 130,131
　ライト 143
　ライト点灯時間 149
　連写モード 148
　録画時間 150
　録画モード 150
カメラでできること 128
画面メモ 170
カレンダー 238
　各種操作 239
カレンダー登録 240,306
簡易コンパス 273
簡易電卓 269
　円と外貨を換算する 64
　チップの計算をする 64
簡易留守メモ 42,54
　応答メッセージ 55
　再生 42
　消去 43
　設定 54
カンタンアクセス 164
キー照明節電 261
キー操作音 254
キー操作無効 25,274
記号 224
機能の呼び出し方 28
機能リセット 263
基本設定一覧 31
キャプチャ 158
キャラ文字 224
拒否履歴 51
切り出し／カット 158
クローズトーン 254
グローバル機能 59

PRL設定 63
英単語辞書 61
エリアコード登録 60
エリア設定 59
外国語フレーズ集 62
航空機モード 62
国際アクセス番号 59
国際エリア情報 60
ゲキタイ機能 52
効果音 254
航空機モード 62
項目コピー 304
声を録音する 42
国際アクセス番号 59
国際エリア情報 60
国際電話をかける 38
国際プリフィックス 40
故障とお考えになる前に 312
コピー 228

サ

作成 155
アイコン(ランチャー) 156
スタンプ 155
フレーム 155
撮影 137
サブディスプレイ 18,20,24
通知表示 260
通話中画面 260
待受画面 259
メインメニュー 30
サブメニュー 302
三者通話サービス 293
三洋ACアダプタ02 307,308
三洋DCアダプタ01 307,309
三洋USBケーブル01 17,19,132
133,196,198
199,307,310
三洋平型ステレオイヤホン01 307,310
シークレット 262
シークレット一時設定 305
市外局番メモリ 44
時間/料金 45
辞書 61,232
英単語辞書 61
英和辞書 61
カタカナ英語辞書 61
ダウンロード辞書 232
ユーザ辞書編集 232
和英辞書 61
自分の電話番号やEメールアドレスを確認する 276
自動時刻補正 36
シャッター音 149
ジャンプメニュー 28,278
充電 34,308,309
周辺機器 307
祝日設定/解除 239,240,241
祝日(ダウンロードデータ) 183
受信メール履歴 127
受話音量調節 41
消去 305
照明 260
ショートカット 167
初期設定 35
ズーム 142
スクリーンセーバ 258
スケジュール 241
スタンプ 153,155
スヌーズモード 234
スピーカ音量 251
Cメール受信 251
Eメール受信 251
アラーム 251
おしゃべり 251
お知らせ受信 251
音声着信 251
指定外Eメール 251
ブラウザ 251
スピードコール 39
スペック一覧表 320
接写モード 130,140
節電画面 258
前回通話時間料金 45
選択保護/解除 306
送信メール履歴 127
速メール 39

タ

ダイヤル発信制限 262
ダイヤルメモ 43
ダウンロード 162
ダウンロード辞書 183,232
卓上ホルダ 307
タスクリスト 246
着信拒否 50,53
着信時の表示 49
着信転送サービス 288
遠隔操作 291
海外の電話に転送する 290
選択転送 290
転送先登録 289
転送停止 291
フル転送 290
無応答転送 289
話中転送 289
着信音/バイブ 252
Cメール受信 252
Eメール受信 252
おしゃべり 252
お知らせ受信 252
音声着信 252
指定外Eメール 252
着信履歴 51
チャプター 159,179
通信 186,196,198,278
Bluetooth設定 188
PIMデータ受信 187
PIMデータ送信 187
外部カメラモード 187
通信速度 279
通信モード 278
データ転送モード 186
ファイル受信 186
ファイル送信 186
プリントモード 196
マスストレージモード 198
通知表示 260
通話イルミネーション 261
通話音声メモ 42
通話時間表示 46
通話品質アラーム 47
通話明細分計サービス 296
通話料金表示 46
通話料金レート 46
定型文 225,231
編集 231
ディスプレイの見方 20
こんな表示がでたら 22
データ通信サービス 297
データ転送モード 186
データフォルダ 173
EZムービー 177
Eメール添付 176
GPS情報 178
miniSDへ移動 180
miniSDへコピー 180
各種操作 176
画像編集 176
検索 181
再生して登録する 182
再生中の動作(設定) 175
作成 176
全画面表示 181
詳細情報 179
使用状況 178
スライドショー 178
タイトル編集 178
チャプター再生 179
データ種類 174
動画編集 176
フォルダ移動 179
プレイヤーデザイン 176
プレイリスト 177
元フォルダへ戻す 181
リサイズ 176
データフォルダへコピー 303
テロップ 157
電池パック 4,18,34,307
電波OFFモード 280

添付データ 78,89,102
電話番号 37,276
入力 37,40
表示 276
電話を受ける 48
電話をかける 37
電話をかけるまでの準備 34
動画変換 159
動画編集 156
アフレコ 157
キャプチャ 158
切り出し／カット 158
チャプター 159
テロップ 157
動画変換 159
時計設定 257,259
アナログ時計 259
拡大時計 257
カレンダー 257,259
スケジュール 257
世界時計 257,259
デジタル時計 259
デザイン時計 259
時計 257
時計なし 257,259
日本時計 257,259
時計(ダウンロードデータ) 183

ナ

ナイショ通話 41
日記 248
日記メール 250
入力方式 230
区点コード 231
携帯電話方式 230
ポケベル方式 230
入力モード 221
入力予測 221,231
ネットワーク 281

ハ

配色パターン 261
背面キー設定 274
パステルメール 92
発信 37
発信者番号通知 48
発信番号表示サービス 293
発信履歴(リダイヤル) 39
貼付けデータ 228
パワーオフ 255
範囲指定 228
番号通知リクエストサービス 294
番号付加 40
184 40
186 40
国際電話 40
国際電話：日本へ 40
ぷりペイド 40
分計 40
ボイスメール 40
日付スタンプ 149
平型スイッチ付イヤホンマイク 307,311
平型ステレオイヤホンマイク 307,311
フォト 137
撮影 128,137,144
編集 151
フォトミキサー 270
フォトメール便 81,82
不在着信 49
プッシュ信号 41
プライベート管理 29
ブラウジング 161
フラッシュ 18,143
プリントモード 196
フレーム 147,153,155
プレイリスト 177
フレキシブルキー 26
プレミアム EZパスワード 33
プロフィール 276
編集中データ 50
便利 Tool 29
ボイス通知機能 255
ボイスデータ操作 42,274
ボイスレコーダ 272
ポーズ（P） 41
ポケットライト 18,269
保護 306
本書の表記について 26

マ

マスストレージモード 198
待受画面 256,259
サブディスプレイ 259
メインディスプレイ 256
マナーモード 56
未承諾広告フィルター 84
ムービー 137
撮影 128,137,145
編集 156
迷惑電話撃退サービス 295
メインディスプレイ 19,20,22
EZ接続画面 258
スクリーンセーバ 258
節電画面 258
待受画面 256
メール通信中画面 258
メインメニュー 28
メール 75
Cメール 113
Eメール 75
メール作成 87,117,302
メール制限 262
メール通信中画面 258
メールフィルター 84
目覚まし 234
メニュー(選択画面)について 27
メモ帳 275
メモリ登録件数 74
メモリリセット 263
文字サイズ 233
文字入力 221
移動／コピー 228
英単語辞書 222
各キーの文字割り当てと機能 223
各種操作 229
記号・絵文字・顔文字・キャラ文字の入力 224
通常変換 222
定型文の入力 225
入力モード 221
入力予測 221
ポケベル型文字入力表 230
文字フォント 233

ヤ

ユーザ辞書編集 232
呼出バイブ 47

ラ

ライト 143
落書きメール 91
ランチャーメニュー 29
リセット 263
リダイヤル(発信履歴) 39
利用許諾契約 328
EZ・FM 330
EZナビウォーク 328
Team Factory 329
2次元コードリーダー 331
累積通話時間 45
累積通話料金 45
連写モード 148
ロック No. 33
変更する 262
ローミング 20

ワ

和英辞書 61
割込通話サービス 292
ワンコールカット機能 52

FCC notice

The phone may cause TV or radio interference if used in close proximity to receiving equipment. The FCC can require you to stop using the telephone if such interference cannot be eliminated. If you need assistance, contact your local dealer.

And last, but certainly not least, vehicles using liquefied petroleum gas(such as propane or butane) must comply with the National Fire Protection Standard (NFPA-58). For a copy of this standard, contact the National Fire Protection Association,
One Batterymarch Park, Quincy, MA02169-7471, Attn: Publication Sales Division.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1)This device may not cause harmful interference, and (2)this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.
This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:
-Reorient or relocate the receiving antenna.
-Increase the separation between the equipment and receiver.
-Connect the equipment into an outlet on circuit different from that to which the receiver is connected.
-Consult the dealer or an experienced radio / TV technician for help and for additional suggestions.

Warning
The user is cautioned that changes or modifications not expressly approved by the manufacturer could void the user's authority to operate the equipment.

FCC RF EXPOSURE INFORMATION

Warning! Read this information before using your phone.

In August 1996, the Federal Communications Commission(FCC) of the United States, with its action in Report and Order FCC 96-326, adopted an updated safety standard for human exposure to radio frequency electromagnetic energy emitted by FCC regulated transmitters. Those guidelines are consistent with the safety standard previously set by both U.S. and international standards bodies. The design of this phone complies with the FCC guidelines and these international standards.

Use only the supplied or an approved antenna. Unauthorized antennas, modifications, or attachments could impair call quality, damage the phone, or result in violation of FCC regulations.

Do not use the phone with a damaged antenna. If a damaged antenna comes into contact with the skin, a minor burn may result. Please contact your local dealer for a replacement antenna.

Body-worn Operation

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the phone kept 0.59 inches (1.5cm) from the body. To comply with FCC RF exposure requirements, a minimum separation distance of 0.59 inches(1.5cm) must be maintained between the user's body and the back of the phone, including the antenna, whether extended or retracted. All belt-clips, holsters and similar accessories used by this device must not contain any metallic components. Body-worn accessories that do not meet these requirements may not comply with FCC RF exposure limits and should be avoided.

Turn off your phone before flying

You should turn off your phone when boarding any aircraft. To prevent possible interference with aircraft systems, U.S.Federal Aviation Administration(FAA) regulations require you to have permission from a crew member to use your phone while the plane is on the ground. To prevent any risk of interference , FCC regulations prohibit using your phone while the plane is in the air.

EZナビウォークアプリケーション利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する『EZナビウォーク』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW™）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW™）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

Team Factory アプリケーション利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157 >（以下「当社」といいます）が提供する『Team Factory 』（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW™）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションは、お客さま任意の操作により削除された場合、EZアプリカタログからのダウンロードによって再取得が可能ですが、ダウンロードには別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW™）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

EZ･FM アプリケーション利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する「EZ・FM」（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW™）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW™）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

―以　上―

2次元コードリーダー利用許諾契約

ご利用の前に必ず利用契約をお読み下さい。（必須）

■ 利用契約

お客さまがKDDI株式会社<お問い合わせ先：au電話から157>（以下「当社」といいます）が提供する「2次元コードリーダー」（以下「本アプリケーション」といいます）を利用するに当たっては、本利用契約の内容を承諾していただきます。

(1) 本アプリケーションに関する編集著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。
(2) お客さまは、本アプリケーションを、ダウンロードを行ったEZアプリ（BREW™）対応端末機器上のみでお使いいただけます。お客さまは、本アプリケーションを当社に無断で転載・複製・修正・蓄積又は転送してはいけません。
(3) お客さまは本アプリケーションに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行動を一切行ってはならないものとします。
(4) 本アプリケーションのダウンロードには、別途通信料がかかります。
(5) 当社は、お客さまが本利用契約に違反した場合、お客さまに対する本アプリケーションの提供を停止し又は本利用契約を解除することができるものとし、当該停止又は解除の日以降お客さまは本アプリケーションを利用してはいけません。
(6) 当社は、本アプリケーション及び本利用契約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
(7) お客さまは、本利用契約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
(8) お客さまが本アプリケーションに関して損害を被った場合でも、当社は一切賠償の責任を負いません。
(9) お客さまが本アプリケーションを用いて第三者の提供するコンテンツサーバに接続できない場合であっても、当社は一切の責任を負いません。
(10) 第三者の提供するコンテンツサーバへの接続により、本アプリケーション又はEZアプリ（BREW™）対応端末機器に関して損害を被った場合、お客さまは、当該コンテンツサーバの提供者との間で協議、解決することとし、当社は一切の責任を負いません。
(11) 本アプリケーションの内容、利用等に関しては、KDDI（株）及び沖縄セルラー電話（株）は一切の責任を負いません。
(12) 本アプリケーション又は本利用契約に関してお客さまとの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

－以　上－

Openwave,the Openwave logo and the family of terms carrying the "Openwave" prefix are trademarks of Openwave Systems Inc. All other trademarks and registered trademarks are the properties of their respective owners.

・本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
・本機を、法令により許されている場合を除き、日本国外に持ち出してはいけません。（米国輸出規制により、以下の国々に本機を持ち込むことはできません。（2005年2月現在）キューバ、イラン、リビア、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリア）

U.S law and international agreements currently prohibit export of this device's browser and security technology to the following countries-Cuba,Iran,Libya,North Korea,Sudan and Syria.(Other restrictions regarding this device may apply.)

The "RSA Secure"AND"Genuine RSA"logos are trademarks of RSA Data Security,Inc.

本製品のEメール機能は、株式会社ACCESSのソフトウェアを搭載しています。

BREW及びBREWに関連する商標は、Qualcomm社の商標または登録商標です。
BREW and the interlocking circle designs are trademarks of QUALCOMM Incorporated.

日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のAdvanced Wnnを使用しています。

本製品はDisney Enterprises, Inc.の所有するキャラクターや画像を搭載しています。

Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other notions:

4,901,307　5,490,165　5,056,109　5,504,773　5,101,501
5,506,865　5,109,390　5,511,073　5,228,054　5,535,239
5,267,261　5,544,196　5,267,262　5,568,483　5,337,338
5,600,754　5,414,796　5,657,420　5,416,797　5,659,569
5,710,784　5,778,338

miniSD™はSDアソシエーションの商標です。

Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

「スペシャライザー」はデスパー・プロダクツ社とのライセンス契約に基づき製造されています。*Spatializer*®及びシンボル・マークは、デスパー・プロダクツ社の登録商標です。

お問い合わせ先番号
auお客様センター（総合案内）

一般電話からは

フリーコール 0077-7-111
（通話料金無料）

au電話からは

局番なしの157番
（通話料金無料）

Pressing "zero" will connect you to an operator, after calling "157" on your au cellphone.

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：三洋電機株式会社

2005年2月 第4版

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。